

JILPT 調査シリーズ

No.241

2024年3月

治療と仕事の両立に関する実態調査 (患者 WEB 調査)

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



JILPT 調査シリーズ No.241

2024年3月

治療と仕事の両立に関する実態調査 (患者 WEB 調査)

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

治療と仕事の両立支援をめぐるについては、平成 28 年度（2016 年度）に策定された「働き方改革実行計画（以下、実行計画）」に基づき、会社の意識改革と受け入れ体制の整備、トライアングル型支援体制の構築が進められているが、更なる取組の充実・強化を図るため、令和 4 年度（2022 年度）以降は、平成 29 年度（2017 年度）から令和 3 年度（2021 年度）までの取組を評価し、今後の取組方針を検討することが実行計画工程表に示されている。

このため、当機構では、両立支援の現状を把握するとともに、取組推進のための課題を抽出する必要があることから、がん患者・難病患者等（がん・心疾患・脳血管疾患・肝炎・糖尿病・難病）の就労実態を把握するため、患者 WEB 調査を実施した。

本調査に回答いただいた方々にはこの場を借りて改めて感謝申し上げたい。本報告書が、病気の治療と仕事の両立にかかわる法政策に関する議論に資するとともに、実際に病気の治療と仕事の両立をされている方々や、その支援を行っている企業関係者等の取組みの一助となれば幸いである。

2024 年 3 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 藤 村 博 之

執筆担当者

氏名	所属
郡司 正人 <small>ぐんじ まさと</small>	労働政策研究・研修機構 リサーチフェロー
奥田 栄二 <small>おくだ えいじ</small>	労働政策研究・研修機構 調査部次長
天野 佳代 <small>あまの かよ</small>	労働政策研究・研修機構 調査部主任調査員補佐

目 次

【本調査で明らかになったこと】	1
第1章 調査の概要	3
1. 調査の概要	3
2. 調査票の設計	5
3. 調査票設計の構造	5
4. 2022年調査と2017年調査の調査設計の構造	6
第2章 調査結果の概要	9
1. 回答者の属性	9
1-1. 疾患罹患の状況にかかわる回答者属性	9
1-2. がんの罹患者の診断されたがんの進行度及び、がんの再発・転移の状況	11
1-3. 調査時点現在の勤務状況及び、疾患罹患時の状況	12
2. 疾患罹患時の治療の状況	13
2-1. 疾患に罹患した雇用者の属性（性・年齢）	13
2-2. 罹患した疾患の通院頻度	15
2-3. 治療中（後遺症や治療の副作用等含む）での、働く上での不自由さ	16
3. 疾患罹患時の治療にかかわる制度利用	16
3-1. 勤め先への相談・報告	16
3-2. 治療と仕事の両立支援	20
3-3. 両立支援プランの策定状況	25
3-4. 治療の負担感、勤め先での職務遂行における負担感	28
3-5. 病院への職場や働き方に関する仕事の相談	30
3-6. 治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか	33
3-7. 勤め先や病院以外の機関への相談経験	36
3-8. 両立支援コーディネーターの認知度と活用	36
3-9. 病院等への相談が勤め先の両立支援に与える影響	37
4. 疾患罹患時の勤め先の制度利用、配慮	41
4-1. 疾患罹患時の各種制度の有無と利用状況	41
4-2. 疾患罹患時の勤め先の配慮・適用状況	45
4-3. 周囲の同僚等に対して配慮に関する理解を得ようと試みたか	53
5. 休職の取得状況	57
5-1. 休職の取得	57

5-2. 休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応	65
5-3. 休職からの復職の状況	66
6. 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況	71
6-1. 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況	71
6-2. 「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」者の治療と仕事の両立に向けての就労意欲の理由	74
6-3. 「疾病を理由に退職した」者の退職時期、退職理由	76
7. 治療中の家計維持、及び、治療中の労働時間	80
7-1. 経済的な保障制度の利用状況	80
7-2. 疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったこと	81
7-3. 疾患罹患前・疾患罹患後（治療中）の週労働時間	83
8. 求職活動	87
8-1. 求職活動をした者の回答者属性	87
8-2. 求職活動を始めた理由	89
8-3. 就職希望先への求職活動時の疾患申告の状況	90
8-4. 就職・再就職の有無、就職先の状況	92
9. 治療と仕事の両立支援、コロナ期の状況	98
9-1. 治療と仕事を両立するための制度・配慮	98
9-2. 新型コロナウイルスの感染拡大による疾患の治療に対する影響	99
資料1 調査票	106
資料2 付属統計表	158

【本調査で明らかになったこと】

●勤め先への相談・報告では、全体で、「所属長・上司」が 62.0%で最も割合が高く、次いで、「同僚」が 27.8%、「人事労務担当者」が 12.0%、「産業医」が 13.3%などとなっている。

「勤め先には一切相談・報告しなかった」は 28.1%だった。

●勤務先に相談・報告した者の「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」では、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者は 33.2%、「特段求めなかった」は 66.8%となっている。

●治療と仕事の両立に向けたプラン（「両立支援プラン」）の策定については、両立支援プランが「策定された」としているのは、14.3%となっている。会社在籍時の主な疾患別にみると、両立支援プランが「策定された」とする割合は、がんで 24.4%と最も高く、次いで、脳血管疾患（18.4%）、心疾患（16.8%）などが続く。糖尿病は、他の疾患に比べて、「策定されていない」とする割合が 92.3%と最も高い。

●病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に、勤め先の仕事のこと（職場や働き方、労働時間等）について相談したかについては、「医師（主治医）に相談した」とする割合は、34.1%となっている。「以上のいずれにも相談しなかった」は 62.0%であり、病院に相談をした割合は、38.0%となっている。

●治療中での主治医から就業に関する指導や意見を得たかについては、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする割合が 31.7%だった。主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、勤務情報（勤務形態、業務内容、労働時間等）を主治医に提供した形態については、「口頭で勤務情報を伝えた」が 62.6%で最も割合が高く、次いで、「文書により勤務情報を提供した」（9.2%）、「文書と口頭で勤務情報を提供した」（6.2%）となっており、「勤務情報は提供していない」は 22.0%だった。

●治療と仕事の両立支援のための両立支援コーディネーターへの相談・活用状況では、「相談・活用したことがある」が 1.7%、「今後活用するつもりである」が 5.5%、「今後活用してみたいが、居場所がわからない」が 23.5%、「今後も相談・活用する予定はない」が 69.3%となっている。

●勤め先で各種制度があるとする者の利用状況では、制度を「利用した」とする割合が高いのは、「時間単位の休暇制度・半日休暇制度」（53.4%）、「在宅勤務（テレワーク）制度」（50.1%）、「フレックスタイム制度」（46.4%）、「失効年休有給休暇の積立制度」（41.7%）、「治療目的の病気休暇制度」（40.9%）、「時差出勤制度」（33.2%）などとなっている。

●治療期間中での勤め先での配慮の適用状況については、「特段の配慮の適用なし」が 57.5%と 6 割弱を占めている。具体的な配慮の適用状況としては、「通院治療のための休暇取得」の割合が 19.6%と最も高く、次いで、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」（15.0%）、「仕事内容の柔軟な変更」（8.3%）、「残業・休日労働をなくすこと」（6.9%）、「所定内労働時間の短縮」（6.7%）、「柔軟な働き方（テレワークの活用）」（6.4%）、「疾患治療についての職

場の理解」(6.3%)、「業務量の削減」(6.1%)などとなっている。

●治療・療養のために連続2週間以上の休み(休暇又は休職。以下「休職期間」と略)の取得状況では、「取得した」が28.4%、「取得していない」が54.2%、「そもそも休職制度がない・適用されない」が17.5%となっている。会社在籍時の主な疾患別にみると、「取得した」とする割合が高いのは、脳血管疾患(54.8%)、がん(50.2%)などとなっている。一方、糖尿病(11.5%)は、「取得した」とする割合が他の疾患に比べて低い。取得した休職期間は、「3ヵ月以下・計」(「2週間程度」「1ヵ月程度」「2ヵ月程度」「3ヵ月程度」の合計)は83.2%となっている。

●入院経験のある者の「退院時に病院側(主治医や医療ソーシャルワーカー等)から、職場復帰に関する相談・助言を受けたか」については、病院側から相談・助言を「受けた」とする割合は36.2%となっている。退院時の病院側の職場復帰に関する相談・助言の有効性については、「有効だった・計」(「有効だった」「やや有効だった」の合計)は、86.1%となっている。

●休職から「復職した」とする者において、休職から復職後の勤め先による仕事内容、業務量、勤務時間などの働き方の見直しでは、「働き方の変更は一切なかった」が52.9%で最も割合が高い。具体的な見直し内容では、「業務量の削減」が17.5%と最も割合が高く、次いで、「所定内労働時間の短縮」「残業・休日労働の制限・禁止」などとなっている。

●疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先の退職の有無については、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」が74.6%と7割を占める一方で、「疾病以外の理由で退職した」が17.8%、「疾病を理由に退職した」が7.6%となっている。「退職・計」(「疾病を理由に退職した」「疾病以外の理由で退職した」の合計)は25.4%である。

●「疾病を理由に退職した」者の退職理由としては、「症状や副作用等のため仕事を続ける自信がなくなった」の割合が30.6%と最も高く、次いで、「治療・療養に専念するため」(28.0%)、「治療と仕事を両立できるような就業形態がなかった」(26.5%)、「会社や同僚、仕事関係の人々に迷惑をかけると思った」(25.3%)、「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」(18.6%)、「残業が多い職場だったから」(18.4%)、「治療と仕事を両立できるような転換可能な業務がなかった」(17.5%)、「休職制度がなく、退職せざるを得なかった」(13.1%)などとなっている。

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査の趣旨・目的

治療と仕事の両立支援をめぐることは、平成 28 年度（2016 年度）に策定された「働き方改革実行計画（以下、実行計画）」に基づき、会社の意識改革と受け入れ体制の整備、トライアングル型支援体制の構築が進められているが、更なる取組の充実・強化を図るため、令和 4 年度（2022 年度）以降は、平成 29 年度（2017 年度）から令和 3 年度（2021 年度）までの取組を評価し、今後の取組方針を検討することが実行計画工程表に示されている。このため、当機構では、両立支援の現状を把握するとともに、取組推進のための課題を抽出する必要があることから、がん患者・難病患者等（がん・心疾患・脳血管疾患・肝炎・糖尿病・難病）の就労実態を把握するため、患者 WEB 調査を実施した。本調査は、厚生労働省労働基準局安全衛生部からの要請調査である。

なお、当機構では、2017 年に実施した「病気の治療と仕事の両立に関する実態調査（WEB 患者調査）」（調査シリーズ No.180。以下、「2017 年調査」）がある。今回調査（以下、「2022 年調査」という）では、2 時点比較の観点も踏まえ、調査方法、調査対象、及び、一部の設問設計において、2017 年患者調査をベースとしている。

(2) 調査方法（調査対象等）

- ①調査方法：インターネット調査（スクリーニング調査・本調査）
- ②調査機関：楽天インサイト株式会社
- ③調査対象者：調査会社に登録しているインターネット調査登録モニター
- ④調査対象

全国の年齢（15 歳以上 64 歳以下）の就労者の男女で、かつ楽天インサイト株式会社が保有する過去 5 年間の疾患パネルに登録のある者。同社の当該登録モニターを対象にスクリーニング調査（SC 調査）を実施し、該当する調査対象（過去 5 年間にがん・心疾患・脳血管疾患・肝炎・糖尿病・難病の病気治療をした者（経過観察含む））のみが本調査に回答する方式。各疾患の回収目標の設定としては、2017 年調査の回収分布を参考として、がん 1,600 件、心疾患 1,400 件、脳血管疾患 600 件、肝炎 600 件、糖尿病 2,300 件、難病 1,500 件の合計 8,000 件とした。疾患罹患の有無は、調査票の設問「過去 5 年間の病気の治療（経過観察を含む）状況」で識別している（図表 1）。

- ⑤調査実施時期：2022 年 12 月 15 日～12 月 19 日
（2017 年調査：2017 年 11 月 2 日～11 月 15 日）
- ⑥配信数及び回収数：配信数：51,974 件。有効回収数：本調査：8,000 件（SC：20,002 件）。
（2017 年調査：配信数：51,749 件。有効回収数：本調査：7,694 件（SC：19,959 件））

図表 1 過去 5 年間の病気の治療状況(経過観察を含む)の選択肢(SC7、複数回答)

■過去5年間で、罹患した疾患の状況についてお聞きします。

SC7 あなたは、過去5年間に次の病気を治療（経過観察を含む）したことがありますか。
必須 (いくつでも)
 ※ [【画像を拡大】](#) をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。

【がん】

- 1. 舌がん
- 2. 咽頭がん
- 3. その他の頭頸部がん
- 4. 脳腫瘍
- 5. 肺がん
- 6. 胃がん
- 7. 食道がん
- 8. 大腸がん
- 9. 肝臓がん
- 10. 膵臓がん
- 11. 腎臓がん
- 12. 乳がん
- 13. 卵巣がん
- 14. 子宮頸がん
- 15. 子宮体がん
- 16. 前立腺がん
- 17. 膀胱がん
- 18. 白血病
- 19. 皮膚がん
- 20. 多発性骨髄腫
- 21. 悪性リンパ腫
- 22. 甲状腺がん
- 23. その他のがん・悪性腫瘍

【心疾患】

- 24. 狭心症
- 25. 心筋梗塞
- 26. 慢性心不全
- 27. 急性心不全
- 28. 弁膜症
- 29. 心房細動
- 30. その他の心疾患

【脳血管疾患】

- 31. 脳梗塞
- 32. 脳出血・くも膜下出血
- 33. その他の脳血管疾患

【肝炎】

- 34. B型肝炎
- 35. C型肝炎
- 36. その他肝炎

【糖尿病】

- 37. I型糖尿病
- 38. II型糖尿病
- 39. 糖尿病（その他の型・型不明）

【難病】

- 40. IgA 腎症
- 41. 加齢黄斑変性
- 42. 潰瘍性大腸炎
- 43. 関節リウマチ
- 44. クロウン病
- 45. 好酸球性副鼻腔炎
- 46. 後縦帯骨化症
- 47. サルコイドーシス
- 48. シェーグレン症候群
- 49. 重症筋無力症
- 50. 全身性エリテマトーデス
- 51. 全身性強皮症
- 52. 多発性硬化症／視神経脊髄炎
- 53. 多発性嚢胞腎
- 54. 特発性拡張型心筋症
- 55. 特発性血小板減少性紫斑病
- 56. 特発性大腿骨頭壊死症
- 57. パーキンソン病
- 58. 皮膚筋炎／多発性筋炎
- 59. ベーチェット病
- 60. 網膜色素変性症
- 61. もやもや病
- その他の難病
 62. [以下のリンクから病名リストを開き、該当する病名番号を入力してください。
 https://insight.r10s.jp/download/enquete/202211-150767/366.htm](https://insight.r10s.jp/download/enquete/202211-150767/366.htm)
 (回答必須)(数字小数不可)(制限あり:1 以上 344 以内)

- 63. 以上のいずれもなし(排他)

2. 調査票の設計

調査では、疾患パネルを対象にスクリーニング調査（SC 調査）を実施し、該当する調査対象のみが本調査に回答する方式をとっている。

SC 調査で、本調査に移行する条件としては、該当疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病¹）の治療状況を把握したいため、SC7 で過去 5 年間の病気の治療（経過観察を含む）状況（複数回答）として、前掲図表 1 の選択肢で疾患の罹患状況を聞いている。すなわち、SC7 で、該当疾患のある者（選択肢「以上のいずれもなし」と回答した者以外）を識別している。「以上のいずれもなし」を選択した者は、本調査対象外である。

次に、SC10 で、該当疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病）の治療を開始した時の就労形態を聞き、雇用者（1. 正社員、2. 契約社員、3. パート・アルバイト、4. 派遣社員）を選択した者は、本調査（Q1 以降：疾患罹患時に雇用されていた会社での就労状況を聞く設問）に移行する（該当疾患があり雇用者であれば、本調査に移行）。

また、SC10 で、非雇用者（5. 経営者・役員、6. 自営業主・家族従業者、7. 自由業、8. 専業主婦（主夫）、9. 学生、10. その他、11. 無職・働いていなかった）を選択した者のうち、SC11（疾患罹患後、求職活動状況）で、求職活動をしたことがある者（「1. 求職活動をしたことがある」選択の者）は、本調査の Q24（求職活動状況を聞く設問）に移行する（SC10 で非雇用者、かつ「2. 求職活動をしたことはない」選択の者は本調査対象外）。（以上について、巻末資料 1「調査票」参照）。

3. 調査票設計の構造

SC 調査及び本調査の構造は、図表 2 のとおりである。本調査は、Q1～Q23（疾患罹患時に雇用されていた会社での就労状況）、及び Q24（求職活動状況）、Q25～Q26（両立支援に対する希望、コロナ禍の影響）——の 3 つに分かれている²。

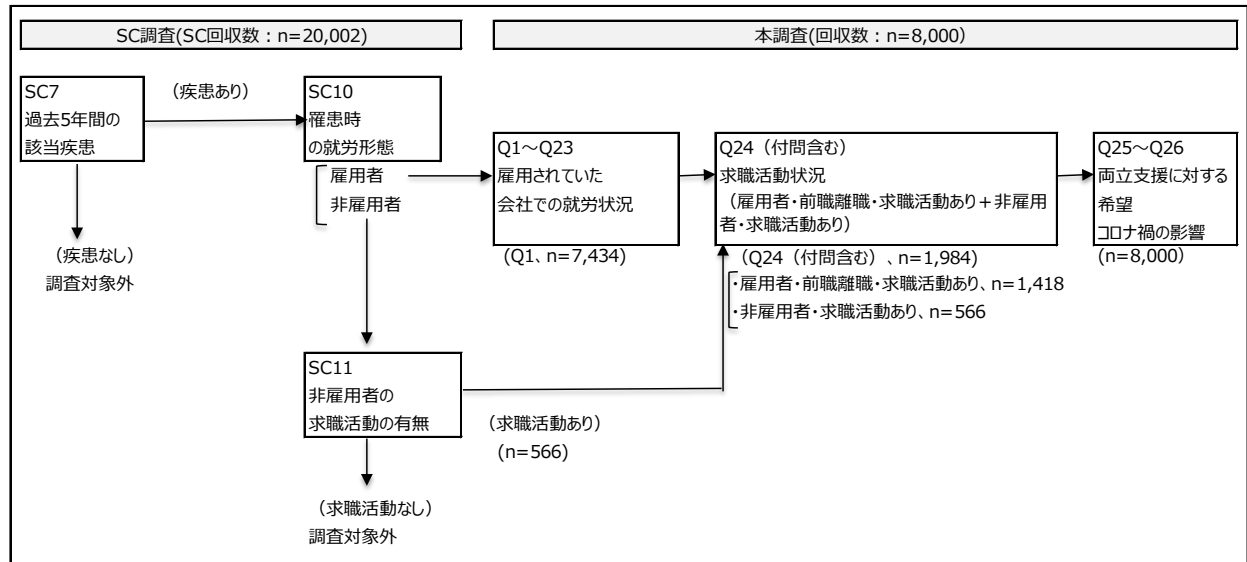
SC 調査の回収数（n=20,002）のうち、本調査に回答しているのは、n=8,000（回収目標）である（すなわち、疾患罹患時に雇用者であった者（n=7,434）及び、疾患罹患時に非雇用者で求職活動経験がある者（n=566）の合計）。疾患罹患時、雇用者であれば、Q1 以降（疾患罹患時に雇用されていた会社での就労状況を聞く設問）に回答し、疾患罹患時に非雇用者で求職活動経験がある者は、Q24（求職活動状況を聞く設問）に回答する（したがって、Q24 以降は、疾患罹患時に雇用者で離職後に求職活動経験がある者（n=1,418）と、疾患罹患時に非

¹ 「難病」とは、障害者総合支援法の対象疾病にあたるものとしている（障害者総合支援法対象疾病（難病等）の見直しについて（366 疾病）参照。<https://www.mhlw.go.jp/content/000847376.pdf>）。調査票では、SC7 の選択肢上、「その他の難病」のリンク先として、「障害者総合支援法の難治性疾患患者対象疾患名」が参照できるよう画面設計した（難病リストについては、本報告書の資料 1 に収録）。選択肢「その他の難病」を選択した者には、病名リストから該当する病名番号を一つ入力するよう求めている（番号を一つ記入のため、単一回答）。疾患パネルを調査対象としているため、疾患の各選択肢は、楽天インサイト株式会社の疾患パネルの登録者の回答利便性を考慮し、疾患パネルで使用している選択肢を加工して作成した。

² 疾患罹患時に雇用されていた会社での就労状況、求職状況、両立支援に対する希望（コロナ禍の影響除く）の 3 つに分けた設問構造は、2017 年調査、2022 年調査で共通である。

雇用者で求職活動経験がある者（n=566）の両方（合計 n=1,984）が回答）。Q25～Q26（両立支援に対する希望、コロナ禍の影響）は、本調査に回答した全数（n=7,434 と n=566 の合計 n=8,000）が回答している。

図表 2 2020 年調査の調査票設計の構造



4. 2022 年調査と 2017 年調査の調査設計の構造

今回（2022 年）実施した調査は、設問設計の一部において、2017 年調査の設問をベースに設計がなされている。2022 年調査と 2017 年調査の調査設問の対応関係は図表 3 のとおり（表中の 2017 年調査の質問番号が、2022 年調査の対応設問（設問内容に変更がある場合は備考欄に記載。空欄の場合は、対応設問がない）。

図表 3 調査票設計の構造(2022 年調査と 2017 年調査の対応関係)

2022年調査		2017年調査	
質問番号	設問	質問番号	備考（変更点等）
SC1	性別	SC1	
SC2	満年齢	SC2	
SC3	現在の就業形態	SC3	
SC4	現在の勤務先の業種	SC4	
SC5	現在の勤務先の全体の正社員数	SC5	
SC6	現在の勤務先で就いている仕事（職種）	SC6	
SC7	過去5年間の病気の治療状況（経過観察を含む）	SC7	難病の選択肢を2017年調査の各疾患の回答数等を踏まえ、回答頻度にあわせ修正。
SC7S1	その他の難病	SC7S1	令和3年11月からの障害者総合支援法の対象疾病一覧（366疾病）にあわせ修正。
SC8	診断されたがんの進行度	SC8	
SC9	がんの再発・転移	SC9	
SC10	疾患罹患時の就労形態	SC10	
SC11	疾患罹患した後、求職活動	SC11	

※2017年調査の質問番号が空欄の場合、2022年調査の新設設問（2022年調査と2017年調査では対応する設問がない）である。

(続き)

2022年調査		2017年調査	
質問番号	設問	質問番号	備考(変更点等)
Q1	疾患罹患時に在籍していた会社で治療(経過観察を含む)していた主な疾患	Q1	
Q2	疾患罹患時の勤め先の業種	Q2	
Q3	疾患罹患時の勤め先全体の正社員数	Q3	
Q4	疾患罹患時に就いていた仕事(職種)	Q4	
Q5	罹患した疾患の通院頻度(疾患罹患後から1年間の平均)	Q5	
Q6	疾患の治療の経済的な保障制度の利用	Q6	
Q7	治療中、働く上で不自由さ	Q7	
Q8	治療中での勤め先での経験		
Q9	疾患罹患後、勤め先での相談・報告	Q8	
Q9S1	勤め先に初めて相談・報告した時期はいつか	Q9	
Q9S2	疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか		
Q9S3	治療と仕事の両立に係わる情報の取得方法		
Q9S4	勤め先に相談しなかった理由、もしくは治療と仕事の両立支援を求めなかった理由		
Q10	勤め先での仕事と治療の両立に向けたプラン(「両立支援プラン」)の策定		
Q11	勤め先への相談・報告、または支援を求めたことによる職務遂行における負担感		
Q12	病院に対して、勤め先の仕事のこと(職場や働き方、労働時間等)の相談		
Q12S1	「病院の患者相談支援室」に相談した場合の患者相談支援室の存在を知った方法		
Q12S2	「相談しなかった」場合の病院に仕事について相談しなかった理由		
Q13	治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか		
Q13S1	「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」場合の勤め先の同僚者の有無		
Q13S2	主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、勤務情報を主治医に提供したか		
Q13S3	「勤務情報は提供していない」場合の勤務情報提供しなかった理由		
Q14	勤め先や病院以外での治療と仕事の両立の相談状況		
Q15S1	治療と仕事の両立支援のための両立支援コーディネーターの認知度		
Q15S2	両立支援コーディネーターの相談・活用状況、今後の活用希望		
Q16S1	疾患罹患時の勤め先の制度	Q9-1	2017年調査の項目「裁量労働制」「退職者の再雇用制度」を2022年調査では削除。
Q16S2	制度がある場合の利用状況	Q9-2	2017年調査の項目「裁量労働制」「退職者の再雇用制度」を2022年調査では削除。
Q17	治療期間中の(1)勤め先に希望した配慮事項、(2)配慮の適用状況	Q10	2017年調査では、(1)について、勤め先に希望する配慮事項としていたが、2022年調査では、勤め先に希望した配慮事項としている。2022年調査で選択肢「柔軟な働き方(テレワークの活用)」を追加。
Q18	治療期間中、勤め先での周囲の同僚等に対する配慮に関する理解を得ようとした試み		
Q18S1	「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」場合の通院・治療の事情を話さなかった理由		
Q19	週当たりの実労働時間(疾患罹患前、疾患罹患後の治療時点)	Q11	
Q20	疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったこと	Q12	
Q21	最初に疾患に罹患した時の治療・療養のために連続2週間以上の休みの取得	Q13-1	
Q21S1	取得した休職期間	Q13-2	2022年調査で選択肢を変更(「7~11カ月程度」を「7~12カ月未満」に変更。1年6カ月超の選択肢を「それ以上」に変更)。
Q21S2	取得した休職期間のうち、入院期間		
Q21S3	入院経験がある場合の退院時に病院側から、職場復帰に関する相談・助言を受けたか		
Q21S4	退院時に病院側から、職場復帰に関する相談・助言を「受けた」場合の職場復帰の有効性		

※2017年調査の質問番号が空欄の場合、2022年調査の新設設問(2022年調査と2017年調査では対応する設問がない)である。

(続き)

2022年調査		2017年調査	
Q21S5	休職開始時での休職期間中の収入（月単位でみて、休職前と比べての程度）	Q13-4	
Q21S6	休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応	Q13-5	
Q21S7	休職期間を経ての復職の有無	Q13-7	
Q21S8	復職後、勤め先の仕事内容、業務量、勤務時間などの働き方の見直し	Q13-10	
Q21S9	復職で困難と感じた事由	Q13-11	2022年調査で、選択肢「転換可能な職種（仕事内容）の柔軟性がない」「希望する就業形態（パート等）に転換できない」追加。2017年調査の「勤務場所の柔軟性がない」を削除。
Q22	疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職の有無	Q14-1	2022年調査で「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」「疾病を理由に退職した」「疾病以外の理由で退職した」に変更。なお、2017年調査の選択肢は、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」「現在も同じ勤め先で休職中」「依願退職した」「休職期間満了により退職した」「会社側からの退職勧奨により退職した」「解雇された」である。
Q22S1	「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」場合の就労意欲の理由		
Q22S2	「疾病を理由に退職した」場合の退職した時期	Q14-2	疾患を理由に退職した場合に対象限定。
Q22S3	疾患により退職した理由	Q14-3	疾患を理由に退職した場合に対象限定。2022年調査では、「治療と仕事を両立できるような就業形態がなかった」「休職期間満了により退職した」「治療と仕事を両立できるような転換可能な業務がなかった」「休職制度がなく、退職せざるを得なかった」の選択肢追加。「症状や副作用等のため仕事を続ける自信がなくなった」に文言変更。2017年調査の「解雇された」「疾患と関係なく離職した」を削除。
Q22S4	「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」場合、どの程度の期間の休暇又は休業が必要か	Q14-4(1)	疾患を理由に退職した場合に対象限定したうえで「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」場合が対象。
Q23	退職後、求職活動の有無	Q15	
Q24	求職活動の際に治療（経過観察・治療終了を含む）していた主な疾患	Q16	
Q24S1	求職活動開始時、罹患した疾病の治療状況	Q18	
Q24S2	求職活動を始めた理由	Q20	2022年調査で、「国民の義務だから」を追加。2017年調査の「子どもの教育費を稼ぐため」削除。
Q24S3	求職活動で、自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えたか	Q23	
Q24S4	自身の疾患の状況について、どの程度伝えたか	Q24	2022年調査で設問構造を変更。選択肢を「病名には触れず持病がある旨を伝えた」「病名には触れず希望する配慮のみ伝えた」「病名のみ伝えた」「病名を告げ必要な配慮も伝えた」に変更。
Q24S5	求職活動を経て、就職・再就職の有無	Q32	
Q24S6	「就職・再就職できた」場合の退職者の再雇用制度の活用状況		
Q24S7	就職先の就業形態	Q33	
Q24S8	就職後、治療と仕事を両立するうえで、会社から何かしらの配慮の適用の有無		
Q24S9	前職と比較して、治療の負担感及び、就職後の職務遂行における負担感		
Q25	治療と仕事を両立し、就業継続するための制度・配慮	Q42	
Q26	新型コロナウイルスの感染拡大による、疾患の治療の影響		
Q26S1	新型コロナウイルス感染症の発生前に比べて、勤め先の両立支援の影響		
Q26S2	新型コロナウイルス感染症の発生前に比べて、治療の負担感、勤め先での職務遂行負担感		

※2017年調査の質問番号が空欄の場合、2022年調査の新設設問（2022年調査と2017年調査では対応する設問がない）である。

第2章 調査結果の概要

1. 回答者の属性

1-1. 疾患罹患の状況にかかわる回答者属性

(1) 過去5年間の治療している疾患(がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病)の割合

過去5年間の病気治療(経過観察を含む)していた疾患(SC7、複数回答)について、がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病の区分で集約して集計したものが図表1-1①である³。2022年調査の回収目標は、2017年調査の回答分布を参考に設定したため、これらの6つの疾患の罹患状況はおおむね一致していることが確認できる(以下の集計では、比較可能な設問と考えられる場合、2022年調査の集計結果に加え、参考として、2017年調査の集計結果も併記する。以下、二つの調査を比較する場合、「2時点比較」という)⁴。

なお、疾患罹患時に在籍していた会社で治療(経過観察を含む)していた主な疾患(Q1)については、図表1-1②に記載した(以下、「会社在籍時の主な疾患」という)。

図表1-1 ①過去5年間に治療している疾患の割合、及び②疾患罹患時に在籍していた会社で治療していた主な疾患

	①過去5年間の過去5年間の治療(経過観察を含む)している疾患(MA)				②疾患罹患時に在籍していた会社で治療(経過観察を含む)していた主な疾患(SA)			
	2022年調査		2017年調査(参考)		2022年調査		2017年調査(参考)	
	n	%	n	%	n	%	n	%
全体	8,000	100.0	7,694	100.0	7,434	100.0	7,090	100.0
がん	1,641	20.5	1,613	21.0	1,395	18.8	1,401	19.8
心疾患	1,611	20.1	1,456	18.9	1,235	16.6	1,129	15.9
脳血管疾患	695	8.7	626	8.1	489	6.6	448	6.3
肝炎	641	8.0	619	8.0	436	5.9	428	6.0
糖尿病	2,972	37.2	2,968	38.6	2,479	33.3	2,434	34.3
難病	1,763	22.0	1,580	20.5	1,400	18.8	1,250	17.6

※①(SC7)は過去5年間の病気治療(経過観察を含む)していた疾患(複数回答)について、がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病の区分で集計したもの。②(Q1)は、疾患罹患時に在籍していた会社で治療(経過観察を含む)していた主な疾患を集計したもの。

(2) 過去5年間の治療している該当疾患の内容

過去5年間の病気の治療(経過観察を含む)状況(SC7、複数回答)の選択回答の詳細をまとめたものが図表1-2である。2時点比較をしてみると、2022年調査、2017年調査いずれも、割合に大きな差はほとんどみられない。難病については、2022年調査では、潰瘍性大腸炎が最も多く、次いで、関節リウマチ、IgA腎症、クローン病、全身性エリテマトーデス、

³ 本調査は、身体疾患のうち、がん・心疾患・脳血管疾患・肝炎・糖尿病・難病のいずれかの患者の就労実態を把握することに主眼があるため、SC7設問の選択肢「以上のいずれもなし」を選択した者は本調査対象外となっている。該当疾患は、がん・心疾患・脳血管疾患・肝炎・糖尿病・難病に限られること、また、調査対象が、楽天インサイト社の疾患パネルの登録者であることから、インターネット調査に回答できる属性である点に留意されたい。本調査の該当疾患の構成比は日本全体の母集団を反映したものではないこと、また、本調査はパネル調査ではないことにも留意されたい。

⁴ 以下の調査結果の集計においては、統計利用上の留意点として、集計結果で示す%表示は、表章単位未満を四捨五入してあるため、内容の合計(%表示の合計)は100%にならない場合がある(図表中の合算も同様に合計と一致しない場合がある)。

などが続く。2 時点比較をしてみると、難病での上位の疾患は、2022 年調査と 2017 年調査でおおむねかわらない⁵（その他の難病（件数）をみたものが図表 1-3）。

図表 1-2 過去 5 年間の治療（経過観察を含む）している疾患(MA)

2022年調査				2017年調査（参考）			
	全体	n	%	全体	n	%	
がん	舌がん	51	0.6	舌がん	39	0.5	
	咽頭がん	35	0.4	咽頭がん	32	0.4	
	その他の頭頸部がん	26	0.3	その他の頭頸部がん	25	0.3	
	脳腫瘍	51	0.6	脳腫瘍	50	0.6	
	肺がん	88	1.1	肺がん	80	1.0	
	胃がん	138	1.7	胃がん	169	2.2	
	食道がん	55	0.7	食道がん	39	0.5	
	大腸がん	281	3.5	大腸がん	287	3.7	
	肝臓がん	42	0.5	肝臓がん	45	0.6	
	膵臓がん	25	0.3	膵臓がん	19	0.2	
	腎臓がん	44	0.6	腎臓がん	60	0.8	
	乳がん	273	3.4	乳がん	244	3.2	
	卵巣がん	30	0.4	卵巣がん	19	0.2	
	子宮頸がん	146	1.8	子宮頸がん	151	2.0	
	子宮体がん	45	0.6	子宮体がん	33	0.4	
	前立腺がん	83	1.0	前立腺がん	82	1.1	
	膀胱がん	41	0.5	膀胱がん	49	0.6	
	白血病	38	0.5	白血病	35	0.5	
	皮膚がん	31	0.4	皮膚がん	19	0.2	
	多発性骨髄腫	18	0.2	多発性骨髄腫	7	0.1	
悪性リンパ腫	75	0.9	悪性リンパ腫	81	1.1		
甲状腺がん	86	1.1	甲状腺がん	92	1.2		
その他のがん・悪性腫瘍	114	1.4	その他のがん・悪性腫瘍	115	1.5		
心疾患	狭心症	550	6.9	狭心症	522	6.8	
	心筋梗塞	317	4.0	心筋梗塞	320	4.2	
	慢性心不全	84	1.1	慢性心不全	56	0.7	
	急性心不全	61	0.8	急性心不全	59	0.8	
	弁膜症	165	2.1	弁膜症	111	1.4	
	心房細動	435	5.4	心房細動	422	5.5	
その他の心疾患	204	2.6	その他の心疾患	175	2.3		
脳血管疾患	脳梗塞	389	4.9	脳梗塞	380	4.9	
	脳出血・くも膜下出血	236	3.0	脳出血・くも膜下出血	215	2.8	
	その他の脳血管疾患	95	1.2	その他の脳血管疾患	57	0.7	
肝炎	B型肝炎	412	5.2	B型肝炎	293	3.8	
	C型肝炎	149	1.9	C型肝炎	177	2.3	
	その他肝炎	86	1.1	その他肝炎	161	2.1	
糖尿病	I型糖尿病	310	3.9	I型糖尿病	297	3.9	
	II型糖尿病	2,203	27.5	II型糖尿病	2,131	27.7	
	糖尿病（その他の型・型不明）	468	5.9	糖尿病（その他の型・型不明）	553	7.2	
難病	IgA 腎症	108	1.4	ダウン症候群	4	0.1	
	加齢黄斑変性	83	1.0	パーキンソン病	41	0.5	
	潰瘍性大腸炎	423	5.3	脊髄小脳変性症	17	0.2	
	関節リウマチ	275	3.4	脊髄性筋萎縮症	7	0.1	
	クローン病	101	1.3	重症筋無力症	35	0.5	
	好酸球性副鼻腔炎	43	0.5	クローン病	111	1.4	
	後縦靭帯骨化症	40	0.5	筋萎縮性側索硬化症（ALS）	10	0.1	
	サルコイドシス	51	0.6	多発性硬化症	40	0.5	
	シェーグレン症候群	81	1.0	慢性血栓性肺高血圧症	0	0.0	
	重症筋無力症	34	0.4	もやもや病	27	0.4	
	全身性エリテマトーデス	95	1.2	強直性脊椎炎	8	0.1	
	全身性強皮症	25	0.3	パーキンソン病	27	0.4	
	多発性硬化症／視神経脊髄炎	46	0.6	1次性ネフローゼ症候群	28	0.4	
	多発性嚢胞腎	37	0.5	加齢黄斑変性症	93	1.2	
	特発性拡張型心筋症	21	0.3	シェーグレン症候群	82	1.1	
	特発性血小板減少性紫斑病	32	0.4	全身性エリテマトーデス	125	1.6	
	特発性大腿骨頭壊死症	23	0.3	再生不良性貧血	17	0.2	
	パーキンソン病	22	0.3	潰瘍性大腸炎	485	6.3	
	皮膚筋炎／多発性筋炎	29	0.4	慢性膵炎	40	0.5	
	パーチエット病	31	0.4	関節リウマチ	351	4.6	
	網膜色素変性症	17	0.2	混合性結合組織病	32	0.4	
	もやもや病	69	0.9	その他の難病	113	1.5	
	その他の難病	196	2.5				

⁵ 上位の難病については、IgA 腎症の件数が 2017 年調査に比べて 2022 年調査のほうが多くなっている。2017 年調査では、IgA 腎症を SC7 設問の選択肢で設定しておらず、その他難病で選択する設計とした点が影響している可能性がある。

図表 1-3 その他の難病(件数)(SA)

2022年調査				2017年調査(参考)	
	n	(続き)	n		n
全体	196	全体	196	全体	113
I g G 4 関連疾患	2	脊髄性筋萎縮症	1	IgA腎症	11
アミロイドーシス	2	高安静脈炎	6	アミロイドーシス	1
一次性ネフローゼ症候群	7	天疱瘡	6	HTLV-1 関連脊髄症	1
A D H 分泌異常症	1	特発性間質性肺炎	4	ADH分泌異常症	1
黄色靭帯骨化症	4	特発性多中心性キャスルマン病	2	下垂体前葉機能低下症	3
黄斑ジストロフィー	1	特発性門脈圧亢進症	2	家族性地中海熱	1
オスラー病	1	特発性両側性感音難聴	1	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	1
カーニー複合	1	突発性難聴	16	偽性副甲状腺機能低下症	1
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	2	尿素サイクル異常症	1	強皮症	5
下垂体前葉機能低下症	7	膿疱性乾癬	2	筋ジストロフィー	1
家族性地中海熱	2	バージャー病	2	原発性硬化性胆管炎	1
急性網膜壊死	1	肺動脈性肺高血圧症	3	原発性胆汁性胆管炎	3
球脊髄性筋萎縮症	2	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	好酸球性消化管疾患	1
急速進行性糸球体腎炎	1	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	1	後縦靭帯骨化症	15
強直性脊椎炎	4	肥大型心筋症	4	広範脊柱管狭窄症	1
筋ジストロフィー	2	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	1	抗リン脂質抗体症候群	1
クッシング病	2	非特異性多発性小腸潰瘍症	1	骨髄異形成症候群	2
グリッパル・トレネー・ウェーバー症候群	2	ヒルシュブルグ病(全結腸型又は小腸型)	1	サルコイドーシス	3
結節性多発動脈炎	1	PRL分泌亢進症(高プロラクチン血症)	1	自己免疫性肝炎	2
原発性局所多汗症	1	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	自己免疫性溶血性貧血	1
原発性硬化性胆管炎	1	ポルフィン症	1	シャルコー・マリー・トゥース病	1
原発性胆汁性胆管炎	11	マルファン症候群	2	成人スチル病	4
好酸球性消化管疾患	3	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	5	成長ホルモン分泌亢進症	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	慢性特発性偽性腸閉塞症	2	先天性副腎低形成症	1
甲状腺ホルモン不応症	2	ミトコンドリア病	1	高安静脈炎	4
広範脊柱管狭窄症	1	ライノゾーム病	2	多発性嚢胞腎	2
抗リン脂質抗体症候群	1	リンパ脈管筋腫症	3	特発性拡張型心筋症	2
骨形成不全症	3	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	2	特発性間質性肺炎	2
骨髄線維症	1			特発性血小板減少性紫斑病	6
ゴナドトロピン分泌亢進症	1			特発性大腿骨頭壊死症	6
混合性結合組織病	11			特発性門脈圧亢進症	1
再生不良性貧血	4			突発性難聴	11
自己免疫性肝炎	4			尿素サイクル異常症	1
自己免疫性溶血性貧血	1			肥大型心筋症	2
紫斑病性腎炎	1			皮膚筋炎/多発性筋炎	1
シャルコー・マリー・トゥース病	1			副甲状腺機能低下症	2
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	1			閉塞性細気管支炎	1
神経線維腫症	6			片側痲痺・片麻痺・てんかん症候群	1
進行性ミオクローヌステんかん	1			慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	1
スモン	1			慢性特発性偽性腸閉塞症	1
成人スチル病	3			ミトコンドリア病	1
脊髄空洞症	3			網膜色素変性症	3
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	10			類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)	2

※SC7の選択肢にある「その他の難病」の件数を表示(0件は記載割愛)。選択肢「その他の難病」を選択した者は、病名リストから該当する病名番号を一つ入力(単一回答)。

1-2. がんの罹患者の診断されたがんの進行度及び、がんの再発・転移の状況

調査では、がんの罹患者について、診断されたがんの進行度(SC8)及び、がんの再発・転移の状況(SC9)についても聞いている。診断されたがんの進行度が図表 1-4 である。がんの再発・転移の状況が図表 1-5 である。

2022年調査では、がんの進行度について不明を除いてみると、I期が31.4%と最も高く、次いで、0期(22.0%)、II期(16.3%)、III期(10.3%)、IV期(6.8%)などが続く。進行度では比較的早期にあたる0期とI期の合計は、53.4%と約半数を占める。2時点比較してみると、2017年調査に比べ2022年調査の方が、I期の割合がやや高くなっており、III期、II期の割合がやや低下している(図表 1-4)。

がんの再発・転移の状況では、2022年調査では、がんの再発・転移が「あった」とする割合は17.8%となっている。2時点比較してみると、2017年調査に比べ2022年調査の方が、がんの再発・転移が「あった」とする割合がやや低下している。

なお、診断されたがんの進行度別に再発・転移の状況をみると、2022年調査、2017年調査いずれも、再発・転移が「あった」とする割合は、0期で最も低く、IV期になるほど高くなる傾向にある。再発・転移が「あった」とする割合について、2022年調査と2017年調査の差をみると、2022年調査の方が0期でやや高くなっているものの、III期とII期ではやや低くなっている（図表1-5）。

図表 1-4 診断されたがんの進行度 (SA、単位＝%)

	2022年調査	2017年調査 (参考)	2022年調査-2017年調査の差
全体 (n数)	1,641	1,613	
0期	22.0	21.4	0.6
I期	31.4	28.5	2.9
II期	16.3	17.6	-1.3
III期	10.3	12.0	-1.7
IV期	6.8	7.4	-0.6
不明	13.2	13.1	0.0

※1：がんと回答した者を対象に集計。

※2：2022年調査-2017年調査の差は、2022年調査から2017年調査を引いた値。

図表 1-5 がんの再発・転移の状況 (SA、単位＝%)

	2022年調査			2017年調査 (参考)			2022年調査-2017年調査の再発・転移が「あった」割合の差
	n	あった	なかった	n	あった	なかった	
全体	1,641	17.8	82.2	1,613	19.4	80.6	-1.6
<がんの進行度>							
0期	361	4.4	95.6	345	2.3	97.7	2.1
I期	516	10.3	89.7	460	10.9	89.1	-0.6
II期	268	22.0	78.0	284	25.4	74.6	-3.3
III期	169	34.9	65.1	193	38.9	61.1	-3.9
IV期	111	63.1	36.9	119	63.0	37.0	0.0
不明	216	16.2	83.8	212	15.6	84.4	0.6

※1：がんと回答した者を対象に集計。

※2：2022年調査-2017年調査の再発・転移が「あった」割合の差は、2022年調査から2017年調査を引いた値。

1-3. 調査時点現在の勤務状況及び、疾患罹患時の状況

調査では、調査時点現在の就労形態を聞き、雇用者（正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員）について、勤務先の業種、正社員数、就いている仕事（職種）を尋ねている。これをまとめたものが図表1-6である。

また、疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病）の治療を開始した時の就労形態について聞き、雇用者について、疾患罹患時に在籍していた会社（勤め先）の業種、正社員数、就いていた仕事（職種）を聞いている（以下、「疾患罹患時の勤め先」という）。これをまとめたものが図表1-7である。

疾患罹患時の勤め先の状況（図表1-7）について、2時点比較してみると、いずれの属性も大きな違いはないものの、就労形態では、2017年調査に比べて2022年調査の方が、「正社

員」の割合がやや低下し、「パート・アルバイト」や「契約社員」の割合がやや高くなっている。

図表 1-6 現在（調査時点）の勤務先の状況（単位＝％）

		2022年調査	2017年調査 (参考)
全体		8,000	7,694
現在の就業 形態 (SC3) (SA)	正社員	62.4	65.8
	契約社員	9.2	9.2
	パート・アルバイト	15.6	12.3
	派遣社員	2.8	2.4
	経営者・役員	1.7	1.9
	自営業主・家族従業者	3.3	3.8
	自由業	2.0	1.6
	専業主婦（主夫）	0.6	0.4
	学生	0.0	0.0
	その他	0.6	0.7
	無職・働いていない	1.8	1.9
現在（調査時点）の（雇用者）・全体		7,202	6,904
現在の勤務先の業 種 (SC4) (SA)	農業、林業、漁業	0.5	0.3
	鉱業、採石業、砂利採取業	0.1	0.1
	建設業	6.1	7.0
	製造業	20.4	21.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	1.8	1.6
	情報通信業	6.9	6.2
	運輸業、郵便業	5.3	5.5
	卸売業、小売業	10.8	9.8
	金融業、保険業	4.9	4.9
	不動産業、物品賃貸業	2.0	1.7
	学術研究、専門・技術サービス業	2.3	2.2
	宿泊業、飲食サービス業	2.3	2.1
	生活関連サービス業、娯楽業	2.2	1.2
	教育、学習支援業	5.1	6.2
	医療、福祉	11.1	8.3
現在の勤務先の正社員数 (SC5) (SA)	複合サービス事業（郵便局、農業組合など）	0.7	0.6
	サービス業（他に分類されないもの）	9.5	11.4
	公務（他に分類されるものを除く）	6.9	8.6
	上記で分類不能の産業	1.3	1.1
	10人未満	9.5	10.3
	10～49人	15.6	15.7
	50～99人	9.8	9.6
	100～299人	14.5	14.6
	300～999人	15.3	14.2
	1,000～2,999人	10.3	10.4
3,000人以上	19.9	18.9	
官公庁	5.0	6.2	
現在、就 いている 仕事（職 種） (SC6) (SA)	管理的な仕事	14.2	16.8
	専門的・技術的な仕事	25.5	25.8
	事務的な仕事	22.2	23.6
	営業の仕事	9.9	9.6
	販売の仕事	4.7	3.6
	サービスの仕事	8.6	8.2
	保安の仕事	1.7	1.5
	農林漁業の仕事	0.3	0.2
	生産工程の仕事	4.7	3.9
	輸送・機械運転の仕事	1.6	1.5
	建設・採掘の仕事	0.9	1.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	2.4	2.1
	その他	3.3	2.2

図表 1-7 疾患罹患時の勤め先の状況（単位＝％）

		2022年調査	2017年調査 (参考)
全体		8,000	7,694
治療開始時 の就労形態 (SC10) (SA)	正社員	71.6	75.2
	契約社員	6.0	5.8
	パート・アルバイト	12.7	9.2
	派遣社員	2.6	1.9
	経営者・役員	0.6	0.6
	自営業主・家族従業者	1.7	2.0
	自由業	0.8	0.8
	専業主婦（主夫）	0.7	0.6
	学生	1.4	1.3
	その他	0.3	0.3
	無職・働いていなかった	1.7	2.3
疾患罹患時雇用者・全体		7,434	7,090
勤め先の業 種 (Q2) (SA)	農業、林業、漁業	0.6	0.4
	鉱業、採石業、砂利採取業	0.2	0.1
	建設業	6.3	7.2
	製造業	21.1	21.8
	電気・ガス・熱供給・水道業	1.7	1.6
	情報通信業	7.1	6.7
	運輸業、郵便業	5.0	5.0
	卸売業、小売業	10.7	9.8
	金融業、保険業	5.2	5.1
	不動産業、物品賃貸業	1.7	1.7
	学術研究、専門・技術サービス業	2.4	2.4
	宿泊業、飲食サービス業	2.7	2.2
	生活関連サービス業、娯楽業	2.1	1.2
	教育、学習支援業	4.9	6.0
	医療、福祉	10.1	7.4
雇用者（疾患罹患時 の勤め先）	複合サービス事業（郵便局、農業組合など）	0.8	0.7
	サービス業（他に分類されないもの）	9.1	10.8
	公務（他に分類されるものを除く）	6.9	9.0
	上記で分類不能の産業	1.4	0.9
	10人未満	9.8	10.1
	10～49人	14.8	14.8
	50～99人	9.6	9.0
	100～299人	14.1	14.3
	300～999人	14.6	14.0
	1,000～2,999人	10.7	10.5
3,000人以上	21.0	20.3	
官公庁	5.5	7.0	
就いて いた仕事 (職種) (Q4) (SA)	管理的な仕事	15.9	18.3
	専門的・技術的な仕事	25.9	27.6
	事務的な仕事	20.4	21.6
	営業の仕事	11.7	11.4
	販売の仕事	4.6	3.5
	サービスの仕事	8.3	6.8
	保安の仕事	1.3	1.4
	農林漁業の仕事	0.2	0.2
	生産工程の仕事	4.4	3.6
	輸送・機械運転の仕事	1.5	1.6
	建設・採掘の仕事	1.0	1.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	1.8	1.4
	その他	2.8	1.6

2. 疾患罹患時の治療の状況

2-1. 疾患に罹患した雇用者の属性（性・年齢）

過去5年間に疾患に罹患した雇用者（就労形態が正社員、契約社員、パート・アルバイト、

派遣社員)の性、年齢(調査時点現在)⁶について、会社在籍時の主な疾患別にみたものが図表 2-1 である。

性別を会社在籍時の主な疾患別にみると、2022 年調査では、がん、難病は、男性が 6 割弱であるのに対して、女性が 4 割強であり、おおよそ半々となっている。一方、心疾患、糖尿病、脳血管疾患、肝炎は、おおむね男性が 8 割前後、女性 2 割前後となっており、男性の方が割合は高い(図表 2-1①)。

年齢を会社在籍時の主な疾患別にみると、2022 年調査では、いずれの疾患も、年齢が高くなるほど、おおむね割合が高くなる傾向になり、50 代でピークとなっている。各疾患の年齢を 2 時点比較すると、平均値ではほとんど差はみられないが、2017 年調査に比べて 2022 年調査の方が、いずれの疾患も 60 代の割合が高くなっている(図表 2-1②)。

図表 2-1 疾患罹患した雇用者の性・年齢(調査時点)(SA、単位=%)

①会社在籍時の主な疾患別にみた性別

	2022年調査			2017年調査(参考)			
	n	男性	女性	n	男性	女性	
全体	7,434	74.8	25.2	7,090	78.9	21.1	
会社 在籍時 の主な 疾患	がん	1,395	55.5	44.5	1,401	60.2	39.8
	脳血管疾患	489	80.8	19.2	448	87.1	12.9
	心疾患	1,235	87.7	12.3	1,129	94.2	5.8
	肝炎	436	78.7	21.3	428	79.7	20.3
	糖尿病	2,479	87.6	12.4	2,434	91.2	8.8
難病	1,400	56.6	43.4	1,250	58.6	41.4	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

②会社在籍時の主な疾患別にみた年齢

	2022年調査							2017年調査(参考)							
	n	20代以下	30代	40代	50代	60代	(平均値)	n	20代	30代	40代	50代	60代	(平均値)	
全体	7,434	1.5	6.4	22.2	44.2	25.7	52.9	7,090	1.0	7.3	26.7	48.3	16.8	51.7	
会社 在籍時 の主な 疾患	がん	1,395	2.2	8.5	24.8	40.4	24.2	51.9	1,401	1.7	9.4	26.3	45.9	16.8	51.1
	脳血管疾患	489	1.2	5.5	20.2	47.2	25.8	53.5	448	0.4	6.7	26.8	47.8	18.3	52.2
	心疾患	1,235	1.1	3.8	16.6	45.0	33.4	54.8	1,129	0.4	3.5	19.7	55.3	21.3	53.8
	肝炎	436	1.4	7.8	28.0	43.6	19.3	51.6	428	0.9	9.1	31.8	42.8	15.4	50.8
	糖尿病	2,479	0.4	3.1	17.9	49.3	29.2	54.7	2,434	0.5	3.4	23.0	54.1	19.0	53.1
難病	1,400	3.5	12.4	30.8	37.4	15.9	49.4	1,250	2.2	15.5	38.7	35.3	8.3	47.7	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

⁶ 調査設問の年齢は、調査時点現在の年齢のみを聞いている。疾患の罹患状況は、過去 5 年間の病気の治療(経過観察を含む)状況(SC7)で把握しているため、調査時点と罹患時ではずれがあるが、過去 5 年間という最近の状況で聞いていることから、調査時点年齢で近似して見ても差し支えないと判断した。年齢別の分布を見る場合、調査時点年齢でみていることに留意されたい。なお、男女比や年齢の割合については、本調査の回答者の属性を示すものであることに留意されたい。とくに年齢では、通常、加齢とともにがん、脳血管疾患、心疾患、糖尿病などの疾患罹患患者数は増加傾向にある(例えば、厚生労働省「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001088186.pdf> 参照)。本調査では、疾患罹患者の割合は 50 代で最も高く、60 代はそれよりも低い。これについては、本設問が会社 в籍時の罹患状況を聞いていること(60 代以上の高齢層ほど会社に在籍していない等)に加え、そもそもインターネット調査の登録モニターでは、若年層や高齢層が他の年齢層に比べ比率が低いことも影響している可能性がある。

2-2. 罹患した疾患の通院頻度

調査では、罹患した疾患の通院頻度（疾患罹患後から1年間の間で、平均してどの程度通院していたか）について尋ねている。これをまとめたものが図表2-2である。

それによれば、2022年調査において、全体では、通院頻度で「週2回以上」が2.8%、「週1回程度」が5.3%、「月に1回程度」が51.5%、「3ヵ月に1回程度」が29.0%、「半年に1回程度」が5.4%、「1年に1回程度」が6.0%となっている。大まかにみると、「月に1回程度」が半数と最も割合が高く、次いで、「3ヵ月に1回程度」の割合も高い。

該当数が多い「月に1回程度」の割合について、会社在籍時の主な疾患別にみると、糖尿病（66.6%）、難病（53.0%）、脳血管疾患（48.8%）などで高くなっている。一方、通院頻度が多い「週1回以上・計」（「週2回以上」「週1回程度」の合計）について、会社在籍時の主な疾患別にみると、がん（19.1%）、肝炎（12.8%）、心疾患（9.4%）、難病（8.6%）で割合が高い。

なお、がんの進行度別⁷にみると、0期に比べI期～IV期の方が、「週1回以上・計」の割合がおおむね高い。がんの転移・再発別にみると、「なかった」に比べ「あった」とするの方が、「週1回以上・計」の割合が高い。これを2時点比較すると、がんの進行度やがんの転移・再発でみた傾向には、大きな違いはみられない。

図表2-2 罹患した疾患の通院頻度(疾患罹患後から1年間の平均通院頻度)(SA、単位=%)

	2022年調査								2017年調査(参考)								
	n	週2回以上	週1回程度	月に1回程度	3ヵ月に1回程度	半年に1回程度	1年に1回程度	週1回以上・計	n	週2回以上	週1回程度	月に1回程度	3ヵ月に1回程度	半年に1回程度	1年に1回程度	週1回以上・計	
全体	7,434	2.8	5.3	51.5	29.0	5.4	6.0	8.1	7,090	2.8	6.4	55.8	24.6	5.1	5.3	9.2	
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	1,395	6.5	12.5	37.1	26.3	11.0	6.6	19.1	1,401	6.0	12.3	36.8	26.9	11.0	6.9	18.3
	脳血管疾患	489	5.7	3.7	39.9	34.2	7.2	9.4	9.4	448	6.9	8.3	45.3	27.0	5.6	6.9	15.2
	心疾患	1,235	1.2	4.0	48.8	31.9	5.7	8.4	5.2	1,129	1.1	4.4	54.9	27.6	5.5	6.5	5.5
	肝炎	436	4.6	8.3	28.0	28.4	14.4	16.3	12.8	428	7.2	15.4	32.5	22.4	9.8	12.6	22.7
	糖尿病	2,479	0.4	1.5	66.6	28.2	1.2	2.1	1.9	2,434	0.5	2.1	71.3	21.9	1.7	2.5	2.6
	難病	1,400	3.1	5.4	53.0	28.8	3.7	5.9	8.6	1,250	2.2	6.2	59.5	24.6	3.0	4.6	8.3
がんの 進 行 度	0期	346	4.9	5.5	29.5	26.6	18.2	15.3	10.4	328	3.0	4.3	30.8	25.0	18.6	18.3	7.3
	I期	490	6.9	13.1	34.5	30.2	11.0	4.3	20.0	429	6.1	11.9	35.2	30.5	11.7	4.7	17.9
	II期	254	6.3	19.3	44.1	24.8	4.7	0.8	25.6	264	6.4	18.6	42.0	28.4	3.8	0.8	25.0
	III期	154	7.1	18.2	46.8	22.1	3.9	1.9	25.3	179	6.7	17.3	46.9	24.0	3.9	1.1	24.0
	IV期	106	5.7	17.9	55.7	15.1	4.7	0.9	23.6	110	11.8	21.8	47.3	14.5	4.5	0.0	33.6
	不明	204	5.4	5.9	38.7	30.4	10.8	8.8	11.3	191	5.2	7.3	35.6	29.8	14.1	7.9	12.6
がんの 転 移・ 再 発	あった	276	8.0	21.0	51.1	13.8	5.8	0.4	29.0	293	9.2	22.2	45.1	18.1	4.8	0.7	31.4
	なかった	1,278	5.7	10.4	35.4	29.5	11.4	7.6	16.1	1,208	5.0	9.8	36.0	29.1	12.1	8.0	14.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「週1回以上・計」は「週2回以上」「週1回程度」の合計。

⁷ 診断されたがんの進行度(SC8)及び、がんの再発・転移の状況(SC9)は、過去5年間の病気の治療状況(SC7、複数回答)における「がん」の該当疾患がある者に対する付問設問である。一方、会社
在籍時の主な疾患(Q1)は単一回答の設問である。がんの進行度、及び、がんの再発・転移の状況でクロス集計する場合、単一回答設問である「会社
在籍時の主な疾患」とは、合計が一致しない(以下、同じ)。

2-3. 治療中(後遺症や治療の副作用等含む)での、働く上での不自由さ

調査では、治療中(後遺症や治療の副作用等含む)での、働く上での不自由さ(複数回答)について尋ねている。これをまとめたものが図表 2-3 である。それによれば、2022 年調査において、全体では、「身体的に不自由さがあった」が 25.2%、「精神的に不自由さがあった」が 25.0%となっており、働く上での不自由さが「ほとんどなかった」が 61.2%となっている。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「身体的に不自由さがあった」は、難病(45.0%)、がん(37.7%)、脳血管疾患(36.4%)が他の疾患に比べて高い。「精神的に不自由さがあった」でも、がん(37.3%)、難病(33.1%)、脳血管疾患(31.3%)が他の疾患に比べて高い。働く上で、難病、脳血管疾患、がんは、身体的な不自由さだけでなく、精神的な不自由さも伴うようだ。一方、「ほとんどなかった」は糖尿病(82.2%)で最も割合が高くなっている。

がんの進行度別にみると、0 期に比べ IV 期になるほど、「身体的に不自由さがあった」と「精神的に不自由さがあった」のいずれの割合もおおむね高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、「身体的に不自由さがあった」と「精神的に不自由さがあった」のいずれの割合も高くなる。

以上について、2 時点比較してみると、これらの傾向は、2022 年調査、2017 年調査でほとんど差はみられない。

図表 2-3 治療中(後遺症や治療の副作用等含む)での、働く上での不自由さ(MA、単位=%)

		2022年調査				2017年調査(参考)			
		n	身体的に不自由さがあった	精神的に不自由さがあった	ほとんどなかった	n	身体的に不自由さがあった	精神的に不自由さがあった	ほとんどなかった
全体		7,434	25.2	25.0	61.2	7,090	25.4	26.1	61.0
会社 在籍 時 の 主 な 疾 患	がん	1,395	37.7	37.3	43.8	1,401	37.4	37.1	45.8
	脳血管疾患	489	36.4	31.3	46.6	448	38.2	30.8	46.7
	心疾患	1,235	20.7	23.9	64.0	1,129	21.2	22.6	65.6
	肝炎	436	16.5	24.5	67.9	428	18.2	25.0	64.0
	糖尿病	2,479	8.6	12.7	82.2	2,434	8.5	15.3	80.5
	難病	1,400	45.0	33.1	42.2	1,250	46.7	36.7	39.8
がん の 進 行 度	0期	346	18.2	24.6	66.5	328	15.5	20.7	70.1
	I期	490	35.5	35.1	45.1	429	31.9	37.5	46.4
	II期	254	48.4	46.9	31.1	264	47.3	45.1	35.6
	III期	154	58.4	46.8	25.3	179	61.5	45.8	26.8
	IV期	106	57.5	49.1	23.6	110	61.8	47.3	27.3
	不明	204	30.4	36.8	48.5	191	29.8	30.4	55.0
疾患 罹 患 時 の 通 院 頻 度	週2回以上	208	59.6	52.4	23.1	198	60.6	52.5	21.2
	週1回程度	391	56.3	52.4	23.0	453	55.8	46.6	26.0
	月に1回程度	3,831	26.7	26.2	59.2	3,957	25.1	26.5	61.1
	3ヵ月に1回程度	2,154	18.4	18.7	70.2	1,747	19.5	21.1	67.9
	半年に1回程度	402	13.7	19.2	70.9	362	15.2	18.5	72.9
	1年に1回程度	448	12.9	12.7	78.1	373	11.0	13.9	78.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

3. 疾患罹患時の治療にかかわる制度利用

3-1. 勤め先への相談・報告

調査では、「疾患罹患後、あなたは、自身の病状等について、勤め先に相談・報告しましたか。相談・報告の対象について当てはまるものを選んでください」(複数回答)と聞いている。

これをまとめたものが図表 3-1 である。それによれば、2022 年調査では、全体で、「所属長・上司」が 62.0%で最も割合が高く、次いで、「同僚」が 27.8%、「人事労務担当者」が 12.0%、「産業医」が 13.3%などとなっている。「勤め先には一切相談・報告しなかった」は 28.1%だった。

2 時点比較をすると、「相談・報告した」割合（「勤め先には一切相談・報告しなかった」以外）は、2022 年調査が 71.9%、2017 年調査が 73.1%でほとんどかわらない。また、相談相手は、働く職場に深く関連する「所属長・上司」が最も割合が高い点にも違いはない。

図表 3-1 疾患罹患後の自身の病状に関する勤め先への相談・報告の状況(MA、単位=%)

	n	所属長・上司	同僚	人事労務担当者	産業医	その他の産業保健スタッフ	会社内の専用窓口	会社外の専用窓口	その他	勤め先には一切相談・報告しなかった	相談・報告した(※2)
2022年調査	7,434	62.0	27.8	12.0	13.3	2.6	1.6	0.3	0.4	28.1	71.9
2017年調査(参考)	7,090	63.2	29.4	12.4	12.2	2.7	1.4	0.4	0.4	26.9	73.1

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：「相談・報告した」は、相談・報告先として「所属長・上司」「同僚」「人事労務担当者」「産業医」「その他の産業保健スタッフ」「会社内の専用窓口」「会社外の専用窓口」「その他」のいずれかを選択した者のこと（「勤め先には一切相談・報告しなかった」以外）（以下同じ）。

2022 年調査について、属性別にみたものが図表 3-2 である。会社在籍時の主な疾患別にみると、「所属長・上司」に相談・報告した割合は、脳血管疾患が 80.2%、がんが 80.0%、心疾患が 71.7%、難病が 66.6%となっており、他の疾患に比べ高くなっている。一方、「勤め先には一切相談・報告しなかった」とする割合は、糖尿病（43.6%）、肝炎（37.8%）などで高くなっている。

がんの進行度別にみると、いずれの進行度でも、「所属長・上司」に対して 8 割前後、「同僚」に対して 4 割前後が相談している。がん罹患した場合、進行度にかかわらず、ほとんどの者が勤め先に何らかの形で相談・報告していることがうかがえる。

休職取得の有無別⁸にみると、「取得していない」「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者に比べ、休職を「取得した」とする者では、とくに「所属長・上司」「同僚」「人事労務担当者」「産業医」に相談・報告した割合が最も高い。「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者では、「勤め先には一切相談・報告しなかった」の割合が最も高い。

休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「所属長・上司」「人事労務担当者」「産業医」に相談・報告した割合が高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、おおむね「所属長・上司」や「同僚」「人事労務担当者」などに相談・報告している割合が高くなる一方で、「勤め先には一切相談・報告しなかった」とする割合は低くなる。通院頻度が多い場合、職場での「所

⁸ 調査では、連続 2 週間以上の休職の取得状況及び、休職期間について設問を設けている。この点については、「5. 休職の取得状況」で後述する。

属長・上司」や「同僚」への相談・報告が欠かせないことがうかがわれる。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「所属長・上司」や「同僚」「人事労務担当者」などに相談・報告している割合が高い。

勤め先の正社員規模別にみると、おおむね規模が大きくなるほど、「相談・報告した」割合は高くなっている。「産業医」は、規模が大きくなるほど高くなる傾向にあり、「3000人以上」では29.7%となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、「所属長・上司」に相談・報告している割合は、「正社員」(64.1%)、「契約社員」(58.5%)、「パート・アルバイト」(55.4%)、「派遣社員」(45.2%)の順に高くなっている。その一方で、「勤め先には一切相談・報告しなかった」とする割合は、「派遣社員」(46.2%)、「パート・アルバイト」(38.1%)、「契約社員」(31.5%)、「正社員」(25.3%)の順に高い。「正社員」に比べて、「派遣社員」や「パート・アルバイト」などの方が、勤め先に相談・報告しない傾向にある。

図表 3-2 疾患罹患後の自身の病状に関する勤め先への相談・報告の状況 (MA、単位＝%)

		2022年調査										相談・報告した (※2)	
		n	所属長・上司	同僚	人事労務担当者	産業医	その他の産業保健スタッフ	会社内の専用窓口	会社外の専用窓口	その他	勤め先には一切相談・報告しなかった		
全体		7,434	62.0	27.8	12.0	13.3	2.6	1.6	0.3	0.4	28.1	71.9	
性別	男性	5,558	61.3	25.2	13.0	16.0	3.1	1.8	0.4	0.4	27.7	72.3	
	女性	1,876	64.1	35.6	9.0	5.4	1.1	1.0	0.2	0.5	29.3	70.7	
年齢	20代以下	114	60.5	38.6	18.4	11.4	2.6	6.1	2.6	0.0	13.2	86.8	
	30代	477	64.8	34.0	10.5	10.5	1.0	2.1	1.3	0.6	23.3	76.7	
	40代	1,647	66.8	32.1	11.7	10.7	1.6	0.9	0.5	0.4	25.9	74.1	
	50代	3,287	61.4	26.6	12.1	14.1	3.2	1.4	0.1	0.4	29.1	70.9	
	60代	1,909	58.5	23.9	12.1	15.1	2.9	2.0	0.3	0.6	30.3	69.7	
会社在籍時の主な疾患	がん	1,395	80.0	41.6	16.7	10.1	2.4	2.3	0.8	0.6	12.0	88.0	
	脳血管疾患	489	80.2	33.7	17.2	16.8	3.7	2.7	0.2	0.6	13.5	86.5	
	心疾患	1,235	71.7	30.4	15.1	15.1	2.0	1.6	0.3	0.6	19.8	80.2	
	肝炎	436	53.2	17.2	9.9	13.1	3.7	1.1	0.2	0.0	37.8	62.2	
	糖尿病	2,479	42.5	17.2	7.7	15.8	3.0	1.5	0.2	0.2	43.6	56.4	
がんの進行度	難病	1,400	66.6	31.6	11.0	9.4	1.9	0.9	0.4	0.6	25.9	74.1	
	0期	346	72.0	36.7	12.1	9.8	1.7	0.9	1.2	0.3	18.5	81.5	
	I期	490	82.0	43.9	17.3	9.0	3.3	2.9	0.6	0.6	9.8	90.2	
	II期	254	83.9	44.5	16.9	13.0	3.9	3.1	1.6	0.0	6.3	93.7	
	III期	154	74.0	39.0	25.3	11.0	3.2	4.5	0.0	1.3	14.3	85.7	
休職取得の有無	IV期	106	82.1	36.8	20.8	14.2	0.0	0.9	0.9	0.0	9.4	90.6	
	不明	204	78.9	40.2	14.7	12.3	3.4	2.0	0.0	1.0	16.2	83.8	
	取得した	2,108	84.2	39.4	20.9	18.2	3.1	2.3	0.7	0.5	8.3	91.7	
	取得していない そもそも休職制度がない・適用されない	4,028	55.8	24.7	9.5	13.3	3.0	1.4	0.2	0.3	32.2	67.8	
休職取得者	休職期間	2週間程度	629	82.8	39.9	15.6	14.5	3.0	2.4	1.0	0.6	10.2	89.8
	1か月程度	661	84.4	39.9	16.8	14.5	2.0	1.7	0.5	0.5	8.6	91.4	
	2か月程度	287	81.2	39.0	26.5	21.3	4.5	1.0	0.7	0.0	8.0	92.0	
	3か月程度	177	84.2	40.7	22.0	22.0	5.6	2.8	0.6	0.6	8.5	91.5	
	4～12か月未満	222	88.3	35.6	30.6	27.0	3.2	3.2	1.4	0.9	5.4	94.6	
	1年以上	132	88.6	40.2	37.1	27.3	2.3	6.1	0.0	0.8	3.8	96.2	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	78.8	40.4	21.2	12.0	1.0	4.3	2.4	0.5	10.6	89.4	
	週1回程度	391	78.3	39.1	22.0	14.8	2.8	2.3	0.8	0.0	10.7	89.3	
	月に1回程度	3,831	61.4	27.4	12.1	14.0	2.5	1.3	0.3	0.5	28.3	71.7	
	3か月に1回程度	2,154	62.5	27.0	10.5	13.3	2.9	1.6	0.2	0.4	28.3	71.7	
	半年に1回程度	402	62.7	27.6	9.0	10.9	2.5	2.7	0.0	0.2	27.6	72.4	
	1年に1回程度	448	43.1	18.8	7.8	9.4	2.7	1.1	0.4	0.2	48.2	51.8	
治療中の働く上での不自由 (MA)	身体的に不自由さがあった	1,875	78.8	38.9	17.7	12.9	2.6	2.7	0.8	0.9	13.7	86.3	
	精神的に不自由さがあった	1,855	74.7	36.1	17.5	14.8	3.0	2.5	0.7	0.6	15.6	84.4	
	ほとんどなかった	4,553	53.6	22.6	9.0	13.2	2.7	1.2	0.2	0.3	36.0	64.0	
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	728	58.7	27.7	2.1	1.4	0.3	0.4	0.1	0.7	35.9	64.1	
	10～49人	1,100	63.8	26.4	6.8	1.7	0.1	0.5	0.2	0.7	30.7	69.3	
	50～99人	711	57.2	23.9	9.4	6.9	0.3	0.8	0.4	0.1	33.1	66.9	
	100～299人	1,047	59.2	28.9	14.8	9.0	1.9	2.0	0.6	0.8	30.2	69.8	
	300～999人	1,084	62.7	29.1	18.5	14.0	2.4	1.9	0.6	0.3	26.2	73.8	
	1,000～2,999人	797	63.9	27.4	15.3	19.9	3.5	2.3	0.3	0.3	26.0	74.0	
	3,000人以上	1,559	62.5	27.5	13.3	29.7	7.0	2.6	0.3	0.4	22.9	77.1	
疾患治療時の就労形態	官公庁	408	71.6	34.1	12.3	10.8	1.5	0.7	0.0	0.0	21.6	78.4	
	正社員	5,728	64.1	28.0	13.4	15.8	3.2	1.6	0.4	0.4	25.3	74.7	
	契約社員	480	58.5	25.4	11.7	10.2	2.1	3.3	0.0	0.0	31.5	68.5	
	パート・アルバイト	1,016	55.4	29.5	5.6	2.9	0.2	0.6	0.3	0.6	38.1	61.9	
	派遣社員	210	45.2	18.1	5.7	4.3	0.0	2.9	1.0	1.9	46.2	53.8	

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：「相談・報告した」は、相談・報告先として「所属長・上司」「同僚」「人事労務担当者」「産業医」「その他の産業保健スタッフ」「会社内の専用窓口」「会社外の専用窓口」「その他」のいずれかを選択した者のこと（「勤め先には一切相談・報告しなかった」以外）。

2022年調査では、勤務先に相談・報告した者に対して、自身の病状等について勤め先に初めて相談・報告した時期を尋ねている。それによれば、「病名診断時」が33.3%と最も高く、次いで、「検査で異常が発覚した時」が30.3%、「治療開始時」が15.9%などとなっている。「病名診断時」と「検査で異常が発覚した時」を合わせると、約6割はこの段階で相談・報告している。

会社在籍時の主な疾患別にみると、がん、難病では、「病名診断時」の割合が最も高く、次いで「検査で異常が発覚した時」も高い。糖尿病、肝炎は、「検査で異常が発覚した時」の割合が最も高く、次いで「病名診断時」も高くなっている。脳血管疾患は、「病名診断時」の割合が最も高いが、「不調を自覚した時」も高い（図表3-3）。

図表3-3 自身の病状等について、勤め先に初めて相談・報告した時期(SA、単位=%)

	n	2022年調査					
		不調を自覚した時	検査で異常が発覚した時	病名診断時	治療開始時	病状経過悪化時	その他
全体	5,348	13.0	30.3	33.3	15.9	4.0	3.5
会社在籍時の主な疾患							
がん	1,227	6.9	36.7	43.6	10.7	0.7	1.4
脳血管疾患	423	24.8	17.7	27.9	18.4	4.5	6.6
心疾患	991	17.7	27.4	26.5	19.5	4.3	4.5
肝炎	271	10.7	33.6	26.9	21.4	3.3	4.1
糖尿病	1,399	9.4	35.7	28.7	19.2	3.6	3.4
難病	1,037	16.6	22.3	37.5	11.9	8.0	3.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、勤務先に相談・報告した者を対象に集計。

3-2. 治療と仕事の両立支援

(1) 疾患罹患後の治療と仕事の両立支援に対する要望

2022年調査では、勤務先に相談・報告した者に対して、「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援（例えば、働き方の見直しや通院しやすいような職場環境配慮等）を勤め先に求めたか」について尋ねている（以下、「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」という）。それによれば、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者は33.2%、「特段求めなかった」は66.8%となっている。

「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合を性別にみると、男性が30.9%、女性が40.2%となっており、男性に比べ女性の方が割合は高い。年齢別にみると、年齢が低くなるほど、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は高くなっている。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は、がんが44.3%で最も高く、次いで、脳血管疾患（38.8%）、難病（36.9%）、肝炎（34.7%）などとなっている。糖尿病は、「特段求めなかった」が79.2%と最も高くなっている。

がんの進行度別にみると、0期に比べⅠ～Ⅳ期において、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が5割前後と高くなっている。

休職取得の有無別にみると、「取得していない」「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者に比べ、休職を「取得した」とする者で、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする

割合が最も高い。休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、おおむね「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が高くなる。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が高い。

勤め先の正社員規模別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は、官公庁を除き 3 割程度である。

疾患治療時の就労形態別にみると、いずれの就労形態においても、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は 3 割程度ある（図表 3-4）。

図表 3-4 疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか(SA、単位＝%)

		2022年調査		
		n	治療と仕事の両立支援を求めた	特段求めなかった
全体		5,348	33.2	66.8
性別	男性	4,021	30.9	69.1
	女性	1,327	40.2	59.8
年齢	20代以下	99	63.6	36.4
	30代	366	50.0	50.0
	40代	1,220	39.7	60.3
	50代	2,332	29.5	70.5
	60代	1,331	26.9	73.1
会社在籍時の主な疾患	がん	1,227	44.3	55.7
	脳血管疾患	423	38.8	61.2
	心疾患	991	30.3	69.7
	肝炎	271	34.7	65.3
	糖尿病	1,399	20.8	79.2
	難病	1,037	36.9	63.1
がんの進行度	0期	282	34.0	66.0
	I期	442	47.3	52.7
	II期	238	53.8	46.2
	III期	132	47.0	53.0
	IV期	96	50.0	50.0
	不明	171	35.7	64.3
休職取得の有無	取得した	1,932	46.6	53.4
	取得していない	2,732	25.5	74.5
	そもそも休職制度がない・適用されない	684	26.2	73.8
休職取得者	休職期間			
	2週間程度	565	39.6	60.4
	1か月程度	604	43.5	56.5
	2か月程度	264	55.7	44.3
	3か月程度	162	51.2	48.8
	4～12か月未満	210	52.9	47.1
1年以上	127	57.5	42.5	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	186	60.8	39.2
	週1回程度	349	57.0	43.0
	月に1回程度	2,745	32.6	67.4
	3か月に1回程度	1,545	28.7	71.3
	半年に1回程度	291	27.5	72.5
	1年に1回程度	232	19.4	80.6
治療中の働く上で の不自由 (MA)	身体的に不自由があった	1,618	49.6	50.4
	精神的に不自由があった	1,565	51.1	48.9
	ほとんどなかった	2,913	20.1	79.9
疾患罹患時の勤め 先の正社員規模	10人未満	467	32.8	67.2
	10～49人	762	35.2	64.8
	50～99人	476	34.5	65.5
	100～299人	731	35.4	64.6
	300～999人	800	31.5	68.5
	1,000～2,999人	590	36.4	63.6
	3,000人以上	1,202	31.3	68.7
	官公庁	320	27.8	72.2
疾患治療時の就 労形態	正社員	4,277	32.9	67.1
	契約社員	329	31.0	69.0
	パート・アルバイト	629	36.6	63.4
	派遣社員	113	34.5	65.5

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、勤務先に相談・報告した者を対象に集計。

(2) 治療と仕事の両立に係わる情報の取得方法

「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者の治療と仕事の両立に係わる情報の取得方法（複数回答）としては、「勤め先の人事労務担当部署等」の割合が 38.9%と最も高く、次いで、「病院の医師（主治医）や看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者」（25.1%）、「インターネット検索」（18.8%）などが続く。

会社在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、「勤め先の人事労務担当部署等」とする割合が最も高く、次いで、「病院の医師（主治医）や看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者」となっている。

勤め先の正社員規模別にみると、官公庁を除き、おおむね規模が大きくなるほど、「勤め先の人事労務担当部署等」や「勤め先の産業保健スタッフ」の割合が高くなる。

疾患治療時の就労形態別にみると、いずれの就労形態においても、情報取得先としては、「勤め先の人事労務担当部署等」の割合が最も高い。「勤め先の産業保健スタッフ」とする割合は、「パート・アルバイト」「派遣社員」に比べて、「正社員」「契約社員」の方が高い（図表 3-5）。

図表 3-5 治療と仕事の両立に係わる情報の取得方法(MA、単位=%)

		2022年調査									
		n	勤め先の人事労務担当部署等	勤め先の産業保健スタッフ	病院の医師（主治医）や看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者	インターネット検索	本・書籍・雑誌等刊行物	参加している患者会、患者団体、NPOなど	家族、友人、知人	その他	特段情報収集していない
全体		1,776	38.9	14.9	25.1	18.8	4.5	2.1	14.1	2.3	24.7
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	544	37.3	12.3	22.6	22.8	6.4	2.8	16.5	2.2	25.2
	脳血管疾患	164	47.0	20.7	27.4	15.9	3.0	0.6	12.2	5.5	17.1
	心疾患	300	47.0	16.0	23.0	13.0	3.0	1.7	12.3	2.7	24.7
	肝炎	94	31.9	12.8	23.4	18.1	4.3	2.1	13.8	0.0	25.5
	糖尿病	291	34.4	19.9	27.1	15.5	3.8	1.7	11.0	0.7	26.8
	難病	383	36.3	11.7	27.9	21.4	4.2	2.3	15.1	2.6	25.3
疾患 罹患 時の 勤め 先の 正社 員規 模	10人未満	153	26.8	2.6	26.1	19.6	0.7	1.3	18.3	3.3	33.3
	10～49人	268	36.2	4.9	22.0	16.4	3.0	1.9	19.8	2.2	28.0
	50～99人	164	35.4	6.1	25.6	20.7	3.7	0.6	12.8	2.4	27.4
	100～299人	259	43.2	15.4	27.8	18.5	4.2	1.5	12.4	1.5	22.0
	300～999人	252	43.7	15.1	30.2	16.7	6.3	3.2	11.5	2.4	18.7
	1,000～2,999人	215	39.5	20.0	20.9	22.3	7.0	4.2	12.6	2.8	22.8
	3,000人以上	376	41.8	29.0	23.4	17.8	4.8	1.9	12.2	2.1	23.1
官公庁	89	33.7	7.9	25.8	22.5	5.6	1.1	15.7	2.2	30.3	
疾患 治療 時の 就労 形態	正社員	1,405	41.4	16.7	25.8	19.0	4.8	2.1	13.2	2.1	23.1
	契約社員	102	31.4	16.7	20.6	19.6	3.9	4.9	7.8	2.9	33.3
	パート・アルバイト	230	27.0	4.3	21.7	17.0	2.6	0.9	21.3	2.6	30.4
	派遣社員	39	35.9	5.1	28.2	17.9	5.1	2.6	20.5	5.1	23.1

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、勤務先に相談・報告し、「治療と仕事の両立支援を求めた」者を対象に集計。

(3) 自身の症状等について勤め先に対して相談や両立支援を求めなかった理由

2022年調査では、疾患罹患後、自身の病状等について、「勤め先には一切相談しなかった」と回答した者、もしくは、相談したが「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を特段求めなかった」と回答した者に対して、勤め先に相談しなかった理由、もしくは治療と仕事の両立支援を求めなかった理由を尋ねている（複数回答。以下、「自身の症状等について勤め先に対して相談や両立支援を求めなかった理由」という）。これをまとめたものが図表 3-6 である。

それによれば、具体的な理由としては、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が 45.5%と最も高く、次いで、「もともと働き方が柔軟で治療と仕

事の両立が可能」が 22.8%、「勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない」が 7.4%などとなっている（「特に理由はない」も 24.7%）。勤め先への相談・報告、両立支援の申し出別にみると、「勤め先には一切相談しなかった」「相談したが、両立支援を求めなかった」いずれも、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」が 4 割台と最も高いことに違いはない。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合は、糖尿病で 54.8%と最も高い一方で、がん(33.3%)、脳血管疾患(34.2%)が他の疾患に比べて低くなっている。

がんの進行度別にみると、Ⅳ期に比べⅠ期になるほど、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が高い。

休職取得の有無別にみると、「取得していない」で、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が最も高い。その一方で、「勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない」の割合は、「取得した」「取得していない」に比べて、「そもそも休職制度がない・適用されない」の方が高くなっている。

休職期間別にみると、休職期間が短いほど、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が高くなる一方で、おおむね休職期間が長くなるほど、「勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない」とする割合が高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が少ないほど、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が高くなる一方で、通院頻度が多くなるほど、「勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない」とする割合が高い。

勤め先の正社員規模別にみると、おおむね規模が大きくなるほど、「配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）」の割合が高くなる。

疾患治療時の就労形態別にみると、「病状を勤め先に知られたくない」とする割合は、「正社員」「契約社員」に比べて、「パート・アルバイト」「派遣社員」の方が高い。なお、「勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない」「申出により職場で不利益が生じることが心配」「相談先が不明」とする理由は、「派遣社員」が他の就労形態に比べて最も高くなっている。

両立支援プランが「策定された」としているのは、14.3%となっている。

会社籍時の主な疾患別にみると、両立支援プランが「策定された」とする割合は、がんが24.4%と最も高く、次いで、脳血管疾患（18.4%）、心疾患（16.8%）などが続く。糖尿病は、他の疾患に比べて、「策定されていない」とする割合が92.3%と最も高い。

がんの進行度別にみると、Ⅰ期からⅣ期では、両立支援プランが「策定された」とする割合が3割前後と高くなっている。

休職取得の有無別にみると、両立支援プランが「策定された」とする割合は、休職を「取得した」で最も高い。休職期間別にみると、休職期間が長くなるほど、「策定された」とする割合がおおむね高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多いほど、両立支援プランが「策定された」とする割合が高くなっている。

勤め先への相談・報告別にみると、「勤め先には一切相談しなかった」とする者に比べて、「相談・報告した」とするの方が、両立支援プランが「策定された」とする割合が高い。

疾患罹患後の治療と仕事の両立支援別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者では、両立支援プランが「策定された」とする割合は33.7%となっている。

勤め先の業種別にみると、両立支援プランが「策定された」とする割合が高いのは、「農業、林業、漁業」「生活関連サービス業、娯楽業」「金融業、保険業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「建設業」などとなっている。

勤め先の正社員規模別にみると、官公庁を除き、おおむね規模が大きくなるほど、両立支援プランが「策定された」とする割合がやや高い。

疾患治療時の就労形態別にみると、両立支援プランが「策定された」とする割合は、「正社員」で最も高い（図表 3-7）。

業務によって疾病が増悪することがないように、労働者の就労に関する希望を聴取しながら、治療と仕事の両立に向けたプランの策定が望ましいと示しています。プランとは、具体的な就業上の措置や配慮の内容及びスケジュール等についてまとめた計画のことです」と説明している。

図表 3-7 治療と仕事の両立に向けたプラン(両立支援プラン)の策定(SA、単位＝%)

		2022年調査			
		n	策定された	策定されていない	
全体		7,434	14.3	85.7	
会社籍時の主な疾患	がん	1,395	24.4	75.6	
	脳血管疾患	489	18.4	81.6	
	心疾患	1,235	16.8	83.2	
	肝炎	436	15.4	84.6	
	糖尿病	2,479	7.7	92.3	
	難病	1,400	12.1	87.9	
がんの進行度	0期	346	17.3	82.7	
	I期	490	28.0	72.0	
	II期	254	30.3	69.7	
	III期	154	26.0	74.0	
	IV期	106	30.2	69.8	
	不明	204	14.2	85.8	
休職取得の有無	取得した	2,108	26.1	73.9	
	取得していない	4,028	10.8	89.2	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	6.2	93.8	
休職取得者	休職期間	2週間程度	629	18.3	81.7
	1か月程度	661	25.6	74.4	
	2か月程度	287	32.4	67.6	
	3か月程度	177	32.2	67.8	
	4～12か月未満	222	30.6	69.4	
	1年以上	132	37.1	62.9	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	38.5	61.5	
	週1回程度	391	33.0	67.0	
	月に1回程度	3,831	13.6	86.4	
	3か月に1回程度	2,154	11.2	88.8	
	半年に1回程度	402	14.2	85.8	
	1年に1回程度	448	8.3	91.7	
勤め先への相談・報告	相談・報告した	5,348	18.1	81.9	
	勤め先には一切相談しなかった	2,086	4.6	95.4	
疾患罹患後の治療と仕事の両立支援(※2)	治療と仕事の両立支援を求めた	1,776	33.7	66.3	
	特段求めなかった	3,572	10.4	89.6	
疾患罹患時の勤め先の業種	農業、林業、漁業	42	33.3	66.7	
	鉱業、採石業、砂利採取業	12	16.7	83.3	
	建設業	467	18.6	81.4	
	製造業	1,572	14.2	85.8	
	電気・ガス・熱供給・水道業	129	18.6	81.4	
	情報通信業	526	13.9	86.1	
	運輸業、郵便業	373	13.9	86.1	
	卸売業、小売業	795	14.0	86.0	
	金融業、保険業	390	18.7	81.3	
	不動産業、物品賃貸業	126	11.1	88.9	
	学術研究、専門・技術サービス業	182	12.6	87.4	
	宿泊業、飲食サービス業	200	12.5	87.5	
	生活関連サービス業、娯楽業	156	19.9	80.1	
	教育、学習支援業	366	6.6	93.4	
	医療、福祉	749	15.9	84.1	
	複合サービス事業(郵便局、農業組合など)	56	14.3	85.7	
	サービス業(他に分類されないもの)	675	13.6	86.4	
公務(他に分類されるものを除く)	514	12.1	87.9		
上記で分類不能の産業	104	7.7	92.3		
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	728	12.5	87.5	
	10～49人	1,100	12.0	88.0	
	50～99人	711	11.7	88.3	
	100～299人	1,047	14.4	85.6	
	300～999人	1,084	15.3	84.7	
	1,000～2,999人	797	17.3	82.7	
	3,000人以上	1,559	16.7	83.3	
疾患治療時の就労形態	官公庁	408	10.8	89.2	
	正社員	5,728	15.0	85.0	
	契約社員	480	10.8	89.2	
	パート・アルバイト	1,016	13.3	86.7	
	派遣社員	210	9.0	91.0	

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：表側「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」は、設問「勤め先への相談・報告」で「相談・報告した」とする者が対象のクロス集計である。

3-4. 治療の負担感、勤め先での職務遂行における負担感

2022年調査では、設問「自身の病状等について、勤め先に相談・報告をしたか」について相談・報告した者、もしくは、設問「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか」で「治療と仕事の両立支援を求めた」と回答した者（以下、「勤め先への相談・報告、両立支援の申し出をした者」という）に対して、①治療の負担感（以下、「治療面」という）、②勤め先での職務遂行における負担感（以下、「職務遂行面」という）について尋ねている。これをまとめたものが図表 3-8 である。

それによれば、勤め先への相談・報告や支援を求めることで、①治療面の負担感については、「変わらない」の割合が 70.5%と最も高く、次いで、「負担感が増した」（「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計）が 18.2%、「負担感が減った」（「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計）が 11.3%となっている。

一方、勤め先への相談・報告や支援を求めることで、②職務遂行面の負担感については、「変わらない」が 70.5%と最も高く、次いで、「負担感が増した」が 15.8%、「負担感が減った」が 13.7%となっている。

図表 3-8 ①治療の負担感、②勤め先での職務遂行における負担感(SA、単位＝%)

	2022年調査								
	n	負担感					集約(※2)		
		非常に負担感が増した	やや負担感が増した	変わらない	やや負担感が減った	非常に負担感が減った	負担感が増した	変わらない	負担感が減った
①治療の負担感	5,348	5.9	12.3	70.5	8.0	3.3	18.2	70.5	11.3
②勤め先での職務遂行における負担感	5,348	4.4	11.4	70.5	9.8	3.9	15.8	70.5	13.7

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「自身の病状等について、勤め先に相談・報告をしたか」について相談・報告した者、もしくは、設問「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか」で「治療と仕事の両立支援を求めた」と回答した者を対象に集計。

※2：「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

参考として、①治療面、②職務遂行面の各負担感を属性別にみたものが図表 3-9 である。

会社在籍時の主な疾患別にみると、①治療面では、「負担感が増した」の割合は、いずれの疾患も 2 割程度で、ほとんど差はみられない。一方、「負担感が減った」の割合は、がんで他の疾患に比べてやや高くなっている。②職務遂行面では、「負担感が増した」の割合は、がんで 2 割程度と、他の疾患と比べて高い。一方、「負担感が減った」の割合は、がん (21.8%) と脳血管疾患 (20.3%) が、他の疾患と比べて高い。

がんの進行度別にみると、①治療面では、「負担感が増した」と「負担感が減った」とともに、Ⅱ期～Ⅳ期でそれぞれ高くなっており、がんの進行度が高い層で、負担感が増加した層と減少した層の両方が存在する。②職務遂行面では、「負担感が増した」では、Ⅱ期～Ⅳ期で 2 割台と高いものの、「負担感が減った」の割合も 0 期に比べⅣ期になるほどおおむね高くなる傾向にある。進行度の高い層では、治療面や職務遂行面で負担感が増した層もみられるが、

勤め先への相談・報告や支援を求めることで、進行度の高い層ほど負担感が減った層もみられることが示唆される。

休職取得の有無別にみると、治療面、職務遂行面ともに、「負担感が増した」の割合は「そもそも休職制度がない・適用されない」「取得した」で高い。一方、「負担感が減った」の割合は、他と比べて、休職を「取得した」者で最も高くなっている。休職期間別にみると、治療面、職務遂行面ともに、おおむね休職期間が長くなるほど、「負担感が増した」と「負担感が減った」いずれの割合も高くなる傾向にある。休職を取得できた者で、休職期間の長い層（重症度が高い層）であるほど、治療面、職務遂行面ともに負担感の増加を感じた層もみられるが、勤め先への相談・報告や支援を求めることで、重症度の高い層ほど負担感が減ったと感じた層もみられることが示唆される。

同様に、疾患罹患時の通院頻度別でみると、おおむね通院頻度が多いほど、治療面、職務遂行面ともに、「負担感が増した」と「負担感が減った」のいずれの割合も高くなっている。通院頻度の多さは、治療面、職務遂行面のいずれの負担も増す要素であるが、勤め先への相談・報告や支援を求めることで、負担感が減ったと感じた層もみられることが示唆される。

図表 3-9 ①治療の負担感、②勤め先での職務遂行における負担感(SA、単位＝%)

		2022年調査							
		①治療の負担感（※2）				②勤め先での職務遂行における負担感（※2）			
		n	負担感が 増した	変わらない	負担感が 減った	n	負担感が 増した	変わらない	負担感が 減った
全体(※1)		5,348	18.2	70.5	11.3	5,348	15.8	70.5	13.7
会社籍時の主な疾患	がん	1,227	20.9	62.0	17.1	1,227	20.5	57.7	21.8
	脳血管疾患	423	18.9	66.2	14.9	423	17.0	62.6	20.3
	心疾患	991	17.4	71.2	11.4	991	14.5	71.0	14.4
	肝炎	271	21.8	70.5	7.7	271	14.0	76.4	9.6
	糖尿病	1,399	15.7	79.4	4.9	1,399	11.6	83.6	4.8
	難病	1,037	18.2	69.4	12.3	1,037	17.0	69.1	13.9
がんの進行度	0期	282	19.5	64.5	16.0	282	18.1	65.6	16.3
	I期	442	17.4	66.7	15.8	442	18.3	59.3	22.4
	II期	238	25.6	56.7	17.6	238	29.0	50.0	21.0
	III期	132	22.7	55.3	22.0	132	22.7	50.0	27.3
	IV期	96	29.2	49.0	21.9	96	26.0	43.8	30.2
	不明	171	21.6	67.3	11.1	171	13.5	69.0	17.5
休職取得の有無	取得した	1,932	22.2	61.0	16.9	1,932	20.7	57.3	22.0
	取得していない	2,732	14.3	77.4	8.3	2,732	11.7	79.4	8.9
	そもそも休職制度がない・適用されない	684	22.7	69.7	7.6	684	18.3	72.2	9.5
休職取得者	休職期間								
	2週間程度	565	19.8	67.4	12.7	565	17.2	66.2	16.6
	1ヵ月程度	604	22.0	60.4	17.5	604	21.4	59.8	18.9
	2ヵ月程度	264	25.8	59.8	14.4	264	20.1	57.2	22.7
	3ヵ月程度	162	22.2	59.9	17.9	162	27.8	47.5	24.7
	4～12ヵ月未満	210	24.8	53.8	21.4	210	21.9	43.8	34.3
1年以上	127	21.3	50.4	28.3	127	23.6	40.9	35.4	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	186	31.2	49.5	19.4	186	26.3	46.8	26.9
	週1回程度	349	33.5	47.3	19.2	349	33.2	47.9	18.9
	月に1回程度	2,745	18.9	70.3	10.8	2,745	16.3	70.0	13.7
	3ヵ月に1回程度	1,545	13.9	75.8	10.3	1,545	11.7	75.9	12.4
	半年に1回程度	291	14.4	75.6	10.0	291	12.0	78.0	10.0
	1年に1回程度	232	9.9	82.8	7.3	232	7.3	84.1	8.6

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「自身の病状等について、勤め先に相談・報告をしたか」について相談・報告した者、もしくは、設問「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか」で「治療と仕事の両立支援を求めた」と回答した者を対象に集計。

※2：表頭の「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

3-5. 病院への職場や働き方に関する仕事の相談

(1) 病院への職場や働き方に関する仕事の相談

2022年調査では、「病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に、勤め先の仕事のこと（職場や働き方、労働時間等）について相談したか」を尋ねている（複数回答）。これをまとめたものが図表3-10である。

それによれば、「医師（主治医）に相談した」とする者は34.1%で最も高く、「看護師に相談した」は5.0%、「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）に相談した」は4.1%、「その他」は0.3%、「以上のいずれにも相談しなかった」は62.0%となっている。「病院に相談」の割合（「医師（主治医）に相談した」「看護師に相談した」「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）に相談した」「その他」を選択した者（「以上のいずれにも相談しなかった」以外））は38.0%と4割弱を占める。

「病院に相談」の割合を性別にみると、男性が39.1%、女性が34.6%となっており、男性の方が割合は高い。年齢別にみると、年齢が低くなるほど「病院に相談」の割合が高くなっている。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「病院に相談」の割合は、脳血管疾患が51.5%で最も高く、次いで、がん（44.2%）、心疾患（44.0%）、難病（39.2%）などとなっている。糖尿病は、「以上のいずれにも相談しなかった」が71.1%と最も高くなっている。

がんの進行度別にみると、Ⅱ～Ⅳ期において、「病院に相談」の割合が半数を超え高くなっている。

職種別にみると、特に「輸送・機械運転の仕事」で、「病院に相談」の割合が53.6%と、全体に比べ15ポイント近く高くなっている。

休職取得の有無別にみると、「取得していない」「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者に比べ、休職を「取得した」とする者で、「病院に相談」の割合が半数を超え最も高い。休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「病院に相談」の割合が高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、おおむね「病院に相談」の割合が高くなっており、特に「週2回以上」（60.1%）や「週1回程度」（62.1%）では6割を超えている。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「医師（主治医）に相談した」と回答する割合が倍近く高くなっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、いずれの就労形態においても、「病院に相談」の割合は3割台だった。

図表 3-10 病院への職場や働き方に関する仕事の相談(SA、単位=%)

		2022年調査							
		n	医師(主治医)に相談した	看護師に相談した	病院の患者相談支援室(医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)等)に相談した	その他	以上のいずれにも相談しなかった	病院に相談	
全体		7,434	34.1	5.0	4.1	0.3	62.0	38.0	
性別	男性	5,558	35.4	4.6	4.1	0.4	60.9	39.1	
	女性	1,876	30.1	6.3	4.2	0.2	65.4	34.6	
年齢	20代以下	114	56.1	21.1	12.3	0.9	28.1	71.9	
	30代	477	43.6	10.7	8.6	0.0	46.8	53.2	
	40代	1,647	36.1	7.0	5.3	0.1	58.8	41.2	
	50代	3,287	32.8	3.8	3.3	0.5	64.3	35.7	
	60代	1,909	30.9	2.9	2.7	0.3	66.8	33.2	
会社在籍時の主な疾患	がん	1,395	35.5	10.4	7.9	0.4	55.8	44.2	
	脳血管疾患	489	45.4	4.1	8.8	1.4	48.5	51.5	
	心疾患	1,235	40.4	4.7	3.2	0.3	56.0	44.0	
	肝炎	436	30.7	4.4	3.7	0.0	66.7	33.3	
	糖尿病	2,479	27.3	2.8	1.9	0.2	71.1	28.9	
	難病	1,400	36.1	4.4	3.5	0.1	60.8	39.2	
がんの進行度	0期	346	27.2	5.8	5.2	0.6	67.3	32.7	
	I期	490	37.1	9.6	6.1	0.0	54.3	45.7	
	II期	254	39.8	17.7	13.0	0.4	45.7	54.3	
	III期	154	42.2	12.3	14.3	1.3	46.1	53.9	
	IV期	106	45.3	13.2	12.3	0.0	44.3	55.7	
	不明	204	33.3	5.9	4.9	0.5	62.7	37.3	
疾患罹患時の職種	管理的な仕事	1,183	35.9	4.2	3.3	0.3	60.9	39.1	
	専門的・技術的な仕事	1,929	33.1	4.5	3.7	0.5	64.0	36.0	
	事務的な仕事	1,516	31.2	5.8	4.5	0.1	64.4	35.6	
	営業の仕事	871	36.7	5.7	3.0	0.6	58.4	41.6	
	販売の仕事	341	34.9	5.3	4.4	0.3	60.7	39.3	
	サービスの仕事	620	34.0	5.2	5.6	0.3	60.8	39.2	
	保安の仕事	98	34.7	2.0	9.2	0.0	58.2	41.8	
	農林漁業の仕事	17	23.5	11.8	5.9	0.0	64.7	35.3	
	生産工程の仕事	330	33.0	4.2	4.2	0.0	63.0	37.0	
	輸送・機械運転の仕事	112	47.3	8.9	6.3	0.0	46.4	53.6	
	建設・採掘の仕事	72	38.9	4.2	6.9	0.0	54.2	45.8	
	運搬・清掃・包装等の仕事	135	29.6	3.7	3.7	0.7	68.1	31.9	
	その他	210	37.1	5.2	4.3	0.5	61.0	39.0	
	休職取得の有無	取得した	2,108	49.2	9.5	8.2	0.5	44.5	55.5
取得していない		4,028	28.9	3.5	2.5	0.3	67.9	32.1	
そもそも休職制度がない・適用されない		1,298	25.6	2.5	2.2	0.2	72.4	27.6	
休職取得者	休職期間	2週間程度	629	42.6	6.0	5.1	0.2	53.6	46.4
	1か月程度	661	46.6	8.9	6.7	0.3	48.3	51.7	
	2か月程度	287	48.8	11.1	7.3	1.0	42.2	57.8	
	3か月程度	177	59.3	12.4	7.9	0.0	35.0	65.0	
	4～12か月未満	222	57.7	14.0	16.7	1.4	31.1	68.9	
	1年以上	132	67.4	14.4	18.9	1.5	22.7	77.3	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	50.5	16.3	13.0	1.0	39.9	60.1	
	週1回程度	391	51.4	15.3	10.7	0.8	37.9	62.1	
	月に1回程度	3,831	35.4	4.7	3.8	0.2	61.3	38.7	
	3か月に1回程度	2,154	31.5	3.3	3.1	0.3	65.2	34.8	
	半年に1回程度	402	22.6	4.5	4.0	0.5	71.6	28.4	
	1年に1回程度	448	22.5	2.0	1.6	0.2	75.9	24.1	
治療中の働く上での不自由	身体的に不自由さがあった	1,875	50.9	9.4	8.4	0.6	43.2	56.8	
	精神的に不自由さがあった(MA)	1,855	47.9	10.5	8.9	0.6	44.2	55.8	
	ほとんどなかった	4,553	25.2	2.2	1.6	0.2	72.9	27.1	
疾患治療時の就業形態	正社員	5,728	35.1	5.0	4.0	0.4	61.1	38.9	
	契約社員	480	34.0	5.2	5.0	0.0	62.1	37.9	
	パート・アルバイト	1,016	29.6	4.8	4.0	0.3	66.1	33.9	
	派遣社員	210	26.7	5.2	4.3	0.0	68.6	31.4	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「病院に相談」は、「病院に相談した」割合（「医師（主治医）に相談した」「看護師に相談した」「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）に相談した」「その他」を選択した者（「以上のいずれにも相談しなかった」以外））。

(2) 病院の患者相談支援室の存在をどのように知ったか

病院への仕事の相談について、「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福

社士)等に相談した」と回答した者(全体の4.1%)に、患者相談支援室の存在をどのように知ったか尋ねたところ(複数回答)、「医師(主治医)や看護師等からの紹介」が54.9%で最も高く、「病院の総合相談受付での案内」は37.8%、「病院のホームページ」は20.7%、「病院内の掲示物、パンフレット等配布物」は16.8%、「患者からの紹介(同じ病室の患者や、患者会等含む)」は12.5%、「あなたの勤め先(人事労務部門や産業医など)からの紹介」が7.2%などとなっている。

会社在籍時の主な疾患別にみると、特に糖尿病では「医師(主治医)や看護師等からの紹介」と回答した割合が67.4%と、全体に比べ10ポイント以上高くなっている。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者で、「医師(主治医)や看護師等からの紹介」と回答する割合が高い(図表3-11)。

図表 3-11 病院の患者相談支援室の存在をどのように知ったか(MA、単位=%)

		2022年調査							
		n	医師等(主治医)や看護師	患者等(病室含む)からの紹介や、(患者会)	病院の案内(総合相談受付)	病院のホームページ	病院内の掲示物、配布物	など(業務部門の勤め先(産業医)からの紹介)	その他
全体		304	54.9	12.5	37.8	20.7	16.8	7.2	2.3
会社 在籍 時 の 主 な 疾 患	がん	110	47.3	14.5	40.9	23.6	24.5	2.7	0.9
	脳血管疾患	43	55.8	4.7	44.2	14.0	4.7	4.7	2.3
	心疾患	40	52.5	15.0	42.5	27.5	15.0	10.0	5.0
	肝炎	16	62.5	12.5	31.3	25.0	0.0	6.3	6.3
	糖尿病	46	67.4	13.0	26.1	13.0	13.0	15.2	0.0
	難病	49	59.2	12.2	34.7	20.4	20.4	10.2	4.1
治療中の働く上での不自由(MA)	身体的に不自由さがあった	157	64.3	14.0	38.2	26.1	20.4	6.4	3.2
	精神的に不自由さがあった	166	60.2	17.5	37.3	25.3	16.3	6.6	3.6
	ほとんどなかった	74	39.2	4.1	37.8	14.9	16.2	12.2	0.0

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「病院への職場や働き方に関する仕事の相談」で、「病院の患者相談支援室(医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)等)に相談した」とする者を対象に集計。

(3) 病院に仕事について相談しなかった理由

病院への仕事の相談で「以上のいずれにも相談しなかった」と回答した者(全体の62.0%)に理由を尋ねたところ(複数回答)、「仕事によって治療に支障が生じているわけではないから」が55.0%と半数を超える。以下、「病院に仕事について相談しても、勤め先の配慮等を得られるわけではないから」が10.7%、「病院に相談しなくとも職場での配慮が得られている」が9.8%、「勤め先(産業医等含む)に相談しているから」が5.6%などと続く。「特に理由はない」も28.1%だった。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、いずれの通院頻度においても、「仕事によって治療に支障が生じているわけではないから」とする割合が4~5割を占め、最も高くなっている。また、通院頻度が少なくなるほど、「特に理由はない」の割合が高い。一方、通院頻度が多い「週

2 回以上」「週 1 回程度」では、「病院に相談しなくとも職場での配慮が得られている」をあげる割合が 2 割程度と高くなっている（図表 3-12）。

図表 3-12 病院に仕事について相談しなかった理由 (MA、単位＝%)

	n	2022年調査								
		け支仕 で障事 はがに な生よ いじつ かてて らい治 る療 わに	かむ らに 相一 談産 し業 て医 い等 る含	かむ らに 相一 談産 し業 て医 い等 る含	らも れ職 て場 いで の談 配し 慮な がく と	らも れ職 て場 いで の談 配し 慮な がく と	なに いつ かから らて 知め ら先 れや た仕 く事	相 談 先 が 不 明	わの け配 で慮 は等 ない い得 から れめ る先	の相 談に は等 しに も事 に勤 づい め
全体	4,611	55.0	5.6	9.8	1.0	2.3	10.7	1.1	28.1	
疾患罹患 時の通院頻 度	週2回以上 148	43.4	16.9	20.5	1.2	3.6	21.7	3.6	22.9	
	週1回程度 2,348	41.9	8.8	20.9	1.4	6.8	20.9	2.0	20.3	
	月に1回程度 1,404	55.2	5.8	9.9	0.9	2.1	11.2	1.1	27.9	
	3か月に1回程度 288	58.7	5.4	9.3	0.9	2.2	9.0	0.7	26.1	
	半年に1回程度 340	54.9	4.9	7.6	1.7	1.4	9.0	0.7	31.3	
	1年に1回程度	46.2	0.9	5.3	1.8	2.4	8.2	1.8	40.0	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「病院への職場や働き方に関する仕事の相談」で、「以上のいずれにも相談しなかった」とする者を対象に集計。

3-6. 治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか

(1) 治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか

2022 年調査では、「治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか」と尋ねている。それによれば、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者は 31.7%、「指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない」は 13.6%、「指導や意見を得る必要がない」は 54.7%だった。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする割合を、年齢別にみると、年齢が低くなるほど高くなっており、特に 20 代以下では 44.7%と、全体に比べ 10 ポイント以上高い。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とした割合は、脳血管疾患が 45.6%で最も高く、次いで、心疾患(39.8%)、がん(37.3%)、難病(32.8%)などとなっている。糖尿病は 21.7%と最も低い。

勤め先の職種別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とした割合は、「輸送・機械運転の仕事」(42.9%)や「建設・採掘の仕事」(41.7%)で、全体に比べ 10 ポイント以上高くなっている。

休職取得の有無別にみると、「取得していない」「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者に比べ、休職を「取得した」とする者で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする割合が最も高くなっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、おおむね「主治医からの就業の指導や意見を得たことがある」とする割合が高くなっている（図表 3-13）。

図表 3-13 治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか(SA、単位＝%)

		2022年調査			
		n	たす主 こる治 と指医 が導か あやら る意就 見業 をに 得関	得要指 たを導 こ感や とじ意 はて見 ないを いる得 いるが 、必	要指 が導 なや い意 見 を 得 る 必
全体		7,434	31.7	13.6	54.7
年齢	20代以下	114	44.7	25.4	29.8
	30代	477	37.7	19.5	42.8
	40代	1,647	33.3	16.5	50.2
	50代	3,287	30.8	12.7	56.5
	60代	1,909	29.5	10.4	60.0
会社在籍 時の主な疾 患	がん	1,395	37.3	16.6	46.1
	脳血管疾患	489	45.6	14.9	39.5
	心疾患	1,235	39.8	12.3	47.9
	肝炎	436	28.0	14.4	57.6
	糖尿病	2,479	21.7	10.8	67.5
	難病	1,400	32.8	16.1	51.1
疾患罹患 時の職種	管理的な仕事	1,183	33.1	12.2	54.7
	専門的・技術的な仕事	1,929	31.5	12.7	55.8
	事務的な仕事	1,516	29.6	13.0	57.5
	営業の仕事	871	32.5	16.9	50.6
	販売の仕事	341	31.1	15.2	53.7
	サービスの仕事	620	31.6	16.1	52.3
	保安の仕事	98	26.5	16.3	57.1
	農林漁業の仕事	17	23.5	17.6	58.8
	生産工程の仕事	330	30.0	15.5	54.5
	輸送・機械運転の仕事	112	42.9	17.0	40.2
	建設・採掘の仕事	72	41.7	8.3	50.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	135	25.9	14.1	60.0
	その他	210	37.6	5.7	56.7
休職取得の 有無	取得した	2,108	50.4	15.5	34.2
	取得していない	4,028	24.7	12.8	62.4
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	22.8	12.9	64.3
疾患罹患 時の通院頻 度	週2回以上	208	48.1	20.7	31.3
	週1回程度	391	51.2	22.8	26.1
	月に1回程度	3,831	32.8	13.3	53.9
	3か月に1回程度	2,154	29.0	11.9	59.1
	半年に1回程度	402	22.9	14.2	62.9
	1年に1回程度	448	18.3	12.1	69.6

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

(2) 主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務先の同席者がいたか

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者に、指導や意見を得る際に、勤務先の同席者（人事労務部門や産業保健スタッフ等）がいたかを尋ねたところ、「いた」のは 8.1%で、「いない」が 9 割以上だった。これを疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど「勤務先の同席者がいた」とする割合が高く、特に「週 2 回以上」は 25.0%、「週 1 回程度」は 20.0%と 2 割を超えている（図表 3-14）。

図表 3-14 主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務先の同席者がいたか(SA、単位＝%)

		2022年調査		
		n	い同勤 た席め 者先 がの	の(い同 みあな ない者 たは
全体		2,354	8.1	91.9
疾患罹患 時の通院頻 度	週2回以上	100	25.0	75.0
	週1回程度	200	20.0	80.0
	月に1回程度	1,256	7.1	92.9
	3か月に1回程度	624	4.6	95.4
	半年に1回程度	92	5.4	94.6
	1年に1回程度	82	3.7	96.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか」で「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者を対象に集計。

(3)主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務情報を提供したか

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者に、指導や意見を得る際に、勤務情報（勤務形態、業務内容、労働時間等）を提供したかを尋ねたところ、「口頭で勤務情報を伝えた」が 62.6%と最も高く、「文書により勤務情報を提供した」が 9.2%、「文書と口頭で勤務情報を提供した」が 6.2%だった。一方、「勤務情報は提供していない」は 22.0%となっている。（図表 3-15）。

「勤務情報は提供していない」と回答した者にその理由を尋ねたところ（複数回答）、「(あなた自身が)必要と感じなかったから」が 45.6%で最も高く、「病院から求められなかったから」(27.4%)、「どのような勤務情報を提供すべきか不明だったから」(4.8%)、などとなっている。「特に理由はない」も 32.8%だった（図表 3-16）。

図表 3-15 主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務情報を提供したか(SA、単位＝%)

		2022年調査				
		n	文書により 勤務情報を 提供した	口頭で勤務 情報を伝え た	文書と口頭 で勤務情報 を提供した	勤務情報は 提供してい ない
全体		2,354	9.2	62.6	6.2	22.0

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか」で「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者を対象に集計。

図表 3-16 主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務情報を提供しなかった理由(MA、単位＝%)

		2022年調査						
		n	(あなた自 身が)必要 と感じなかつ たから	病院から求 められなかつ たから	企業が提供 に非協力が だったから	どのような勤 務情報を提 供すべきか 不明だった から	その他	特に理由は ない
全体		518	45.6	27.4	2.1	4.8	0.8	32.8
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	108	57.4	29.6	0.9	3.7	0.9	25.9
	脳血管疾患	35	37.1	37.1	2.9	2.9	0.0	34.3
	心疾患	89	50.6	30.3	2.2	3.4	2.2	23.6
	肝炎	32	34.4	21.9	0.0	9.4	0.0	40.6
	糖尿病	156	41.7	22.4	0.6	6.4	0.0	40.4
	難病	98	40.8	28.6	6.1	4.1	1.0	33.7

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のなかで、設問「治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得たか」で「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答し、設問「主治医から就業に関する指導や意見を得る際に、勤務情報を提供したか」において、「勤務情報は提供していない」と回答した者を対象に集計。

3-7. 勤め先や病院以外の機関への相談経験

2022年調査では、勤め先や病院以外の機関¹⁰に対して治療と仕事の両立について相談したことがあるか（複数回答）を聞いている。それによれば、91.7%と9割程度が勤め先や病院以外の機関に相談したことはない。具体的な相談先としては、「国・自治体等の公的機関の健康相談窓口」は2.7%、「治療就労両立支援センター」と「民間保険会社」がそれぞれ1.7%、「患者会、患者団体、NPOなど」は1.5%、「産業保健総合支援センター（さんぽセンター）」と「リハビリ施設など」がそれぞれ1.4%などとなっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、「国・自治体等の公的機関の健康相談窓口」の割合が高くなる傾向にあり、特に「週2回以上」では11.1%と1割を超えている（図表3-17）。

図表 3-17 勤め先や病院以外の機関への相談経験 (MA、単位 = %)

		2022年調査								勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない
		n	国・自治体等の公的機関の健康相談窓口	産業保健総合支援センター（さんぽセンター）	治療就労両立支援センター	患者会、患者団体、NPOなど	リハビリ施設など	民間保険会社	その他	
全体		7,434	2.7	1.4	1.7	1.5	1.4	1.7	0.4	91.7
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	11.1	6.3	7.7	5.8	4.8	2.9	0.5	74.5
	週1回程度	391	8.2	6.4	6.6	5.4	4.6	4.3	0.8	74.4
	月に1回程度	3,831	2.6	1.3	1.7	1.3	1.0	1.7	0.5	92.3
	3か月に1回程度	2,154	1.7	0.6	0.7	0.6	1.2	1.3	0.3	94.4
	半年に1回程度	402	1.5	0.7	1.0	1.5	2.0	1.7	0.2	92.8
	1年に1回程度	448	1.1	0.0	0.4	1.1	0.7	1.3	0.4	95.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

3-8. 両立支援コーディネーター¹¹の認知度と活用

2022年調査では、「治療と仕事の両立支援のための両立支援コーディネーターを知っているか」と尋ねている。それによれば、両立支援コーディネーターの「役割について知っている」と答えたのは3.6%、「聞いたことがある」は16.4%となっている。「知らない」は80.1%だった。

会社 в籍時の主な疾患別にみると、「知っている・聞いたことがある」とした割合は、がん

¹⁰ 2022年調査の調査票上、設問「勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談先の機関」の選択肢「産業保健総合支援センター（通称「さんぽセンター）」は、「（独）労働者健康安全機構の運営する公的な機関で、本人や事業場を対象に産業保健に関する研修や相談等を無料で行なっています」と注記しており、「治療就労両立支援センター」は、「厚生労働省が所管する（独）労働者健康安全機構の運営する公的な機関で、がん、糖尿病、脳卒中（リハ）、メンタルヘルス等の疾病について、休業からの職場復帰や治療と仕事の両立支援を実施し、事例を集積し、治療と就労の両立支援マニュアルの作成・普及を行っています」と注記している。

¹¹ 2022年調査の調査票上、「両立支援コーディネーターとは、支援対象者、主治医、会社などのコミュニケーションを円滑にし、両立支援プランの作成等を支援する者のことです。本調査での両立支援コーディネーターとは、（独）労働者健康安全機構が実施している両立支援コーディネーター基礎研修を修了した者を指します。両立支援コーディネーターは、全国の産業保健総合支援センターや労災病院、がん診療連携拠点病院のがん患者相談支援センター等に配置されています。また、これまでの養成研修の受講者には、薬剤師や理学療法士、企業の産業保健スタッフ、産業カウンセラー、社会保険労務士、キャリアコンサルタント等の様々な職種がいます」と注記している。

(28.5%) や脳血管疾患 (22.3%) で高く、糖尿病は 14.7% と最も低い。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、おおむね「知っている・聞いたことがある」とする割合が高くなっている (図表 3-18)。

図表 3-18 両立支援コーディネーターの認知度 (SA、単位 = %)

		2022年調査			
		n	役割について知っている	聞いたことがある	知らない
全体		7,434	3.6	16.4	80.1
会社籍 時の主な疾患	がん	1,395	6.6	21.9	71.5
	脳血管疾患	489	4.3	18.0	77.7
	心疾患	1,235	3.6	17.2	79.3
	肝炎	436	2.8	17.2	80.0
	糖尿病	2,479	2.0	12.7	85.4
	難病	1,400	3.3	15.8	80.9
疾患罹患 時の通院頻度	週2回以上	208	14.9	20.2	64.9
	週1回程度	391	11.3	25.1	63.7
	月に1回程度	3,831	3.0	16.4	80.6
	3か月に1回程度	2,154	2.0	15.2	82.7
	半年に1回程度	402	4.7	13.7	81.6
	1年に1回程度	448	2.2	14.3	83.5

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

両立支援コーディネーターに相談・活用したことがあるか尋ねたところ、「相談・活用したことがある」は 1.7%、「今後活用するつもりである」は 5.5% だった。「今後活用してみたいが、居場所がわからない」が 23.5% となっている。4 人に 1 人は相談したいと思いつつもアプローチ先が分からないと答えており、情報の周知、広報が課題となっている。「今後も相談・活用する予定はない」は 69.3% だった (図表 3-19)。

図表 3-19 両立支援コーディネーターへの相談・活用の状況 (SA、単位 = %)

	2022年調査				
	n	相談・活用したことがある	今後活用するつもりである	今後活用してみたいが、居場所がわからない	今後も相談・活用する予定はない
全体	7,434	1.7	5.5	23.5	69.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

3-9. 病院等への相談が勤め先の両立支援に与える影響

(1) 病院等への相談と勤め先への相談・報告の状況との関係

先述のとおり、2022 年調査では、勤め先への相談・報告の状況を尋ねている。病院等への相談と勤め先への相談・報告状況の関係をみたものが図表 3-20 である。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院 (主治医や看護師、病院の患者相談支援室等) に「相談した」とする者の方が、「相談しなかった」とする者に比べて、いずれの相談相手においても勤め先への相談・報告をした割合が高い。とくに「所属長・上司」「同僚」「産業医」「人事労務担当者」に相談・報告した割合が高くなっている。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者で、とくに「所属長・上司」「同僚」「産業医」「人事労務担当者」に相談・報告した割合が最も高い。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「勤務情報は提供していない」とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」「口頭で勤務情報を伝えた」「文書と口頭で勤務情報を提供した」）の方が、いずれの相談相手においても勤め先への報告・相談をした割合が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別¹²にみると、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、いずれの相談相手においても勤め先への相談・報告をした割合が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「今後も相談・活用する予定はない」とする者に比べて、「相談・活用したことがある」「今後活用するつもりである」「今後活用してみたいが、居場所がわからない」とする者（両立支援コーディネーターを活用、もしくは活用意向がある者）の方が、とくに「所属長・上司」「同僚」「人事労務担当者」などに相談・報告した割合が高くなっている。

¹² 設問「勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談先の機関」として、選択肢は、「国・自治体等の公的機関の健康相談窓口」「産業保健総合支援センター（さんぽセンター）」「治療就労両立支援センター」「患者会、患者団体、NPO など」「リハビリ施設など」「民間保険会社」及び、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」となっている。このクロス集計では、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」の非該当・該当により作成している（以下同じ）。

図表 3-20 勤め先への相談・報告の状況【病院等関連】(MA、単位＝%)

		2022年調査										相談・報告した 者(※2)
		n	所属長・ 上司	同僚	人事労 務担当 者	産業医	その他の 産業保 健スタッ フ	会社内 の専用 窓口	会社外 の専用 窓口	その他	勤め先 には一 切相談 ・報告 しな かった	
全体		7,434	62.0	27.8	12.0	13.3	2.6	1.6	0.3	0.4	28.1	71.9
病院での勤務先の 仕事の相談	相談した	2,823	75.1	35.6	18.5	18.8	3.4	2.9	0.6	0.6	12.8	87.2
	相談しなかった	4,611	54.0	23.0	8.0	9.9	2.1	0.8	0.2	0.3	37.4	62.6
主治医からの指導 や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	2,354	78.4	37.5	18.3	19.1	2.9	2.5	0.6	0.7	13.1	86.9
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	1,011	64.4	28.1	15.8	14.1	3.1	2.4	0.3	0.2	20.3	79.7
	指導や意見を得る必要がない	4,069	52.0	22.1	7.4	9.8	2.3	0.9	0.2	0.3	38.7	61.3
勤務情報を主治医 に提供した形態 (※3)	文書により勤務情報を提供した	217	82.0	40.1	25.8	27.2	3.2	5.1	0.9	0.0	2.8	97.2
	口頭で勤務情報を伝えた	1,473	83.7	40.5	18.2	19.3	2.7	2.3	0.7	0.9	8.8	91.2
	文書と口頭で勤務情報を提供した	146	80.8	45.2	36.3	37.0	6.8	5.5	1.4	0.7	8.2	91.8
	勤務情報は提供していない	518	61.2	25.5	10.4	10.2	2.1	1.2	0.2	0.6	31.1	68.9
勤め先や病院以外 での治療と仕事の両 立についての相談	勤め先や病院以外で相談したことがある	617	63.5	36.8	25.8	17.8	4.4	5.8	3.2	0.6	8.9	91.1
	勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	6,817	61.9	27.0	10.8	12.9	2.4	1.2	0.1	0.4	29.8	70.2
両立支援コーデ ィネーターの相談・活 用に対する認識	相談・活用したことがある	129	61.2	37.2	30.2	16.3	7.0	5.4	4.7	0.8	7.8	92.2
	今後活用するつもりである	406	63.3	32.5	20.4	19.5	3.2	4.7	2.5	1.0	12.6	87.4
	今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,748	70.6	31.5	15.3	15.3	2.8	1.9	0.2	0.4	20.4	79.6
	今後も相談・活用する予定はない	5,151	59.1	25.9	9.7	12.1	2.4	1.1	0.1	0.4	32.4	67.6

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：「相談・報告した」は、相談・報告先として「所属長・上司」「同僚」「人事労務担当者」「産業医」「その他の産業保健スタッフ」「会社内の専用窓口」「会社外の専用窓口」「その他」のいずれかを選択した者のこと（「勤め先には一切相談・報告しなかった」以外）。

※3：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

(2) 病院等への相談と勤め先への治療と仕事の両立支援の要望との関係

先述のとおり、2022年調査では、勤務先に相談・報告した者に対して、「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか」について尋ねているが、これについて病院等への相談の関係をみたものが図表 3-21 である。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とする者の方が、「相談しなかった」とする者に比べて、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が高い。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者で、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が最も高い。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は、「勤務情報は提供していない」（31.1%）とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」（72.5%）、「文書と口頭で勤務情報を提供した」（64.2%）、「口頭で勤務情報を伝えた」（47.9%））の方が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者では、「治療と仕事の両立支援を求めた」とす

る割合が 80.7%となっており、他と比べてその割合は最も高くなっている。

図表 3-21 疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を勤め先に求めたか【病院等関連】(SA、単位=%)

		2022年調査		
		n	治療と仕事の両立支援を求めた	特段求めなかった
全体 (※1)		5,348	33.2	66.8
病院での勤務先の仕事の相談	相談した	2,463	49.4	50.6
	相談しなかった	2,885	19.4	80.6
主治医からの指導や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	2,046	48.6	51.4
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	806	43.7	56.3
	指導や意見を得る必要がない	2,496	17.2	82.8
勤務情報を主治医に提供した形態 (※2)	文書により勤務情報を提供した	211	72.5	27.5
	口頭で勤務情報を伝えた	1,344	47.9	52.1
	文書と口頭で勤務情報を提供した	134	64.2	35.8
	勤務情報は提供していない	357	31.1	68.9
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	勤め先や病院以外で相談したことがある	562	70.5	29.5
	勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	4,786	28.8	71.2
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	相談・活用したことがある	119	80.7	19.3
	今後活用するつもりである	355	65.1	34.9
	今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,391	42.0	58.0
	今後も相談・活用する予定はない	3,483	24.8	75.2

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、勤務先に相談・報告した者を対象に集計。

※2：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

(3) 病院等への相談と両立支援プランの策定との関係

先述のとおり、2022年調査では、治療と仕事の両立に向けたプラン（「両立支援プラン」）の策定状況について尋ねている。それによれば、両立支援プランが「策定された」としているのは、14.3%となっている。これについて病院等への相談の関係をみたものが図表 3-22 である。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とする者の方が、「相談しなかった」とする者に比べて、両立支援プランを「策定された」とする割合が高い。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者で、両立支援プランを「策定された」とする割合が最も高い。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする割合は、「勤務情報は提供していない」（14.3%）とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」（47.9%）、「文書と口頭で勤務情報を提供した」（43.8%）、「口頭で勤務情報を伝えた」（22.9%））の方が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「勤め先や病院以外

で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、両立支援プランを「策定された」とする割合が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者では、両立支援プランを「策定された」とする割合が75.2%となっており、他と比べてその割合は最も高くなっている。

図表 3-22 治療と仕事の両立に向けたプラン(両立支援プラン)の策定(SA、単位=%)

		2022年調査		
		n	策定された	策定されていない
全体		7,434	14.3	85.7
病院での勤務先の仕事の相談	相談した	2,823	25.9	74.1
	相談しなかった	4,611	7.2	92.8
主治医からの指導や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	2,354	24.6	75.4
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	1,011	18.8	81.2
	指導や意見を得る必要がない	4,069	7.3	92.7
勤務情報を主治医に提供した形態(※2)	文書により勤務情報を提供した	217	47.9	52.1
	口頭で勤務情報を伝えた	1,473	22.9	77.1
	文書と口頭で勤務情報を提供した	146	43.8	56.2
	勤務情報は提供していない	518	14.3	85.7
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	勤め先や病院以外で相談したことがある	617	49.9	50.1
	勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	6,817	11.1	88.9
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	相談・活用したことがある	129	75.2	24.8
	今後活用するつもりである	406	43.3	56.7
	今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,748	14.7	85.3
	今後も相談・活用する予定はない	5,151	10.4	89.6

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

4. 疾患罹患時の勤め先の制度利用、配慮

4-1. 疾患罹患時の各種制度の有無と利用状況

(1) 疾患罹患時の各種制度の有無と利用状況

調査では、疾患罹患時、勤め先の各種制度の有無を聞いたうえで、勤め先に各種制度が「ある」とする者に対して、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用したかについても尋ねている。①疾患罹患時、勤め先の各種制度の有無と、②勤め先に各種制度があるとする者の疾患罹患時の制度利用状況についてまとめたものが図表 4-1 である。

2022年調査において、勤め先の制度が「ある」割合が高いのは、「時間単位の休暇制度・半日休暇制度」(61.1%)、「時差出勤制度」(42.1%)、「治療目的の病気休暇制度」(41.4%)、「所定内労働時間を短縮する制度」(37.4%)、「在宅勤務(テレワーク)制度」(36.3%)、「フレックスタイム制度」(34.3%)などとなっている。

2時点比較してみると、2017年調査に比べて2022年調査の方が「在宅勤務(テレワーク)

制度」が 28.0 ポイント、「時間単位の休暇制度・半日休暇制度」が 13.1 ポイント、「時差出勤制度」が 12.3 ポイント、「所定内労働時間を短縮する制度」が 10.7 ポイント、「フレックスタイム制度」が 10.2 ポイントと高くなっている。

②各種制度があるとする者の利用状況についてみると、「利用した」とする割合が高いのは、「時間単位の休暇制度・半日休暇制度」(53.4%)、「在宅勤務(テレワーク)制度」(50.1%)、「フレックスタイム制度」(46.4%)、「失効年休有給休暇の積立制度」(41.7%)、「治療目的の病気休暇制度」(40.9%)、「時差出勤制度」(33.2%) などとなっている。

2 時点比較してみると、2017 年調査に比べて 2022 年調査の方が「在宅勤務(テレワーク)制度」が 25.3 ポイント、「失効年休有給休暇の積立制度」が 9.2 ポイント、「フレックスタイム制度」が 5.8 ポイント、「時差出勤制度」が 5.0 ポイントと高くなっている。

図表 4-1 疾患罹患時、勤め先の各種制度の有無及び、疾患罹患時の制度利用状況 (SA、単位=%)

	2022年調査						2017年調査(参考)						2022年調査-2017年調査の差			
	①疾患罹患時、勤め先の各種制度の有無			②勤め先に各種制度が「ある」者の疾患罹患時の制度利用状況			①疾患罹患時、勤め先の各種制度の有無			②勤め先に各種制度が「ある」者の疾患罹患時の制度利用状況			①制度が「ある」割合の差(※2)	②制度を「利用した」割合の差(※3)		
	n	わからない	ない	ある	n	利用した	か利用した	n	わからない	ない	ある	n			利用した	か利用した
1.時差出勤制度	7,434	13.0	44.9	42.1	3,128	33.2	66.8	7,090	15.5	54.7	29.8	2,114	28.2	71.8	12.3	5.0
2.所定内労働時間を短縮する制度	7,434	20.3	42.2	37.4	2,783	21.1	78.9	7,090	18.6	54.7	26.7	1,890	20.1	79.9	10.7	1.0
3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度	7,434	12.7	26.2	61.1	4,543	53.4	46.6	7,090	13.5	38.4	48.0	3,406	50.7	49.3	13.1	2.7
4.治療目的の病気休暇制度	7,434	22.8	35.8	41.4	3,078	40.9	59.1	7,090	16.9	39.3	43.8	3,106	44.8	55.2	-2.4	-3.8
5.失効年休有給休暇の積立制度	7,434	23.3	49.3	27.4	2,036	41.7	58.3	7,090	20.9	57.8	21.3	1,513	32.5	67.5	6.0	9.2
6.フレックスタイム制度	7,434	13.1	52.6	34.3	2,549	46.4	53.6	7,090	15.1	60.8	24.1	1,712	40.6	59.4	10.2	5.8
7.在宅勤務(テレワーク)制度	7,434	7.2	56.5	36.3	2,695	50.1	49.9	7,090	16.6	75.1	8.3	585	24.8	75.2	28.0	25.3
8.試し(慣らし)出勤制度(リハビリ勤務)	7,434	25.5	51.8	22.7	1,688	26.7	73.3	7,090	21.3	62.8	15.9	1,128	28.3	71.7	6.8	-1.6

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「②勤め先に各種制度が「ある」者の疾患罹患時の制度利用状況」は、①で各種制度が「ある」とする者を対象に集計。2017年調査(参考)は、比較可能な設問項目のみ記載。

※2：①疾患罹患時、勤め先の各種制度の「ある」割合について、2022年から2017年を引いた値。

※3：②勤め先に各種制度があるとする者の疾患罹患時に制度を「利用した」割合について、2022年から2017年を引いた値。

(2) 属性別にみた疾患罹患時の各種制度の利用状況

次に、2022 年調査で、勤め先に各種制度が「ある」とする者の疾患罹患時の制度利用状況について、属性別にみたものが図表 4-2 である。

会社在籍時の主な疾患別にみると、ほとんどの制度において、上位 3 位では、脳血管疾患、がん、難病において、「利用した」とする割合が高くなっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、いずれの制度においても、おおむね通院頻度が多いほど、「利用した」とする割合が高くなる傾向にある。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、いずれの制度においても、「利用した」とする割合が高い。

図表 4-2 各種制度があるとする者の疾患罹患時の制度利用状況(SA、単位＝%)

		2022年調査											
		1.時差出勤制度			2.所定内労働時間を短縮する制度			3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度			4.治療目的の病気休暇制度		
		n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな
全体		3,128	33.2	66.8	2,783	21.1	78.9	4,543	53.4	46.6	3,078	40.9	59.1
会社 在籍時の 主な疾患	がん	572	37.9	62.1	544	29.4	70.6	845	60.5	39.5	635	57.8	42.2
	脳血管疾患	232	44.8	55.2	195	34.4	65.6	298	56.0	44.0	199	54.8	45.2
	心疾患	563	32.0	68.0	512	19.3	80.7	814	56.3	43.7	572	40.7	59.3
	肝炎	170	31.2	68.8	156	15.4	84.6	259	50.6	49.4	171	35.7	64.3
	糖尿病	1,078	26.4	73.6	882	12.8	87.2	1,559	46.3	53.7	1,007	27.1	72.9
	難病	513	38.6	61.4	494	24.9	75.1	768	56.9	43.1	494	43.9	56.1
疾患罹患時の 通院頻度	週2回以上	79	48.1	51.9	73	43.8	56.2	112	58.9	41.1	90	62.2	37.8
	週1回程度	152	53.9	46.1	137	48.9	51.1	216	70.8	29.2	175	68.0	32.0
	月に1回程度	1,556	32.8	67.2	1,373	21.0	79.0	2,325	54.1	45.9	1,547	40.7	59.3
	3か月に1回程度	960	31.5	68.5	861	17.4	82.6	1,383	52.3	47.7	916	37.6	62.4
	半年に1回程度	188	30.9	69.1	165	14.5	85.5	244	48.0	52.0	174	35.6	64.4
	1年に1回程度	193	24.4	75.6	174	13.8	86.2	263	41.4	58.6	176	28.4	71.6
治療中の働く上での不自由の状況 (MA)	身体的に不自由さがあった	717	46.6	53.4	636	37.7	62.3	1,031	64.4	35.6	724	59.0	41.0
	精神的に不自由さがあった	705	44.0	56.0	621	36.6	63.4	1,048	64.8	35.2	745	56.8	43.2
	ほとんどなかった	2,033	27.2	72.8	1,806	12.6	87.4	2,948	48.1	51.9	1,949	32.2	67.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、各種制度が「ある」とする者を対象に集計。表側の「会社
在籍時の疾患」は上位3位の数値に網。

(続き)

		2022年調査											
		5.失効年休有給休暇の積立制度			6.フレックスタイム制度			7.在宅勤務(テレワーク)制度			8.試し(慣らし)出勤制度(リハビリ勤務)		
		n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな
全体		2,036	41.7	58.3	2,549	46.4	53.6	2,695	50.1	49.9	1,688	26.7	73.3
会社 在籍時の 主な疾患	がん	381	49.9	50.1	456	50.4	49.6	498	53.0	47.0	340	37.4	62.6
	脳血管疾患	145	51.0	49.0	184	55.4	44.6	170	62.9	37.1	136	49.3	50.7
	心疾患	391	42.7	57.3	459	47.1	52.9	492	50.6	49.4	310	24.8	75.2
	肝炎	110	33.6	66.4	146	38.4	61.6	147	38.1	61.9	107	17.8	82.2
	糖尿病	699	35.6	64.4	916	40.1	59.9	976	44.9	55.1	543	14.5	85.5
	難病	310	42.9	57.1	388	54.9	45.1	412	57.3	42.7	252	32.1	67.9
疾患罹患時の 通院頻度	週2回以上	58	51.7	48.3	60	68.3	31.7	72	69.4	30.6	47	51.1	48.9
	週1回程度	90	58.9	41.1	138	65.9	34.1	124	67.7	32.3	102	56.9	43.1
	月に1回程度	1,014	42.4	57.6	1,279	45.6	54.4	1,332	49.9	50.1	843	26.6	73.4
	3か月に1回程度	638	40.3	59.7	777	44.5	55.5	838	48.8	51.2	502	23.1	76.9
	半年に1回程度	103	30.1	69.9	134	45.5	54.5	150	50.7	49.3	91	17.6	82.4
	1年に1回程度	133	36.8	63.2	161	38.5	61.5	179	36.9	63.1	103	11.7	88.3
治療中の働く上での不自由の状況 (MA)	身体的に不自由さがあった	434	54.1	45.9	528	56.3	43.7	545	60.9	39.1	417	46.5	53.5
	精神的に不自由さがあった	450	55.6	44.4	546	57.9	42.1	583	60.9	39.1	440	45.5	54.5
	ほとんどなかった	1,353	35.8	64.2	1,715	41.2	58.8	1,819	44.7	55.3	1,022	15.4	84.6

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、各種制度が「ある」とする者を対象に集計。表側の「会社
在籍時の疾患」は上位3位の数値に網。

さらに、勤め先や病院等の相談関連でみたものが図表 4-3 である。

勤め先への相談・報告別にみると、いずれの制度においても、「勤め先には一切相談しなかった」とする者に比べて、「相談・報告した」とする者の方が「利用した」とする割合が高い。

同様に、疾患罹患後の治療と仕事の両立支援別にみても、いずれの制度においても、「利用した」とする割合は、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者の方が、「特段求めなかった」とする者に比べて高く、また、両立支援プランの策定別にみても、「策定された」とする者の方が、「策定されていない」とする者に比べて高い。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とする者の方が、いずれの制度においても、「相談しなかった」とする者に比べて、「利用した」とする割合が高くなっている。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者で、他と比べて、各種制度を「利用した」とする割合が最も高い。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「勤務情報は提供していない」とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」「口頭で勤務情報を伝えた」「文書と口頭で勤務情報を提供した」）の方が、各種制度を「利用した」とする割合が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、各種制度を「利用した」とする割合が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者において、他と比べて、各種制度を「利用した」とする割合が最も高くなっている。

図表 4-3 各種制度があるとする者の疾患罹患時の制度利用状況【勤め先・病院等関連】(SA、単位＝%)

		2022年調査											
		1.時差出勤制度			2.所定内労働時間を短縮する制度			3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度			4.治療目的の病気休暇制度		
		n	利用した	利用しなかった	n	利用した	利用しなかった	n	利用した	利用しなかった	n	利用した	利用しなかった
全体		3,128	33.2	66.8	2,783	21.1	78.9	4,543	53.4	46.6	3,078	40.9	59.1
勤め先関係	勤め先への相談・報告	2,437	35.6	64.4	2,205	23.6	76.4	3,462	57.6	42.4	2,442	46.2	53.8
	相談・報告した	691	24.6	75.4	578	11.4	88.6	1,081	40.0	60.0	636	20.8	79.2
	勤め先には一切相談しなかった	780	50.6	49.4	719	41.3	58.7	1,086	67.4	32.6	829	60.9	39.1
	疾患罹患後の治療と仕事の両立支援(※2)	1,657	28.5	71.5	1,486	15.0	85.0	2,376	53.1	46.9	1,613	38.6	61.4
	治療と仕事の両立支援を求めた	553	52.1	47.9	545	42.6	57.4	699	68.5	31.5	597	61.8	38.2
両立支援プランの策定	2,575	29.1	70.9	2,238	15.8	84.2	3,844	50.7	49.3	2,481	35.9	64.1	
策定された	1,708	25.0	75.0	1,513	11.9	88.1	2,534	47.6	52.4	1,593	29.9	70.1	
策定されていない	1,234	44.2	55.8	1,139	33.5	66.5	1,700	60.8	39.2	1,315	53.2	46.8	
病院での勤務先の仕事の相談	1,894	26.0	74.0	1,644	12.5	87.5	2,843	49.0	51.0	1,763	31.8	68.2	
病院等関係	相談した	1,074	44.0	56.0	976	33.0	67.0	1,489	62.3	37.7	1,123	54.2	45.8
	相談しなかった	346	39.6	60.4	294	28.6	71.4	520	56.5	43.5	362	48.1	51.9
	主治医からの指導や意見	1,708	25.0	75.0	1,513	11.9	88.1	2,534	47.6	52.4	1,593	29.9	70.1
	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	105	59.0	41.0	104	53.8	46.2	135	70.4	29.6	115	68.7	31.3
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	687	44.5	55.5	625	29.3	70.7	956	61.6	38.4	712	54.2	45.8
	指導や意見を得る必要がない	90	51.1	48.9	82	46.3	53.7	108	72.2	27.8	86	68.6	31.4
	勤務情報を主治医に提供した形態(※3)	192	30.7	69.3	165	27.3	72.7	290	56.9	43.1	210	40.5	59.5
	文書により勤務情報を提供した	248	62.9	37.1	239	57.3	42.7	312	70.5	29.5	275	66.2	33.8
	口頭で勤務情報を伝えた	2,880	30.6	69.4	2,544	17.6	82.4	4,231	52.1	47.9	2,803	38.5	61.5
	文書と口頭で勤務情報を提供した	41	65.9	34.1	51	74.5	25.5	59	76.3	23.7	55	80.0	20.0
勤務情報は提供していない	191	53.9	46.1	172	47.1	52.9	238	65.5	34.5	208	51.9	48.1	
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	722	41.0	59.0	626	27.8	72.2	1,004	60.9	39.1	637	46.5	53.5	
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	2,174	28.1	71.9	1,934	15.1	84.9	3,242	49.8	50.2	2,178	37.3	62.7	
相談・活用したことがある													
今後活用するつもりである													
今後活用してみたいが、居場所がわからない													
今後も相談・活用する予定はない													

(続き)

		2022年調査													
		5.失効年休有給休暇の積立制度			6.フレックスタイム制度			7.在宅勤務（テレワーク）制度			8.試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務）				
		n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな	n	利用した	か利用したしな		
全体		2,036	41.7	58.3	2,549	46.4	53.6	2,695	50.1	49.9	1,688	26.7	73.3		
勤め先関係	勤め先への相談・報告	相談・報告した	1,595	44.3	55.7	1,952	49.3	50.7	2,046	52.3	47.7	1,413	30.1	69.9	
		勤め先には一切相談しなかった	441	32.7	67.3	597	37.0	63.0	649	43.0	57.0	275	9.1	90.9	
	疾患罹患後の治療と仕事の両立支援(※2)	治療と仕事の両立支援を求めた	504	56.7	43.3	608	58.9	41.1	652	65.3	34.7	505	49.7	50.3	
		特段求めなかった	1,091	38.5	61.5	1,344	45.0	55.0	1,394	46.3	53.7	908	19.2	80.8	
病院等関係	両立支援プランの策定	策定された	414	56.8	43.2	458	63.1	36.9	488	69.5	30.5	406	46.3	53.7	
		策定されていない	1,622	37.9	62.1	2,091	42.8	57.2	2,207	45.8	54.2	1,282	20.4	79.6	
	病院に勤務先の仕事の相談をした	相談した	847	49.4	50.6	983	54.8	45.2	1,008	61.7	38.3	776	40.6	59.4	
		相談しなかった	1,189	36.3	63.7	1,566	41.2	58.8	1,687	43.2	56.8	912	14.8	85.2	
	主治医からの指導や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	734	50.3	49.7	859	56.0	44.0	855	61.9	38.1	639	41.6	58.4	
			指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	231	45.9	54.1	290	50.3	49.7	326	56.1	43.9	199	31.2	68.8
			指導や意見を得る必要がない	1,071	35.0	65.0	1,400	39.8	60.2	1,514	42.1	57.9	850	14.4	85.6
	勤務情報を主治医に提供した形態(※3)	文書により勤務情報を提供した	89	67.4	32.6	93	69.9	30.1	98	69.4	30.6	77	57.1	42.9	
			口頭で勤務情報を伝えた	454	50.0	50.0	540	54.1	45.9	525	60.4	39.6	408	38.2	61.8
			文書と口頭で勤務情報を提供した	64	51.6	48.4	72	58.3	41.7	76	64.5	35.5	59	54.2	45.8
		勤務情報は提供していない	127	38.6	61.4	154	53.2	46.8	156	60.9	39.1	95	35.8	64.2	
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	勤め先や病院以外での治療と仕事の両立について相談したことがある	189	62.4	37.6	222	71.2	28.8	264	75.4	24.6	185	59.5	40.5		
		勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	1,847	39.6	60.4	2,327	44.1	55.9	2,431	47.3	52.7	1,503	22.6	77.4	
両立支援コーディネーターに相談・活用に対する認識	相談・活用したことがある	46	76.1	23.9	51	74.5	25.5	61	83.6	16.4	46	65.2	34.8		
		今後活用するつもりである	141	58.2	41.8	170	60.0	40.0	184	70.7	29.3	137	51.1	48.9	
		今後活用してみたいが、居場所がわからない	431	44.3	55.7	561	53.7	46.3	610	59.2	40.8	383	31.3	68.7	
	今後も相談・活用する予定はない	1,418	38.2	61.8	1,767	42.0	58.0	1,840	43.9	56.1	1,122	20.5	79.5		

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、各種制度が「ある」とする者を対象に集計。

※2：表側「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」は、設問「勤め先への相談・報告」で「相談・報告した」とする者が対象のクロス集計である。

※3：表側「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

4-2. 疾患罹患時の勤め先の配慮・適用状況

(1) 希望した配慮事項・治療期間中での配慮の適用状況

2022年調査では、「①あなたが、勤め先に希望した配慮事項」（希望した配慮事項）について尋ねている（複数回答）。また、「②その勤め先で働いている間に、配慮が適用されたこと」（配慮の適用）についても尋ねている（複数回答）。これをまとめたものが図表4-4である。

まず、①希望した配慮事項についてみると、「特段の配慮の希望なし」が52.9%と半数を占める。具体的な希望した配慮事項としては、「通院治療のための休暇取得」の割合が23.0%と最も高く、次いで、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」（17.6%）、「仕事内容の柔軟な変更」（10.6%）、「疾患治療についての職場の理解」（9.1%）、「残業・休日労働をなくすこと」（9.0%）、「業務量の削減」（8.6%）、「所定内労働時間の短縮」（8.2%）、「柔軟な働き方（テレワークの活用）」（8.1%）などとなっている。

一方、②治療期間中での配慮の適用状況については、「特段の配慮の適用なし」が57.5%と6割弱を占めている。具体的な配慮の適用状況としては、「通院治療のための休暇取得」の割合が19.6%と最も高く、次いで、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」（15.0%）、「仕事内容の柔軟な変更」（8.3%）、「残業・休日労働をなくすこと」（6.9%）、「所定内労働時間の短縮」（6.7%）、「柔軟な働き方（テレワークの活用）」（6.4%）、「疾患治療についての職場の理解」（6.3%）、「業務量の削減」（6.1%）などとなっている。

希望した配慮事項から配慮の適用を引いた値をみると、「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」「業務量の削減」「仕事内容の柔軟な変更」などがわずかに高くなっており、希望したとおりに配慮の適用がなかった層が一部にいたことがうかがわれる。

図表 4-4 ①勤め先に希望した配慮事項、及び、②勤め先で働いている間での配慮の適用状況 (MA、単位＝%)

	2022年調査																				
	n	短所縮定内労働時間の	なくすこと	残業・休日労働を	職・した長期の休	入院・治療等	休暇取得のため	通院治療のため	配置転換の柔軟な	職場内での柔軟な	仕事内容の柔軟な	テレワークの活用(テ)	柔軟な働き方(テ)	業務量の削減	役職を解く	パート(正社員から)	就業形態の柔軟な	職場の理について	疾患治療につ	その他	の適用なし
①配慮希望	7,434	8.2	9.0	17.6	23.0	6.8	10.6	8.1	8.6	2.2	1.0	9.1	0.8	52.9							
②配慮の適用	7,434	6.7	6.9	15.0	19.6	5.1	8.3	6.4	6.1	1.9	1.0	6.3	0.6	57.5							
①配慮希望－②配慮の適用		1.4	2.1	2.6	3.5	1.7	2.3	1.7	2.5	0.3	-0.1	2.9	0.1	-4.6							

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。①配慮希望では、「特段の配慮の希望なし」が選択肢であり、②配慮の適用では、「特段の配慮の適用なし」が選択肢である。①配慮希望－②配慮の適用は、①から②を引いた値。

(2) 属性別にみた希望した配慮事項・配慮の適用状況

勤め先に希望した配慮事項について、属性別にみたものが図表 4-5 である。

これを性別にみると、全体よりも 5 ポイント以上高い項目は、女性で「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」などとなっている。

年齢別にみると、おおむね年齢が低くなるほど、「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」「仕事内容の柔軟な変更」「残業・休日労働をなくすこと」「業務量の削減」「所定内労働時間の短縮」「柔軟な働き方(テレワークの活用)」「職場内での柔軟な配置転換」の割合が高くなる。一方、年齢が高くなるほど、「特段の配慮の希望なし」の割合が高くなる傾向にある。

希望した配慮事項を会社在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患も「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」が上位にあることに違いはなく、次いで、脳血管疾患、がん、心疾患では、「仕事内容の柔軟な変更」などが続き、肝炎、糖尿病では、「残業・休日労働をなくすこと」などが続く。

全体よりも 5 ポイント以上高い項目に着目すると、脳血管疾患では、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」「仕事内容の柔軟な変更」「残業・休日労働をなくすこと」「業務量の削減」「所定内労働時間の短縮」となっており、がんで「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」「通院治療のための休暇取得」となっている一方で、糖尿病では、「特段の配慮の希望なし」となっている。

図表 4-5 治療期間中に勤め先に希望した配慮事項 (MA、単位＝%)

		2022年調査																		
		n	短縮 所定内 労働時 間の	なくす こと を	残業 ・休日 労働を	職・休 暇の長 期の休 職・休 暇に対	入院・ 治療 等に対	休職取 得のた めの	通院治 療のた めの	配置転 換	職場内 での柔 軟な	変更内 容の柔 軟な	仕事内 容の柔 軟な	柔軟な 働き方 (テレ ワーク の活用)	業務量 の削減	役職を 解く	パート 等(正社 員から に転換)	就業形 態の柔 軟な	の職場 の理解 につい て	その他
全体		7,434	8.2	9.0	17.6	23.0	6.8	10.6	8.1	8.6	2.2	1.0	9.1	0.8	52.9					
性別	男性	5,558	7.3	9.2	15.1	21.3	6.7	9.7	8.2	8.3	2.2	0.8	7.4	0.7	55.1					
	女性	1,876	10.6	8.6	25.3	28.1	7.1	13.4	7.9	9.6	1.9	1.6	14.0	0.9	46.4					
年齢	20代以下	114	14.0	19.3	20.2	31.6	25.4	27.2	12.3	12.3	5.3	2.6	8.8	1.8	21.9					
	30代	477	12.4	18.0	23.5	28.7	13.0	18.0	14.7	15.1	4.0	2.5	13.2	0.6	38.2					
	40代	1,647	11.4	9.6	20.4	25.9	7.8	12.5	9.0	11.5	1.9	1.3	12.0	0.9	47.1					
	50代	3,287	7.1	8.3	17.0	21.8	6.4	9.5	7.3	7.5	2.3	0.7	9.0	0.7	55.4					
	60代	1,909	5.7	7.0	14.8	20.7	3.9	8.0	6.9	6.3	1.6	0.7	5.8	0.8	59.1					
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	1,395	11.0	9.2	34.3	35.3	9.0	13.4	11.1	12.8	3.0	1.0	13.5	0.4	35.5					
	脳血管疾患	489	13.9	15.7	22.5	23.7	11.0	18.2	10.2	14.7	2.9	2.2	9.8	2.0	39.9					
	心疾患	1,235	8.0	9.9	18.4	22.7	6.2	11.3	9.3	8.8	2.5	0.6	8.6	0.8	48.4					
	肝炎	436	8.7	11.2	12.2	20.0	6.2	9.9	6.2	6.4	1.6	1.1	7.6	0.5	57.1					
	糖尿病	2,479	4.3	6.0	6.9	14.4	4.3	5.9	5.1	4.9	1.4	0.5	4.5	0.7	70.4					
	難病	1,400	10.1	10.5	19.4	27.1	8.2	13.1	9.4	9.6	2.3	1.7	13.6	0.9	46.6					

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。表側の「性別」「年齢」「会社
在籍時の主な疾患」は、各項目で全体よりも5ポイント以上高い数値に網。

次に、参考として、勤め先の配慮の適用状況を属性別にみたものが図表 4-6 である。

具体的な配慮の適用項目について会社
在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患も「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」が上位となっている。全体よりも 5 ポイント以上高い項目に着目すると、脳血管疾患で「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」「仕事内容の柔軟な変更」「残業・休日労働をなくすこと」「所定内労働時間の短縮」「業務量の削減」となっており、がんで「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」となっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、全体よりも 5 ポイント以上高い項目をみると、「週 1 回程度」「週 2 回以上」の通院頻度において、おおむね各項目の割合が高く、とくに割合が高いのは、「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」などとなっている。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、配慮の適用項目の割合が高い。

図表 4-6 勤め先の配慮の適用状況 (MA、単位＝%)

	n	2022年調査															
		縮所 定内 労働 時間 の短	く残 業・休 日労働 をな	暇した 長・期 の療等 に休	入院・ 治療 に休	暇取 得	通院 治療 のため の休	置職 場内 での 柔軟 な配	更事 内容 の柔 軟な 変	ワ ーク の活 用 (テ レ	柔軟 な働 き方 (テ レ	業 務量 の削 減	役 職を 解 く	ト 等 (正 社員 から パ ー	就 業形 態の 柔軟 な変	職 場 の理 解 につ いて の	疾 患 の理 解
全体	7,434	6.7	6.9	15.0	19.6	5.1	8.3	6.4	6.1	1.9	1.0	6.3	0.6	57.5			
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	1,395	9.7	8.5	30.3	30.7	7.3	10.3	8.7	10.1	2.7	1.7	9.4	0.6	39.1		
	脳血管疾患	489	13.1	13.5	20.0	20.9	9.8	16.4	8.2	11.2	2.7	1.4	8.0	1.6	42.1		
	心疾患	1,235	6.3	7.9	15.3	19.8	4.9	8.9	7.4	7.4	2.2	0.9	5.8	0.5	53.0		
	肝炎	436	6.7	7.1	11.2	17.4	3.9	8.0	5.5	5.7	1.8	1.4	6.0	0.2	58.9		
	糖尿病	2,479	3.1	3.8	5.8	11.6	2.6	4.2	3.8	2.7	1.2	0.3	3.1	0.5	75.3		
	難病	1,400	8.4	7.9	15.2	22.5	6.4	10.3	7.5	5.4	1.9	1.6	8.6	0.9	53.1		
疾患 罹患 時の 通院 頻度	週2回以上	208	12.0	11.5	30.3	26.0	9.1	15.4	11.1	12.5	5.3	4.8	10.1	1.4	30.8		
	週1回程度	391	15.1	18.7	28.6	34.0	12.8	14.1	9.5	12.0	3.1	1.3	11.8	2.3	26.9		
	月に1回程度	3,831	6.4	6.7	14.6	19.4	4.7	8.8	6.7	5.7	2.0	0.8	6.6	0.7	58.6		
	3か月に1回程度	2,154	6.2	5.8	14.0	19.9	4.5	6.8	5.9	6.3	1.4	1.0	5.7	0.3	59.7		
	半年に1回程度	402	6.0	5.7	11.7	13.7	4.0	5.0	5.7	3.2	1.5	1.7	3.5	0.2	61.9		
	1年に1回程度	448	3.6	3.3	7.6	9.2	4.7	6.0	2.5	3.8	1.6	0.9	2.0	0.4	72.5		
治療 中の 働く 上での 不自 由 (MA)	身体的に不自由さがあった	1,875	13.7	12.2	27.0	30.8	10.9	16.5	9.7	11.7	3.8	2.2	13.1	1.1	35.4		
	精神的に不自由さがあった	1,855	11.0	11.9	23.4	29.2	9.3	14.0	9.7	9.9	3.6	1.7	11.2	1.1	38.1		
	ほとんどなかった	4,553	3.9	4.0	9.4	13.9	2.4	4.5	4.6	3.3	0.9	0.5	3.1	0.5	69.8		
休職 の有 無	取得した	2,108	13.3	12.9	35.1	33.0	9.3	15.1	9.3	11.3	3.9	2.0	11.5	0.8	31.3		
	取得していない	4,028	4.0	5.0	7.5	16.3	3.7	6.0	6.3	4.6	1.2	0.6	4.4	0.6	65.1		
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	4.7	3.1	5.9	7.9	2.9	4.5	2.2	2.5	0.6	0.8	3.5	0.7	76.3		
休職 取得 者	休職期間	2週間程度	629	11.8	10.2	30.4	30.4	5.6	11.0	8.7	6.5	2.1	1.0	8.3	0.6	38.8	
	1か月程度	661	10.1	9.8	34.2	30.9	9.5	12.9	8.0	9.1	2.1	2.1	10.7	0.8	35.4		
	2か月程度	287	14.6	15.7	34.8	34.5	9.1	15.3	9.8	16.4	6.6	2.1	13.2	0.7	21.6		
	3か月程度	177	15.8	19.8	35.0	39.0	14.1	19.2	9.0	18.1	7.9	0.6	13.6	0.0	23.2		
	4～12か月未満	222	17.6	17.6	43.7	36.9	13.1	24.8	13.5	16.7	5.9	3.6	14.0	0.9	22.5		
	1年以上	132	22.7	18.2	47.7	37.9	13.6	23.5	9.8	15.9	7.6	5.3	20.5	2.3	21.2		
疾患 罹患 時の 勤め 先の 正社 員規 模	10人未満	728	8.5	3.8	14.6	18.3	2.6	7.4	4.3	6.0	0.8	1.2	6.9	0.4	61.3		
	10～49人	1,100	8.0	5.8	16.7	19.2	4.0	8.4	4.9	5.0	1.2	0.8	7.0	0.5	57.7		
	50～99人	711	7.3	6.6	14.5	17.7	5.6	8.7	5.1	6.3	1.8	1.5	6.0	0.6	56.4		
	100～299人	1,047	6.8	7.4	14.5	20.2	6.3	8.2	5.2	6.6	2.9	0.9	6.5	0.4	57.5		
	300～999人	1,084	6.1	7.3	13.7	20.9	6.2	8.3	6.6	5.7	2.3	1.1	4.9	0.8	56.8		
	1,000～2,999人	797	6.4	8.7	16.1	19.3	5.1	7.3	7.2	7.0	2.5	1.4	4.8	0.9	57.3		
	3,000人以上	1,559	6.4	8.0	15.4	20.0	5.3	9.4	10.3	6.7	1.8	0.9	7.0	0.8	55.6		
	官公庁	408	2.7	6.4	13.2	19.4	5.6	6.9	2.7	4.7	1.5	0.7	6.6	0.7	61.0		
疾患 治療 時の 就労 形態	正社員	5,728	6.3	7.8	14.5	20.1	5.4	8.3	6.9	6.3	2.2	1.0	6.0	0.6	57.2		
	契約社員	480	6.0	6.0	18.3	19.8	2.9	7.9	7.7	6.0	1.0	0.8	6.5	1.0	55.8		
	パート・アルバイト	1,016	9.8	3.4	15.9	17.3	5.0	9.3	3.1	6.1	1.0	1.6	7.0	0.6	58.8		
	派遣社員	210	6.2	3.3	15.7	16.2	2.9	5.2	4.8	1.0	1.0	1.0	8.6	0.5	63.8		

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。表側の「会社
在籍時の主な疾患」「疾患罹患時の通院頻度」は、各項目で全体よりも5ポイント以上高い数値に網。

さらに、勤め先の配慮の適用状況を相談関連からみたものが図表 4-7 である。

勤め先への相談・報告別にみると、「勤め先には一切相談しなかった」とする者に比べて、「相談した」とする者の方が、いずれの配慮の適用項目の割合も高くなっている。

同様に、疾患罹患後の治療と仕事の両立支援別にみても、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者の方が、「特段求めなかった」とする者に比べて配慮の適用項目の割合が高く、また、両立支援プランの策定別にみても、「策定された」とする者の方が、「策定されていない」とする者に比べて配慮の適用項目の割合が高い。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とする者の方が、いずれの配慮の適用項目の割合も高くなっている。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことが

ある」とする者で、他と比べて、配慮の適用項目の割合が最も高くなっている項目が多い。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「勤務情報は提供していない」とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」「口頭で勤務情報を伝えた」「文書と口頭で勤務情報を提供した」）の方が配慮の適用項目の割合が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、いずれの配慮の適用項目の割合も高くなっている。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者において、他と比べて、すべての配慮の適用項目の割合が最も高くなっている。

図表 4-7 勤め先の配慮の適用状況【相談関連】(MA、単位＝%)

	n	2022年調査															
		縮所 定内 労働 時間 の短	く残 業・休 日労働 をな	暇し た長 期の 療職 ・対 休	入院 ・治 療に 対	暇取 得の ため の休	置職 転換 内 での 柔軟 な配	更仕 事内 容の 柔軟 な変	ワ柔 軟な 働き 方（ テレ	業務 量の 削減	役職 を解 く	ト等 に転 換	就業 形態 の柔 軟な 変	職場 の理 解に つ	疾患 の理 解に つ	そ の他	し 特 段 の 配 慮 の 適 用 な し
全体	7,434	6.7	6.9	15.0	19.6	5.1	8.3	6.4	6.1	1.9	1.0	6.3	0.6	57.5			
勤め先関係	勤め先への相談・報告	5,348	8.5	8.7	19.3	24.5	6.3	10.3	7.9	7.7	2.4	1.3	8.1	0.8	48.1		
	相談・報告した	2,086	2.3	2.4	3.9	7.0	2.2	3.2	2.7	2.0	0.7	0.3	1.5	0.3	81.6		
	勤め先は一切相談しなかった	1,776	15.0	14.8	29.3	33.8	12.0	17.2	11.6	13.6	4.3	2.7	14.0	1.3	24.9		
	疾患罹患後の治療と仕事の両立支援(※2)	3,572	5.2	5.6	14.4	19.8	3.5	6.8	6.0	4.8	1.4	0.7	5.2	0.5	59.5		
病院等関係	両立支援プランの策定	1,065	16.8	18.1	28.0	32.7	12.5	19.3	14.5	16.0	5.2	2.8	12.1	0.8	24.8		
	策定された	6,369	5.1	5.1	12.8	17.4	3.9	6.5	5.1	4.5	1.4	0.8	5.3	0.6	62.9		
	策定されていない	2,823	11.9	12.7	22.2	27.2	9.3	15.0	9.7	11.3	3.7	2.0	10.2	0.7	36.2		
	病院での勤務先の仕事の相談	4,611	3.6	3.4	10.6	14.9	2.6	4.2	4.4	3.0	0.8	0.5	3.8	0.6	70.5		
関係	主治医からの指導や意見	2,354	11.8	11.8	23.8	29.1	8.8	14.0	8.9	10.7	3.1	1.6	11.5	1.1	38.3		
	主治医から就業に関する指導や意見を 得たことがある	1,011	8.4	11.3	17.2	20.5	8.1	12.8	9.5	8.8	3.9	1.9	6.6	0.5	41.6		
	指導や意見を得る必要を感じているが、 得たことはない	4,069	3.4	3.0	9.4	13.8	2.3	3.9	4.2	2.8	0.7	0.5	3.1	0.4	72.5		
	指導や意見を得る必要がない	217	23.0	24.9	26.3	24.4	13.8	17.1	6.9	16.6	6.5	3.7	8.3	1.4	19.8		
関係	勤務情報を主治医に提供した形態(※3)	1,473	11.1	11.5	25.3	31.6	8.8	14.4	9.6	11.2	3.2	1.5	13.1	1.2	35.3		
	文書と口頭で勤務情報を提供した	146	17.8	19.9	36.3	38.4	14.4	30.8	15.8	19.9	4.8	3.4	19.2	0.7	20.5		
	勤務情報は提供していない	518	7.5	4.6	15.3	21.2	4.8	6.9	5.6	4.1	1.0	0.6	6.0	0.8	59.7		
	勤務情報は提供していない	617	18.8	20.6	26.3	27.4	17.2	21.9	14.9	15.1	7.3	5.7	10.5	0.6	16.5		
関係	勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	6,817	5.6	5.7	14.0	18.8	4.0	7.1	5.6	5.3	1.4	0.6	5.9	0.6	61.2		
	勤め先や病院以外で相談したことがある	129	21.7	24.0	27.1	30.2	15.5	18.6	14.7	14.7	10.1	5.4	10.9	0.8	11.6		
	両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	406	13.5	15.0	22.2	26.8	13.5	17.0	13.8	13.5	6.2	3.9	7.1	0.0	21.7		
	今後活用するつもりである	1,748	9.4	10.6	21.3	25.5	8.0	12.4	8.6	9.6	2.5	1.7	9.7	1.2	41.8		
今後活用してみたいが、居場所がわからない	5,151	4.9	4.6	12.0	16.7	3.3	6.0	4.9	4.1	1.1	0.5	4.9	0.5	66.8			
今後相談・活用する予定はない																	

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：表側「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」は、設問「勤め先への相談・報告」で「相談・報告した」とする者が対象のクロス集計である。

※3：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

(3) 希望した配慮項目でみた配慮の適用状況

希望した配慮項目でみた配慮の適用状況をまとめたものが図表 4-8 である。

配慮の希望の有無別にみると、「配慮の希望あり」とする者で、「特段の配慮の適用なし」は 12.7% だった。それ以外は、何らかの配慮の適用があったことになる。

具体的な配慮を希望した項目と配慮が適用された項目が一致している箇所（網掛け部分）についてみると、「通院治療のための休暇取得」「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇」で7割程度、「所定内労働時間の短縮」「柔軟な働き方（テレワークの活用）」で6割程度、「残業・休日労働をなくすこと」「疾患治療についての職場の理解」「仕事内容の柔軟な変更」「役職を解く」が5割程度、「就業形態の柔軟な変更（正社員からパート等に転換）」「業務量の削減」「職場内での柔軟な配置転換」が4割程度などとなっている。

図表 4-8 勤め先の配慮の適用状況【配慮の希望関連】(MA、単位＝%)

	2022年調査														
	n	所定内労働時間の短縮	残業・休日労働をなくすこと	長期・治療等に対応し	入院・治療等	通院治療のための休暇	職場内での柔軟な配置	仕事内容の柔軟な変更	柔軟な働き方（テレワークの活用）	業務量の削減	役職を解く	（正社員からパート等	就業形態の柔軟な変更	職場の理解	その他
全体	7,434	6.7	6.9	15.0	19.6	5.1	8.3	6.4	6.1	1.9	1.0	6.3	0.6	57.5	
配慮希望あり	3,501	13.9	14.3	31.2	40.4	10.7	17.0	13.1	12.7	3.9	2.2	12.7	1.3	12.7	
所定内労働時間の短縮	606	63.5	29.0	37.8	38.0	15.0	25.1	13.7	20.0	6.3	4.3	15.7	0.5	11.2	
残業・休日労働をなくすこと	671	24.0	55.9	31.3	35.9	17.0	21.5	14.0	21.3	7.3	2.7	12.7	0.3	13.7	
入院・治療等に対応した長期の休職・休暇	1,312	19.3	16.1	71.2	51.4	12.0	18.6	11.8	14.1	4.6	2.7	15.8	0.8	8.8	
通院治療のための休暇取得	1,712	14.7	13.8	38.7	72.8	10.9	15.5	14.0	12.1	3.6	2.0	14.5	0.5	10.7	
職場内での柔軟な配置転換	505	18.2	19.6	31.9	38.2	43.4	36.0	15.6	22.6	10.7	4.8	17.4	0.8	15.6	
仕事内容の柔軟な変更	788	20.7	22.5	32.9	37.3	25.4	52.0	15.6	25.9	7.7	4.7	18.3	0.5	12.1	
柔軟な働き方（テレワークの活用）	605	18.2	18.7	29.3	44.5	13.6	24.5	60.7	16.5	5.8	4.0	15.5	0.5	10.6	
業務量の削減	642	21.2	25.1	30.7	37.7	17.4	32.1	14.5	46.1	7.2	4.4	17.3	0.5	16.7	
役職を解く	161	25.5	23.6	31.7	39.8	27.3	36.6	19.3	27.3	50.9	9.3	18.6	0.0	12.4	
就業形態の柔軟な変更（正社員からパート等に転換）	74	32.4	31.1	44.6	39.2	23.0	43.2	21.6	28.4	20.3	48.6	29.7	0.0	10.8	
疾患治療についての職場の理解	677	16.8	15.5	38.0	44.5	14.6	23.8	13.1	18.5	4.6	4.1	54.5	1.0	14.6	
その他	58	5.2	3.4	10.3	15.5	8.6	8.6	3.4	5.2	1.7	1.7	12.1	67.2	15.5	
特段の配慮の希望なし	3,933	0.3	0.4	0.6	1.0	0.2	0.6	0.4	0.2	0.1	0.0	0.5	0.1	97.4	

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：表側の「配慮の希望」は、配慮を希望した選択肢項目と、配慮が適用された選択肢項目が同じものに網（「その他」「特段の配慮の希望なし／特段の配慮の適用なし」除く）。

(4) 勤め先の配慮の希望・適用の状況

設問「配慮を希望したか」の選択肢「特段の配慮の希望なし」の該当・非該当、及び設問「配慮の適用」の選択肢「特段の配慮の適用なし」の該当・非該当から、勤め先の配慮の希望・適用の状況をまとめたものが図表 4-9 である。それによれば、全体のうち、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」は41.1%、「配慮の希望あり・配慮の適用なし」が6.0%、「配慮の希望なし・配慮の適用あり」が1.4%、「配慮の希望なし・配慮の適用なし」が51.5%だった。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とするの方が、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」の割合が高い。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」「指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない」とするの方が、「指導や意見を得る必要がない」とする者に比べて、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」の割合が高くなっている。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に

提供した形態別にみると、「勤務情報は提供していない」とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」「口頭で勤務情報を伝えた」「文書と口頭で勤務情報を提供した」）の方が「配慮の希望あり・配慮の適用あり」の割合が高い。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」の割合が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者において、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」の割合が最も高い。

図表 4-9 勤め先の配慮の希望・適用の状況(単位=%)

		2022年調査(※1、※2)				
		n	用り配 あ・慮 り配の 慮希 の望 適あ	用り配 な・慮 し配の 慮希 の望 適あ	用し配 あ・慮 り配の 慮希 の望 適な	用し配 な・慮 し配の 慮希 の望 適な
全体		7,434	41.1	6.0	1.4	51.5
病院での勤務先の仕事の相談	相談した	2,823	62.4	6.3	1.4	29.9
	相談しなかった	4,611	28.1	5.7	1.4	64.8
主治医からの指導や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	2,354	59.8	6.8	1.9	31.6
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	1,011	57.7	9.5	0.7	32.1
	指導や意見を得る必要がない	4,069	26.2	4.6	1.3	67.9
勤務情報を主治医に提供した形態(※3)	文書により勤務情報を提供した	217	79.3	5.1	0.9	14.7
	口頭で勤務情報を伝えた	1,473	62.5	7.5	2.2	27.8
	文書と口頭で勤務情報を提供した	146	78.8	2.1	0.7	18.5
	勤務情報は提供していない	518	38.4	6.6	1.9	53.1
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	勤め先や病院以外で相談したことがある	617	83.3	5.7	0.2	10.9
	勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	6,817	37.3	6.0	1.5	55.2
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	相談・活用したことがある	129	88.4	3.1	0.0	8.5
	今後活用するつもりである	406	77.1	5.4	1.2	16.3
	今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,748	56.8	9.3	1.4	32.5
	今後も相談・活用する予定はない	5,151	31.8	5.0	1.4	61.8

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

※2：新変数「配慮の希望あり・配慮の適用あり」「配慮の希望あり・配慮の適用なし」「配慮の希望なし・配慮の適用あり」「配慮の希望なし・配慮の適用なし」は、設問「配慮を希望したか」の選択肢「特段の配慮の希望なし」の該当・非該当、及び設問「配慮の適用」の選択肢「特段の配慮の適用なし」の該当・非該当から作成。

※3：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

そこで、配慮希望者に限定し、配慮の適用の状況をみたものが図表 4-10 である。それによれば、配慮希望者において、「配慮の適用あり」が 87.3%、「配慮の適用なし」が 12.7% だった。

病院での勤務先の仕事の相談別にみると、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に「相談した」とする者の方が、「配慮の適用あり」の割合が高い。

主治医からの指導や意見別にみると、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者で、「配慮の適用あり」の割合が最も高くなっている。

「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」とする者の勤務情報を主治医に提供した形態別にみると、「勤務情報は提供していない」とする者に比べて、勤務情報を提供した者（「文書により勤務情報を提供した」「口頭で勤務情報を伝えた」「文書と口頭で勤務情報を提供した」）の方が「配慮の適用あり」の割合が高い。とくに、「配慮の適用あり」の割合は、「文書と口頭で勤務情報を提供した」で97.5%、「文書により勤務情報を提供した」で94.0%と高くなっている。

勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談別にみると、「配慮の適用あり」の割合は、「勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない」とする者に比べて、「勤め先や病院以外で相談したことがある」とする者の方が高い。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者において、「配慮の適用あり」の割合が最も高くなっている。

図表 4-10 勤め先に配慮の希望をした者の配慮の適用の状況(単位=%)

		2022年調査		
		n	配慮希望者限定(※1、※2)	
			用配 あ 慮 り の 適	用配 な 慮 し の 適
全体		3,501	87.3	12.7
病院での勤務先の仕事の相談	相談した	1,940	90.8	9.2
	相談しなかった	1,561	83.1	16.9
主治医からの指導や意見	主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある	1,566	89.8	10.2
	指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない	679	85.9	14.1
	指導や意見を得る必要がない	1,256	85.0	15.0
勤務情報を主治医に提供した形態(※3)	文書により勤務情報を提供した	183	94.0	6.0
	口頭で勤務情報を伝えた	1,032	89.2	10.8
	文書と口頭で勤務情報を提供した	118	97.5	2.5
	勤務情報は提供していない	233	85.4	14.6
勤め先や病院以外での治療と仕事の両立についての相談	勤め先や病院以外で相談したことがある	549	93.6	6.4
	勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない	2,952	86.2	13.8
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識	相談・活用したことがある	118	96.6	3.4
	今後活用するつもりである	335	93.4	6.6
	今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,155	86.0	14.0
	今後も相談・活用する予定はない	1,893	86.5	13.5

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、配慮の希望があった者を対象に集計。

※2：新変数「配慮の適用あり」「配慮の適用なし」は、設問「配慮の適用」の選択肢「特段の配慮の適用なし」の該当・非該当から作成。

※3：表側の「勤務情報を主治医に提供した形態」は、設問「主治医からの指導や意見」で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した者のクロス集計である。

また、参考として、勤め先の正社員規模別にみると、「配慮の適用あり」の割合は、いずれの規模においても8割台となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、「配慮の適用あり」の割合は、いずれの就労形態も8割台であるものの、「配慮の適用なし」の割合は、「派遣社員」で他の就労形態に比べてやや高くなっている(図表4-11)。

図表 4-11 勤め先の配慮の希望・適用の状況【正社員規模別、就労形態別】(単位＝%)

		2022年調査		
		配慮希望者限定(※1、※2)		
		n	あ配 り慮 の 適 用	な配 し慮 の 適 用
全体		3,501	87.3	12.7
疾患罹患時の勤め先の 正社員規模	10人未満	312	87.8	12.2
	10～49人	519	85.2	14.8
	50～99人	350	86.0	14.0
	100～299人	487	87.7	12.3
	300～999人	508	88.6	11.4
	1,000～2,999人	386	86.0	14.0
	3,000人以上	761	88.8	11.2
疾患治療時の就労形 態	官公庁	178	87.6	12.4
	正社員	2,718	87.5	12.5
	契約社員	233	87.1	12.9
	パート・アルバイト	460	87.4	12.6
	派遣社員	90	82.2	17.8

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、配慮の希望があった者を対象に集計。

※2：新変数「配慮の適用あり」「配慮の適用なし」は、設問「配慮の適用」の選択肢「特段の配慮の適用なし」の該当・非該当から作成。

4-3. 周囲の同僚等に対して配慮に関する理解を得ようと試みたか

(1) 周囲の同僚等に対して配慮に関する理解を得ようと試みたか

2022年調査では、「治療期間中、あなたは、勤め先において、周囲の同僚等に対して、配慮に関する理解を得ようと試みましたか」と尋ねている。これをまとめたものが図表 4-12 である。

それによれば、「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」が 58.6%と 6 割弱を占めて最も高く、次いで、「疾患や通院・治療の事情を含めて、配慮事項について自ら直接説明した」が 20.6%、「配慮事項に関してのみ、自ら直接説明した」が 10.5%、「上司等を通じて、間接的な職場周知を図った」が 10.3%となっている。「周囲の同僚等に伝えた・計」（「疾患や通院・治療の事情を含めて、配慮事項について自ら直接説明した」「配慮事項に関してのみ、自ら直接説明した」「上司等を通じて、間接的な職場周知を図った」の合計）は 41.4%である。

これを性別にみると、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合はいずれも 4 割程度で大きな差はみられない。

年齢別にみると、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合は、年齢が低くなるほど高い。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合は、がん、脳血管疾患で他の疾患よりも高くなっている。一方、「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」の割合は、糖尿病、肝炎で他の疾患よりも高くなっている。

がんの進行度別にみると、I 期からIV期では、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合が 6 割台と高くなっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、「周囲の同僚等に伝えた・計」

の割合が高くなる傾向にある。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合が高い。

休職取得の有無別にみると、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合は、「取得した」で最も高く、休職期間別にみると、休職期間が長くなるほど、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合がおおむね高くなる傾向にある。

勤め先の正社員規模別にみると、「周囲の同僚等に伝えた・計」の割合は、いずれの規模においても4割前後ある。

疾患治療時の就労形態別にみると、「派遣社員」で、「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」とする割合が最も高い。

図表 4-12 勤め先において、周囲の同僚等に対して、配慮に関する理解を得ようと試みたか(SA、単位=%)

		2022年調査					周囲の同僚等に伝え
		n	接説明した	事項を含まない	疾患や通院・治療の直	配慮事項に直接説明した	
全体		7,434	20.6	10.5	10.3	58.6	41.4
性別	男性	5,558	19.1	10.6	10.4	60.0	40.0
	女性	1,876	25.2	10.3	10.1	54.4	45.6
年齢	20代以下	114	32.5	27.2	12.3	28.1	71.9
	30代	477	19.5	16.6	14.5	49.5	50.5
	40代	1,647	22.3	13.5	11.4	52.8	47.2
	50代	3,287	20.4	9.0	9.8	60.8	39.2
	60代	1,909	19.1	8.0	9.1	63.8	36.2
会社籍時の主な疾患	がん	1,395	33.0	13.7	13.5	39.8	60.2
	脳血管疾患	489	26.0	14.9	18.8	40.3	59.7
	心疾患	1,235	23.7	11.5	12.4	52.4	47.6
	肝炎	436	17.4	8.0	7.8	66.7	33.3
	糖尿病	2,479	10.4	7.2	5.8	76.6	23.4
	難病	1,400	22.6	11.6	11.1	54.6	45.4
がんの進行度	0期	346	25.1	9.5	12.1	53.2	46.8
	I期	490	32.0	18.0	14.3	35.7	64.3
	II期	254	37.0	20.5	12.2	30.3	69.7
	III期	154	37.7	12.3	16.2	33.8	66.2
	IV期	106	37.7	9.4	19.8	33.0	67.0
	不明	204	30.4	13.2	11.8	44.6	55.4
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	39.4	17.3	14.9	28.4	71.6
	週1回程度	391	38.9	16.1	15.1	29.9	70.1
	月に1回程度	3,831	19.7	10.9	9.8	59.5	40.5
	3か月に1回程度	2,154	19.7	9.5	10.1	60.6	39.4
	半年に1回程度	402	18.2	7.0	11.4	63.4	36.6
1年に1回程度	448	9.8	6.9	8.0	75.2	24.8	
治療中の働く上での不自由 (MA)	身体的に不自由さがあった	1,875	36.4	14.2	14.0	35.5	64.5
	精神的に不自由さがあった	1,855	30.6	16.0	15.0	38.4	61.6
	ほとんどなかった	4,553	13.5	7.4	7.7	71.4	28.6
休職の有無	取得した	2,108	36.1	14.2	17.3	32.4	67.6
	取得していない	4,028	15.4	10.2	7.8	66.6	33.4
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	11.6	5.5	6.6	76.2	23.8
休職取得者	2週間程度	629	32.3	13.8	15.3	38.6	61.4
	1か月程度	661	35.6	15.1	14.5	34.8	65.2
	2か月程度	287	38.0	16.0	17.1	28.9	71.1
	3か月程度	177	39.5	13.0	19.8	27.7	72.3
	4～12か月未満	222	37.4	14.0	26.6	22.1	77.9
	1年以上	132	45.5	9.8	22.7	22.0	78.0
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	728	23.9	9.1	7.7	59.3	40.7
	10～49人	1,100	23.5	10.0	8.8	57.7	42.3
	50～99人	711	16.6	11.1	11.1	61.2	38.8
	100～299人	1,047	17.9	11.7	12.0	58.5	41.5
	300～999人	1,084	21.5	11.5	10.0	57.0	43.0
	1,000～2,999人	797	17.3	11.0	11.9	59.7	40.3
	3,000人以上	1,559	21.6	9.4	10.6	58.4	41.6
	官公庁	408	21.3	11.0	9.8	57.8	42.2
疾患治療時の就労形態	正社員	5,728	20.2	10.9	11.1	57.8	42.2
	契約社員	480	21.7	8.5	8.5	61.3	38.8
	パート・アルバイト	1,016	23.3	9.7	7.5	59.4	40.6
	派遣社員	210	16.7	7.1	6.7	69.5	30.5

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「周囲の同僚等に伝えた・計」は、「疾患や通院・治療の事情を含めて、配慮事項について自ら直接説明した」「配慮事項に関してのみ、自ら直接説明した」「上司等を通じて、間接的な職場周知を図った」の合計。

(2) 周囲の同僚等に対して疾患や通院・治療の事情を話さなかった理由

「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」とする者に対して、周囲の同僚等に、疾患や通院・治療の事情を話さなかった理由（複数回答）を尋ねたところ、「特に理由はない」と

する割合が 46.1%と半数弱を占め最も高く、次いで、「周囲に協力を求める程の配慮の内容ではないから（自身で完結できる内容）」が 36.4%、「自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから」が 8.7%などとなっている。

これを性別にみると、男性に比べ女性の方が「自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから」などの割合が高い。

年齢別にみると、年齢が低くなるほど、「自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから」の割合が高い。

会社籍時の主な疾患別にみると、全体よりも5ポイント以上高い項目では、脳血管疾患で「職場から求められなかったから」「既に上司等から、職場周知が行われていたから」となっており、がんで「自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから」となっている。

勤め先の正社員規模別にみると、おおむね規模が大きくなるほど、「周囲に協力を求める程の配慮の内容ではないから（自身で完結できる内容）」の割合がやや高くなる。

疾患治療時の就労形態別にみると、全体よりも5ポイント以上高い項目では、「派遣社員」で「自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから」となっている（図表 4-13）。

図表 4-13 「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」場合、周囲の同僚等に、疾患や通院・治療の事情を話さなかった理由(MA、単位=%)

		2022年調査							
		n	自身で完結できる内容ではないから	周囲に協力を求める程ではないから	既に職場で周知があったから	既に上司等から周知があったから	配慮が得られなかったから	職場に知られたくないから	院・治療の事情が原因
全体		4,354	36.4	2.3	4.7	8.7	7.1	1.1	46.1
性別	男性	3,333	36.4	2.4	4.3	6.3	6.9	0.9	48.3
	女性	1,021	36.6	2.1	6.0	16.5	7.9	1.8	39.0
年齢	20代以下	32	37.5	0.0	3.1	15.6	3.1	0.0	46.9
	30代	236	28.4	1.3	10.2	16.1	13.1	0.8	43.6
	40代	869	32.2	3.6	7.0	12.7	8.5	1.4	44.6
	50代	2,000	35.8	2.3	4.3	8.7	7.2	1.0	46.9
	60代	1,217	42.2	1.9	2.8	4.2	5.0	1.2	46.3
会社籍時の主な疾患	がん	555	32.6	4.9	4.9	15.3	10.1	2.0	38.0
	脳血管疾患	197	19.3	8.6	6.1	7.1	16.8	3.0	47.2
	心疾患	647	36.9	3.7	4.3	4.3	7.4	1.1	45.9
	肝炎	291	34.7	0.7	4.8	13.1	7.9	0.7	46.0
	糖尿病	1,899	40.3	0.5	3.3	5.5	4.9	0.6	49.7
	難病	765	34.2	2.9	8.1	14.2	7.5	1.6	43.1
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	432	25.7	3.2	4.4	7.4	6.3	1.6	56.9
	10～49人	635	32.1	2.4	6.8	8.7	8.8	0.9	48.0
	50～99人	435	33.1	2.8	4.4	9.9	8.0	0.9	48.3
	100～299人	612	35.6	1.8	3.4	9.0	6.2	1.8	47.9
	300～999人	618	37.9	2.4	6.3	10.2	7.9	1.0	41.6
	1,000～2,999人	476	39.3	1.9	5.3	8.8	7.1	0.8	43.5
	3,000人以上	910	42.0	2.2	3.4	7.7	6.6	1.1	43.2
	官公庁	236	45.3	2.5	3.4	7.6	5.1	0.4	41.1
疾患治療時の就労形態	正社員	3,310	37.3	2.4	4.6	7.7	6.9	0.8	46.0
	契約社員	294	35.4	3.1	4.8	5.8	8.5	2.7	48.3
	パート・アルバイト	604	33.9	2.0	5.3	13.6	7.0	1.2	46.9
	派遣社員	146	30.8	1.4	4.8	16.4	10.3	4.1	41.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「治療期間中、あなたは、勤め先において、周囲の同僚等に対して、配慮に関する理解を得ようと試みたか」について、「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」と回答した者を対象に集計。表側の「会社籍時の主な疾患」「疾患治療時の就労形態」は、各項目で、全体よりも5ポイント以上高い数値に網。

5. 休職の取得状況

5-1. 休職の取得

(1) 休職の取得

調査では、「最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（休暇又は休職。以下「休職期間」と略）を取得しましたか」と尋ねている。これをまとめたものが図表5-1である。2022年調査では、「取得した」が28.4%、「取得していない」が54.2%、「そもそも休職制度がない・適用されない」が17.5%となっている。2時点比較してみると、2017年調査と2022年調査とで大きな差はみられない。とくに「そもそも休職制度がない・適用されない」は2時点でほとんど変化はみられないが、その一方で、2017年調査に比べ2022年調査の方が、「取得した」はやや低下し、「取得していない」はやや高くなっている。

2022年調査において、会社在籍時の主な疾患別にみると、「取得した」とする割合が高いのは、脳血管疾患（54.8%）、がん（50.2%）などとなっている。一方、糖尿病（11.5%）は、「取得した」とする割合が他の疾患に比べて低い。これを2時点比較すると、いずれの疾患においても、2017年調査に比べて2022年調査の方が、「取得した」とする割合はやや低くなっている。とくに肝炎の「取得した」とする割合は、2017年調査が32.0%、2022年調査が25.5%であり、6.5ポイント低下している。

2022年調査において、がんの進行度別にみると、0期に比べⅣ期になるほど、「取得した」とする割合がおおむね高くなっており、とくにⅡ期からⅣ期で6割程度と高くなっている。

2022年調査において、疾患治療時の就労形態別にみると、「そもそも休職制度がない・適用されない」とする割合は、「正社員」（13.5%）に比べて、「契約社員」（21.3%）、「パート・アルバイト」（34.4%）、「派遣社員」（33.8%）の方が高い。一方、「取得した」とする割合は、「正社員」（29.5%）が最も高く、「契約社員」（25.8%）、「パート・アルバイト」（24.2%）、「派遣社員」（22.4%）の順に低くなっている。

これを2時点で比較すると、「契約社員」「パート・アルバイト」「派遣社員」いずれも、2017年調査に比べ2022年調査の方が「そもそも休職制度がない・適用されない」とする割合が低くなっている。とくに、「パート・アルバイト」で、2017年調査が46.2%、2022年調査が34.4%と11.8ポイント低下し、「派遣社員」で2017年調査が41.9%、2022年調査が33.8%と8.1ポイント低下している。その一方で、「取得した」とする割合は、「派遣社員」で、2017年調査が14.2%、2022年調査が22.4%と8.2ポイント高く、「パート・アルバイト」で、2017年調査が20.1%、2022年調査が24.2%と4.1ポイント高くなっている。

2022年調査において、勤め先の正社員規模別にみると、規模が小さくなるほど、「そもそも休職制度がない・適用されない」とする割合は高くなっている。「取得した」とする割合は、「10人未満」で最も低く、それ以上の規模では、3割前後となっている。

図表 5-1 連続 2 週間以上の休職の取得状況 (SA、単位 = %)

	2022年調査				2017年調査 (参考)				
	n	取得した	い取得していない	適制もさがない休職	n	取得した	い取得していない	適制もさがない休職	
全体	7,434	28.4	54.2	17.5	7,090	30.9	51.9	17.2	
会社在籍時の主な疾患	がん	1,395	50.2	37.1	12.7	1,401	53.5	31.8	14.7
	脳血管疾患	489	54.8	30.7	14.5	448	56.9	28.6	14.5
	心疾患	1,235	29.1	58.0	12.9	1,129	31.4	55.2	13.4
	肝炎	436	25.5	55.0	19.5	428	32.0	49.3	18.7
	糖尿病	2,479	11.5	66.8	21.7	2,434	14.0	67.6	18.4
難病	1,400	27.4	53.5	19.1	1,250	28.6	49.9	21.5	
がんの進行度	0期	346	32.9	52.6	14.5	328	29.9	53.4	16.8
	I期	490	49.2	36.5	14.3	429	56.4	30.8	12.8
	II期	254	64.2	28.3	7.5	264	62.5	23.1	14.4
	III期	154	61.7	25.3	13.0	179	66.5	20.7	12.8
	IV期	106	63.2	24.5	12.3	110	68.2	18.2	13.6
不明	204	46.1	41.2	12.7	191	49.7	33.5	16.8	
疾患治療時の就労形態	正社員	5,728	29.5	56.9	13.5	5,788	32.9	54.7	12.4
	契約社員	480	25.8	52.9	21.3	449	28.1	46.1	25.8
	パート・アルバイト	1,016	24.2	41.3	34.4	705	20.1	33.6	46.2
	派遣社員	210	22.4	43.8	33.8	148	14.2	43.9	41.9
勤め先の正社員規模	10人未満	728	23.9	42.4	33.7	717	24.4	36.8	38.8
	10～49人	1,100	28.2	45.6	26.2	1,048	26.7	48.5	24.8
	50～99人	711	26.7	52.3	21.0	641	31.0	49.0	20.0
	100～299人	1,047	27.3	54.6	18.1	1,017	31.3	50.7	18.0
	300～999人	1,084	28.3	58.3	13.4	990	32.7	54.8	12.4
	1,000～2,999人	797	29.9	58.8	11.3	742	31.5	57.7	10.8
	3,000人以上	1,559	31.1	59.1	9.8	1,440	34.6	55.7	9.7
官公庁	408	28.9	61.5	9.6	495	33.3	61.0	5.7	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

(2) 取得した休職期間

調査では、治療・療養のために連続 2 週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者に対して、取得した休職期間について尋ねている（複数回取得した場合、実際に休職した期間の通算。休職期間満了や復職前に離職した場合は、休職開始から満了・離職までの期間。現在、休職中の方は休職開始から現在までの期間）。これをまとめたものが図表 5-2 である。

それによれば、「1 ヶ月程度」が 31.4%と最も割合が高く、次いで、「2 週間程度」が 29.8%、「2 ヶ月程度」が 13.6%、「3 ヶ月程度」が 8.4%、「4～6 ヶ月程度」が 7.1%、「7～12 ヶ月未満」が 3.4%、「1 年程度」が 1.9%などとなっている。「3 ヶ月以下・計」（「2 週間程度」「1 ヶ月程度」「2 ヶ月程度」「3 ヶ月程度」の合計）は 83.2%となっている。一方、休職期間がより長期となっている「4 ヶ月以上・計」（「4～6 ヶ月程度」「7～12 ヶ月未満」「1 年程度」「1 年超～1 年 6 ヶ月程度」「それ以上（1 年 6 ヶ月超）」の合計）は、16.8%となっている。

これを 2 時点で比較すると、2017 年調査と 2022 年調査とで大きな差はみられないが、2017 年調査に比べ 2022 年調査の方が、休職期間が長期である「それ以上（1 年 6 ヶ月超）」がやや低下する一方で、短期間にあたる「2 週間程度」がやや高くなっている。

図表 5-3 取得した休職期間(SA、単位＝%)

	2022年調査										2017年調査(参考)												
	n	2週間程度	1ヵ月程度	2ヵ月程度	3ヵ月程度	4ヵ月程度	5ヵ月程度	6ヵ月程度	7ヵ月以上	計3ヵ月以下	計4ヵ月以上	n	2週間程度	1ヵ月程度	2ヵ月程度	3ヵ月程度	4ヵ月程度	5ヵ月程度	6ヵ月以上	計3ヵ月以下	計4ヵ月以上		
全体	2,108	29.8	31.4	13.6	8.4	7.1	9.7	83.2	16.8	2,193	26.3	31.5	13.6	9.4	7.9	11.4	80.8	19.2					
会社在籍時の主な疾患	がん	700	26.6	31.0	12.0	9.1	8.0	13.3	78.7	21.3	749	24.4	31.8	13.4	8.3	10.5	11.6	77.8	22.2				
	脳血管疾患	268	21.3	25.7	17.5	8.6	12.7	14.2	73.1	26.9	255	24.3	25.1	14.1	12.9	8.2	15.3	76.5	23.5				
	心疾患	360	35.3	37.5	12.8	7.8	2.8	3.9	93.3	6.7	355	30.1	36.1	15.8	6.8	5.1	6.2	88.7	11.3				
	肝炎	111	34.2	33.3	13.5	10.8	4.5	3.6	91.9	8.1	137	30.7	35.0	10.2	8.0	5.1	10.9	83.9	16.1				
	糖尿病	285	45.3	29.1	9.8	5.6	4.9	5.3	89.8	10.2	340	37.6	32.4	10.9	6.5	2.6	10.0	87.4	12.6				
	難病	384	24.0	31.3	17.4	8.9	8.1	10.4	81.5	18.5	357	15.1	28.6	15.7	15.1	10.9	14.6	74.5	25.5				
がんの進行度	0期	114	35.1	38.6	12.3	4.4	5.3	4.4	90.4	9.6	98	39.8	31.6	15.3	3.1	8.2	2.0	89.8	10.2				
	I期	241	32.4	32.0	15.4	9.1	6.6	4.6	88.8	11.2	242	30.2	40.5	10.7	8.3	5.8	4.5	89.7	10.3				
	II期	163	23.3	29.4	15.3	9.8	8.0	14.1	77.9	22.1	165	18.2	29.1	13.9	10.3	13.9	14.5	71.5	28.5				
	III期	95	15.8	28.4	13.7	12.6	7.4	22.1	70.5	29.5	119	12.6	27.7	17.6	10.9	17.6	13.4	68.9	31.1				
	IV期	67	11.9	22.4	3.0	13.4	25.4	23.9	50.7	49.3	75	14.7	26.7	8.0	9.3	13.3	28.0	58.7	41.3				
	不明	94	25.5	30.9	5.3	8.5	4.3	25.5	70.2	29.8	95	26.3	25.3	14.7	3.2	8.4	22.1	69.5	30.5				
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	174	32.2	32.8	14.9	9.2	5.2	5.7	89.1	10.9	175	33.1	28.0	13.7	8.0	6.9	10.3	82.9	17.1				
	10～49人	310	35.2	33.2	9.0	4.8	7.4	10.3	82.3	17.7	280	25.4	31.1	16.1	11.4	7.9	8.2	83.9	16.1				
	50～99人	190	28.9	33.7	11.6	8.4	7.9	9.5	82.6	17.4	199	29.1	34.7	11.6	8.0	6.0	10.6	83.4	16.6				
	100～299人	286	25.9	31.5	15.0	8.7	8.0	10.8	81.1	18.9	318	22.3	34.0	13.8	10.4	7.2	12.3	80.5	19.5				
	300～999人	307	32.9	30.0	17.3	9.1	4.9	5.9	89.3	10.7	324	24.4	31.8	15.7	9.3	6.8	12.0	81.2	18.8				
	1,000～2,999人	238	24.8	31.9	13.4	11.8	9.7	8.4	81.9	18.1	234	26.5	31.6	10.7	11.1	8.1	12.0	79.9	20.1				
	3,000人以上	485	29.5	28.9	15.3	7.0	6.8	12.6	80.6	19.4	498	27.3	28.9	10.6	8.4	11.2	13.5	75.3	24.7				
	官公庁	118	27.1	33.1	7.6	12.7	7.6	11.9	80.5	19.5	165	24.8	33.9	20.6	7.9	4.2	8.5	87.3	12.7				
疾患治療時の就労形態	正社員	1,691	29.6	30.6	13.3	9.0	7.1	10.3	82.6	17.4	1,904	25.9	31.4	13.9	9.4	7.7	11.7	80.6	19.4				
	契約社員	124	33.9	31.5	14.5	7.3	5.6	7.3	87.1	12.9	126	31.7	27.8	12.7	10.3	8.7	8.7	82.5	17.5				
	パート・アルバイト	246	28.0	34.1	16.3	5.3	8.9	7.3	83.7	16.3	142	25.4	33.8	10.6	9.2	10.6	10.6	78.9	21.1				
	派遣社員	47	36.2	42.6	8.5	6.4	2.1	4.3	93.6	6.4	21	28.6	42.9	19.0	4.8	4.8	0.0	95.2	4.8				

※1：2022年調査で選択肢を変更（「7～11ヵ月程度」を「7～12ヵ月未満」に変更、1年6ヵ月超の選択肢を「それ以上」に変更）、設問の選択肢は、2022年調査に合わせている。
 ※2：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。選択肢について、「7ヵ月以上」は「7～12ヵ月未満」「1年程度」「1年超～1年6ヵ月程度」「それ以上（1年6ヵ月超）」をまとめている。
 ※3：「3ヵ月以下・計」は、「2週間程度」「1ヵ月程度」「2ヵ月程度」「3ヵ月程度」の合計。「4ヵ月以上・計」は、「4～6ヵ月程度」「7～12ヵ月未満」「1年程度」「1年超～1年6ヵ月程度」「それ以上」の合計。

(3)入院期間

2022年調査では、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者に対して、「取得した休職期間のうち、入院期間はどのくらいですか」と尋ねている（複数回入院した場合、実際に入院した期間を通算）。これをまとめたものが図表 5-4 である。

それによれば、入院期間は、「2週間程度」が35.4%と最も割合が高く、次いで、「1ヵ月程度」が19.4%、「1週間程度」が19.0%、「入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等）」が8.4%などとなっている。比較的短期の入院期間である「入院期間1ヵ月以下・計」（「1週間程度」「2週間程度」「1ヵ月程度」の合計）の割合は73.9%である。一方、比較的長期の入院期間である「入院期間3ヵ月以上・計」（「3ヵ月程度」「4～6ヵ月程度」「7～12ヵ月未満」「1年程度」「1年超～1年6ヵ月程度」「それ以上（1年6ヵ月超）」の合計）の割合は、10.0%である。

会社在籍時の主な疾患別にみると、比較的長期の入院期間である「入院期間3ヵ月以上・計」の割合は、脳血管疾患（22.4%）、難病（13.8%）で高くなっている。一方、「入院期間1ヵ月以下・計」は、心疾患（85.6%）、がん（78.7%）、糖尿病（74.4%）、肝炎（72.1%）などで高い。なお、「入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等）」とする割合は、糖尿病（17.2%）、難病（15.1%）、肝炎（13.5%）で高くなっている。

がんの進行度別にみると、とくにIV期で、「入院期間3ヵ月以上・計」の割合が31.3%と

高く、不明も 22.3%と高い。

なお、参考として、休職期間別にみると、例えば、休職期間「2週間程度」の入院期間は、「2週間程度」が 54.5%と最も割合が高いものの、「1週間程度」が 31.8%、「入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等）」が 13.7%となっている。図表では、休職期間と入院期間で選択肢の期間が一致している箇所を網をかけているが、その箇所をみると、おおむね休職期間が長くなるほど、その割合は低下しており、休職期間よりも入院期間自体が短い層がみられる。

図表 5-4 取得した休職期間のうちの入院期間(SA、単位=%)

	n	2022年調査											下入院期間 計 1 カ月以 上	上入院期間 計 3 カ月以 上	
		療へ入 の自院 み宅は 等療し 養な 、な 通院か 治つ た治	1 週 間 程 度	2 週 間 程 度	1 カ 月 程 度	2 カ 月 程 度	3 カ 月 程 度	4 カ 月 程 度	5 カ 月 程 度	6 カ 月 程 度	7 カ 月 程 度	1 年 程 度			1 年 超 す 1 年 6 カ 月
全体	2,108	8.4	19.0	35.4	19.4	7.6	4.6	3.8	1.1	0.1	0.4	0.0	73.9	10.0	
会社 籍 時 の 主 な 疾 患	がん	700	4.1	27.4	38.4	12.9	7.3	3.7	3.7	1.3	0.1	1.0	0.0	78.7	9.9
	脳血管疾患	268	2.6	8.2	35.4	19.0	12.3	8.6	10.1	2.6	0.4	0.7	0.0	62.7	22.4
	心疾患	360	5.6	26.1	36.9	22.5	5.8	1.4	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	85.6	3.1
	肝炎	111	13.5	15.3	27.0	29.7	7.2	2.7	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	72.1	7.2
	糖尿病	285	17.2	12.3	42.5	19.6	4.6	2.1	1.1	0.4	0.0	0.0	0.4	74.4	3.9
	難病	384	15.1	10.7	25.8	25.8	8.9	8.6	3.4	1.6	0.3	0.0	0.0	62.2	13.8
がん の 進 行 度	0期	114	9.6	42.1	31.6	7.0	6.1	0.0	2.6	0.9	0.0	0.0	0.0	80.7	3.5
	I期	241	2.9	36.1	39.0	13.7	5.0	1.7	1.2	0.4	0.0	0.0	0.0	88.8	3.3
	II期	163	1.8	24.5	44.8	14.7	6.1	4.9	2.5	0.6	0.0	0.0	0.0	84.0	8.0
	III期	95	2.1	15.8	34.7	22.1	15.8	4.2	3.2	1.1	0.0	1.1	0.0	72.6	9.5
	IV期	67	0.0	4.5	37.3	14.9	11.9	13.4	10.4	6.0	0.0	1.5	0.0	56.7	31.3
	不明	94	9.6	19.1	30.9	12.8	5.3	3.2	9.6	2.1	2.1	5.3	0.0	62.8	22.3
休職 期 間	2週間程度	629	13.7	31.8	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.3	0.0
	1か月程度	661	4.8	19.5	39.6	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.2	0.0
	2か月程度	287	5.2	12.9	25.1	27.5	29.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	65.5	0.0
	3か月程度	177	11.9	6.8	14.7	24.3	19.8	22.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.8	22.6
	4～6か月程度	150	4.7	5.3	14.0	12.7	18.0	18.7	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	45.3
	7～12か月未満	72	6.9	5.6	12.5	16.7	9.7	18.1	19.4	11.1	0.0	0.0	0.0	34.7	48.6
	1年程度	41	9.8	9.8	4.9	24.4	7.3	12.2	14.6	14.6	2.4	0.0	0.0	39.0	43.9
	1年超～1年6か月程度	77	10.4	5.2	15.6	10.4	5.2	13.0	22.1	7.8	2.6	7.8	0.0	31.2	53.2
	それ以上（1年6か月超）	14	0.0	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	21.4	21.4	0.0	21.4	7.1	28.6	71.4

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。「入院期間1か月以下：計」は、「1週間程度」「2週間程度」「1か月程度」の合計。「入院期間3か月以上：計」は、「3か月程度」「4～6か月程度」「7～12か月未満」「1年程度」「1年超～1年6か月程度」「それ以上（1年6か月超）」の合計。

※2：表側の「休職期間」は、入院期間の選択肢と休職期間の選択肢の名称が同じものに網。

(4) 退院時に病院側から職場復帰に関する相談・助言を受けたか

2022年調査では、入院経験のある者に対して、「退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を受けましたか」と尋ねている。それによれば、病院側から相談・助言を「受けた」とする割合は 36.2%である。

これを性別にみると、「受けた」とする割合は、男性が 38.6%、女性が 29.5%で、男性の方が高い。年齢別にみると、年齢が低くなるほど、「受けた」とする割合が高い。

会社籍時の主な疾患別にみると、脳血管疾患が 45.2%、心疾患が 40.6%で、他の疾患よりも高い。がんの進行度別にみると、「受けた」とする割合は、IV期（44.8%）で最も高い。

休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「受けた」とする割合が高い。また、入院期間別にみても、おおむね入院期間が長くなるほど、「受けた」とする割合が高い。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「受けた」とする割合が高い。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど、「受けた」とする割合が高くなる傾向にある。

なお、両立支援プランの策定別にみると、「受けた」とする割合は、「策定された」とする者の方が、「策定されていない」とする者に比べて高い（図表 5-5）。

図表 5-5 入院経験のある場合に、退院時に病院側から、職場復帰に関する相談・助言を受けたか(SA、単位=%)

		2022年調査					2022年調査		
		n	受けた	か受つたな			n	受けた	か受つたな
全体		1,930	36.2	63.8	全体		1,930	36.2	63.8
性別	男性	1,408	38.6	61.4	休職期間	2週間程度	543	26.9	73.1
	女性	522	29.5	70.5		1か月程度	629	35.1	64.9
年齢	20代以下	36	75.0	25.0		2か月程度	272	40.4	59.6
	30代	129	51.9	48.1		3か月程度	156	44.9	55.1
	40代	459	36.6	63.4		4～12か月未満	210	47.1	52.9
	50代	826	33.5	66.5		1年以上	120	43.3	56.7
	60代	480	33.1	66.9	入院期間	1週間程度	401	34.9	65.1
会社籍時の主な疾患	がん	671	33.5	66.5		2週間程度	747	34.7	65.3
	脳血管疾患	261	45.2	54.8		1か月程度	410	31.5	68.5
	心疾患	340	40.6	59.4		2か月程度	160	39.4	60.6
	肝炎	96	24.0	76.0		3か月程度	96	45.8	54.2
	糖尿病	236	34.7	65.3		4か月以上	116	54.3	45.7
	難病	326	34.4	65.6	治療中の働く上での不自由 (MA)	身体的に不自由さがあった	824	41.3	58.7
がんの進行度	0期	103	35.0	65.0		精神的に不自由さがあった	729	40.5	59.5
	I期	234	35.0	65.0		ほとんどなかった	772	28.6	71.4
	II期	160	34.4	65.6	疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	114	49.1	50.9
	III期	93	28.0	72.0		週1回程度	180	43.3	56.7
	IV期	67	44.8	55.2		月に1回程度	961	35.7	64.3
	不明	85	24.7	75.3		3か月に1回程度	533	35.8	64.2
		※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで入院期間があった者を対象に集計。				半年に1回程度	87	19.5	80.5
						1年に1回程度	55	23.6	76.4
					両立支援プランの策定	策定された	505	59.6	40.4
						策定されていない	1,425	27.9	72.1

2022年調査では、退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を「受けた」者に対して、「退院時の病院側の職場復帰に関する相談・助言は、職場復帰をする上で有効でしたか」と尋ねている。それによれば、「有効だった・計」（「有効だった」「やや有効だった」の合計）は、86.1%となっている。

会社籍時の主な疾患別にみると、「有効だった・計」の割合は、いずれの疾患も約8割～9割強と高い。

両立支援プランの策定別にみると、「有効だった・計」の割合は、「策定された」とする者で91.7%と高くなっている（図表 5-6）。

図表 5-6 退院時の病院側の職場復帰に関する相談・助言を受けた場合の職場復帰をする上での有効性

(SA、単位＝%)

		2022年調査					た有・効計だつ
		n	た有効だつ	だやつやた有効	か効あつてまはりな有	な有効つては	
全体		698	35.7	50.4	12.0	1.9	86.1
会社籍時の主な疾患	がん	225	38.2	47.1	13.3	1.3	85.3
	脳血管疾患	118	33.1	46.6	14.4	5.9	79.7
	心疾患	138	41.3	46.4	11.6	0.7	87.7
	肝炎	23	34.8	52.2	8.7	4.3	87.0
	糖尿病	82	32.9	53.7	12.2	1.2	86.6
	難病	112	28.6	63.4	8.0	0.0	92.0
両立支援プランの策定	策定された	301	38.9	52.8	7.3	1.0	91.7
	策定されていない	397	33.2	48.6	15.6	2.5	81.9

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで入院期間があった者で、退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を受けた」とする者を対象に集計。「有効だった・計」は、「有効だった」「やや有効だった」の合計。

(5) 休職期間中の収入

調査では、「休職開始時でみて、休職期間中の収入（傷病手当金等の支給含む）は、月単位でみて、休職前と比べてどの程度でしたか」と尋ねている。これをまとめたものが図表 5-7 である。それによれば、2022年調査において、「休職前と変わらない」が50.1%と最も割合が高く、続いて、「休職前の6割程度」（19.1%）、「休職前の8割程度」（18.8%）がともに2割弱、「休職前の5割以下」が4.7%、「ほとんど無収入」が7.3%となっている。「6割以上・計」（「休職前と変わらない」「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」の合計）の割合は、88.0%を占める。2時点比較すると、「6割以上・計」の割合に差はみられず、分布にも大きな差はみられない。

図表 5-7 休職期間中の収入(SA、単位＝%) (SA、単位＝%)

	n	休職前と変わらない	休職前の8割程度	休職前の6割程度	休職前の5割以下	ほとんど無収入	6割以上・計
2022年調査	2,108	50.1	18.8	19.1	4.7	7.3	88.0
2017年調査(参考)	2,193	51.8	20.3	15.9	5.0	7.0	88.0

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。「6割以上・計」は、「休職前と変わらない」「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」の合計。

また、2022年調査について、属性別にみたものが図表 5-8 である。

これを性別にみると、「休職前と変わらない」の割合は男性に比べ女性の方が低い。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど、「休職前と変わらない」の割合が高くなる一方で、年齢が低くなるほど、「6～8割程度・計」（「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」の合計）の割合は高くなる。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「6割以上・計」の割合は、いずれの疾患も9割前後となっている。「休職前と変わらない」の割合は、糖尿病(58.9%)、肝炎(58.6%)、心疾患(55.8%)で他の疾患に比べて高い。

休職期間別にみると、休職期間が短いほど、「休職前と変わらない」とする割合が高くなる。一方、おおむね休職期間が長くなるほど、「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」「休職前の5割以下」「ほとんど無収入」の割合が高くなる。

勤め先の正社員規模別にみると、おおむね規模が大きくなるほど、「6割以上・計」の割合がやや高くなる。

疾患治療時の就労形態別にみると、「6割以上・計」の割合は、「正社員」(92.7%)が最も高く、次いで、「契約社員」(84.7%)、「派遣社員」(72.3%)、「パート・アルバイト」(60.2%)の順に低くなっている。「ほとんど無収入」の割合は、「正社員」(3.3%)に比べて、「契約社員」(8.9%)、「派遣社員」(17.0%)、「パート・アルバイト」(32.1%)の方が高い。

図表 5-8 休職期間中の収入(SA、単位=%)(SA、単位=%)

		2022年調査							
		n	い 変 わ 職 ら 前 な と	8 休 割 職 程 前 の 度	6 休 割 職 程 前 の 度	5 休 割 職 以 前 下 の	無 ほ と 入 ん ど	程 6 度 く ・ 8 計 割	上 6 ・ 割 計 以
全体		2,108	50.1	18.8	19.1	4.7	7.3	37.9	88.0
性別	男性	1,535	55.4	19.6	17.3	3.6	4.0	36.9	92.3
	女性	573	36.0	16.6	23.7	7.7	16.1	40.3	76.3
年齢	20代以下	42	21.4	33.3	31.0	7.1	7.1	64.3	85.7
	30代	148	35.8	24.3	26.4	6.1	7.4	50.7	86.5
	40代	515	43.1	20.0	23.5	5.2	8.2	43.5	86.6
	50代	888	51.9	18.0	17.5	4.6	8.0	35.5	87.4
	60代	515	60.4	16.1	14.4	3.9	5.2	30.5	90.9
会社 在籍時 の主な 疾患	がん	700	46.6	19.4	19.9	5.1	9.0	39.3	85.9
	脳血管疾患	268	46.3	20.9	20.5	3.4	9.0	41.4	87.7
	心疾患	360	55.8	18.6	14.7	4.7	6.1	33.3	89.2
	肝炎	111	58.6	24.3	9.9	3.6	3.6	34.2	92.8
	糖尿病	285	58.9	15.8	19.6	2.5	3.2	35.4	94.4
	難病	384	44.8	16.9	22.9	7.0	8.3	39.8	84.6
休職期間	2週間程度	629	71.1	12.6	8.7	3.3	4.3	21.3	92.4
	1ヵ月程度	661	54.6	18.3	15.3	3.9	7.9	33.6	88.2
	2ヵ月程度	287	43.2	22.0	22.6	3.8	8.4	44.6	87.8
	3ヵ月程度	177	34.5	24.9	29.4	5.6	5.6	54.2	88.7
	4～11ヵ月程度	222	20.7	26.1	32.4	8.1	12.6	58.6	79.3
	1年以上	132	12.9	23.5	43.2	10.6	9.8	66.7	79.5
疾患 罹患時 の勤め 先の正 社員 規模	10人未満	174	51.1	14.4	13.8	5.7	14.9	28.2	79.3
	10～49人	310	46.8	16.8	20.6	4.5	11.3	37.4	84.2
	50～99人	190	47.9	15.8	20.0	4.7	11.6	35.8	83.7
	100～299人	286	41.6	20.3	24.8	5.2	8.0	45.1	86.7
	300～999人	307	53.7	17.6	20.2	3.9	4.6	37.8	91.5
	1,000～2,999人	238	52.5	20.6	18.1	5.5	3.4	38.7	91.2
	3,000人以上	485	51.5	22.1	17.3	4.5	4.5	39.4	90.9
	官公庁	118	61.0	17.8	13.6	4.2	3.4	31.4	92.4
疾患 治療時 の就労 形態	正社員	1,691	54.8	19.3	18.5	4.0	3.3	37.8	92.7
	契約社員	124	43.5	16.9	24.2	6.5	8.9	41.1	84.7
	パート・アルバイト	246	26.4	14.6	19.1	7.7	32.1	33.7	60.2
	派遣社員	47	21.3	25.5	25.5	10.6	17.0	51.1	72.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。「6割以上・計」は、「休職前と変わらない」「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」の合計。「6～8割程度・計」は、「休職前の8割程度」「休職前の6割程度」の合計。

5-2. 休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応

調査では、休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応（複数回答）について尋ねている（現在休職中の方については、休職開始から調査時点現在までの期間で、休職期間満了や復職前に離職した場合は、休職開始から満了・離職までの期間）。これをまとめたものが図表 5-9 である。それによれば、2022 年調査では、「上司との面談」が 48.5%、「人事との面談」が 17.2%、「産業医との面談」が 18.2%、「復職にあたってのプラン作成」は 5.2%などとなっており、「特に何もなかった」は 39.2%だった。「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」（「上司との面談」「人事との面談」「産業医との面談」「復職にあたってのプラン作成」「その他」のいずれかを選択した者）の割合は、60.8%となっている。

2 時点比較をすると、おおむね分布で大きな変化はみられず、「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合はわずかに低下している程度である。

図表 5-9 休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応(MA、単位=%)

	n	上司との面談	人事との面談	産業医との面談	復職にあたってのプラン作成	その他	特に何もなかった	何らかの職場の対応あり・計
2022年調査	2,108	48.5	17.2	18.2	5.2	0.7	39.2	60.8
2017年調査(参考)	2,193	53.1	19.1	18.1	6.4	0.8	37.3	62.7

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」は「上司との面談」「人事との面談」「産業医との面談」「復職にあたってのプラン作成」「その他」のいずれかを選択した者の割合。

2022 年調査について、属性別にみたものが図表 5-10 である。「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合を性別にみると、女性に比べて男性の方が高い。年齢別にみると、年齢が低くなるほど「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合が高くなっている。

「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合を会社在籍時の主な疾患別にみると、脳血管疾患が 71.6%で最も高く、次いで、心疾患（63.6%）、難病（62.2%）などが続く。

がんの進行度別にみると、おおむね 0 期に比べⅣ期になるほど、「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合が高い。

休職期間別にみると、休職期間が長くなるほど、「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合が高くなる。

退院時の病院側の相談・助言別にみると、「受けなかった」者に比べ、「受けた」とする者の方が、「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」の割合が高い。

勤め先の正社員規模別にみると、職場復帰するまでの職場の対応が「特に何もなかった」とする割合は、官公庁を除き、おおむね規模が小さくなるほど高い。

疾患治療時の就労形態別にみると、職場復帰するまでの職場の対応が「特に何もなかった」とする割合は、「正社員」（35.0%）、「契約社員」（47.6%）、「パート・アルバイト」（56.9%）、

「派遣社員」（74.5％）の順で高くなっている。

図表 5-10 休職期間中から職場復帰するまでの職場の対応 (MA、単位＝%)

		2022年調査							
		n	上司との面談	人事との面談	産業医との面談	ブ復職にあたっての作成	その他	特に何もなかった	りか復職に際して何であら
全体		2,108	48.5	17.2	18.2	5.2	0.7	39.2	60.8
性別	男性	1,535	50.3	19.6	21.8	5.5	0.5	35.8	64.2
	女性	573	43.6	10.8	8.6	4.2	1.2	48.2	51.8
年齢	20代以下	42	64.3	40.5	26.2	9.5	2.4	11.9	88.1
	30代	148	56.1	23.6	11.5	6.1	0.7	26.4	73.6
	40代	515	52.4	20.0	17.9	5.2	0.4	35.3	64.7
	50代	888	47.3	17.1	18.6	4.7	1.0	41.1	58.9
	60代	515	43.1	10.9	19.2	5.2	0.4	45.6	54.4
会社籍時の主な疾患	がん	700	46.4	14.4	13.6	4.7	1.0	42.7	57.3
	脳血管疾患	268	56.3	20.5	23.9	5.6	1.9	28.4	71.6
	心疾患	360	49.2	18.9	18.6	5.8	0.3	36.4	63.6
	肝炎	111	50.5	17.1	20.7	5.4	0.0	40.5	59.5
	糖尿病	285	39.6	14.4	21.8	4.2	0.0	45.6	54.4
	難病	384	52.1	20.6	19.0	5.7	0.5	37.8	62.2
がんの進行度	0期	114	42.1	13.2	17.5	7.0	0.0	46.5	53.5
	I期	241	46.1	15.4	9.1	4.6	1.2	43.2	56.8
	II期	163	49.1	20.2	17.2	7.4	0.0	34.4	65.6
	III期	95	47.4	20.0	12.6	4.2	1.1	41.1	58.9
	IV期	67	61.2	13.4	25.4	6.0	1.5	31.3	68.7
	不明	94	41.5	8.5	19.1	2.1	2.1	51.1	48.9
休職期間	2週間程度	629	40.2	9.4	10.5	1.9	0.2	52.9	47.1
	1か月程度	661	42.8	14.7	14.7	4.5	0.5	44.5	55.5
	2か月程度	287	53.7	20.9	25.1	7.0	0.7	27.5	72.5
	3か月程度	177	58.8	26.6	23.7	7.9	1.7	25.4	74.6
	4～12か月未満	222	64.4	26.1	28.8	8.1	2.3	20.7	79.3
	1年以上	132	64.4	31.8	32.6	11.4	0.8	22.0	78.0
退院時の病院側の相談・助言	受けた	698	61.9	26.4	26.4	10.2	0.9	20.3	79.7
	受けなかった	1,232	39.9	10.6	13.1	2.3	0.6	50.7	49.3
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	174	44.3	4.0	1.7	4.0	0.6	50.6	49.4
	10～49人	310	46.8	7.7	1.9	2.6	0.3	49.4	50.6
	50～99人	190	44.2	17.4	5.3	2.6	1.6	42.1	57.9
	100～299人	286	48.6	22.0	13.6	5.6	0.7	38.8	61.2
	300～999人	307	46.6	19.5	17.9	3.6	0.7	39.4	60.6
	1,000～2,999人	238	52.1	22.3	29.0	5.5	0.0	30.7	69.3
	3,000人以上	485	52.2	22.3	39.4	8.7	1.2	30.1	69.9
	官公庁	118	48.3	12.7	9.3	5.9	0.0	45.8	54.2
疾患治療時の就労形態	正社員	1,691	51.9	19.5	21.0	5.6	0.7	35.0	65.0
	契約社員	124	37.9	12.1	13.7	4.8	0.0	47.6	52.4
	パート・アルバイト	246	35.0	6.9	4.5	2.8	1.2	56.9	43.1
	派遣社員	47	23.4	2.1	2.1	2.1	0.0	74.5	25.5

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。
「復職に際して何らかの職場の対応あり・計」は「上司との面談」「人事との面談」「産業医との面談」「復職にあたってのプラン作成」「その他」のいずれかを選択した者の割合。

5-3. 休職からの復職の状況

(1) 復職の状況

休職期間を経ての復職の状況をまとめたものが図表 5-11 である。それによれば、2022 年調査では、「復職した」が 92.4%と、9 割強が復職している。2 時点比較してみても、「復職した」とする割合に変化はみられない。

2022 年調査について性別にみると、「復職した」とする割合は、女性の方がやや低い。性・年齢別にみると、「復職した」とする割合は、男性はいずれの年齢層も 9 割前後である。女性では、30 代以下で、「復職した」とする割合が他の年齢層に比べてやや低い。

会社在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、「復職した」とする割合は9割台となっている。一方、がんの進行度別にみると、0期からIV期になるほど、「復職した」とする割合がやや低下する。

休職期間別にみると、休職期間が長くなるほど、「復職した」とする割合が低下する。

勤め先の正社員規模別にみると、「復職した」とする割合は、いずれの規模においても8～9割程度となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、「正社員」（93.9%）が最も高く、他の就労形態でも9割弱と高い。これを2時点比較すると、2017年調査に比べて2022年調査の方が、「派遣社員」「契約社員」で「復職した」とする割合が高くなっている（「派遣社員」はn数が少ないことに留意）。

図表 5-11 休職からの復職の状況(SA、単位＝%)

		2022年調査			2017年調査(参考)		
		n	復職した	む職か復(中)職(を)たしな(含)休	n	復職した	む職か復(中)職(を)たしな(含)休
全体		2,108	92.4	7.6	2,193	92.4	7.6
性別	男性	1,535	93.7	6.3	1,719	93.7	6.3
	女性	573	88.8	11.2	474	87.8	12.2
性・年齢	男性 20代	17	94.1	5.9	14	92.9	7.1
	男性 30代	66	89.4	10.6	101	92.1	7.9
	男性 40代	334	93.1	6.9	413	90.8	9.2
	男性 50代	661	93.0	7.0	871	94.8	5.2
	男性 60代	457	95.8	4.2	320	94.7	5.3
	女性 20代	25	84.0	16.0	17	76.5	23.5
	女性 30代	82	84.1	15.9	86	84.9	15.1
	女性 40代	181	90.6	9.4	183	91.3	8.7
	女性 50代	227	89.0	11.0	161	84.5	15.5
	女性 60代	58	91.4	8.6	27	100.0	0.0
会社在籍時の主な疾患	がん	700	93.4	6.6	749	93.2	6.8
	脳血管疾患	268	91.4	8.6	355	93.8	6.2
	心疾患	360	93.6	6.4	255	93.3	6.7
	肝炎	111	92.8	7.2	137	96.4	3.6
	糖尿病	285	92.3	7.7	340	93.2	6.8
	難病	384	90.1	9.9	357	86.3	13.7
がんの進行度	0期	114	94.7	5.3	98	94.9	5.1
	I期	241	95.9	4.1	242	96.7	3.3
	II期	163	89.6	10.4	165	95.8	4.2
	III期	95	87.4	12.6	119	93.3	6.7
	IV期	67	86.6	13.4	75	84.0	16.0
	不明	94	96.8	3.2	95	88.4	11.6
休職期間	2週間程度	629	95.9	4.1	576	95.3	4.7
	1ヵ月程度	661	95.0	5.0	690	95.4	4.6
	2ヵ月程度	287	94.4	5.6	299	95.7	4.3
	3ヵ月程度	177	92.1	7.9	206	93.2	6.8
	4～12ヵ月未満	222	84.7	15.3	241	89.6	10.4
	1年以上	132	72.0	28.0	181	69.1	30.9
疾患罹患時の勤め先の正社員規模	10人未満	174	90.8	9.2	175	88.0	12.0
	10～49人	310	89.0	11.0	280	91.4	8.6
	50～99人	190	87.9	12.1	199	88.9	11.1
	100～299人	286	93.4	6.6	318	93.1	6.9
	300～999人	307	96.4	3.6	324	93.2	6.8
	1,000～2,999人	238	95.0	5.0	234	95.3	4.7
	3,000人以上	485	93.2	6.8	498	92.8	7.2
	官公庁	118	89.8	10.2	165	94.5	5.5
疾患治療時の就労形態	正社員	1,691	93.9	6.1	1,904	93.6	6.4
	契約社員	124	88.7	11.3	126	83.3	16.7
	パート・アルバイト	246	85.0	15.0	142	87.3	12.7
	派遣社員	47	87.2	12.8	21	66.7	33.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者を対象に集計。

(2) 休職から復職後の働き方の見直しの状況

調査では、休職から「復職した」とする者を対象に、休職から復職後の勤め先による仕事内容、業務量、勤務時間などの働き方の見直しの状況（複数回答）を尋ねている。2022年調査では、「働き方の変更は一切なかった」が52.9%で最も割合が高い。具体的な見直し内容では、「業務量の削減」が17.5%と最も割合が高く、次いで、「所定内労働時間の短縮」「残業・休日労働の制限・禁止」などが続く。これを2時点比較すると、2017年調査と2022年調査とで大きな差はみられない（図表5-12）。

図表 5-12 休職から復職後の働き方の見直しの状況(MA、単位＝%)

	n	短縮 所定内 労働時 間の	制 業 ・ 休 日 禁 止	残 業 ・ 休 日 禁 止	等 （ 所 属 部 署 の 変 更 等 ）	配 置 を 変 更 し た （ 所 属 部 署 の 変 更 等 ）	就 け る 等 （ 軽 微 な 作 業 に 就 ける 等 ）	仕 事 内 容 を 変 更 し た （ 軽 微 な 作 業 に 就 ける 等 ）	業 務 量 の 削 減	等 （ 役 職 を 変 更 し た 等 ）	バ ー ト 等 に 転 換 （ 正 社 員 か ら 非 正 社 員 に 変 更 し た 等 ）	就 業 場 を 変 更 し た （ 正 社 員 か ら 非 正 社 員 に 変 更 し た 等 ）	進 の 疾 患 場 所 の 理 解 の 促 進	疾 患 治 療 の 理 解 の 促 進	そ の 他	切 な か つ た 変 更 は 一 切 な か つ た
2022年調査	1,948	16.5	14.2	9.7	12.7	17.5	4.3	2.1	9.1	1.4	52.9					
2017年調査（参考）	2,026	16.7	17.1	10.0	13.3	15.9	4.8	2.0	10.9	1.1	53.6					

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで、「復職した」とする者を対象に集計。

2022年調査について、属性別にみたものが図表5-13である。

これを性別にみると、具体的な見直し内容では、「残業・休日労働の制限・禁止」「配置を変更した（所属部署の変更等）」などで、女性に比べ男性の方が高くなっている。一方、男性に比べ女性の方が、「所定内労働時間の短縮」の割合が高い。

具体的な見直し内容を年齢別にみると、おおむね年齢が低くなるほど、見直しの各項目の割合が高くなる傾向にある。

会社在籍時の主な疾患別にみると、全体よりも5ポイント以上高い働き方の見直し項目としては、脳血管疾患で「所定内労働時間の短縮」「業務量の削減」「残業・休日労働の制限・禁止」「仕事内容を変更した（軽微な作業に就ける等）」「配置を変更した（所属部署の変更等）」となっている。一方、糖尿病、肝炎では、「働き方の変更は一切なかった」となっている。

休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、いずれの見直し項目の割合も高くなる。同様に、疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど（とくに週1回程度、週2回以上で）、見直しの各項目の割合が高くなる傾向にある。

退院時の病院側の相談・助言別にみると、「受けなかった」者に比べ、「受けた」とする者の方が、見直しの各項目の割合が高い。

職場復帰するまでの職場の対応別にみると、「特に何もなかった」とする者に比べて、人事や産業医、上司との面談がある者ほど、見直しの各項目の割合が高い。また、「復職にあたってのプラン作成」や「人事との面談」があった者では、ほとんどの見直し項目の割合が高くなっている。

勤め先の正社員規模別にみると、「働き方の変更は一切なかった」とする割合は、官公庁で61.3%と最も高く、それ以外のいずれの規模においても4~5割程度となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、全体より5ポイント以上高い項目としては、「契約社員」「派遣社員」で「働き方の変更は一切なかった」となっており、具体的な見直し項目としては、「パート・アルバイト」が「所定内労働時間の短縮」となっている。

図表 5-13 休職から復職後の働き方の見直しの状況(MA、単位=%)

		2022年調査														
		n	縮所 定内 労働 時間 の短	限業 ・禁 止 休 日 労働 の制	残 業 ・休 日 労働 の制	属配 置を 変更 した (所 属等)	る(等) 軽微 な作 業に 就け た	仕 事内 容を 変更 した	業 務量 の削 減	役職 を解 く等	職を 変更 した (役 職等 に換 え)	等(正 社員 から パート ト)	就 業形 態を 変更 した	職 場治 療に つ促 進の	疾 患治 療に つ促 進の	そ の 他
全体		1,948	16.5	14.2	9.7	12.7	17.5	4.3	2.1	9.1	1.4	52.9				
性別	男性	1,439	15.3	15.4	10.8	12.5	17.7	5.0	1.4	8.6	1.1	53.2				
	女性	509	20.0	10.8	6.3	13.4	16.9	2.4	3.9	10.6	2.4	52.3				
年齢	20代	37	29.7	29.7	21.6	27.0	35.1	13.5	16.2	5.4	2.7	16.2				
	30代	128	23.4	17.2	16.4	18.8	18.8	7.8	4.7	10.9	1.6	32.8				
	40代	475	19.8	16.4	10.3	15.6	20.0	2.9	1.9	10.7	0.8	49.9				
	50代	817	14.1	11.5	8.8	10.8	15.8	3.5	2.0	9.4	2.0	57.4				
	60代	491	14.7	14.5	7.7	10.6	16.1	5.3	0.6	6.9	1.0	56.4				
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	654	16.8	12.5	8.4	13.8	17.6	4.1	2.8	9.0	1.2	53.5				
	脳血管疾患	245	23.7	19.6	15.9	18.0	22.9	5.7	2.4	9.0	1.2	43.3				
	心疾患	337	13.9	13.6	8.6	12.5	19.3	4.5	1.2	8.6	0.6	52.8				
	肝炎	103	16.5	15.5	5.8	12.6	15.5	1.9	0.0	4.9	0.0	61.2				
	糖尿病	263	11.0	10.3	6.5	8.4	11.8	2.7	0.4	6.8	2.3	63.5				
	難病	346	17.6	16.5	12.1	10.7	16.5	5.5	3.2	13.0	2.6	48.3				
休職 期間	2週間程度	603	11.3	7.5	5.0	7.3	11.1	2.2	1.2	6.0	1.3	67.8				
	1か月程度	628	14.3	12.1	7.0	11.0	13.5	3.2	1.3	7.3	1.0	60.2				
	2か月程度	271	20.7	20.7	13.3	12.9	23.6	5.2	2.2	8.9	0.7	37.6				
	3か月程度	163	19.6	16.0	10.4	12.3	24.5	7.4	4.3	13.5	0.6	39.9				
	4~12か月未満	188	24.5	24.5	19.7	30.3	25.5	8.5	3.7	15.4	2.7	28.2				
	1年以上	95	31.6	28.4	25.3	24.2	37.9	9.5	5.3	22.1	6.3	25.3				
疾患 罹患 時の 通院 頻度	週2回以上	109	31.2	20.2	14.7	21.1	25.7	9.2	5.5	10.1	1.8	34.9				
	週1回程度	175	30.3	24.6	20.6	19.4	22.3	5.7	5.1	9.1	2.3	34.3				
	月に1回程度	978	15.2	13.8	8.7	13.1	18.6	4.9	1.5	10.9	1.5	51.2				
	3か月に1回程度	543	13.1	11.6	8.3	9.6	14.9	2.8	1.3	6.8	1.1	60.8				
	半年に1回程度	91	13.2	13.2	2.2	7.7	8.8	0.0	3.3	6.6	0.0	67.0				
	1年に1回程度	52	5.8	1.9	7.7	7.7	3.8	1.9	0.0	1.9	1.9	78.8				
退院 時の 病院 側の 相談・ 助言	受けた	659	23.7	22.3	15.5	20.6	25.0	6.4	3.5	13.1	2.0	34.3				
	受けなかった	1,134	11.4	9.2	5.8	8.4	12.7	2.6	1.1	7.0	1.1	65.4				
職場 復帰 する まで の職 場の 対応 (MA)	上司との面談	960	23.1	18.6	12.2	17.9	24.2	5.5	2.7	13.3	1.6	39.6				
	人事との面談	340	30.0	31.5	21.2	22.6	28.5	9.7	5.6	14.4	2.1	28.2				
	産業医との面談	369	20.3	32.0	19.2	19.8	24.4	8.1	4.1	11.1	2.2	33.3				
	復職にあたってのプラン作成	98	36.7	36.7	20.4	26.5	48.0	14.3	3.1	25.5	4.1	13.3				
	特に何もなかった	754	7.4	5.2	3.6	5.7	9.0	1.5	0.9	5.3	1.1	75.6				
	疾患 罹患 時の 勤め 先の 正社 員規 模	10人未満	158	22.2	7.6	0.6	10.1	22.2	1.3	1.9	11.4	0.0	56.3			
10~49人	276	17.8	12.0	9.4	12.0	16.7	5.8	1.8	11.6	1.8	56.2					
50~99人	167	16.2	9.6	7.2	13.8	15.0	4.2	1.8	7.8	0.6	55.7					
100~299人	267	21.3	14.6	13.5	13.1	19.1	5.2	1.9	5.2	2.2	49.4					
300~999人	296	16.6	12.8	10.1	16.2	15.5	6.4	2.7	8.8	1.7	53.4					
1,000~2,999人	226	16.4	17.7	12.4	12.8	17.7	2.7	2.2	7.5	0.9	50.9					
3,000人以上	452	14.4	19.7	9.7	12.4	18.6	3.8	2.0	10.0	2.0	49.6					
官公 庁	106	2.8	8.5	10.4	7.5	12.3	2.8	1.9	12.3	0.0	61.3					
疾患 治療 時の 就労 形態	正社員	1,588	15.9	16.1	11.2	13.0	17.9	4.9	2.0	9.1	1.5	51.8				
	契約社員	110	11.8	7.3	4.5	10.0	13.6	1.8	0.9	7.3	0.0	62.7				
	パート・アルバイト	209	23.4	4.3	2.4	12.9	16.3	1.4	3.3	10.0	1.4	55.0				
	派遣社員	41	17.1	7.3	0.0	9.8	14.6	2.4	2.4	9.8	2.4	61.0				

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで、「復職した」とする者を対象に集計。「会社
在籍時の主な疾患」及び、「職場復帰するまでの職場の対応」「疾患治療時の就労形態」について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。

(3) 復職で困難と感じたこと

調査では、休職から「復職した」とする者を対象に、復職で困難と感じたこと（複数回答）を尋ねている。2022年調査では、「特に困難はない」が53.7%と最も割合が高い。しかし、半数弱は何らかの困難を感じていたこととなり、具体的に困難を感じた内容をみると、「休職前の体力に戻らない・後遺症がある」の割合が17.0%と最も高く、次いで、「仕事の責任が重い」「仕事内容の変更がない」「治療と仕事の両立のための制度が未整備」「残業がある（または多い）」「勤務時間・勤務日数の柔軟性がない」などとなっている。

2時点比較してみると、分布上の変化はないものの、2017年調査に比べて2022年調査の方が「特に困難はない」の割合がやや高い。具体的な困難事由をみると、2017年調査に比べて2022年調査の方が、「休職前の体力に戻らない・後遺症がある」「治療と仕事の両立のための制度が未整備」「勤務時間・勤務日数の柔軟性がない」「治療のための休暇がとりづらい」などの割合がわずかに低下している（図表5-14）。

図表 5-14 復職で困難と感じた事由（MA、単位＝％）

	n	治療と仕事の両立のための制度が未整備	度（ハビリ勤務）が	柔軟性がない	勤務時間・勤務日数の柔軟性がない	内容の柔軟性が	転換可能な職種（仕事）がない	勤務場所の柔軟性が	い	残業がある（または多い）	りづらい	治療のための休暇がと	仕事内容の変更がない	仕事の責任が重い	き（パート等）に転換で	希望する就業形態	いて言いづらい雰囲気	職場に病気・治療につ	られない	職場の上の協力が得	職場の同僚の協力が得	復職で相談する相手・	仕方がわからない	人事評価が下がる	治療をしながら働く	い・後遺症がある	休職前の体力に戻らな	その他	特に困難はない
2022年調査	1,948	10.6	9.3	9.8	8.0	10.0	9.1	11.2	12.4	2.0	6.4	6.0	4.4	4.3	6.0	17.0	1.2	53.7											
2017年調査（参考）	2,026	13.3	11.0	12.4	8.2	9.5	11.5	10.2	11.0	8.4	6.4	4.3	3.7	8.1	20.3	0.6	49.3												

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで、「復職した」とする者を対象に集計。表中の「/」は選択肢がないもの。

2022年調査について属性別にみたものが図表5-15である。

これを性別にみると、「特に困難はない」とする割合は、男性が55.0%、女性が50.3%となっており、女性の方が低い。女性の方が困難を抱く割合が高いようだ。具体的な項目について性別にみると、男性に比べ女性の方が「休職前の体力に戻らない・後遺症がある」などの割合がわずかに高い。年齢別にみると、年齢が高くなるほど、「特に困難はない」とする割合が増加する。年齢が低い者ほど、困難を感じる傾向にあるようだ。

会社籍時の主な疾患別にみると、「特に困難はない」とする割合は、肝炎（61.2%）、糖尿病（58.9%）で他の疾患よりも高くなっている。「休職前の体力に戻らない・後遺症がある」とする割合は、脳血管疾患、がん、難病で他の疾患よりも高くなっている。

休職期間別にみると、休職期間が短くなるほど、「特に困難はない」とする割合が高くなる一方で、おおむね休職期間が長くなるほど、「休職前の体力に戻らない・後遺症がある」「治療をしながら働く」と人事評価が下がる」「残業がある（または多い）」「職場に病気・治療について言いづらい雰囲気」などの割合が高くなっている。

勤め先の正社員規模別にみると、「特に困難はない」とする割合は、「10人未満」で64.6%と最も高くなっており、それ以外では4~5割程度となっている。

図表 5-15 復職で困難と感じた事由 (MA、単位=%)

	n	2022年調査																					
		治療が未整備 の両立のため	(リハビリ勤務)が ない	勤務時間・勤務日 数の柔軟	勤務時間・勤務日 数の柔軟	柔軟な職種(仕事内 容)の柔軟性がない	転換可能な職種(仕事内 容)の柔軟性がない	残業がある(または多い)	治療のための休暇が とりにくい	仕事内容の変更がない	仕事の責任が重い	等に転換できない	希望する就業形態(パート 等)に転換できない	言いづらく雰囲気・治療 について	職場に病気の協力 が得られない	職場の同僚の協力が 得られない	復職で相談する相手・仕 方がわからない	評価が下がる	治療をしながら働く と人気がない	後遺症がある	休職前の体力に戻 らない	その他	特に困難はない
全体	1948	10.6	9.3	9.8	8.0	10.0	9.1	11.2	12.4	2.0	6.4	6.0	4.4	4.3	6.0	17.0	1.2	53.7					
性別																							
男性	1439	11.3	8.5	9.5	7.6	10.2	8.8	10.6	12.2	2.1	5.8	6.0	4.5	3.5	6.1	15.6	0.8	55.0					
女性	509	8.6	11.6	10.6	9.0	9.4	10.2	12.8	13.2	1.8	7.9	5.9	4.1	6.5	5.5	21.0	2.2	50.3					
年齢																							
20代	37	13.5	32.4	24.3	18.9	21.6	29.7	13.5	8.1	13.5	13.5	5.4	5.4	8.1	5.4	2.7	2.7	16.2					
30代	128	21.9	19.5	16.4	10.2	20.3	16.4	15.6	19.5	2.3	16.4	11.7	9.4	12.5	6.3	21.9	1.6	21.1					
40代	475	13.3	10.5	12.8	11.4	12.0	11.8	14.7	16.0	3.2	8.0	8.2	6.3	5.3	9.1	19.2	1.9	46.3					
50代	817	8.9	7.5	7.1	6.6	8.9	7.3	10.4	11.3	1.5	5.5	5.3	3.9	3.8	6.0	17.4	1.1	57.3					
60代	491	7.5	6.7	8.4	5.5	6.3	6.1	7.7	9.4	0.8	3.1	3.5	2.0	1.8	2.9	14.1	0.4	66.4					
会社 在籍 時の 主な 疾患																							
がん	654	9.0	9.6	9.0	6.0	8.1	8.7	10.2	12.1	2.1	6.3	4.9	2.6	4.1	5.7	19.6	0.6	53.1					
脳血管疾患	245	9.8	9.8	9.4	10.2	10.6	7.8	12.7	14.3	1.2	6.5	7.3	5.3	6.1	5.7	20.8	3.7	53.5					
心疾患	337	11.6	8.0	10.4	6.8	9.8	8.6	9.5	11.3	2.7	3.6	3.3	3.0	4.2	2.4	11.3	0.3	56.4					
肝炎	103	13.6	6.8	9.7	7.8	10.7	9.7	7.8	11.7	1.0	5.8	10.7	8.7	2.9	11.7	8.7	0.0	61.2					
糖尿病	263	9.9	9.1	11.0	8.0	11.4	8.4	13.3	11.0	1.5	6.1	6.1	3.8	3.0	5.3	11.8	1.1	58.9					
難病	346	12.7	10.4	9.8	11.3	12.1	11.8	13.0	14.2	2.3	9.5	8.1	7.8	4.9	9.0	21.4	1.7	46.5					
休職期間																							
2週間程度	603	11.1	8.1	8.6	5.6	7.5	8.0	10.3	11.1	1.5	5.5	4.8	3.0	3.3	4.5	10.1	0.3	61.7					
1か月程度	628	8.3	9.4	9.4	6.4	8.8	8.9	9.9	11.3	1.3	4.5	4.6	3.3	2.9	3.7	14.3	1.0	59.4					
2か月程度	271	10.0	9.6	8.9	9.2	10.3	8.1	11.8	12.9	1.8	6.3	7.0	6.6	5.9	8.5	15.9	1.5	48.3					
3か月程度	163	15.3	11.0	14.1	11.0	15.3	8.6	14.7	14.7	3.1	8.6	9.2	6.1	7.4	8.0	23.3	1.2	39.9					
4~12か月未満	188	10.6	10.1	10.6	13.3	13.3	12.2	14.4	17.0	3.2	9.6	7.4	6.4	6.9	7.4	33.5	1.1	38.8					
1年以上	95	15.8	10.5	12.6	13.7	17.9	15.8	11.6	13.7	6.3	14.7	10.5	7.4	5.3	16.8	37.9	7.4	34.7					
疾患罹患 時の勤め 先の正社 員規模																							
10人未満	158	7.0	5.1	8.9	5.7	8.2	7.6	11.4	8.2	0.0	3.2	3.8	1.9	1.9	2.5	14.6	0.6	64.6					
10~49人	276	13.4	8.7	11.2	8.0	9.8	6.9	11.2	10.1	1.8	6.2	7.2	4.3	6.2	3.6	21.7	1.8	52.2					
50~99人	167	12.6	8.4	9.0	7.2	12.0	9.6	11.4	11.4	1.8	2.4	4.8	3.0	3.6	7.2	14.4	0.0	56.9					
100~299人	267	12.7	14.2	12.0	10.5	15.7	11.2	13.5	13.9	2.6	7.1	6.7	6.4	6.0	6.7	21.7	2.2	44.2					
300~999人	296	13.5	11.5	9.1	8.1	5.4	8.1	8.8	12.8	1.7	6.4	5.7	4.7	5.1	4.7	15.2	0.7	56.4					
1,000~2,999人	226	12.4	12.4	10.6	8.8	13.7	11.5	14.6	13.7	3.1	9.7	7.1	4.4	4.4	8.4	16.4	1.8	48.2					
3,000人以上	452	6.0	6.2	9.1	6.6	7.7	9.3	10.4	12.2	2.7	6.6	6.0	4.4	3.5	7.7	13.1	1.1	56.9					
官公庁	106	7.5	6.6	5.7	9.4	10.4	8.5	7.5	19.8	0.0	7.5	3.8	4.7	0.9	3.8	23.6	0.0	51.9					
疾患治療 時の就労 形態																							
正社員	1588	11.8	10.0	10.7	8.5	11.4	9.8	11.5	13.8	2.3	7.2	6.7	4.9	4.7	7.0	17.8	1.0	51.3					
契約社員	110	8.2	5.5	5.5	4.5	5.5	8.2	9.1	8.2	0.9	2.7	2.7	0.9	1.8	1.8	16.4	0.9	60.9					
パート・アルバイト	209	2.9	6.2	5.3	5.3	2.4	6.2	9.1	5.3	1.0	2.9	1.4	2.4	3.3	1.0	13.4	2.9	66.5					
派遣社員	41	9.8	7.3	7.3	9.8	7.3	2.4	14.6	7.3	0.0	2.4	7.3	4.9	0.0	2.4	7.3	0.0	65.9					

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得した者のなかで、「復職した」とする者を対象に集計。

6. 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況

6-1. 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況

2022年調査では、疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先の退職の有無を尋ねている。それによれば、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」が74.6%と7割を占める一方で、「疾病以外の理由で退職した」が17.8%、「疾病を理由に退職した」が7.6%となっている。「退職・計」（「疾病を理由に退職した」「疾病以外の理由で退職した」の合計）は25.4%である。

「疾病を理由に退職した」とする割合を性別にみると、男性に比べ女性の方が割合は高い。年齢別にみると、年齢が低下するほど、「疾病を理由に退職した」とする割合が高い。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「疾病を理由に退職した」とする割合が高いのは、脳血管疾患、難病などとなっている。がんの進行度別にみると、「疾病を理由に退職した」とする割合は、0期からIV期になるほど高くなる傾向にある。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、「疾病を理由に退職した」とする割合が高くなる。

治療中の働く上での不自由別にみると、不自由さが「ほとんどなかった」とする者に比べて、「身体的に不自由さがあった」や「精神的に不自由さがあった」とする者の方が、「疾病を理由に退職した」とする割合が高い。

休職取得の有無別にみると、「疾病を理由に退職した」とする割合は、「取得していない」(5.2%)で最も低く、「取得した」(9.7%)、「そもそも休職制度がない・適用されない」(11.5%)でやや高い。なお、「そもそも休職制度がない・適用されない」は、「退職・計」でみると、39.6%となっており、他と比べて高い。

休職を取得した者について、休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「疾病を理由に退職した」とする割合が高くなる傾向にある。

勤め先の正社員規模別にみると、おおむね規模が小さくなるほど、「疾病を理由に退職した」とする割合が高い。

疾患罹患時の職種別にみると、「疾病を理由に退職した」とする割合で全体よりも5ポイント以上高い職種(n=30以上)は、「運搬・清掃・包装等の仕事」「サービスの仕事」「販売の仕事」となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、「疾病を理由に退職した」とする割合は、「派遣社員」(17.1%)、「パート・アルバイト」(12.8%)で他と比べて高くなっている(図表6-1)。

なお、先述のとおり、2022年調査では、勤め先に希望する配慮事項及び、その勤め先での治療期間中での配慮の適用の有無について尋ねている。そこで、勤め先の配慮の希望・適用の状況別にみたものが図表6-2である。それによれば、「疾病を理由に退職した」とする割合は、「配慮の希望あり・配慮の適用なし」で15.3%と、他と比べて高くなっている。

図表 6-1 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況(SA、単位＝%)

		2022年調査					
		n	現在勤務を継続している先	疾病を理由に退職した	疾病以外の理由で退職した	退職・計	
全体		7,434	74.6	7.6	17.8	25.4	
性別	男性	5,558	77.1	6.5	16.4	22.9	
	女性	1,876	67.4	10.8	21.8	32.6	
年齢	20代	114	68.4	19.3	12.3	31.6	
	30代	477	65.2	15.1	19.7	34.8	
	40代	1,647	72.4	10.6	17.0	27.6	
	50代	3,287	78.0	6.4	15.6	22.0	
	60代	1,909	73.5	4.6	21.9	26.5	
会社籍時の主な疾患	がん	1,395	76.5	8.7	14.8	23.5	
	脳血管疾患	489	71.4	14.1	14.5	28.6	
	心疾患	1,235	77.6	7.4	15.0	22.4	
	肝炎	436	70.2	5.0	24.8	29.8	
	糖尿病	2,479	77.0	3.1	19.9	23.0	
	難病	1,400	68.6	13.1	18.3	31.4	
がんの進行度	0期	346	76.6	5.5	17.9	23.4	
	I期	490	79.0	6.9	14.1	21.0	
	II期	254	77.2	11.0	11.8	22.8	
	III期	154	69.5	16.2	14.3	30.5	
	IV期	106	67.9	18.9	13.2	32.1	
	不明	204	75.5	8.3	16.2	24.5	
退職取得の有無	取得した	2,108	76.7	9.7	13.6	23.3	
	取得していない	4,028	78.1	5.2	16.6	21.9	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	60.4	11.5	28.1	39.6	
休職取得者	休職期間	2週間程度	629	80.9	5.9	13.2	19.1
	1ヵ月程度	661	77.6	8.0	14.4	22.4	
	2ヵ月程度	287	76.0	12.9	11.1	24.0	
	3ヵ月程度	177	67.8	13.0	19.2	32.2	
	4～12ヵ月未満	222	75.7	10.8	13.5	24.3	
	1年以上	132	67.4	23.5	9.1	32.6	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	63.9	20.2	15.9	36.1	
	週1回程度	391	65.0	17.9	17.1	35.0	
	月に1回程度	3,831	73.5	7.8	18.7	26.5	
	3ヵ月に1回程度	2,154	78.3	5.3	16.4	21.7	
	半年に1回程度	402	77.6	5.0	17.4	22.4	
1年に1回程度	448	77.7	4.2	18.1	22.3		
治療中の働く上での不自由 (MA)	身体的に不自由があった	1,875	68.0	16.8	15.2	32.0	
	精神的に不自由があった	1,855	66.7	16.3	17.0	33.3	
	ほとんどなかった	4,553	78.8	2.6	18.6	21.2	
勤め先の正社員規模	10人未満	728	64.6	10.0	25.4	35.4	
	10～49人	1,100	68.9	9.8	21.3	31.1	
	50～99人	711	69.5	11.3	19.3	30.5	
	100～299人	1,047	72.6	8.8	18.6	27.4	
	300～999人	1,084	79.5	5.4	15.0	20.5	
	1,000～2,999人	797	78.3	6.9	14.8	21.7	
	3,000人以上	1,559	80.3	5.8	13.9	19.7	
	官公庁	408	80.4	2.0	17.6	19.6	
疾患罹患時の職種	管理的な仕事	1,183	77.0	5.0	18.0	23.0	
	専門的・技術的な仕事	1,929	76.9	6.7	16.4	23.1	
	事務的な仕事	1,516	78.1	6.3	15.6	21.9	
	営業の仕事	871	76.7	6.0	17.3	23.3	
	販売の仕事	341	65.1	13.2	21.7	34.9	
	サービスの仕事	620	64.4	13.4	22.3	35.6	
	保安の仕事	98	72.4	8.2	19.4	27.6	
	農林漁業の仕事	17	58.8	41.2	0.0	41.2	
	生産工程の仕事	330	74.5	8.8	16.7	25.5	
	輸送・機械運転の仕事	112	71.4	11.6	17.0	28.6	
	建設・採掘の仕事	72	70.8	6.9	22.2	29.2	
	運搬・清掃・包装等の仕事	135	60.0	17.0	23.0	40.0	
	その他	210	67.1	7.6	25.2	32.9	
	疾患治療時の就労形態	正社員	5,728	77.9	6.2	15.9	22.1
契約社員		480	70.8	9.0	20.2	29.2	
パート・アルバイト		1,016	64.2	12.8	23.0	35.8	
派遣社員		210	44.8	17.1	38.1	55.2	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「疾患罹患時の職種」(n=30以上)について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。 「退職・計」は、「疾病を理由に退職した」「疾病以外の理由で退職した」の合計。

図表 6-2 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況【勤め先の配慮の希望・適用の状況】(SA、単位＝%)

	2022年調査					
	n	続け現 け先在 てでも い勤同 る務じ を勤	退疾 職病 しを た理 由に	由疾 で病 退以 職外 しの た理	退 職 ・ 計	
全体	7,434	74.6	7.6	17.8	25.4	
勤め先の配慮の希望・ 適用の状況	配慮の希望あり・配慮の適用あり	3,058	74.9	10.8	14.3	25.1
	配慮の希望あり・配慮の適用なし	443	64.1	15.3	20.5	35.9
	配慮の希望なし・配慮の適用あり	103	70.9	10.7	18.4	29.1
	配慮の希望なし・配慮の適用なし	3,830	75.7	4.1	20.2	24.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「退職・計」は、「疾病を理由に退職した」「疾病以外の理由で退職した」の合計。表側の「勤め先の配慮の希望・適用の状況」は、設問「配慮を希望したか」の選択肢「特段の配慮の希望なし」の該当・非該当、及び設問「配慮の適用」の選択肢「特段の配慮の適用なし」の該当・非該当により作成。

6-2. 「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」者の治療と仕事の両立に向けての就労意欲の理由

2022年調査では、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」者に対して、「治療と仕事の両立に向けて、あなたの就労意欲の理由は何ですか」（複数回答）と尋ねている。それによれば、「生活を維持するため」が62.1%と最も割合が高く、次いで、「いったん離職すると転職が困難」（28.9%）、「治療費を稼ぐため」（18.6%）、「会社や職場で自分が必要とされているから」（17.7%）、「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」（16.9%）、「社会や人との接点を持っていたいから」（16.2%）などが続く。「特に理由はない」も17.3%ある。

これを性別にみると、男性に比べて女性の方が、「いったん離職すると転職が困難」「社会や人との接点を持っていたいから」「治療費を稼ぐため」などの割合が高い。

年齢別にみると、おおむね年齢が低くなるほど、「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」などの割合が高くなっている。

会社在籍時の主な疾患別にみると、全体よりも5ポイント以上高い就労理由としては、がんで「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」「社会や人との接点を持っていたいから」であり、難病で「治療費を稼ぐため」となっており、糖尿病では、「特に理由はない」となっている。がんの進行度別にみると、0期からIV期になるほど、「いったん離職すると転職が困難」「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」「治療費を稼ぐため」とする割合がおおむね高くなる。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど、「治療費を稼ぐため」「働くことが生きがいのから」「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」などの割合が高くなる。

両立支援プランの策定別にみると、「策定された」とする者で、とくに「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」の割合が高い。

「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」の割合に着目し、勤め先の配慮の希望・適用の状況別にみると、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」（28.1%）に比べて、「配慮の希望あり・配慮の適用なし」（8.1%）の方が低い。

休職取得の有無別にみると、休職を「取得した」者で、とくに、「生活を維持するため」「いったん離職すると転職が困難」「治療費を稼ぐため」「現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから」の割合が高い。休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「いったん離職すると転職が困難」「治療費を稼ぐため」などの割合が高くなる傾向にある。

疾患治療時の就労形態別にみると、全体より5ポイント以上高い理由として、「パート・アルバイト」では「社会や人との接点を持っていたいから」、「派遣社員」では、「いったん離職すると転職が困難」「治療費を稼ぐため」、「契約社員」では「治療費を稼ぐため」となっている（図表6-3）。

図表 6-3 「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」者の就労意欲の理由（MA、単位＝％）

		2022年調査											
		n	い 働 だ か ら こ と が 生 き が	ら を 持 つ て 人 と の 接 点	し 自 た い の 能 力 を 活 か	る が 必 要 と さ ら で 自 ら	が 社 や 職 場 で 自 ら	で 配 慮 が あ る か ら	現 在 の 勤 め 先 で は	と い つ た ん 離 職 す る	め 生 活 を 維 持 す る た	治 療 費 を 稼 ぐ た め	国 民 の 義 務 だ か ら
全体		5,548	13.2	16.2	14.4	17.7	16.9	28.9	62.1	18.6	2.8	0.7	17.3
性別	男性	4,283	13.0	14.2	14.7	18.4	15.5	27.3	60.9	16.7	2.9	0.4	19.2
	女性	1,265	14.2	22.9	13.6	15.5	21.7	34.2	66.0	25.3	2.2	1.4	11.0
年齢	20代	78	23.1	19.2	20.5	21.8	24.4	21.8	44.9	16.7	3.8	1.3	12.8
	30代	311	14.1	20.9	17.7	17.0	20.3	27.3	60.8	25.1	3.2	0.6	13.2
	40代	1,192	14.7	15.5	12.8	14.8	16.4	32.5	64.3	21.5	3.2	0.8	14.7
	50代	2,564	11.8	14.8	13.5	16.9	17.3	31.2	62.2	19.1	3.0	0.6	19.0
	60代	1,403	13.9	18.1	16.4	21.7	15.3	22.2	61.2	14.0	1.8	0.6	17.7
会社 在籍時の 主な疾患	がん	1,067	15.7	22.1	16.3	20.0	24.6	32.1	64.5	20.6	2.6	1.1	12.0
	脳血管疾患	349	12.6	18.6	12.3	18.6	15.5	30.4	58.5	18.1	1.1	0.6	16.6
	心疾患	958	13.9	16.3	16.2	21.2	16.3	27.3	63.2	15.2	3.1	0.7	15.3
	肝炎	306	14.4	16.0	14.1	17.3	16.3	28.4	61.8	15.7	3.9	0.0	15.0
	糖尿病	1,908	11.1	12.2	13.1	15.6	12.7	26.3	59.6	17.2	2.5	0.3	23.2
難病	960	14.0	16.7	14.2	15.8	17.8	31.5	64.5	23.8	3.4	1.0	14.5	
がんの 進行度	0期	265	12.8	17.4	10.2	15.5	15.8	26.0	60.0	14.3	3.8	0.8	17.7
	I期	387	17.3	25.3	20.4	20.7	25.8	28.9	63.8	15.8	2.8	0.5	10.9
	II期	196	19.4	23.5	17.9	25.0	29.1	33.7	68.4	25.5	0.5	1.5	8.2
	III期	107	23.4	23.4	18.7	24.3	28.0	38.3	64.5	29.9	2.8	1.9	5.6
	IV期	72	18.1	23.6	19.4	22.2	36.1	36.1	69.4	43.1	2.8	0.0	13.9
不明	154	11.0	20.8	10.4	14.9	16.9	39.0	67.5	24.7	2.6	1.9	14.9	
疾患 罹患時の 通院頻度	週2回以上	133	23.3	22.6	21.8	24.1	21.8	26.3	60.2	21.1	4.5	0.0	6.0
	週1回程度	254	20.9	22.8	17.7	20.1	23.6	38.6	64.6	31.5	5.1	1.6	7.1
	月に1回程度	2,815	11.5	15.4	14.1	16.9	16.8	29.5	63.3	20.6	2.6	0.7	17.6
	3か月に1回程度	1,686	14.2	16.7	14.9	19.3	17.1	28.1	61.7	17.6	2.8	0.6	17.5
	半年に1回程度	312	13.8	12.8	9.9	14.7	13.8	23.7	57.1	7.4	1.3	0.0	20.5
1年に1回程度	348	12.9	16.1	13.8	15.2	12.4	25.9	56.6	7.8	2.9	0.9	23.0	
両立 支援プラン の策定	策定された	829	23.5	27.5	22.3	26.1	31.0	28.7	59.3	20.9	5.2	0.4	8.0
	策定されていない	4,719	11.4	14.2	13.0	16.3	14.4	28.9	62.5	18.2	2.4	0.7	19.0
勤め 先の配 慮の希 望・適 用の状 況	配慮の希望あり・配慮の適用あり	2,291	17.0	22.7	18.7	23.3	28.1	36.5	69.3	25.8	3.4	0.6	5.4
	配慮の希望あり・配慮の適用なし	284	9.5	13.4	11.3	14.4	8.1	37.3	74.3	27.1	2.8	1.1	7.0
	配慮の希望なし・配慮の適用あり	73	17.8	28.8	20.5	15.1	24.7	35.6	56.2	21.9	2.7	2.7	8.2
	配慮の希望なし・配慮の適用なし	2,900	10.5	11.0	11.2	13.7	8.7	21.8	55.3	12.1	2.2	0.6	28.0
休職 取得の 有無	取得した	1,617	17.6	21.1	17.3	20.0	23.3	33.4	67.0	24.1	3.6	0.5	10.0
	取得していない	3,147	12.0	15.1	14.3	18.5	15.9	27.5	62.0	16.7	2.5	0.7	18.2
	そもそも休職制度がない・適用されない	784	9.2	10.6	8.9	10.2	7.7	25.0	52.0	15.4	2.3	0.8	28.8
休職 取得 者	休職期間												
	2週間程度	509	16.3	20.4	17.1	20.0	21.4	31.2	67.4	22.6	2.6	0.2	10.6
	1か月程度	513	17.3	18.1	17.5	17.9	21.4	31.6	65.3	20.9	5.3	0.2	12.9
	2か月程度	218	18.8	25.7	17.9	21.6	25.7	31.2	62.8	22.9	2.8	0.5	7.8
	3か月程度	120	25.8	20.8	20.0	25.8	27.5	39.2	67.5	27.5	2.5	0.0	7.5
4～12か月未満	168	15.5	25.0	16.1	23.2	27.4	38.7	69.6	32.1	4.2	2.4	4.8	
1年以上	89	15.7	23.6	14.6	13.5	24.7	43.8	78.7	33.7	2.2	1.1	9.0	
疾患 治療 時の 就労形 態	正社員	4,462	13.4	15.3	15.1	18.4	16.9	28.4	62.0	17.5	3.1	0.5	17.8
	契約社員	340	11.5	15.3	12.6	16.8	11.8	31.5	63.5	25.3	1.5	0.6	19.4
	パート・アルバイト	652	13.8	22.7	10.7	13.8	19.0	29.3	61.7	22.1	0.9	1.8	13.5
	派遣社員	94	9.6	16.0	14.9	19.1	18.1	37.2	63.8	26.6	3.2	1.1	13.8

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか」において、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」と回答した者を対象に集計。「会社
在籍時の主な疾患」及び、「疾患治療時の就労形態」について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。

6-3. 「疾病を理由に退職した」者の退職時期、退職理由

(1) 退職時期(治療段階)

2022年調査では、「疾病を理由に退職した」と回答した者に対して、退職した時期を治療段階で尋ねている。これをまとめたものが図表 6-4 である。それによれば、「診断確定時」(12.0%)、「診断から最初の治療まで」(13.3%)、「最初の治療中」(31.2%)、「治療終了後から復帰まで」(11.0%)、「復職後」(22.1%)、「再発後」(10.4%)となっている。「復職後」と「最初の治療中」の段階での退職の割合が高い。「治療終了前・計」(「診断確定時」「診断から最初の治療まで」「最初の治療中」の合計)の割合は、56.5%となっている。「疾病を理由に退職した」者の半数強は、復帰前の治療終了前で退職している。

「治療終了前・計」の割合を会社在籍時の主な疾患別にみると、がん(62.8%)、難病(62.0%)で他の疾患に比べてやや高くなっている。一方、「復職後」の割合でみると、脳血管疾患(34.8%)と心疾患(32.6%)で他の疾患に比べて高い。

休職取得の有無別にみると、休職を「取得した」者では、「復職後」の割合が最も高い。「治療終了前・計」の割合でみると、「取得した」(42.4%)に比べて、「取得していない」(67.8%)、「そもそも休職制度がない・適用されない」(59.7%)の方が高い。

勤め先の正社員規模別にみると、「治療終了前・計」の割合は、官公庁を除き、いずれの規模においても4~6割の範囲となっている(n数が少ないことに留意)。

疾患治療時の就労形態別にみると、「治療終了前・計」の割合は、「正社員」(52.8%)に比べて、「契約社員」(69.8%)、「派遣社員」(66.7%)、「パート・アルバイト」(59.2%)の方が高い。とくに、「パート・アルバイト」は「診断確定時」(21.5%)が他と比べて最も高くなっている。

図表 6-4 「疾病を理由に退職した」者の退職した時期(治療段階)(SA、単位＝%)

		2022年調査							
		n	診断確定時	で初診の断 治から最	中最初の 治療	でか治 ら療終 復了 帰ま後	復職後	再発後	前・治療 終了
全体		565	12.0	13.3	31.2	11.0	22.1	10.4	56.5
会社籍時の 主な疾患	がん	121	14.0	21.5	27.3	10.7	17.4	9.1	62.8
	脳血管疾患	69	14.5	14.5	18.8	15.9	34.8	1.4	47.8
	心疾患	92	8.7	10.9	23.9	14.1	32.6	9.8	43.5
	肝炎	22	4.5	13.6	36.4	18.2	22.7	4.5	54.5
	糖尿病	77	13.0	9.1	35.1	9.1	18.2	15.6	57.1
	難病	184	12.0	10.3	39.7	7.6	16.8	13.6	62.0
退職取得の有 無	取得した	205	7.8	11.2	23.4	11.7	31.2	14.6	42.4
	取得していない	211	12.3	16.6	38.9	9.0	16.6	6.6	67.8
	そもそも退職制度がない・適用されない	149	17.4	11.4	30.9	12.8	17.4	10.1	59.7
疾患罹患時の 勤め先の正社 員規模	10人未満	73	17.8	9.6	31.5	11.0	24.7	5.5	58.9
	10～49人	108	11.1	7.4	25.9	15.7	25.0	14.8	44.4
	50～99人	80	13.8	18.8	28.8	13.8	18.8	6.3	61.3
	100～299人	92	12.0	13.0	33.7	2.2	22.8	16.3	58.7
	300～999人	59	11.9	11.9	40.7	10.2	20.3	5.1	64.4
	1,000～2,999人	55	5.5	18.2	29.1	14.5	23.6	9.1	52.7
	3,000人以上	90	12.2	17.8	27.8	11.1	20.0	11.1	57.8
	官公庁	8	0.0	0.0	75.0	0.0	12.5	12.5	75.0
疾患治療時の 就労形態	正社員	356	9.0	13.8	30.1	10.1	25.6	11.5	52.8
	契約社員	43	7.0	14.0	48.8	4.7	20.9	4.7	69.8
	パート・アルバイト	130	21.5	10.0	27.7	14.6	14.6	11.5	59.2
	派遣社員	36	13.9	19.4	33.3	13.9	16.7	2.8	66.7

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか」において、「疾病を理由に退職した」と回答した者を対象に集計。「治療終了前・計」は、「診断確定時」「診断から最初の治療まで」「最初の治療中」の合計。

(2)退職理由

2022年調査では、「疾病を理由に退職した」と回答した者に対して退職理由（複数回答）を尋ねている。これをまとめたものが図表 6-5 である。

それによれば、退職理由としては、「症状や副作用等のため仕事を続ける自信がなくなった」の割合が 30.6%と最も高く、次いで、「治療・療養に専念するため」（28.0%）、「治療と仕事を両立できるような就業形態がなかった」（26.5%）、「会社や同僚、仕事関係の人々に迷惑をかけると思った」（25.3%）、「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」（18.6%）、「残業が多い職場だったから」（18.4%）、「治療と仕事を両立できるような転換可能な業務がなかった」（17.5%）、「退職制度がなく、退職せざるを得なかった」（13.1%）などとなっている。

会社籍時の主な疾患別（n=30 以上）にみると、各項目で全体よりも 5 ポイント以上高い理由としては、がんで、「治療・療養に専念するため」となっており、また、難病で、「症状や副作用等のため仕事を続ける自信がなくなった」となっている。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど（とくに週 1 回程度、週 2 回以上で）、「治療・療養に専念するため」「会社や同僚、仕事関係の人々に迷惑をかける

と思った」を理由にあげる割合が高くなる傾向にある。

勤め先の配慮の希望・適用の状況別（n=30以上）にみると、各項目で全体よりも5ポイント以上高い理由としては、「配慮の希望あり・配慮の適用なし」で、「治療と仕事を両立できるような就業形態がなかった」（44.1%）、「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」（38.2%）、「残業が多い職場だったから」（26.5%）、「職場から勧められたから」（23.5%）、「治療と仕事を両立できるような転換可能な業務がなかった」（23.5%）、「休職期間満了により退職した」（14.7%）となっている。

休職取得の有無別にみると、各項目で全体よりも5ポイント以上高い理由としては、休職を「取得した」とする者で、「治療・療養に専念するため」となっている一方で、「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者では、「治療・療養に専念するため」「休職制度がなく、退職せざるを得なかった」「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、各項目で全体よりも5ポイント以上高い理由としては、「契約社員」で「職場から勧められたから」、「パート・アルバイト」で「治療・療養に専念するため」となっており、「派遣社員」では、「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」「休職制度がなく、退職せざるを得なかった」となっている。

なお、2022年調査では、勤め先を「疾病を理由に退職した」者のうち、退職理由で「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」とする者に対して、「治療のための休暇又は休業について、どの程度の期間の休暇又は休業が認められていれば退職しなかったと思いますか」と尋ねている。それによれば、治療のための休暇又は休業に必要な期間については、「90日超」が40.0%と最も割合が高く、次いで、「11日～30日程度」が18.1%、「31日～60日程度」が15.2%などとなっている（図表6-6）。

図表 6-5 「疾病を理由に退職した」者の勤め先の退職理由(MA、単位＝%)

	n	2022年調査																
		る治療・療養に専念する	がめ仕事や副収入を続けた	け状や副収入を続けた	係のや同僚、迷惑をか	たから多い職場だつ	残業が多	がなかつた	きよかつた	しよかつた	休養をとる必要が難	か場から勧められた	家族から勧められた	退職期間満了により	なるような転換可能	治療や仕事を両立	職せざるを得なく、退職	その他
全体	565	28.0	30.6	25.3	18.4	26.5	18.6	11.7	8.5	8.0	17.5	13.1	7.6	4.4				
会社籍時の主な疾患																		
がん	121	33.9	24.8	27.3	14.9	26.4	16.5	7.4	9.9	7.4	11.6	14.0	5.0	2.5				
脳血管疾患	69	20.3	27.5	26.1	17.4	17.4	14.5	15.9	8.7	11.6	10.1	8.7	11.6	2.9				
心疾患	92	25.0	25.0	21.7	17.4	29.3	16.3	12.0	8.7	6.5	21.7	17.4	6.5	6.5				
肝炎	22	31.8	22.7	22.7	31.8	27.3	22.7	13.6	4.5	13.6	36.4	22.7	4.5	0.0				
糖尿病	77	26.0	23.4	22.1	20.8	27.3	19.5	10.4	7.8	9.1	20.8	10.4	7.8	7.8				
難病	184	28.8	42.4	27.2	19.0	28.3	21.7	13.0	8.2	6.5	18.5	12.0	8.7	4.3				
疾患罹患時の通院頻度																		
週2回以上	42	40.5	26.2	33.3	21.4	21.4	16.7	9.5	9.5	14.3	7.1	14.3	4.8	0.0				
週1回程度	70	35.7	28.6	32.9	18.6	25.7	20.0	10.0	4.3	10.0	20.0	14.3	10.0	4.3				
月に1回程度	300	25.7	34.3	25.7	20.0	28.0	20.3	11.7	8.0	5.7	20.3	14.7	8.0	4.7				
3か月に1回程度	114	28.9	25.4	18.4	14.0	25.4	16.7	12.3	13.2	7.9	13.2	8.8	7.0	6.1				
半年に1回程度	20	15.0	20.0	10.0	15.0	10.0	5.0	15.0	5.0	30.0	15.0	5.0	5.0	0.0				
1年に1回程度	19	15.8	31.6	31.6	15.8	42.1	15.8	15.8	5.3	0.0	15.8	15.8	5.3	5.3				
勤め先の配慮の希望・適用の状況																		
配慮の希望あり・配慮の適用あり	330	27.6	28.5	29.4	18.8	24.8	13.9	11.2	11.2	8.2	14.8	9.4	5.8	3.0				
配慮の希望あり・配慮の適用なし	68	26.5	35.3	20.6	26.5	44.1	38.2	23.5	10.3	14.7	23.5	17.6	8.8	1.5				
配慮の希望なし・配慮の適用あり	11	9.1	27.3	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0	27.3	18.2				
配慮の希望なし・配慮の適用なし	156	30.8	33.3	19.9	15.4	23.1	20.5	7.7	2.6	4.5	20.5	19.9	9.6	7.7				
休職取得の有無																		
取得した	205	33.2	35.1	26.8	18.5	25.4	14.6	16.6	11.7	16.6	18.0	8.3	7.3	1.0				
取得していない	211	19.0	26.1	25.1	22.7	28.0	16.6	7.6	6.6	5.2	15.6	7.6	6.2	7.1				
そもそも休職制度がない・適用されない	149	33.6	30.9	23.5	12.1	26.2	26.8	10.7	6.7	0.0	19.5	27.5	10.1	5.4				
疾患罹患時の勤め先の正社員規模																		
10人未満	73	27.4	31.5	21.9	9.6	39.7	28.8	12.3	5.5	2.7	21.9	26.0	9.6	2.7				
10～49人	108	28.7	36.1	25.0	16.7	21.3	18.5	13.9	7.4	7.4	17.6	13.0	11.1	1.9				
50～99人	80	31.3	32.5	27.5	17.5	25.0	20.0	8.8	5.0	5.0	11.3	10.0	7.5	5.0				
100～299人	92	26.1	29.3	23.9	14.1	22.8	14.1	12.0	5.4	9.8	13.0	10.9	5.4	6.5				
300～999人	59	18.6	28.8	22.0	33.9	30.5	20.3	11.9	15.3	8.5	18.6	11.9	1.7	5.1				
1,000～2,999人	55	30.9	27.3	23.6	14.5	32.7	18.2	14.5	16.4	10.9	23.6	5.5	3.6	5.5				
3,000人以上	90	31.1	27.8	33.3	24.4	21.1	13.3	10.0	10.0	8.9	20.0	13.3	10.0	5.6				
官公庁	8	25.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	12.5	0.0				
疾患治療時の就労形態																		
正社員	356	23.0	30.1	25.8	22.5	29.8	20.2	11.5	7.3	9.6	18.3	11.0	7.0	4.2				
契約社員	43	27.9	30.2	23.3	11.6	18.6	9.3	20.9	7.0	9.3	18.6	14.0	2.3	4.7				
パート・アルバイト	130	40.8	33.8	25.4	10.8	20.8	15.4	9.2	13.1	4.6	15.4	15.4	8.5	3.8				
派遣社員	36	30.6	25.0	22.2	13.9	25.0	25.0	11.1	5.6	2.8	16.7	25.0	16.7	8.3				

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか」において、「疾病を理由に退職した」と回答した者を対象に集計。「会社籍時の主な疾患」(n=30以上)及び、「勤め先の配慮の希望・適用の状況」(n=30以上)、「休職取得の有無」「疾患治療時の就労形態」について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。

図表 6-6 退職理由「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」とする者の治療のための休暇・休業に必要な期間(SA、単位＝%)

	n	2022年調査							
		①治療のための休暇又は休業に必要な期間							
		5日未満	5日程度	1週間程度	3週間程度	1ヶ月程度	3ヶ月程度	9ヶ月程度	9ヶ月超
全体	105	8.6	8.6	18.1	15.2	9.5	40.0		
会社籍時の主な疾患									
がん	20	5.0	10.0	25.0	20.0	5.0	35.0		
脳血管疾患	10	10.0	10.0	30.0	0.0	0.0	50.0		
心疾患	15	6.7	6.7	13.3	20.0	6.7	46.7		
肝炎	5	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0		
糖尿病	15	13.3	6.7	26.7	20.0	20.0	13.3		
難病	40	10.0	10.0	12.5	12.5	7.5	47.5		

※疾患の治療開始時に雇用者だった者のうち、設問「疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか」において、「疾病を理由に退職した」とする回答のなかで、退職理由で、「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」を選択した者を対象に集計。

7. 治療中の家計維持、及び、治療中の労働時間

7-1. 経済的な保障制度の利用状況

調査では、疾患の治療のための経済的な保障制度の利用状況を尋ねている。2022年調査において、具体的な保障制度についてみると、「高額療養費制度」が33.9%で最も割合が高く、次いで、「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」が13.4%、「障害者手帳」が5.7%、「障害年金」が2.9%などとなっている。「以上のいずれも利用していない」は56.2%だった。2時点比較をしても、保障制度の利用の分布に違いはみられない（図表7-1）。

図表 7-1 疾患の治療のための経済的な保障制度の利用状況 (MA、単位＝%) (MA、単位＝%)

	n	金（傷病手当金を含む） 手当付加度	高額療養費制度	障害者手帳	障害年金	その他	利用していない いずれも
2022年調査	7,434	13.4	33.9	5.7	2.9	2.3	56.2
2017年調査（参考）	7,090	13.1	31.8	4.9	2.3	2.7	59.2

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

2022年調査について、会社在籍時の主な疾患別にみると、「高額療養費制度」では、がん（67.7%）、脳血管疾患（53.0%）、心疾患（45.7%）などが高い。「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」については、がん（26.6%）、脳血管疾患（26.0%）などが高くなっている。糖尿病は、「以上のいずれも利用していない」（87.9%）が、他の疾患に比べて最も割合が高い。

がんの進行度別にみると、0期に比べⅣ期になるほど、「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」の割合が高い。がんの転移・再発別にみると、「なかった」に比べ「あった」とする者の方が、「高額療養費制度」「障害者手帳」「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」などの割合が高い。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど、「高額療養費制度」「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」などの割合が高い。

なお、調査では、治療・療養のために連続2週間以上の休み（「休職期間」）を取得したか、取得した場合の休職期間、及び、入院期間について尋ねている。そこで、休職取得の有無別にみると、休職を「取得していない」や「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者に比べて、「取得した」とする者の方が、「高額療養費制度」「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」などの割合が高い。

休職取得者について休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど「高額療養費制度」の割合が高くなり、休職期間が長くなるほど「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」の割合が高くなる。同様に、おおむね入院期間が長くなるほど、「高額療養費制度」「傷病手当金制度（傷病手当付加金を含む）」などの割合が高くなる。

図表 7-2 疾患の治療のための経済的な保障制度の利用状況 (MA、単位＝%) (MA、単位＝%)

		2022年調査							
		n	む 病 傷 手 病 当 手 付 当 加 加 金 金 制 制 度 度 を 含 含 傷	高 額 療 養 費 制 度	障 害 者 手 帳	障 害 年 金	そ の 他	し て い な い ず れ も 利 用	
全体		7,434	13.4	33.9	5.7	2.9	2.3	56.2	
会社 在籍 時 の 主 な 疾 患	がん	1,395	26.6	67.7	4.7	2.9	1.6	21.0	
	脳血管疾患	489	26.0	53.0	13.7	6.1	2.0	32.5	
	心疾患	1,235	11.9	45.7	8.0	3.8	0.8	45.2	
	肝炎	436	11.2	25.0	3.0	0.5	8.0	59.2	
	糖尿病	2,479	3.5	9.0	1.9	1.0	0.4	87.9	
	難病	1,400	15.4	30.0	9.5	4.9	6.0	52.4	
がん の 進 行 度	0期	346	16.2	53.2	3.5	2.0	2.3	35.8	
	I期	490	25.9	68.8	3.7	1.0	1.8	19.0	
	II期	254	31.5	72.0	5.5	3.1	0.4	15.0	
	III期	154	36.4	74.7	11.7	9.7	1.3	11.7	
	IV期	106	48.1	76.4	12.3	6.6	2.8	12.3	
	不明	204	21.1	63.7	5.4	2.5	1.5	27.5	
がん の 転 移 ・ 再 発	あった	276	36.2	72.1	12.0	8.3	1.4	11.2	
	なかった	1,278	24.5	65.0	4.1	1.9	1.7	24.3	
疾患 罹 患 時 の 通 院 頻 度	週2回以上	208	30.8	60.1	18.3	13.9	1.0	18.8	
	週1回程度	391	34.5	53.2	11.3	5.1	1.3	27.4	
	月に1回程度	3,831	12.4	32.7	5.8	2.7	2.3	58.2	
	3か月に1回程度	2,154	11.3	32.9	4.3	1.8	2.9	58.1	
	半年に1回程度	402	11.4	36.1	2.2	2.7	2.5	55.5	
	1年に1回程度	448	7.1	18.8	4.5	2.0	0.9	73.4	
休職 取 得 の 有 無	取得した	2,108	31.9	60.8	10.5	5.1	3.2	23.3	
	取得していない	4,028	5.9	23.3	3.4	1.7	2.2	69.0	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	6.6	23.3	5.1	2.7	1.4	70.0	
休 職 取 得 者	休職期間	2週間程度	629	17.2	54.1	5.1	2.2	3.5	33.7
		1か月程度	661	28.3	62.6	7.7	2.9	3.3	22.8
		2か月程度	287	38.0	60.6	10.8	5.9	4.2	20.2
		3か月程度	177	42.4	61.0	16.9	10.2	1.7	16.4
		4～12か月未満	222	46.8	68.5	18.9	8.1	2.3	12.6
		1年以上	132	68.2	70.5	27.3	16.7	2.3	9.8
休 職 取 得 者	入院期間	入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等）	178	22.5	26.4	11.2	7.3	5.1	46.1
		1週間程度	401	29.2	59.9	6.5	2.2	2.2	20.9
		2週間程度	747	26.4	64.3	6.2	2.5	3.6	24.5
		1か月程度	410	32.2	62.7	11.5	4.9	2.4	22.9
		2か月程度	160	50.0	70.6	12.5	9.4	4.4	15.0
		3か月程度	96	46.9	64.6	24.0	10.4	2.1	12.5
		4か月以上	116	53.4	70.7	34.5	19.0	2.6	10.3

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

7-2. 疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったこと

調査では、「疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったことはありましたか」（複数回答）と尋ねている。これをまとめたものが図表 7-3 である。それによれば、2022 年調査では、「特に何もしていない」が 72.8%と最も割合が高い。具体的な内容をみると、「貯蓄を切り崩した」が 17.9%と最も高く、次いで、「生活水準を落とした」（11.7%）などとなっている。2 時点比較すると、分布に大きな差はみられない。

図表 7-3 疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったこと(MA、単位＝%)

	n	貯蓄を切り崩した	を増やした・家族が就労し始めた	減など	学断念や教育費の削減	子ども(子どもの進路を変更させた)	生活水準を落とした	その他	特に何もしていない
2022年調査	7,434	17.9	3.3	1.5	11.7	0.8	72.8		
2017年調査(参考)	7,090	20.0	3.9	1.3	14.1	0.9	70.7		

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。

2022年調査について属性別にみたものが図表 7-4 である。

これを性別にみると、男性に比べ女性の方が「貯蓄を切り崩した」とする割合が高い。

年齢別にみると、おおむね年齢が低くなるほど、いずれの項目も高くなる。とくに 20 代では、「貯蓄を切り崩した」(31.6%)、「子どもの進路を変更させた(子どもの進学断念や教育費の削減など)」(19.3%)、「家族が就労し始めた・家族が就労時間を増やした」(17.5%)などが、他の年齢層に比べて割合が高い。一方、年齢が高くなるほど、「特に何もしていない」とする割合が高くなる。

会社在籍時の主な疾患別にみると、「特に何もしていない」とする割合は、糖尿病(82.7%)で他の疾患に比べて最も高い。具体的な内容についてみると、各項目で全体よりも 5 ポイント以上高い事項としては、脳血管疾患では、「貯蓄を切り崩した」「生活水準を落とした」となっており、がんでも、「貯蓄を切り崩した」となっている。

がんの進行度別にみると、「貯蓄を切り崩した」などの割合は、おおむね 0 期に比べ IV 期になるほど高くなる。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、おおむね通院頻度が多くなるほど、いずれの項目の割合も高くなる傾向にある。

休職取得の有無別にみると、休職を「取得していない」とする者で「特に何もしていない」とする割合が最も高い。休職を「取得した」とする者では、「貯蓄を切り崩した」(32.2%)、「生活水準を落とした」(15.2%)などが高くなっている。また、「そもそも休職制度がない・適用されない」とする者でも、「貯蓄を切り崩した」(15.9%)、「生活水準を落とした」(15.4%)などが高い。

休職を取得した者について、休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、いずれの項目の割合も高くなる傾向にある。また、休職前比での休職期間中収入別にみると、おおむね収入が減少するほど、「貯蓄を切り崩した」「生活水準を落とした」の割合が高い。

疾患治療時の就労形態別にみると、「特に何もしていない」とする割合は、正社員が他の就労形態に比べて高くなっている。逆に、非正社員(契約社員、パート・アルバイト、派遣社員)についてみると、「正社員」に比べ、「非正社員」の方が「貯蓄を切り崩した」「生活水準

を落とした」の割合が高い。

図表 7-4 疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったこと(MA、単位=%)

		2022年調査							
		n	貯蓄を切り崩した	間を家族が増やした	家計が崩壊した	費の削減(進学断念など)	子の進路を変	た生活水準を落とし	その他
全体		7,434	17.9	3.3	1.5	11.7	0.8	72.8	
性別	男性	5,558	16.1	3.5	1.6	11.3	0.6	74.8	
	女性	1,876	23.2	2.6	1.3	12.9	1.3	66.7	
年齢	20代	114	31.6	17.5	19.3	10.5	1.8	39.5	
	30代	477	27.3	7.8	4.0	15.1	0.8	56.6	
	40代	1,647	22.7	4.6	2.2	13.8	1.2	66.4	
	50代	3,287	16.8	2.5	0.8	12.0	0.5	74.7	
	60代	1,909	12.7	1.4	0.5	8.5	0.7	81.0	
会社在籍時の主な疾患	がん	1,395	25.6	4.6	3.7	10.5	1.6	62.8	
	脳血管疾患	489	28.2	5.1	1.0	18.2	1.0	60.3	
	心疾患	1,235	18.2	3.1	1.1	12.8	0.6	72.6	
	肝炎	436	15.1	2.3	1.6	8.7	0.2	77.8	
	糖尿病	2,479	10.2	2.0	0.4	9.7	0.4	82.7	
難病	1,400	21.1	4.0	1.7	14.0	0.8	68.1		
がんの進行度	0期	346	19.9	1.4	3.5	9.0	0.6	71.4	
	I期	490	22.2	5.9	3.9	10.8	1.6	64.9	
	II期	254	31.9	7.5	5.9	14.6	1.2	52.4	
	III期	154	35.7	5.2	5.2	11.7	0.6	51.3	
	IV期	106	39.6	10.4	3.8	16.0	5.7	47.2	
	不明	204	26.5	1.5	1.5	11.8	1.0	66.2	
疾患罹患時の通院頻度	週2回以上	208	39.9	8.7	4.3	15.9	0.5	44.7	
	週1回程度	391	37.9	11.0	5.6	17.9	1.3	45.5	
	月に1回程度	3,831	19.1	3.3	1.3	13.8	1.0	70.6	
	3か月に1回程度	2,154	13.5	2.0	1.0	8.7	0.4	79.4	
	半年に1回程度	402	10.2	1.5	2.2	6.0	0.5	82.8	
	1年に1回程度	448	8.3	1.1	0.4	5.6	0.2	87.1	
休職取得の有無	取得した	2,108	32.2	6.1	2.5	15.2	1.0	57.7	
	取得していない	4,028	11.1	2.2	1.3	8.7	0.5	80.2	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	15.9	1.8	0.4	15.4	1.2	74.3	
休職取得者	休職期間	2週間程度	629	26.9	3.5	0.8	12.2	0.8	66.5
		1か月程度	661	25.6	5.4	2.3	12.4	1.1	65.7
		2か月程度	287	31.4	7.0	4.2	12.9	1.0	55.1
		3か月程度	177	40.1	12.4	4.5	18.1	0.6	44.1
		4～12か月未満	222	47.3	6.3	2.7	23.0	1.8	39.6
		1年以上	132	56.1	10.6	5.3	31.1	1.5	30.3
休職前比での休職期間中収入(月単位)	休職前と変わらない	1,056	18.5	2.6	1.2	8.3	0.9	75.3	
	休職前の8割程度	396	42.4	13.6	3.8	18.7	0.8	41.7	
	休職前の6割程度	402	46.3	7.5	5.0	23.4	0.7	39.6	
	休職前の5割以下	100	53.0	12.0	3.0	27.0	3.0	37.0	
	ほとんど無収入	154	49.4	3.2	1.3	24.0	2.6	39.0	
疾患治療時の就労形態	正社員	5,728	16.6	3.5	1.6	10.3	0.5	74.8	
	契約社員	480	21.7	2.1	1.0	14.0	1.3	69.0	
	パート・アルバイト	1,016	22.7	2.6	1.2	16.6	1.6	65.6	
	派遣社員	210	22.9	1.4	1.0	20.5	2.9	61.9	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「会社を在籍時の主な疾患」について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。

7-3. 疾患罹患前・疾患罹患後(治療中)の週労働時間

調査では、週当たりの実労働時間(残業時間を含む)について、疾患罹患前と、疾患罹患後の治療時点(休職期間を除く)で尋ねている。①疾患罹患前と②疾患罹患後(治療中)の週労働時間をまとめたものが、図表 7-5 である。

2022年調査において、「50時間以上・計」（「50～60時間未満」「60～80時間未満」「80時間以上」の合計）についてみると、①疾患罹患前が23.6%となっており、②疾患罹患後（治療中）が16.1%となっている。①疾患罹患前に比べて、②疾患罹患後（治療中）の方が、「50時間以上・計」の割合が低下している。疾患罹患時の就労形態別にみても、いずれの就労形態においても、①疾患罹患前に比べて、②疾患罹患後（治療中）の方が、「50時間以上・計」の割合が低下している。

なお、参考として、2時点比較してみると、2017年調査においても、①疾患罹患前に比べて、②疾患罹患後（治療中）の方が、「50時間以上・計」の割合が低下している傾向に違いはない。

図表 7-5 疾患罹患前・疾患罹患後（治療中）の週労働時間(SA、単位=%)

	n	①疾患罹患前									②疾患罹患後（治療中）								
		20時間未満	20時間未満	30時間未満	40時間未満	50時間未満	60時間未満	80時間以上	50時間以上・計	20時間未満	20時間未満	30時間未満	40時間未満	50時間未満	60時間未満	80時間以上	いない（退職など）	50時間以上・計	
2022年	全体(2022年調査)	7,434	13.5	8.9	19.1	35.0	13.6	5.9	4.1	23.6	18.4	9.9	20.7	32.7	9.8	3.8	2.5	2.2	16.1
2022年	疾患治療時の就労形態																		
	正社員	5,728	9.8	5.6	18.1	38.8	16.2	7.0	4.7	27.8	14.4	7.2	20.8	37.1	11.6	4.6	2.8	1.4	19.0
	契約社員	480	14.2	6.3	30.8	36.7	6.9	3.5	1.7	12.1	17.5	9.8	30.0	31.5	5.8	1.9	1.5	2.1	9.2
2022年	パート・アルバイト	1,016	33.3	28.2	18.6	12.7	3.1	1.5	2.7	7.2	40.7	24.3	15.2	9.6	2.2	0.9	1.4	5.7	4.4
	派遣社員	210	16.7	12.4	22.4	34.8	9.5	2.9	1.4	13.8	19.5	11.4	22.4	28.6	7.6	1.4	1.4	7.6	10.5
2017年	全体(2017年調査(参考))	7,090	14.1	7.8	16.0	31.0	15.1	8.1	7.9	31.0	18.3	8.5	18.2	30.4	11.6	5.4	4.6	3.0	21.6
2017年	疾患治療時の就労形態																		
	正社員	5,788	12.2	5.8	14.5	32.7	16.9	9.1	8.8	34.8	16.4	6.5	17.4	33.1	13.1	6.1	5.1	2.2	24.3
	契約社員	449	15.6	7.1	22.9	35.9	10.5	5.1	2.9	18.5	17.4	10.9	24.1	30.1	6.7	3.6	1.3	6.0	11.6
2017年	パート・アルバイト	705	28.9	26.2	21.4	14.0	4.1	2.4	2.8	9.4	34.6	24.1	18.7	9.4	3.0	1.6	1.6	7.1	6.1
	派遣社員	148	14.9	3.4	27.7	31.1	9.5	4.1	9.5	23.0	16.2	6.8	26.4	26.4	8.1	2.0	6.8	7.4	16.9

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。①疾患罹患前では、「疾患罹患後、働いていない（退職など）」の選択肢はない。①疾患罹患前及び、②疾患罹患後（治療中）の「50時間以上・計」は、「50～60時間未満」「60～80時間未満」「80時間以上」の合計。

2022年調査について、疾患罹患前の週労働時間別にみた疾患罹患後（治療中）の週労働時間をみたものが図表 7-6 である。表中の「疾患罹患前後での週労働時間の変化」欄の「労働時間減少」は、「疾患罹患前の週労働時間」設問の選択された時間に比べて、「疾患罹患後（治療中）の週労働時間」設問の選択された時間が少ない割合を集計している（表中での疾患罹患前の週労働時間ごとに、下線がある値を合計）。一方、「現状維持・増加」は、「疾患罹患前の週労働時間」設問の選択された時間に比べて、「疾患罹患後（治療中）の週労働時間」設問の選択された時間が増加、もしくは同じ割合を集計した。

それによれば、おおむね疾患罹患前の労働時間が長くなるほど、「労働時間減少」の割合は高くなっており、とくに50時間以上の層で「労働時間減少」の割合が高い（「50～60時間未満」37.3%、「60～80時間未満」41.2%、「80時間以上」38.4%）。

図表 7-6 疾患罹患前の週労働時間別にみた疾患罹患後（治療中）の週労働時間（SA、単位＝％）

	2022年調査										疾患罹患前後での週労働時間の変化	
	②疾患罹患後（治療中）の週労働時間									疾患罹患後、働いていない（退職など）		
	n	20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50～60時間未満	60～80時間未満	80時間以上	20.6		77.2	
全体	7,434	18.4	9.9	20.7	32.7	9.8	3.8	2.5	2.2	20.6	77.2	
①疾患罹患前の週労働時間												
20時間未満	1,003	94.0	2.4	0.3	0.3	0.0	0.1	0.1	2.8	0.0	97.2	
20～30時間未満	661	26.3	66.0	3.5	0.8	0.0	0.3	0.2	3.0	26.3	70.7	
30～40時間未満	1,418	7.1	9.7	78.3	2.8	0.4	0.0	0.1	1.6	16.8	81.6	
40～50時間未満	2,600	2.8	3.9	10.4	79.6	1.2	0.2	0.1	1.8	17.2	81.1	
50～60時間未満	1,010	3.3	2.1	8.3	23.7	59.6	1.0	0.4	1.7	37.3	61.0	
60～80時間未満	437	3.9	1.6	7.3	11.4	16.9	54.9	1.6	2.3	41.2	56.5	
80時間以上	305	7.9	2.0	4.9	8.9	6.2	8.5	54.4	7.2	38.4	54.4	

※疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。表中の網は、「①疾患罹患前の週労働時間」設問と、「②疾患罹患後（治療中）の週労働時間」設問の双方で同じ選択をした者（疾患罹患前と疾患罹患後で同じ労働時間の選択回答をした者）を意味する。表中の「労働時間減少」欄は、「①疾患罹患前の週労働時間」設問の選択された時間に比べて、「②疾患罹患後（治療中）の週労働時間」設問の選択された時間が少ない割合を集計（表中での疾患罹患前の週労働時間ごとに、下線がある値を合計）している。一方、表中の「現状維持・増加」は、「①疾患罹患前の週労働時間」設問の選択された時間に比べて、「②疾患罹患後（治療中）の週労働時間」設問の選択された時間が増加、もしくは同じ割合を集計している。

疾患罹患後（治療中）の週労働時間において、疾患罹患前に比べて、疾患罹患後（治療中）の週労働時間の変化について、属性別にみたものが図表 7-7 である（「疾患罹患前後での週労働時間の変化」欄の「労働時間減少」では、疾患罹患前に比べて、疾患罹患後の週労働時間（選択回答）が減っている者を「労働時間減少」として集計）。

「労働時間減少」の割合を会社在籍時の主な疾患別にみると、「労働時間減少」の割合は、脳血管疾患（36.4%）、がん（29.1%）、心疾患（22.3%）となっており、他の疾患に比べ労働時間を減少した割合が高いことがうかがえる。がんの進行度別にみると、おおむね 0 期に比べⅣ期になるほど、「労働時間減少」の割合が高い。

疾患罹患時の通院頻度別にみると、通院頻度が多くなるほど、「労働時間減少」の割合が高い。通院頻度が多いほど、労働時間を減少させた者が多かったようだ。

休職取得の有無別にみると、「取得した」とする者で、他と比べて「労働時間減少」の割合が高い。休職期間別にみると、おおむね休職期間が長くなるほど、「労働時間減少」の割合が高い。休職を取得し、休職が長い者ほど労働時間を減少させた者が多かったようだ。

勤め先への相談・報告別にみると、「勤め先には一切相談しなかった」とする者に比べて、「相談・報告した」とする者の方が、「労働時間減少」の割合が高い。

疾患罹患後の治療と仕事の両立支援別にみると、「治療と仕事の両立支援を求めた」とする者では、「労働時間減少」の割合が 37.5%となっている。

また、両立支援プランの策定別にみても、「策定された」とする者では、「労働時間減少」の割合が 38.7%となっている。

両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識別にみると、両立支援コーディネーターを「相談・活用したことがある」とする者では、「労働時間減少」の割合が 39.5%となっている。

勤め先の配慮の希望・適用の状況別にみると、「配慮希望あり」の者では、「労働時間減少」の割合は、「配慮の希望あり・配慮の適用あり」（35.3％）に比べて、「配慮の希望あり・配慮の適用なし」（16.5％）の方が低い。

図表 7-7 疾患罹患後（治療中）の週労働時間（SA、単位＝％）、

	2022年調査										疾患罹患前後での週労働時間の変化	
	n	②疾患罹患後（治療中）の週労働時間									労働時間減少	現状維持・増加
		20時間未満	未2満05	未3満05	未4満05	未5満05	未6満05	80時間以上	職い疾 なてい どい ない （退 勤			
全体	7,434	18.4	9.9	20.7	32.7	9.8	3.8	2.5	2.2	20.6	77.0	
会社籍時の主な疾患												
がん	1,395	22.2	14.3	22.2	25.7	7.4	2.5	1.1	4.6	29.1	66.3	
脳血管疾患	489	26.0	8.8	20.7	27.8	9.0	2.0	1.8	3.9	36.4	59.7	
心疾患	1,235	16.9	8.3	22.8	34.2	9.7	4.0	2.2	1.9	22.3	75.9	
肝炎	436	17.0	9.9	21.1	29.6	11.7	5.3	4.4	1.1	20.0	78.9	
糖尿病	2,479	14.4	7.1	18.8	39.1	11.8	4.8	3.1	0.9	12.0	87.1	
難病	1,400	20.6	12.1	20.5	29.9	8.6	3.4	2.6	2.4	20.6	77.0	
がんの進行度												
0期	346	23.7	11.8	21.1	27.7	10.1	3.8	0.6	1.2	21.4	77.5	
I期	490	23.7	14.1	26.3	21.0	7.8	1.8	1.6	3.7	29.0	67.3	
II期	254	23.2	18.5	18.1	28.0	6.7	1.6	0.0	3.9	35.8	60.2	
III期	154	21.4	11.0	25.3	29.9	4.5	0.0	0.0	7.8	38.3	53.9	
IV期	106	22.6	17.0	16.0	23.6	2.8	3.8	2.8	11.3	34.9	53.8	
不明	204	15.7	13.7	22.1	30.4	5.9	3.9	2.5	5.9	26.0	68.1	
疾患罹患時の通院頻度												
週2回以上	208	22.6	14.9	22.6	18.8	4.8	3.4	2.9	10.1	39.9	50.0	
週1回程度	391	22.0	15.1	24.3	22.3	7.7	2.0	2.0	4.6	38.1	57.3	
月に1回程度	3,831	17.7	9.5	19.8	34.3	9.8	4.3	2.6	2.0	20.5	77.4	
3か月に1回程度	2,154	17.7	9.6	21.2	33.5	10.8	3.5	2.1	1.5	18.2	80.2	
半年に1回程度	402	19.2	11.2	22.1	30.1	9.5	4.2	2.5	1.2	17.9	80.8	
1年に1回程度	448	21.4	6.3	20.5	33.7	9.6	3.1	2.7	2.7	10.7	86.6	
休職取得の有無												
取得した	2,108	21.5	11.2	22.6	29.2	7.7	2.5	2.0	3.3	36.7	60.1	
取得していない	4,028	15.0	8.7	21.5	36.9	11.1	4.1	2.0	0.6	14.6	84.7	
そもそも休職制度がない・適用されない	1,298	23.7	11.2	14.9	25.5	9.3	5.2	4.5	5.5	13.0	81.5	
休職取得者												
休職期間												
2週間程度	629	18.4	10.0	23.1	32.6	10.5	2.1	2.5	0.8	28.1	71.1	
1か月程度	661	19.2	12.4	23.6	29.7	7.6	4.1	1.5	2.0	33.3	64.8	
2か月程度	287	26.5	13.9	24.4	25.8	4.9	1.4	1.0	2.1	41.1	56.8	
3か月程度	177	25.4	10.2	18.1	31.1	6.8	2.8	1.7	4.0	46.9	49.2	
4～12か月未満	222	25.7	9.9	22.1	26.1	6.8	0.9	2.3	6.3	51.4	42.3	
1年以上	132	24.2	9.1	18.9	21.2	3.8	0.8	3.8	18.2	46.2	35.6	
勤め先への相談・報告												
相談・報告した	5,348	18.4	10.0	21.2	32.6	9.7	3.7	2.2	2.2	25.0	72.8	
勤め先には一切相談しなかった	2,086	18.2	9.4	19.3	33.2	10.1	4.2	3.3	2.3	9.3	88.4	
疾患罹患後の治療と仕事の両立支援（※2）												
治療と仕事の両立支援を求めた	1,776	22.6	13.9	21.3	27.3	7.3	3.4	2.6	1.6	37.5	60.9	
特段求めなかった	3,572	16.4	8.1	21.2	35.2	10.9	3.8	1.9	2.5	18.8	78.7	
両立支援プランの策定												
策定された	1,065	24.3	16.1	23.6	25.4	5.3	2.5	1.7	1.2	38.7	60.1	
策定されていない	6,369	17.4	8.8	20.2	34.0	10.6	4.1	2.6	2.4	17.6	80.0	
両立支援コーディネーターの相談・活用に対する認識												
相談・活用したことがある	129	25.6	24.0	21.7	15.5	5.4	3.9	2.3	1.6	39.5	58.9	
今後活用するつもりである	406	19.0	18.5	23.2	26.1	6.7	2.5	2.5	1.7	36.7	61.6	
今後活用してみたいが、居場所がわからない	1,748	20.1	11.2	21.9	28.0	10.1	3.9	2.2	2.5	27.2	70.3	
今後も相談・活用する予定はない	5,151	17.5	8.4	20.1	35.3	10.1	3.9	2.6	2.2	16.6	81.2	
勤め先の配慮の希望・適用の状況												
配慮の希望あり・配慮の適用あり	3,058	21.6	12.7	23.3	28.3	7.9	2.7	1.5	2.0	35.3	62.7	
配慮の希望あり・配慮の適用なし	443	17.4	9.0	14.9	30.5	11.7	7.2	4.5	4.7	16.5	78.8	
配慮の希望なし・配慮の適用あり	103	16.5	12.6	29.1	20.4	9.7	3.9	3.9	3.9	31.1	65.0	
配慮の希望なし・配慮の適用なし	3,830	16.0	7.6	19.0	36.9	11.2	4.4	3.0	2.1	9.1	88.9	

※1：疾患の治療開始時に雇用者だった者を対象に集計。「疾患罹患前後での週労働時間の変化」欄は、前掲図表7-6の集計方法に基づき、「労働時間減少」については、疾患罹患前に比べて、疾患罹患後（治療中）の週労働時間（選択回答）が減っている者を「労働時間減少」とし、同様に、「現状維持・増加」は同一、もしくは増えている者を「現状維持・増加」として、集計した。

※2：表側「疾患罹患後の治療と仕事の両立支援」は、設問「勤め先への相談・報告」で「相談・報告した」とする者が対象のクロス集計である。

8. 求職活動

8-1. 求職活動をした者の回答者属性

2022年調査では、過去5年間の病気治療（経過観察を含む）していた疾患（SC7、複数回答）に罹患した者のうち、雇用者（正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員）で勤め先を離職した者について、退職後、求職活動¹³をしたことがあるか尋ねている。

疾患罹患時の勤め先を退職した者の求職活動の有無をみたものが図表 8-1 である。「求職活動をしたことがある」とする割合は 75.2%となっている。

なお、2022年調査では、SC 調査において、非雇用者（経営者・役員、自営業主・家族従業者、自由業、専業主婦（主夫）、学生、その他、無職・働いていない）に対しても、疾患罹患後の求職活動状況を尋ねている。非雇用者で、本調査の求職活動の設問に回答した者は n=566 だった。雇用者で退職後（退職者 n=1,886）、求職活動をした者（n=1,418）と、SC 調査で回答した非雇用者・求職活動をした者（n=566）を合わせた n=1,984 が、求職活動をした者である（以下、求職活動をした者（n=1,984）を対象とした集計結果を記載する）。

図表 8-1 勤め先を退職した者（前職・雇用者）の求職活動の有無（SA、単位＝％）

		2022年調査		
		n	とを求 がし職 あた活 るこ動	とを求 はし職 なた活 いこ動
全体		1,886	75.2	24.8
性別	男性	1,275	71.8	28.2
	女性	611	82.2	17.8
年齢	20代	36	83.3	16.7
	30代	166	79.5	20.5
	40代	455	77.4	22.6
	50代	723	77.2	22.8
	60代	506	68.4	31.6
会社 在籍 時の 主な 疾患	がん	328	73.8	26.2
	心疾患	140	74.3	25.7
	脳血管疾患	277	74.7	25.3
	肝炎	130	76.9	23.1
	糖尿病	571	73.7	26.3
	難病	440	78.2	21.8
疾患治療 時の就 労形 態（前 職）	正社員	1,266	73.7	26.3
	契約社員	140	80.0	20.0
	パート・アルバイト	364	77.2	22.8
	派遣社員	116	79.3	20.7

※疾患罹患時に在籍していた勤め先を退職した者を対象に集計。

調査では、求職活動をした者を対象に、求職活動の際に治療（経過観察・治療終了を含む）していた主な疾患（求職活動時の主な疾患）を尋ねている。求職活動時の主な疾患をまとめたものが図表 8-2 である。また、求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況をまとめたものが図表 8-3 である。

¹³ 調査票では、「ここでの求職活動とは、正社員やパートや契約社員、派遣社員などで仕事を探したことです。求職活動には、知人の紹介・縁故採用、退職者の再雇用制度の活用なども含みます」と注記している。また、退職者の再雇用制度についても、「退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します」と注記している。

図表 8-2 によれば、2022 年調査において、求職活動時の主な疾患は、糖尿病が 30.2%で最も割合が高く、次いで、難病 (26.1%)、がん (15.6%)、心疾患 (13.8%)、肝炎 (7.4%)、脳血管疾患 (7.0%) となっている。2 時点比較をしてみると、2022 年調査、2017 年調査いずれも、割合に大きな差はほとんどみられない。

図表 8-2 求職活動時の主な疾患 (SA、単位=%)

	n	がん	脳血管疾患	心疾患	肝炎	糖尿病	難病
2022年調査	1,984	15.6	7.0	13.8	7.4	30.2	26.1
2017年調査 (参考)	1,794	18.1	7.4	13.2	6.5	28.7	26.3

※求職活動をした者を対象に集計。

図表 8-3 によれば、求職活動をした者の求職活動開始時の疾患治療状況をみると、2022 年調査では、「通院治療中」が 60.3%と 6 割を占めて最も割合が高く、次いで、「経過観察中」が 29.1%、「治療が終了した」が 10.6%となっている。2 時点比較をしてみると、2022 年調査、2017 年調査いずれも、割合に大きな差はほとんどみられない。

図表 8-3 求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況 (SA、単位=%)

	n	通院治療中	経過観察中	治療が終了
2022年調査	1,984	60.3	29.1	10.6
2017年調査 (参考)	1,794	58.8	30.6	10.6

※求職活動をした者を対象に集計。

参考として、2022 年調査の求職活動時の主な疾患、及び、求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況を、それぞれ属性別にみたものが図表 8-4、図表 8-5 である。

求職活動時の主な疾患の基本属性を確認すると、糖尿病 (30.2%)、難病 (26.1%)、がん (15.6%)、心疾患 (13.8%)、肝炎 (7.4%)、脳血管疾患 (7.0%) となっている (図表 8-4)。

図表 8-5 (求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況) について、求職活動時の主な疾患別にみると、がんは、「経過観察中」が 53.4%と最も割合が高く、次いで、「治療が終了した」が 23.6%、「通院治療中」が 23.0%と同程度となっている。肝炎も、「経過観察中」が 44.2%と最も割合が高く、次いで、「通院治療中」が 28.6%、「治療が終了した」が 27.2%となっている。がんと肝炎は、治療状況としては、経過観察中が最も割合が高く、通院が続いている者もいる。一方、「通院治療中」の割合が高いのは、糖尿病 (85.6%)、難病 (66.4%)、心疾患 (58.6%)、脳血管疾患 (48.6%) となっている。

図表 8-4 求職活動時の主な疾患 (SA、単位＝%)

		2022年調査						
		n	がん	脳血管疾患	心疾患	肝炎	糖尿病	難病
全体		1,984	15.6	7.0	13.8	7.4	30.2	26.1
性別	男性	1,280	10.0	8.2	17.2	8.1	37.8	18.7
	女性	704	25.7	4.7	7.5	6.1	16.3	39.6
年齢	20代以下	51	27.5	5.9	7.8	2.0	11.8	45.1
	30代	196	18.4	3.6	7.1	6.1	19.4	45.4
	40代	511	17.6	7.2	9.6	10.8	21.1	33.7
	50代	769	15.0	7.5	15.0	6.5	33.4	22.6
	60代	457	11.8	7.2	19.9	6.3	41.6	13.1
疾患治療時の就労形態	正社員	933	14.0	7.3	16.3	7.0	32.6	22.8
	契約社員	112	18.8	7.1	15.2	3.6	30.4	25.0
	パート・アルバイト	281	23.5	5.7	10.7	8.5	18.1	33.5
	派遣社員	92	16.3	12.0	14.1	9.8	29.3	18.5
	経営者・役員	44	18.2	11.4	9.1	2.3	36.4	22.7
	自営業主・家族従業者	136	12.5	6.6	17.6	5.9	39.0	18.4
	自由業	60	8.3	11.7	16.7	1.7	41.7	20.0
	専業主婦（主夫）	54	35.2	3.7	1.9	7.4	16.7	35.2
	学生	112	2.7	2.7	5.4	16.1	20.5	52.7
	その他	24	8.3	4.2	20.8	8.3	20.8	37.5
無職・働いていなかった		136	16.2	5.9	8.1	8.1	38.2	23.5

※求職活動をした者を対象に集計。

図表 8-5 求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況 (SA、単位＝%)

		2022年調査			
		n	通院治療中	経過観察中	治療が終了
全体		1,984	60.3	29.1	10.6
性別	男性	1,280	62.1	27.2	10.7
	女性	704	57.1	32.5	10.4
年齢	20代以下	51	52.9	37.3	9.8
	30代	196	52.0	32.7	15.3
	40代	511	54.8	34.1	11.2
	50代	769	62.5	28.7	8.7
	60代	457	67.2	21.7	11.2
疾患治療時の就労形態	正社員	933	60.2	27.8	12.0
	契約社員	112	55.4	35.7	8.9
	パート・アルバイト	281	55.2	32.7	12.1
	派遣社員	92	59.8	26.1	14.1
	経営者・役員	44	52.3	36.4	11.4
	自営業主・家族従業者	136	65.4	26.5	8.1
	自由業	60	68.3	26.7	5.0
	専業主婦（主夫）	54	55.6	31.5	13.0
	学生	112	64.3	31.3	4.5
	その他	24	54.2	45.8	0.0
無職・働いていなかった		136	69.9	22.8	7.4
求職活動時の主な疾患	がん	309	23.0	53.4	23.6
	脳血管疾患	138	48.6	33.3	18.1
	心疾患	273	58.6	30.4	11.0
	肝炎	147	28.6	44.2	27.2
	糖尿病	599	85.6	11.9	2.5
	難病	518	66.4	28.4	5.2

※求職活動をした者を対象に集計。

8-2. 求職活動を始めた理由

2022年調査では、求職活動をした者を対象に、求職活動を始めた理由（複数回答）を尋ねている。これをまとめたものが図表 8-6 である。それによれば、「生活を維持するため」が75.8%と最も高く、次いで、「治療費を稼ぐため」（22.9%）、「社会や人との接点を持っているから」（16.1%）、「自分の能力を活かしたいから」（15.5%）、「働くことが生きがいのから」（9.8%）、「疾患の治療が落ち着き働けるようになったから」（9.2%）などとなっている。

性別にみると、男性に比べ女性の方が、「社会や人との接点を持っているから」や「疾患の治療が落ち着き働けるようになったから」「治療費を稼ぐため」などの割合が高い。

年齢別にみると、年齢が低くなるほど、「治療費を稼ぐため」などの割合が高い。

求職活動時の主な疾患別にみると、いずれの疾患も「生活を維持するため」が最も割合が高い。「治療費を稼ぐため」は、難病で27.8%と他の疾患に比べて高くなっている。

求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、「生活を維持するため」「治療費を稼ぐため」は、「通院治療中」で最も割合が高くなっている。

「生活を維持するため」「治療費を稼ぐため」に着目し、疾患治療時の就労形態別にみると、「生活を維持するため」について全体より5ポイント以上高い就労形態としては、「パート・アルバイト」「学生」となっている。「治療費を稼ぐため」について、全体より5ポイント以

上高い就労形態としては、「自由業」「派遣社員」となっている。

図表 8-6 求職活動を始めた理由 (MA、単位＝%)

		n	働く ことが 生きが い	社 会 や 人 と の 接 点	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す	自 分 の 能 力 を 活 か す
全体		1,984	9.8	16.1	15.5	5.1	9.2	75.8	22.9	3.9	2.1	7.5	
性別	男性	1,280	9.6	13.1	17.3	6.2	7.3	75.0	21.6	4.8	1.7	8.5	
	女性	704	10.1	21.4	12.1	3.1	12.6	77.1	25.3	2.3	2.8	5.5	
年齢	20代以下	51	13.7	15.7	13.7	17.6	15.7	52.9	35.3	3.9	0.0	5.9	
	30代	196	9.2	18.4	14.8	6.6	10.7	75.5	27.6	3.6	2.6	3.1	
	40代	511	9.8	14.5	15.3	4.3	11.5	74.2	26.6	3.9	2.5	9.4	
	50代	769	10.1	15.1	14.8	3.9	7.5	77.9	21.8	4.0	2.0	7.4	
	60代	457	9.0	18.6	17.3	5.9	7.9	76.6	17.1	3.9	2.0	7.4	
求職活動時の 主な疾患	がん	309	10.0	19.4	14.9	6.1	15.5	68.3	17.5	1.9	2.6	6.1	
	脳血管疾患	138	15.2	20.3	14.5	4.3	10.1	75.4	20.3	3.6	1.4	7.2	
	心疾患	273	9.9	15.0	16.1	7.0	8.1	76.6	22.0	5.1	1.8	8.1	
	肝炎	147	10.2	13.6	12.9	2.7	5.4	78.2	15.6	4.1	1.4	10.2	
	糖尿病	599	8.3	13.5	16.9	5.2	4.3	77.5	24.2	4.2	1.5	9.2	
難病	518	9.7	17.2	14.9	4.2	12.4	77.2	27.8	4.2	3.1	5.2		
求職活動開 始時の疾患 治療状況	通院治療中	1,197	8.7	15.0	15.2	4.8	8.4	78.7	28.5	4.4	2.0	6.3	
	経過観察中	577	11.3	18.2	16.3	5.7	11.8	72.3	16.6	3.5	2.8	7.5	
	治療が終了した	210	11.9	16.2	14.8	4.8	6.2	68.6	8.1	2.4	1.0	14.3	
疾患治療時 の就労形態	正社員	933	10.3	16.4	18.4	7.0	7.3	75.0	22.4	4.0	2.3	7.5	
	契約社員	112	4.5	13.4	8.9	5.4	12.5	75.9	21.4	4.5	1.8	9.8	
	パート・アルバイト	281	9.6	17.8	9.3	1.4	12.1	80.8	26.3	2.5	2.1	5.3	
	派遣社員	92	7.6	15.2	7.6	1.1	6.5	79.3	31.5	2.2	0.0	6.5	
	経営者・役員	44	13.6	22.7	31.8	18.2	18.2	61.4	11.4	4.5	4.5	0.0	
	自営業主・家族従業者	136	11.8	8.1	19.9	5.1	7.4	75.7	24.3	2.9	1.5	8.1	
	自由業	60	16.7	15.0	20.0	3.3	11.7	76.7	33.3	3.3	0.0	8.3	
	専業主婦（主夫）	54	7.4	29.6	5.6	3.7	16.7	57.4	13.0	0.0	3.7	9.3	
	学生	112	8.0	14.3	18.8	2.7	6.3	83.0	25.9	12.5	2.7	5.4	
	その他	24	4.2	12.5	25.0	4.2	0.0	87.5	12.5	8.3	4.2	4.2	
無職・働いていなかった	136	9.6	16.2	6.6	1.5	14.0	71.3	15.4	2.2	2.2	13.2		

※求職活動をした者を対象に集計。表側の「疾患治療時の就労形態」は、全体よりも5ポイント以上高い数値に網。

8-3. 就職希望先への求職活動時の疾患申告の状況

調査では、求職活動をした者を対象に、「求職活動では、自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えましたか」と尋ねている。これをまとめたものが図表 8-7 である。それによれば、2022年調査では、「伝えた」が48.1%、「全く伝えなかった」が51.9%で、両者は半々である。2時点比較をしてみると、2時点で大きな差はみられない。

図表 8-7 求職活動で自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えたか (SA、単位＝%)

	n	な か く つ 伝 え た	伝 え た
2022年調査	1,984	51.9	48.1
2017年調査（参考）	1,794	52.0	48.0

※求職活動をした者を対象に集計。

2022年調査について属性別にみたものが図表 8-8 である。求職活動時の主な疾患別にみると、「伝えた」とする割合は、脳血管疾患（61.6%）、心疾患（56.0%）、難病（54.8%）で他の疾患に比べてやや高くなっている。逆に、「全く伝えなかった」とする割合は、肝炎（67.3%）、糖尿病（58.1%）、がん（57.0%）で高い。

求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、「伝えた」とする割合は、「治療が終了した」者に比べて、「経過観察中」や「通院治療中」の方が高い。逆に、「全く伝えなかった」とする割合は、「治療が終了した」者で最も高くなっている。

図表 8-8 求職活動で自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えたか(SA、単位＝%)

		2022年調査		
		n	かえ全 つなく た 伝	伝 え た
全体		1,984	51.9	48.1
性別	男性	1,280	49.2	50.8
	女性	704	56.8	43.2
年齢	20代以下	51	47.1	52.9
	30代	196	42.9	57.1
	40代	511	54.6	45.4
	50代	769	52.1	47.9
	60代	457	53.0	47.0
求職活動時の主 な疾患	がん	309	57.0	43.0
	脳血管疾患	138	38.4	61.6
	心疾患	273	44.0	56.0
	肝炎	147	67.3	32.7
	糖尿病	599	58.1	41.9
	難病	518	45.2	54.8
求職活動開始時 の疾患治療状況	通院治療中	1,197	47.5	52.5
	経過観察中	577	56.8	43.2
	治療が終了した	210	63.3	36.7

※求職活動をした者を対象に集計。

次に、2022年調査では、自身の疾患の状況について、「伝えた」とする者に対して、「自身の疾患の状況について、どの程度伝えましたか」と尋ねている。それによれば、自身の疾患の状況について「伝えた」とする者では、「病名を告げ必要な配慮も伝えた」とする割合が45.3%と最も高く、次いで、「病名のみ伝えた」が36.5%、「病名には触れず持病がある旨を伝えた」が11.9%などとなっている。

求職活動時の主な疾患別にみると、「病名を告げ必要な配慮も伝えた」とする割合は、心疾患と難病は5割程度となっており、それ以外の疾患は3～4割程度となっている。全体より5ポイント以上高い項目としては、「病名を告げ必要な配慮も伝えた」で心疾患となっており、「病名のみ伝えた」で糖尿病、「病名には触れず希望する配慮のみ伝えた」で肝炎、がんとなっている。

求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、「病名を告げ必要な配慮も伝えた」とする割合は、「通院治療中」とする者で最も高い。また、「病名のみ伝えた」とする割合は、「治療が終了した」とする者で最も高くなっている（図表 8-9）。

図表 8-9 求職活動で自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えたか(SA、単位=%)

		2022年調査					
		n	旨ず病 を持病に 伝えがは たあ触 るれ	慮ず病 の希名に み望に 伝すは える触 れた配	た病 名の のみ 伝え	え要病 たな名 配を 慮告 もげ 伝必	そ の 他
全体		954	11.9	5.5	36.5	45.3	0.8
性別	男性	650	10.5	4.5	37.8	46.6	0.6
	女性	304	15.1	7.6	33.6	42.4	1.3
年代	20代以下	27	18.5	14.8	18.5	44.4	3.7
	30代	112	15.2	6.3	39.3	39.3	0.0
	40代	232	12.1	6.5	34.1	46.1	1.3
	50代	368	12.2	4.9	34.5	47.6	0.8
	60代	215	8.8	3.7	43.3	43.7	0.5
求職活動時の 主な疾患	がん	133	9.8	10.5	36.8	42.1	0.8
	脳血管疾患	85	14.1	2.4	35.3	44.7	3.5
	心疾患	153	12.4	3.3	32.7	51.0	0.7
	肝炎	48	10.4	12.5	29.2	47.9	0.0
	糖尿病	251	13.1	2.4	46.6	37.8	0.0
	難病	284	11.3	6.7	31.0	50.0	1.1
求職活動開 始時の疾患治 療状況	通院治療中	628	11.5	4.6	34.7	48.6	0.6
	経過観察中	249	12.9	7.2	38.6	40.2	1.2
	治療が終了した	77	13.0	6.5	44.2	35.1	1.3

※求職活動をした者のうち、求職活動で、自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に「伝えた」とする者を対象に集計。表側の「求職活動時の主な疾患」は、全体よりも5ポイント以上高い数値に網。

8-4. 就職・再就職の有無、就職先の状況

(1) 就職・再就職の有無と就職先の就業形態

調査では、求職活動をした者を対象に、「求職活動を経て、就職・再就職できましたか」と尋ね、当該設問で「就職・再就職できた」と回答した者に対して、就職先（就職・再就職できた勤務先を「就職先」と表記）の就業形態についても聞いている。これをまとめたものが図表 8-10 である（以下、図表 8-10 の参照箇所につき、表①、表②と略す）。

図表 8-10 表①によれば、2022 年調査では、「就職・再就職できた」者が 75.8%で、「就職・再就職できなかつた」が 11.5%、「現在、求職活動中」が 12.7%となっている。8 割弱は就職できている。2 時点比較をしてみると、2022 年調査、2017 年調査いずれも、割合に大きな差はほとんどみられない。

図表 8-10 表②によれば、「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態をみると、2022 年調査では、「正社員」が 45.1%で最も割合が高く、次いで、「パート・アルバイト」が 30.8%、「契約社員」が 16.2%、「派遣社員」が 7.9%となっている。「正社員」が 45.1%である一方、「非正社員・計」（「契約社員」「パート・アルバイト」「派遣社員」の合計）の割合は、54.9%と半数強を占めている。2 時点比較をしてみると、2022 年調査、2017 年調査いずれも、割合に大きな差はほとんどみられない。

図表 8-10 ①就職・再就職の有無及び、②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態 (SA、単位＝%)

	①就職・再就職の有無			②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態						
	n	就職・再就職できた	就職できなかった	現在、求職活動中	n	正社員	契約社員	パート・アルバイト	派遣社員	非正社員・計
2022年調査	1,984	75.8	11.5	12.7	1,504	45.1	16.2	30.8	7.9	54.9
2017年調査 (参考)	1,794	79.8	9.9	10.4	1,431	41.9	21.3	28.4	8.4	58.1

※「①就職・再就職の有無」については、求職活動をした者を対象に集計。「②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態」は、①で、「就職・再就職できた」とする者を対象に集計。「②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態」の「非正社員・計」は、「契約社員」「パート・アルバイト」「派遣社員」の合計。

参考として、2022年調査の求職活動時の主な疾患、及び、求職活動開始時の罹患した疾患の治療状況を、それぞれ属性別にみたものが図表 8-11 である。

<性、年齢>

表①について、性別にみると、「就職・再就職できた」者は、男性が 73.2%、女性が 80.5% であり、女性の方が割合は高い。表②において、就職先の就業形態をみると、男性では、「正社員」が 55.7% で最も割合が高く、次いで、「契約社員」(19.7%)、「パート・アルバイト」(18.1%)、「派遣社員」(6.4%) となっている。一方、女性では、「パート・アルバイト」が 51.7% で最も割合が高く、次いで、「正社員」(27.7%)、「派遣社員」(10.4%)、「契約社員」(10.2%) となっている。

表①について、性・年齢別にみると、おおむね年齢が高くなるほど、「就職・再就職できた」者の割合は、男女ともに高くなる傾向にある。表②において、就職先の就業形態をみると、男女ともに、年齢が低くなるほど、「正社員」の割合が高くなる。男女ともにおおむね年齢が高くなるほど、「契約社員」「パート・アルバイト」の割合が高くなる。

<求職活動時の主な疾患>

表①について、求職活動時の主な疾患別にみると、「就職・再就職できた」とする割合は、肝炎が 82.3% と最も高く、それ以外は 7 割台となっている。表②において、就職先の就業形態をみると、「正社員」の割合は、がん (32.7%) で、他の疾患よりも低い。

表①について、求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、「治療が終了した」者で「就職・再就職できた」とする割合が最も高い。表②において、就職先の就業形態をみると、「正社員」の割合は、「治療が終了した」で 47.4%、「経過観察中」で 47.3% となっており、「通院治療中」(43.7%) よりも高い。

なお、表①について、求職活動時の疾患申告状況別にみると、「就職・再就職できた」とする割合は、「伝えた」が 77.1% であり、「全く伝えなかった」(74.6%) よりもやや高い。表②において、「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態をみると、「正社員」の割合は、「全く伝えなかった」(43.4%) よりも「伝えた」(47.0%) の方がやや高い。

<疾患治療時の就労形態>

疾患治療時の就労形態別に就職・再就職の有無をみると、表①について、「就職・再就職で

きた」とする割合は、「経営者・役員」「自営業主・家族従業者」「自由業」「無職・働いていなかった」で低くなっている。「就職・再就職できた」とする割合は、「学生」が94.6%と最も高く、「就職・再就職できた」とする割合は、「経営者・役員」「自営業主・家族従業者」「自由業」「無職・働いていなかった」以外では7~8割となっている。

前職雇用者（正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員）に着目すると、表②において、前職・正社員のうち、就職先で「正社員」（正社員→正社員）は60.6%で、「非正社員・計」（正社員→非正社員）は39.4%となっている。一方、前職・非正社員の場合、就職先が「非正社員・計」である者は、前職・パート・アルバイトで94.0%、前職・派遣社員で90.3%、前職・契約社員で76.6%となっている。

図表 8-11 ①就職・再就職の有無及び、②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態(SA、単位=%)

		2022年調査										
		①就職・再就職の有無				②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態						
		n	就職できた再就職	就職できなかった再就職	活動中、求職	n	正社員	契約社員	パート・アルバイト・ア	派遣社員	計非正社員・	
全体		1,984	75.8	11.5	12.7	1,504	45.1	16.2	30.8	7.9	54.9	
性別	男性	1,280	73.2	13.8	13.0	937	55.7	19.7	18.1	6.4	44.3	
	女性	704	80.5	7.4	12.1	567	27.7	10.2	51.7	10.4	72.3	
性・年齢	男性 20代以下	14	50.0	35.7	14.3	7	85.7	0.0	0.0	14.3	14.3	
	男性 30代	77	67.5	14.3	18.2	52	78.8	11.5	7.7	1.9	21.2	
	男性 40代	292	74.7	13.7	11.6	218	67.0	11.0	15.6	6.4	33.0	
	男性 50代	517	70.8	14.7	14.5	366	58.5	14.8	17.8	9.0	41.5	
	男性 60代	380	77.4	11.8	10.8	294	39.1	34.4	22.8	3.7	60.9	
	女性 20代以下	37	62.2	21.6	16.2	23	65.2	8.7	17.4	8.7	34.8	
	女性 30代	119	73.9	10.1	16.0	88	35.2	8.0	46.6	10.2	64.8	
	女性 40代	219	81.7	7.8	10.5	179	27.9	10.1	50.8	11.2	72.1	
求職活動時の主な疾患	がん	309	70.2	15.2	14.6	217	32.7	13.8	39.6	13.8	67.3	
	脳血管疾患	138	70.3	15.9	13.8	97	48.5	16.5	25.8	9.3	51.5	
	心疾患	273	74.7	10.3	15.0	204	47.1	22.5	25.5	4.9	52.9	
	肝炎	147	82.3	6.1	11.6	121	51.2	16.5	26.4	5.8	48.8	
	糖尿病	599	75.3	11.0	13.7	451	47.5	18.2	25.9	8.4	52.5	
	難病	518	79.9	11.0	9.1	414	45.7	11.8	36.5	6.0	54.3	
	求職活動開始時の疾患治療状況	通院治療中	1,197	75.7	12.0	12.3	906	43.7	16.6	31.9	7.8	56.3
		経過観察中	577	74.0	12.7	13.3	427	47.3	14.5	30.7	7.5	52.7
治療が終了した		210	81.4	5.7	12.9	171	47.4	18.1	25.1	9.4	52.6	
求職活動時の疾患申告状況	全く伝えなかった	1,030	74.6	11.7	13.7	768	43.4	15.6	32.7	8.3	56.6	
	伝えた	954	77.1	11.3	11.5	736	47.0	16.7	28.8	7.5	53.0	
疾患治療時の就業形態	正社員	933	79.5	10.7	9.8	742	60.6	17.1	17.3	5.0	39.4	
	契約社員	112	83.9	8.9	7.1	94	23.4	50.0	21.3	5.3	76.6	
	パート・アルバイト	281	76.9	8.2	14.9	216	6.0	5.6	84.3	4.2	94.0	
	派遣社員	92	78.3	6.5	15.2	72	9.7	18.1	13.9	58.3	90.3	
	経営者・役員	44	47.7	31.8	20.5	21	81.0	4.8	4.8	9.5	19.0	
	自営業主・家族従業者	136	54.4	27.2	18.4	74	41.9	25.7	23.0	9.5	58.1	
	自由業	60	55.0	13.3	31.7	33	39.4	12.1	36.4	12.1	60.6	
	専業主婦（主夫）	54	79.6	3.7	16.7	43	23.3	4.7	62.8	9.3	76.7	
	学生	112	94.6	3.6	1.8	106	78.3	4.7	15.1	1.9	21.7	
	その他	24	75.0	8.3	16.7	18	55.6	11.1	33.3	0.0	44.4	
	無職・働いていなかった	136	62.5	16.9	20.6	85	27.1	12.9	51.8	8.2	72.9	

※「①就職・再就職の有無」については、求職活動をした者を対象に集計。「②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態」は、①で、「就職・再就職できた」とする者を対象に集計。「②「就職・再就職できた」者の就職先の就業形態」の「非正社員・計」は、「契約社員」「パート・アルバイト」「派遣社員」の合計。表側「疾患治療時の就業形態」について、前職雇用者（正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員）について、就職先と同じ就業形態に網。

(2) 退職者の再雇用制度の活用

2022年調査では、前職・雇用者で退職した者のうち、求職活動を経て、「就職・再就職できた」者に対して、「退職者の再雇用制度¹⁴を活用した再就職ですか」と尋ねている。それによれば、再雇用制度を「活用した」は6.6%、「制度はなかったが慣行で再雇用された」が5.2%となっている。再雇用制度を「活用した（慣行含む）」（「活用した」「制度はなかったが慣行で再雇用された」の合計）の割合は、11.8%となっている。

疾患治療時の就労形態別にみると、再雇用制度を「活用した」とする割合は、「正社員」（7.3%）、「契約社員」（6.4%）、「パート・アルバイト」（6.0%）となっている。勤め先の正社員規模別にみると、「制度がなかった」とする割合は、官公庁を除き、おおむね規模が小さくなるほど、高くなる傾向にある（図表8-12）。

図表8-12 退職者の再雇用制度の活用(SA、単位＝%)

		2022年調査					（活用した 慣行含む）
		n	活用した	雇用制度がなかったが慣行で再雇用された	活用した割合はなかった	活用した割合はなかった	
全体		1,124	6.6	5.2	23.1	65.1	11.8
疾患治療時の就労形態	正社員	742	7.3	5.1	26.4	61.2	12.4
	契約社員	94	6.4	9.6	13.8	70.2	16.0
	パート・アルバイト	216	6.0	4.6	19.4	69.9	10.6
	派遣社員	72	1.4	1.4	12.5	84.7	2.8
勤め先の正社員規模	10人未満	140	5.0	4.3	15.0	75.7	9.3
	10～49人	221	5.9	6.8	19.0	68.3	12.7
	50～99人	125	8.0	5.6	16.0	70.4	13.6
	100～299人	172	2.3	7.0	26.7	64.0	9.3
	300～999人	133	6.8	5.3	25.6	62.4	12.0
	1,000～2,999人	112	6.3	3.6	26.8	63.4	9.8
	3,000人以上	176	9.1	3.4	29.5	58.0	12.5
官公庁	45	17.8	2.2	33.3	46.7	20.0	

※前職・雇用者で退職した者のうち、求職活動を経て、「就職・再就職できた」者を対象に集計。再雇用制度を「活用した（慣行含む）」は、「活用した」「制度はなかったが慣行で再雇用された」の合計。

(3) 就職先の配慮の適用

2022年調査では、疾患罹患後に、求職活動をした者のうち、「就職・再就職できた」者を対象に、「就職後、あなたが治療と仕事を両立するうえで、会社から何かしらの配慮の適用がありましたか」と尋ねている。それによれば、「十分な配慮の適用があった」が20.2%、「一部について配慮の適用があった」が17.8%、「配慮の適用はなかった」が59.1%となっている。「配慮あり」（「十分な配慮の適用があった」「一部について配慮の適用があった」の合計）の割合は、38.0%である。

「配慮あり」の割合を性別にみると、男女でほとんど差はみられない。

¹⁴ 調査票上、「退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します」と注記している。

年齢別にみると、「配慮あり」の割合は、年齢が低くなるほど高くなる傾向にある。

求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、「配慮あり」の割合は、「通院治療中」とする者で最も高い。

求職活動時の疾患申告状況別にみると、「配慮あり」の割合は、「伝えた」とする者で 58.8%、「全く伝えなかった」とする者で 18.0%となっており、「伝えた」者の配慮の適用割合が高い（「伝えた」者では、「十分な配慮の適用があった」が 31.9%、「一部について配慮の適用があった」が 26.9%）。

求職活動時に疾患申告した場合の申告程度別にみると、「配慮あり」の割合は、「病名を告げ必要な配慮も伝えた」が 77.0%、「病名には触れず希望する配慮のみ伝えた」が 68.8%と、他と比べて高い。

就職先の就業形態別にみると、「配慮あり」の割合は、「正社員」が 43.9%と最も高く、次いで、「パート・アルバイト」が 35.4%、「契約社員」が 32.5%、「派遣社員」が 25.2%となっている（図表 8-13）。

図表 8-13 就職先の配慮の適用(SA、単位＝%)

		2022年調査					
		n	適 用 分 が な あ 配 つ 慮 た の	あ 配 一 つ 慮 部 た の に 適 つ 用 い が て	な 配 慮 か つ た 適 用 は	そ の 他	配 慮 あ り
全体		1,504	20.2	17.8	59.1	2.9	38.0
性別	男性	937	20.8	18.5	58.9	1.8	39.3
	女性	567	19.2	16.6	59.4	4.8	35.8
年齢	20代以下	30	36.7	23.3	40.0	0.0	60.0
	30代	140	25.0	23.6	48.6	2.9	48.6
	40代	397	21.7	20.4	54.7	3.3	42.1
	50代	579	18.5	17.4	61.7	2.4	35.9
	60代	358	18.2	12.6	65.6	3.6	30.7
求職活動時の主な疾患	がん	217	17.5	16.1	63.1	3.2	33.6
	脳血管疾患	97	26.8	23.7	46.4	3.1	50.5
	心疾患	204	25.0	18.6	53.9	2.5	43.6
	肝炎	121	18.2	14.0	66.9	0.8	32.2
	糖尿病	451	14.6	16.4	66.1	2.9	31.0
	難病	414	24.4	19.3	52.7	3.6	43.7
求職活動開始時の疾患治療状況	通院治療中	906	22.5	18.9	56.0	2.6	41.4
	経過観察中	427	16.6	18.7	61.6	3.0	35.4
	治療が終了した	171	17.0	9.4	69.6	4.1	26.3
求職活動時の疾患申告状況	全く伝えなかった	768	9.0	9.0	77.7	4.3	18.0
	伝えた	736	31.9	26.9	39.7	1.5	58.8
求職活動時に疾患申告した場合の申告程度	病名には触れず持病がある旨を伝えた	88	29.5	23.9	42.0	4.5	53.4
	病名には触れず希望する配慮のみ伝えた	32	34.4	34.4	31.3	0.0	68.8
	病名のみ伝えた	278	16.5	21.2	60.8	1.4	37.8
	病名を告げ必要な配慮も伝えた	331	45.0	32.0	22.1	0.9	77.0
就職先の就業形態	正社員	679	23.6	20.3	53.6	2.5	43.9
	契約社員	243	18.9	13.6	66.3	1.2	32.5
	パート・アルバイト	463	17.5	17.9	60.0	4.5	35.4
	派遣社員	119	14.3	10.9	72.3	2.5	25.2

※疾患罹患後に、求職活動をした者のうち、「就職・再就職できた」者を対象に集計。「配慮あり」は、「十分な配慮の適用があった」「一部について配慮の適用があった」の合計。

(4)前職と比較しての治療の負担感、職務遂行の負担感

2022年調査では、疾患罹患後に、求職活動をした者のうち、「就職・再就職できた」者に対して、「前職と比較して、あなたが治療と仕事を両立するうえで、あなたの治療の負担感及び、就職後の職務遂行における負担感はどうなりましたか」と尋ねている。

それによれば、①治療の負担感については、「変わらない」の割合が69.3%と最も高く、「負担感が増した」（「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計）が15.0%、「負担感が減った」（「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計）が15.6%となっている。

一方、②職務遂行における負担感については、「変わらない」が68.0%と最も高く、「負担感が増した」が15.0%、「負担感が減った」が17.0%となっている（図表 8-14）。

図表 8-14 「就職・再就職できた」者の①治療の負担感、②職務遂行における負担感(SA、単位＝%)

	2022年調査								
	n	負担感					集約（※2）		
		非常に負担感が増した	やや負担感が増した	変わらない	やや負担感が減った	非常に負担感が減った	負担感が増した	変わらない	負担感が減った
①治療の負担感	1,504	4.2	10.8	69.3	8.8	6.8	15.0	69.3	15.6
②職務遂行における負担感	1,504	3.7	11.3	68.0	9.2	7.8	15.0	68.0	17.0

※1：疾患罹患後に、求職活動をした者のうち、「就職・再就職できた」者を対象に集計。

※2：「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は、「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

参考として、①治療面、②職務遂行面の各負担感を属性別にみたものが図表 8-15 である。

求職活動時の主な疾患別にみると、①治療面、②職務遂行面いずれも、「変わらない」とする割合が6～7割程度を占めており、疾患によって分布に大きな違いはみられない。

求職活動開始時の疾患治療状況別にみると、①治療面、②職務遂行面いずれも、「変わらない」とする割合が6～7割程度を占めているものの、「通院治療中」とする者で、「負担感が増した」の割合が、①治療面（16.3%）、②職務遂行面（16.2%）で他と比べてやや高くなっている。

就職先の就業形態別にみると、①治療面では、「負担感が減った」の割合は、「契約社員」（19.3%）、「パート・アルバイト」（17.7%）でやや高くなっており、②職務遂行面では、「負担感が減った」の割合は、「派遣社員」（21.8%）、「契約社員」（19.3%）、「パート・アルバイト」（18.6%）でやや高くなっている。

前職が雇用者である者について、前職・就職先の就業形態の変化別にみると、「前職・非正社員→正社員」者において、「負担感が増した」の割合が、①治療面（19.0%）、②職務遂行面（19.0%）で他と比べてやや高くなっている。一方、「負担感が減った」の割合は、「前職・正社員→非正社員」者において、①治療面（22.9%）、②職務遂行面（29.5%）で他と比べてやや高くなっている。

就職先の配慮の適用別にみると、「十分な配慮の適用があった」とする者において、「負担

感が減った」の割合は、①治療面（27.0%）、②職務遂行面（30.9%）で他と比べて最も高くなっている。

図表 8-15 ①治療の負担感、②職務遂行における負担感 (SA、単位=%)

		2022年調査							
		①治療の負担感 (※2)				②職務遂行における負担感 (※2)			
		n	負担感が 増した	変わらない	負担感が 減った	n	負担感が 増した	変わらない	負担感が 減った
全体(※1)		1,504	15.0	69.3	15.6	1,504	15.0	68.0	17.0
求職活動時の主な疾患	がん	217	15.2	70.0	14.7	217	14.7	68.7	16.6
	脳血管疾患	97	16.5	60.8	22.7	97	14.4	64.9	20.6
	心疾患	204	14.7	65.7	19.6	204	17.2	60.8	22.1
	肝炎	121	14.0	73.6	12.4	121	11.6	77.7	10.7
	糖尿病	451	15.3	72.1	12.6	451	11.8	75.2	13.1
	難病	414	14.7	68.6	16.7	414	18.6	61.4	20.0
求職活動開始時の疾患治療状況	通院治療中	906	16.3	67.8	15.9	906	16.2	66.6	17.2
	経過観察中	427	14.3	71.4	14.3	427	14.5	69.8	15.7
	治療が終了した	171	9.9	72.5	17.5	171	9.4	71.3	19.3
就職先の就業形態	正社員	679	18.0	68.6	13.4	679	17.7	68.0	14.3
	契約社員	243	16.0	64.6	19.3	243	16.5	64.2	19.3
	パート・アルバイト	463	11.7	70.6	17.7	463	12.7	68.7	18.6
	派遣社員	119	9.2	78.2	12.6	119	5.0	73.1	21.8
前職・就職先の就業形態の変化 (※3)	前職・正社員→正社員	450	15.6	67.6	16.9	450	14.7	67.3	18.0
	前職・正社員→非正社員	292	9.9	67.1	22.9	292	7.2	63.4	29.5
	前職・非正社員→正社員	42	19.0	69.0	11.9	42	19.0	71.4	9.5
	前職・非正社員→非正社員	340	11.8	72.9	15.3	340	11.5	72.6	15.9
就職先の配慮の適用	十分な配慮の適用があった	304	15.5	57.6	27.0	304	14.8	54.3	30.9
	一部について配慮の適用があった	267	20.6	64.4	15.0	267	22.5	60.3	17.2
	配慮の適用はなかった	889	13.5	74.7	11.8	889	12.9	74.8	12.3
	その他	44	9.1	72.7	18.2	44	11.4	72.7	15.9

※1：疾患罹患後に、求職活動をした者のうち、「就職・再就職できた」者を対象に集計。

※2：「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

※3：前職・就職先の就業形態の変化は、前職が雇用者（正社員、非正社員）である者に限定し、求職活動を経た就職先の就業形態（正社員、非正社員）の組み合わせで作成。

9. 治療と仕事の両立支援、コロナ期の状況

9-1. 治療と仕事を両立するための制度・配慮

調査では、調査対象全数に対して、「治療と仕事を両立し、就業継続するにはどのような制度・配慮があるとよいですか」（複数回答）と尋ねている。それによれば、2022年調査では、「治療と仕事の両立支援制度が整っていること」が44.2%と最も割合が高く、次いで、「通院治療のための休暇取得をやすくすること」（42.8%）、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇がとりやすいこと」（40.9%）、「職場（上司・同僚）の協力」（37.3%）、「在宅勤務（テレワーク）制度があること」（29.9%）、「疾患（後遺症含む）に対する職場の理解」（29.9%）、「残業・休日労働をなくすこと」（23.6%）、「所定内労働時間を短縮する制度があること」（22.5%）、「職場内での柔軟な配置転換ができる制度」（21.5%）などとなっている。これを2時点比較すると、ほとんどの項目で変化はみられないが、2017年調査に比べて2022年調査の方が「在宅勤務（テレワーク）制度があること」の割合が高くなっている（図表 9-1）。

2022年調査について会社在籍時の主な疾患別にみると、各項目で全体よりも5ポイント以上高い事項としては、がんで、「入院・治療等に対応した長期の休職・休暇がとりやすいこと」「通院治療のための休暇取得をやすくすること」「疾患（後遺症含む）に対する職場の

理解」「職場（上司・同僚）の協力」となっており、肝炎では、「治療と仕事の両立支援制度が整っていること」「職場内での柔軟な配置転換ができる制度」「産業医等の専門家による相談体制の整備」となっている。難病では、「疾患（後遺症含む）に対する職場の理解」となっている（図表 9-2）。

図表 9-1 治療と仕事を両立するための制度・配慮(MA、単位＝%)

	n	この援助と治療の両立支援	在宅勤務（テレワーク）	縮小する労働時間	所定労働時間	残業を減らすこと	休暇の取得	入院・長期療養への対応	通院・診療のしやすさ	通院・診療のしやすさ	職場内での柔軟な配置転換	疾患（後遺症含む）に対する職場の理解	職場（上司・同僚）の協力	産業医等の専門家の相談体制の整備	社内・外の相談体制	と勤務先（産業医）との連携	医療機関（主治医）	その他
2022年調査	8,000	44.2	29.9	22.5	23.6	40.9	42.8	21.5	29.9	37.3	11.9	10.8	13.0	3.3				
2017年調査（参考）	7,694	43.2	20.7	19.8	24.6	40.9	41.8	20.1	31.9	39.7	10.7	11.0	14.7	2.9				

図表 9-2 治療と仕事を両立するための制度・配慮(MA、単位＝%)

		2022年調査																	
		n	この援助と治療の両立支援	在宅勤務（テレワーク）	縮小する労働時間	所定労働時間	残業を減らすこと	休暇の取得	入院・長期療養への対応	通院・診療のしやすさ	通院・診療のしやすさ	職場内での柔軟な配置転換	疾患（後遺症含む）に対する職場の理解	職場（上司・同僚）の協力	産業医等の専門家の相談体制の整備	社内・外の相談体制	と勤務先（産業医）との連携	医療機関（主治医）	その他
全体		8,000	44.2	29.9	22.5	23.6	40.9	42.8	21.5	29.9	37.3	11.9	10.8	13.0	3.3				
会社 在籍時 の主な 疾患	がん	1,395	48.1	34.7	26.2	22.7	51.2	48.6	23.7	34.9	43.4	11.3	11.4	11.6	1.4				
	脳血管疾患	489	45.0	29.9	23.1	22.5	36.0	37.2	21.1	29.4	40.1	11.5	12.7	13.3	3.3				
	心疾患	1,235	43.9	30.4	24.2	25.9	42.2	41.5	21.7	30.2	39.7	13.2	10.8	14.7	3.4				
	肝炎	436	51.1	30.0	26.8	25.5	45.0	44.7	26.8	28.9	37.2	17.2	15.1	16.7	1.6				
	糖尿病	2,479	39.2	26.8	18.5	22.1	33.7	36.7	17.7	21.3	30.9	10.9	9.0	12.9	5.2				
難病		1,400	47.6	31.3	24.4	25.3	42.8	46.9	25.6	36.3	40.7	12.7	12.1	12.6	2.2				

※「会社
在籍時
の主な
疾患」について、各項目で、全体より5ポイント以上高い数値に網。

9-2. 新型コロナウイルスの感染拡大による疾患の治療に対する影響

2022年調査では、新型コロナウイルス感染症の発生、感染拡大期（2020年1月～調査時点）における疾患の治療状況（複数回答）について尋ねている。「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している（通院治療もしていない）」を除き集計したところ（すなわち、「治療が終了していない者」に限定。以下、コロナ期に「治療が終了していない者」という、「とくに影響はない」とする割合が80.0%だった。具体的な影響内容としては、「通院頻度が減った（コロナ病床が満床など）」が7.8%と最も割合が高く、次いで、「通院困難」が7.1%、「病院（主治医）への相談機会が減少した」が3.1%、「治療内容の変更をせざるをえなかった」が2.7%、「病状が悪化した」が2.2%、「手術等の治療が延期された」が2.2%などとなっている。

これを性別にみると、性別で影響内容の分布にほとんど差はみられない。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど、「とくに影響はない」の割合が高くなる一方で、おむね年齢が低くなるほどいずれの影響内容の割合もやや高くなる傾向にある。とくに 20 代以下においては、「通院頻度が減った（コロナ病床が満床など）」「通院困難」などの割合が他の年齢層に比べて高い。

会社籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても影響内容の分布にほとんど差はみられない。なお、糖尿病は、「とくに影響はない」の割合が他の疾患に比べて最も高い（図表 9-3）。

図表 9-3 新型コロナウイルスの感染拡大による疾患の治療に対する影響（MA、単位＝％）

		2022年調査											
		n	通院困難	治療内容の変更をせざるをえなかった	通院頻度が減った（コロナ病床が満床など）	手術等の治療が延期された	病状が悪化した	少した（主治医）への相談機会が減	えられたオンライン医療（遠隔治療）が増	オンライン処方等により、服薬コストが向上した	主治医等からの服薬指導が減った（処方薬の飲み忘れ等）	その他	とくに影響はない
全体		7,596	7.1	2.7	7.8	2.2	2.2	3.1	1.6	1.0	0.5	1.0	80.0
性別	男性	5,632	7.3	2.8	7.7	2.2	2.2	3.1	1.5	1.1	0.5	0.9	80.1
	女性	1,964	6.5	2.4	8.0	2.0	2.3	3.2	2.0	0.9	0.5	1.3	79.6
年齢	20代以下	133	15.0	9.0	19.5	12.0	9.0	9.8	7.5	7.5	4.5	1.5	44.4
	30代	507	11.6	5.9	12.2	5.1	5.7	7.7	4.9	3.0	1.2	0.8	64.7
	40代	1,700	8.8	3.5	8.9	2.5	2.7	3.2	2.0	0.9	0.7	1.5	76.3
	50代	3,334	6.4	1.9	6.8	1.4	1.7	2.7	1.1	0.7	0.3	0.8	82.9
	60代	1,922	5.3	2.2	6.5	1.8	1.2	2.1	0.9	0.7	0.4	0.9	84.7
会社籍時の主な疾患	がん	1,294	7.3	4.2	6.9	5.1	2.9	3.9	2.6	1.7	0.6	1.8	76.0
	脳血管疾患	464	6.5	3.7	7.8	2.4	2.2	3.7	1.5	0.6	1.1	1.3	79.7
	心疾患	1,168	7.2	2.9	9.2	2.3	2.1	3.7	1.8	1.6	0.6	1.0	78.9
	肝炎	388	9.3	2.6	9.8	0.5	1.8	2.6	1.8	1.3	0.5	0.8	78.1
	糖尿病	2,381	5.4	1.4	6.0	0.8	1.3	2.1	0.7	0.4	0.3	0.5	86.4
	難病	1,343	8.3	3.4	8.9	2.2	3.3	3.4	2.1	1.1	0.5	0.7	76.1

※「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している（通院治療もしていない）」を除き集計。

2022 年調査では、コロナ感染拡大期に「治療が終了していない者」を対象に、「新型コロナウイルス感染症の発生前（2019 年 12 月より前。「コロナ発生前」）に比べて勤め先における自身の両立支援（①在宅勤務（テレワーク）の頻度、②勤め先での相談機会）の影響」についても尋ねている。①②いずれも「該当事項がない」を除き集計したものが図表 9-4 である。

それによれば、①在宅勤務（テレワーク）の頻度については、「変わらない」の割合が 49.0% と最も高く、「増加」（「増えた」「やや増えた」の合計）が 47.1%、「減少」（「やや減った」「減った」の合計）が 3.9% となっている。会社籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、在宅勤務（テレワーク）の頻度の「増加」の割合は 5 割弱であり、大きな違いはみ

られない。

一方、②勤め先での相談機会については、「変わらない」の割合が80.5%と最も高く、「増加」が10.5%、「減少」が9.0%となっている。会社籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、勤め先での相談機会の分布に大きな違いはみられないが、がんでは「増加」の割合が17.0%であり、他の疾患よりも高くなっている。

図表 9-4 新型コロナウイルス感染症発生前に比べて両立支援についての影響 (SA、単位=%)

		2022年調査								
		新型コロナウイルス感染症発生前に比べて両立支援についての影響						集約 (※2)		
		n	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	増加	変わらない	減少
①在宅勤務 (テレワーク) の頻度		3,741	31.6	15.5	49.0	1.9	2.0	47.1	49.0	3.9
会社籍時の主な疾患	がん	648	32.4	17.3	44.9	3.9	1.5	49.7	44.9	5.4
	脳血管疾患	236	36.4	13.1	47.0	0.4	3.0	49.6	47.0	3.4
	心疾患	623	32.6	16.5	46.9	2.1	1.9	49.1	46.9	4.0
	肝炎	204	33.3	12.3	51.5	1.5	1.5	45.6	51.5	2.9
	糖尿病	1,141	32.7	15.0	49.1	1.1	2.2	47.7	49.1	3.2
	難病	618	30.6	15.0	50.6	1.8	1.9	45.6	50.6	3.7
②勤め先での相談機会		4,030	2.7	7.8	80.5	4.1	4.9	10.5	80.5	9.0
会社籍時の主な疾患	がん	728	3.7	13.3	75.5	3.6	3.8	17.0	75.5	7.4
	脳血管疾患	271	3.7	8.1	76.8	4.1	7.4	11.8	76.8	11.4
	心疾患	692	2.7	8.2	80.1	4.5	4.5	11.0	80.1	9.0
	肝炎	201	2.5	7.5	80.6	1.5	8.0	10.0	80.6	9.5
	糖尿病	1,169	1.6	4.2	85.2	5.0	3.9	5.8	85.2	9.0
	難病	691	2.6	7.4	81.0	4.1	4.9	10.0	81.0	9.0

※1: ①②いずれも、新型コロナウイルスの感染拡大により、疾患の治療の影響において、「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している (通院治療もしていない)」とする者以外 (すなわち、治療が終了していない者) を対象に、①②いずれも、「該当事項がない」を除き集計。

※2: 「増加」は「増えた」「やや増えた」の合計。「減少」は「やや減った」「減った」の合計。

なお、参考として、在宅勤務 (テレワーク) の頻度について、現在の就業形態で雇用者に限定して、属性別¹⁵にみたものが図表 9-5 である。

現在の就業形態別にみると、「増加」の割合は、「正社員」が50.5%、「契約社員」が49.7%とともに5割程度と高く、次いで、「派遣社員」が44.4%であり、「パート・アルバイト」が22.4%となっている。

現在の勤務先の正社員規模別にみると、官公庁を除き、おおむね規模が大きくなるほど、「増加」の割合が高くなる。

現在の勤務先の業種別 (n=30 以上) にみると、「増加」の割合で、全体より5ポイント以上高い業種としては、「情報通信業」(70.0%)、「学術研究、専門・技術サービス業」(65.3%)、「金融業、保険業」(57.8%)、「製造業」(54.5%)となっている。

現在の勤務先の職種別 (n=30 以上) にみると、「増加」の割合で、全体より5ポイント以上高い業種としては、「管理的な仕事」(55.2%)、「専門的・技術的な仕事」(54.5%)、「営業の仕事」(54.2%)となっている。

¹⁵ 属性は、調査時点現在の勤務先の属性でクロス集計をしているが、調査票上、コロナ期の状態の設問と現在の勤務先が一致しているかは尋ねていないことに留意。調査時点現在が、本調査票では、コロナ期に最も近いことから、クロス集計では現在の勤務先の属性を使用した。

図表 9-5 新型コロナウイルス感染症発生前に比べた宅勤務（テレワーク）の頻度についての影響（SA、単位＝％）

	2022年調査									
	新型コロナウイルス感染症発生前に比べて両立支援についての影響 （在宅勤務（テレワーク）の頻度）							集約（※2）		
	n	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	増加	変わらない	減少	
全体	3,741	31.6	15.5	49.0	1.9	2.0	47.1	49.0	3.9	
雇用者（全体）	3,370	32.3	15.7	48.0	1.9	2.1	48.0	48.0	4.0	
現在の就業形態（雇用者）										
正社員	2,685	33.3	17.2	45.5	2.0	2.0	50.5	45.5	4.0	
契約社員	336	37.5	12.2	47.6	0.9	1.8	49.7	47.6	2.7	
パート・アルバイト	277	14.1	8.3	72.2	2.5	2.9	22.4	72.2	5.4	
派遣社員	72	40.3	4.2	51.4	1.4	2.8	44.4	51.4	4.2	
現在の勤務先の正社員数										
10人未満	203	18.7	9.9	68.0	1.0	2.5	28.6	68.0	3.4	
10～49人	379	20.6	11.3	63.9	2.1	2.1	31.9	63.9	4.2	
50～99人	277	21.7	16.2	56.0	3.2	2.9	37.9	56.0	6.1	
100～299人	433	28.6	14.5	51.7	1.8	3.2	43.2	51.7	5.1	
300～999人	551	30.9	18.0	47.9	1.1	2.2	48.8	47.9	3.3	
1,000～2,999人	423	38.8	16.5	40.0	2.8	1.9	55.3	40.0	4.7	
3,000人以上	909	45.9	17.4	33.7	1.7	1.4	63.3	33.7	3.1	
官公庁	195	19.0	16.4	61.5	2.1	1.0	35.4	61.5	3.1	
現在の勤務先の業種										
農業、林業、漁業	14	14.3	14.3	50.0	14.3	7.1	28.6	50.0	21.4	
鉱業、採石業、砂利採取業	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	
建設業	236	28.4	15.7	52.1	0.8	3.0	44.1	52.1	3.8	
製造業	835	38.4	16.0	42.2	1.6	1.8	54.5	42.2	3.4	
電気・ガス・熱供給・水道業	76	31.6	13.2	46.1	1.3	7.9	44.7	46.1	9.2	
情報通信業	387	56.3	13.7	27.9	0.8	1.3	70.0	27.9	2.1	
運輸業、郵便業	113	19.5	13.3	61.1	3.5	2.7	32.7	61.1	6.2	
卸売業、小売業	281	25.6	17.4	51.2	2.8	2.8	43.1	51.2	5.7	
金融業、保険業	204	36.8	21.1	37.7	1.5	2.9	57.8	37.7	4.4	
不動産業、物品賃貸業	73	26.0	15.1	53.4	4.1	1.4	41.1	53.4	5.5	
学術研究、専門・技術サービス業	118	52.5	12.7	33.1	0.8	0.8	65.3	33.1	1.7	
宿泊業、飲食サービス業	48	10.4	14.6	70.8	4.2	0.0	25.0	70.8	4.2	
生活関連サービス業、娯楽業	61	18.0	11.5	67.2	1.6	1.6	29.5	67.2	3.3	
教育、学習支援業	165	18.8	18.8	58.8	1.2	2.4	37.6	58.8	3.6	
医療、福祉	172	9.9	9.9	75.0	4.1	1.2	19.8	75.0	5.2	
複合サービス事業（郵便局、農業組合など）	17	11.8	23.5	52.9	11.8	0.0	35.3	52.9	11.8	
サービス業（他に分類されないもの）	280	28.6	15.7	51.8	1.8	2.1	44.3	51.8	3.9	
公務（他に分類されるものを除く）	240	17.9	17.9	61.3	1.7	1.3	35.8	61.3	2.9	
上記で分類不能の産業	45	33.3	13.3	48.9	2.2	2.2	46.7	48.9	4.4	
現在の勤務先の職種										
管理的な仕事	620	35.8	19.4	41.8	2.3	0.8	55.2	41.8	3.1	
専門的・技術的な仕事	972	39.5	15.0	43.9	0.8	0.7	54.5	43.9	1.5	
事務的な仕事	789	32.2	15.1	48.2	2.0	2.5	47.3	48.2	4.6	
営業の仕事	454	34.1	20.0	40.3	1.5	4.0	54.2	40.3	5.5	
販売の仕事	58	6.9	10.3	72.4	6.9	3.4	17.2	72.4	10.3	
サービスの仕事	170	18.8	7.1	68.2	3.5	2.4	25.9	68.2	5.9	
保安の仕事	42	11.9	14.3	61.9	2.4	9.5	26.2	61.9	11.9	
農林漁業の仕事	8	0.0	12.5	62.5	12.5	12.5	12.5	62.5	25.0	
生産工程の仕事	95	10.5	6.3	78.9	2.1	2.1	16.8	78.9	4.2	
輸送・機械運転の仕事	29	6.9	13.8	65.5	10.3	3.4	20.7	65.5	13.8	
建設・採掘の仕事	24	25.0	29.2	41.7	0.0	4.2	54.2	41.7	4.2	
運搬・清掃・包装等の仕事	39	7.7	2.6	82.1	2.6	5.1	10.3	82.1	7.7	
その他	70	15.7	15.7	62.9	1.4	4.3	31.4	62.9	5.7	

※1：新型コロナウイルスの感染拡大により、疾患の治療の影響において、「新型コロナウイルス発生・拡大前に治療は終了している（通院治療もしていない）」とする者以外（すなわち、治療が終了していない者）を対象に、「該当事項がない」を除き、現在の就業形態で雇用者（正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員）に限定して集計。

※2：「増加」は「増えた」「やや増えた」の合計。「減少」は「やや減った」「減った」の合計。

※3：表側の「現在の勤務先の正社員数」「現在の勤務先の業種」「現在の勤務先の職種」のについて、「増加」で雇用者（全体）より5ポイント以上高い数値に網。

2022年調査では、コロナ感染拡大期に「治療が終了していない者」を対象に、「コロナ発生前に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大による治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか」と尋ねている。①治療の負担感、②勤め先での職務遂行における負担感を集計したものが図表 9-6 である（②については、「該当事項がない（現在、無職で、勤め先がない等）」を除き集計）。

それによれば、新型コロナ感染拡大による①治療の負担感については、「変わらない」の割

割合が 80.3%と最も高く、「負担感が増した」（「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計）が 16.2%、「負担感が減った」（「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計）が 3.4%となっている。会社在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、「負担感が増した」の割合は 1 割台であり、大きな違いはみられない。

一方、②勤め先での職務遂行における負担感については、「変わらない」の割合が 80.5%と最も高く、「負担感が増した」が 15.2%、「負担感が減った」が 4.3%となっている。会社
在籍時の主な疾患別にみると、いずれの疾患においても、「負担感が増した」の割合は 1 割台
であり、大きな違いはみられない。

図表 9-6 コロナ発生前に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大による治療の負担感・勤め先での職務遂行における負担感(SA、単位=%)

		2022年調査								
		コロナ発生前に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大による治療の負担感・勤め先での職務遂行における負担感						集約(※2)		
		n	非常に負担感が増した	やや負担感が増した	変わらない	やや負担感が減った	非常に負担感が減った	負担感が増した	変わらない	負担感が減った
①治療の負担感		7,596	4.1	12.1	80.3	1.7	1.7	16.2	80.3	3.4
会社 在籍 時 の 主 な 疾 患	がん	1,294	5.3	13.5	77.0	2.2	2.0	18.8	77.0	4.2
	脳血管疾患	464	3.4	11.4	78.9	3.2	3.0	14.9	78.9	6.3
	心疾患	1,168	3.7	14.2	78.3	2.3	1.5	17.9	78.3	3.8
	肝炎	388	3.1	9.5	84.0	1.0	2.3	12.6	84.0	3.4
	糖尿病	2,381	3.5	10.0	84.0	1.2	1.3	13.6	84.0	2.4
	難病	1,343	3.8	12.2	80.3	1.6	2.1	16.0	80.3	3.7
②勤め先での職務遂行における負担感		7,348	4.1	11.1	80.5	3.1	1.2	15.2	80.5	4.3
会社 在籍 時 の 主 な 疾 患	がん	1,261	5.3	12.5	76.4	4.4	1.4	17.8	76.4	5.8
	脳血管疾患	445	5.2	13.0	75.3	4.9	1.6	18.2	75.3	6.5
	心疾患	1,143	3.5	14.1	77.4	3.4	1.6	17.6	77.4	5.0
	肝炎	375	3.5	10.4	81.6	3.5	1.1	13.9	81.6	4.5
	糖尿病	2,316	3.2	8.0	86.2	2.1	0.6	11.2	86.2	2.6
	難病	1,299	4.5	11.1	79.3	3.5	1.5	15.6	79.3	5.1

※1：①②いずれも、新型コロナウイルスの感染拡大により、疾患の治療の影響において、「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している（通院治療もしていない）」とする者以外（すなわち、治療が終了していない者）を対象に集計（②については、「該当事項がない（現在、無職で、勤め先がない等）」を除き集計）。

※2：「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は、「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

先述の新型コロナウイルスの感染拡大による疾患の治療に対する影響について、コロナ前と比べての治療の負担感別にみると、各項目で全体より 5 ポイント以上高い影響内容としては、「負担感が増した」者で、「通院困難」「通院頻度が減った（コロナ病床が満床など）」「病院（主治医）への相談機会が減少した」となっている（図表 9-7）。

図表 9-7 新型コロナウイルスの感染拡大による疾患の治療に対する影響【治療の負担感別】(MA、単位＝%)

	2022年調査													
	n	通院困難	治療内容をえなかつた変更をせざる	ナ通病床頻度が満床など(コロナ)	手術等の治療が延期され	病状が悪化した	機会が減少した	病院(主治医)への相談	オンライン医療(遠隔治療)が増えた	オンライン医療(遠隔治療)が向上した	オンライン処方等による	オンライン処方等による	オンライン処方等による	その他
全体	7,596	7.1	2.7	7.8	2.2	2.2	3.1	1.6	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	80.0
コロナ前と比べての治療の負担感(※2)														
負担が増した	1,233	19.7	8.4	19.1	5.7	7.1	8.8	4.3	2.6	1.5	2.4	2.4	52.1	
変わらない	6,100	4.6	1.5	5.4	1.3	1.1	1.8	1.0	0.6	0.3	0.7	0.7	86.3	
負担が減った	263	7.2	5.3	11.0	6.8	5.7	6.5	4.2	4.2	0.8	1.1	1.1	63.5	

※1:「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している(通院治療もしていない)」を除き集計。

※2:表側の「コロナ前と比べての治療の負担感」は、「負担感が増した」「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。各項目で全体より5ポイント以上高い数値に網。

職務遂行における負担感について、コロナ前と比べての治療の負担感別にみると、治療の「負担感が増した」者で、職務遂行の「負担感が増した」の割合は、59.7%となっている(図表 9-8)。

図表 9-8 コロナ発生前に比べた新型コロナウイルスの感染拡大による勤め先での職務遂行における負担感【治療の負担感別】(SA、単位＝%)

	2022年調査								
	コロナ発生前に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大による勤め先での職務遂行における負担感						集約(※2)		
	n	非常に負担感が増した	やや負担感が増した	変わらない	やや負担感が減った	非常に負担感が減った	負担感が増した	変わらない	負担感が減った
全体(※1)	7,348	4.1	11.1	80.5	3.1	1.2	15.2	80.5	4.3
コロナ前と比べての治療の負担感(※3)									
負担が増した	1,190	18.9	40.8	36.3	3.4	0.7	59.7	36.3	4.0
変わらない	5,972	1.3	5.2	90.9	2.1	0.5	6.5	90.9	2.6
負担が減った	186	1.6	9.1	29.6	34.9	24.7	10.8	29.6	59.7

※1:新型コロナウイルスの感染拡大により、疾患の治療の影響において、「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している(通院治療もしていない)」とする者以外(すなわち、治療が終了していない者)を対象に集計(「該当事項がない(現在、無職で、勤め先がない等)」を除き集計)。

※2:「負担感が増した」は「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は、「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

※3:表側の「コロナ前と比べての治療の負担感」は、「負担感が増した」が「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

なお、参考として、勤め先における自身の両立支援(①在宅勤務(テレワーク)の頻度、②勤め先での相談機会)の影響について、コロナ前と比べての治療の負担感別にみたものが図表 9-9 である。

①在宅勤務(テレワーク)の頻度について、コロナ前と比べての治療の負担感別にみると、治療の「負担感が増した」者で、在宅勤務(テレワーク)の頻度の「増加」の割合は60.0%となっている。

②勤め先での相談機会について、コロナ前と比べての治療の負担感別にみると、治療の「負

担感が増した」者で、相談機会の「増加」の割合は27.5%となっている。コロナにより治療の負担感が増すことで、在宅勤務（テレワーク）の頻度がより増加したことや、勤め先の相談機会が増加した可能性が示唆される。

図表 9-9 新型コロナウイルス感染症発生前に比べて両立支援についての影響【治療の負担感別】(SA、単位＝%)

		2022年調査							
		①在宅勤務（テレワーク）の頻度				②勤め先での相談機会			
		n	増加	変わらない	減少	n	増加	変わらない	減少
全体(※1)		3,470	48.0	48.2	3.9	3,752	10.4	80.8	8.9
コロナ前と比べて 治療の負担 感	負担が増した	685	60.0	35.2	4.8	760	27.5	57.5	15.0
	変わらない	2,950	44.0	53.1	2.9	3,156	6.1	87.0	7.0
	負担が減った	106	50.0	22.6	27.4	114	20.2	55.3	24.6

※1：①②いずれも、新型コロナウイルスの感染拡大により、疾患の治療の影響において、「新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している（通院治療もしていない）」とする者以外（すなわち、治療が終了していない者）を対象に、①②いずれも、「該当事項がない」を除き集計。

※2：表頭の「増加」は「増えた」「やや増えた」の合計。「減少」は「やや減った」「減った」の合計。

※3：表側の「コロナ前と比べての治療の負担感」は、「負担感が増した」が「非常に負担感が増した」「やや負担感が増した」の合計。「負担感が減った」は「やや負担感が減った」「非常に負担感が減った」の合計。

資料 1

調査票

※参考として、本頁の次頁に障害者総合支援法の対象疾病一覧（366 疾病）（令和 3 年 11 月 1 日時点）を収録。

障害者総合支援法の対象疾病一覧（366疾病）（令和3年1月1日時点）

番号	疾病名 (ア行)	番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
1	アイカルディ症候群	74	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	148	若年性特発性関節炎	222	多脾症候群	295	ファンコニ貧血
2	アイザックズ症候群	75	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	149	若年性肺炎腫	223	タンジール病	296	封入体筋炎
3	I g A腎症	76	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	150	シャルコー・マリー・トゥース病	224	単心室症	297	フェニルケトン尿症
4	I g G 4 関連疾患	77	筋萎縮性側索硬化症	151	重症筋無力症	225	弾性線維性仮性黄色腫	298	フォンタン術後症候群
5	亜急性硬化性全脳炎	78	筋型糖尿病	152	修正大血管転位症	226	短腸症候群	299	複合カルボキシラーゼ欠損症
6	アジソン病	79	筋ジストロフィー	153	ジュベール症候群関連疾患	227	胆道閉鎖症	300	副甲状腺機能低下症
7	アッシャー症候群	80	クッシング病	154	シュワルツ・ヤンベル症候群	228	遅発性内リンパ水腫	301	副腎白質ジストロフィー
8	アトピー性脊髄炎	81	クリオピリン関連周期熱症候群	155	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	229	チャージ症候群	302	副腎皮質刺激ホルモン不応症
9	アペール症候群	82	クリッペル・トレンネー・ウェーバー症候群	156	神経細胞移動異常症	230	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	303	ブラウ症候群
10	アミロイドーシス	83	クルーゾン症候群	157	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	231	中毒性表皮壊死症	304	ブラダー・ウィル症候群
11	アラジール症候群	84	グルコーストランスポートー 1 欠損症	158	神経線維腫症	232	腸管神経節細胞僅少症	305	プリオン病
12	アルポート症候群	85	グルタル酸血症1型	159	神経フリチン症	233	TSH分泌亢進症	306	プロピオン酸血症
13	アレキサンダー病	86	グルタル酸血症2型	160	神経有棘赤血球症	234	TNF受容体関連周期性症候群	307	PRL分泌亢進症（高プロラクチン血症）
14	アンジェルマン症候群	87	クドウ・深瀬症候群	161	進行性核上性麻痺	235	低ホスファターゼ症	308	閉塞性細気管支炎
15	アントレー・ピクスラー症候群	88	クローン病	162	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	236	天疱瘡	309	β-ケトチオラーゼ欠損症
16	イソ吉草酸血症	89	クロンカイト・カナダ症候群	163	進行性骨化性線維異形成症	237	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	310	ペーチェット病
17	一次性ネフローゼ症候群	90	痙攣重積型（二相性）急性脳症	164	進行性多巣性白質脳症	238	特発性拡張型心筋症	311	バスレムミオパチー
18	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	91	結節性硬化症	165	進行性白質脳症	239	特発性間質性肺炎	312	ヘパリン起因性血小板減少症
19	1 p 36欠失症候群	92	結節性多発動脈炎	166	進行性ミオクローヌてんかん	240	特発性基底核石灰化症	313	ヘモクロマトーシス
20	遺伝性自己炎症疾患	93	血栓性血小板減少性紫斑病	167	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	241	特発性血小板減少性紫斑病	314	ペリー症候群
21	遺伝性ジストニア	94	限局性皮質異形成	168	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	242	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	315	ペルーシド角膜辺縁変性症
22	遺伝性周期性四肢麻痺	95	原発性局所多汗症	169	スタージ・ウェーバー症候群	243	特発性後天性全身性無汗症	316	ペルオキシゾーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
23	遺伝性膵炎	96	原発性硬化性胆管炎	170	スティーヴンス・ジョンソン症候群	244	特発性大腿骨頭壊死症	317	片側巨脳症
24	遺伝性鉄芽球性貧血	97	原発性高脂血症	171	スミス・マギニス症候群	245	特発性多中心性キャッスルマン病	318	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
25	ウィーバー症候群	98	原発性側索硬化症	172	スモン	246	特発性門脈圧亢進症	319	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
26	ウィリアムズ症候群	99	原発性胆汁性胆管炎	173	脆弱X症候群	247	特発性両側性感音難聴	320	発作性夜間ヘモグロビン尿症
27	ウィルソン病	100	原発性免疫不全症候群	174	脆弱X症候群関連疾患	248	突発性難聴	321	ホモシチン尿症
28	ウエスト症候群	101	顕微鏡の大腸炎	175	成人スチル病	249	ドラベ症候群	322	ポルフリン症
29	ウエルナー症候群	102	顕微鏡的多発血管炎	176	成長ホルモン分泌亢進症		(ナ行)		(マ行)
30	ウォルフラム症候群	103	高I g D症候群	177	脊髄空洞症	250	中條・西村症候群	323	マリネスコ・シェーグレン症候群
31	ウルリッヒ病	104	好酸球性消化管疾患	178	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	251	那須・ハコラ病	324	マルファン症候群
32	HTLV – 1 関連脊髄症	105	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	179	脊髄髄膜瘤	252	軟骨無形成症	325	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー
33	A T R – X 症候群	106	好酸球性副鼻腔炎	180	脊髄性筋萎縮症	253	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	326	慢性血栓性肺高血圧症
34	A D H 分泌異常症	107	抗糸球体基底膜腎炎	181	セピアペリン還元酵素（SR）欠損症	254	22q11.2欠失症候群	327	慢性再発性多発性骨髄炎
35	エーラス・ダンロス症候群	108	後縦韌帯骨化症	182	前眼部形成異常	255	乳幼児肝巨大血管腫	328	慢性膵炎
36	エプスタイン症候群	109	甲状腺ホルモン不応症	183	全身性エリテマトーデス	256	尿素サイクル異常症	329	慢性特発性偽性腸閉塞症
37	エプスタイン病	110	拘束型心筋症	184	全身性強皮症	257	ヌーナン症候群	330	ミオクロニー欠伸てんかん
38	エマナエル症候群	111	高チロシン血症1型	185	先天異常症候群	258	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症	331	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
39	遠位型ミオパチー	112	高チロシン血症2型	186	先天性横隔膜ヘルニア	259	ネフロン癆	332	ミトコンドリア病
40	円錐角膜	113	高チロシン血症3型	187	先天性核上性球麻痺	260	脳クレアチン欠乏症候群	333	無虹彩症
41	黄色靭帯骨化症	114	後天性赤芽球癆	188	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	261	脳髄黄色腫症	334	無脾症候群
42	黄斑ジストロフィー	115	広範脊柱管狭窄症	189	先天性魚鱗癬	262	脳表ヘモジエリン沈着症	335	無βリポタンパク血症
43	大田原症候群	116	膠様滴状角膜ジストロフィー	190	先天性筋無力症候群	263	膿疱性乾癬	336	メーブルシロップ尿症
44	オクシピタル・ホーン症候群	117	抗リン脂質抗体症候群	191	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	264	嚢胞性線維症	337	メチルグルタコン酸尿症
45	オスラー病	118	コケイン症候群	192	先天性三尖弁狭窄症		(ハ行)	338	メチルマロン酸血症
	(カ行)	119	コステロ症候群	193	先天性腎性尿崩症	265	パーキンソン病	339	メビウス症候群
46	カーニー複合	120	骨形成不全症	194	先天性赤血球形形成異常性貧血	266	パージャー病	340	メンケス病
47	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	121	骨髄異形成症候群	195	先天性僧帽弁狭窄症	267	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	341	網膜色素変性症
48	潰瘍性大腸炎	122	骨髄線維症	196	先天性大脳白質形成不全症	268	肺動脈性肺高血圧症	342	もやもや病
49	下垂体前葉機能低下症	123	ゴナドトロピン分泌亢進症	197	先天性肺静脈狭窄症	269	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	343	モフット・ウィルソン症候群
50	家族性地中海熱	124	5 p 欠失症候群	198	先天性風疹症候群	270	肺胞低換気症候群		(ヤ行)
51	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	125	コフィン・シリス症候群	199	先天性副腎低形成症	271	ハッチンソン・ギルフォード症候群	344	薬剤性過敏症候群
52	家族性良性慢性天疱瘡	126	コフィン・ローリー症候群	200	先天性副腎皮質酵素欠損症	272	パッド・キアリ症候群	345	ヤング・シンソン症候群
53	カナパン病	127	混合性結合組織病	201	先天性ミオパチー	273	ハンチントン病	346	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴
54	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	128	鯉耳腎症候群	202	先天性無痛無汗症	274	汎発性特発性骨増殖症	347	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
55	歌舞伎症候群		(サ行)	203	先天性葉酸吸収不全	275	P C D H 19 関連症候群	348	4 p 欠失症候群
56	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	129	再生不良性貧血	204	前頭側頭葉変性症	276	非ケトーシス型高グリシニン血症		(ラ行)
57	カルニチン回路異常症	130	サイトメガロウイルス角膜炎	205	早期ミオクロニー脳症	277	肥厚性皮膚骨膜炎	349	ライソゾーム病
58	加齢黄斑変性	131	再発性多発軟骨炎	206	総動脈幹遺残症	278	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	350	ラスムッセン脳炎
59	肝型糖尿病	132	左心低形成症候群	207	総排泄腔遺残	279	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	351	ランゲルハンス細胞組織球症
60	間質性膀胱炎（ハンナ型）	133	サルコイドーシス	208	総排泄腔外反症	280	肥大型心筋症	352	ランドウ・クレファー症候群
61	環状20番染色体症候群	134	三尖弁閉鎖症	209	ソトス症候群	281	左肺動脈右肺動脈起始症	353	リジン尿性蛋白不耐症
62	関節リウマチ	135	三頭筋欠損症		(タ行)	282	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	354	両側性小耳症・外耳道閉鎖症
63	完全大血管転位症	136	CFC症候群	210	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	283	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	355	両大血管右室起始症
64	眼皮膚白皮症	137	シェーグレン症候群	211	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	284	ピッカー・スタッフ脳幹脳炎	356	リンパ管腫症/ゴーム病
65	偽性副甲状腺機能低下症	138	色素性乾皮症	212	大脳皮質基底核変性症	285	非典型性溶血性尿毒症症候群	357	リンパ管筋腫症
66	ギャロウェイ・モフト症候群	139	自己貪食空胞性ミオパチー	213	大理石骨病	286	非特異性多発性小腸潰瘍症	358	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
67	急性壊死性脳症	140	自己免疫性肝炎	214	ダウン症候群	287	皮膚筋炎/多発性筋炎	359	ルビッシュタイン・テイビ症候群
68	急性網膜壊死	141	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(※)	215	高安動脈炎	288	びまん性汎細気管支炎	360	レーベル遺伝性視神経症
69	球脊髄性筋萎縮症	142	自己免疫性溶血性貧血	216	多系統萎縮症	289	肥満低換気症候群	361	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
70	急速進行性糸球体腎炎	143	四肢形成不全	217	タナトフォリック骨異形成症	290	表皮水疱症	362	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴
71	強直性脊椎炎	144	シトステロール血症	218	多発血管炎性肉芽腫症	291	ヒルシユスプリング病（全結腸型又は小腸型）	363	レット症候群
72	巨細胞性動脈炎	145	シトリン欠損症	219	多発性硬化症/視神経脊髄炎	292	VATER症候群	364	レックス・ガストー症候群
73	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	146	紫斑病性腎炎	220	多発性軟骨性外骨腫症	293	ファイアー症候群	365	ロスモンド・トムソン症候群
		147	脂肪萎縮症	221	多発性嚢胞腎	294	ファロー四徴症	366	肋骨異常を伴う先天性側弯症



あなたご自身に関するアンケート

モニターの皆様へのお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。
アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- SNSやブログ、掲示板等へ書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

注意事項

- 複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。
アンケートはひとつずつ、回答ください。
- アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。
- 本アンケートは、回答を中断してから1時間以内は中断した質問から再開可能です。
(システム緊急対応等により再開できない場合もありますので、予めご了承ください。)
- 回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づき、性別・年齢・居住都道府県等を付記した上で、本アンケートの依頼主に提供されます。
アンケート内で個別に同意を得ない限り、氏名・メールアドレス等の個人を特定できる情報を提供することはありません。
- また、当社は依頼主から回答や分析結果の一部を取得して、後日別の調査の案内を送付するために利用することがあります。
回答内容や分析結果に健康情報や疾患傾向等の要配慮個人情報が含まれていた場合、当社が当該要配慮個人情報を取得することがあります。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

改ページ

本調査は、厚生労働省所管の独立行政法人 労働政策研究・研修機構の委託を受けて、楽天インサイト株式会社が実施するものです。
本調査は、ご回答された皆様の病気の治療と仕事の両立に関する状況についてお聞きするものです。
調査結果は、働く皆様の就労環境改善のため、厚生労働施策の基礎資料として活用いたします。
ご回答は統計的に処理され、個別の内容が特定されることは一切、ございません。
ありのままをご記入ください。

このアンケートには、要配慮個人情報を聴取する項目が含まれる場合があります。
ご回答いただいた内容は、楽天インサイトのクライアントおよびプロジェクト関係者に提供され、本プロジェクトの分析にのみ利用します。
この内容を基に、ご回答された方を特定しようとしたり、直接、広告・販促を実施したりすることはありません。

同意いただける場合のみ、調査にご参加ください。

次へ

[質問] 項番は回答者へは表示しません

改ページ

条件設定

その他条件

基本属性質問

性別

SC1
必須

あなたの性別をお答えください。

この質問は登録情報を再掲しています。現在の情報と異なる場合は選択しなおしてください。
登録情報の修正は[こちら](#)からお願いします。

1. 男性
2. 女性

次へ

改ページ

SC2 現在のご自身の満年齢をご記入ください。
必須 (半角数字でご記入ください)

満 **テキストボックス1** 歳 **【必須】(数字小数不可)(制限あり:1 以上 99 以内)**

次へ

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
3	調査対象外のため	$((SC2_1\ val) < 15) \ OR \ ((SC2_1\ val) > 64)$

改ページ

■現在の状況についてお聞きします。

SC3 現在の就業形態で以下で当てはまるものをお選びください。
必須

1. 正社員 7. 自由業
2. 契約社員 8. 専業主婦(主夫)
3. パート・アルバイト 9. 学生
4. 派遣社員 10. その他 **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**
5. 経営者・役員 11. 無職・働いていない
6. 自営業主・家族従業者

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC3 or 1~4)

SC4 必須 現在、あなたが働いている勤務先の業種についてお教えてください。
※あなたが派遣社員の場合、派遣先の業種について選択してください。

- | | |
|--|---|
| <input type="radio"/> 1. 農業、林業、漁業 | <input type="radio"/> 11. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| <input type="radio"/> 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 | <input type="radio"/> 12. 宿泊業、飲食サービス業 |
| <input type="radio"/> 3. 建設業 | <input type="radio"/> 13. 生活関連サービス業、娯楽業 |
| <input type="radio"/> 4. 製造業 | <input type="radio"/> 14. 教育、学習支援業 |
| <input type="radio"/> 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="radio"/> 15. 医療、福祉 |
| <input type="radio"/> 6. 情報通信業 | <input type="radio"/> 16. 複合サービス事業（郵便局、農業組合など） |
| <input type="radio"/> 7. 運輸業、郵便業 | <input type="radio"/> 17. サービス業（他に分類されないもの） |
| <input type="radio"/> 8. 卸売業、小売業 | <input type="radio"/> 18. 公務（他に分類されるものを除く） |
| <input type="radio"/> 9. 金融業、保険業 | <input type="radio"/> 19. 上記で分類不能の産業 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="radio"/> 10. 不動産業、物品賃貸業 | |

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC3 or 1~4)

SC5 必須 現在、あなたが働いている勤務先の全体の正社員数はどのくらいですか。
※あなたが派遣社員の場合、派遣先の正社員数について選択してください。
※官公庁にお勤めの方は、選択肢8「官公庁」を選択してください。

1. 10人未満
2. 10~49人
3. 50~99人
4. 100~299人
5. 300~999人
6. 1,000~2,999人
7. 3,000人以上
8. 官公庁

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(SC3 or 1~4)

SC6 現在の勤務先で就いている仕事（職種）は、次のどれに当たりますか。
必須 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の職種について選択してください。

- | | |
|-------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> 1. 管理的な仕事 | <input type="radio"/> 8. 農林漁業の仕事 |
| <input type="radio"/> 2. 専門的・技術的な仕事 | <input type="radio"/> 9. 生産工程の仕事 |
| <input type="radio"/> 3. 事務的な仕事 | <input type="radio"/> 10. 輸送・機械運転の仕事 |
| <input type="radio"/> 4. 営業の仕事 | <input type="radio"/> 11. 建設・採掘の仕事 |
| <input type="radio"/> 5. 販売の仕事 | <input type="radio"/> 12. 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| <input type="radio"/> 6. サービスの仕事 | <input type="radio"/> 13. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="radio"/> 7. 保安の仕事 | |

[次へ](#)[改ページ](#)

■ 過去5年間で、罹患した疾患の状況についてお聞きします。

SC7
必須

あなたは、過去5年間に次の病気を治療（経過観察を含む）したことがありますか。
（いくつでも）
※ [\[画像を拡大\]](#) をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。

【がん】

1. 舌がん
2. 咽頭がん
3. その他の頭頸部がん
4. 脳腫瘍
5. 肺がん
6. 胃がん
7. 食道がん
8. 大腸がん
9. 肝臓がん
10. 膵臓がん
11. 腎臓がん
12. 乳がん
13. 卵巣がん
14. 子宮頸がん
15. 子宮体がん
16. 前立腺がん
17. 膀胱がん
18. 白血病
19. 皮膚がん
20. 多発性骨髄腫
21. 悪性リンパ腫
22. 甲状腺がん
23. その他のがん・悪性腫瘍

【心疾患】

24. 狭心症
25. 心筋梗塞
26. 慢性心不全
27. 急性心不全
28. 弁膜症
29. 心房細動
30. その他の心疾患

【脳血管疾患】

31. 脳梗塞
32. 脳出血・くも膜下出血
33. その他の脳血管疾患

【肝炎】

34. B型肝炎
35. C型肝炎
36. その他肝炎

【糖尿病】

37. I型糖尿病
38. II型糖尿病
39. 糖尿病（その他の型・型不明）

【難病】

40. IgA 腎症
41. 加齢黄斑変性
42. 潰瘍性大腸炎
43. 関節リウマチ
44. クローン病
45. 好酸球性副鼻腔炎
46. 後縦靭帯骨化症
47. サルコイドーシス
48. シェーグレン症候群
49. 重症筋無力症
50. 全身性エリテマトーデス
51. 全身性強皮症
52. 多発性硬化症／視神経脊髄炎
53. 多発性嚢胞腎
54. 特発性拡張型心筋症
55. 特発性血小板減少性紫斑病
56. 特発性大腿骨頭壊死症
57. パーキンソン病
58. 皮膚筋炎／多発性筋炎
59. ベーチェット病
60. 網膜色素変性症
61. もやもや病

その他の難病

以下のリンクから病名リストを開き、該当する病名番号を入力してください。

<https://insight.r10s.jp/download/enquete/202211-150767/366.htm>

(回答必須)(数字小数不可)(制限あり:1 以上 344 以内)

62. (回答必須)(数字小数不可)(制限あり:1 以上 344 以内)
63. 以上のいずれもなし(排他)

- 終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
1	調査対象外のため	(SC7 or 63)

[改ページ](#)

- 質問表示条件

条件式

(SC7 or 1~23)

SC8
必須

診断されたがんの進行度についてお教えてください。

1. 0期
2. I期
3. II期
4. III期
5. IV期
6. 不明

[次へ](#)

[改ページ](#)

- 質問表示条件

条件式

(SC7 or 1~23)

SC9
必須

がんの再発・転移はありましたか。

1. あった
2. なかった

[次へ](#)

[改ページ](#)

SC10 **必須** あなたがこれらの疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病）の治療を開始した時、以下のどのような就労形態でしたか。

1. 正社員
 7. 自由業
 2. 契約社員
 8. 専業主婦（主夫）
 3. パート・アルバイト
 9. 学生
 4. 派遣社員
 10. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
 5. 経営者・役員
 11. 無職・働いていなかった
 6. 自営業主・家族従業者

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 5~11)

SC11 **必須** 疾患罹患した後、求職活動をしたこと（正社員や非正社員（パートや契約社員、派遣社員など）で仕事を探したこと。求職活動には、知人の紹介・縁故採用なども含みます。）がありますか。

1. 求職活動をしたことがある
 2. 求職活動をしたことはない

次へ

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
2	調査対象外のため	(SC11 or 2)

SC終了

終了条件

SC

優先順位	条件名	条件式
1	調査対象外のため	(SC7 or 63)
2	調査対象外のため	(SC11 or 2)
3	調査対象外のため	((SC2_1 val < 15) OR ((SC2_1 val) > 64))

クォータ設定

SC終了質問

No	項番	質問	改ページ	質問タイプ
1	SC1 1	疾患罹患した後、求職活動をしたこと（正社員や非正社員（パートや契約社員、派遣社員など）で仕事を探したこと。求職活動には、知人の紹介・縁故採用なども含みます。）がありますか。	改ページ	ラジオボタン

本調査対象条件

優先順回収

No	条件名	条件式
1	がん	(SC7 or 1~23)
2	肝炎	(SC7 or 34~36)
3	脳血管疾患	(SC7 or 31~33)
4	心疾患	(SC7 or 24~30)
5	難病	(SC7 or 40~62)
6	糖尿病	(SC7 or 37~39)

本調査開始

条件設定

選択肢表示条件

前提条件 全て非表示

No	条件式	表示項目
1	(SC7 or 1~23)	1. がん
2	(SC7 or 31~33)	2. 脳血管疾患
3	(SC7 or 24~30)	3. 心疾患
4	(SC7 or 34~36)	4. 肝炎
5	(SC7 or 37~39)	5. 糖尿病
6	(SC7 or 40~62)	6. 難病

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q1 **必須** この会社（疾患罹患時に在籍していた会社）で治療（経過観察を含む）していた疾患は主に何ですか。
複数の疾患を治療していた場合は、主なものを1つ選んでください。

1. がん
2. 脳血管疾患
3. 心疾患
4. 肝炎
5. 糖尿病
6. 難病

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

■ 以下では、疾患罹患時に在籍していた会社（以下では「勤め先」と表記します）での、治療（経過観察を含む）していた主な疾患についてお聞きします。

Q2 疾患罹患時にあなたが働いていた勤め先の業種について教えてください。
必須 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の業種について選択してください。

- | | |
|--|---|
| <input type="radio"/> 1. 農業、林業、漁業 | <input type="radio"/> 11. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| <input type="radio"/> 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 | <input type="radio"/> 12. 宿泊業、飲食サービス業 |
| <input type="radio"/> 3. 建設業 | <input type="radio"/> 13. 生活関連サービス業、娯楽業 |
| <input type="radio"/> 4. 製造業 | <input type="radio"/> 14. 教育、学習支援業 |
| <input type="radio"/> 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="radio"/> 15. 医療、福祉 |
| <input type="radio"/> 6. 情報通信業 | <input type="radio"/> 16. 複合サービス事業（郵便局、農業組合など） |
| <input type="radio"/> 7. 運輸業、郵便業 | <input type="radio"/> 17. サービス業（他に分類されないもの） |
| <input type="radio"/> 8. 卸売業、小売業 | <input type="radio"/> 18. 公務（他に分類されるものを除く） |
| <input type="radio"/> 9. 金融業、保険業 | <input type="radio"/> 19. 上記で分類不能の産業 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="radio"/> 10. 不動産業、物品賃貸業 | |

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q3 疾患罹患時に働いていた勤め先全体の正社員数はどのくらいですか。
必須 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の正社員数について選択してください。
※官公庁にお勤めの方は、選択肢8「官公庁」を選択してください。

1. 10人未満
2. 10~49人
3. 50~99人
4. 100~299人
5. 300~999人
6. 1,000~2,999人
7. 3,000人以上
8. 官公庁

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q4 疾患罹患時に就いていた仕事（職種）は、次のどれに当たりますか。
必須 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の職種について選択してください。

1. 管理的な仕事
2. 専門的・技術的な仕事
3. 事務的な仕事
4. 営業の仕事
5. 販売の仕事
6. サービスの仕事
7. 保安の仕事
8. 農林漁業の仕事
9. 生産工程の仕事
10. 輸送・機械運転の仕事
11. 建設・採掘の仕事
12. 運搬・清掃・包装等の仕事
13. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

■あなたが罹患した疾患の治療状況についてお聞きします。

Q5 あなたが罹患した疾患の通院頻度についてお聞きします。
必須 疾患罹患後から1年間の中で、平均してどの程度通院していましたか。

1. 週2回以上
2. 週1回程度
3. 月に1回程度
4. 3カ月に1回程度
5. 半年に1回程度
6. 1年に1回程度

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q6 疾患の治療のために、次の経済的な保障制度を利用しましたか。
必須 (いくつでも)

1. 傷病手当金制度 (傷病手当付加金を含む)
2. 高額療養費制度
3. 障害者手帳
4. 障害年金
5. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
6. 以上のいずれも利用していない(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q7 治療中（後遺症や治療の副作用等含む）に、働く上で不自由さがありましたか。
必須 (いくつでも)

1. 身体的に不自由さがあった
2. 精神的に不自由さがあった
3. ほとんどなかった**(排他)**

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q8 治療に関して、あなたの勤め先の仕事や働き方が原因で、以下の経験はありますか。
必須 (いくつでも)

1. 治療中断
2. 不本意な治療内容の変更
3. 不本意な通院頻度の変更（定期的な通院ができない、通院回数の減少等）
4. 以上のいずれの経験もない**(排他)**

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q9 疾患罹患後、あなたは、自身の病状等について、勤め先に相談・報告しましたか。
必須 相談・報告の対象について当てはまるものを選んでください。
(いくつでも)

1. 所属長・上司
2. 同僚
3. 人事労務担当者
4. 産業医
5. その他の産業保健スタッフ
6. 会社内の専用窓口
7. 会社外の専用窓口
8. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
9. 勤め先には一切相談しなかった(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q9 or 1~8)

Q9-1 ■前問で、勤務先に相談・報告した方にお聞きします■
必須 自身の病状等について、勤め先に初めて相談・報告した時期はいつですか。

1. 不調を自覚した時
2. 検査で異常が発覚した時
3. 病名診断時
4. 治療開始時
5. 病状経過悪化時
6. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q9 or 1~8)

Q9-2 必須 疾患罹患後、治療と仕事の両立支援（例えば、働き方の見直しや通院しやすいような職場環境配慮等）を勤め先に求めましたか。

1. 治療と仕事の両立支援を求めた
2. 特段求めなかった

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q9-2 or 1)

Q9-3 必須 ■前問で「治療と仕事の両立支援を求めた」とお答えの方にお聞きます■
治療と仕事の両立支援を求めた時に、あなたは、どのような方法で治療と仕事の両立に係わる情報を得ましたか。
(いくつでも)

1. 勤め先の人事労務担当部署等
2. 勤め先の産業保健スタッフ
3. 病院の医師（主治医）や看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者
4. インターネット検索
5. 本・書籍・雑誌等刊行物
6. 参加している患者会、患者団体、NPOなど
7. 家族、友人、知人
8. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
9. 特段情報収集をしていない(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

((Q9 or 9) OR (Q9-2 or 2))

Q9-4
必須

■先ほどの設問で「疾患罹患後、あなたは、自身の病状等について、勤め先には一切相談しなかった」もしくは「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を特段求めなかった」と回答した方にお聞きします■

勤め先に相談しなかった理由、もしくは治療と仕事の両立支援を求めなかった理由は何ですか。
(いくつでも)

1. 配慮を求める必要がない（配慮を求めるほどの病状ではない、等）
2. もともと働き方が柔軟で治療と仕事の両立が可能
3. 病状を勤め先に知られたくない
4. 勤め先には治療と仕事の両立を相談できる雰囲気がない
5. 相談先が不明
6. 申出により職場で不利益が生じることが心配
7. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
8. 特に理由はない(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

(治療と仕事の両立に向けたプランの策定)

厚生労働省「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」では、事業者は、反復・継続して治療が必要な疾患を抱える労働者が、治療をしながら就業の継続が可能であると判断した場合、業務によって疾病が増悪することがないように、労働者の就労に関する希望を聴取しながら、治療と仕事の両立に向けたプランの策定が望ましいと示しています。
プランとは、具体的な就業上の措置や配慮の内容及びスケジュール等についてまとめた計画のことです。

Q10
必須

あなたの勤め先において、あなたの病状を踏まえ、仕事と治療の両立に向けたプラン（以下「両立支援プラン」と表記）は策定されましたか。

1. 策定された
2. 策定されていない

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

((Q9 or 1~8) OR (Q9-2 or 1))

Q11 必須 疾患罹患後、自身の病状等について、勤め先への相談・報告、または支援を求めたことによつて、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

1. 治療の負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した

2. やや負担感が増した

3. 変わらない

4. やや負担感が減った

5. 非常に負担感が減った

2. 勤め先での職務遂行における負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した

2. やや負担感が増した

3. 変わらない

4. やや負担感が減った

5. 非常に負担感が減った

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q12 必須 あなたは、病院（主治医や看護師、病院の患者相談支援室等）に、あなたの勤め先の仕事のこと（職場や働き方、労働時間等）について相談しましたか。（いくつでも）

1. 医師（主治医）に相談した
2. 看護師に相談した
3. 病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）に相談した
4. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
5. 以上のいずれにも相談しなかった(排他)

次へ

— 126 —

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q12 or 3)

Q12-1 ■前問で、「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）」に相談した方にお聞きします ■**必須**患者相談支援室の存在をどのように知りましたか。
(いくつでも)

1. 医師（主治医）や看護師等からの紹介
2. 患者からの紹介（同じ病室の患者や、患者会等含む）
3. 病院の総合相談受付での案内
4. 病院のホームページ
5. 病院内の掲示物、パンフレット等配布物
6. あなたの勤め先（人事労務部門や産業医など）からの紹介
7. その他 **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**

[次へ](#)[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q12 or 5)

Q12-2 ■前問で、「以上のいずれにも相談しなかった」と回答した方にお聞きします ■**必須**病院に、あなたの仕事について相談しなかった理由は何ですか。
(いくつでも)

1. 仕事によって治療に支障が生じているわけではないから
2. 勤め先（産業医等含む）に相談しているから
3. 病院に相談しなくとも職場での配慮が得られている
4. 医師に勤め先や仕事について知られたくないから
5. 相談先が不明
6. 病院に仕事について相談しても、勤め先の配慮等を得られるわけではないから
7. その他 **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**
8. 特に理由はない**(排他)**

[次へ](#)

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q13
必須

治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得ましたか。

1. 主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある
2. 指導や意見を得る必要を感じているが、得たことはない
3. 指導や意見を得る必要がない

[次へ](#)

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q13 or 1)

Q13-1
必須**■前問で、「主治医から就業に関する指導や意見を得たことがある」と回答した方にお聞きします■**

主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、あなたの勤め先の同席者（人事労務部門や産業保健スタッフ等）がいましたか。

1. 勤め先の同席者がいた
2. 同席者はいない（あなたのみ）

[次へ](#)

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q13 or 1)

Q13-2 主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、あなたの勤務情報（あなたの勤務形態、業務内容、労働時間等）を主治医に提供しましたか。
必須 また、その形態は何ですか。
(もっとも近いもの一つを選択してください)

1. 文書により勤務情報を提供した
2. 口頭で勤務情報を伝えた
3. 文書と口頭で勤務情報を提供した
4. 勤務情報は提供していない

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q13-2 or 4)

Q13-3 ■前問で、「勤務情報は提供していない」と回答した方にお聞きます■
必須 勤務情報提供しなかった理由は何ですか。
(いくつでも)

1. (あなた自身が) 必要と感じなかったから
2. 病院から求められなかったから
3. 企業が提供に非協力だったから
4. どのような勤務情報を提供すべきか不明だったから
5. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
6. 特に理由はない(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q14 あなたは、勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について、以下の機関等に相談したことがありますか。
必須 (いくつでも)

1. 国・自治体等の公的機関の健康相談窓口
2. 産業保健総合支援センター（さんぼセンター）※1
3. 治療就労両立支援センター※2
4. 患者会、患者団体、NPOなど
5. リハビリ施設など
6. 民間保険会社
7. その他 **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**
8. 勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について相談したことはない**(排他)**

※1：「産業保健総合支援センター」（通称「さんぼセンター」）は、（独）労働者健康安全機構の運営する公的な機関で、本人や事業場を対象に産業保健に関する研修や相談等を無料で行なっています。

※2：「治療就労両立支援センター」は、厚生労働省が所管する（独）労働者健康安全機構の運営する公的な機関で、がん、糖尿病、脳卒中（リハ）、メンタルヘルス等の疾病について、休業からの職場復帰や治療と仕事の両立支援を実施し、事例を集積し、治療と就労の両立支援マニュアルの作成・普及を行っています。

次へ

改ページ

質問表示条件
条件式
(SC10 or 1~4)

(両立支援コーディネーターの認知度と活用)

両立支援コーディネーターとは、支援対象者、主治医、会社などのコミュニケーションを円滑にし、両立支援プランの作成等を支援する者のことです。
本調査での両立支援コーディネーターとは、(独)労働者健康安全機構が実施している両立支援コーディネーター基礎研修を修了した者を指します。
両立支援コーディネーターは、全国の産業保健総合支援センターや労災病院、がん診療連携拠点病院のがん患者相談支援センター等に配置されています。
また、これまでの養成研修の受講者には、薬剤師や理学療法士、企業の産業保健スタッフ、産業カウンセラー、社会保険労務士、キャリアコンサルタント等の様々な職種がいます。

Q15-1 **必須** あなたは、治療と仕事の両立支援のための両立支援コーディネーターを知っていますか。

1. 役割について知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

質問表示条件
条件式
(SC10 or 1~4)

Q15-2 **必須** あなたは、治療と仕事の両立支援のために、両立支援コーディネーターに相談・活用したことがありますか。
今後の活用希望も含めお答えください。

1. 相談・活用したことがある
2. 今後活用するつもりである
3. 今後活用してみたいが、居場所がわからない
4. 今後も相談・活用する予定はない

次へ

改ページ

質問表示条件
条件式
(SC10 or 1~4)

Q16-1 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。
必須

1. 時差出勤制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
2. 所定内労働時間を短縮する制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
3. 時間単位の休暇制度・半日休暇制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
4. 治療目的の病気休暇制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
5. 失効年休有給休暇の積立制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
6. フレックスタイム制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある
7. 在宅勤務（テレワーク）制度 ▲
<input type="radio"/> 1. わからない
<input type="radio"/> 2. ない
<input type="radio"/> 3. ある

8. 試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務） ▲	
<input type="radio"/>	1. わからない
<input type="radio"/>	2. ない
<input type="radio"/>	3. ある

次へ

[改ページ](#)

条件設定


引継ぎ設定

質問アイテム引継ぎ設定

質問アイテム


No	予約語	引継ぎ元質問	引継ぎ項目	表示項目	引継ぎ条件
1	{Q16-1_1 回答}	Q16-1.疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。	1.時差出勤制度	1.時差出勤制度	3.ある
	{Q16-1_2 回答}		2.所定内労働時間を短縮する制度	2.所定内労働時間を短縮する制度	
	{Q16-1_3 回答}		3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度	3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度	
	{Q16-1_4 回答}		4.治療目的の病気休暇制度	4.治療目的の病気休暇制度	
	{Q16-1_5 回答}		5.失効年休有給休暇の積立制度	5.失効年休有給休暇の積立制度	
	{Q16-1_6 回答}		6.フレックスタイム制度	6.フレックスタイム制度	
	{Q16-1_7 回答}		7.在宅勤務（テレワーク）制度	7.在宅勤務（テレワーク）制度	
	{Q16-1_8 回答}		8.試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務）	8.試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務）	

Q16-2 必須 ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。

1. 時差出勤制度  ▲


1. 利用した

2. 利用しなかった

2. 所定内労働時間を短縮する制度  ▲


1. 利用した

2. 利用しなかった

3. 時間単位の休暇制度・半日休暇制度  ▲


1. 利用した

2. 利用しなかった

4. 治療目的の病気休暇制度  ▲


1. 利用した

2. 利用しなかった

5. 失効年休有給休暇の積立制度  ▲

1. 利用した

2. 利用しなかった

6. フレックスタイム制度  ▲

1. 利用した

2. 利用しなかった

7. 在宅勤務（テレワーク）制度 	▲
<input type="radio"/> 1. 利用した	
<input type="radio"/> 2. 利用しなかった	

8. 試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務） 	▲
<input type="radio"/> 1. 利用した	
<input type="radio"/> 2. 利用しなかった	

[次へ](#)

[改ページ](#)

<p>質問表示条件</p> <p>条件式</p> <p>(SC10 or 1~4)</p>

Q17 治療期間中に、(1) あなたが、勤め先に希望した配慮事項は何ですか。
必須 また、(2) その勤め先で働いている間に、配慮が適用されたことがありますか。

1. 配慮希望 ▲
<input type="checkbox"/> 1. 所定内労働時間の短縮
<input type="checkbox"/> 2. 残業・休日労働をなくすこと
<input type="checkbox"/> 3. 入院・治療等に対応した長期の休職・休暇
<input type="checkbox"/> 4. 通院治療のための休暇取得
<input type="checkbox"/> 5. 職場内での柔軟な配置転換
<input type="checkbox"/> 6. 仕事内容の柔軟な変更
<input type="checkbox"/> 7. 柔軟な働き方（テレワークの活用）
<input type="checkbox"/> 8. 業務量の削減
<input type="checkbox"/> 9. 役職を解く
<input type="checkbox"/> 10. 就業形態の柔軟な変更（正社員からパート等に転換）
<input type="checkbox"/> 11. 疾患治療についての職場の理解
<input type="checkbox"/> 12. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
<input type="checkbox"/> 13. 特段の配慮の希望なし／特段の配慮の適用なし(排他)

2. 配慮の適用 ▲
<input type="checkbox"/> 1. 所定内労働時間の短縮
<input type="checkbox"/> 2. 残業・休日労働をなくすこと
<input type="checkbox"/> 3. 入院・治療等に対応した長期の休職・休暇
<input type="checkbox"/> 4. 通院治療のための休暇取得
<input type="checkbox"/> 5. 職場内での柔軟な配置転換
<input type="checkbox"/> 6. 仕事内容の柔軟な変更
<input type="checkbox"/> 7. 柔軟な働き方（テレワークの活用）
<input type="checkbox"/> 8. 業務量の削減
<input type="checkbox"/> 9. 役職を解く
<input type="checkbox"/> 10. 就業形態の柔軟な変更（正社員からパート等に転換）
<input type="checkbox"/> 11. 疾患治療についての職場の理解
<input type="checkbox"/> 12. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
<input type="checkbox"/> 13. 特段の配慮の希望なし／特段の配慮の適用なし(排他)

[次へ](#)[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q18 治療期間中、あなたは、勤め先において、周囲の同僚等に対して、配慮に関する理解を得ようと試みましたか。

必須

1. 疾患や通院・治療の事情を含めて、配慮事項について自ら直接説明した
2. 配慮事項に関してのみ、自ら直接説明した
3. 上司等を通じて、間接的な職場周知を図った
4. 特段、周囲の同僚等には何も伝えていない

[次へ](#)[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q18 or 4)

Q18-1 ■前問で、「特段、周囲の同僚等には何も伝えていない」方にお聞きます■

必須

周囲の同僚等に、疾患や通院・治療の事情を話さなかった理由は何ですか。
(いくつでも)

1. 周囲に協力を求める程の配慮の内容ではないから (自身で完結できる内容)
2. 既に上司等から、職場周知が行われていたから
3. 配慮の協力を得づらい職場の雰囲気だったから
4. 自らの疾患や通院・治療の事情を職場に知られたくなかったから
5. 職場から求められなかったから
6. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
7. 特に理由はない(排他)

[次へ](#)[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q19 必須 あなたの**週当たりの実労働時間（残業時間を含みます）**はどのくらいですか。
疾患罹患前、疾患罹患後の治療時点（休職期間を除く）について、お教えてください。

1. 疾患罹患前

1. 20時間未満

2. 20~30時間未満

3. 30~40時間未満

4. 40~50時間未満

5. 50~60時間未満

6. 60~80時間未満

7. 80時間以上

8. 疾患罹患後、働いていない（退職など）

2. 疾患罹患後（治療中）

1. 20時間未満

2. 20~30時間未満

3. 30~40時間未満

4. 40~50時間未満

5. 50~60時間未満

6. 60~80時間未満

7. 80時間以上

8. 疾患罹患後、働いていない（退職など）

次へ

虫食い条件

No	条件式	発動条件	虫食い項目	
			質問アイテム	選択肢
1	条件なし(常に虫食い)	-	1. 疾患罹患前	8. 疾患罹患後、働いていない（退職など）

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q20 疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったことはありましたか。
必須 (いくつでも)

1. 貯蓄を切り崩した
2. 家族が就労始めた・家族が就労時間を増やした
3. 子どもの進路を変更させた（子どもの進学断念や教育費の削減など）
4. 生活水準を落とした
5. その他 **(回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)**
6. 特に何もしていない**(排他)**

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q21 最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（休暇又は休職。以下「休職期間」と略します）を取得しましたか。

1. 取得した
2. 取得していない
3. そもそも休職制度がない・適用されない

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21 or 1)

Q21-1 必須 取得した休職期間はどのくらいの期間ですか（複数回取得した場合、実際に休職した期間を通算でお答えください）。
もっとも近いもの1つ選択してください。
※休職期間満了や復職前に離職した場合は、休職開始から満了・離職までの期間を選択してください。
現在、休職中の方は休職開始から調査時点までの期間を選択してください。

1. 2週間程度
2. 1カ月程度
3. 2カ月程度
4. 3カ月程度
5. 4～6カ月程度
6. 7～12カ月未満
7. 1年程度
8. 1年超～1年6カ月程度
9. それ以上（具体的に） (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

- 条件設定

- 選択肢表示条件

前提条件 全て非表示

No	条件式	表示項目
1	(Q21-1 or 1)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度
2	(Q21-1 or 2)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度
3	(Q21-1 or 3)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度
4	(Q21-1 or 4)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度
5	(Q21-1 or 5)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度 7. 4～6か月程度
6	(Q21-1 or 6)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度 7. 4～6か月程度 8. 7～12か月未満
7	(Q21-1 or 7)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度 7. 4～6か月程度 8. 7～12か月未満 9. 1年程度
8	(Q21-1 or 8)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度 7. 4～6か月程度 8. 7～12か月未満 9. 1年程度 10. 1年超～1年6か月程度
9	(Q21-1 or 9)	1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等） 2. 1週間程度 3. 2週間程度 4. 1か月程度 5. 2か月程度 6. 3か月程度 7. 4～6か月程度 8. 7～12か月未満 9. 1年程度 10. 1年超～1年6か月程度 11. それ以上（具体的に）

- 質問表示条件

条件式

(Q21 or 1)

Q21-2 必須 取得した休職期間のうち、入院期間はどのくらいですか（複数回入院した場合、実際に入院した期間を通算でお答えください）。
もっとも近いもの1つ選択してください。

1. 入院はしなかった（自宅療養、通院治療のみ等）*
2. 1週間程度*
3. 2週間程度*
4. 1か月程度*
5. 2か月程度*
6. 3か月程度*
7. 4～6か月程度*
8. 7～12か月未満*
9. 1年程度*
10. 1年超～1年6か月程度*
11. それ以上（具体的に）* (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21-2 or 2～11)

Q21-3 ■前問で、入院経験のある方にお聞きします■

必須 退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を受けましたか。

1. 受けた
2. 受けなかった

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21-3 or 1)

Q21-4 ■前問で退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を「受けた」方にお聞きします■
必須 退院時の病院側の職場復帰に関する相談・助言は、職場復帰をする上で有効でしたか。

1. 有効だった
2. やや有効だった
3. あまり有効ではなかった
4. 有効ではなかった

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21 or 1)

Q21-5 休職開始時で、休職期間中の収入（傷病手当金等の支給含む）は、月単位でみて、休職前と比べてどの程度でしたか。
必須

1. 休職前と変わらない
2. 休職前の8割程度
3. 休職前の6割程度
4. 休職前の5割以下
5. ほとんど無収入

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21 or 1)

Q21-6 休職期間中から職場復帰するまでに、次のような職場の対応がありましたか。
必須 (いくつでも)
※現在休職中の者については、休職開始から調査時点。

1. 上司との面談
2. 人事との面談
3. 産業医との面談
4. 復職にあたってのプラン作成
5. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
6. 特に何もなかった(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21 or 1)

Q21-7 休職期間を経て復職しましたか。
必須

1. 復職した
2. 復職しなかった (休職中を含む)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21-7 or 1)

Q21-8 復職後、勤め先はあなたの仕事内容、業務量、勤務時間などの働き方を見直しましたか。
必須 (いくつでも)

1. 所定内労働時間の短縮
2. 残業・休日労働の制限・禁止
3. 配置を変更した（所属部署の変更等）
4. 仕事内容を変更した（軽微な作業に就ける等）
5. 業務量の削減
6. 役職を変更した（役付きを解く等）
7. 就業形態を変更した（正社員からパート等に転換）
8. 疾患治療についての職場の理解の促進
9. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
10. 働き方の変更は一切なかった(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q21-7 or 1)

Q21-9 復職で困難と感じた事由はありますか。
必須 (いくつでも)

1. 治療と仕事の両立のための制度が未整備
2. 試し（慣らし）出勤制度（リハビリ勤務）がない
3. 勤務時間・勤務日数の柔軟性がない
4. 転換可能な職種（仕事内容）の柔軟性がない
5. 残業がある（または多い）
6. 治療のための休暇がとりづらい
7. 仕事内容の変更がない
8. 仕事の責任が重い
9. 希望する就業形態（パート等）に転換できない
10. 職場に病気・治療について言いづらい雰囲気
11. 職場の上司の協力が得られない
12. 職場の同僚の協力が得られない
13. 復職で相談する相手・仕方がわからない
14. 治療をしながら働くこと人事評価が下がる
15. 休職前の体力に戻らない・後遺症がある
16. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
17. 特に困難はない(排他)

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(SC10 or 1~4)

Q22
必須

疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか。

1. 現在も同じ勤め先で勤務を続けている
2. 疾病を理由に退職した
3. 疾病以外の理由で退職した

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q22 or 1)

Q22-1 ■前問で、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」方にお聞きします■
必須 治療と仕事の両立に向けて、あなたの就労意欲の理由は何ですか。
(いくつでも)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 働くことが生きがいのから | <input type="checkbox"/> 7. 生活を維持するため |
| <input type="checkbox"/> 2. 社会や人との接点を持っていたいから | <input type="checkbox"/> 8. 治療費を稼ぐため |
| <input type="checkbox"/> 3. 自分の能力を活かしたいから | <input type="checkbox"/> 9. 国民の義務だから |
| <input type="checkbox"/> 4. 会社や職場で自分が必要とされているから | <input type="checkbox"/> 10. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="checkbox"/> 5. 現在の勤め先では治療と仕事の両立で配慮があるから | <input type="checkbox"/> 11. 特に理由はない(排他) |
| <input type="checkbox"/> 6. いったん離職すると転職が困難 | |

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q22 or 2)

Q22-2 ■前問で、「疾病を理由に退職した」と回答された方（疾病を理由に勤め先を退職した方）にお聞きします■
必須 退職した時期は以下の治療段階のなかでいつですか。

1. 診断確定時
2. 診断から最初の治療まで
3. 最初の治療中
4. 治療終了後から復帰まで
5. 復職後
6. 再発後

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q22 or 2)

Q22-3 疾患により退職した理由は何ですか。
必須 (いくつでも)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 治療・療養に専念するため | <input type="checkbox"/> 8. 家族から勧められたから |
| <input type="checkbox"/> 2. 症状や副作用等のため仕事を続ける自信がなくなった | <input type="checkbox"/> 9. 休職期間満了により退職した |
| <input type="checkbox"/> 3. 会社や同僚、仕事関係の人々に迷惑をかけたと思った | <input type="checkbox"/> 10. 治療と仕事を両立できるような転換可能な業務がなかった |
| <input type="checkbox"/> 4. 残業が多い職場だったから | <input type="checkbox"/> 11. 休職制度がなく、退職せざるを得なかった |
| <input type="checkbox"/> 5. 治療と仕事を両立できるような就業形態がなかった | <input type="checkbox"/> 12. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="checkbox"/> 6. 治療や静養に必要な休みをとることが難しかった | <input type="checkbox"/> 13. 特にない(排他) |
| <input type="checkbox"/> 7. 職場から勧められたから | |

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q22-3 or 6)

Q22-4 ■前問で「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」を選択した方にお聞きします■
必須 治療のための休暇又は休業について、どの程度の期間の休暇又は休業が認められていれば退職しなかったと思いますか。
ご自身の経験を踏まえ、お答え下さい。

1. 5日未満
2. 5日～10日程度
3. 11日～30日程度
4. 31日～60日程度
5. 61日～90日程度
6. 90日超

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q22 or 2～3)

■求職活動についておききします。

Q23 勤め先を退職された方にお聞きします。
必須 あなたは、退職後、求職活動をしたことがありますか。
ここでの求職活動とは、正社員やパートや契約社員、派遣社員などで仕事を探したことです。
求職活動には、知人の紹介・縁故採用、退職者の再雇用制度（※）の活用なども含まれます。

※退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します。

1. 求職活動をしたことがある
2. 求職活動をしたことはない

次へ

改ページ

条件設定		
選択肢表示条件		
前提条件 全て非表示		
No	条件式	表示項目
1	(SC7 or 1~23)	1. がん
2	(SC7 or 31~33)	2. 脳血管疾患
3	(SC7 or 24~30)	3. 心疾患
4	(SC7 or 34~36)	4. 肝炎
5	(SC7 or 37~39)	5. 糖尿病
6	(SC7 or 40~62)	6. 難病
質問表示条件		
条件式		
(((SC10 or 5~11) AND (SC11 or 1)) OR (Q23 or 1))		

Q24 求職活動の際に治療（経過観察・治療終了を含む）していた疾患は主に何ですか。
必須 複数の疾患を治療していた場合は、主なものを1つ選んでください。

1. がん
2. 脳血管疾患
3. 心疾患
4. 肝炎
5. 糖尿病
6. 難病

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(((SC10 or 5~11) AND (SC11 or 1)) OR (Q23 or 1))

■以下では、求職活動期間中に、治療（経過観察・治療終了を含む）していた主な疾患についてお聞きします。

Q24-1 求職活動開始時、罹患した疾病の治療状況はどうでしたか。
必須

1. 通院治療中
2. 経過観察中
3. 治療が終了した

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(((SC10 or 5~11) AND (SC11 or 1)) OR (Q23 or 1))

Q24-2 求職活動を始めた理由は何ですか。
(いくつでも)
必須

1. 働くことが生きがいだから
2. 社会や人との接点を持っていたいから
3. 自分の能力を活かしたいから
4. 会社や職場で自分が必要とされているから
5. 疾患の治療が落ち着き働けるようになったから
6. 生活を維持するため
7. 治療費を稼ぐため
8. 国民の義務だから
9. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
10. 特に理由はない(排他)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(((SC10 or 5~11) AND (SC11 or 1)) OR (Q23 or 1))

Q24-3
必須

この求職活動では、自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えましたか。

1. 全く伝えなかった
2. 伝えた

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q24-3 or 2)

Q24-4
必須

自身の疾患の状況について、どの程度伝えましたか。

1. 病名には触れず持病がある旨を伝えた
2. 病名には触れず希望する配慮のみ伝えた
3. 病名のみ伝えた
4. 病名を告げ必要な配慮も伝えた
5. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(((SC10 or 5~11) AND (SC11 or 1)) OR (Q23 or 1))

Q24-5
必須 求職活動を経て、就職・再就職できましたか。

1. 就職・再就職できた
2. 就職・再就職できなかった
3. 現在、求職活動中

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

((Q22 or 2~3) AND (Q23 or 1) AND (Q24-5 or 1))

Q24-6
必須 ■前問で「就職・再就職できた」と回答した方にお聞きます（以下では、就職・再就職できた勤務先を「就職先」と表記します）■

退職者の再雇用制度（※）を活用した再就職ですか。

（※）退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します。

1. 活用した
2. 制度はなかったが慣行で再雇用された
3. 制度はあったが活用しなかった
4. 制度がなかった

次へ

[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q24-5 or 1)

Q24-7 ■以下では、就職・再就職できた勤務先を「就職先」と表記します■

必須

就職先の就業形態は、次のうちどれですか。

1. 正社員
2. 契約社員
3. パート・アルバイト
4. 派遣社員

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q24-5 or 1)

Q24-8 就職後、あなたが治療と仕事を両立するうえで、会社から何かしらの配慮の適用がありましたか。

必須

1. 十分な配慮の適用があった
2. 一部について配慮の適用があった
3. 配慮の適用はなかった
4. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q24-5 or 1)

Q24-9 前職と比較して、あなたが治療と仕事を両立するうえで、あなたの治療の負担感及び、就職後の職務遂行における負担感はどうなりましたか。
必須

1. 治療の負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した

2. やや負担感が増した

3. 変わらない

4. やや負担感が減った

5. 非常に負担感が減った

2. 職務遂行における負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した

2. やや負担感が増した

3. 変わらない

4. やや負担感が減った

5. 非常に負担感が減った

次へ

改ページ

Q25 治療と仕事を両立し、就業継続するにはどのような制度・配慮があるとよいですか。
必須 (いくつでも)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 治療と仕事の両立支援制度が整っていること | <input type="checkbox"/> 8. 疾患（後遺症含む）に対する職場の理解 |
| <input type="checkbox"/> 2. 在宅勤務（テレワーク）制度があること | <input type="checkbox"/> 9. 職場（上司・同僚）の協力 |
| <input type="checkbox"/> 3. 所定内労働時間を短縮する制度があること | <input type="checkbox"/> 10. 産業医等の専門家による相談体制の整備 |
| <input type="checkbox"/> 4. 残業・休日労働をなくすこと | <input type="checkbox"/> 11. 社内・外の相談体制の整備 |
| <input type="checkbox"/> 5. 入院・治療等に対応した長期の休職・休暇がとりやすいこと | <input type="checkbox"/> 12. 医療機関（主治医）と勤務先（産業医）との連携 |
| <input type="checkbox"/> 6. 通院治療のための休暇取得をしやすくすること | <input type="checkbox"/> 13. その他 <input type="text"/> (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで) |
| <input type="checkbox"/> 7. 職場内での柔軟な配置転換ができる制度 | |

次へ

改ページ

■ 以下の設問は、新型コロナウイルス感染症の発生、感染拡大期（2020年1月～調査時点）における、あなたの疾患の治療状況についてお聞きします。

Q26 新型コロナウイルスの感染拡大は、あなたの疾患の治療において、以下のどのような影響がありましたか。
必須 (いくつでも)

- 1. 通院困難
- 2. 治療内容の変更をせざるをえなかった
- 3. 通院頻度が減った（コロナ病床が満床など）
- 4. 手術等の治療が延期された
- 5. 病状が悪化した
- 6. 病院（主治医）への相談機会が減少した
- 7. オンライン医療（遠隔治療）が増えた
- 8. オンライン処方等により、服薬コンプライアンス※が向上した
- 9. 主治医等からの服薬指導が減ったため、服薬コンプライアンスが低下した（処方薬の飲み忘れ等）
- 10. その他 (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
- 11. とくに影響はない(排他)
- 12. 新型コロナウイルス発生・拡大期前に治療は終了している（通院治療もしていない）(排他)

※服薬コンプライアンスとは、医師から処方された医薬品を、患者が用法・用量を遵守して服用することをいいます。

次へ

改ページ

質問表示条件

条件式

(Q26 or 1~11)

Q26-1 新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月より前。「コロナ前」）に比べて、勤め先における自身の両立支援について、以下の項目において影響はありましたか。
必須

1. 在宅勤務（テレワーク）の頻度 ▲

1. 増えた
2. やや増えた
3. 変わらない
4. やや減った
5. 減った
6. 該当事項がない

2. 勤め先での相談機会 ▲

1. 増えた
2. やや増えた
3. 変わらない
4. やや減った
5. 減った
6. 該当事項がない

[次へ](#)[改ページ](#)

質問表示条件

条件式

(Q26 or 1~11)

Q26-2 必須 新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月より前。「コロナ前」）に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大により、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

1. 治療の負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した
2. やや負担感が増した
3. 変わらない
4. やや負担感が減った
5. 非常に負担感が減った
6. 該当事項がない（現在、無職で、勤め先がない等）

2. 勤め先での職務遂行における負担感 ▲

1. 非常に負担感が増した
2. やや負担感が増した
3. 変わらない
4. やや負担感が減った
5. 非常に負担感が減った
6. 該当事項がない（現在、無職で、勤め先がない等）

次へ

虫食い条件

No	条件式	発動条件	虫食い項目	
			質問アイテム	選択肢
1	条件なし(常に虫食い)	-	1. 治療の負担感	6. 該当事項がない（現在、無職で、勤め先がない等）

改ページ

その他設定

回答途中保存期間

1時間(クロスデバイスあり)

資料 2

付属統計表

統計利用上の注意

1. 調査結果の上段には実数、下段には構成比を掲載した。
 2. 構成比は、表章単位未満を四捨五入してあるので、内容の合計が全体に一致しないこともある。
 3. 付属統計表のクロス集計において、以下の表頭の設問（(1)～(4)）に応じて、表側は次のとおり。
 - (1)表頭 SC1～SC11 について、表側は、SC1（性別）、SC2（年齢）、SC1・SC2（性・年齢）、Q1（会社
在籍時の疾患）、SC8（がんの進行度）、Q5（疾患罹患時の通院頻度）、Q21（治療・療養の連続 2
週間以上の休み）、Q21S1（休職期間）、SC10（疾患時の就労形態）。
 - (2)表頭 Q1～Q23 について、表側は、SC1（性別）、SC2（年齢）、SC1・SC2（性・年齢）、Q1（会社
在籍時の疾患）、SC8（がんの進行度）、Q5（疾患罹患時の通院頻度）、Q21（治療・療養の連続 2 週
間以上の休み）、Q21S1（休職期間）、SC10（疾患時の就労形態：雇用者（正社員、契約社員、パー
ト・アルバイト、派遣社員）のみ記載）。
 - (3)表頭 Q24～Q24-9 について、表側は、SC1（性別）、SC2（年齢）、SC1・SC2（性・年齢）、SC10（疾
患時の就労形態）、Q24（求職活動時の疾患）、Q24S1（求職時の疾患の治療状況）、Q24S3（求職時
の疾患の申告状況）、Q24S7（就職・再就職できた就職先の就業形態）、Q24S8（就職後の会社から
の配慮）。
 - (4)表頭 Q25～Q26-2 について、表側は、SC1（性別）、SC2（年齢）、SC1・SC2（性・年齢）、Q1（会
社在籍時の疾患）、SC8（がんの進行度）、Q21（治療・療養の連続 2 週間以上の休み）、Q21S1（休
職期間）、SC10（疾患時の就労形態）。
- ※なお、表頭については、SC7（過去 5 年間の疾患罹患の状況）の選択肢「その他の難病」を選択した
者の病名リスト（「障害者総合支援法の難治性疾患患者対象疾患名」参照）による該当病名番号入力
の結果について掲載を割愛した。また、Q21S1（休職期間）の選択肢「それ以上」の具体的な休職
期間の結果についても掲載を割愛している。

■クロス集計表(n%表)

SC1.あなたの性別をお答えください。

SA

		n	男性	女性
全体		8000 100.0	5922 74.0	2078 26.0
SC1 (性別) SA	男性	5922 100.0	5922 100.0	0 0.0
	女性	2078 100.0	0 0.0	2078 100.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	135 100.0	42 31.1	93 68.9
	30代	541 100.0	252 46.6	289 53.4
	40代	1806 100.0	1152 63.8	654 36.2
	50代	3498 100.0	2692 77.0	806 23.0
	60代	2020 100.0	1784 88.3	236 11.7
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	42 100.0	42 100.0	0 0.0
	男性 30代	252 100.0	252 100.0	0 0.0
	男性 40代	1152 100.0	1152 100.0	0 0.0
	男性 50代	2692 100.0	2692 100.0	0 0.0
	男性 60代	1784 100.0	1784 100.0	0 0.0
	女性 20代以下	93 100.0	0 0.0	93 100.0
	女性 30代	289 100.0	0 0.0	289 100.0
	女性 40代	654 100.0	0 0.0	654 100.0
	女性 50代	806 100.0	0 0.0	806 100.0
	女性 60代	236 100.0	0 0.0	236 100.0
Q1 (会社就職 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	774 55.5	621 44.5
	脳血管疾患	489 100.0	395 80.8	94 19.2
	心疾患	1235 100.0	1083 87.7	152 12.3
	肝炎	436 100.0	343 78.7	93 21.3
	糖尿病	2479 100.0	2171 87.6	308 12.4
	難病	1400 100.0	792 56.6	608 43.4
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	361 100.0	184 51.0	177 49.0
	I期	516 100.0	282 54.7	234 45.3
	II期	268 100.0	140 52.2	128 47.8
	III期	169 100.0	103 60.9	66 39.1
	IV期	111 100.0	79 71.2	32 28.8
	不明	216 100.0	138 63.9	78 36.1
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	149 71.6	59 28.4
	週1回程度	391 100.0	257 65.7	134 34.3
	月に1回程度	3831 100.0	2928 76.4	903 23.6
	3か月に1回程度	2154 100.0	1631 75.7	523 24.3
	半年に1回程度	402 100.0	275 68.4	127 31.6
	1年に1回程度	448 100.0	318 71.0	130 29.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1535 72.8	573 27.2
	取得していない	4028 100.0	3175 78.8	853 21.2
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	848 65.3	450 34.7
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	467 74.2	162 25.8
	1か月程度	661 100.0	476 72.0	185 28.0
	2か月程度	287 100.0	208 72.5	79 27.5
	3か月程度	177 100.0	137 77.4	40 22.6
	4~12か月未満	222 100.0	152 68.5	70 31.5
	1年以上	132 100.0	95 72.0	37 28.0
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	4879 85.2	849 14.8
	契約社員	480 100.0	340 70.8	140 29.2
	パート・アルバイト	1016 100.0	228 22.4	788 77.6
	派遣社員	210 100.0	111 52.9	99 47.1
	経営者・役員	44 100.0	41 93.2	3 6.8
	自営業主・家族従業者	136 100.0	123 90.4	13 9.6
	自由業	60 100.0	43 71.7	17 28.3
	専業主婦 (主夫)	54 100.0	4 7.4	50 92.6
	学生	112 100.0	58 51.8	54 48.2
	その他	24 100.0	13 54.2	11 45.8
	無職・働いていなかった	136 100.0	82 60.3	54 39.7

■クロス集計表(n%表)

SC2.現在のご自身の満年齢をご記入ください。(半角数字でご記入ください)

満 歳

		n	2 0 代 以 下	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	n	平 均 値
全体		8000 100.0	135 1.7	541 6.8	1806 22.6	3498 43.7	2020 25.3	8000	52.7
SC1 (性別)	男性	5922 100.0	42 0.7	252 4.3	1152 19.5	2692 45.5	1784 30.1	5922	54.2
SA	女性	2078 100.0	93 4.5	289 13.9	654 31.5	806 38.8	236 11.4	2078	48.4
SC2 (年齢)	20代以下	135 100.0	135 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	135	26.6
	30代	541 100.0	0 0.0	541 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	541	35.4
	40代	1806 100.0	0 0.0	0 0.0	1806 100.0	0 0.0	0 0.0	1806	45.5
	50代	3498 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3498 100.0	0 0.0	3498	54.8
	60代	2020 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2020 100.0	2020	62.0
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	42 100.0	42 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	42	26.1
	男性 30代	252 100.0	0 0.0	252 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	252	35.7
	男性 40代	1152 100.0	0 0.0	0 0.0	1152 100.0	0 0.0	0 0.0	1152	45.8
	男性 50代	2692 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2692 100.0	0 0.0	2692	54.9
	男性 60代	1784 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1784 100.0	1784	62.0
	女性 20代以下	93 100.0	93 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	93	26.8
	女性 30代	289 100.0	0 0.0	289 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	289	35.2
	女性 40代	654 100.0	0 0.0	0 0.0	654 100.0	0 0.0	0 0.0	654	45.1
	女性 50代	806 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	806 100.0	0 0.0	806	54.4
	女性 60代	236 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	236 100.0	236	61.7
Q1 (会社在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	30 2.2	118 8.5	346 24.8	563 40.4	338 24.2	1395	51.9
	脳血管疾患	489 100.0	6 1.2	27 5.5	99 20.2	231 47.2	126 25.8	489	53.5
	心疾患	1235 100.0	14 1.1	47 3.8	205 16.6	556 45.0	413 33.4	1235	54.8
	肝炎	436 100.0	6 1.4	34 7.8	122 28.0	190 43.6	84 19.3	436	51.6
	糖尿病	2479 100.0	9 0.4	78 3.1	444 17.9	1223 49.3	725 29.2	2479	54.7
	難病	1400 100.0	49 3.5	173 12.4	431 30.8	524 37.4	223 15.9	1400	49.4
	不明	216 100.0	6 2.8	23 10.6	42 19.4	94 43.5	51 23.6	216	51.5
SC8 (がんの進行度) SA	0期	361 100.0	13 3.6	34 9.4	91 25.2	141 39.1	82 22.7	361	51.0
	I期	516 100.0	14 2.7	44 8.5	123 23.8	209 40.5	126 24.4	516	51.9
	II期	268 100.0	5 1.9	22 8.2	75 28.0	100 37.3	66 24.6	268	51.8
	III期	169 100.0	4 2.4	9 5.3	26 15.4	80 47.3	50 29.6	169	53.6
	IV期	111 100.0	1 0.9	6 5.4	34 30.6	38 34.2	32 28.8	111	52.8
	不明	216 100.0	6 2.8	23 10.6	42 19.4	94 43.5	51 23.6	216	51.5
	不明	216 100.0	6 2.8	23 10.6	42 19.4	94 43.5	51 23.6	216	51.5
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	8 3.8	29 13.9	53 25.5	71 34.1	47 22.6	208	50.1
	週1回程度	391 100.0	18 4.6	46 11.8	114 29.2	148 37.9	65 16.6	391	49.5
	月に1回程度	3831 100.0	41 1.1	225 5.9	816 21.3	1739 45.4	1010 26.4	3831	53.3
	3か月に1回程度	2154 100.0	28 1.3	113 5.2	451 20.9	963 44.7	599 27.8	2154	53.6
	半年に1回程度	402 100.0	11 2.7	29 7.2	115 28.6	156 38.8	91 22.6	402	51.5
	1年に1回程度	448 100.0	8 1.8	35 7.8	98 21.9	210 46.9	97 21.7	448	52.0
Q21 (治療・療養の継続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	42 2.0	148 7.0	515 24.4	888 42.1	515 24.4	2108	52.3
	取得していない	4028 100.0	57 1.4	244 6.1	806 20.0	1820 45.2	1101 27.3	4028	53.4
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	15 1.2	85 6.5	326 25.1	579 44.6	293 22.6	1298	52.5
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	10 1.6	36 5.7	147 23.4	266 42.3	170 27.0	629	53.0
	1か月程度	661 100.0	17 2.6	47 7.1	154 23.3	281 42.5	162 24.5	661	52.4
	2か月程度	287 100.0	4 1.4	25 8.7	72 25.1	114 39.7	72 25.1	287	52.1
	3か月程度	177 100.0	8 4.5	14 7.9	43 24.3	76 42.9	36 20.3	177	50.8
	4~12か月未満	222 100.0	3 1.4	20 9.0	61 27.5	86 38.7	52 23.4	222	51.7
	1年以上	132 100.0	0 0.0	6 4.5	38 28.8	65 49.2	23 17.4	132	52.2
	不明	216 100.0	6 2.8	23 10.6	42 19.4	94 43.5	51 23.6	216	51.5
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	82 1.4	349 6.1	1221 21.3	2595 45.3	1481 25.9	5728	53.1
	契約社員	480 100.0	9 1.9	23 4.8	77 16.0	160 33.3	211 44.0	480	55.2
	パート・アルバイト	1016 100.0	16 1.6	87 8.6	291 28.6	433 42.6	189 18.6	1016	51.4
	派遣社員	210 100.0	7 3.3	18 8.6	58 27.6	99 47.1	28 13.3	210	50.2
	経営者・役員	44 100.0	2 4.5	1 2.3	5 11.4	14 31.8	22 50.0	44	54.9
	自営業主・家族従業者	136 100.0	0 0.0	2 1.5	28 20.6	66 48.5	40 29.4	136	54.5
	自由業	60 100.0	2 3.3	4 6.7	15 25.0	27 45.0	12 20.0	60	51.8
	専業主婦(主夫)	54 100.0	2 3.7	7 13.0	20 37.0	22 40.7	3 5.6	54	47.9
	学生	112 100.0	11 9.8	30 26.8	42 37.5	26 23.2	3 2.7	112	43.0
	その他	24 100.0	1 4.2	5 20.8	4 16.7	7 29.2	7 29.2	24	49.7
	無職・働いていなかった	136 100.0	3 2.2	15 11.0	45 33.1	49 36.0	24 17.6	136	49.7

■クロス集計表(n%表)

■現在の状況についてお聞きます。

SC3.現在の就業形態で以下で当てはまるものをお選びください。

SA		n	正社員	契約社員	パート・アルバイト	派遣社員	経営者・役員	自営業・家族従業者	自由業	専業主婦(主夫)	学生	その他	無職・働いていない	
全体		8000 100.0	4991 62.4	735 9.2	1251 15.6	225 2.8	138 1.7	266 3.3	157 2.0	44 0.6	0 0.0	47 0.6	146 1.8	
SC1 (性別) SA	男性	5922 100.0	4206 71.0	592 10.0	359 6.1	120 2.0	133 2.2	233 3.9	127 2.1	5 0.1	0 0.0	34 0.6	113 1.9	
	女性	2078 100.0	785 37.8	143 6.9	892 42.9	105 5.1	5 0.2	33 1.6	30 1.4	39 1.9	0 0.0	13 0.6	33 1.6	
SC2 (年齢) SA	20代以下	135 100.0	95 70.4	4 3.0	21 15.6	7 5.2	0 0.0	1 0.7	3 2.2	1 0.7	0 0.0	0 0.0	3 2.2	
	30代	541 100.0	358 66.2	21 3.9	100 18.5	16 3.0	4 0.7	9 1.7	13 2.4	6 1.1	0 0.0	3 0.6	11 2.0	
	40代	1806 100.0	1175 65.1	98 5.4	330 18.3	61 3.4	20 1.1	49 2.7	33 1.8	9 0.5	0 0.0	8 0.4	23 1.3	
	50代	3498 100.0	2404 68.7	172 4.9	497 14.2	109 3.1	53 1.5	118 3.4	68 1.9	17 0.5	0 0.0	10 0.3	50 1.4	
	60代	2020 100.0	959 47.5	440 21.8	303 15.0	32 1.6	61 3.0	89 4.4	40 2.0	11 0.5	0 0.0	26 1.3	59 2.9	
	SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	42 100.0	35 83.3	0 0.0	3 7.1	1 2.4	0 0.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.8
	男性 30代	252 100.0	207 82.1	10 4.0	11 4.4	4 1.6	3 1.2	6 2.4	6 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.4	4 1.6	
	男性 40代	1152 100.0	910 79.0	50 4.3	65 5.6	23 2.0	19 1.6	43 3.7	24 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.4	13 1.1	
	男性 50代	2692 100.0	2145 79.7	113 4.2	112 4.2	64 2.4	51 1.9	99 3.7	61 2.3	2 0.1	0 0.0	0 0.2	5 1.5	
	男性 60代	1784 100.0	909 51.0	419 23.5	168 9.4	28 1.6	60 3.4	84 4.7	36 2.0	3 0.2	0 0.0	0 1.3	23 3.0	
	女性 20代以下	93 100.0	60 64.5	4 4.3	18 19.4	6 6.5	0 0.0	0 0.0	3 3.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	
	女性 30代	289 100.0	151 52.2	11 3.8	89 30.8	12 4.2	1 0.3	3 1.0	7 2.4	6 2.1	0 0.0	0 0.7	2 2.4	
	女性 40代	654 100.0	265 40.5	48 7.3	265 40.5	38 5.8	1 0.2	6 0.9	9 1.4	9 1.4	0 0.0	0 0.5	3 1.5	
	女性 50代	806 100.0	259 32.1	59 7.3	385 47.8	45 5.6	2 0.2	19 2.4	7 0.9	15 1.9	0 0.0	0 0.6	5 1.2	
	女性 60代	236 100.0	50 21.2	21 8.9	135 57.2	4 1.7	1 0.4	5 2.1	4 1.7	8 3.4	0 0.0	0 1.3	3 2.1	
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	840 60.2	147 10.5	282 20.2	42 3.0	15 1.1	42 1.4	8 0.6	12 0.9	0 0.0	0 0.4	5 1.8	
	脳血管疾患	489 100.0	322 65.8	44 9.0	78 16.0	15 3.1	7 1.4	4 0.8	7 1.4	2 0.4	0 0.0	0 0.2	1 1.8	
	心疾患	1235 100.0	881 71.3	126 10.2	128 10.4	27 2.2	20 1.6	13 1.1	11 0.9	3 0.2	0 0.0	0 0.6	7 1.5	
	肝炎	436 100.0	293 67.2	38 8.7	59 13.5	9 2.1	8 1.8	7 1.6	13 3.0	1 0.2	0 0.0	0 0.2	1 1.6	
	糖尿病	2479 100.0	1678 67.7	268 10.8	293 11.8	71 2.9	32 1.3	56 2.3	29 1.2	3 0.1	0 0.0	0 0.7	17 1.3	
	難病	1400 100.0	850 60.7	89 6.4	310 22.1	43 3.1	21 1.5	35 2.5	22 1.6	11 0.8	0 0.0	0 0.5	7 0.9	
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	361 100.0	218 60.4	41 11.4	72 19.9	10 2.8	1 0.3	7 1.9	2 0.6	4 1.1	0 0.0	0 0.0	6 1.7
	I期	516 100.0	286 55.4	53 10.3	114 22.1	21 4.1	7 1.4	16 3.1	5 1.0	2 0.4	0 0.0	0 0.8	4 1.6	
II期	268 100.0	159 59.3	31 11.6	55 20.5	8 3.0	1 0.4	6 2.2	2 0.7	3 1.1	0 0.0	0 0.4	1 0.7		
III期	169 100.0	90 53.3	16 9.5	37 21.9	6 3.6	4 2.4	5 3.0	3 1.8	3 1.8	0 0.0	0 0.0	0 3.0		
IV期	111 100.0	69 62.2	8 7.2	13 11.7	3 2.7	3 2.7	3 3.6	4 0.9	1 0.9	1 0.9	0 0.0	0 0.9	1 7.2	
不明	216 100.0	131 60.6	21 9.7	40 18.5	5 2.3	4 1.9	3 1.4	4 1.9	4 1.9	4 1.9	0 0.0	0 0.0	4 1.9	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	129 62.0	13 6.3	36 17.3	7 3.4	5 2.4	10 4.8	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.5	1 2.4	
	週1回程度	391 100.0	244 62.4	37 9.5	61 15.6	13 3.3	8 2.0	10 2.6	7 1.8	4 1.0	0 0.0	0 0.5	2 1.3	
	月に1回程度	3831 100.0	2462 64.3	372 9.7	588 15.3	124 3.2	55 1.4	82 2.1	51 1.3	16 0.4	0 0.0	0 0.7	25 1.5	
	3か月に1回程度	2154 100.0	1452 67.4	207 9.6	333 15.5	45 2.1	26 1.2	24 1.1	19 0.9	8 0.4	0 0.0	0 0.4	9 1.4	
	半年に1回程度	402 100.0	277 68.9	42 10.4	58 14.4	8 2.0	4 1.0	3 0.7	6 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 1.0	
	1年に1回程度	448 100.0	300 67.0	41 9.2	74 16.5	10 2.2	5 1.1	5 1.1	6 1.3	3 0.7	0 0.0	0 0.2	1 0.7	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1430 67.8	181 8.6	304 14.4	48 2.3	26 1.2	33 1.6	21 1.0	12 0.6	0 0.0	0 0.5	11 2.0	
	取得していない	4028 100.0	2799 69.5	419 10.4	486 12.1	88 2.2	64 1.6	68 1.7	38 0.9	13 0.3	0 0.0	0 0.5	19 0.8	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	635 48.9	112 8.6	360 27.7	71 5.5	13 1.0	33 2.5	31 2.4	7 0.5	0 0.0	0 0.6	8 2.2	
	Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	416 66.1	58 9.2	88 14.0	17 2.7	8 1.3	9 1.4	10 1.6	2 0.3	0 1.0	6 2.4	
1か月程度	661 100.0	438 66.3	64 9.7	104 15.7	17 2.6	9 1.4	8 1.2	4 0.6	4 0.6	0 0.0	0 0.3	2 1.7		
2か月程度	287 100.0	201 70.0	24 8.4	43 15.0	4 1.4	2 0.7	5 1.7	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.3	1 2.1		
3か月程度	177 100.0	131 74.0	10 5.6	15 8.5	5 2.8	3 1.7	4 2.3	2 1.1	3 1.7	0 0.0	0 0.6	1 1.7		
4~12か月未満	222 100.0	157 70.7	14 6.3	34 15.3	2 0.9	4 1.8	5 2.3	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.5	1 1.4		
1年以上	132 100.0	87 65.9	11 8.3	20 15.2	3 2.3	0 0.0	2 1.5	3 2.3	2 1.5	0 0.0	0 0.0	0 3.0		
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	4785 83.5	307 5.4	198 3.5	41 0.7	99 1.7	110 1.9	73 1.3	12 0.2	0 0.0	0 0.6	34 1.2	
	契約社員	480 100.0	41 8.5	374 77.9	28 5.8	9 1.9	3 0.6	10 2.1	5 1.0	1 0.2	0 0.0	0 0.2	1 1.7	
	パート・アルバイト	1016 100.0	26 2.6	17 1.7	907 89.3	11 1.1	0 0.0	0 0.0	6 0.6	17 1.7	0 0.0	0 2.0	2 2.0	
	派遣社員	210 100.0	12 5.7	14 6.7	17 8.1	146 69.5	1 0.5	4 1.9	6 2.9	2 1.0	0 0.0	0 0.5	1 3.3	
	経営者・役員	44 100.0	5 11.4	0 0.0	1 2.3	2 4.5	25 56.8	3 6.8	5 11.4	0 0.0	0 0.0	0 4.5	2 2.3	
	自営業主・家族従業者	136 100.0	7 5.1	4 2.9	3 2.7	1 0.7	4 2.9	112 82.4	5 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	自由業	60 100.0	3 5.0	1 1.7	3 5.0	1 1.7	0 0.0	1 1.7	49 81.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 3.3	
	専業主婦(主夫)	54 100.0	11 20.4	2 3.7	26 48.1	3 5.6	1 1.9	1 1.9	0 0.0	10 18.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	学生	112 100.0	69 61.6	4 3.6	16 14.3	3 2.7	4 3.6	8 7.1	5 4.5	1 0.9	0 0.0	0 0.9	1 0.9	
	その他	24 100.0	8 33.3	2 8.3	6 25.0	0 0.0	0 4.2	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 20.8	5 4.2	
	無職・働いていなかった	136 100.0	24 17.6	10 7.4	46 33.8	8 5.9	0 0.0	7 5.1	3 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.7	1 27.2	

■クロス集計表(n%表)

SC4. 現在、あなたが働いている勤務先の業種についてお教えてください。※あなたが派遣社員の場合、派遣先の業種について選択してください。

		n	業 農 業 、 林 業 、 漁	砂 利 採 取 業	鉅 業 、 採 石 業	建 設 業	製 造 業	供 電 給 気 、 水 道 業 、 熱	情 報 通 信 業	運 輸 業 、 郵 便 業	卸 売 業 、 小 売 業	金 融 業 、 保 険 業	賃 不 動 産 業 、 物 品	学 術 研 究 、 再 生 能 力 技 術 サ ー ビ ス	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス	生 活 関 連 サ ー ビ ス	教 育 、 学 習 支 援	医 療 、 福 祉	業 組 合 (郵 便 局 、 農 事 の 等)	複 合 サ ー ビ ス 事 業 (合 資 会 社 、 農 事 の 等)	サ ー ビ ス 業 (他 の 業 種 に 分 類 さ れ な い 他 の 業 種)	公 務 員 (他 の 業 種 に 分 類 さ れ な い 他 の 業 種)	上 記 で 分 類 不 能 な 業 種		
全体		7202 100.0	38 0.5	9 0.1	439 6.1	1467 20.4	127 1.8	494 6.9	385 5.3	779 10.8	351 4.9	142 2.0	164 2.3	166 2.3	157 2.2	365 5.1	796 11.1	53 0.7	683 9.5	495 6.9	92 1.3				
SC1 (性別) SA	男性	5277 100.0	23 0.4	0.1	364 6.9	1288 24.4	112 2.1	434 8.2	327 6.2	459 8.7	261 4.9	102 1.9	137 2.6	137 2.6	84 1.6	94 1.8	254 4.8	353 6.7	38 0.7	464 8.8	414 7.8	62 1.2			
	女性	1925 100.0	15 0.8	0.1	75 3.9	179 9.3	15 0.8	60 3.1	58 3.0	320 16.6	90 4.7	40 2.1	27 1.4	27 1.4	40 4.3	27 3.3	82 5.8	63 2.0	111 0.8	443 23.0	15 0.8	219 11.4	81 4.2	30 1.6	
SC2 (年齢) SA	20代以下	127 100.0	3 2.4	0.0	9 7.1	21 16.5	3 2.4	10 7.9	2 1.6	8 6.3	4 3.1	1 0.8	1 0.8	1 0.8	4 3.1	4 3.1	3 2.4	10 7.9	2 1.6	8 4.4	2 1.6	8 6.3	8 6.3	3 2.4	
	30代	495 100.0	4 0.8	0.0	31 6.3	72 14.5	10 2.0	36 7.3	16 3.2	53 10.7	21 4.8	7 1.4	7 1.4	7 1.4	21 4.2	16 3.2	21 5.3	16 2.0	4 0.4	23 4.6	2 1.0	43 8.7	20 4.4	7 1.4	
	40代	1664 100.0	7 0.4	0.3	115 6.9	305 18.3	20 2.2	111 6.7	70 4.2	199 12.0	78 4.7	29 1.7	27 1.6	27 1.6	27 3.1	27 4.1	38 2.3	68 4.1	38 2.3	202 13.8	10 0.6	171 10.3	93 5.6	19 1.1	
	50代	3182 100.0	19 0.6	0.1	182 5.7	718 22.6	50 1.6	228 7.2	196 6.2	359 11.3	164 5.2	58 1.8	25 0.9	25 0.9	58 1.9	79 2.0	62 4.7	151 4.7	289 9.1	15 0.7	219 13.6	275 8.6	229 7.2	33 1.0	
	60代	1734 100.0	5 0.3	0.1	102 5.9	351 20.2	27 1.6	109 6.3	101 5.8	160 9.2	81 4.7	47 2.7	27 1.6	27 1.6	47 3.1	36 2.1	110 6.3	16 0.9	186 10.7	16 0.9	86 5.0	145 8.4	30 1.7		
	70代	39 100.0	1 2.6	0.0	7 17.9	10 25.6	0 0.0	4 10.3	0 0.0	3 7.7	2 5.1	2 2.6	1 2.6	1 2.6	2 5.1	0 0.0	0 0.0	1 2.6	1 2.6	0 0.0	2 5.1	0 0.0	1 2.6	4 10.3	0 0.0
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	232 100.0	3 1.3	0.0	19 8.2	45 19.4	8 3.4	26 11.2	9 3.9	20 8.6	10 4.3	3 1.3	3 1.3	6 2.6	6 2.6	9 3.9	4 1.7	8 3.4	26 11.2	4 1.7	22 9.5	11 4.7	2 0.9		
	男性 30代	1048 100.0	2 0.2	0.3	85 8.1	251 24.0	30 2.9	87 8.3	57 5.4	98 9.4	51 4.9	14 1.3	14 1.3	17 1.6	24 2.3	19 1.8	24 3.8	19 2.8	84 11.6	7 0.9	95 13.1	12 1.6	12 1.6		
	男性 40代	2434 100.0	13 0.5	0.1	154 6.3	645 26.5	47 1.9	211 8.7	167 6.9	215 9.8	136 6.2	43 1.8	70 2.9	70 2.9	32 1.3	42 1.7	106 4.4	126 5.2	15 0.6	193 7.9	195 8.0	21 0.9			
	男性 50代	1524 100.0	4 0.3	0.1	99 6.5	337 22.1	27 1.8	106 7.0	94 6.2	123 8.1	62 4.1	41 2.7	42 2.8	42 2.8	19 1.2	29 1.9	99 6.5	114 7.5	15 1.0	153 10.0	132 8.7	27 1.8			
	男性 60代	88 100.0	2 2.3	0.0	2 2.3	11 12.5	3 3.4	6 6.8	2 2.3	5 5.7	2 2.3	0 0.0	2 2.3	2 2.3	4 4.5	3 3.4	9 10.2	2 2.3	4 4.5	2 2.3	7 8.0	4 4.5	3 3.4		
	女性 20代以下	263 100.0	1 0.4	0.0	12 4.6	27 10.3	2 0.8	10 3.8	7 2.7	33 12.5	14 5.3	4 1.5	4 1.5	4 1.5	12 4.6	12 4.6	18 6.8	7 2.8	12 4.6	23 8.8	1 0.4	21 8.0	9 3.4	5 1.9	
	女性 30代	616 100.0	5 0.8	0.3	30 4.9	54 8.8	7 1.1	24 3.9	13 2.1	101 16.4	27 4.4	15 2.4	10 1.6	10 1.6	28 4.6	19 3.1	28 4.5	19 2.8	28 4.5	146 23.7	3 0.5	76 12.3	21 3.4	7 1.1	
	女性 40代	748 100.0	6 0.8	0.0	28 3.7	73 9.8	4 0.4	17 2.3	29 3.9	144 19.3	28 3.7	15 2.0	9 1.2	9 1.2	30 4.0	22 2.9	45 6.0	163 21.8	8 1.1	82 11.0	34 4.5	12 1.6			
	女性 50代	210 100.0	1 0.5	0.0	3 1.4	14 6.7	0 0.0	3 1.4	3 1.4	7 3.3	19 9.0	6 2.9	5 2.4	5 2.4	8 3.8	7 3.3	11 5.2	39 18.6	7 3.3	31 15.7	13 6.2	3 1.4			
	女性 60代	1311 100.0	7 0.5	0.4	84 6.4	261 19.9	20 1.5	81 6.2	53 4.0	148 11.3	70 5.3	21 1.6	30 2.3	30 2.3	43 3.3	26 2.0	66 5.0	172 13.1	8 0.6	123 9.4	81 6.2	12 0.9			
Q1 (会社在职時の疾患) SA	脳血管疾患	459 100.0	1 0.2	0.2	21 4.6	104 22.7	9 2.0	37 8.1	20 4.4	32 7.0	16 3.5	11 2.4	11 2.4	12 2.6	9 2.0	20 4.4	39 8.5	4 0.9	40 8.7	26 5.7	4 0.9	26 5.7	4 0.9		
	心疾患	1162 100.0	5 0.4	0.1	70 6.0	253 21.8	32 2.8	72 6.2	78 6.7	110 9.5	52 4.5	27 2.3	24 2.1	24 2.1	15 1.3	23 2.0	60 5.2	110 9.5	8 0.7	116 10.0	91 7.8	15 1.3			
	肺炎	399 100.0	3 0.8	0.1	29 7.3	80 20.1	6 1.5	24 6.0	24 6.0	37 9.3	18 4.5	4 1.0	4 1.0	12 3.0	12 3.0	23 5.8	38 9.5	3 0.8	31 7.8	3 10.0	40 10.0	1 1.0			
	糖尿病	2310 100.0	13 0.6	0.0	151 6.5	508 22.0	37 1.6	190 8.2	144 6.2	244 10.6	109 4.7	40 1.7	59 2.6	59 2.6	47 2.0	35 1.5	108 4.7	199 8.2	19 0.9	219 9.5	161 7.0	36 1.9			
	難病	1292 100.0	8 0.6	0.1	70 5.4	226 17.5	20 1.5	78 6.0	53 4.1	157 12.2	63 4.9	30 2.3	20 1.5	28 2.2	41 3.2	77 6.0	193 14.9	9 0.7	120 9.3	79 6.1	19 1.5				
	不明	197 100.0	0 0.0	0.0	6 3.0	42 21.3	3 1.5	16 8.1	8 4.1	20 10.2	12 6.1	2 1.0	5 2.5	5 2.5	4 2.0	4 2.0	11 5.6	31 15.7	0 0.0	16 8.1	15 7.6	1 0.5			
SC8 (がんの進行度) SA	0期	341 100.0	3 0.9	0.3	15 4.4	76 22.3	7 2.1	24 7.0	17 5.0	39 11.4	15 4.4	6 1.8	5 1.5	13 3.8	8 2.3	17 5.0	38 11.1	3 0.9	33 9.3	16 4.7	5 1.5				
	I期	474 100.0	1 0.2	0.6	39 8.2	88 18.6	13 2.7	22 4.6	11 2.3	60 12.7	32 6.8	6 1.3	9 1.9	12 2.5	12 2.5	26 5.6	62 13.1	4 0.8	42 8.9	28 5.9	4 0.8				
	II期	253 100.0	1 0.4	0.4	15 5.9	43 17.0	4 1.6	17 6.7	14 5.5	30 11.9	9 3.6	4 1.6	4 1.6	11 4.3	10 4.0	5 2.0	13 4.6	37 14.6	1 0.4	23 9.1	13 5.1	2 0.8			
	III期	149 100.0	1 0.7	0.0	11 7.4	27 18.1	0 0.0	8 5.4	8 5.4	13 8.7	6 4.0	3 2.0	2 1.3	2 1.3	10 6.7	2 1.3	5 3.4	22 14.8	2 1.3	18 12.1	8 5.4	2 1.3			
	IV期	93 100.0	1 1.1	0.0	8 8.6	19 20.4	0 0.0	4 4.3	4 4.3	5 5.4	5 5.4	2 2.2	2 2.2	3 3.2	2 2.2	4 4.3	11 11.8	0 0.0	13 14.0	6 6.5	0 0.0				
	不明	197 100.0	0 0.0	0.0	6 3.0	42 21.3	3 1.5	16 8.1	8 4.1	20 10.2	12 6.1	2 1.0	5 2.5	5 2.5	4 2.0	4 2.0	11 5.6	31 15.7	0 0.0	16 8.1	15 7.6	1 0.5			
	Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	185 100.0	3 1.6	0.0	7 3.8	34 18.4	5 2.7	11 5.9	6 3.2	12 6.5	3 1.6	4 2.2	4 2.2	3 1.6	3 1.6	8 4.3	11 5.9	20 10.8	1 0.5	16 8.6	15 8.1	3 1.6		
週1回程度	355 100.0	3 0.8	0.8	29 8.2	78 22.0	5 1.4	17 4.8	19 5.4	36 10.1	14 3.9	5 1.4	8 2.3	8 2.3	14 3.9	14 3.9	22 6.2	31 9.6	2 0.6	39 11.0	17 4.8	4 1.1				
月に1回程度	3546 100.0	11 0.3	0.1	224 6.3	735 20.7	53 1.5	249 7.0	200 5.6	375 10.6	160 4.5	73 2.1	86 2.4	91 2.6	75 2.1	173 4.9	384 10.8	30 0.8	334 9.4	233 6.6	58 1.6					
3か月に1回程度	2037 100.0	17 0.8	0.1	125 6.1	422 20.7	45 2.2	148 7.3	107 5.3	236 11.6	114 5.6	41 2.0	47 2.3	34 1.7	32 1.6	109 5.4	205 10.1	180 8.8	147 8.8	17 2.2	157 9.5	0 0.0				
半年に1回程度	385 100.0	2 0.5	0.3	22 5.7	65 16.9	7 1.8	32 8.3	16 4.2	36 9.4	22 5.7	7 1.8	5 1.3	8 2.1	6 1.6	22 5.7	47 12.2	7 1.8	40 10.4	33 8.6	7 1.8					
1年に1回程度	425 100.0	1 0.2	0.0	18 4.2	98 23.1	9 2.1	25 5.9	24 5.6	43 10.1	22 5.2	9 2.1	6 1.4	6 1.4	14 3.3	14 3.3	17 4.0	55 12.9	2 0.2	40 9.4	33 7.8	0 0.0				
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	1963 100.0	9 0.5	0.1	113 5.8	433 22.1	36 1.8	145 7.4	103 5.2	201 10.2	117 6.0	38 1.9	44 2.2	44 2.2	43 2.2	105 5.3	219 11.2	16 0.8	161 8.2	114 					

■クロス集計表(n%表)

SC5. 現在、あなたが働いている勤務先の全体の正社員数はどのくらいですか。 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の正社員数について選択してください。 ※官公庁にお勤めの方は、選択肢8「官公庁」を選択してください。

	n	1 0 人 未 満	1 0 5 4 9 人	5 0 5 9 人	2 1 9 0 人	9 3 9 0 人	2 1 9 0 人	以 上 3 0 0 人	官 公 庁
全体	7202 100.0	682 9.5	1127 15.6	704 9.8	1044 14.5	1105 15.3	742 10.3	1436 19.9	362 5.0
SC1 (性別) SA	5277 100.0	340 6.4	727 13.8	500 9.5	792 15.0	855 16.2	598 11.3	1164 22.1	301 5.7
SC2 (年齢) SA	1925 100.0	342 17.8	400 20.8	204 10.6	252 13.1	250 13.0	144 7.5	272 14.1	61 3.2
SC1・SC2 (性・年齢) SA	127 100.0	13 10.2	26 20.5	18 14.2	16 12.6	15 11.8	15 11.8	20 15.7	4 3.1
SC1・SC2 (性・年齢) SA	495 100.0	38 7.7	91 18.4	47 9.5	81 16.4	81 16.4	51 10.3	91 18.4	15 3.0
SC1・SC2 (性・年齢) SA	1664 100.0	212 12.7	278 16.7	174 10.5	250 15.0	249 15.0	155 9.3	283 17.0	63 3.8
SC1・SC2 (性・年齢) SA	3182 100.0	277 8.7	487 15.3	278 8.7	437 13.7	475 14.9	370 11.6	687 21.6	171 5.4
SC1・SC2 (性・年齢) SA	1734 100.0	142 8.2	245 14.1	187 10.8	260 15.0	285 16.4	151 8.7	355 20.5	109 6.3
SC1・SC2 (性・年齢) SA	39 100.0	5 12.8	4 10.3	7 17.9	4 10.3	5 12.8	5 12.8	6 15.4	3 7.7
SC1・SC2 (性・年齢) SA	232 100.0	10 4.3	35 15.1	19 8.2	50 21.6	44 19.0	28 12.1	39 16.8	7 3.0
SC1・SC2 (性・年齢) SA	1048 100.0	85 8.1	156 14.9	107 10.2	165 15.7	166 15.8	112 10.7	211 20.1	46 4.4
SC1・SC2 (性・年齢) SA	2434 100.0	134 5.5	326 13.4	208 8.5	337 13.8	384 15.8	313 12.9	588 24.2	144 5.9
SC1・SC2 (性・年齢) SA	1524 100.0	106 7.0	206 13.5	159 10.4	236 15.5	256 16.8	140 9.2	320 21.0	101 6.6
SC1・SC2 (性・年齢) SA	88 100.0	8 9.1	22 25.0	11 12.5	12 13.6	10 11.4	10 11.4	14 15.9	1 1.1
SC1・SC2 (性・年齢) SA	263 100.0	28 10.6	56 21.3	28 10.6	31 11.8	37 14.1	23 8.7	52 19.8	8 3.0
SC1・SC2 (性・年齢) SA	616 100.0	127 20.6	122 19.8	67 10.9	85 13.8	83 13.5	43 7.0	72 11.7	17 2.8
SC1・SC2 (性・年齢) SA	748 100.0	143 19.1	161 21.5	70 9.4	100 13.4	91 12.2	57 7.6	99 13.2	27 3.6
SC1・SC2 (性・年齢) SA	210 100.0	36 17.1	39 18.6	28 13.3	24 11.4	29 13.8	11 5.2	35 16.7	8 3.8
Q1 (会社在职時の疾患) SA	1311 100.0	145 11.1	196 15.0	125 9.5	179 13.7	203 15.5	137 10.5	263 20.1	63 4.8
Q1 (会社在职時の疾患) SA	459 100.0	45 9.8	61 13.3	39 8.5	75 16.3	67 14.6	48 10.5	103 22.4	21 4.6
Q1 (会社在职時の疾患) SA	1162 100.0	90 7.7	167 14.4	111 9.6	169 14.5	180 15.5	133 11.4	239 20.6	73 6.3
Q1 (会社在职時の疾患) SA	399 100.0	33 8.3	74 18.5	37 9.3	50 12.5	66 16.5	43 10.8	70 17.5	26 6.5
Q1 (会社在职時の疾患) SA	2310 100.0	181 7.8	342 14.8	225 9.7	338 14.6	360 15.6	270 11.7	487 21.1	107 4.6
Q1 (会社在职時の疾患) SA	1292 100.0	153 11.8	225 17.4	143 11.1	187 14.5	195 15.1	93 7.2	237 18.3	59 4.6
SC8 (がんの進行度) SA	341 100.0	35 10.3	54 15.8	36 10.6	43 12.6	48 14.1	35 10.3	75 22.0	15 4.4
SC8 (がんの進行度) SA	474 100.0	56 11.8	66 13.9	35 7.4	62 13.1	82 17.3	55 11.6	98 20.7	20 4.2
SC8 (がんの進行度) SA	253 100.0	31 12.3	42 16.6	28 11.1	36 14.2	35 13.8	25 9.9	46 18.2	10 4.0
SC8 (がんの進行度) SA	149 100.0	14 9.4	24 16.1	20 13.4	16 10.7	29 19.5	15 10.1	23 15.4	8 5.4
SC8 (がんの進行度) SA	93 100.0	7 7.5	23 24.7	5 5.4	11 11.8	12 12.9	11 11.8	20 21.5	4 4.3
SC8 (がんの進行度) SA	197 100.0	22 11.2	20 10.2	21 10.7	42 21.3	30 15.2	15 7.6	38 19.3	9 4.6
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	185 100.0	19 10.3	27 14.6	8 4.3	27 14.6	26 14.1	24 13.0	46 24.9	8 4.3
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	355 100.0	40 11.3	61 17.2	34 9.6	53 14.9	44 12.4	35 9.9	68 19.2	20 5.6
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	3546 100.0	337 9.5	567 16.0	353 10.0	523 14.7	544 15.3	363 10.2	694 19.6	165 4.7
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	2037 100.0	184 9.0	298 14.6	210 10.3	282 13.8	310 15.2	220 10.8	423 20.8	110 5.4
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	385 100.0	35 9.1	55 14.3	37 9.6	49 12.7	72 18.7	34 8.8	80 20.8	23 6.0
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	425 100.0	32 7.5	57 13.4	38 8.9	64 15.1	75 17.6	48 11.3	88 20.7	23 5.4
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	1963 100.0	167 8.5	290 14.8	173 8.8	285 14.5	305 15.5	208 10.6	437 22.3	98 5.0
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	3792 100.0	275 7.3	508 13.4	371 9.8	546 14.4	609 16.1	445 11.7	824 21.7	214 5.6
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	1178 100.0	205 17.4	267 22.7	136 11.5	167 14.2	157 13.3	71 6.0	138 11.7	37 3.1
Q21S1 (休職期間) SA	579 100.0	56 9.7	105 18.1	49 8.5	71 12.3	99 17.1	50 8.6	120 20.7	29 5.0
Q21S1 (休職期間) SA	623 100.0	54 8.7	99 15.9	63 10.1	95 15.2	91 14.6	66 10.6	129 20.7	26 4.2
Q21S1 (休職期間) SA	272 100.0	24 8.8	24 8.8	18 6.6	40 14.7	53 19.5	32 11.8	72 26.5	9 3.3
Q21S1 (休職期間) SA	161 100.0	16 9.9	14 8.7	10 6.2	25 15.5	23 14.3	24 14.9	33 20.5	16 9.9
Q21S1 (休職期間) SA	207 100.0	11 5.3	30 14.5	22 10.6	33 15.9	25 12.1	27 13.0	52 25.1	7 3.4
Q21S1 (休職期間) SA	121 100.0	6 5.0	18 14.9	11 9.1	21 17.4	14 11.6	9 7.4	31 25.6	11 9.1
SC10 (疾患時の就労形態) SA	5331 100.0	384 7.2	739 13.9	498 9.3	788 14.8	868 16.3	596 11.2	1151 21.6	307 5.8
SC10 (疾患時の就労形態) SA	452 100.0	24 5.3	57 12.6	49 10.8	66 14.6	72 15.9	52 11.5	113 25.0	19 4.2
SC10 (疾患時の就労形態) SA	961 100.0	224 23.3	244 25.4	104 10.8	107 11.1	102 10.6	58 6.0	104 10.8	18 1.9
SC10 (疾患時の就労形態) SA	189 100.0	15 7.9	25 13.2	29 15.3	37 19.6	29 15.3	18 9.5	31 16.4	5 2.6
SC10 (疾患時の就労形態) SA	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0
SC10 (疾患時の就労形態) SA	15 100.0	1 6.7	5 33.3	3 20.0	2 13.3	0 0.0	1 6.7	3 20.0	0 0.0
SC10 (疾患時の就労形態) SA	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0
SC10 (疾患時の就労形態) SA	42 100.0	6 14.3	7 16.7	3 7.1	7 16.7	7 16.7	3 7.1	8 19.0	1 2.4
SC10 (疾患時の就労形態) SA	92 100.0	11 12.0	17 18.5	5 5.4	15 16.3	16 17.4	6 6.5	14 15.2	8 8.7
SC10 (疾患時の就労形態) SA	16 100.0	2 12.5	8 50.0	1 6.3	2 12.5	0 0.0	0 0.0	3 18.8	0 0.0
SC10 (疾患時の就労形態) SA	88 100.0	13 14.8	22 25.0	10 11.4	17 19.3	11 12.5	6 6.8	7 8.0	2 2.3

■クロス集計表(n%表)

SC6.現在の勤務先で就いている仕事(職種)は、次のどれに当たりますか。※あなたが派遣社員の場合、派遣先の職種について選択してください。

SA	n	管理的な仕事	専門的な仕事・技術	事務的な仕事	営業の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運	建設・探掘の仕事	包装・清掃の仕事	その他
全体	7202 100.0	1024 14.2	1839 25.5	1600 22.2	711 9.9	340 4.7	622 8.6	121 1.7	24 0.3	335 4.7	113 1.6	64 0.9	171 2.4	238 3.3
SC1(性別) SA														
男性	5277 100.0	978 18.5	1469 27.8	870 16.5	659 12.5	322 6.1	332 6.3	113 2.1	16 0.3	264 5.0	103 2.0	62 1.2	129 2.4	150 2.8
女性	1925 100.0	46 2.4	370 19.2	730 37.9	52 2.7	208 10.8	290 15.1	8 0.4	8 0.4	71 3.7	10 0.5	2 0.1	42 2.2	88 4.6
SC2(年齢) SA														
20代以下	127 100.0	7 5.5	31 24.4	41 32.3	9 7.1	9 7.1	8 6.3	2 1.6	2 1.6	8 6.3	3 2.4	2 1.6	0 0.0	5 3.9
30代	495 100.0	19 3.8	136 27.5	119 24.0	56 11.3	42 8.5	70 14.1	6 1.2	2 0.4	19 3.8	3 0.6	3 0.6	8 1.6	12 2.4
40代	1664 100.0	167 10.0	435 26.1	432 26.0	133 8.0	91 5.5	173 10.4	20 1.2	5 0.3	98 5.9	19 1.1	17 1.0	27 1.6	47 2.8
50代	3182 100.0	536 16.8	811 25.5	630 19.8	357 11.2	144 4.5	234 7.4	45 1.4	12 0.4	153 4.8	55 1.7	26 0.8	82 2.6	97 3.0
60代	1734 100.0	295 17.0	426 24.6	378 21.8	156 9.0	54 3.1	137 7.9	48 2.8	3 0.2	57 3.3	33 1.9	16 0.9	54 3.1	77 4.4
SC1・SC2(性別・年齢) SA														
男性 20代以下	39 100.0	1 2.6	10 25.6	9 23.1	6 15.4	2 5.1	0 0.0	1 2.6	1 2.6	5 12.8	1 2.6	2 5.1	0 0.0	1 2.6
男性 30代	232 100.0	16 6.9	68 29.3	30 12.9	44 19.0	7 3.0	33 14.2	4 1.7	1 0.4	12 5.2	2 0.9	3 1.3	6 2.6	6 2.6
男性 40代	1048 100.0	152 14.5	322 30.7	171 16.3	121 11.5	35 3.3	77 7.3	19 1.8	3 0.3	72 6.9	17 1.6	16 1.5	17 1.6	26 2.5
男性 50代	2434 100.0	515 21.2	674 27.7	356 14.6	341 14.0	57 2.3	122 5.0	45 1.8	8 0.3	123 5.1	50 2.1	25 1.0	61 2.5	57 2.3
男性 60代	1524 100.0	294 19.3	395 25.9	304 19.9	147 9.6	31 2.0	100 6.6	44 2.9	3 0.2	52 3.4	33 2.2	16 1.0	45 3.0	60 3.9
女性 20代以下	88 100.0	6 6.8	21 23.9	32 36.4	3 3.4	7 8.0	8 9.1	1 1.1	1 1.1	3 3.4	2 2.3	0 0.0	0 0.0	4 4.5
女性 30代	263 100.0	3 1.1	68 25.9	89 33.8	12 4.6	35 13.3	37 14.1	2 0.8	1 0.4	7 2.7	1 0.4	0 0.0	2 0.8	6 2.3
女性 40代	616 100.0	15 2.4	113 18.3	261 42.4	12 1.9	56 9.1	96 15.6	1 0.2	2 0.3	26 4.2	2 0.3	1 0.2	10 1.6	21 3.4
女性 50代	748 100.0	21 2.8	137 18.3	274 36.6	16 2.1	87 11.6	112 15.0	0 0.0	4 0.5	30 4.0	5 0.7	1 0.1	21 2.8	40 5.3
女性 60代	210 100.0	1 0.5	31 14.8	74 35.2	9 4.3	23 11.0	37 17.6	4 1.9	0 0.0	5 2.4	0 0.0	0 0.0	9 4.3	17 8.1
Q1(会社在职時の疾患) SA														
がん	1311 100.0	150 11.4	316 24.1	358 27.3	115 8.8	69 5.3	129 9.8	15 1.1	4 0.3	61 4.7	14 1.1	12 0.9	27 2.1	41 3.1
脳血管疾患	459 100.0	73 15.9	118 25.7	99 21.6	48 10.5	22 4.8	28 6.1	5 1.1	1 0.2	22 4.8	7 1.5	3 0.7	12 2.6	21 4.6
心疾患	1162 100.0	216 18.6	302 26.0	229 19.7	124 10.7	34 2.9	87 7.5	19 1.6	5 0.4	54 4.6	20 1.7	14 1.2	31 2.7	27 2.3
肝炎	399 100.0	76 19.0	104 26.1	67 16.8	47 11.8	19 4.8	33 8.3	5 1.3	0 0.0	12 3.0	10 2.5	3 0.8	9 2.3	14 3.5
糖尿病	2310 100.0	370 16.0	612 26.5	408 17.7	266 11.5	101 4.4	178 7.7	56 2.4	10 0.4	106 4.6	49 2.1	28 1.2	52 2.3	74 3.2
難病	1292 100.0	126 9.8	327 25.3	364 28.2	102 7.9	78 6.0	133 10.3	14 1.1	1 0.1	62 4.8	8 0.6	3 0.2	26 2.0	48 3.7
SC8(がんの進行度) SA														
0期	341 100.0	41 12.0	73 21.4	99 29.0	30 8.8	13 3.8	39 11.4	2 0.6	1 0.3	21 6.2	3 0.9	2 0.6	7 2.1	10 2.9
I期	474 100.0	45 9.5	110 23.2	130 27.4	49 10.3	28 5.9	52 11.0	4 0.8	2 0.4	18 3.8	4 0.8	5 1.1	10 2.1	17 3.6
II期	253 100.0	30 11.9	62 24.5	70 27.7	18 7.1	16 6.3	28 11.1	5 2.0	0 0.0	8 3.2	1 0.4	2 0.8	7 2.8	6 2.4
III期	149 100.0	18 12.1	34 22.8	36 24.2	11 7.4	8 5.4	19 12.8	3 2.0	2 1.3	7 4.7	1 0.7	4 2.7	2 1.3	4 2.7
IV期	93 100.0	18 19.4	19 20.4	23 24.7	8 8.6	5 5.4	10 10.8	0 0.0	0 0.0	3 3.2	2 2.2	2 2.2	3 3.2	0 0.0
不明	197 100.0	26 13.2	56 28.4	44 22.3	17 8.6	6 3.0	14 7.1	2 1.0	0 0.0	10 5.1	5 2.5	1 0.5	3 1.5	13 6.6
Q5(疾患罹患時の通院頻度) SA														
週2回以上	185 100.0	29 15.7	37 20.0	56 30.3	16 8.6	9 4.9	17 9.2	1 0.5	1 0.5	6 3.2	2 1.1	0 0.0	4 2.2	7 3.8
週1回程度	355 100.0	58 16.3	80 22.5	86 24.2	30 8.5	18 5.1	31 8.7	3 0.8	2 0.6	16 4.5	3 0.8	6 1.7	12 3.4	10 2.8
月に1回程度	3546 100.0	502 14.2	925 26.1	779 22.0	337 9.5	175 4.9	297 8.4	59 1.7	8 0.2	159 4.5	63 1.8	35 1.0	84 2.4	123 3.5
3か月に1回程度	2037 100.0	306 15.0	530 26.0	429 21.1	225 11.0	100 4.9	165 8.1	35 1.7	9 0.4	85 4.2	31 1.5	18 0.9	43 2.1	61 3.0
半年に1回程度	385 100.0	55 14.3	100 26.0	98 25.5	36 9.4	11 2.9	28 7.3	8 2.1	0 0.0	23 6.0	6 1.6	2 0.5	3 0.8	15 3.9
1年に1回程度	425 100.0	61 14.4	107 25.2	77 18.1	58 13.6	10 2.4	50 11.8	8 1.9	1 0.2	28 6.6	3 0.7	2 0.5	11 2.6	9 2.1
Q21(治療・療養の連続2週間以上の休み) SA														
取得した	1963 100.0	288 14.7	533 27.2	457 23.3	181 9.2	95 4.8	165 8.4	27 1.4	3 0.2	88 4.5	27 1.4	16 0.8	38 1.9	45 2.3
取得していない	3792 100.0	617 16.3	985 26.0	862 22.7	421 11.1	148 3.9	259 6.8	58 1.5	12 0.3	166 4.4	51 1.3	28 0.7	64 1.7	121 3.2
そもそも休職制度がない・適用されない	1178 100.0	106 9.0	261 22.2	206 17.5	100 8.5	80 6.8	164 13.9	29 2.5	6 0.5	63 5.3	30 2.5	19 1.6	55 4.7	59 5.0
Q21S1(休職期間) SA														
2週間程度	579 100.0	93 16.1	167 28.8	135 23.3	53 9.2	26 4.5	34 5.9	8 1.4	1 0.2	26 4.5	8 1.4	3 0.5	10 1.7	15 2.6
1か月程度	623 100.0	86 13.8	172 27.6	133 21.3	62 10.0	26 4.2	65 10.4	10 1.6	1 0.2	29 4.7	8 1.3	7 1.1	14 2.2	10 1.6
2か月程度	272 100.0	39 14.3	62 22.8	70 25.7	32 11.8	17 6.3	29 10.7	3 1.1	0 0.0	8 2.9	4 1.5	2 0.7	3 1.1	3 1.1
3か月程度	161 100.0	26 16.1	37 23.0	36 22.4	15 9.3	9 5.6	13 8.1	2 1.2	0 0.0	10 6.2	5 3.1	2 1.2	3 1.9	3 1.9
4~12か月未満	207 100.0	33 15.9	57 27.5	45 21.7	15 7.2	10 4.8	17 8.2	2 1.0	1 0.5	7 3.4	2 1.0	2 1.0	7 3.4	9 4.3
1年以上	121 100.0	11 9.1	38 31.4	38 31.4	4 3.3	7 5.8	7 5.8	2 1.7	0 0.0	8 6.6	0 0.0	0 0.0	1 0.8	5 4.1
SC10(疾患時の就労形態) SA														
正社員	5331 100.0	965 18.1	1528 28.7	1145 21.5	656 12.3	129 2.4	280 5.3	79 1.5	7 0.1	207 3.9	88 1.7	52 1.0	62 1.2	133 2.5
契約社員	452 100.0	28 6.2	96 21.2	126 27.9	32 7.1	21 4.6	53 11.7	20 4.4	5 1.1	17 3.8	9 2.0	5 1.1	29 6.4	11 2.4
パート・アルバイト	961 100.0	16 1.7	123 12.8	189 19.7	13 1.4	162 16.9	234 24.3	14 1.5	6 0.6	65 6.8	10 1.0	5 0.5	51 5.3	73 7.6
派遣社員	189 100.0	2 1.1	32 16.9	65 34.4	1 0.5	11 5.8	21 11.1	1 0.5	3 1.6	28 14.8	1 0.5	1 0.5	15 7.9	8 4.2
経営者・役員	8 100.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	25 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 12.5	0 0.0
自営業主・家族従業者	15 100.0	0 6.7	2 20.0	1 13.3	2 20.0	0 0.0	3 13.3	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0
自由業	8 100.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	12 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 12.5	1 0.0	0 0.0
専業主婦(主夫)	42 100.0	2 4.8	19 45.2	19 45.2	1 2.4	3 7.1	6 14.3	0 0.0	1 2.4	3 7.1	1 2.4	1 2.4	3 7.1	3 7.1
学生	92 100.0	8 8.7	33 35.9	28 30.4	3 3.3	6 6.5	5 5.4	1 1.1	0 0.0	4 4.3	1 1.1	0 0.0	0 0.0	3 3.3
その他	16 100.0	1 6.3	5 31.3	3 18.8	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3
無職・働いていなかった	88 100.0	2 2.3	14 15.9	20 22.7	2 2.3	6 6.8	16 18.2</							

■クロス集計表(n%表)

■過去5年間で、罹患した疾患の状況についてお聞かせます。

SC7.あなたは、過去5年間に次の病気を治療（経過観察を含む）したことがありますか。（いくつでも）

MA

		n	舌 がん	咽 頭 がん	部 そ の 他 の 頭 頸 部	脳 腫 瘍	肺 が ん	胃 が ん	食 道 が ん	大 腸 が ん	肝 臓 が ん	脾 臓 が ん	腎 臓 が ん	乳 が ん	卵 巣 が ん	子 宮 頸 が ん	子 宮 体 が ん	前 立 腺 が ん	膀 胱 が ん	白 血 病	皮 膚 が ん
全体		8000 100.0	51 0.6	35 0.4	26 0.3	51 0.6	88 1.1	138 1.7	55 0.7	281 3.5	42 0.5	25 0.3	44 0.6	273 3.4	30 0.4	146 1.8	45 0.6	83 1.0	41 0.5	38 0.5	31 0.4
SC1 (性別) SA	男性	5922 100.0	32 0.5	28 0.5	17 0.3	37 0.6	78 1.3	114 1.9	43 0.7	227 3.8	39 0.7	16 0.3	40 0.7	4 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	83 1.4	34 0.6	30 0.5	21 0.4
	女性	2078 100.0	19 0.9	7 0.3	9 0.4	14 0.7	10 0.5	24 1.2	12 0.6	54 2.6	3 0.1	9 0.4	4 0.2	269 12.9	30 1.4	146 7.0	45 2.2	0 0.0	7 0.3	8 0.4	10 0.5
SC2 (年齢) SA	20代以下	135 100.0	5 3.7	5 3.7	2 1.5	2 1.5	2 1.5	3 2.2	4 3.0	6 4.4	2 1.5	3 2.2	1 0.7	4 3.0	0 0.0	4 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.5	2 1.5
	30代	541 100.0	9 1.7	5 0.9	4 0.7	13 2.4	10 1.8	15 2.8	9 1.7	10 1.8	6 1.1	3 0.6	1 0.2	16 3.0	3 0.6	29 5.4	2 0.4	1 0.2	1 0.5	4 0.7	3 0.6
	40代	1806 100.0	12 0.7	9 0.5	8 0.4	12 0.7	15 0.8	24 1.3	13 0.7	49 2.7	9 0.5	5 0.3	6 0.3	84 4.7	14 0.8	63 3.5	15 0.9	2 0.1	10 0.6	9 0.5	4 0.2
	50代	3498 100.0	15 0.4	7 0.2	7 0.2	15 0.4	29 0.8	46 1.3	14 0.4	133 3.8	17 0.5	9 0.3	18 0.5	134 3.8	11 0.3	43 1.2	26 0.7	24 0.7	24 0.7	17 0.5	16 0.5
	60代	2020 100.0	10 0.5	9 0.4	5 0.2	9 0.5	32 1.6	15 2.5	15 1.0	83 4.1	8 0.4	5 0.2	18 1.7	35 1.0	2 0.1	7 0.3	8 0.4	56 2.8	12 0.6	6 0.3	8 0.4
	70代	42 100.0	2 4.8	2 4.8	2 4.8	2 4.8	2 4.8	3 7.1	3 7.1	3 7.1	2 4.8	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	0 0.0
SC1-SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	252 100.0	7 2.8	4 1.6	3 1.2	4 1.6	8 3.2	9 3.6	5 2.0	5 2.0	5 2.0	5 2.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	
	男性 30代	1152 100.0	6 0.5	7 0.6	5 0.4	7 0.7	14 1.2	17 1.5	10 0.9	37 3.2	8 0.7	4 0.3	6 0.5	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.2	8 0.7	6 0.5	
	男性 40代	2692 100.0	8 0.3	6 0.2	2 0.1	23 0.9	38 1.4	12 0.4	110 4.1	16 0.6	5 0.2	15 0.6	5 0.2	151 5.6	1 0.0	0 0.0	0 0.0	24 0.9	15 0.6	15 0.6	
	男性 50代	1784 100.0	9 0.5	9 0.5	5 0.3	9 0.5	31 1.7	47 2.6	13 0.7	72 4.0	8 0.4	5 0.3	18 1.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	56 3.1	6 0.6	8 0.3	
	男性 60代	93 100.0	3 3.2	3 3.2	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 3.2	0 0.0	2 2.2	1 1.1	4 4.3	0 0.0	4 4.3	0 0.0	0 0.0	1 1.1	2 2.2	
	女性 20代以下	289 100.0	2 0.7	1 0.3	1 0.3	1 0.7	2 1.4	6 4.1	4 2.8	5 3.6	1 0.7	2 1.4	0 0.0	16 11.7	3 2.1	29 21.0	2 1.5	0 0.0	0 0.0	1 0.7	2 1.4
	女性 30代	654 100.0	6 0.9	3 0.5	3 0.5	6 0.9	1 0.2	1 0.1	7 1.0	12 1.8	1 0.2	0 0.0	4 0.5	0 0.0	83 12.7	14 2.1	63 9.6	17 2.3	0 0.0	2 0.3	3 0.5
	女性 40代	806 100.0	7 0.9	1 0.1	5 0.6	6 0.7	6 0.8	8 1.1	23 3.2	11 1.5	2 0.3	11 1.5	4 0.5	3 0.4	133 16.5	11 1.4	43 5.3	23 2.8	0 0.0	2 0.3	2 0.3
	女性 50代	236 100.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.4	1 1.3	3 4.1	2 2.8	11 15.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	33 14.0	2 0.8	7 3.0	2 0.8	0 0.0	2 0.8	
	女性 60代	1395 100.0	44 3.2	33 2.4	21 1.5	38 2.7	76 5.4	112 8.0	227 16.3	30 2.2	19 1.4	39 2.8	247 17.7	26 1.9	118 8.5	26 1.9	118 8.5	26 1.9	75 5.4	37 2.7	35 2.5
	Q1 (会社勤務時の疾患) SA	がん	489 100.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	3 0.6	2 0.4	2 0.4	0 0.0	6 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0
		脳血管疾患	1235 100.0	2 0.2	0 0.0	1 0.1	0 0.0	3 0.2	2 0.2	6 0.5	1 0.1	0 0.0	2 0.2	0 0.0	1 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	2 0.2	0 0.0	0 0.0
心疾患		436 100.0	1 0.2	0 0.0	1 0.2	0 0.0	1 0.2	4 0.5	2 0.3	6 0.7	0 0.0	6 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
肝炎		2479 100.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	2 0.1	2 0.1	12 0.5	18 0.7	2 0.1	5 0.2	5 0.2	0 0.0	5 0.2	0 0.0	8 0.3	1 0.0	3 0.1	2 0.1	3 0.1	
糖尿病		1400 100.0	2 0.1	0 0.0	1 0.1	3 0.2	5 0.4	1 0.1	2 0.1	6 0.4	1 0.1	1 0.1	1 0.1	4 0.3	0 0.0	7 0.5	1 0.1	1 0.1	0 0.0	0 0.0	
難病		361 100.0	8 2.2	3 0.8	4 1.1	12 3.3	9 2.5	38 10.5	15 4.2	80 22.2	6 1.7	6 1.7	7 1.9	53 14.7	1 0.3	68 18.8	5 1.4	8 2.2	7 1.9	7 1.9	
不明		111 100.0	5 4.5	7 6.3	7 6.3	15 11.7	13 9.6	4 3.6	26 23.4	6 5.4	4 3.6	4 3.6	3 2.7	10 9.0	3 2.7	3 2.7	3 2.7	4 3.6	4 3.6	2 1.8	
SC8 (がんの進行度) SA	0期	169 100.0	6 3.6	2 1.2	2 1.2	7 4.1	19 11.2	8 4.7	8 4.7	57 33.7	7 4.1	4 2.4	4 2.4	18 10.7	4 2.4	9 5.3	4 2.4	9 5.3	7 4.1	6 3.6	
	I期	111 100.0	5 4.5	7 6.3	7 6.3	15 11.7	13 9.6	4 3.6	26 23.4	6 5.4	4 3.6	4 3.6	3 2.7	10 9.0	3 2.7	3 2.7	3 2.7	4 3.6	4 3.6	2 1.8	
	II期	216 100.0	4 1.9	2 0.9	2 0.9	4 1.9	4 1.9	8 3.7	8 3.7	14 6.5	4 1.9	4 1.9	3 1.4	7 3.2	3 1.4	11 5.1	2 0.9	13 6.0	2 0.9	22 10.2	
	III期	629 100.0	7 1.1	0 0.0	0 0.0	7 1.1	21 3.3	3 0.5	31 4.9	3 0.5	11 1.7	3 0.5	2 0.2	11 1.7	3 0.5	16 2.5	3 0.5	16 2.5	1 0.2	5 0.8	
	IV期	661 100.0	6 0.9	2 0.3	3 0.5	12 1.8	20 3.0	25 3.8	11 1.7	43 6.5	7 1.1	2 0.3	10 1.5	35 5.3	6 0.9	16 2.4	9 1.4	9 1.4	9 1.4	7 1.1	
	4~12か月未満	177 100.0	5 2.8	3 1.7	3 1.7	5 2.8	6 3.4	8 4.5	2 1.1	10 5.6	1 0.6	3 1.7	2 1.1	2 1.1	5 7.7	1 1.4	4 5.4	0 0.0	1 1.4	2 2.8	
1年以上	222 100.0	3 1.4	2 0.9	2 0.9	6 2.7	5 2.3	7 3.2	7 3.2	9 4.1	2 0.8	2 0.8	1 0.5	17 7.7	2 0.9	2 0.9	2 0.9	1 0.5	0 0.0	3 1.4		
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	38 0.7	22 0.4	16 0.3	38 0.7	66 1.2	109 1.9	42 0.7	214 3.7	32 0.6	21 0.4	40 0.7	123 2.1	13 0.2	60 1.0	20 0.3	61 1.1	33 0.6	30 0.5	
	契約社員	480 100.0	5 1.0	3 0.6	2 0.4	4 0.8	13 2.7	5 1.0	17 3.5	4 0.8	3 0.6	3 0.6	1 0.2	29 6.0	2 0.4	8 1.7	3 0.6	15 3.1	3 0.6	2 0.4	
	パート・アルバイト	1016 100.0	8 0.8	5 0.5	6 0.6	3 0.3	7 0.7	16 1.6	6 0.6	28 2.8	4 0.4	0 0.0	2 0.2	94 9.3	10 1.0	58 5.7	13 1.3	1 0.1	4 0.4	5 0.5	
	派遣社員	210 100.0	0 0.0	4 1.9	1 0.5	0 0.0	2 1.0	3 1.4	1 0.5	3 1.4	0 0.0	1 0.5	0 0.0	12 5.7	2 1.0	8 3.8	6 2.9	4 1.9	0 0.0	0 0.0	
	経営者・役員	44 100.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	5 11.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	1 2.3	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	
	自営業主・家族従業者	136 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0	1 0.7	0 0.0	2 1.4	0 0.0	5 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.2	0 0.0	1 0.7	0 0.0	
	自由業	60 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	専業主婦（主夫）	54 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	2 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 14.8	1 1.9	6 11.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	学生	112 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	その他	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	
無職・働いていなかった	136 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 3.7	2 1.5	0 0.0	0 0.0	5 3.7	1 0.7	2 1.5	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0		

■クロス集計表(n%表)

■過去5年間で、罹患した疾患の状況についてお聞かせます。

(続き) SC7,あなたは、過去5年間に次の病気を治療(経過観察を含む)したことがありますか。(い/く/ちでも)

MA

	n	疾患																			
		多発性骨髄腫	悪性リンパ腫	甲状腺がん	その他悪性のがん	狭心症	心筋梗塞	慢性心不全	急性心不全	弁膜症	心房細動	その他の心疾患	脳梗塞	脳出血・くも膜下出血	その他の脳血管疾患	B型肝炎	C型肝炎	その他肝炎	I型糖尿病	II型糖尿病	糖尿病(その型不明)
全体	8000	18	75	86	114	550	317	84	61	165	435	204	389	236	95	412	149	86	310	2203	468
SC1 (性別) SA	5922	17	64	32	89	484	307	67	50	128	397	146	326	183	71	330	111	66	243	1952	407
SC2 (年齢) SA	2078	1	11	54	25	66	10	17	11	37	38	58	63	53	24	82	38	20	67	251	61
SC1-SC2 (性別・年齢) SA	135	1	1	2	2	9	0	1	1	3	2	4	5	8	2	6	2	3	4	6	3
SC1-Q1 (会社在职時の疾患) SA	252	0	1	2	6	20	3	1	4	10	4	10	4	7	15	3	23	5	6	18	31
SC1-Q2 (がんの進行度) SA	1152	6	15	8	22	68	43	13	26	60	39	53	49	14	96	19	16	55	318	74	20
SC1-Q3 (治療・療養の継続2週間以上の休み) SA	2692	7	20	20	40	222	144	31	21	52	171	65	162	75	26	152	46	30	108	999	186
SC1-Q4 (会社在职時の通院頻度) SA	1784	4	27	2	15	170	117	19	15	46	154	37	103	43	28	57	40	13	61	602	137
SC1-Q5 (会社在职時の通院頻度) SA	93	1	0	2	2	5	0	1	3	0	3	4	7	2	4	1	2	3	4	4	2
SC1-Q6 (会社在职時の通院頻度) SA	289	0	2	8	4	5	0	4	3	8	2	8	5	3	4	7	4	1	20	20	11
SC1-Q7 (会社在职時の通院頻度) SA	654	0	2	22	7	10	2	2	3	7	4	17	12	21	7	27	9	7	20	62	13
SC1-Q8 (会社在职時の通院頻度) SA	806	0	5	19	10	33	6	9	4	14	18	24	30	17	9	34	16	7	20	124	24
SC1-Q9 (会社在职時の通院頻度) SA	236	0	2	3	2	13	2	2	0	5	14	6	12	5	2	10	8	3	4	41	11
SC1-Q10 (会社在职時の通院頻度) SA	1395	13	65	72	94	18	7	4	6	2	9	10	15	11	5	20	13	5	7	52	16
SC1-Q11 (会社在职時の通院頻度) SA	489	0	0	1	3	12	2	0	1	2	8	6	273	174	58	5	0	3	5	28	15
SC1-Q12 (会社在职時の通院頻度) SA	1235	0	3	0	2	412	248	59	41	139	360	135	26	11	7	10	9	7	8	62	40
SC1-Q13 (会社在职時の通院頻度) SA	436	0	0	2	2	3	1	0	0	2	3	4	1	1	291	99	48	3	10	4	4
SC1-Q14 (会社在职時の通院頻度) SA	2479	2	2	1	6	65	36	8	5	4	34	19	35	10	5	24	13	6	247	1893	345
SC1-Q15 (会社在职時の通院頻度) SA	1400	2	1	2	3	9	5	6	3	7	11	16	14	6	10	15	5	13	2	32	12
SC1-Q16 (会社在职時の通院頻度) SA	361	1	5	11	20	4	2	0	0	2	1	4	11	2	4	6	9	1	2	28	5
SC1-Q17 (会社在职時の通院頻度) SA	516	2	22	19	36	12	8	3	3	1	8	5	4	4	10	5	5	8	35	8	8
SC1-Q18 (会社在职時の通院頻度) SA	268	2	13	7	8	7	4	0	2	2	1	2	9	1	0	8	4	3	5	13	2
SC1-Q19 (会社在职時の通院頻度) SA	169	2	7	4	7	3	2	0	1	0	0	3	3	1	4	0	1	0	14	5	5
SC1-Q20 (会社在职時の通院頻度) SA	111	3	15	14	7	1	1	3	2	0	2	0	1	4	0	3	2	1	0	8	2
SC1-Q21 (会社在职時の通院頻度) SA	216	2	13	12	6	3	2	1	1	1	2	7	9	2	8	2	3	3	18	6	6
SC1-Q22 (会社在职時の通院頻度) SA	208	4	11	2	4	9	1	5	2	1	6	3	10	23	3	14	8	5	6	11	4
SC1-Q23 (会社在职時の通院頻度) SA	391	3	10	4	4	30	10	7	3	5	15	6	15	11	1	25	19	7	8	50	8
SC1-Q24 (会社在职時の通院頻度) SA	3831	7	30	28	42	273	176	47	34	61	215	100	168	84	36	105	64	40	178	1363	284
SC1-Q25 (会社在职時の通院頻度) SA	2154	0	8	1.2	1.9	7.1	4.6	1.2	0.9	1.6	5.6	2.6	4.4	2.2	0.9	2.7	1.7	1.0	4.6	35.6	7.4
SC1-Q26 (会社在职時の通院頻度) SA	402	2	0	12	11	24	4	2	2	12	24	13	18	17	11	53	8	4	5	27	6
SC1-Q27 (会社在职時の通院頻度) SA	448	0	0	3.0	2.7	6.0	1.0	0.5	0.5	3.0	6.0	3.2	4.5	4.2	2.7	13.2	2.0	1.0	1.2	6.7	1.5
SC1-Q28 (会社在职時の通院頻度) SA	2108	12	35	35	57	153	140	43	31	58	91	56	193	122	35	103	34	38	56	321	64
SC1-Q29 (会社在职時の通院頻度) SA	4028	2	29	34	41	292	121	19	16	79	285	95	118	58	40	190	80	34	146	1348	265
SC1-Q30 (会社在职時の通院頻度) SA	1298	3	7	9	12	74	38	15	9	17	48	38	56	33	11	72	25	10	70	408	103
SC1-Q31 (会社在职時の通院頻度) SA	629	2	6	13	12	51	52	13	7	14	31	12	54	13	7	27	14	10	29	111	24
SC1-Q32 (会社在职時の通院頻度) SA	661	2	5	15	18	61	56	9	11	23	34	18	59	26	11	36	10	13	16	108	19
SC1-Q33 (会社在职時の通院頻度) SA	287	2	4	2	4	20	13	10	3	5	13	13	27	28	5	12	4	5	4	37	8
SC1-Q34 (会社在职時の通院頻度) SA	177	0	4	2	6	9	9	3	1	8	3	6	17	13	3	11	3	6	2	26	7
SC1-Q35 (会社在职時の通院頻度) SA	222	4	8	2	14	6	8	6	6	7	6	6	27	26	5	9	3	2	2	26	2
SC1-Q36 (会社在职時の通院頻度) SA	132	2	8	1	3	6	2	2	3	1	4	1	9	16	4	8	0	2	3	13	4
SC1-Q37 (会社在职時の通院頻度) SA	5728	14	58	56	85	428	259	63	38	126	366	134	298	167	67	293	94	67	209	1699	348
SC1-Q38 (会社在职時の通院頻度) SA	480	1	7	5	10	35	20	6	8	8	25	18	18	10	7	18	14	3	23	128	31
SC1-Q39 (会社在职時の通院頻度) SA	1016	1	6	13	14	45	13	6	6	13	29	29	36	31	10	39	26	12	35	190	42
SC1-Q40 (会社在职時の通院頻度) SA	210	1	0	4	1	11	7	2	4	7	4	8	15	5	2	15	5	0	5	60	11
SC1-Q41 (会社在职時の通院頻度) SA	44	0	0	0	0	4	1	0	0	0	1	0	1	2	3	0	1	0	3	12	4
SC1-Q42 (会社在职時の通院頻度) SA	136	0	1	0	2	15	11	0	0	2	6	4	9	5	2	10	1	2	6	48	7
SC1-Q43 (会社在职時の通院頻度) SA	60	0	1	1	1	6	2	1	1	1	3	2	3	1	4	0	1	1	1	18	6
SC1-Q44 (会社在职時の通院頻度) SA	54	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4	0	2	4	4	3
SC1-Q45 (会社在职時の通院頻度) SA	112	0	0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	1.4	1.9	0.0	3.7	7.4	5.6
SC1-Q46 (会社在职時の通院頻度) SA	24	0	0	0	0	2	1	1	0	2	1	2	1	3	1	19	0	0	20	4	3
SC1-Q47 (会社在职時の通院頻度) SA	136	0	1	4	1	3	3	4	1	3	1	3	6	6	0	11	6	1	3	39	12
SC1-Q48 (会社在职時の通院頻度) SA	100.0	0.0	0.7	2.9	0.7	2.2	2.2	2.9	0.7	2.2	0.7	2.2	4.4	4.4	0.0	8.1	4.4	0.7	2.2	28.7	8.8

■クロス集計表(n%表)

■過去5年間で、罹患した疾患の状況についてお聞かせください。

(続き) SC7.あなたは、過去5年間に次の病気を治療(経過観察を含む)したことがありますか。(いくつでも)

MA		n	I g a	加 齢 黄 斑 変 性	潰 瘍 性 大 腸 炎	関 節 リ ウ マ チ	ク ロ ー ン 病	腔 性 酸 尿 性 副 鼻	症 後 縦 靭 帯 骨 化	シ ス ル コ イ ド	症 候 群	重 症 筋 力 減 弱	全 身 性 エ リ テ マ	全 身 性 強 皮 症	炎 ／ 多 発 性 硬 化 性 腎 臓 病	多 発 性 囊 胞 腎	心 筋 症 性 孤 張 型	減 少 性 紫 斑 小 病	頭 特 発 性 大 腿 骨	病 ／ バ ー キ ン ソ ン	発 生 性 筋 炎 ／ 多 発 性 筋 炎	バ ー キ ン ソ ン	症 候 群 色 素 変 性	も や も や 病	そ の 他 の 難 病	も な し の い ず れ			
全体		8000 100.0	108 1.4	83 1.0	423 5.3	275 3.4	101 1.3	43 0.5	40 0.5	51 0.6	81 1.0	34 0.4	95 1.2	25 0.3	46 0.6	37 0.5	21 0.3	32 0.4	23 0.3	22 0.3	29 0.4	31 0.4	17 0.2	69 0.9	196 2.5	0 0.0			
SC1 (性別) SA	男性	5922 100.0	65 1.1	68 1.1	292 4.9	118 2.0	78 1.3	25 0.4	37 0.6	39 0.7	12 0.2	23 0.4	21 0.4	8 0.1	14 0.2	29 0.5	19 0.3	15 0.3	16 0.3	19 0.3	12 0.2	20 0.3	12 0.2	40 0.7	107 1.8	0 0.0			
	女性	2078 100.0	43 2.1	15 0.7	131 6.3	157 7.6	23 1.1	18 0.9	3 0.1	12 0.6	69 3.3	11 0.5	74 3.6	17 0.8	32 1.5	8 0.4	2 0.1	17 0.8	7 0.3	3 0.1	17 0.8	11 0.5	5 0.2	29 0.4	89 1.4	0 0.0			
SC2 (年齢) SA	20代以下	135 100.0	7 5.2	0 0.0	11 8.1	6 4.4	3 2.2	1 0.7	0 0.0	2 1.5	2 1.5	2 1.5	4 3.0	0 0.0	2 1.5	0 0.0	0 0.0	3 2.2	0 0.0	3 2.2	2 1.5	2 1.5	1 0.7	0 0.0	14 10.4	5 3.7	0 0.0		
	30代	541 100.0	16 3.0	0 0.2	11 2.0	22 4.1	23 4.3	4 0.7	0 0.0	2 0.4	9 1.7	2 0.4	13 2.4	1 0.2	10 1.8	0 0.0	1 0.2	6 1.1	6 1.1	3 0.6	3 0.6	5 0.9	1 0.2	18 3.3	22 4.1	0 0.0			
	40代	1806 100.0	33 1.8	5 0.3	153 8.4	67 3.7	35 1.9	14 0.8	9 0.5	12 0.7	35 1.9	11 0.6	38 2.1	6 0.3	23 1.3	16 0.9	7 0.4	8 0.4	8 0.4	3 0.2	3 0.2	8 0.4	4 0.2	20 1.1	31 1.7	0 0.0			
	50代	3498 100.0	36 1.0	45 1.3	139 7.7	127 7.1	30 1.6	16 0.9	21 1.2	25 1.4	30 1.7	11 0.6	36 2.1	14 0.8	17 1.0	8 0.5	9 0.5	9 0.5	9 0.5	9 0.5	9 0.5	17 0.5	14 0.4	11 0.3	14 0.4	81 2.3	0 0.0		
	60代	2020 100.0	16 0.8	32 1.6	71 3.5	53 2.6	10 0.5	8 0.4	10 0.5	10 0.5	10 0.5	5 0.2	8 0.4	4 0.2	4 0.1	3 0.2	4 0.2	4 0.2	6 0.3	5 0.2	4 0.2	4 0.2	3 0.1	3 0.1	3 0.1	32 1.6	0 0.0		
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	42 100.0	1 2.4	0 0.0	3 7.1	0 0.0	2 4.8	0 0.0	0 0.0	2 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 11.9	7 7.1	0 0.0		
	男性 30代	252 100.0	9 3.6	0 0.0	29 11.5	9 3.6	13 5.2	3 1.2	0 0.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	5 2.0	5 2.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	2 0.8	2 0.8	4 1.6	0 0.0	6 2.8	24 2.0	25 2.0	0 0.0	
	男性 40代	1152 100.0	18 1.6	5 0.4	88 7.6	21 1.8	27 2.3	3 0.3	8 0.7	9 0.8	5 0.4	6 0.5	6 0.5	1 0.3	4 0.3	12 1.0	6 0.5	6 0.5	3 0.3	4 0.3	3 0.3	0 0.0	0 0.0	5 0.2	12 1.2	22 2.2	48 4.2	0 0.0	
	男性 50代	2692 100.0	22 0.8	33 1.2	110 4.1	55 2.0	28 1.0	19 0.4	12 0.4	19 0.7	19 0.7	9 0.1	12 0.3	5 0.4	3 0.2	13 0.5	8 0.2	8 0.2	6 0.2	6 0.2	8 0.3	7 0.3	7 0.3	7 0.3	8 0.4	11 0.9	48 1.8	0 0.0	
	男性 60代	1784 100.0	15 0.8	30 1.7	62 3.5	33 1.8	9 0.5	7 0.4	10 0.6	8 0.4	2 0.1	2 0.1	2 0.1	2 0.1	2 0.1	2 0.1	4 0.2	4 0.2	5 0.3	5 0.3	4 0.2	3 0.2	3 0.2	3 0.2	1 0.1	3 0.2	26 1.5	0 0.0	
	女性 20代以下	93 100.0	6 6.5	0 0.0	8 8.6	6 6.5	2 2.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.2	2 4.3	4 9.0	2 2.2	2 2.2	0 0.0	0 0.0	3 3.2	0 0.0	2 2.2	2 1.1	2 1.1	0 0.0	9 9.7	2 2.2	0 0.0		
	女性 30代	289 100.0	7 2.4	1 0.3	10 3.5	8 2.8	13 4.5	3 1.0	0 0.0	1 0.3	8 2.8	1 0.3	12 4.2	1 0.3	5 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.0	1 0.3	3 3.8	5 5.9	0 0.0	
女性 40代	654 100.0	15 2.3	0 0.0	45 6.9	46 7.0	8 1.2	11 1.7	3 0.5	3 0.4	5 0.7	5 0.7	5 0.7	19 2.9	4 0.6	2 0.3	1 0.2	1 0.2	5 0.8	4 0.6	0 0.0	0 0.0	3 0.5	2 0.3	2 0.3	6 0.9	31 4.7	0 0.0		
女性 50代	806 100.0	14 1.7	12 1.5	29 3.6	72 8.9	2 0.2	4 0.5	2 0.2	6 0.7	26 3.2	2 0.2	24 3.0	9 1.1	5 0.6	4 0.5	4 0.5	1 0.1	3 0.4	3 0.4	1 0.1	1 0.1	1 0.1	2 0.2	0 0.0	7 0.9	33 4.1	0 0.0		
女性 60代	236 100.0	1 0.4	2 0.8	9 3.8	20 8.5	1 0.4	1 0.4	0 0.0	2 0.8	3 1.3	3 1.3	2 0.8	2 0.8	1 0.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.5	0 0.0		
Q1 (会社社在 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	3 0.2	1 0.1	11 0.8	4 0.3	5 0.4	2 0.1	1 0.1	3 0.2	4 0.3	2 0.1	2 0.1	0 0.0	0 0.0	2 0.1	3 0.2	2 0.1	2 0.1	5 0.4	0 0.0	1 0.1	1 0.1	1 0.1	2 0.1	9 0.6	0 0.0		
	脳血管疾患	489 100.0	1 0.2	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	3 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	5 4.0	0 0.0	
	心疾患	1235 100.0	7 0.6	5 0.4	5 0.4	13 1.1	1 0.1	2 0.2	3 0.2	3 0.2	3 0.2	0 0.0	1 0.1	1 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.1	0 0.0	0 0.0	5 0.4	3 2.2	0 0.0	
	肝炎	436 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	
	糖尿病	2479 100.0	5 0.2	7 0.3	14 0.6	14 0.6	2 0.1	3 0.1	2 0.1	0 0.0	2 0.1	0 0.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.0	1 0.0	2 0.0	0 0.0	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.2	5 0.4	0 0.0	
	難病	1400 100.0	72 5.1	63 4.6	362 25.9	219 15.6	72 5.1	36 2.6	26 1.9	40 2.9	66 4.7	27 1.9	76 5.4	21 1.5	40 2.9	29 2.1	15 1.1	20 1.5	19 1.4	13 0.9	26 1.9	26 1.9	26 1.9	13 0.9	49 3.5	153 10.9	0 0.0		
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	361 100.0	0 0.0	0 0.0	2 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	2 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	2 0.6	0 0.0	
	I期	516 100.0	3 0.6	2 0.2	10 1.9	3 0.6	5 1.0	2 0.4	2 0.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	2 0.4	2 0.4	2 0.4	2 0.4	1 0.2	1 0.2	1 0.2	1 0.2	5 1.0	1 0.2	1 0.2	1 0.2	0 0.0	3 0.6	7 1.4	0 0.0	
	II期	268 100.0	1 0.4	0 0.0	5 1.9	3 1.1	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	2 0.7	2 0.7	2 0.7	1 0.4	0 0.0	0 0.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	1 0.4	0 0.0	
	III期	169 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0
	IV期	111 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0
	不明	216 100.0	2 0.9	0 0.0	3 1.4	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	1 0.5	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.9	0 0.0	
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	7 3.4	0 0.0	8 3.8	6 2.9	2 1.0	1 0.5	3 1.4	3 1.4	3 1.4	2 1.0	2 1.0	3 1.4	5 2.4	1 0.5	5 2.4	1 0.5	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.9	6 6.0	0 0.0	
	週1回程度	391 100.0	6 1.5	3 0.8	13 3.3	15 3.8	7 1.8	5 1.3	4 1.0	5 1.3	0 0.0	5 1.3	6 1.5	4 1.0	2 0.5	2 0.5	2 0.5	3 0.8	2 0.5	2 0.5	2 0.5	0 0.0	6 1.5	0 0.0	3 0.8	4 4.6	0 0.0		
	月に1回程度	3631 100.0	39 1.0	31 0.8	220 5.7	172 4.5	55 1.4	27 0.7	11 0.3	21 0.6	32 0.8	20 0.5	51 1.3	8 0.2	24 0.6	14 0.4	9 0.2	18 0.5	10 0.3	13 0.3	20 0.5	20 0.5	18 0.5	6 0.2	18 0.5	82 2.1	0 0.0		
	3か月に1回程度	2154 100.0	28 1.3	23 1.1	1																								

■クロス集計表(n%表)

SC8.診断されたがんの進行度についてお教えてください。

		n	0期	I期	II期	III期	IV期	不明
全体		1641 100.0	361 22.0	516 31.4	268 16.3	169 10.3	111 6.8	216 13.2
SC1 (性別) SA	男性	926 100.0	184 19.9	282 30.5	140 15.1	103 11.1	79 8.5	138 14.9
	女性	715 100.0	177 24.8	234 32.7	128 17.9	66 9.2	32 4.5	78 10.9
SC2 (年齢) SA	20代以下	43 100.0	13 30.2	14 32.6	5 11.6	4 9.3	1 2.3	6 14.0
	30代	138 100.0	34 24.6	44 31.9	22 15.9	9 6.5	6 4.3	23 16.7
	40代	391 100.0	91 23.3	123 31.5	75 19.2	26 6.6	34 8.7	42 10.7
	50代	662 100.0	141 21.3	209 31.6	100 15.1	80 12.1	38 5.7	94 14.2
	60代	407 100.0	82 20.1	126 31.0	66 16.2	50 12.3	32 7.9	51 12.5
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	19 100.0	5 26.3	6 31.6	3 15.8	2 10.5	1 5.3	2 10.5
	男性 30代	53 100.0	8 15.1	20 37.7	6 11.3	7 13.2	5 9.4	7 13.2
	男性 40代	152 100.0	21 13.8	51 33.6	27 17.8	9 5.9	20 13.2	24 15.8
	男性 50代	368 100.0	77 20.9	107 29.1	51 13.9	46 12.5	26 7.1	61 16.6
	男性 60代	334 100.0	73 21.9	98 29.3	53 15.9	39 11.7	27 8.1	44 13.2
	女性 20代以下	24 100.0	8 33.3	8 33.3	2 8.3	2 8.3	0 0.0	4 16.7
	女性 30代	85 100.0	26 30.6	24 28.2	16 18.8	2 2.4	1 1.2	16 18.8
	女性 40代	239 100.0	70 29.3	72 30.1	48 20.1	17 7.1	14 5.9	18 7.5
	女性 50代	294 100.0	64 21.8	102 34.7	49 16.7	34 11.6	12 4.1	33 11.2
	女性 60代	73 100.0	9 12.3	28 38.4	13 17.8	11 15.1	5 6.8	7 9.6
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	304 21.8	444 31.8	236 16.9	142 10.2	100 7.2	169 12.1
	脳血管疾患	19 100.0	5 26.3	4 21.1	2 10.5	0 0.0	1 5.3	7 36.8
	心疾患	24 100.0	5 20.8	9 37.5	6 25.0	1 4.2	0 0.0	3 12.5
	肝炎	16 100.0	5 31.3	4 25.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	4 25.0
	糖尿病	64 100.0	21 32.8	16 25.0	5 7.8	8 12.5	2 3.1	12 18.8
	難病	36 100.0	6 16.7	13 36.1	2 5.6	3 8.3	3 8.3	9 25.0
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	361 100.0	361 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
I期	516 100.0	0 0.0	516 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
II期	268 100.0	0 0.0	0 0.0	268 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
III期	169 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	169 100.0	0 0.0	0 0.0	
IV期	111 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	111 100.0	0 0.0	
不明	216 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	216 100.0	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	95 100.0	17 17.9	34 35.8	16 16.8	11 11.6	6 6.3	11 11.6
	週1回程度	191 100.0	19 9.9	64 33.5	49 25.7	28 14.7	19 9.9	12 6.3
	月に1回程度	593 100.0	102 17.2	169 28.5	112 18.9	72 12.1	59 9.9	79 13.3
	3か月に1回程度	415 100.0	92 22.2	148 35.7	63 15.2	34 8.2	16 3.9	62 14.9
	半年に1回程度	162 100.0	63 38.9	54 33.3	12 7.4	6 3.7	5 3.1	22 13.6
	1年に1回程度	98 100.0	53 54.1	21 21.4	2 2.0	3 3.1	1 1.0	18 18.4
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	774 100.0	114 14.7	241 31.1	163 21.1	95 12.3	67 8.7	94 12.1
	取得していない	582 100.0	182 31.3	179 30.8	72 12.4	39 6.7	26 4.5	84 14.4
	そもそも休職制度がない・適用されない	198 100.0	50 25.3	70 35.4	19 9.6	20 10.1	13 6.6	26 13.1
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	203 100.0	40 19.7	78 38.4	38 18.7	15 7.4	8 3.9	24 11.8
	1か月程度	240 100.0	44 18.3	77 32.1	48 20.0	27 11.3	15 6.3	29 12.1
	2か月程度	96 100.0	14 14.6	37 38.5	25 26.0	13 13.5	2 2.1	5 5.2
	3か月程度	72 100.0	5 6.9	22 30.6	16 22.2	12 16.7	9 12.5	8 11.1
	4~12か月未満	97 100.0	9 9.3	23 23.7	21 21.6	13 13.4	21 21.6	10 10.3
	1年以上	66 100.0	2 3.0	4 6.1	15 22.7	15 22.7	12 18.2	18 27.3
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	1079 100.0	238 22.1	330 30.6	170 15.8	112 10.4	80 7.4
契約社員		135 100.0	31 23.0	42 31.1	23 17.0	15 11.1	9 6.7	15 11.1
パート・アルバイト		292 100.0	68 23.3	102 34.9	53 18.2	22 7.5	12 4.1	35 12.0
派遣社員		48 100.0	9 18.8	16 33.3	8 16.7	5 10.4	5 10.4	5 10.4
経営者・役員		9 100.0	1 11.1	3 33.3	1 11.1	3 33.3	0 0.0	1 11.1
自営業主・家族従業者		20 100.0	5 25.0	4 20.0	4 20.0	3 15.0	2 10.0	2 10.0
自由業		7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6
専業主婦(主夫)		21 100.0	3 14.3	9 42.9	2 9.5	4 19.0	2 9.5	1 4.8
学生		3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7
その他		2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無職・働いていなかった	25 100.0	5 20.0	7 28.0	4 16.0	4 16.0	1 4.0	4 16.0	

■クロス集計表(n%表)

SC9.がんの再発・転移はありましたか。

SA

		n	あ っ た	な か っ た	
全体		1641 100.0	292 17.8	1349 82.2	
SC1 (性別) SA	男性	926 100.0	191 20.6	735 79.4	
	女性	715 100.0	101 14.1	614 85.9	
SC2 (年齢) SA	20代以下	43 100.0	12 27.9	31 72.1	
	30代	138 100.0	31 22.5	107 77.5	
	40代	391 100.0	84 21.5	307 78.5	
	50代	662 100.0	95 14.4	567 85.6	
	60代	407 100.0	70 17.2	337 82.8	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	19 100.0	5 26.3	14 73.7	
	男性 30代	53 100.0	22 41.5	31 58.5	
	男性 40代	152 100.0	45 29.6	107 70.4	
	男性 50代	368 100.0	59 16.0	309 84.0	
	男性 60代	334 100.0	60 18.0	274 82.0	
	女性 20代以下	24 100.0	7 29.2	17 70.8	
	女性 30代	85 100.0	9 10.6	76 89.4	
	女性 40代	239 100.0	39 16.3	200 83.7	
	女性 50代	294 100.0	36 12.2	258 87.8	
	女性 60代	73 100.0	10 13.7	63 86.3	
	Q1 (会社就職 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	260 18.6	1135 81.4
		脳血管疾患	19 100.0	0 0.0	19 100.0
心疾患		24 100.0	3 12.5	21 87.5	
肝炎		16 100.0	5 31.3	11 68.8	
糖尿病		64 100.0	4 6.3	60 93.8	
難病		36 100.0	4 11.1	32 88.9	
SC8 (がんの進 行度) SA		0期	361 100.0	16 4.4	345 95.6
	I期	516 100.0	53 10.3	463 89.7	
	II期	268 100.0	59 22.0	209 78.0	
	III期	169 100.0	59 34.9	110 65.1	
	IV期	111 100.0	70 63.1	41 36.9	
	不明	216 100.0	35 16.2	181 83.8	
	Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	95 100.0	22 23.2	73 76.8
週1回程度		191 100.0	58 30.4	133 69.6	
月に1回程度		593 100.0	141 23.8	452 76.2	
3か月に1回程度		415 100.0	38 9.2	377 90.8	
半年に1回程度		162 100.0	16 9.9	146 90.1	
1年に1回程度		98 100.0	1 1.0	97 99.0	
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA		取得した	774 100.0	173 22.4	601 77.6
	取得していない	582 100.0	75 12.9	507 87.1	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	198 100.0	28 14.1	170 85.9	
	Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	203 100.0	33 16.3	170 83.7
1か月程度		240 100.0	47 19.6	193 80.4	
2か月程度		96 100.0	22 22.9	74 77.1	
3か月程度		72 100.0	17 23.6	55 76.4	
4～12か月未満		97 100.0	27 27.8	70 72.2	
1年以上		66 100.0	27 40.9	39 59.1	
SC10 (疾患時 の就労形態) SA		正社員	1079 100.0	209 19.4	870 80.6
	契約社員	135 100.0	20 14.8	115 85.2	
	パート・アルバイト	292 100.0	36 12.3	256 87.7	
	派遣社員	48 100.0	11 22.9	37 77.1	
	経営者・役員	9 100.0	2 22.2	7 77.8	
	自営業主・家族従業者	20 100.0	6 30.0	14 70.0	
	自由業	7 100.0	1 14.3	6 85.7	
	専業主婦 (主夫)	21 100.0	4 19.0	17 81.0	
	学生	3 100.0	0 0.0	3 100.0	
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	
	無職・働いていなかった	25 100.0	2 8.0	23 92.0	

■クロス集計表(n%表)

SC10.あなたがこれらの疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、肝炎、糖尿病、難病）の治療を開始した時、以下のどのような就労形態でしたか。

		n	正社員	契約社員	パート・アルバイト	派遣社員	経営者・役員	自営業・家族従業者	自由業	専業主婦（主夫）	学生	その他	無職・働いていなかった
全体		8000 100.0	5728 71.6	480 6.0	1016 12.7	210 2.6	44 0.6	136 1.7	60 0.8	54 0.7	112 1.4	24 0.3	136 1.7
SC1 (性別)	男性	5922 100.0	4879 82.4	340 5.7	228 3.9	111 1.9	41 0.7	123 2.1	43 0.7	4 0.1	58 1.0	13 0.2	82 1.4
	女性	2078 100.0	849 40.9	140 6.7	788 37.9	99 4.8	3 0.1	13 0.6	17 0.8	50 2.4	54 2.6	11 0.5	54 2.6
SC2 (年齢)	20代以下	135 100.0	82 60.7	9 6.7	16 11.9	7 5.2	2 1.5	0 0.0	2 1.5	2 1.5	3 8.1	1 0.7	3 2.2
	30代	541 100.0	349 64.5	23 4.3	87 16.1	18 3.3	1 0.2	2 0.4	4 0.7	7 1.3	30 5.5	5 0.9	15 2.8
	40代	1806 100.0	1221 67.6	77 4.3	291 16.1	58 3.2	5 0.3	28 1.6	15 0.8	20 1.1	42 2.3	4 0.2	45 2.5
	50代	3498 100.0	2595 74.2	160 4.6	433 12.4	99 2.8	14 0.4	66 1.9	27 0.8	22 0.6	26 0.7	7 0.2	49 1.4
	60代	2020 100.0	1481 73.3	211 10.4	189 9.4	28 1.4	22 1.1	40 2.0	12 0.6	3 0.1	3 0.1	7 0.3	24 1.2
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	42 100.0	30 71.4	2 4.8	3 7.1	2 4.8	1 2.4	0 0.0	0 0.0	1 2.4	1 7.1	3 0.0	1 2.4
	男性 30代	252 100.0	200 79.4	9 3.6	16 6.3	5 2.0	1 0.4	0 0.8	1 0.4	0 0.0	10 4.0	2 0.8	6 2.4
	男性 40代	1152 100.0	946 82.1	40 3.5	53 4.6	24 2.1	4 0.3	22 1.9	10 0.9	0 0.0	26 2.3	2 0.2	25 2.2
	男性 50代	2692 100.0	2306 85.7	96 3.6	82 3.0	58 2.2	13 0.5	60 2.2	22 0.8	3 0.1	17 0.6	2 0.1	33 1.2
	男性 60代	1784 100.0	1387 78.3	193 10.8	74 4.1	23 1.3	22 1.2	39 2.2	16 0.9	0 0.0	2 0.1	0 0.0	17 1.0
	女性 20代以下	93 100.0	52 55.9	7 7.5	13 14.0	6 6.5	1 1.1	0 0.0	2 2.2	1 1.1	1 8.6	1 1.1	2 2.2
	女性 30代	289 100.0	149 51.6	14 4.8	71 24.6	13 4.5	0 0.0	0 0.0	3 1.0	7 2.4	7 6.9	3 1.0	9 3.1
	女性 40代	654 100.0	475 72.8	37 5.7	238 36.4	34 5.2	1 0.2	6 0.9	5 0.8	20 3.1	16 2.4	2 0.3	20 3.1
	女性 50代	806 100.0	289 35.9	64 7.9	351 43.5	41 5.1	1 0.1	6 0.7	5 0.6	19 2.4	9 1.1	5 0.6	16 2.0
	女性 60代	236 100.0	84 35.6	18 7.6	115 48.7	5 2.1	0 0.0	0 0.4	2 0.8	3 1.3	3 0.4	1 0.0	7 3.0
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	970 69.5	118 8.5	264 18.9	43 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	脳血管疾患	489 100.0	383 78.3	28 5.7	64 13.1	14 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	心疾患	1235 100.0	1023 82.8	84 6.8	97 7.9	31 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	肝炎	436 100.0	341 78.2	24 5.5	58 13.3	13 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	糖尿病	2479 100.0	2014 81.2	159 6.4	240 9.7	66 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	難病	1400 100.0	997 71.2	67 4.8	293 20.9	43 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	0期	361 100.0	238 65.9	31 8.6	68 18.8	9 2.5	1 0.3	5 1.4	1 0.3	3 0.8	0 0.0	0 0.0	5 1.4
	1期	516 100.0	330 64.0	42 8.1	102 19.8	16 3.1	3 0.6	4 0.8	2 0.4	9 1.7	0 0.0	1 0.2	7 1.4
2期	268 100.0	170 63.4	23 8.6	53 19.8	5 3.0	4 1.4	4 1.5	1 0.4	2 0.7	1 0.4	1 0.4	4 1.5	
3期	169 100.0	112 66.3	15 8.9	22 13.0	5 3.0	3 1.8	3 1.8	1 0.6	4 2.4	0 0.0	0 0.0	4 2.4	
4期	111 100.0	80 72.1	9 8.1	12 10.8	5 4.5	0 0.0	2 1.8	0 0.0	2 1.8	0 0.0	0 0.0	1 0.9	
不明	216 100.0	149 69.0	15 6.9	35 16.2	5 2.3	1 0.5	2 0.9	2 0.9	1 0.5	2 0.9	0 0.0	4 1.9	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	157 75.5	11 5.3	33 15.9	7 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	週1回程度	391 100.0	301 77.0	29 7.4	52 13.3	9 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	月に1回程度	3831 100.0	2946 76.9	247 6.4	508 13.3	130 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3か月に1回程度	2154 100.0	1671 77.6	134 6.2	299 13.9	50 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	半年に1回程度	402 100.0	314 78.1	29 7.2	55 13.7	4 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年に1回程度	448 100.0	339 75.7	30 6.7	69 15.4	10 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1691 80.2	124 5.9	246 11.7	47 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	取得していない	4028 100.0	3262 81.0	254 6.3	420 10.4	92 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	775 59.7	102 7.9	350 27.0	71 5.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2週間程度	629 100.0	501 79.7	42 6.7	69 11.0	17 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職期間) SA	1か月程度	661 100.0	518 78.4	39 5.9	84 12.7	20 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2か月程度	287 100.0	225 78.4	18 6.3	40 13.9	4 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3か月程度	177 100.0	152 85.9	9 5.1	13 7.3	3 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	4～12か月未満	222 100.0	183 82.4	10 4.5	28 12.6	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上	132 100.0	112 84.8	6 4.5	12 9.1	2 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	5728 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
契約社員	480 100.0	0 0.0	480 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
パート・アルバイト	1016 100.0	0 0.0	0 0.0	1016 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
派遣社員	210 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	210 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
経営者・役員	44 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
自営業主・家族従業者	136 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	136 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
自由業	60 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	60 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
専業主婦（主夫）	54 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	54 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
学生	112 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	112 100.0	0 0.0	0 0.0	
その他	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 100.0	0 0.0	
無職・働いていなかった	136 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	136 100.0	

■クロス集計表(n%表)

SC11.疾患罹患した後、求職活動をしたこと（正社員や非正社員（パートや契約社員、派遣社員など）で仕事を探したこと。求職活動には、知人の紹介・縁故採用なども含みます。）がありますか。

		n	た こ 職 と 活 動 あ を る し	た こ 職 と 活 動 な い し
全体		566 100.0	566 100.0	0 0.0
SC1 (性別) SA	男性	364 100.0	364 100.0	0 0.0
	女性	202 100.0	202 100.0	0 0.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	21 100.0	21 100.0	0 0.0
	30代	64 100.0	64 100.0	0 0.0
	40代	159 100.0	159 100.0	0 0.0
	50代	211 100.0	211 100.0	0 0.0
	60代	111 100.0	111 100.0	0 0.0
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	6 100.0	6 100.0	0 0.0
	男性 30代	22 100.0	22 100.0	0 0.0
	男性 40代	89 100.0	89 100.0	0 0.0
	男性 50代	150 100.0	150 100.0	0 0.0
	男性 60代	97 100.0	97 100.0	0 0.0
	女性 20代以下	15 100.0	15 100.0	0 0.0
	女性 30代	42 100.0	42 100.0	0 0.0
	女性 40代	70 100.0	70 100.0	0 0.0
	女性 50代	61 100.0	61 100.0	0 0.0
	女性 60代	14 100.0	14 100.0	0 0.0
Q1 (会社在籍 時の疾患) SA	がん	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	脳血管疾患	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	心疾患	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	肝炎	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	糖尿病	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	難病	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	15 100.0	15 100.0	0 0.0
	I期	26 100.0	26 100.0	0 0.0
	II期	14 100.0	14 100.0	0 0.0
	III期	15 100.0	15 100.0	0 0.0
	IV期	5 100.0	5 100.0	0 0.0
	不明	12 100.0	12 100.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	週1回程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	月に1回程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3か月に1回程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	半年に1回程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年に1回程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1か月程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2か月程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3か月程度	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	4~12か月未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	契約社員	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	パート・アルバイト	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	派遣社員	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	経営者・役員	44 100.0	44 100.0	0 0.0
	自営業主・家族従業者	136 100.0	136 100.0	0 0.0
	自由業	60 100.0	60 100.0	0 0.0
	専業主婦（主夫）	54 100.0	54 100.0	0 0.0
	学生	112 100.0	112 100.0	0 0.0
	その他	24 100.0	24 100.0	0 0.0
無職・働いていなかった	136 100.0	136 100.0	0 0.0	

■クロス集計表(n%表)

Q1.この会社（疾患罹患時に在籍していた会社）で治療（経過観察を含む）していた疾患は主に何ですか。複数の疾患を治療していた場合は、主なものを1つ選んでください。
SA

		n	がん	脳血管疾患	心疾患	肝炎	糖尿病	難病
全体		7434 100.0	1395 18.8	489 6.6	1235 16.6	436 5.9	2479 33.3	1400 18.8
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	774 13.9	395 7.1	1083 19.5	343 6.2	2171 39.1	792 14.2
	女性	1876 100.0	621 33.1	94 5.0	152 8.1	93 5.0	308 16.4	608 32.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	30 26.3	6 5.3	14 12.3	6 5.3	9 7.9	49 43.0
	30代	477 100.0	118 24.7	27 5.7	47 9.9	34 7.1	78 16.4	173 36.3
	40代	1647 100.0	346 21.0	99 6.0	205 12.4	122 7.4	444 27.0	431 26.2
	50代	3287 100.0	563 17.1	231 7.0	556 16.9	190 5.8	1223 37.2	524 15.9
	60代	1909 100.0	338 17.7	126 6.6	413 21.6	84 4.4	725 38.0	223 11.7
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	13 36.1	0 0.0	6 16.7	3 8.3	3 8.3	11 30.6
	男性 30代	230 100.0	45 19.6	18 7.8	29 12.6	26 11.3	39 17.0	73 31.7
	男性 40代	1063 100.0	136 12.8	75 7.1	176 16.6	91 8.6	373 35.1	212 19.9
	男性 50代	2542 100.0	305 12.0	191 7.5	490 19.3	154 6.1	1083 42.6	319 12.5
	男性 60代	1687 100.0	275 16.3	111 6.6	382 22.6	69 4.1	673 39.9	177 10.5
	女性 20代以下	78 100.0	17 21.8	6 7.7	8 10.3	3 3.8	6 7.7	38 48.7
	女性 30代	247 100.0	73 29.6	9 3.6	18 7.3	8 3.2	39 15.8	100 40.5
	女性 40代	584 100.0	210 36.0	24 4.1	29 5.0	31 5.3	71 12.2	219 37.5
	女性 50代	745 100.0	258 34.6	40 5.4	66 8.9	36 4.8	140 18.8	205 27.5
	女性 60代	222 100.0	63 28.4	15 6.8	31 14.0	15 6.8	52 23.4	46 20.7
Q1 (会社を在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	1395 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	脳血管疾患	489 100.0	0 0.0	489 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	心疾患	1235 100.0	0 0.0	0 0.0	1235 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	肝炎	436 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	436 100.0	0 0.0	0 0.0
	糖尿病	2479 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2479 100.0	0 0.0
	難病	1400 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1400 100.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	304 87.9	5 1.4	5 1.4	5 1.4	21 6.1	6 1.7
	I期	490 100.0	444 90.6	4 0.8	9 1.8	4 0.8	16 3.3	13 2.7
	II期	254 100.0	236 92.9	2 0.8	6 2.4	3 1.2	5 2.0	2 0.8
	III期	154 100.0	142 92.2	0 0.0	1 0.6	0 0.0	8 5.2	3 1.9
	IV期	106 100.0	100 94.3	1 0.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	3 2.8
	不明	204 100.0	169 82.8	7 3.4	3 1.5	4 2.0	12 5.9	9 4.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	91 43.8	28 13.5	15 7.2	20 9.6	10 4.8	44 21.2
	週1回程度	391 100.0	175 44.8	18 4.6	49 12.5	36 9.2	37 9.5	76 19.4
	月に1回程度	3831 100.0	517 13.5	195 5.1	603 15.7	122 3.2	1652 43.1	742 19.4
	3か月に1回程度	2154 100.0	367 17.0	167 7.8	394 18.3	124 5.8	699 32.5	403 18.7
	半年に1回程度	402 100.0	153 38.1	35 8.7	70 17.4	63 15.7	29 7.2	52 12.9
	1年に1回程度	448 100.0	92 20.5	46 10.3	104 23.2	71 15.8	52 11.6	83 18.5
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	700 33.2	268 12.7	360 17.1	111 5.3	285 13.5	384 18.2
	取得していない	4028 100.0	518 12.9	150 3.7	716 17.8	240 6.0	1655 41.1	749 18.6
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	177 13.6	71 5.5	159 12.2	85 6.5	539 41.5	267 20.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	186 29.6	57 9.1	127 20.2	38 6.0	129 20.5	92 14.6
	1か月程度	661 100.0	217 32.8	69 10.4	135 20.4	37 5.6	83 12.6	120 18.2
	2か月程度	287 100.0	84 29.3	47 16.4	46 16.0	15 5.2	28 9.8	67 23.3
	3か月程度	177 100.0	64 36.2	23 13.0	28 15.8	12 6.8	16 9.0	34 19.2
	4～12か月未満	222 100.0	87 39.2	46 20.7	14 6.3	7 3.2	18 8.1	50 22.5
	1年以上	132 100.0	62 47.0	26 19.7	10 7.6	2 1.5	11 8.3	21 15.9
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	970 16.9	383 6.7	1023 17.9	341 6.0	2014 35.2	997 17.4
	契約社員	480 100.0	118 24.6	28 5.8	84 17.5	24 5.0	159 33.1	67 14.0
	パート・アルバイト	1016 100.0	264 26.0	64 6.3	97 9.5	58 5.7	240 23.6	293 28.8
	派遣社員	210 100.0	43 20.5	14 6.7	31 14.8	13 6.2	66 31.4	43 20.5

■クロス集計表(n%)

■以下では、疾患罹患時に在籍していた会社（以下では「勤め先」と表記します）での、治療（経過観察を含む）していた主な疾患についてお聞きします。
 O2.疾患罹患時にあなたが働いていた勤め先の業種についてお教えください。※あなたが派遣社員の場合、派遣先の業種について選択してください。

		n	農業、林業、漁業	利鉱採取業、採石業、砂	建設業	製造業	電気・水道業	ガス・熱供給	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	貸付業	不動産業、物品賃貸業	技術サービス業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	情報・通信業	複合サービス事業	その他（他に分類されるものを除く）	公務（他に分類されるものを除く）	産業で分類不能の
全体		7434 100.0	42 0.6	12 0.2	467 6.3	1572 21.1	129 1.7	526 7.1	373 5.0	795 10.7	390 5.2	126 1.7	182 2.4	200 2.7	156 2.1	366 4.9	749 10.1	56 0.8	675 9.1	514 6.9	104 1.4	62 0.8	440 5.9	62 0.8	
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	27 0.5	10 0.2	404 7.3	1390 25.0	119 2.1	465 8.4	318 5.7	494 8.9	293 5.3	88 1.6	158 2.8	111 2.0	89 1.6	264 4.7	321 5.8	44 0.8	461 8.3	440 7.9	62 1.1	461 8.3	440 7.9	62 1.1	
	女性	1876 100.0	15 0.8	2 0.1	63 3.4	182 9.7	10 0.5	61 3.3	55 2.9	301 16.0	97 5.2	38 2.0	24 1.3	89 4.7	67 3.6	102 5.4	428 22.8	12 0.6	214 11.4	74 3.9	42 2.2	214 11.4	74 3.9	42 2.2	
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	5 4.4	0 0.0	7 6.1	18 15.8	1 0.9	9 7.9	2 1.8	6 5.3	2 1.8	2 1.8	2 1.8	2 1.8	7 6.1	2 1.8	5 4.4	26 22.8	0 0.0	13 11.4	7 6.1	13 11.4	7 6.1	2 1.8	
	30代	477 100.0	8 1.7	0 0.0	32 6.7	70 14.7	13 2.7	30 6.3	18 3.8	51 10.7	19 4.0	6 1.3	6 1.3	6 1.3	24 5.0	18 3.8	23 4.8	91 19.1	1 0.2	42 8.8	16 3.4	16 3.4	9 1.9	9 1.9	
	40代	1647 100.0	7 0.4	6 0.4	112 6.8	306 18.6	33 2.0	110 6.7	71 4.3	201 12.2	75 4.6	30 1.8	28 1.7	28 1.7	57 3.5	37 2.2	74 4.5	214 13.0	0 0.8	13 9.8	161 9.8	89 5.4	23 1.4	23 1.4	
	50代	3287 100.0	17 0.5	2 0.1	205 6.2	757 23.0	51 1.6	251 7.6	179 5.4	348 10.6	178 5.4	54 2.8	91 2.8	78 2.4	91 2.4	73 2.2	140 4.3	270 8.2	26 0.8	289 8.8	237 7.2	41 1.2	237 7.2	41 1.2	
	60代	1909 100.0	5 0.3	4 0.2	111 5.8	421 22.1	31 1.6	126 6.6	103 5.4	189 9.9	116 6.1	34 1.8	57 3.0	34 1.8	26 1.4	124 6.5	148 7.8	16 0.8	170 8.9	165 8.7	29 0.4	165 8.7	29 0.4	165 8.7	
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	2 5.6	0 0.0	7 19.4	8 22.2	0 0.0	5 13.9	0 0.0	0 0.0	1 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.6	1 2.8	1 2.8	4 11.1	0 0.0	3 8.3	2 5.6	3 8.3	2 5.6	0 0.0	
	男性 30代	230 100.0	7 3.0	0 0.0	23 10.0	43 18.7	10 4.3	20 8.7	10 4.3	22 9.6	8 3.5	3 1.3	5 2.2	8 3.5	4 1.7	6 2.6	11 4.6	6 2.6	22 9.6	1 0.4	23 10.0	11 4.7	11 4.7	4 1.7	
	男性 40代	1063 100.0	4 0.4	5 0.5	84 7.9	260 24.5	30 2.8	89 8.4	59 5.6	101 9.5	50 4.7	16 1.5	20 1.9	30 2.8	16 1.5	20 1.9	16 1.5	41 3.9	79 7.4	9 0.8	90 8.5	68 6.4	12 1.1	68 6.4	
	男性 50代	2542 100.0	11 0.4	2 0.1	184 7.2	676 26.6	48 1.9	228 9.0	154 6.1	217 8.5	146 5.7	41 1.6	82 3.2	45 1.8	46 1.8	106 4.2	108 4.2	108 4.2	0 0.9	202 7.9	204 8.0	23 0.9	204 8.0	23 0.9	
	男性 60代	1687 100.0	3 0.2	3 0.2	106 6.3	403 23.9	31 1.8	123 7.3	95 5.6	154 9.1	88 5.2	28 1.7	51 3.0	26 1.5	22 1.3	110 6.5	108 6.4	15 0.9	143 8.5	155 9.2	23 1.4	155 9.2	23 1.4	155 9.2	
	女性 20代以下	78 100.0	3 3.8	0 0.0	0 0.0	10 12.8	1 1.3	4 5.1	2 2.6	6 7.7	1 1.3	2 2.6	0 0.0	0 0.0	5 6.4	1 1.3	4 5.1	22 28.2	0 0.0	10 12.8	5 6.4	2 2.6	10 12.8	2 2.6	
	女性 30代	247 100.0	1 0.4	0 0.0	9 3.6	27 10.9	3 1.2	10 4.0	8 3.2	29 11.7	11 4.5	3 1.2	3 1.2	1 0.4	16 6.5	14 5.7	17 6.9	69 27.9	0 0.0	19 7.7	5 2.0	5 2.0	5 2.0	5 2.0	
	女性 40代	584 100.0	3 0.5	1 0.2	28 4.8	46 7.9	3 0.5	21 3.6	12 2.1	100 17.1	25 4.3	14 2.4	8 1.4	8 1.4	27 4.6	21 3.6	33 5.7	135 23.1	4 0.7	71 12.2	21 3.6	19 3.3	21 3.6	19 3.3	
女性 50代	745 100.0	6 0.8	0 0.0	21 2.8	81 10.9	3 0.4	23 3.4	25 3.4	131 17.6	32 4.3	13 1.7	9 1.2	33 4.4	27 3.6	34 4.6	162 21.7	7 0.9	87 11.7	33 4.4	18 2.4	33 4.4	18 2.4	33 4.4		
女性 60代	222 100.0	2 0.9	1 0.5	5 2.3	18 8.1	0 0.0	3 1.4	8 3.6	35 15.8	28 12.6	6 2.7	6 2.7	8 3.6	4 1.8	14 6.3	40 18.0	1 0.5	27 12.2	10 4.5	6 2.7	10 4.5	6 2.7	6 2.7		
Q1 (会社を在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	14 1.0	5 0.4	91 6.5	283 20.3	22 1.6	86 6.2	54 3.9	157 11.3	71 5.1	19 1.4	36 2.6	50 3.6	24 1.7	64 4.6	170 12.2	10 0.7	125 9.0	96 6.9	18 1.3	96 6.9	18 1.3	18 1.3	
	脳血管疾患	489 100.0	1 0.2	0 0.0	26 5.3	20.3	13 2.7	35 7.2	22 4.5	51 10.4	32 6.5	12 2.5	12 2.5	15 3.1	12 2.5	24 4.9	45 9.2	4 0.8	48 9.8	8 3.9	8 3.9	8 3.9	8 3.9	8 3.9	
	心疾患	1235 100.0	3 0.2	2 0.2	80 6.5	282 22.8	33 2.7	79 6.4	74 6.0	111 9.0	62 5.0	29 2.3	28 2.3	28 2.3	28 2.3	59 4.8	110 8.9	59 0.9	110 8.3	102 8.3	102 8.3	102 8.3	102 8.3	102 8.3	
	肝炎	436 100.0	2 0.5	1 0.2	31 7.1	86 19.7	6 1.4	24 5.5	21 4.8	41 9.4	25 5.7	2 0.5	15 3.4	13 3.0	13 3.0	23 5.3	40 9.2	2 0.5	41 9.4	10.1	6 1.4	6 1.4	6 1.4	6 1.4	
	糖尿病	2479 100.0	11 0.4	1 0.0	169 6.8	544 21.9	37 1.5	221 8.9	139 5.6	268 10.8	131 5.3	34 1.4	65 2.6	56 2.3	39 1.6	117 4.7	192 7.7	192 7.7	0 0.8	225 9.1	171 6.9	40 1.6	171 6.9	40 1.6	40 1.6
	難病	1400 100.0	11 0.8	3 0.2	70 5.0	267 19.1	18 1.3	81 5.8	63 4.5	167 11.9	69 4.9	30 2.1	26 1.9	38 2.9	40 2.9	79 5.6	192 13.7	10 0.7	134 9.6	82 5.9	20 1.4	82 5.9	20 1.4	20 1.4	
	不明	204 100.0	0 0.0	0 0.0	8 3.9	45 22.1	2 1.0	17 8.3	10 4.9	22 10.8	12 5.9	2 1.0	7 3.4	4 2.0	6 2.9	10 4.9	26 12.7	1 0.5	14 6.9	17 8.3	1 0.5	17 8.3	1 0.5	17 8.3	
SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	4 1.2	0 0.0	17 4.9	77 22.3	8 2.3	23 6.6	15 4.3	41 11.8	14 4.0	5 1.4	4 1.2	7 2.0	14 4.0	12 3.5	7 2.0	14 4.0	36 10.4	3 0.9	41 11.8	21 6.1	21 6.1	4 1.2	
	I期	490 100.0	3 0.6	2 0.4	42 8.6	99 20.2	10 2.0	28 5.7	27 2.7	56 11.4	31 6.3	5 1.0	10 2.0	11 2.0	10 2.0	26 5.3	63 12.9	3 0.6	39 8.0	32 6.5	7 1.4	32 6.5	7 1.4	7 1.4	
	II期	254 100.0	3 1.2	2 0.8	14 5.5	44 17.3	4 1.6	17 6.7	12 4.7	31 12.2	8 3.1	3 1.2	9 3.5	13 5.1	3 1.2	14 5.5	33 13.0	3 0.4	21 10.2	12 4.7	5 2.0	12 4.7	5 2.0	5 2.0	
	III期	154 100.0	4 2.6	1 0.6	9 5.8	31 20.1	1 0.6	8 5.2	6 3.9	13 8.4	6 3.9	4 2.6	4 2.6	3 1.9	4 1.9	3 1.9	4 1.9	21 13.6	3 1.3	15 9.7	2 1.3	2 1.3	2 1.3	2 1.3	
	IV期	106 100.0	1 0.9	0 0.0	12 11.3	22 20.8	1 0.9	4 3.8	5 4.7	5 4.7	6 4.7	5 4.7	5 4.7	3 4.7	3 4.7	2 4.7	6 11.3	1 0.9	12 12.3	7 6.6	1 0.9	7 6.6	1 0.9	1 0.9	
	不明	204 100.0	0 0.0	0 0.0	8 3.9	45 22.1	2 1.0	17 8.3	10 4.9	22 10.8	12 5.9	2 1.0	7 3.4	4 2.0	6 2.9	10 4.9	26 12.7	1 0.5	14 6.9	17 8.3	1 0.5	17 8.3	1 0.5	17 8.3	
	Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	6 2.9	0 0.0	9 4.3	36 17.3	5 2.4	13 6.3	11 5.3	24 11.5	15 7.2	5 2.4	3 1.4	6 2.9	5 2.4	13 6.3	22 10.6	0 0.0	20 9.6	12 5.8	3 1.4	12 5.8	3 1.4	3 1.4
週1回程度	391 100.0	6 1.5	5 1.3	35 9.0	78 19.9	5 1.3	22 5.6	16 4.1	16 10.2	40 11.3	16 4.1	5 2.6	10 4.6	18 3.1	12 5.9	23 7.9	31 0.5	41 10.5	17 4.3	9 2.3	17 4.3	9 2.3	9 2.3		
月に1回程度	3831 100.0	9 0.2	2 0.1	251 6.6	827 21.6	57 1.5	273 7.1	194 5.1	405 10.6	193 5.0	66 1.7	101 2.6	110 2.9	80 2.1	183 4.8	383 10.0	31 0.8	351 9.2	254 6.6	61 1.6	254 6.6	61 1.6	61 1.6		
3か月に1回程度	2154 100.0	19 0.9	4 0.2	131 6.1	460 21.4	44 2.0	162 7.5	107 5.0	242 11.2	119 5.5	35 1.6	49 2.3	45 1.6	34 2.1	109 5.1	209 9.7	13 0.6	190 8.8	162 7.5	20 0.9	162 7.5	20 0.9	20 0.9		
半年に1回程度	402 100.0	2 0.5	1 0.2	23 5.7	67 16.7	8 2.0	32 8.0	18 4.5	45 11.2	24 6.0	9 2.2	9 2.2	11 2.7	7 1.7	19 4.7	49 12.2	8 2.0	30 7.5	35 8.7	5 1.2	35 8.7	5 1.2	5 1.2		
1年に1回程度	448 100.0	0 0.0	0 0.0	18 4.0	104 23.2	10 2.2	24 5.4	27 6.0	39 8.7	23 5.1	6 1.3	10 2.2	10 2.2	18 4.0	18 4.2	55 12.3	2 0.4	43 9.6	34 7.6	6 1.3	34 7.6	6 1.3	6 1.3		
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得																								

■クロス集計表(n%表)

Q3. 疾患罹患時に働いていた勤め先全体の正社員数はどのくらいですか。※あなたが派遣社員の場合、派遣先の正社員数について選択してください。※官公庁にお勤めの方は、選択肢8「官公庁」を選択してください。

		n	1 0 人 未 満	1 0 人 未 満	5 0 人	1 0 人	3 0 人	2 1 0 人	3 0 人 以 上	官 公 庁
全体		7434 100.0	728 9.8	1100 14.8	711 9.6	1047 14.1	1084 14.6	797 10.7	1559 21.0	408 5.5
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	382 6.9	730 13.1	506 9.1	802 14.4	860 15.5	646 11.6	1289 23.2	343 6.2
	女性	1876 100.0	346 18.4	370 19.7	205 10.9	245 13.1	224 11.9	151 8.0	270 14.4	65 3.5
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	10 8.8	13 11.4	21 18.4	18 15.8	17 14.9	16 14.0	15 13.2	4 3.5
	30代	477 100.0	40 8.4	78 16.4	52 10.9	81 17.0	69 14.5	54 11.3	88 18.4	15 3.1
	40代	1647 100.0	232 14.1	263 16.0	163 9.9	261 15.8	219 13.3	164 10.0	277 16.8	68 4.1
	50代	3287 100.0	301 9.2	501 15.2	291 8.9	426 13.0	485 14.8	373 11.3	728 22.1	182 5.5
	60代	1909 100.0	145 7.6	245 12.8	184 9.6	261 13.7	294 15.4	190 10.0	451 23.6	139 7.3
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	3 8.3	4 11.1	5 13.9	6 16.7	4 11.1	6 16.7	6 16.7	2 5.6
	男性 30代	230 100.0	10 4.3	31 13.5	23 10.0	49 21.3	40 17.4	29 12.6	41 17.8	7 3.0
	男性 40代	1063 100.0	104 9.8	151 14.2	102 9.6	176 16.6	151 14.2	121 11.4	206 19.4	52 4.9
	男性 50代	2542 100.0	164 6.5	338 13.3	217 8.5	335 13.2	396 15.6	314 12.4	627 24.7	151 5.9
	男性 60代	1687 100.0	101 6.0	206 12.2	159 9.4	236 14.0	269 15.9	176 10.4	409 24.2	131 7.8
	女性 20代以下	78 100.0	7 9.0	9 11.5	16 20.5	12 15.4	13 16.7	10 12.8	9 11.5	2 2.6
	女性 30代	247 100.0	30 12.1	47 19.0	29 11.7	32 13.0	29 11.7	25 10.1	47 19.0	8 3.2
	女性 40代	584 100.0	128 21.9	112 19.2	61 10.4	85 14.6	68 11.6	43 7.4	71 12.2	16 2.7
	女性 50代	745 100.0	137 18.4	163 21.9	74 9.9	91 12.2	89 11.9	59 7.9	101 13.6	31 4.2
	女性 60代	222 100.0	44 19.8	39 17.6	25 11.3	25 11.3	25 11.3	14 6.3	42 18.9	8 3.6
Q1 (会社在籍 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	154 11.0	197 14.1	146 10.5	191 13.7	206 14.8	146 10.5	278 19.9	77 5.5
	脳血管疾患	489 100.0	46 9.4	80 16.4	37 7.6	77 15.7	70 14.3	49 10.0	113 23.1	17 3.5
	心疾患	1235 100.0	106 8.6	160 13.0	120 9.7	167 13.5	189 15.3	146 11.8	263 21.3	84 6.8
	肝炎	436 100.0	38 8.7	73 16.7	44 10.1	54 12.4	61 14.0	55 12.6	83 19.0	28 6.4
	糖尿病	2479 100.0	208 8.4	358 14.4	223 9.0	340 13.7	364 14.7	300 12.1	557 22.5	129 5.2
	難病	1400 100.0	176 12.6	232 16.6	141 10.1	218 15.6	194 13.9	101 7.2	265 18.9	73 5.2
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	33 9.5	47 13.6	42 12.1	44 12.7	53 15.3	32 9.2	76 22.0	19 5.5
	I期	490 100.0	56 11.4	74 15.1	42 8.6	67 13.7	73 14.9	57 11.6	98 20.0	23 4.7
	II期	254 100.0	33 13.0	42 16.5	28 11.0	33 13.0	36 14.2	22 8.7	47 18.5	13 5.1
	III期	154 100.0	14 9.1	21 13.6	24 15.6	18 11.7	27 17.5	17 11.0	25 16.2	8 5.2
	IV期	106 100.0	11 10.4	21 19.8	8 7.5	14 13.2	14 8.5	9 15.1	16 20.8	22 4.7
	不明	204 100.0	22 10.8	18 8.8	19 9.3	38 18.6	32 15.7	21 10.3	41 20.1	13 6.4
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	21 10.1	28 13.5	18 8.7	30 14.4	22 10.6	28 13.5	52 25.0	9 4.3
	週1回程度	391 100.0	47 12.0	60 15.3	43 11.0	60 15.3	48 12.3	38 9.7	74 18.9	21 5.4
	月に1回程度	3831 100.0	384 10.0	588 15.3	361 9.4	557 14.5	550 14.4	404 10.5	783 20.4	204 5.3
	3か月に1回程度	2154 100.0	188 8.7	316 14.7	214 9.9	285 13.2	320 14.9	238 11.0	473 22.0	120 5.6
	半年に1回程度	402 100.0	43 10.7	52 12.9	41 10.2	49 12.2	66 16.4	38 9.5	85 21.1	28 7.0
	1年に1回程度	448 100.0	45 10.0	56 12.5	34 7.6	66 14.7	78 17.4	51 11.4	92 20.5	26 5.8
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	174 8.3	310 14.7	190 9.0	286 13.6	307 14.6	238 11.3	485 23.0	118 5.6
	取得していない	4028 100.0	309 7.7	502 12.5	372 9.2	572 14.2	632 15.7	469 11.6	921 22.9	251 6.2
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	245 18.9	288 22.2	149 11.5	189 14.6	145 11.2	90 6.9	153 11.8	39 3.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	56 8.9	109 17.3	55 8.7	74 11.8	101 16.1	59 9.4	143 22.7	32 5.1
	1か月程度	661 100.0	57 8.6	103 15.6	64 9.7	90 13.6	92 13.9	76 11.5	140 21.2	39 5.9
	2か月程度	287 100.0	26 9.1	28 9.8	22 7.7	43 15.0	53 18.5	32 11.1	74 25.8	9 3.1
	3か月程度	177 100.0	16 9.0	15 8.5	16 9.0	25 14.1	28 15.8	28 15.8	34 19.2	15 8.5
	4～12か月未満	222 100.0	12 5.4	34 15.3	24 10.8	33 14.9	21 9.5	31 14.0	56 25.2	11 5.0
	1年以上	132 100.0	7 5.3	21 15.9	9 6.8	21 15.9	12 9.1	12 9.1	38 28.8	12 9.1
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	415 7.2	768 13.4	512 8.9	823 14.4	890 15.5	660 11.5	1295 22.6	365 6.4
	契約社員	480 100.0	32 6.7	56 11.7	57 11.9	71 14.8	77 16.0	52 10.8	117 24.4	18 3.8
	パート・アルバイト	1016 100.0	268 26.4	251 24.7	110 10.8	110 10.8	91 9.0	63 6.2	101 9.9	22 2.2
	派遣社員	210 100.0	13 6.2	25 11.9	32 15.2	43 20.5	26 12.4	22 10.5	46 21.9	3 1.4

■クロス集計表(n%表)

Q4. 疾患罹患時に就いていた仕事（職種）は、次のどれに当たりますか。 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の職種について選択してください。

		n	管理的な仕事	専門的・技術的な仕事	事務的な仕事	営業の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・探掘の仕事	等 運搬・清掃・包装の仕事	その他
全体		7434 100.0	1183 15.9	1929 25.9	1516 20.4	871 11.7	341 4.6	620 8.3	98 1.3	17 0.2	330 4.4	112 1.5	72 1.0	135 1.8	210 2.8
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1138 20.5	1543 27.8	811 14.6	809 14.6	147 2.6	340 6.1	92 1.7	10 0.2	260 4.7	106 1.9	70 1.3	103 1.9	129 2.3
	女性	1876 100.0	45 2.4	386 20.6	705 37.6	62 3.3	194 10.3	280 14.9	6 0.3	7 0.4	70 3.7	6 0.3	2 0.1	32 1.7	81 4.3
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	8 7.0	21 18.4	37 32.5	12 10.5	11 9.6	10 8.8	0 0.0	1 0.9	6 5.3	0 0.0	3 2.6	2 1.8	3 2.6
	30代	477 100.0	18 3.8	128 26.8	110 23.1	56 11.7	41 8.6	77 16.1	6 1.3	0 0.0	15 3.1	2 0.4	5 1.0	8 1.7	11 2.3
	40代	1647 100.0	149 9.0	452 27.4	396 24.0	164 10.0	87 5.3	165 10.0	21 1.3	3 0.2	88 5.3	23 1.4	19 1.2	33 2.0	47 2.9
	50代	3287 100.0	558 17.0	861 26.2	624 19.0	420 12.8	145 4.4	244 7.4	41 1.2	11 0.3	155 4.7	56 1.7	30 0.9	62 1.9	80 2.4
	60代	1909 100.0	450 23.6	467 24.5	349 18.3	219 11.5	57 3.0	124 6.5	30 0.5	2 0.1	66 3.5	31 1.6	15 0.8	30 1.6	69 3.6
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	3 8.3	3 8.3	10 27.8	6 16.7	3 8.3	1 2.8	0 0.0	1 2.8	3 8.3	0 0.0	3 8.3	2 5.6	1 2.8
	男性 30代	230 100.0	14 6.1	63 27.4	33 14.3	45 19.6	12 5.2	31 13.5	4 1.7	0 0.0	10 4.3	2 0.9	4 1.7	6 2.6	6 2.6
	男性 40代	1063 100.0	135 12.7	337 31.7	147 13.8	153 14.4	33 3.1	83 7.8	21 2.0	2 0.2	68 6.4	20 1.9	18 1.7	23 2.2	23 2.2
	男性 50代	2542 100.0	540 21.2	711 28.0	352 13.8	398 15.7	66 2.6	132 5.2	40 1.6	6 0.2	120 4.7	55 2.2	30 1.2	46 1.8	46 1.8
	男性 60代	1687 100.0	446 26.4	429 25.4	269 15.9	207 12.3	33 2.0	93 5.5	27 1.6	1 0.1	59 3.5	29 1.7	15 0.9	26 1.5	53 3.1
	女性 20代以下	78 100.0	5 6.4	18 23.1	27 34.6	6 7.7	8 10.3	9 11.5	0 0.0	0 0.0	3 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.6
	女性 30代	247 100.0	4 1.6	65 26.3	77 31.2	11 4.5	29 11.7	46 18.6	2 0.8	0 0.0	5 2.0	0 0.0	1 0.4	2 0.8	5 2.0
	女性 40代	584 100.0	14 2.4	115 19.7	249 42.6	11 1.9	54 9.2	82 14.0	0 0.0	1 0.2	20 3.4	3 0.5	1 0.2	10 1.7	24 4.1
	女性 50代	745 100.0	18 2.4	150 20.1	272 36.5	22 3.0	79 10.6	112 15.0	1 0.1	5 0.7	35 4.7	1 0.1	0 0.0	16 2.1	34 4.6
	女性 60代	222 100.0	4 1.8	38 17.1	80 36.0	12 5.4	24 10.8	31 14.0	3 1.4	1 0.5	7 3.2	2 0.9	0 0.0	4 1.8	16 7.2
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	178 12.8	340 24.4	367 26.3	128 9.2	82 5.9	127 9.1	11 0.8	1 0.1	70 5.0	13 0.9	13 0.9	22 1.6	43 3.1
	脳血管疾患	489 100.0	88 18.0	121 24.7	91 18.6	58 11.9	17 3.5	42 8.6	5 1.0	1 0.2	21 4.3	10 2.0	3 0.6	12 2.5	20 4.1
	心疾患	1235 100.0	241 19.5	333 27.0	232 18.8	158 12.8	32 2.6	87 7.0	14 1.1	3 0.2	55 4.5	21 1.7	15 1.2	19 1.5	25 2.0
	肝炎	436 100.0	70 16.1	119 27.3	77 17.7	58 13.3	22 5.0	41 9.4	4 0.9	0 0.0	12 2.8	5 1.1	6 1.4	8 1.8	14 3.2
	糖尿病	2479 100.0	456 18.4	643 25.9	392 15.8	330 13.3	108 4.4	188 7.6	51 2.1	8 0.3	107 4.3	50 2.0	29 1.2	51 2.1	66 2.7
	難病	1400 100.0	150 10.7	373 26.6	357 25.5	139 9.9	80 5.7	135 9.6	13 0.9	4 0.3	65 4.6	13 0.9	6 0.4	23 1.6	42 3.0
	不明	204 100.0	26 12.7	55 27.0	48 23.5	18 8.8	7 3.4	19 9.3	2 1.0	0 0.0	10 4.9	1 0.5	1 0.5	3 1.5	14 6.9
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	30 14.4	52 25.0	54 26.0	23 11.1	13 6.3	15 7.2	1 0.5	0 0.0	7 3.4	1 0.5	1 0.5	4 1.9	7 3.4
	週1回程度	391 100.0	62 15.9	91 23.3	92 23.5	42 10.7	24 6.1	34 8.7	3 0.8	2 0.5	15 3.8	4 1.0	4 1.0	6 1.5	12 3.1
	月に1回程度	3831 100.0	633 16.5	1006 26.3	743 19.4	435 11.4	186 4.9	315 8.2	55 1.4	5 0.1	170 4.4	60 1.6	41 1.1	77 2.0	105 2.7
	3か月に1回程度	2154 100.0	344 16.0	560 26.0	441 20.5	273 12.7	92 4.3	169 7.8	24 1.1	10 0.5	88 4.1	38 1.8	19 0.9	34 1.6	62 2.9
	半年に1回程度	402 100.0	52 12.9	106 26.4	105 26.1	41 10.2	14 3.5	28 7.0	6 1.5	0 0.0	24 6.0	5 1.2	3 0.7	5 1.2	13 3.2
	1年に1回程度	448 100.0	62 13.8	114 25.4	81 18.1	57 12.7	12 2.7	59 13.2	9 2.0	0 0.0	26 5.8	4 0.9	4 0.9	9 2.0	11 2.5
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	336 15.9	577 27.4	461 21.9	230 10.9	106 5.0	171 8.1	19 0.9	4 0.2	90 4.3	24 1.1	16 0.8	26 1.2	48 2.3
	取得していない	4028 100.0	723 17.9	1054 26.2	846 21.0	514 12.8	152 3.8	255 6.3	51 1.3	7 0.2	172 4.3	59 1.5	34 0.8	56 1.4	105 2.6
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	124 9.6	298 23.0	209 16.1	127 9.8	83 6.4	194 14.9	28 2.2	6 0.5	68 5.2	29 2.2	22 1.7	53 4.1	57 4.4
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	114 18.1	180 28.6	146 23.2	67 10.7	25 4.0	36 5.7	6 1.0	2 0.3	25 4.0	5 0.8	3 0.5	7 1.1	13 2.1
	1か月程度	661 100.0	95 14.4	185 28.0	136 20.6	70 10.6	33 5.0	67 10.1	5 0.8	2 0.3	36 5.4	7 1.1	6 0.9	8 1.2	11 1.7
	2か月程度	287 100.0	43 15.0	65 22.6	66 23.0	43 15.0	16 5.6	27 9.4	3 1.0	0 0.0	10 3.5	3 1.0	2 0.7	6 2.1	3 1.0
	3か月程度	177 100.0	29 16.4	50 28.2	37 20.9	16 9.0	10 5.6	14 7.9	2 1.1	0 0.0	8 4.5	4 2.3	2 1.1	1 0.6	4 2.3
	4～12か月未満	222 100.0	35 15.8	63 28.4	45 20.3	24 10.8	13 5.9	18 8.1	1 0.5	0 0.0	4 1.8	4 1.8	2 0.9	4 1.8	9 4.1
	1年以上	132 100.0	20 15.2	34 25.8	31 23.5	10 7.6	9 6.8	9 6.8	2 1.5	0 0.0	7 5.3	1 0.8	1 0.8	0 0.0	8 6.1
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1134 19.8	1643 28.7	1127 19.7	817 14.3	141 2.5	284 5.0	63 1.1	3 0.1	205 3.6	90 1.6	61 1.1	41 0.7	119 2.1
	契約社員	480 100.0	30 6.3	110 22.9	121 25.2	37 7.7	22 4.6	56 11.7	20 4.2	6 1.3	22 4.6	9 1.9	4 0.8	30 6.3	13 2.7
	パート・アルバイト	1016 100.0	15 1.5	137 13.5	204 20.1	16 1.6	162 15.9	253 24.9	13 1.3	8 0.8	68 6.7	11 1.1	6 0.6	49 4.8	74 7.3
	派遣社員	210 100.0	4 1.9	39 18.6	64 30.5	4 0.5	27 7.6	27 12.9	2 1.0	0 0.0	35 16.7	2 1.0	1 0.5	15 7.1	4 1.9

■クロス集計表(n%表)

■あなたが罹患した疾患の治療状況についてお聞きします。

Q5.あなたが罹患した疾患の通院頻度についてお聞きします。疾患罹患後から1年間の間で、平均してどの程度通院していましたか。

		n	週 2 回 以 上	週 1 回 程 度	月 に 1 回 程 度	3 カ 月 に 1 回 程 度	半 年 に 1 回 程 度	1 年 に 1 回 程 度
全体		7434 100.0	208 2.8	391 5.3	3831 51.5	2154 29.0	402 5.4	448 6.0
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	149 2.7	257 4.6	2928 52.7	1631 29.3	275 4.9	318 5.7
	女性	1876 100.0	59 3.1	134 7.1	903 48.1	523 27.9	127 6.8	130 6.9
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	8 7.0	18 15.8	41 36.0	28 24.6	11 9.6	8 7.0
	30代	477 100.0	29 6.1	46 9.6	225 47.2	113 23.7	29 6.1	35 7.3
	40代	1647 100.0	53 3.2	114 6.9	816 49.5	451 27.4	115 7.0	98 6.0
	50代	3287 100.0	71 2.2	148 4.5	1739 52.9	963 29.3	156 4.7	210 6.4
	60代	1909 100.0	47 2.5	65 3.4	1010 52.9	599 31.4	91 4.8	97 5.1
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	5 13.9	7 19.4	14 38.9	7 19.4	2 5.6	1 2.8
	男性 30代	230 100.0	18 7.8	32 13.9	102 44.3	52 22.6	13 5.7	13 5.7
	男性 40代	1063 100.0	38 3.6	63 5.9	542 51.0	289 27.2	68 6.4	63 5.9
	男性 50代	2542 100.0	44 1.7	101 4.0	1372 54.0	749 29.5	109 4.3	167 6.6
	男性 60代	1687 100.0	44 2.6	54 3.2	898 53.2	534 31.7	83 4.9	74 4.4
	女性 20代以下	78 100.0	3 3.8	11 14.1	27 34.6	21 26.9	9 11.5	7 9.0
	女性 30代	247 100.0	11 4.5	14 5.7	123 49.8	61 24.7	16 6.5	22 8.9
	女性 40代	584 100.0	15 2.6	51 8.7	274 46.9	162 27.7	47 8.0	35 6.0
	女性 50代	745 100.0	27 3.6	47 6.3	367 49.3	214 28.7	47 6.3	43 5.8
	女性 60代	222 100.0	3 1.4	11 5.0	112 50.5	65 29.3	8 3.6	23 10.4
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	91 6.5	175 12.5	517 37.1	367 26.3	153 11.0	92 6.6
	脳血管疾患	489 100.0	28 5.7	18 3.7	195 39.9	167 34.2	35 7.2	46 9.4
	心疾患	1235 100.0	15 1.2	49 4.0	603 48.8	394 31.9	70 5.7	104 8.4
	肝炎	436 100.0	20 4.6	36 8.3	122 28.0	124 28.4	63 14.4	71 16.3
	糖尿病	2479 100.0	10 0.4	37 1.5	1652 66.6	699 28.2	29 1.2	52 2.1
	難病	1400 100.0	44 3.1	76 5.4	742 53.0	403 28.8	52 3.7	83 5.9
	不明	204 100.0	11 5.4	12 5.9	79 38.7	62 30.4	22 10.8	18 8.8
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	346 100.0	17 4.9	19 5.5	102 29.5	92 26.6	63 18.2	53 15.3
	I期	490 100.0	34 6.9	64 13.1	169 34.5	148 30.2	54 11.0	21 4.3
	II期	254 100.0	16 6.3	49 19.3	112 44.1	63 24.8	12 4.7	2 0.8
	III期	154 100.0	11 7.1	28 18.2	72 46.8	34 22.1	6 3.9	3 1.9
	IV期	106 100.0	6 5.7	19 17.9	59 55.7	16 15.1	5 4.7	1 0.9
	不明	204 100.0	11 5.4	12 5.9	79 38.7	62 30.4	22 10.8	18 8.8
	不明	204 100.0	11 5.4	12 5.9	79 38.7	62 30.4	22 10.8	18 8.8
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	208 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	週1回程度	391 100.0	0 0.0	391 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	月に1回程度	3831 100.0	0 0.0	0 0.0	3831 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3カ月に1回程度	2154 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2154 100.0	0 0.0	0 0.0
	半年に1回程度	402 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	402 100.0	0 0.0
	1年に1回程度	448 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	448 100.0
	不明	204 100.0	11 5.4	12 5.9	79 38.7	62 30.4	22 10.8	18 8.8
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	123 5.8	203 9.6	1047 49.7	577 27.4	98 4.6	60 2.8
	取得していない	4028 100.0	55 1.4	134 3.3	2106 52.3	1228 30.5	236 5.9	269 6.7
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	30 2.3	54 4.2	678 52.2	349 26.9	68 5.2	119 9.2
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	37 5.9	43 6.8	305 48.5	188 29.9	33 5.2	23 3.7
	1ヵ月程度	661 100.0	14 2.1	60 9.1	340 51.4	195 29.5	35 5.3	17 2.6
	2ヵ月程度	287 100.0	19 6.6	30 10.5	128 44.6	86 30.0	13 4.5	11 3.8
	3ヵ月程度	177 100.0	9 5.1	23 13.0	89 50.3	43 24.3	11 6.2	2 1.1
	4～12ヵ月未満	222 100.0	26 11.7	20 9.0	119 53.6	47 21.2	5 2.3	5 2.3
	1年以上	132 100.0	18 13.6	27 20.5	66 50.0	18 13.6	1 0.8	2 1.5
	不明	204 100.0	11 5.4	12 5.9	79 38.7	62 30.4	22 10.8	18 8.8
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	157 2.7	301 5.3	2946 51.4	1671 29.2	314 5.5	339 5.9
	契約社員	480 100.0	11 2.3	29 6.0	247 51.5	134 27.9	29 6.0	30 6.3
	パート・アルバイト	1016 100.0	33 3.2	52 5.1	508 50.0	299 29.4	55 5.4	69 6.8
	派遣社員	210 100.0	7 3.3	9 4.3	130 61.9	50 23.8	4 1.9	10 4.8

■クロス集計表(n%表)

Q6. 疾患の治療のために、次の経済的な保障制度を利用しましたか。(いくつでも)
MA

		n	を(含む)	傷病手当金 付加金	高額療養費 制度	障害者手帳	障害年金	その他	用い てい ない も 利
全体		7434 100.0	996 13.4	2522 33.9	425 5.7	213 2.9	172 2.3	4180 56.2	
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	681 12.3	1773 31.9	343 6.2	176 3.2	105 1.9	3251 58.5	
	女性	1876 100.0	315 16.8	749 39.9	82 4.4	37 2.0	67 3.6	929 49.5	
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	31 27.2	41 36.0	16 14.0	11 9.6	5 4.4	40 35.1	
	30代	477 100.0	98 20.5	177 37.1	31 6.5	16 3.4	11 2.3	216 45.3	
	40代	1647 100.0	263 16.0	602 36.6	120 7.3	55 3.3	45 2.7	844 51.2	
	50代	3287 100.0	415 12.6	1046 31.8	192 5.8	97 3.0	78 2.4	1946 59.2	
	60代	1909 100.0	189 9.9	656 34.4	66 3.5	34 1.8	33 1.7	1134 59.4	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	11 30.6	12 33.3	8 22.2	4 11.1	1 2.8	9 25.0	
	男性 30代	230 100.0	43 18.7	82 35.7	24 10.4	11 4.8	3 1.3	98 42.6	
	男性 40代	1063 100.0	164 15.4	351 33.0	91 8.6	48 4.5	21 2.0	577 54.3	
	男性 50代	2542 100.0	297 11.7	745 29.3	159 6.3	81 3.2	55 2.2	1567 61.6	
	男性 60代	1687 100.0	166 9.8	583 34.6	61 3.6	32 1.9	25 1.5	1000 59.3	
	女性 20代以下	78 100.0	20 25.6	29 37.2	8 10.3	7 9.0	4 5.1	31 39.7	
	女性 30代	247 100.0	55 22.3	95 38.5	7 2.8	5 2.0	8 3.2	118 47.8	
	女性 40代	584 100.0	99 17.0	251 43.0	29 5.0	7 1.2	24 4.1	267 45.7	
	女性 50代	745 100.0	118 15.8	301 40.4	33 4.4	16 2.1	23 3.1	379 50.9	
	女性 60代	222 100.0	23 10.4	73 32.9	5 2.3	2 0.9	8 3.6	134 60.4	
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	1395 100.0	371 26.6	945 67.7	65 4.7	41 2.9	22 1.6	293 21.0	
	脳血管疾患	489 100.0	127 26.0	259 53.0	67 13.7	30 6.1	10 2.0	159 32.5	
	心疾患	1235 100.0	147 11.9	565 45.7	99 8.0	47 3.8	10 0.8	558 45.2	
	肝炎	436 100.0	49 11.2	109 25.0	13 3.0	2 0.5	35 8.0	258 59.2	
	糖尿病	2479 100.0	86 3.5	224 9.0	48 1.9	25 1.0	11 0.4	2178 87.9	
	難病	1400 100.0	216 15.4	420 30.0	133 9.5	68 4.9	84 6.0	734 52.4	
	SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	56 16.2	184 53.2	12 3.5	7 2.0	8 2.3	124 35.8
I期	490 100.0	127 25.9	337 68.8	18 3.7	5 1.0	9 1.8	93 19.0		
II期	254 100.0	80 31.5	183 72.0	14 5.5	8 3.1	1 0.4	38 15.0		
III期	154 100.0	56 36.4	115 74.7	18 11.7	15 9.7	2 1.3	18 11.7		
IV期	106 100.0	51 48.1	81 76.4	13 12.3	7 6.6	3 2.8	13 12.3		
不明	204 100.0	43 21.1	130 63.7	11 5.4	5 2.5	3 1.5	56 27.5		
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	64 30.8	125 60.1	38 18.3	29 13.9	2 1.0	39 18.8	
	週1回程度	391 100.0	135 34.5	208 53.2	44 11.3	20 5.1	5 1.3	107 27.4	
	月に1回程度	3831 100.0	475 12.4	1252 32.7	221 5.8	105 2.7	89 2.3	2230 58.2	
	3か月に1回程度	2154 100.0	244 11.3	708 32.9	93 4.3	39 1.8	62 2.9	1252 58.1	
	半年に1回程度	402 100.0	46 11.4	145 36.1	9 2.2	11 2.7	10 2.5	223 55.5	
	1年に1回程度	448 100.0	32 7.1	84 18.8	20 4.5	9 2.0	4 0.9	329 73.4	
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	673 31.9	1281 60.8	222 10.5	108 5.1	67 3.2	491 23.3	
	取得していない	4028 100.0	237 5.9	939 23.3	137 3.4	70 1.7	87 2.2	2781 69.0	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	86 6.6	302 23.3	66 5.1	35 2.7	18 1.4	908 70.0	
	Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	108 17.2	340 54.1	32 5.1	14 2.2	22 3.5	212 33.7
1ヵ月程度	661 100.0	187 28.3	414 62.6	51 7.7	19 2.9	22 3.3	151 22.8		
2ヵ月程度	287 100.0	109 38.0	174 60.6	31 10.8	17 5.9	12 4.2	58 20.2		
3ヵ月程度	177 100.0	75 42.4	108 61.0	30 16.9	18 10.2	3 1.7	29 16.4		
4~12ヵ月未満	222 100.0	104 46.8	152 68.5	42 18.9	18 8.1	5 2.3	28 12.6		
1年以上	132 100.0	90 68.2	93 70.5	36 27.3	22 16.7	3 2.3	13 9.8		
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	796 13.9	1899 33.2	318 5.6	159 2.8	128 2.2	3276 57.2	
	契約社員	480 100.0	70 14.6	184 38.3	24 5.0	11 2.3	6 1.3	257 53.5	
	パート・アルバイト	1016 100.0	90 8.9	360 35.4	71 7.0	38 3.7	35 3.4	539 53.1	
	派遣社員	210 100.0	40 19.0	79 37.6	12 5.7	5 2.4	3 1.4	108 51.4	

■クロス集計表(n%表)

Q7.治療中（後遺症や治療の副作用等含む）に、働く上で不自由さはありましたか。（いくつでも）
MA

		n	が 身 あ 体 つ 的 に 不 自 由 さ	が 稍 あ 神 つ 的 に 不 自 由 さ	ほ と ん ど な か つ た
全体		7434 100.0	1875 25.2	1855 25.0	4553 61.2
SC1（性別） SA	男性	5558 100.0	1197 21.5	1260 22.7	3618 65.1
	女性	1876 100.0	678 36.1	595 31.7	935 49.8
SC2（年齢） SA	20代以下	114 100.0	48 42.1	52 45.6	35 30.7
	30代	477 100.0	165 34.6	192 40.3	212 44.4
	40代	1647 100.0	520 31.6	509 30.9	867 52.6
	50代	3287 100.0	773 23.5	752 22.9	2113 64.3
	60代	1909 100.0	369 19.3	350 18.3	1326 69.5
SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	36 100.0	19 52.8	18 50.0	8 22.2
	男性 30代	230 100.0	80 34.8	94 40.9	99 43.0
	男性 40代	1063 100.0	278 26.2	312 29.4	602 56.6
	男性 50代	2542 100.0	515 20.3	541 21.3	1714 67.4
	男性 60代	1687 100.0	305 18.1	295 17.5	1195 70.8
	女性 20代以下	78 100.0	29 37.2	34 43.6	27 34.6
	女性 30代	247 100.0	85 34.4	98 39.7	113 45.7
	女性 40代	584 100.0	242 41.4	197 33.7	265 45.4
	女性 50代	745 100.0	258 34.6	211 28.3	399 53.6
	女性 60代	222 100.0	64 28.8	55 24.8	131 59.0
Q1（会社 在籍時の疾患）SA	がん	1395 100.0	526 37.7	521 37.3	611 43.8
	脳血管疾患	489 100.0	178 36.4	153 31.3	228 46.6
	心疾患	1235 100.0	256 20.7	295 23.9	790 64.0
	肝炎	436 100.0	72 16.5	107 24.5	296 67.9
	糖尿病	2479 100.0	213 8.6	315 12.7	2037 82.2
	難病	1400 100.0	630 45.0	464 33.1	591 42.2
	不明	204 100.0	62 30.4	75 36.8	99 48.5
SC8（がんの進 行度）SA	0期	346 100.0	63 18.2	85 24.6	230 66.5
	I期	490 100.0	174 35.5	172 35.1	221 45.1
	II期	254 100.0	123 48.4	119 46.9	79 31.1
	III期	154 100.0	90 58.4	72 46.8	39 25.3
	IV期	106 100.0	61 57.5	52 49.1	25 23.6
	不明	204 100.0	62 30.4	75 36.8	99 48.5
Q5（疾患罹患 時の通院頻度） SA	週2回以上	208 100.0	124 59.6	109 52.4	48 23.1
	週1回程度	391 100.0	220 56.3	205 52.4	90 23.0
	月に1回程度	3831 100.0	1022 26.7	1005 26.2	2267 59.2
	3か月に1回程度	2154 100.0	396 18.4	402 18.7	1513 70.2
	半年に1回程度	402 100.0	55 13.7	77 19.2	285 70.9
	1年に1回程度	448 100.0	58 12.9	57 12.7	350 78.1
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	2108 100.0	894 42.4	802 38.0	840 39.8
	取得していない	4028 100.0	668 16.6	762 18.9	2883 71.6
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	313 24.1	291 22.4	830 63.9
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	629 100.0	182 28.9	184 29.3	344 54.7
	1ヵ月程度	661 100.0	277 41.9	237 35.9	269 40.7
	2ヵ月程度	287 100.0	116 40.4	107 37.3	115 40.1
	3ヵ月程度	177 100.0	88 49.7	79 44.6	51 28.8
	4～12ヵ月未満	222 100.0	132 59.5	112 50.5	45 20.3
	1年以上	132 100.0	99 75.0	83 62.9	16 12.1
SC10（疾患時 の就労形態）SA	正社員	5728 100.0	1339 23.4	1405 24.5	3605 62.9
	契約社員	480 100.0	115 24.0	102 21.3	312 65.0
	パート・アルバイト	1016 100.0	342 33.7	288 28.3	532 52.4
	派遣社員	210 100.0	79 37.6	60 28.6	104 49.5

■クロス集計表(n%表)

Q8.治療に関して、あなたの勤め先の仕事や働き方が原因で、以下の経験はありますか。(いくつでも)

		n	治療 中断	変 更 不 本 意 な 治 療 内 容 の	数 が 減 少 等 (定 期 的 な 通 院 回 院 の 回 数 が 減 少 等)	不 本 意 な 通 院 頻 度 の	も な い の い ず れ の 経 験
全体		7434 100.0	229 3.1	207 2.8	408 5.5	6680 89.9	
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	181 3.3	165 3.0	311 5.6	4975 89.5	
	女性	1876 100.0	48 2.6	42 2.2	97 5.2	1705 90.9	
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	17 14.9	29 25.4	16 14.0	63 55.3	
	30代	477 100.0	37 7.8	35 7.3	57 11.9	363 76.1	
	40代	1647 100.0	62 3.8	73 4.4	116 7.0	1428 86.7	
	50代	3287 100.0	86 2.6	56 1.7	156 4.7	3013 91.7	
	60代	1909 100.0	27 1.4	14 0.7	63 3.3	1813 95.0	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	10 27.8	15 41.7	6 16.7	13 36.1	
	男性 30代	230 100.0	24 10.4	25 10.9	31 13.5	159 69.1	
	男性 40代	1063 100.0	51 4.8	61 5.7	86 8.1	890 83.7	
	男性 50代	2542 100.0	70 2.8	50 2.0	129 5.1	2317 91.1	
	男性 60代	1687 100.0	26 1.5	14 0.8	59 3.5	1596 94.6	
	女性 20代以下	78 100.0	7 9.0	14 17.9	10 12.8	50 64.1	
	女性 30代	247 100.0	13 5.3	10 4.0	26 10.5	204 82.6	
	女性 40代	584 100.0	11 1.9	12 2.1	30 5.1	538 92.1	
	女性 50代	745 100.0	16 2.1	6 0.8	27 3.6	696 93.4	
	女性 60代	222 100.0	1 0.5	0 0.0	4 1.8	217 97.7	
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	1395 100.0	43 3.1	79 5.7	70 5.0	1230 88.2	
	脳血管疾患	489 100.0	15 3.1	14 2.9	29 5.9	440 90.0	
	心疾患	1235 100.0	33 2.7	27 2.2	80 6.5	1110 89.9	
	肝炎	436 100.0	20 4.6	10 2.3	25 5.7	386 88.5	
	糖尿病	2479 100.0	78 3.1	27 1.1	104 4.2	2283 92.1	
	難病	1400 100.0	40 2.9	50 3.6	100 7.1	1231 87.9	
	不明	204 100.0	2 1.0	3 1.5	8 3.9	192 94.1	
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	8 2.3	12 3.5	18 5.2	311 89.9	
	I期	490 100.0	19 3.9	33 6.7	24 4.9	425 86.7	
	II期	254 100.0	13 5.1	24 9.4	17 6.7	213 83.9	
	III期	154 100.0	7 4.5	9 5.8	7 4.5	132 85.7	
	IV期	106 100.0	4 3.8	8 7.5	9 8.5	91 85.8	
	不明	204 100.0	2 1.0	3 1.5	8 3.9	192 94.1	
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	21 10.1	23 11.1	20 9.6	156 75.0	
	週1回程度	391 100.0	32 8.2	45 11.5	60 15.3	279 71.4	
	月に1回程度	3831 100.0	103 2.7	93 2.4	209 5.5	3465 90.4	
	3か月に1回程度	2154 100.0	52 2.4	31 1.4	90 4.2	1993 92.5	
	半年に1回程度	402 100.0	5 1.2	10 2.5	21 5.2	367 91.3	
	1年に1回程度	448 100.0	16 3.6	5 1.1	8 1.8	420 93.8	
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	83 3.9	102 4.8	162 7.7	1813 86.0	
	取得していない	4028 100.0	95 2.4	85 2.1	166 4.1	3704 92.0	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	51 3.9	20 1.5	80 6.2	1163 89.6	
	不明	204 100.0	2 1.0	3 1.5	8 3.9	192 94.1	
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	19 3.0	18 2.9	41 6.5	564 89.7	
	1ヵ月程度	661 100.0	27 4.1	29 4.4	51 7.7	564 85.3	
	2ヵ月程度	287 100.0	15 5.2	24 8.4	24 8.4	233 81.2	
	3ヵ月程度	177 100.0	7 4.0	11 6.2	22 12.4	143 80.8	
	4～12ヵ月未満	222 100.0	10 4.5	11 5.0	10 4.5	195 87.8	
	1年以上	132 100.0	5 3.8	9 6.8	14 10.6	114 86.4	
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	184 3.2	168 2.9	339 5.9	5111 89.2	
	契約社員	480 100.0	13 2.7	14 2.9	22 4.6	438 91.3	
	パート・アルバイト	1016 100.0	21 2.1	21 2.1	36 3.5	947 93.2	
	派遣社員	210 100.0	11 5.2	4 1.9	11 5.2	184 87.6	

■クロス集計表(n%表)

Q9. 疾患罹患後、あなたは、自身の病状等について、動め先に相談・報告しましたか。相談・報告の対象について当てはまるものを選んでください。(いくつでも)
MA

		n	所属長・上司	同僚	人事労務担当者	産業医	その他の産業保健スタッフ	会社内の専用窓口	会社外の専用窓口	その他	話しなかつた	先には一切相談
全体		7434 100.0	4612 62.0	2065 27.8	892 12.0	990 13.3	194 2.6	118 1.6	26 0.3	33 0.4	2086 28.1	
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	3409 61.3	1398 25.2	724 13.0	889 16.0	174 3.1	99 1.8	22 0.4	23 0.4	1537 27.7	
	女性	1876 100.0	1203 64.1	667 35.6	168 9.0	101 5.4	20 1.1	19 1.0	4 0.2	10 0.5	549 29.3	
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	69 60.5	44 38.6	21 18.4	13 11.4	3 2.6	7 6.1	3 2.6	0 0.0	15 13.2	
	30代	477 100.0	309 64.8	162 34.0	50 10.5	50 10.5	5 1.0	10 2.1	6 1.3	3 0.6	111 23.3	
	40代	1647 100.0	1101 66.8	528 32.1	193 11.7	177 10.7	26 1.6	15 0.9	9 0.5	7 0.4	427 25.9	
	50代	3287 100.0	2017 61.4	874 26.6	397 12.1	462 14.1	104 3.2	47 1.4	3 0.1	12 0.4	955 29.1	
	60代	1909 100.0	1116 58.5	457 23.9	231 12.1	288 15.1	56 2.9	39 2.0	5 0.3	11 0.6	578 30.3	
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	17 47.2	16 44.4	10 27.8	9 25.0	1 2.8	4 11.1	3 8.3	0 0.0	2 5.6	
	男性 30代	230 100.0	145 63.0	82 35.7	26 11.3	31 13.5	4 1.7	7 3.0	4 1.7	0 0.0	46 20.0	
	男性 40代	1063 100.0	698 65.7	305 28.7	143 13.5	149 14.0	23 2.2	12 1.1	8 0.8	4 0.4	273 25.7	
	男性 50代	2542 100.0	1555 61.2	616 24.2	328 12.9	424 16.7	92 3.6	38 1.5	2 0.1	10 0.4	719 28.3	
	男性 60代	1687 100.0	994 58.9	379 22.5	217 12.9	276 16.4	54 3.2	38 2.3	5 0.3	9 0.5	497 29.5	
	女性 20代以下	78 100.0	52 66.7	28 35.9	11 14.1	4 5.1	2 2.6	3 3.8	0 0.0	0 0.0	13 16.7	
	女性 30代	247 100.0	164 66.4	80 32.4	24 9.7	19 7.7	1 0.4	3 1.2	2 0.8	3 1.2	65 26.3	
	女性 40代	584 100.0	403 69.0	223 38.2	50 8.6	28 4.8	3 0.5	3 0.5	1 0.2	3 0.5	154 26.4	
	女性 50代	745 100.0	462 62.0	258 34.6	69 9.3	38 5.1	12 1.6	9 1.2	1 0.1	2 0.3	236 31.7	
	女性 60代	222 100.0	122 55.0	78 35.1	14 6.3	12 5.4	2 0.9	1 0.5	0 0.0	2 0.9	81 36.5	
Q1 (会社内在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	1116 80.0	580 41.6	233 16.7	141 10.1	33 2.4	32 2.3	11 0.8	8 0.6	168 12.0	
	脳血管疾患	489 100.0	392 80.2	165 33.7	84 17.2	82 16.8	18 3.7	13 2.7	1 0.2	3 0.6	66 13.5	
	心疾患	1235 100.0	885 71.7	375 30.4	187 15.1	187 15.1	25 2.0	20 1.6	4 0.3	8 0.6	244 19.8	
	肝炎	436 100.0	232 53.2	75 17.2	43 9.9	57 13.1	16 3.7	5 1.1	1 0.2	0 0.0	165 37.8	
	糖尿病	2479 100.0	1054 42.5	427 17.2	191 7.7	392 15.8	75 3.0	36 1.5	4 0.2	6 0.2	1080 43.6	
	難病	1400 100.0	933 66.6	443 31.6	154 11.0	131 9.4	27 1.9	12 0.9	5 0.4	8 0.6	363 25.9	
	不明	204 100.0	161 78.9	82 40.2	30 14.7	25 12.3	7 3.4	4 2.0	0 0.0	2 1.0	33 16.2	
SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	249 72.0	127 36.7	42 12.1	34 9.8	6 1.7	3 0.9	4 1.2	1 0.3	64 18.5	
	I期	490 100.0	402 82.0	215 43.9	85 17.3	44 9.0	16 3.3	14 2.9	3 0.6	3 0.6	48 9.8	
	II期	254 100.0	213 83.9	113 44.5	43 16.9	33 13.0	10 3.9	8 3.1	4 1.6	0 0.0	16 6.3	
	III期	154 100.0	114 74.0	60 39.0	39 25.3	17 11.0	5 3.2	7 4.5	0 0.0	2 1.3	22 14.3	
	IV期	106 100.0	87 82.1	39 36.8	22 20.8	15 14.2	0 0.0	1 0.9	1 0.9	0 0.0	10 9.4	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	164 78.8	84 40.4	44 21.2	25 12.0	2 1.0	9 4.3	5 2.4	1 0.5	22 10.6	
	週1回程度	391 100.0	306 78.3	153 39.1	86 22.0	58 14.8	11 2.8	9 2.3	3 0.8	0 0.0	42 10.7	
	月に1回程度	3831 100.0	2351 61.4	1051 27.4	464 12.1	535 14.0	97 2.5	49 1.3	12 0.3	21 0.5	1086 28.3	
	3か月に1回程度	2154 100.0	1346 62.5	582 27.0	227 10.5	286 13.3	62 2.9	35 1.6	4 0.2	9 0.4	609 28.3	
	半年に1回程度	402 100.0	252 62.7	111 27.6	36 9.0	44 10.9	10 2.5	11 2.7	0 0.0	1 0.2	111 27.6	
	1年に1回程度	448 100.0	193 43.1	84 18.8	35 7.8	42 9.4	12 2.7	5 1.1	2 0.4	1 0.2	216 48.2	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1774 84.2	831 39.4	441 20.9	383 18.2	65 3.1	49 2.3	15 0.7	11 0.5	176 8.3	
	取得していない	4028 100.0	2249 55.8	993 24.7	383 9.5	537 13.3	119 3.0	56 1.4	7 0.2	14 0.3	1296 32.2	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	589 45.4	241 18.6	68 5.2	70 5.4	10 0.8	13 1.0	4 0.3	8 0.6	614 47.3	
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	521 82.8	251 39.9	98 15.6	91 14.5	19 3.0	15 2.4	6 1.0	4 0.6	64 10.2	
	1か月程度	661 100.0	558 84.4	264 39.9	111 16.8	96 14.5	13 2.0	11 1.7	3 0.5	3 0.5	57 8.6	
	2か月程度	287 100.0	233 81.2	112 39.0	76 26.5	61 21.3	13 4.5	3 1.0	2 0.7	0 0.0	23 8.0	
	3か月程度	177 100.0	149 84.2	72 40.7	39 22.0	39 22.0	10 5.6	5 2.8	1 0.6	1 0.6	15 8.5	
	4～12か月未満	222 100.0	196 88.3	79 35.6	68 30.6	7 27.0	7 3.2	7 3.2	3 1.4	2 0.9	12 5.4	
	1年以上	132 100.0	117 88.6	53 40.2	49 37.1	36 27.3	3 2.3	8 6.1	0 0.0	1 0.8	5 3.8	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	3673 64.1	1605 28.0	767 13.4	903 15.8	182 3.2	90 1.6	21 0.4	23 0.4	1451 25.3	
	契約社員	480 100.0	281 58.5	122 25.4	56 11.7	49 10.2	10 2.1	16 3.3	0 0.0	0 0.0	151 31.5	
	パート・アルバイト	1016 100.0	563 55.4	300 29.5	57 5.6	29 2.9	2 0.2	6 0.6	3 0.3	6 0.6	387 38.1	
	派遣社員	210 100.0	95 45.2	38 18.1	12 5.7	9 4.3	0 0.0	6 2.9	2 1.0	4 1.9	97 46.2	

■クロス集計表(n%表)

Q9-1. ■前問で、勤務先に相談・報告した方にお聞きします ■自身の病状等について、勤め先に初めて相談・報告した時期はいつですか。
SA

		n	不調を自覚した時	検査時で異常が発覚	病名診断時	治療開始時	病状経過悪化時	その他
全体		5348 100.0	697 13.0	1618 30.3	1779 33.3	852 15.9	214 4.0	188 3.5
SC1 (性別) SA	男性	4021 100.0	531 13.2	1264 31.4	1285 32.0	669 16.6	146 3.6	126 3.1
	女性	1327 100.0	166 12.5	354 26.7	494 37.2	183 13.8	68 5.1	62 4.7
SC2 (年齢) SA	20代以下	99 100.0	31 31.3	21 21.2	32 32.3	8 8.1	4 4.0	3 3.0
	30代	366 100.0	76 20.8	110 30.1	117 32.0	35 9.6	21 5.7	7 1.9
	40代	1220 100.0	189 15.5	371 30.4	401 32.9	171 14.0	40 3.3	48 3.9
	50代	2332 100.0	290 12.4	719 30.8	769 33.0	371 15.9	101 4.3	82 3.5
	60代	1331 100.0	111 8.3	397 29.8	460 34.6	267 20.1	48 3.6	48 3.6
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	34 100.0	12 35.3	8 23.5	11 32.4	3 8.8	0 0.0	0 0.0
	男性 30代	184 100.0	50 27.2	56 30.4	49 26.6	20 10.9	6 3.3	3 1.6
	男性 40代	790 100.0	127 16.1	253 32.0	239 30.3	115 14.6	26 3.3	30 3.8
	男性 50代	1823 100.0	243 13.3	583 32.0	580 31.8	290 15.9	75 4.1	52 2.9
	男性 60代	1190 100.0	99 8.3	364 30.6	406 34.1	241 20.3	39 3.3	41 3.4
	女性 20代以下	65 100.0	19 29.2	13 20.0	21 32.3	5 7.7	4 6.2	3 4.6
	女性 30代	182 100.0	26 14.3	54 29.7	68 37.4	15 8.2	15 8.2	4 2.2
	女性 40代	430 100.0	62 14.4	118 27.4	162 37.7	56 13.0	14 3.3	18 4.2
	女性 50代	509 100.0	47 9.2	136 26.7	189 37.1	81 15.9	26 5.1	30 5.9
	女性 60代	141 100.0	12 8.5	33 23.4	54 38.3	26 18.4	9 6.4	7 5.0
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1227 100.0	85 6.9	450 36.7	535 43.6	131 10.7	9 0.7	17 1.4
	脳血管疾患	423 100.0	105 24.8	75 17.7	118 27.9	78 18.4	19 4.5	28 6.6
	心疾患	991 100.0	175 17.7	272 27.4	263 26.5	193 19.5	43 4.3	45 4.5
	肝炎	271 100.0	29 10.7	91 33.6	73 26.9	58 21.4	9 3.3	11 4.1
	糖尿病	1399 100.0	131 9.4	499 35.7	401 28.7	269 19.2	51 3.6	48 3.4
	難病	1037 100.0	172 16.6	231 22.3	389 37.5	123 11.9	83 8.0	39 3.8
SC8 (がんの進行度) SA	0期	282 100.0	24 8.5	112 39.7	99 35.1	32 11.3	4 1.4	11 3.9
	I期	442 100.0	34 7.7	163 36.9	194 43.9	45 10.2	3 0.7	3 0.7
	II期	238 100.0	14 5.9	83 34.9	116 48.7	22 9.2	1 0.4	2 0.8
	III期	132 100.0	16 12.1	33 25.0	65 49.2	15 11.4	3 2.3	0 0.0
	IV期	96 100.0	8 8.3	27 28.1	43 44.8	16 16.7	1 1.0	1 1.0
	不明	171 100.0	11 6.4	73 42.7	63 36.8	21 12.3	2 1.2	1 0.6
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	186 100.0	36 19.4	50 26.9	64 34.4	21 11.3	6 3.2	9 4.8
	週1回程度	349 100.0	53 15.2	124 35.5	117 33.5	36 10.3	10 2.9	9 2.6
	月に1回程度	2745 100.0	361 13.2	802 29.2	911 33.2	449 16.4	132 4.8	90 3.3
	3か月に1回程度	1545 100.0	189 12.2	469 30.4	490 31.7	278 18.0	56 3.6	63 4.1
	半年に1回程度	291 100.0	33 11.3	95 32.6	98 33.7	47 16.2	6 2.1	12 4.1
	1年に1回程度	232 100.0	25 10.8	78 33.6	99 42.7	21 9.1	4 1.7	5 2.2
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	1932 100.0	299 15.5	562 29.1	652 33.7	267 13.8	91 4.7	61 3.2
	取得していない	2732 100.0	292 10.7	855 31.3	909 33.3	484 17.7	91 3.3	101 3.7
	そもそも休職制度がない・適用されない	684 100.0	106 15.5	201 29.4	218 31.9	101 14.8	32 4.7	26 3.8
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	565 100.0	85 15.0	158 28.0	201 35.6	94 16.6	13 2.3	14 2.5
	1か月程度	604 100.0	94 15.6	179 29.6	204 33.8	76 12.6	30 5.0	21 3.5
	2か月程度	264 100.0	38 14.4	79 29.9	82 31.1	36 13.6	16 6.1	13 4.9
	3か月程度	162 100.0	30 18.5	47 29.0	53 32.7	21 13.0	9 5.6	2 1.2
	4～12か月未満	210 100.0	37 17.6	66 31.4	66 31.4	19 9.0	15 7.1	7 3.3
	1年以上	127 100.0	15 11.8	33 26.0	46 36.2	21 16.5	8 6.3	4 3.1
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	4277 100.0	569 13.3	1318 30.8	1387 32.4	693 16.2	165 3.9	145 3.4
	契約社員	329 100.0	30 9.1	105 31.9	119 36.2	52 15.8	12 3.6	11 3.3
	パート・アルバイト	629 100.0	87 13.8	163 25.9	231 36.7	87 13.8	32 5.1	29 4.6
	派遣社員	113 100.0	11 9.7	32 28.3	42 37.2	20 17.7	5 4.4	3 2.7

■クロス集計表(n%表)

Q9-2. 疾患罹患後、治療と仕事の両立支援（例えば、働き方の見直しや通院しやすいような職場環境配慮等）を動機先に求めましたか。
SA

		n	支 援 を と 求 め た の 両 立	特 段 求 め な か つ た
全体		5348 100.0	1776 33.2	3572 66.8
SC1 (性別) SA	男性	4021 100.0	1243 30.9	2778 69.1
	女性	1327 100.0	533 40.2	794 59.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	99 100.0	63 63.6	36 36.4
	30代	366 100.0	183 50.0	183 50.0
	40代	1220 100.0	484 39.7	736 60.3
	50代	2332 100.0	688 29.5	1644 70.5
	60代	1331 100.0	358 26.9	973 73.1
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	34 100.0	24 70.6	10 29.4
	男性 30代	184 100.0	100 54.3	84 45.7
	男性 40代	790 100.0	314 39.7	476 60.3
	男性 50代	1823 100.0	488 26.8	1335 73.2
	男性 60代	1190 100.0	317 26.6	873 73.4
	女性 20代以下	65 100.0	39 60.0	26 40.0
	女性 30代	182 100.0	83 45.6	99 54.4
	女性 40代	430 100.0	170 39.5	260 60.5
	女性 50代	509 100.0	200 39.3	309 60.7
	女性 60代	141 100.0	41 29.1	100 70.9
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1227 100.0	544 44.3	683 55.7
	脳血管疾患	423 100.0	164 38.8	259 61.2
	心疾患	991 100.0	300 30.3	691 69.7
	肝炎	271 100.0	94 34.7	177 65.3
	糖尿病	1399 100.0	291 20.8	1108 79.2
	難病	1037 100.0	383 36.9	654 63.1
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	282 100.0	96 34.0	186 66.0
	I期	442 100.0	209 47.3	233 52.7
	II期	238 100.0	128 53.8	110 46.2
	III期	132 100.0	62 47.0	70 53.0
	IV期	96 100.0	48 50.0	48 50.0
	不明	171 100.0	61 35.7	110 64.3
Q5 (疾患 罹患時 の通院 頻度) SA	週2回以上	186 100.0	113 60.8	73 39.2
	週1回程度	349 100.0	199 57.0	150 43.0
	月に1回程度	2745 100.0	895 32.6	1850 67.4
	3か月に1回程度	1545 100.0	444 28.7	1101 71.3
	半年に1回程度	291 100.0	80 27.5	211 72.5
	1年に1回程度	232 100.0	45 19.4	187 80.6
Q21 (治療・療 養の連続 2週間 以上の 休み) SA	取得した	1932 100.0	901 46.6	1031 53.4
	取得していない	2732 100.0	696 25.5	2036 74.5
	そもそも 休職制度 がない・ 適用 されない	684 100.0	179 26.2	505 73.8
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	565 100.0	224 39.6	341 60.4
	1か月程度	604 100.0	263 43.5	341 56.5
	2か月程度	264 100.0	147 55.7	117 44.3
	3か月程度	162 100.0	83 51.2	79 48.8
	4～12か月未満	210 100.0	111 52.9	99 47.1
	1年以上	127 100.0	73 57.5	54 42.5
SC10 (疾患 時の就 業形態) SA	正社員	4277 100.0	1405 32.9	2872 67.1
	契約社員	329 100.0	102 31.0	227 69.0
	パート・ アルバイト	629 100.0	230 36.6	399 63.4
	派遣社員	113 100.0	39 34.5	74 65.5

■クロス集計表(n%表)

O9-3. ■前問で「治療と仕事の両立支援を求めた」とお答えの方にお聞きます ■治療と仕事の両立支援を求めた時に、あなたは、どのような方法で治療と仕事の両立に係わる情報を得ましたか。(いくつでも)
MA

	n	当 勤 め 先 の 人 事 労 務 担 当	タ 勤 め 先 の 産 業 保 健 ス タッフ	等 ソ ー シ ヤ ル ワ ー カ ー の 医 療 従 事 者	病 院 の 医 師 （ 主 治 医 ） や 看 護 師 、 医 療 カ ー の 主 治 医 療	イ ン タ ー ネ ッ ト 検 索	行 本 ・ 書 籍 ・ 雑 誌 等 刊	〇 会 参 加 し て い る 患 者 団 体 、 N P	家 族 、 友 人 、 知 人	そ の 他	い 特 な い 情 報 収 集 を し て
全体	1776 100.0	690 38.9	264 14.9	445 25.1	333 18.8	80 4.5	37 2.1	250 14.1	41 2.3	438 24.7	
SC1 (性別) SA	1243 100.0	518 41.7	229 18.4	319 25.7	212 17.1	61 4.9	22 1.8	153 12.3	27 2.2	277 22.3	
	533 100.0	172 32.3	35 6.6	126 23.6	121 22.7	19 3.6	15 2.8	97 18.2	14 2.6	161 30.2	
SC2 (年齢) SA	63 100.0	27 42.9	17 27.0	21 33.3	22 34.9	6 9.5	7 11.1	6 9.5	0 0.0	6 9.5	
	183 100.0	68 37.2	33 18.0	50 27.3	51 27.9	14 7.7	3 1.6	28 15.3	2 1.1	34 18.6	
	484 100.0	178 36.8	59 12.2	120 24.8	112 23.1	22 4.5	13 2.7	79 16.3	11 2.3	111 22.9	
	688 100.0	269 39.1	97 14.1	179 26.0	104 15.1	25 3.6	11 1.6	94 13.7	21 3.1	186 27.0	
	358 100.0	148 41.3	58 16.2	75 20.9	44 12.3	13 3.6	3 0.8	43 12.0	7 2.0	101 28.2	
SC1・SC2 (性・年齢) SA	24 100.0	9 37.5	8 33.3	11 45.8	9 37.5	3 12.5	4 16.7	2 8.3	0 0.0	1 4.2	
	100 100.0	39 39.0	26 26.0	27 27.0	25 25.0	11 11.0	2 2.0	12 12.0	1 1.0	13 13.0	
	314 100.0	130 41.4	52 16.6	88 28.0	76 24.2	15 4.8	8 2.5	51 16.2	6 1.9	47 15.0	
	488 100.0	203 41.6	87 17.8	125 25.6	67 13.7	19 3.9	6 1.2	56 11.5	15 3.1	128 26.2	
	317 100.0	137 43.2	56 17.7	68 21.5	35 11.0	13 4.1	2 0.6	32 10.1	5 1.6	88 27.8	
	39 100.0	18 46.2	9 23.1	10 25.6	13 33.3	3 7.7	3 7.7	4 10.3	0 0.0	5 12.8	
	83 100.0	29 34.9	7 8.4	23 27.7	26 31.3	3 3.6	1 1.2	16 19.3	1 1.2	21 25.3	
	170 100.0	48 28.2	7 4.1	32 18.8	36 21.2	7 4.1	5 2.9	28 16.5	5 2.9	64 37.6	
	200 100.0	66 33.0	10 5.0	54 27.0	37 18.5	6 3.0	5 2.5	38 19.0	6 3.0	58 29.0	
	41 100.0	11 26.8	2 4.9	7 17.1	9 22.0	0 0.0	1 2.4	11 26.8	2 4.9	13 31.7	
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	544 100.0	203 37.3	67 12.3	123 22.6	124 22.8	35 6.4	15 2.8	90 16.5	12 2.2	137 25.2	
	164 100.0	77 47.0	34 20.7	45 27.4	26 15.9	5 3.0	1 0.6	20 12.2	9 5.5	28 17.1	
	300 100.0	141 47.0	48 16.0	69 23.0	39 13.0	9 3.0	5 1.7	37 12.3	8 2.7	74 24.7	
	94 100.0	30 31.9	12 12.8	22 23.4	17 18.1	4 4.3	2 2.1	13 13.8	0 0.0	24 25.5	
	291 100.0	100 34.4	58 19.9	79 27.1	45 15.5	11 3.8	5 1.7	32 11.0	2 0.7	78 26.8	
	383 100.0	139 36.3	45 11.7	107 27.9	82 21.4	16 4.2	9 2.3	58 15.1	10 2.6	97 25.3	
SC8 (がん の進行 度) SA	96 100.0	39 40.6	10 10.4	23 24.0	20 20.8	2 2.1	5 5.2	18 18.8	1 1.0	23 24.0	
	209 100.0	76 36.4	31 14.8	45 21.5	50 23.9	12 5.7	4 1.9	37 17.7	7 3.3	45 21.5	
	128 100.0	52 40.6	22 17.2	33 25.8	31 24.2	13 10.2	5 3.9	14 10.9	0 0.0	30 23.4	
	62 100.0	28 45.2	6 9.7	15 24.2	12 19.4	7 11.3	3 4.8	13 21.0	3 4.8	14 22.6	
	48 100.0	16 33.3	6 12.5	14 29.2	10 20.8	5 10.4	2 4.2	9 18.8	1 2.1	13 27.1	
	61 100.0	20 32.8	3 4.9	9 14.8	11 18.0	1 1.6	0 0.0	8 13.1	0 0.0	24 39.3	
Q5 (疾患 罹患 時の通 院頻 度) SA	113 100.0	57 50.4	17 15.0	23 20.4	27 23.9	12 10.6	6 5.3	19 16.8	4 3.5	20 17.7	
	199 100.0	91 45.7	43 21.6	56 28.1	45 22.6	14 7.0	6 3.0	33 16.6	5 2.5	34 17.1	
	895 100.0	356 39.8	130 14.5	251 28.0	170 19.0	40 4.5	18 2.0	116 13.0	17 1.9	221 24.7	
	444 100.0	146 32.9	55 12.4	92 20.7	68 15.3	13 2.9	6 1.4	61 13.7	13 2.9	135 30.4	
	80 100.0	28 35.0	10 12.5	15 18.8	17 21.3	1 1.3	1 1.3	10 12.5	0 0.0	18 22.5	
	45 100.0	12 26.7	9 20.0	8 17.8	6 13.3	0 0.0	0 0.0	11 24.4	2 4.4	10 22.2	
Q21 (治療・療 養の連 続2週 間以 上の休 み) SA	901 100.0	408 45.3	153 17.0	262 29.1	190 21.1	55 6.1	30 3.3	146 16.2	28 3.1	169 18.8	
	696 100.0	227 32.6	99 14.2	150 21.6	113 16.2	18 2.6	6 0.9	81 11.6	7 1.0	211 30.3	
	179 100.0	55 30.7	12 6.7	33 18.4	30 16.8	7 3.9	1 0.6	23 12.8	6 3.4	58 32.4	
Q21S1 (休職 期間) SA	224 100.0	99 44.2	27 12.1	59 26.3	41 18.3	7 3.1	5 2.2	40 17.9	9 4.0	49 21.9	
	263 100.0	107 40.7	44 16.7	78 29.7	56 21.3	15 5.7	10 3.8	36 13.7	6 2.3	55 20.9	
	147 100.0	66 44.9	37 25.2	37 25.2	27 18.4	9 6.1	4 2.7	27 18.4	4 2.7	24 16.3	
	83 100.0	31 37.3	16 19.3	26 31.3	20 24.1	10 12.0	3 3.6	8 9.6	2 2.4	17 20.5	
	111 100.0	56 50.5	16 14.4	41 36.9	26 23.4	5 4.5	3 2.7	21 18.9	3 2.7	14 12.6	
	73 100.0	49 67.1	13 17.8	21 28.8	20 27.4	9 12.3	5 6.8	14 19.2	4 5.5	10 13.7	
SC10 (疾患 時の就 労形 態) SA	1405 100.0	582 41.4	235 16.7	363 25.8	267 19.0	68 4.8	29 2.1	185 13.2	30 2.1	325 23.1	
	102 100.0	32 31.4	17 16.7	21 20.6	20 19.6	4 3.9	5 4.9	8 7.8	3 2.9	34 33.3	
	230 100.0	62 27.0	10 4.3	50 21.7	39 17.0	6 2.6	2 0.9	49 21.3	6 2.6	70 30.4	
	39 100.0	14 35.9	2 5.1	11 28.2	7 17.9	2 5.1	1 2.6	8 20.5	2 5.1	9 23.1	

■クロス集計表(n%表)

Q9-4. ■先ほどの設問で「疾患罹患後、あなたは、自身の病状等について、動め先には一切相談しなかった」もしくは「疾患罹患後、治療と仕事の両立支援を特段求めなかった」と回答した方にお聞きします ■動め先に相談しなかった理由、もしくは治療と仕事の両立支援を求めなかった理由は何ですか。(いくつでも)

MA		n	い ほ ど の 病 状 を 求 め る 必 要 が な い	な い 可 能 な 理 由 は な い	記 事 が あ ら ず に 働 き 方 が 両 立 し て い る	立 ち 回 り が よ い	支 援 が あ ら ず に 働 き 方 が 両 立 し て い る	病 状 が よ い と 思 い ま す	事 務 が 少 な い	動 機 が あ ら ず に 働 き 方 が 両 立 し て い る	相 談 先 が あ ら ず に 働 き 方 が 両 立 し て い る	心 理 的 に 苦 し ま な い	申 出 が あ ら ず に 働 き 方 が 両 立 し て い る	そ の 他	特 に 理 由 は な い
全体		5658 100.0	2577 45.5	1291 22.8	306 5.4	416 7.4	150 2.7	277 4.9	105 1.9	1398 24.7					
SC1 (性別) SA	男性	4315 100.0	2054 47.6	922 21.4	171 4.0	298 6.9	110 2.5	200 4.6	55 1.3	1122 26.0					
	女性	1343 100.0	523 38.9	369 27.5	135 10.1	118 8.8	40 3.0	77 5.7	50 3.7	276 20.6					
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	19 37.3	15 29.4	4 7.8	6 11.8	2 3.9	1 2.0	1 2.0	13 25.5					
	30代	294 100.0	124 42.2	71 24.1	37 12.6	38 12.9	18 6.1	25 8.5	3 1.0	63 21.4					
	40代	1163 100.0	463 39.8	272 23.4	106 9.1	116 10.0	46 4.0	87 7.5	22 1.9	278 23.9					
	50代	2599 100.0	1186 45.6	570 21.9	124 4.8	191 7.3	63 2.4	124 4.8	57 2.2	646 24.9					
	60代	1551 100.0	785 50.6	363 23.4	35 2.3	65 4.2	21 1.4	40 2.6	22 1.4	398 25.7					
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	12 100.0	6 50.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3					
	男性 30代	130 100.0	56 43.1	29 22.3	20 15.4	19 14.6	8 6.2	10 7.7	1 0.8	26 20.0					
	男性 40代	749 100.0	312 41.7	155 20.7	53 7.1	80 10.7	32 4.3	60 8.0	8 1.1	194 25.9					
	男性 50代	2054 100.0	977 47.6	423 20.6	72 3.5	145 7.1	50 2.4	96 4.7	33 1.6	540 26.3					
	男性 60代	1370 100.0	703 51.3	310 22.6	25 1.8	53 3.9	20 1.5	34 2.5	13 0.9	361 26.4					
	女性 20代以下	39 100.0	13 33.3	10 25.6	3 7.7	5 12.8	2 5.1	1 2.6	1 2.6	12 30.8					
	女性 30代	164 100.0	68 41.5	42 25.6	17 10.4	19 11.6	10 6.1	15 9.1	2 1.2	37 22.6					
	女性 40代	414 100.0	151 36.5	117 28.3	53 12.8	36 8.7	14 3.4	27 6.5	14 3.4	84 20.3					
	女性 50代	545 100.0	209 38.3	147 27.0	52 9.5	46 8.4	13 2.4	28 5.1	24 4.4	106 19.4					
女性 60代	181 100.0	82 45.3	53 29.3	10 5.5	12 6.6	1 0.6	6 3.3	9 5.0	37 20.4						
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	851 100.0	283 33.3	299 35.1	48 5.6	63 7.4	21 2.5	37 4.3	36 4.2	176 20.7					
	脳血管疾患	325 100.0	111 34.2	78 24.0	12 3.7	30 9.2	10 3.1	19 5.8	11 3.4	94 28.9					
	心疾患	935 100.0	432 46.2	253 27.1	27 2.9	69 7.4	15 1.6	33 3.5	17 1.8	219 23.4					
	肝炎	342 100.0	159 46.5	58 17.0	29 8.5	22 6.4	10 2.9	25 7.3	5 1.5	83 24.3					
	糖尿病	2188 100.0	1198 54.8	344 15.7	110 5.0	112 5.1	57 2.6	90 4.1	12 0.5	592 27.1					
	難病	1017 100.0	394 38.7	259 25.5	80 7.9	120 11.8	37 3.6	73 7.2	24 2.4	234 23.0					
	SC8 (がんの進 行度) SA	0期	250 100.0	114 45.6	69 27.6	14 5.6	12 4.8	11 4.4	11 4.4	6 2.4	47 18.8				
I期		281 100.0	99 35.2	117 41.6	17 6.0	21 7.5	5 1.8	8 2.8	8 2.8	47 16.7					
II期		126 100.0	33 26.2	47 37.3	7 5.6	15 11.9	1 0.8	6 4.8	5 4.0	28 22.2					
III期		92 100.0	17 18.5	30 32.6	6 6.5	7 7.6	1 1.1	8 8.7	8 8.7	26 28.3					
IV期		58 100.0	10 17.2	24 41.4	0 0.0	4 6.9	0 0.0	2 3.4	2 3.4	18 31.0					
不明		143 100.0	49 34.3	45 31.5	14 9.8	11 7.7	4 2.8	8 5.6	7 4.9	30 21.0					
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA		週2回以上	95 100.0	16 16.8	20 21.1	8 8.4	15 15.8	5 5.3	9 9.5	6 6.3	30 31.6				
	週1回程度	192 100.0	53 27.6	52 27.1	15 7.8	25 13.0	10 5.2	16 8.3	10 5.2	41 21.4					
	月に1回程度	2936 100.0	1307 44.5	691 23.5	172 5.9	228 7.8	76 2.6	163 5.6	50 1.7	713 24.3					
	3ヵ月に1回程度	1710 100.0	846 49.5	414 24.2	76 4.4	108 6.3	48 2.8	74 4.3	27 1.6	392 22.9					
	半年に1回程度	322 100.0	155 48.1	75 23.3	17 5.3	20 6.2	1 0.3	4 1.2	7 2.2	82 25.5					
	1年に1回程度	403 100.0	200 49.6	99 24.5	18 4.5	20 5.0	10 2.5	11 2.7	5 1.2	140 34.7					
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	1207 100.0	400 33.1	441 36.5	50 4.1	105 8.7	31 2.6	69 5.7	48 4.0	248 20.5					
	取得していない	3332 100.0	1839 55.2	697 20.9	169 5.1	175 5.3	65 2.0	136 4.1	33 1.0	698 20.9					
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1119 100.0	338 30.2	153 13.7	87 7.8	136 12.2	54 4.8	72 6.4	24 2.1	452 40.4					
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	405 100.0	185 45.7	152 37.5	19 4.7	31 7.7	7 1.7	21 5.2	7 1.7	58 14.3					
	1ヵ月程度	398 100.0	134 33.7	149 37.4	11 2.8	26 6.5	7 1.8	16 4.0	13 3.3	89 22.4					
	2ヵ月程度	140 100.0	38 27.1	52 37.1	5 3.6	12 8.6	3 2.1	11 7.9	7 5.0	28 20.0					
	3ヵ月程度	94 100.0	19 20.2	30 31.9	5 5.3	10 10.6	5 5.3	7 7.4	7 7.4	25 26.6					
	4~12ヵ月未満	111 100.0	16 14.4	44 39.6	7 6.3	19 17.1	5 4.5	8 7.2	6 5.4	29 26.1					
	1年以上	59 100.0	8 13.6	14 23.7	3 5.1	7 11.9	4 6.8	6 10.2	8 13.6	19 32.2					
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	4323 100.0	2109 48.8	914 21.1	186 4.3	303 7.0	98 2.3	197 4.6	65 1.5	1039 24.0				
契約社員		378 100.0	151 39.9	92 24.3	16 4.2	27 7.1	12 3.2	19 5.0	8 2.1	118 31.2					
パート・アルバイト		786 100.0	262 33.3	254 32.3	82 10.4	59 7.5	27 3.4	43 5.5	25 3.2	194 24.7					
派遣社員		171 100.0	55 32.2	31 18.1	22 12.9	27 15.8	13 7.6	18 10.5	7 4.1	47 27.5					

■クロス集計表(n%表)

(治療と仕事の両立に向けたプランの策定) 厚生労働省「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」では、事業者は、反復・継続して治療が必要な疾患を抱える労働者が、治療をしながら就業の継続が可能であると判断した場合、業務によって疾病が増悪することがないように、労働者の就労に関する希望を聴取しながら、治療と仕事の両立に向けたプランの策定が望ましいと示しています。プランとは、具体的な就業上の措置や配慮の内容及びスケジュール等についてまとめた計画のことです。
 O10.あなたの勤め先において、あなたの病状を踏まえ、仕事と治療の両立に向けたプラン（以下「両立支援プラン」と表記）は策定されましたか。

		n	策定された	いない
			割合	割合
全体		7434 100.0	1065 14.3	6369 85.7
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	765 13.8	4793 86.2
	女性	1876 100.0	300 16.0	1576 84.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	52 45.6	62 54.4
	30代	477 100.0	116 24.3	361 75.7
	40代	1647 100.0	240 14.6	1407 85.4
	50代	3287 100.0	433 13.2	2854 86.8
	60代	1909 100.0	224 11.7	1685 88.3
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	24 66.7	12 33.3
	男性 30代	230 100.0	71 30.9	159 69.1
	男性 40代	1063 100.0	165 15.5	898 84.5
	男性 50代	2542 100.0	312 12.3	2230 87.7
	男性 60代	1687 100.0	193 11.4	1494 88.6
	女性 20代以下	78 100.0	28 35.9	50 64.1
	女性 30代	247 100.0	45 18.2	202 81.8
	女性 40代	584 100.0	75 12.8	509 87.2
	女性 50代	745 100.0	121 16.2	624 83.8
	女性 60代	222 100.0	31 14.0	191 86.0
Q1 (会社を籍 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	341 24.4	1054 75.6
	脳血管疾患	489 100.0	90 18.4	399 81.6
	心疾患	1235 100.0	207 16.8	1028 83.2
	肝炎	436 100.0	67 15.4	369 84.6
	糖尿病	2479 100.0	190 7.7	2289 92.3
	難病	1400 100.0	170 12.1	1230 87.9
	不明	222 100.0	31 14.0	191 86.0
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	60 17.3	286 82.7
	I期	490 100.0	137 28.0	353 72.0
	II期	254 100.0	77 30.3	177 69.7
	III期	154 100.0	40 26.0	114 74.0
	IV期	106 100.0	32 30.2	74 69.8
	不明	204 100.0	29 14.2	175 85.8
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	80 38.5	128 61.5
	週1回程度	391 100.0	129 33.0	262 67.0
	月に1回程度	3831 100.0	521 13.6	3310 86.4
	3か月に1回程度	2154 100.0	241 11.2	1913 88.8
	半年に1回程度	402 100.0	57 14.2	345 85.8
	1年に1回程度	448 100.0	37 8.3	411 91.7
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	551 26.1	1557 73.9
	取得していない	4028 100.0	434 10.8	3594 89.2
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	80 6.2	1218 93.8
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	115 18.3	514 81.7
	1か月程度	661 100.0	169 25.6	492 74.4
	2か月程度	287 100.0	93 32.4	194 67.6
	3か月程度	177 100.0	57 32.2	120 67.8
	4～12か月未満	222 100.0	68 30.6	154 69.4
	1年以上	132 100.0	49 37.1	83 62.9
	不明	222 100.0	31 14.0	191 86.0
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	859 15.0	4869 85.0
	契約社員	480 100.0	52 10.8	428 89.2
	パート・アルバイト	1016 100.0	135 13.3	881 86.7
	派遣社員	210 100.0	19 9.0	191 91.0

■クロス集計表(n%表)

Q11. 疾患罹患後、自身の病状等について、勤め先への相談・報告、または支援を求めたことによって、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

1. 治療の負担感

SA		n	が非 増常 しに た負 担感	増や した 負 担感 が	変 わ ら な い	減 つ た 負 担感 が	が非 減常 つに た負 担感
全体		5348 100.0	316 5.9	659 12.3	3769 70.5	429 8.0	175 3.3
SC1 (性別) SA	男性	4021 100.0	227 5.6	512 12.7	2881 71.6	292 7.3	109 2.7
	女性	1327 100.0	89 6.7	147 11.1	888 66.9	137 10.3	66 5.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	99 100.0	16 16.2	20 20.2	42 42.4	16 16.2	5 5.1
	30代	366 100.0	38 10.4	71 19.4	217 59.3	32 8.7	8 2.2
	40代	1220 100.0	87 7.1	172 14.1	817 67.0	104 8.5	40 3.3
	50代	2332 100.0	126 5.4	249 10.7	1711 73.4	169 7.2	77 3.3
	60代	1331 100.0	49 3.7	147 11.0	982 73.8	108 8.1	45 3.4
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	34 100.0	8 23.5	8 23.5	11 32.4	5 14.7	2 5.9
	男性 30代	184 100.0	24 13.0	41 22.3	103 56.0	11 6.0	5 2.7
	男性 40代	790 100.0	58 7.3	125 15.8	526 66.6	63 8.0	18 2.3
	男性 50代	1823 100.0	99 5.4	204 11.2	1354 74.3	123 6.7	43 2.4
	男性 60代	1190 100.0	38 3.2	134 11.3	887 74.5	90 7.6	41 3.4
	女性 20代以下	65 100.0	8 12.3	12 18.5	31 47.7	11 16.9	3 4.6
	女性 30代	182 100.0	14 7.7	30 16.5	114 62.6	21 11.5	3 1.6
	女性 40代	430 100.0	29 6.7	47 10.9	291 67.7	41 9.5	22 5.1
	女性 50代	509 100.0	27 5.3	45 8.8	357 70.1	46 9.0	34 6.7
	女性 60代	141 100.0	11 7.8	13 9.2	95 67.4	18 12.8	4 2.8
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1227 100.0	89 7.3	167 13.6	761 62.0	133 10.8	77 6.3
	脳血管疾患	423 100.0	28 6.6	52 12.3	280 66.2	39 9.2	24 5.7
	心疾患	991 100.0	55 5.5	117 11.8	706 71.2	77 7.8	36 3.6
	肝炎	271 100.0	19 7.0	40 14.8	191 70.5	14 5.2	7 2.6
	糖尿病	1399 100.0	60 4.3	159 11.4	1111 79.4	56 4.0	13 0.9
	難病	1037 100.0	65 6.3	124 12.0	720 69.4	110 10.6	18 1.7
	不明	171 100.0	14 8.2	23 13.5	115 67.3	15 8.8	4 2.3
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	282 100.0	17 6.0	38 13.5	182 64.5	33 11.7	12 4.3
	I期	442 100.0	22 5.0	55 12.4	295 66.7	43 9.7	27 6.1
	II期	238 100.0	23 9.7	38 16.0	135 56.7	27 11.3	15 6.3
	III期	132 100.0	14 10.6	16 12.1	73 55.3	16 12.1	13 9.8
	IV期	96 100.0	10 10.4	18 18.8	47 49.0	11 11.5	10 10.4
	不明	171 100.0	14 8.2	23 13.5	115 67.3	15 8.8	4 2.3
	不明	171 100.0	14 8.2	23 13.5	115 67.3	15 8.8	4 2.3
Q5 (疾患 罹患 時の通 院頻度) SA	週2回以上	186 100.0	26 14.0	32 17.2	92 49.5	23 12.4	13 7.0
	週1回程度	349 100.0	40 11.5	77 22.1	165 47.3	50 14.3	17 4.9
	月に1回程度	2745 100.0	173 6.3	347 12.6	1929 70.3	212 7.7	84 3.1
	3か月に1回程度	1545 100.0	61 3.9	154 10.0	1171 75.8	111 7.2	48 3.1
	半年に1回程度	291 100.0	7 2.4	35 12.0	220 75.6	20 6.9	9 3.1
	1年に1回程度	232 100.0	9 3.9	14 6.0	192 82.8	13 5.6	4 1.7
Q21 (治療・療 養の連 続2週 間以上 の休み) SA	取得した	1932 100.0	149 7.7	279 14.4	1178 61.0	221 11.4	105 5.4
	取得していない	2732 100.0	109 4.0	283 10.4	2114 77.4	180 6.6	46 1.7
	そもそも休職制度がない・適用 されない	684 100.0	58 8.5	97 14.2	477 69.7	28 4.1	24 3.5
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	565 100.0	37 6.5	75 13.3	381 67.4	48 8.5	24 4.2
	1か月程度	604 100.0	45 7.5	88 14.6	365 60.4	81 13.4	25 4.1
	2か月程度	264 100.0	16 6.1	52 19.7	158 59.8	27 10.2	11 4.2
	3か月程度	162 100.0	13 8.0	23 14.2	97 59.9	21 13.0	8 4.9
	4~12か月未満	210 100.0	23 11.0	29 13.8	113 53.8	28 13.3	17 8.1
	1年以上	127 100.0	15 11.8	12 9.4	64 50.4	16 12.6	20 15.7
	不明	127 100.0	15 11.8	12 9.4	64 50.4	16 12.6	20 15.7
SC10 (疾患 時の就 労形態) SA	正社員	4277 100.0	248 5.8	540 12.6	3033 70.9	335 7.8	121 2.8
	契約社員	329 100.0	22 6.7	52 15.8	224 68.1	23 7.0	8 2.4
	パート・アルバイト	629 100.0	36 5.7	56 8.9	434 69.0	60 9.5	43 6.8
	派遣社員	113 100.0	10 8.8	11 9.7	78 69.0	11 9.7	3 2.7

■クロス集計表(n%表)

Q11.疾患罹患後、自身の病状等について、勤め先への相談・報告、または支援を求めたことによって、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

2. 勤め先での職務遂行における負担感

		n	が非 増常 しに た負 担感	増や した 負 担感 が	変 わ ら な い	減 や つ た 負 担感 が	が非 減常 つに た負 担感
全体		5348 100.0	235 4.4	609 11.4	3771 70.5	525 9.8	208 3.9
SC1 (性別) SA	男性	4021 100.0	162 4.0	457 11.4	2925 72.7	349 8.7	128 3.2
	女性	1327 100.0	73 5.5	152 11.5	846 63.8	176 13.3	80 6.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	99 100.0	13 13.1	25 25.3	48 48.5	9 9.1	4 4.0
	30代	366 100.0	30 8.2	68 18.6	211 57.7	43 11.7	14 3.8
	40代	1220 100.0	67 5.5	163 13.4	818 67.0	122 10.0	50 4.1
	50代	2332 100.0	92 3.9	235 10.1	1698 72.8	223 9.6	84 3.6
	60代	1331 100.0	33 2.5	118 8.9	996 74.8	128 9.6	56 4.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	34 100.0	3 8.8	12 35.3	16 47.1	2 5.9	1 2.9
	男性 30代	184 100.0	17 9.2	39 21.2	102 55.4	18 9.8	8 4.3
	男性 40代	790 100.0	43 5.4	115 14.6	543 68.7	66 8.4	23 2.9
	男性 50代	1823 100.0	71 3.9	186 10.2	1365 74.9	154 8.4	47 2.6
	男性 60代	1190 100.0	28 2.4	105 8.8	899 75.5	109 9.2	49 4.1
	女性 20代以下	65 100.0	10 15.4	13 20.0	32 49.2	7 10.8	3 4.6
	女性 30代	182 100.0	13 7.1	29 15.9	109 59.9	25 13.7	6 3.3
	女性 40代	430 100.0	24 5.6	48 11.2	275 64.0	56 13.0	27 6.3
	女性 50代	509 100.0	21 4.1	49 9.6	333 65.4	69 13.6	37 7.3
	女性 60代	141 100.0	5 3.5	13 9.2	97 68.8	19 13.5	7 5.0
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1227 100.0	69 5.6	183 14.9	708 57.7	168 13.7	99 8.1
	脳血管疾患	423 100.0	20 4.7	52 12.3	265 62.6	58 13.7	28 6.6
	心疾患	991 100.0	39 3.9	105 10.6	704 71.0	107 10.8	36 3.6
	肝炎	271 100.0	9 3.3	29 10.7	207 76.4	18 6.6	8 3.0
	糖尿病	1399 100.0	39 2.8	123 8.8	1170 83.6	53 3.8	14 1.0
	難病	1037 100.0	59 5.7	117 11.3	717 69.1	121 11.7	23 2.2
	不明	171 100.0	9 5.3	14 8.2	118 69.0	23 13.5	7 4.1
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	282 100.0	13 4.6	38 13.5	185 65.6	30 10.6	16 5.7
	I期	442 100.0	18 4.1	63 14.3	262 59.3	66 14.9	33 7.5
	II期	238 100.0	19 8.0	50 21.0	119 50.0	31 13.0	19 8.0
	III期	132 100.0	10 7.6	20 15.2	66 50.0	18 13.6	18 13.6
	IV期	96 100.0	8 8.3	17 17.7	42 43.8	15 15.6	14 14.6
	不明	171 100.0	9 5.3	14 8.2	118 69.0	23 13.5	7 4.1
	不明	171 100.0	9 5.3	14 8.2	118 69.0	23 13.5	7 4.1
Q5 (疾患 罹患 時の通 院頻度) SA	週2回以上	186 100.0	22 11.8	27 14.5	87 46.8	30 16.1	20 10.8
	週1回程度	349 100.0	39 11.2	77 22.1	167 47.9	46 13.2	20 5.7
	月に1回程度	2745 100.0	123 4.5	324 11.8	1922 70.0	278 10.1	98 3.6
	3か月に1回程度	1545 100.0	40 2.6	140 9.1	1173 75.9	137 8.9	55 3.6
	半年に1回程度	291 100.0	5 1.7	30 10.3	227 78.0	19 6.5	10 3.4
	1年に1回程度	232 100.0	6 2.6	11 4.7	195 84.1	15 6.5	5 2.2
Q21 (治療・療 養の連 続2週間 以上の 休み) SA	取得した	1932 100.0	121 6.3	279 14.4	1107 57.3	294 15.2	131 6.8
	取得していない	2732 100.0	71 2.6	248 9.1	2170 79.4	193 7.1	50 1.8
	そもそも休職制度がない・適用 されない	684 100.0	43 6.3	82 12.0	494 72.2	38 5.6	27 3.9
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	565 100.0	28 5.0	69 12.2	374 66.2	68 12.0	26 4.6
	1か月程度	604 100.0	25 4.1	104 17.2	361 59.8	85 14.1	29 4.8
	2か月程度	264 100.0	12 4.5	41 15.5	151 57.2	46 17.4	14 5.3
	3か月程度	162 100.0	16 9.9	29 17.9	77 47.5	28 17.3	12 7.4
	4~12か月未満	210 100.0	20 9.5	26 12.4	92 43.8	47 22.4	25 11.9
	1年以上	127 100.0	20 15.7	10 7.9	52 40.9	20 15.7	25 19.7
SC10 (疾患 時の就 業形態) SA	正社員	4277 100.0	185 4.3	495 11.6	3050 71.3	397 9.3	150 3.5
	契約社員	329 100.0	19 5.8	40 12.2	228 69.3	31 9.4	11 3.3
	パート・アルバイト	629 100.0	20 3.2	63 10.0	416 66.1	89 14.1	41 6.5
	派遣社員	113 100.0	11 9.7	11 9.7	77 68.1	8 7.1	6 5.3

■クロス集計表(n%表)

Q12.あなたは、病院（主治医や看護師、病棟の患者相談支援等）に、あなたの勤め先の仕事のこと（職場や働き方、労働時間等）について相談しましたか。（いくつでも）

		n	医師 した （ 主治 医） に 相	看護 師 に 相 談 し た	病 室 （ 一 階 ） の 患 者 に 相 談 し た	そ の 他	談 以 上 の い づ れ に も 相
全体		7434 100.0	2533 34.1	372 5.0	304 4.1	24 0.3	4611 62.0
SC1（性別） SA	男性	5558 100.0	1968 35.4	254 4.6	226 4.1	20 0.4	3385 60.9
	女性	1876 100.0	565 30.1	118 6.3	78 4.2	4 0.2	1226 65.4
SC2（年齢） SA	20代以下	114 100.0	64 56.1	24 21.1	14 12.3	1 0.9	32 28.1
	30代	477 100.0	208 43.6	51 10.7	41 8.6	0 0.0	223 46.8
	40代	1647 100.0	595 36.1	116 7.0	88 5.3	2 0.1	968 58.8
	50代	3287 100.0	1077 32.8	126 3.8	109 3.3	15 0.5	2113 64.3
	60代	1909 100.0	589 30.9	55 2.9	52 2.7	6 0.3	1275 66.8
SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	36 100.0	20 55.6	15 41.7	7 19.4	1 2.8	6 16.7
	男性 30代	230 100.0	115 50.0	34 14.8	24 10.4	0 0.0	84 36.5
	男性 40代	1063 100.0	424 39.9	81 7.6	62 5.8	1 0.1	583 54.8
	男性 50代	2542 100.0	878 34.5	83 3.3	89 3.5	13 0.5	1591 62.6
	男性 60代	1687 100.0	531 31.5	41 2.4	44 2.6	5 0.3	1121 66.4
	女性 20代以下	78 100.0	44 56.4	9 11.5	7 9.0	0 0.0	26 33.3
	女性 30代	247 100.0	93 37.7	17 6.9	17 6.9	0 0.0	139 56.3
	女性 40代	584 100.0	171 29.3	35 6.0	26 4.5	1 0.2	385 65.9
	女性 50代	745 100.0	199 26.7	43 5.8	20 2.7	2 0.3	522 70.1
	女性 60代	222 100.0	58 26.1	14 6.3	8 3.6	1 0.5	154 69.4
Q1（会社 在籍時 の疾患）SA	がん	1395 100.0	495 35.5	145 10.4	110 7.9	5 0.4	778 55.8
	脳血管疾患	489 100.0	222 45.4	20 4.1	43 8.8	7 1.4	237 48.5
	心疾患	1235 100.0	499 40.4	58 4.7	40 3.2	4 0.3	691 56.0
	肝炎	436 100.0	134 30.7	19 4.4	16 3.7	0 0.0	291 66.7
	糖尿病	2479 100.0	678 27.3	69 2.8	46 1.9	6 0.2	1763 71.1
	難病	1400 100.0	505 36.1	61 4.4	49 3.5	2 0.1	851 60.8
	不明	204 100.0	68 33.3	12 5.9	10 4.9	1 0.5	128 62.7
SC8（がんの進 行度）SA	0期	346 100.0	94 27.2	20 5.8	18 5.2	2 0.6	233 67.3
	I期	490 100.0	182 37.1	47 9.6	30 6.1	0 0.0	266 54.3
	II期	254 100.0	101 39.8	45 17.7	33 13.0	1 0.4	116 45.7
	III期	154 100.0	65 42.2	19 12.3	22 14.3	2 1.3	71 46.1
	IV期	106 100.0	48 45.3	14 13.2	13 12.3	0 0.0	47 44.3
	不明	204 100.0	68 33.3	12 5.9	10 4.9	1 0.5	128 62.7
Q5（疾患罹 患時の 通院頻度） SA	週2回以上	208 100.0	105 50.5	34 16.3	27 13.0	2 1.0	83 39.9
	週1回程度	391 100.0	201 51.4	60 15.3	42 10.7	3 0.8	148 37.9
	月に1回程度	3831 100.0	1357 35.4	180 4.7	146 3.8	9 0.2	2348 61.3
	3か月に1回程度	2154 100.0	678 31.5	71 3.3	66 3.1	7 0.3	1404 65.2
	半年に1回程度	402 100.0	91 22.6	18 4.5	16 4.0	2 0.5	288 71.6
1年に1回程度	448 100.0	101 22.5	9 2.0	7 1.6	1 0.2	340 75.9	
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	2108 100.0	1038 49.2	201 9.5	173 8.2	11 0.5	938 44.5
	取得していない	4028 100.0	1163 28.9	139 3.5	102 2.5	11 0.3	2733 67.9
	そもそも休職制度がない、適用 されない	1298 100.0	332 25.6	32 2.5	29 2.2	2 0.2	940 72.4
	不明	204 100.0	68 33.3	12 5.9	10 4.9	1 0.5	128 62.7
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	629 100.0	268 42.6	38 6.0	32 5.1	1 0.2	337 53.6
	1ヵ月程度	661 100.0	308 46.6	59 8.9	44 6.7	2 0.3	319 48.3
	2ヵ月程度	287 100.0	140 48.8	32 11.1	21 7.3	3 1.0	121 42.2
	3ヵ月程度	177 100.0	105 59.3	22 12.4	14 7.9	0 0.0	62 35.0
	4～12ヵ月未満	222 100.0	128 57.7	31 14.0	37 16.7	3 1.4	69 31.1
	1年以上	132 100.0	89 67.4	19 14.4	25 18.9	2 1.5	30 22.7
	不明	204 100.0	68 33.3	12 5.9	10 4.9	1 0.5	128 62.7
SC10（疾患時 の就労形態） SA	正社員	5728 100.0	2013 35.1	287 5.0	230 4.0	21 0.4	3497 61.1
	契約社員	480 100.0	163 34.0	25 5.2	24 5.0	0 0.0	298 62.1
	パート・アルバイト	1016 100.0	301 29.6	49 4.8	41 4.0	3 0.3	672 66.1
	派遣社員	210 100.0	56 26.7	11 5.2	9 4.3	0 0.0	144 68.6

■クロス集計表(n%表)

Q12-1. ■前問で、「病院の患者相談支援室（医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）等）」に相談した方にお聞きします ■患者相談支援室の存在をどのように知りましたか。（いくつでも）
MA

		n	介看医 護師（ 等主 治医 ）の 紹 や	む や （ 患 者 病 室 の 紹 や ） の 患 者 含	（ 同 病 室 内 の 紹 や ） の 患 者 含	付 病 院 の 案 総 合 相 談 受	ジ 病 院 の ホ ー ム ペ ー	布 パ 病 院 内 の レ ッ ツ ト 等 配	の 産 業 医 事 務 部 門 先 等 物 、 か ら や	あ な た の 勤 務 先 の 勤 務 部 門 先 等 物 、 か ら や	そ の 他
全体		304 100.0	167 54.9	38 12.5	115 37.8	63 20.7	51 16.8	22 7.2	7 2.3		
SC1（性別） SA	男性	226 100.0	130 57.5	25 11.1	92 40.7	43 19.0	26 11.5	18 8.0	4 1.8		
	女性	78 100.0	37 47.4	13 16.7	23 29.5	20 25.6	25 32.1	4 5.1	3 3.8		
SC2（年齢） SA	20代以下	14 100.0	7 50.0	5 35.7	9 64.3	7 50.0	3 21.4	2 14.3	0 0.0		
	30代	41 100.0	14 34.1	15 36.6	18 43.9	16 39.0	11 26.8	2 4.9	2 4.9		
	40代	88 100.0	53 60.2	8 9.1	34 38.6	21 23.9	14 15.9	5 5.7	2 2.3		
	50代	109 100.0	61 56.0	10 9.2	35 32.1	13 11.9	15 13.8	11 10.1	3 2.8		
	60代	52 100.0	32 61.5	0 0.0	19 36.5	6 11.5	8 15.4	2 3.8	0 0.0		
SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	7 100.0	4 57.1	4 57.1	5 71.4	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0		
	男性 30代	24 100.0	8 33.3	6 25.0	12 50.0	11 45.8	5 20.8	1 4.2	0 0.0		
	男性 40代	62 100.0	39 62.9	7 11.3	27 43.5	14 22.6	7 11.3	5 8.1	1 1.6		
	男性 50代	89 100.0	51 57.3	8 9.0	32 36.0	11 12.4	7 7.9	10 11.2	3 3.4		
	男性 60代	44 100.0	28 63.6	0 0.0	16 36.4	5 11.4	6 13.6	1 2.3	0 0.0		
	女性 20代以下	7 100.0	3 42.9	1 14.3	4 57.1	5 71.4	2 28.6	1 14.3	0 0.0		
	女性 30代	17 100.0	6 35.3	9 52.9	6 35.3	5 29.4	6 35.3	1 5.9	2 11.8		
	女性 40代	26 100.0	14 53.8	1 3.8	7 26.9	7 26.9	7 26.9	0 0.0	1 3.8		
	女性 50代	20 100.0	10 50.0	2 10.0	3 15.0	2 10.0	8 40.0	1 5.0	0 0.0		
	女性 60代	8 100.0	4 50.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0		
Q1（会社 在籍 時の 疾患）SA	がん	110 100.0	52 47.3	16 14.5	45 40.9	26 23.6	27 24.5	3 2.7	1 0.9		
	脳血管疾患	43 100.0	24 55.8	2 4.7	19 44.2	6 14.0	2 4.7	2 4.7	1 2.3		
	心疾患	40 100.0	21 52.5	6 15.0	17 42.5	11 27.5	6 15.0	4 10.0	2 5.0		
	肝炎	16 100.0	10 62.5	2 12.5	5 31.3	4 25.0	0 0.0	1 6.3	1 6.3		
	糖尿病	46 100.0	31 67.4	6 13.0	12 26.1	6 13.0	6 13.0	7 15.2	0 0.0		
	難病	49 100.0	29 59.2	6 12.2	17 34.7	10 20.4	10 20.4	5 10.2	2 4.1		
	不明	18 100.0	8 44.4	4 22.2	13 72.2	4 22.2	6 33.3	1 5.6	1 5.6		
SC8（がんの進 行度）SA	0期	30 100.0	13 43.3	6 20.0	10 33.3	5 16.7	10 33.3	2 6.7	1 3.3		
	I期	33 100.0	16 48.5	5 15.2	11 33.3	13 39.4	7 21.2	1 3.0	0 0.0		
	II期	22 100.0	10 45.5	3 13.6	10 45.5	6 27.3	1 4.5	1 4.5	0 0.0		
	III期	13 100.0	9 69.2	0 0.0	5 38.5	3 23.1	5 38.5	0 0.0	0 0.0		
	IV期	10 100.0	4 40.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0		
	不明	18 100.0	8 44.4	4 22.2	13 72.2	4 22.2	6 33.3	1 5.6	1 5.6		
	不明	10 100.0	4 40.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0		
Q5（疾患罹患 時の通院頻度） SA	週2回以上	27 100.0	16 59.3	7 25.9	11 40.7	10 37.0	7 25.9	1 3.7	1 3.7		
	週1回程度	42 100.0	25 59.5	6 14.3	16 38.1	12 28.6	14 33.3	3 7.1	1 2.4		
	月に1回程度	146 100.0	88 60.3	16 11.0	61 41.8	28 19.2	18 12.3	12 8.2	2 1.4		
	3か月に1回程度	66 100.0	32 48.5	6 9.1	19 28.8	11 16.7	8 12.1	5 7.6	2 3.0		
	半年に1回程度	16 100.0	4 25.0	2 12.5	6 37.5	2 12.5	3 18.8	0 0.0	0 0.0		
	1年に1回程度	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3		
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	173 100.0	116 67.1	30 17.3	67 38.7	38 22.0	32 18.5	11 6.4	4 2.3		
	取得していない	102 100.0	41 40.2	8 7.8	35 34.3	20 19.6	13 12.7	8 7.8	2 2.0		
	そもそも休職制度がない・適用 されない	29 100.0	10 34.5	0 0.0	13 44.8	5 17.2	6 20.7	3 10.3	1 3.4		
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	32 100.0	24 75.0	5 15.6	12 37.5	6 18.8	5 15.6	2 6.3	1 3.1		
	1か月程度	44 100.0	30 68.2	10 22.7	17 38.6	13 29.5	10 22.7	2 4.5	0 0.0		
	2か月程度	21 100.0	11 52.4	7 33.3	12 57.1	4 19.0	8 38.1	2 9.5	1 4.8		
	3か月程度	14 100.0	9 64.3	0 0.0	6 42.9	3 21.4	3 21.4	1 7.1	0 0.0		
	4～12か月未満	37 100.0	24 64.9	5 13.5	14 37.8	8 21.6	5 13.5	3 8.1	1 2.7		
	1年以上	25 100.0	18 72.0	3 12.0	6 24.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0		
SC10（疾患時 の就労形態）SA	正社員	230 100.0	130 56.5	31 13.5	90 39.1	49 21.3	34 14.8	19 8.3	6 2.6		
	契約社員	24 100.0	16 66.7	3 12.5	8 33.3	4 16.7	2 8.3	1 4.2	0 0.0		
	パート・アルバイト	41 100.0	17 41.5	4 9.8	12 29.3	9 22.0	12 29.3	2 4.9	1 2.4		
	派遣社員	9 100.0	4 44.4	0 0.0	5 55.6	1 11.1	3 33.3	0 0.0	0 0.0		

■クロス集計表(n%表)

O12-2. ■前問で、「以上のいずれにも相談しなかった」と回答した方にお聞きます ■病院に、あなたの仕事について相談しなかった理由は何ですか。(いくつでも)

		n	け で は な い か ら い る 療 ね に	支 が 生 じ つ て ら い 治 る に	仕 事 が よ く つ て ら い 治 る に	か む ら に 先 相 談 し て い る 含	動 機 に 先 相 談 し て い る 含	ら も 病 院 に 相 談 し て い る 含	な に 医 師 か ら 知 ら れ た 事	相 談 先 が 不 明	わ の 相 談 院 に は な い か ら い る 先 で	そ の 他	特 に 理 由 は な い
全体		4611 100.0	2534 55.0	256 5.6	451 9.8	47 1.0	105 2.3	492 10.7	49 1.1	1296 28.1			
SC1 (性別) SA	男性	3385 100.0	1870 55.2	191 5.6	295 8.7	26 0.8	75 2.2	295 8.7	32 0.9	1009 29.8			
	女性	1226 100.0	664 54.2	65 5.3	156 12.7	21 1.7	30 2.4	197 16.1	17 1.4	287 23.4			
SC2 (年齢) SA	20代以下	32 100.0	14 43.8	1 3.1	4 12.5	1 3.1	1 3.1	3 9.4	0 0.0	12 37.5			
	30代	223 100.0	112 50.2	21 9.4	25 11.2	6 2.7	10 4.5	31 13.9	3 1.3	64 28.7			
	40代	968 100.0	477 49.3	43 4.4	95 9.8	22 2.3	41 4.2	143 14.8	7 0.7	284 29.3			
	50代	2113 100.0	1154 54.6	120 5.7	197 9.3	12 0.6	37 1.8	220 10.4	21 1.0	623 29.5			
	60代	1275 100.0	777 60.9	71 5.6	130 10.2	6 0.5	16 1.3	95 7.5	18 1.4	313 24.5			
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	6 100.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0			
	男性 30代	84 100.0	39 46.4	9 10.7	7 8.3	1 1.2	3 3.6	7 8.3	2 2.4	30 35.7			
	男性 40代	583 100.0	283 48.5	20 3.4	39 6.7	9 1.5	33 5.7	80 13.7	5 0.9	183 31.4			
	男性 50代	1591 100.0	868 54.6	93 5.8	134 8.4	10 0.6	25 1.6	130 8.2	12 0.8	509 32.0			
	男性 60代	1121 100.0	677 60.4	69 6.2	115 10.3	6 0.5	14 1.2	77 6.9	13 1.2	284 25.3			
	女性 20代以下	26 100.0	11 42.3	1 3.8	4 15.4	1 3.8	1 3.8	2 7.7	0 0.0	9 34.6			
	女性 30代	139 100.0	73 52.5	12 8.6	18 12.9	5 3.6	7 5.0	24 17.3	1 0.7	34 24.5			
	女性 40代	385 100.0	194 50.4	23 6.0	56 14.5	13 3.4	8 2.1	63 16.4	2 0.5	101 26.2			
	女性 50代	522 100.0	286 54.8	27 5.2	63 12.1	2 0.4	12 2.3	90 17.2	9 1.7	114 21.8			
	女性 60代	154 100.0	100 64.9	2 1.3	15 9.7	0 0.0	2 1.3	18 11.7	5 3.2	29 18.8			
Q1 (会社在籍 時の疾患) SA	がん	778 100.0	416 53.5	71 9.1	163 21.0	4 0.5	25 3.2	105 13.5	9 1.2	162 20.8			
	脳血管疾患	237 100.0	106 44.7	25 10.5	30 12.7	3 1.3	9 3.8	33 13.9	8 3.4	66 27.8			
	心疾患	691 100.0	376 54.4	36 5.2	86 12.4	2 0.3	11 1.6	73 10.6	9 1.3	193 27.9			
	肝炎	291 100.0	160 55.0	8 2.7	17 5.8	6 2.1	12 4.1	29 10.0	2 0.7	81 27.8			
	糖尿病	1763 100.0	1039 58.9	72 4.1	78 4.4	21 1.2	36 2.0	118 6.7	7 0.4	561 31.8			
	難病	851 100.0	437 51.4	44 5.2	77 9.0	11 1.3	12 1.4	134 15.7	14 1.6	233 27.4			
	不明	128 100.0	60 46.9	6 4.7	21 16.4	1 0.8	9 7.0	21 16.4	2 1.6	32 25.0			
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	233 100.0	148 63.5	15 6.4	33 14.2	4 1.7	7 3.0	25 10.7	2 0.9	40 17.2			
	I期	266 100.0	144 54.1	38 14.3	60 22.6	1 0.4	2 0.8	29 10.9	3 1.1	51 19.2			
	II期	116 100.0	62 53.4	10 8.6	25 21.6	0 0.0	4 3.4	20 17.2	3 2.6	24 20.7			
	III期	71 100.0	24 33.8	8 11.3	24 33.8	0 0.0	2 2.8	13 18.3	1 1.4	20 28.2			
	IV期	47 100.0	22 46.8	2 4.3	13 27.7	0 0.0	3 6.4	9 19.1	0 0.0	10 21.3			
	不明	128 100.0	60 46.9	6 4.7	21 16.4	1 0.8	9 7.0	21 16.4	2 1.6	32 25.0			
	不明	128 100.0	60 46.9	6 4.7	21 16.4	1 0.8	9 7.0	21 16.4	2 1.6	32 25.0			
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	83 100.0	36 43.4	14 16.9	17 20.5	1 1.2	3 3.6	18 21.7	3 3.6	19 22.9			
	週1回程度	148 100.0	62 41.9	13 8.8	31 20.9	2 1.4	10 6.8	31 20.9	3 2.0	30 20.3			
	月に1回程度	2348 100.0	1297 55.2	136 5.8	233 9.9	21 0.9	49 2.1	263 11.2	25 1.1	655 27.9			
	3か月に1回程度	1404 100.0	824 58.7	76 5.4	130 9.3	12 0.9	31 2.2	126 9.0	10 0.7	366 26.1			
	半年に1回程度	288 100.0	158 54.9	14 4.9	22 7.6	5 1.7	4 1.4	26 9.0	2 0.7	90 31.3			
	1年に1回程度	340 100.0	157 46.2	3 0.9	18 5.3	6 1.8	8 2.4	28 8.2	6 1.8	136 40.0			
	不明	128 100.0	60 46.9	6 4.7	21 16.4	1 0.8	9 7.0	21 16.4	2 1.6	32 25.0			
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	938 100.0	488 52.0	101 10.8	198 21.1	6 0.6	30 3.2	128 13.6	13 1.4	199 21.2			
	取得していない	2733 100.0	1721 63.0	138 5.0	228 8.3	27 1.0	43 1.6	236 8.6	21 0.8	646 23.6			
	そもそも休職制度がない・適用 されない	940 100.0	325 34.6	17 1.8	25 2.7	14 1.5	32 3.4	128 13.6	15 1.6	451 48.0			
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	337 100.0	196 58.2	29 8.6	63 18.7	2 0.6	5 1.5	36 10.7	5 1.5	73 21.7			
	1か月程度	319 100.0	168 52.7	29 9.1	68 21.3	1 0.3	11 3.4	44 13.8	2 0.6	70 21.9			
	2か月程度	121 100.0	69 57.0	18 14.9	32 26.4	1 0.8	5 4.1	14 11.6	2 1.7	19 15.7			
	3か月程度	62 100.0	28 45.2	8 12.9	11 17.7	1 1.6	2 3.2	8 12.9	0 0.0	15 24.2			
	4~12か月未満	69 100.0	18 26.1	12 17.4	16 23.2	1 1.4	5 7.2	13 18.8	3 4.3	17 24.6			
	1年以上	30 100.0	9 30.0	5 16.7	8 26.7	0 0.0	2 6.7	13 43.3	1 3.3	5 16.7			
	不明	128 100.0	60 46.9	6 4.7	21 16.4	1 0.8	9 7.0	21 16.4	2 1.6	32 25.0			
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	3497 100.0	1941 55.5	209 6.0	347 9.9	31 0.9	76 2.2	346 9.9	33 0.9	982 28.1			
	契約社員	298 100.0	169 56.7	18 6.0	25 8.4	2 0.7	3 1.0	33 11.1	1 0.3	88 29.5			
	パート・アルバイト	672 100.0	360 53.6	27 4.0	66 9.8	11 1.6	16 2.4	82 12.2	10 1.5	185 27.5			
	派遣社員	144 100.0	64 44.4	2 1.4	13 9.0	3 2.1	10 6.9	31 21.5	5 3.5	41 28.5			

■クロス集計表(n%表)

Q13.治療中に、主治医から就業に関する指導や意見を得ましたか。

SA

		n	が あ 見 る を 得 た こ と	主 治 医 の 指 導 や 業 務	と い は な い 、 意 見 を 得 た こ と	指 導 や 意 見 を 得 な い	指 導 や 意 見 を 得 な い
全体		7434 100.0	2354 31.7	1011 13.6	4069 54.7		
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1786 32.1	760 13.7	3012 54.2		
	女性	1876 100.0	568 30.3	251 13.4	1057 56.3		
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	51 44.7	29 25.4	34 29.8		
	30代	477 100.0	180 37.7	93 19.5	204 42.8		
	40代	1647 100.0	548 33.3	272 16.5	827 50.2		
	50代	3287 100.0	1011 30.8	418 12.7	1858 56.5		
	60代	1909 100.0	564 29.5	199 10.4	1146 60.0		
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	20 55.6	11 30.6	5 13.9		
	男性 30代	230 100.0	99 43.0	50 21.7	81 35.2		
	男性 40代	1063 100.0	381 35.8	190 17.9	492 46.3		
	男性 50代	2542 100.0	783 30.8	330 13.0	1429 56.2		
	男性 60代	1687 100.0	503 29.8	179 10.6	1005 59.6		
	女性 20代以下	78 100.0	31 39.7	18 23.1	29 37.2		
	女性 30代	247 100.0	81 32.8	43 17.4	123 49.8		
	女性 40代	584 100.0	167 28.6	82 14.0	335 57.4		
	女性 50代	745 100.0	228 30.6	88 11.8	429 57.6		
	女性 60代	222 100.0	61 27.5	20 9.0	141 63.5		
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	521 37.3	231 16.6	643 46.1		
	脳血管疾患	489 100.0	223 45.6	73 14.9	193 39.5		
	心疾患	1235 100.0	491 39.8	152 12.3	592 47.9		
	肝炎	436 100.0	122 28.0	63 14.4	251 57.6		
	糖尿病	2479 100.0	538 21.7	267 10.8	1674 67.5		
	難病	1400 100.0	459 32.8	225 16.1	716 51.1		
	不明	204 100.0	78 38.2	27 13.2	99 48.5		
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	95 27.5	57 16.5	194 56.1		
	I期	490 100.0	192 39.2	73 14.9	225 45.9		
	II期	254 100.0	114 44.9	48 18.9	92 36.2		
	III期	154 100.0	63 40.9	36 23.4	55 35.7		
	IV期	106 100.0	45 42.5	20 18.9	41 38.7		
	不明	204 100.0	78 38.2	27 13.2	99 48.5		
	不明	204 100.0	78 38.2	27 13.2	99 48.5		
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	100 48.1	43 20.7	65 31.3		
	週1回程度	391 100.0	200 51.2	89 22.8	102 26.1		
	月に1回程度	3831 100.0	1256 32.8	511 13.3	2064 53.9		
	3か月に1回程度	2154 100.0	624 29.0	257 11.9	1273 59.1		
	半年に1回程度	402 100.0	92 22.9	57 14.2	253 62.9		
	1年に1回程度	448 100.0	82 18.3	54 12.1	312 69.6		
	不明	204 100.0	78 38.2	27 13.2	99 48.5		
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1062 50.4	326 15.5	720 34.2		
	取得していない	4028 100.0	996 24.7	517 12.8	2515 62.4		
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	296 22.8	168 12.9	834 64.3		
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	260 41.3	86 13.7	283 45.0		
	1か月程度	661 100.0	307 46.4	108 16.3	246 37.2		
	2か月程度	287 100.0	164 57.1	45 15.7	78 27.2		
	3か月程度	177 100.0	109 61.6	29 16.4	39 22.0		
	4~12か月未満	222 100.0	135 60.8	32 14.4	55 24.8		
	1年以上	132 100.0	87 65.9	26 19.7	19 14.4		
	不明	204 100.0	78 38.2	27 13.2	99 48.5		
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1863 32.5	798 13.9	3067 53.5		
	契約社員	480 100.0	153 31.9	49 10.2	278 57.9		
	パート・アルバイト	1016 100.0	285 28.1	131 12.9	600 59.1		
	派遣社員	210 100.0	53 25.2	33 15.7	124 59.0		

■クロス集計表(n%表)

Q13-1. ■前問で、「主治医から就業に関する指導や意見をもらったことがある」と回答した方にお聞きします ■主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、あなたの勤め先の同席者（人事労務部門や産業保健スタッフ等）がいましたか。

		n	が勤 いた 先 の 同 席 者	(同 席 者 は い な い)
全体		2354 100.0	191 8.1	2163 91.9
SC1 (性別) SA	男性	1786 100.0	165 9.2	1621 90.8
	女性	568 100.0	26 4.6	542 95.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	20 39.2	31 60.8
	30代	180 100.0	34 18.9	146 81.1
	40代	548 100.0	45 8.2	503 91.8
	50代	1011 100.0	60 5.9	951 94.1
	60代	564 100.0	32 5.7	532 94.3
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	20 100.0	14 70.0	6 30.0
	男性 30代	99 100.0	27 27.3	72 72.7
	男性 40代	381 100.0	40 10.5	341 89.5
	男性 50代	783 100.0	56 7.2	727 92.8
	男性 60代	503 100.0	28 5.6	475 94.4
	女性 20代以下	31 100.0	6 19.4	25 80.6
	女性 30代	81 100.0	7 8.6	74 91.4
	女性 40代	167 100.0	5 3.0	162 97.0
	女性 50代	228 100.0	4 1.8	224 98.2
	女性 60代	61 100.0	4 6.6	57 93.4
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	521 100.0	58 11.1	463 88.9
	脳血管疾患	223 100.0	25 11.2	198 88.8
	心疾患	491 100.0	45 9.2	446 90.8
	肝炎	122 100.0	7 5.7	115 94.3
	糖尿病	538 100.0	28 5.2	510 94.8
	難病	459 100.0	28 6.1	431 93.9
	SC8 (がんの 進行度) SA	0期	95 100.0	12 12.6
I期		192 100.0	28 14.6	164 85.4
II期		114 100.0	16 14.0	98 86.0
III期		63 100.0	4 6.3	59 93.7
IV期		45 100.0	1 2.2	44 97.8
不明		78 100.0	5 6.4	73 93.6
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA		週2回以上	100 100.0	25 25.0
	週1回程度	200 100.0	40 20.0	160 80.0
	月に1回程度	1256 100.0	89 7.1	1167 92.9
	3か月に1回程度	624 100.0	29 4.6	595 95.4
	半年に1回程度	92 100.0	5 5.4	87 94.6
	1年に1回程度	82 100.0	3 3.7	79 96.3
	Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	1062 100.0	148 13.9
取得していない		996 100.0	40 4.0	956 96.0
そもそも休職制度がない・適用 されない		296 100.0	3 1.0	293 99.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	260 100.0	34 13.1	226 86.9
	1か月程度	307 100.0	34 11.1	273 88.9
	2か月程度	164 100.0	32 19.5	132 80.5
	3か月程度	109 100.0	19 17.4	90 82.6
	4～12か月未満	135 100.0	19 14.1	116 85.9
	1年以上	87 100.0	10 11.5	77 88.5
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1863 100.0	174 9.3	1689 90.7
	契約社員	153 100.0	9 5.9	144 94.1
	パート・アルバイト	285 100.0	7 2.5	278 97.5
	派遣社員	53 100.0	1 1.9	52 98.1

■クロス集計表(n%表)

Q13-2.主治医から就業に関する指導や意見を得るに際して、あなたの勤務情報（あなたの勤務形態、業務内容、労働時間等）を主治医に提供しましたか。また、その形態は何ですか。（もっとも近いもの一つを選択してください）

SA		n	情文 報書 をに 提よ 供し た勤 務	を口 伝頭 えで た勤 務 情 報	た務文 情書 報と を口 提頭 供し 勤	し勤 て務 い情 な報 いは 提 供
全体		2354 100.0	217 9.2	1473 62.6	146 6.2	518 22.0
SC1（性別） SA	男性	1786 100.0	183 10.2	1107 62.0	124 6.9	372 20.8
	女性	568 100.0	34 6.0	366 64.4	22 3.9	146 25.7
SC2（年齢） SA	20代以下	51 100.0	12 23.5	30 58.8	2 3.9	7 13.7
	30代	180 100.0	31 17.2	107 59.4	14 7.8	28 15.6
	40代	548 100.0	52 9.5	342 62.4	41 7.5	113 20.6
	50代	1011 100.0	76 7.5	640 63.3	60 5.9	235 23.2
	60代	564 100.0	46 8.2	354 62.8	29 5.1	135 23.9
SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	20 100.0	8 40.0	9 45.0	1 5.0	2 10.0
	男性 30代	99 100.0	19 19.2	57 57.6	11 11.1	12 12.1
	男性 40代	381 100.0	45 11.8	235 61.7	35 9.2	66 17.3
	男性 50代	783 100.0	67 8.6	498 63.6	48 6.1	170 21.7
	男性 60代	503 100.0	44 8.7	308 61.2	29 5.8	122 24.3
	女性 20代以下	31 100.0	4 12.9	21 67.7	1 3.2	5 16.1
	女性 30代	81 100.0	12 14.8	50 61.7	3 3.7	16 19.8
	女性 40代	167 100.0	7 4.2	107 64.1	6 3.6	47 28.1
	女性 50代	228 100.0	9 3.9	142 62.3	12 5.3	65 28.5
	女性 60代	61 100.0	2 3.3	46 75.4	0 0.0	13 21.3
Q1（会社 在籍時の 疾患）SA	がん	521 100.0	46 8.8	340 65.3	27 5.2	108 20.7
	脳血管疾患	223 100.0	34 15.2	131 58.7	23 10.3	35 15.7
	心疾患	491 100.0	56 11.4	310 63.1	36 7.3	89 18.1
	肝炎	122 100.0	6 4.9	74 60.7	10 8.2	32 26.2
	糖尿病	538 100.0	39 7.2	321 59.7	22 4.1	156 29.0
	難病	459 100.0	36 7.8	297 64.7	28 6.1	98 21.4
	不明	78 100.0	4 5.1	48 61.5	4 5.1	22 28.2
SC8（がんの進 行度）SA	0期	95 100.0	9 9.5	60 63.2	5 5.3	21 22.1
	I期	192 100.0	23 12.0	129 67.2	6 3.1	34 17.7
	II期	114 100.0	18 15.8	74 64.9	6 5.3	16 14.0
	III期	63 100.0	3 4.8	37 58.7	8 12.7	15 23.8
	IV期	45 100.0	1 2.2	30 66.7	4 8.9	10 22.2
	不明	78 100.0	4 5.1	48 61.5	4 5.1	22 28.2
Q5（疾患罹患 時の通院頻度） SA	週2回以上	100 100.0	16 16.0	56 56.0	13 13.0	15 15.0
	週1回程度	200 100.0	30 15.0	130 65.0	9 4.5	31 15.5
	月に1回程度	1256 100.0	109 8.7	787 62.7	84 6.7	276 22.0
	3か月に1回程度	624 100.0	51 8.2	403 64.6	30 4.8	140 22.4
	半年に1回程度	92 100.0	7 7.6	48 52.2	7 7.6	30 32.6
	1年に1回程度	82 100.0	4 4.9	49 59.8	3 3.7	26 31.7
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	1062 100.0	141 13.3	678 63.8	90 8.5	153 14.4
	取得していない	996 100.0	61 6.1	638 64.1	47 4.7	250 25.1
	そもそも休職制度がない・適用 されない	296 100.0	15 5.1	157 53.0	9 3.0	115 38.9
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	260 100.0	35 13.5	159 61.2	15 5.8	51 19.6
	1か月程度	307 100.0	38 12.4	202 65.8	22 7.2	45 14.7
	2か月程度	164 100.0	35 21.3	95 57.9	9 5.5	25 15.2
	3か月程度	109 100.0	13 11.9	76 69.7	12 11.0	8 7.3
	4～12か月未満	135 100.0	12 8.9	89 65.9	20 14.8	14 10.4
	1年以上	87 100.0	8 9.2	57 65.5	12 13.8	10 11.5
	不明	78 100.0	4 5.1	48 61.5	4 5.1	22 28.2
SC10（疾患時 の就労形態）SA	正社員	1863 100.0	189 10.1	1174 63.0	128 6.9	372 20.0
	契約社員	153 100.0	16 10.5	92 60.1	3 2.0	42 27.5
	パート・アルバイト	285 100.0	8 2.8	175 61.4	14 4.9	88 30.9
	派遣社員	53 100.0	4 7.5	32 60.4	1 1.9	16 30.2

■クロス集計表(n%表)

Q13-3. ■前問で、「勤務情報は提供していない」と回答した方にお聞きします ■勤務情報提供しなかった理由は何ですか。(いくつでも)
MA

	n	た か ら	必 要 と 感 じ な か つ	な 病 院 つ た ら か ら め ら れ	力 企 業 が 提 供 に 非 協	不 明 だ つ た か ら	ど の よ う な 勤 務 情	そ の 他	特 に 理 由 は な い
全体	518 100.0	236 45.6	142 27.4	11 2.1	25 4.8	4 0.8	170 32.8		
SC1 (性別) SA									
男性	372 100.0	167 44.9	105 28.2	5 1.3	14 3.8	3 0.8	128 34.4		
女性	146 100.0	69 47.3	37 25.3	6 4.1	11 7.5	1 0.7	42 28.8		
SC2 (年齢) SA									
20代以下	7 100.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	4 57.1		
30代	28 100.0	12 42.9	14 50.0	1 3.6	3 10.7	0 0.0	7 25.0		
40代	113 100.0	54 47.8	30 26.5	3 2.7	7 6.2	0 0.0	37 32.7		
50代	235 100.0	111 47.2	62 26.4	4 1.7	10 4.3	3 1.3	69 29.4		
60代	135 100.0	57 42.2	36 26.7	2 1.5	5 3.7	1 0.7	53 39.3		
SC1・SC2 (性・年齢) SA									
男性 20代以下	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
男性 30代	12 100.0	4 33.3	5 41.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 41.7		
男性 40代	66 100.0	33 50.0	19 28.8	2 3.0	5 7.6	0 0.0	20 30.3		
男性 50代	170 100.0	77 45.3	49 28.8	2 1.2	5 2.9	2 1.2	55 32.4		
男性 60代	122 100.0	51 41.8	32 26.2	1 0.8	4 3.3	1 0.8	48 39.3		
女性 20代以下	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0		
女性 30代	16 100.0	8 50.0	9 56.3	1 6.3	3 18.8	0 0.0	2 12.5		
女性 40代	47 100.0	21 44.7	11 23.4	1 2.1	2 4.3	0 0.0	17 36.2		
女性 50代	65 100.0	34 52.3	13 20.0	2 3.1	5 7.7	1 1.5	14 21.5		
女性 60代	13 100.0	6 46.2	4 30.8	1 7.7	1 7.7	0 0.0	5 38.5		
Q1 (会社入社時の疾患) SA									
がん	108 100.0	62 57.4	32 29.6	1 0.9	4 3.7	1 0.9	28 25.9		
脳血管疾患	35 100.0	13 37.1	13 37.1	1 2.9	1 2.9	0 0.0	12 34.3		
心疾患	89 100.0	45 50.6	27 30.3	2 2.2	3 3.4	2 2.2	21 23.6		
肝炎	32 100.0	11 34.4	7 21.9	0 0.0	3 9.4	0 0.0	13 40.6		
糖尿病	156 100.0	65 41.7	35 22.4	1 0.6	10 6.4	0 0.0	63 40.4		
難病	98 100.0	40 40.8	28 28.6	6 6.1	4 4.1	1 1.0	33 33.7		
SC8 (がんの進行度) SA									
0期	21 100.0	16 76.2	7 33.3	0 0.0	0 0.0	1 4.8	4 19.0		
I期	34 100.0	17 50.0	9 26.5	0 0.0	1 2.9	0 0.0	12 35.3		
II期	16 100.0	8 50.0	5 31.3	0 0.0	2 12.5	0 0.0	4 25.0		
III期	15 100.0	11 73.3	4 26.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 20.0		
IV期	10 100.0	6 60.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0		
不明	22 100.0	7 31.8	7 31.8	0 0.0	2 9.1	0 0.0	7 31.8		
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA									
週2回以上	15 100.0	5 33.3	4 26.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	6 40.0		
週1回程度	31 100.0	17 54.8	8 25.8	1 3.2	2 6.5	0 0.0	9 29.0		
月に1回程度	276 100.0	132 47.8	81 29.3	7 2.5	10 3.6	1 0.4	87 31.5		
3か月に1回程度	140 100.0	63 45.0	33 23.6	1 0.7	7 5.0	2 1.4	49 35.0		
半年に1回程度	30 100.0	10 33.3	9 30.0	1 3.3	1 3.3	0 0.0	12 40.0		
1年に1回程度	26 100.0	9 34.6	7 26.9	1 3.8	4 15.4	1 3.8	7 26.9		
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA									
取得した	153 100.0	78 51.0	54 35.3	2 1.3	5 3.3	1 0.7	40 26.1		
取得していない	250 100.0	120 48.0	67 26.8	4 1.6	11 4.4	1 0.4	77 30.8		
そもそも休職制度がない・適用されない	115 100.0	38 33.0	21 18.3	5 4.3	9 7.8	2 1.7	53 46.1		
Q21S1 (休職期間) SA									
2週間程度	51 100.0	25 49.0	24 47.1	0 0.0	1 2.0	0 0.0	11 21.6		
1か月程度	45 100.0	23 51.1	15 33.3	0 0.0	2 4.4	0 0.0	11 24.4		
2か月程度	25 100.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	11 44.0		
3か月程度	8 100.0	6 75.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5		
4～12か月未満	14 100.0	7 50.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	5 35.7		
1年以上	10 100.0	6 60.0	6 60.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0		
SC10 (疾患時の就労形態) SA									
正社員	372 100.0	177 47.6	102 27.4	6 1.6	14 3.8	3 0.8	119 32.0		
契約社員	42 100.0	18 42.9	14 33.3	1 2.4	2 4.8	0 0.0	14 33.3		
パート・アルバイト	88 100.0	38 43.2	21 23.9	4 4.5	6 6.8	0 0.0	31 35.2		
派遣社員	16 100.0	3 18.8	5 31.3	0 0.0	3 18.8	1 6.3	6 37.5		

■クロス集計表(n%表)

Q14.あなたは、勤め先や病院以外で治療と仕事の両立について、以下の機関等に相談したことがありますか。(いくつでも)

MA		n	機関・自治体の健康相談窓口	産業界（さんぽセンター）	労働者支援センター	NPOなど患者団体	リハビリ施設など	民間保険会社	その他	はつたない	つとめ先や病院の両立で
全体		7434 100.0	203 2.7	101 1.4	128 1.7	109 1.5	105 1.4	128 1.7	31 0.4	6817 91.7	
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	153 2.8	84 1.5	104 1.9	67 1.2	89 1.6	109 2.0	20 0.4	5081 91.4	
	女性	1876 100.0	50 2.7	17 0.9	24 1.3	42 2.2	16 0.9	19 1.0	11 0.6	1736 92.5	
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	20 17.5	9 7.9	16 14.0	19 16.7	9 7.9	4 3.5	1 0.9	64 56.1	
	30代	477 100.0	35 7.3	26 5.5	33 6.9	18 3.8	12 2.5	16 3.4	3 0.6	373 78.2	
	40代	1647 100.0	60 3.6	25 1.5	43 2.6	40 2.4	36 2.2	34 2.1	8 0.5	1459 88.6	
	50代	3287 100.0	61 1.9	30 0.9	29 0.9	21 0.6	34 1.0	47 1.4	14 0.4	3094 94.1	
	60代	1909 100.0	27 1.4	11 0.6	7 0.4	11 0.6	14 0.7	27 1.4	5 0.3	1827 95.7	
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	8 22.2	6 16.7	9 25.0	10 27.8	5 13.9	3 8.3	0 0.0	12 33.3	
	男性 30代	230 100.0	24 10.4	17 7.4	29 12.6	10 4.3	11 4.8	11 4.8	2 0.9	155 67.4	
	男性 40代	1063 100.0	48 4.5	21 2.0	33 3.1	27 2.5	30 2.8	30 2.8	6 0.6	917 86.3	
	男性 50代	2542 100.0	50 2.0	29 1.1	27 1.1	13 0.5	29 1.1	39 1.5	9 0.4	2381 93.7	
	男性 60代	1687 100.0	23 1.4	11 0.7	6 0.4	7 0.4	14 0.8	26 1.5	3 0.2	1616 95.8	
	女性 20代以下	78 100.0	12 15.4	3 3.8	7 9.0	9 11.5	4 5.1	1 1.3	1 1.3	52 66.7	
	女性 30代	247 100.0	11 4.5	9 3.6	4 1.6	8 3.2	1 0.4	5 2.0	1 0.4	218 88.3	
	女性 40代	584 100.0	12 2.1	4 0.7	10 1.7	13 2.2	6 1.0	4 0.7	2 0.3	542 92.8	
	女性 50代	745 100.0	11 1.5	1 0.1	2 0.3	8 1.1	5 0.7	8 1.1	5 0.7	713 95.7	
女性 60代	222 100.0	4 1.8	0 0.0	1 0.5	4 1.8	0 0.0	1 0.5	2 0.9	211 95.0		
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	54 3.9	34 2.4	54 3.9	48 3.4	22 1.6	33 2.4	6 0.4	1204 86.3	
	脳血管疾患	489 100.0	14 2.9	8 1.6	8 1.6	4 0.8	39 8.0	13 2.7	3 0.6	418 85.5	
	心疾患	1235 100.0	30 2.4	19 1.5	20 1.6	15 1.2	7 0.6	36 2.9	6 0.5	1140 92.3	
	肝炎	436 100.0	13 3.0	6 1.4	8 1.8	8 1.8	1 0.2	4 0.9	2 0.5	406 93.1	
	糖尿病	2479 100.0	26 1.0	11 0.4	13 0.5	10 0.4	7 0.3	20 0.8	3 0.1	2401 96.9	
	難病	1400 100.0	66 4.7	23 1.6	25 1.8	24 1.7	29 2.1	22 1.6	11 0.8	1248 89.1	
	不明	204 100.0	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5	4 2.0	1 0.5	1 0.5	195 95.6	
SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	12 3.5	5 1.4	9 2.6	9 2.6	4 1.2	7 2.0	0 0.0	308 89.0	
	I期	490 100.0	25 5.1	15 3.1	19 3.9	15 3.1	13 2.7	15 3.1	2 0.4	412 84.1	
	II期	254 100.0	14 5.5	14 5.5	24 9.4	13 5.1	2 0.8	9 3.5	1 0.4	202 79.5	
	III期	154 100.0	6 3.9	3 1.9	4 2.6	9 5.8	6 3.9	4 2.6	1 0.6	130 84.4	
	IV期	106 100.0	5 4.7	5 4.7	1 0.9	8 7.5	1 0.9	3 2.8	1 0.9	89 84.0	
	不明	204 100.0	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5	4 2.0	1 0.5	1 0.5	195 95.6	
	不明	204 100.0	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5	4 2.0	1 0.5	1 0.5	195 95.6	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	23 11.1	13 6.3	16 7.7	12 5.8	10 4.8	6 2.9	1 0.5	155 74.5	
	週1回程度	391 100.0	32 8.2	25 6.4	26 6.6	21 5.4	18 4.6	17 4.3	3 0.8	291 74.4	
	月に1回程度	3831 100.0	100 2.6	48 1.3	65 1.7	51 1.3	40 1.0	64 1.7	18 0.5	3537 92.3	
	3か月に1回程度	2154 100.0	37 1.7	12 0.6	15 0.7	14 0.6	26 1.2	28 1.3	6 0.3	2034 94.4	
	半年に1回程度	402 100.0	6 1.5	3 0.7	4 1.0	6 1.5	8 2.0	7 1.7	1 0.2	373 92.8	
	1年に1回程度	448 100.0	5 1.1	0 0.0	2 0.4	5 1.1	3 0.7	6 1.3	2 0.4	427 95.3	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	108 5.1	60 2.8	70 3.3	68 3.2	58 2.8	67 3.2	12 0.6	1792 85.0	
	取得していない	4028 100.0	72 1.8	37 0.9	47 1.2	31 0.8	32 0.8	49 1.2	12 0.3	3799 94.3	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	23 1.8	4 0.3	11 0.8	10 0.8	15 1.2	12 0.9	7 0.5	1226 94.5	
	不明	100.0	1.1	0.0	0.4	1.1	0.7	1.3	0.4	95.3	
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	27 4.3	8 1.3	11 1.7	14 2.2	8 1.3	17 2.7	2 0.3	562 89.3	
	1ヵ月程度	661 100.0	37 5.6	22 3.3	23 3.5	18 2.7	8 1.2	21 3.2	1 0.2	571 86.4	
	2ヵ月程度	287 100.0	15 5.2	13 4.5	15 5.2	10 3.5	13 4.5	13 4.5	2 0.7	228 79.4	
	3ヵ月程度	177 100.0	10 5.6	6 3.4	10 5.6	8 4.5	6 3.4	9 5.1	0 0.0	145 81.9	
	4～12ヵ月未満	222 100.0	9 4.1	7 3.2	6 2.7	11 5.0	15 6.8	4 1.8	4 1.8	182 82.0	
	1年以上	132 100.0	10 7.6	4 3.0	5 3.8	7 5.3	8 6.1	3 2.3	3 2.3	104 78.8	
	不明	100.0	1.1	0.0	0.4	1.1	0.7	1.3	0.4	95.3	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	169 3.0	90 1.6	109 1.9	87 1.5	82 1.4	115 2.0	22 0.4	5221 91.1	
	契約社員	480 100.0	9 1.9	4 0.8	9 1.9	5 1.0	10 2.1	7 1.5	1 0.2	444 92.5	
	パート・アルバイト	1016 100.0	19 1.9	6 0.6	9 0.9	13 1.3	12 1.2	4 0.4	8 0.8	954 93.9	
	派遣社員	210 100.0	6 2.9	1 0.5	1 0.5	4 1.9	1 0.5	2 1.0	0 0.0	198 94.3	

■クロス集計表(n%表)

(両立支援コーディネーターの認知度と活用) 両立支援コーディネーターとは、支援対象者、主治医、会社などのコミュニケーションを円滑にし、両立支援プランの作成等を支援する者です。本調査での両立支援コーディネーターとは、(独)労働者健康安全機構が実施している両立支援コーディネーター基礎研修を修了した者を指します。両立支援コーディネーターは、全国の産業保健総合支援センターや労災病院、がん診療連携拠点病院のがん患者相談支援センター等に配置されています。また、これまでの養成研修の受講者には、薬剤師や理学療法士、企業の産業保健スタッフ、産業カウンセラー、社会保険労務士、キャリアコンサルタント等の様々な職種がいます。

Q15-1.あなたは、治療と仕事の両立支援のための両立支援コーディネーターを知っていますか。

		n	知 つ て い る い て	役 割 あ る こ と が	聞 いた こ と が な い
全体		7434 100.0	264 3.6	1216 16.4	5954 80.1
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	197 3.5	903 16.2	4458 80.2
	女性	1876 100.0	67 3.6	313 16.7	1496 79.7
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	29 25.4	37 32.5	48 42.1
	30代	477 100.0	43 9.0	93 19.5	341 71.5
	40代	1647 100.0	68 4.1	284 17.2	1295 78.6
	50代	3287 100.0	83 2.5	493 15.0	2711 82.5
	60代	1909 100.0	41 2.1	309 16.2	1559 81.7
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	13 36.1	12 33.3	11 30.6
	男性 30代	230 100.0	29 12.6	55 23.9	146 63.5
	男性 40代	1063 100.0	49 4.6	197 18.5	817 76.9
	男性 50代	2542 100.0	70 2.8	375 14.8	2097 82.5
	男性 60代	1687 100.0	36 2.1	264 15.6	1387 82.2
	女性 20代以下	78 100.0	16 20.5	25 32.1	37 47.4
	女性 30代	247 100.0	14 5.7	38 15.4	195 78.9
	女性 40代	584 100.0	19 3.3	87 14.9	478 81.8
	女性 50代	745 100.0	13 1.7	118 15.8	614 82.4
	女性 60代	222 100.0	5 2.3	45 20.3	172 77.5
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	1395 100.0	92 6.6	306 21.9	997 71.5
	脳血管疾患	489 100.0	21 4.3	88 18.0	380 77.7
	心疾患	1235 100.0	44 3.6	212 17.2	979 79.3
	肝炎	436 100.0	12 2.8	75 17.2	349 80.0
	糖尿病	2479 100.0	49 2.0	314 12.7	2116 85.4
	難病	1400 100.0	46 3.3	221 15.8	1133 80.9
	不明	204 100.0	5 2.5	30 14.7	169 82.8
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	19 5.5	78 22.5	249 72.0
	I期	490 100.0	34 6.9	114 23.3	342 69.8
	II期	254 100.0	30 11.8	57 22.4	167 65.7
	III期	154 100.0	9 5.8	42 27.3	103 66.9
	IV期	106 100.0	8 7.5	23 21.7	75 70.8
	不明	204 100.0	5 2.5	30 14.7	169 82.8
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	31 14.9	42 20.2	135 64.9
	週1回程度	391 100.0	44 11.3	98 25.1	249 63.7
	月に1回程度	3831 100.0	116 3.0	629 16.4	3086 80.6
	3か月に1回程度	2154 100.0	44 2.0	328 15.2	1782 82.7
	半年に1回程度	402 100.0	19 4.7	55 13.7	328 81.6
	1年に1回程度	448 100.0	10 2.2	64 14.3	374 83.5
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	139 6.6	429 20.4	1540 73.1
	取得していない	4028 100.0	107 2.7	648 16.1	3273 81.3
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	18 1.4	139 10.7	1141 87.9
	不明	204 100.0	5 2.5	30 14.7	169 82.8
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	30 4.8	137 21.8	462 73.4
	1か月程度	661 100.0	46 7.0	127 19.2	488 73.8
	2か月程度	287 100.0	23 8.0	61 21.3	203 70.7
	3か月程度	177 100.0	16 9.0	36 20.3	125 70.6
	4～12か月未満	222 100.0	13 5.9	43 19.4	166 74.8
	1年以上	132 100.0	11 8.3	25 18.9	96 72.7
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	230 4.0	940 16.4	4558 79.6
	契約社員	480 100.0	16 3.3	82 17.1	382 79.6
	パート・アルバイト	1016 100.0	11 1.1	162 15.9	843 83.0
	派遣社員	210 100.0	7 3.3	32 15.2	171 81.4

■クロス集計表(n%表)

Q15-2.あなたは、治療と仕事の両立支援のために、両立支援コーディネーターに相談・活用したことがありますか。今後の活用希望も含めお答えください。
SA

		n	と が あ る 活 用 し た こ と	り 今 で あ る 活 用 す る つ も	か い ら が な い 居 場 所 が み わ た る	今 後 も 定 期 に 活 用 す る こ と が あ る か
全体		7434 100.0	129 1.7	406 5.5	1748 23.5	5151 69.3
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	93 1.7	321 5.8	1226 22.1	3918 70.5
	女性	1876 100.0	36 1.9	85 4.5	522 27.8	1233 65.7
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	20 17.5	23 20.2	27 23.7	44 38.6
	30代	477 100.0	27 5.7	57 11.9	145 30.4	248 52.0
	40代	1647 100.0	35 2.1	112 6.8	470 28.5	1030 62.5
	50代	3287 100.0	31 0.9	143 4.4	776 23.6	2337 71.1
	60代	1909 100.0	16 0.8	71 3.7	330 17.3	1492 78.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	9 25.0	11 30.6	9 25.0	7 19.4
	男性 30代	230 100.0	18 7.8	37 16.1	71 30.9	104 45.2
	男性 40代	1063 100.0	25 2.4	90 8.5	296 27.8	652 61.3
	男性 50代	2542 100.0	25 1.0	121 4.8	566 22.3	1830 72.0
	男性 60代	1687 100.0	16 0.9	62 3.7	284 16.8	1325 78.5
	女性 20代以下	78 100.0	11 14.1	12 15.4	18 23.1	37 47.4
	女性 30代	247 100.0	9 3.6	20 8.1	74 30.0	144 58.3
	女性 40代	584 100.0	10 1.7	22 3.8	174 29.8	378 64.7
	女性 50代	745 100.0	6 0.8	22 3.0	210 28.2	507 68.1
	女性 60代	222 100.0	0 0.0	9 4.1	46 20.7	167 75.2
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	54 3.9	126 9.0	353 25.3	862 61.8
	脳血管疾患	489 100.0	12 2.5	23 4.7	138 28.2	316 64.6
	心疾患	1235 100.0	18 1.5	86 7.0	327 26.5	804 65.1
	肝炎	436 100.0	3 0.7	26 6.0	99 22.7	308 70.6
	糖尿病	2479 100.0	14 0.6	77 3.1	443 17.9	1945 78.5
	難病	1400 100.0	28 2.0	68 4.9	388 27.7	916 65.4
	不明	204 100.0	5 2.5	4 2.0	55 27.0	140 68.6
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	8 2.3	26 7.5	88 25.4	224 64.7
	I期	490 100.0	20 4.1	50 10.2	119 24.3	301 61.4
	II期	254 100.0	18 7.1	28 11.0	68 26.8	140 55.1
	III期	154 100.0	6 3.9	20 13.0	44 28.6	84 54.5
	IV期	106 100.0	5 4.7	9 8.5	26 24.5	66 62.3
	不明	204 100.0	5 2.5	4 2.0	55 27.0	140 68.6
	不明	204 100.0	5 2.5	4 2.0	55 27.0	140 68.6
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	20 9.6	32 15.4	62 29.8	94 45.2
	週1回程度	391 100.0	31 7.9	52 13.3	124 31.7	184 47.1
	月に1回程度	3831 100.0	52 1.4	213 5.6	914 23.9	2652 69.2
	3か月に1回程度	2154 100.0	20 0.9	67 3.1	442 20.5	1625 75.4
	半年に1回程度	402 100.0	5 1.2	23 5.7	105 26.1	269 66.9
	1年に1回程度	448 100.0	1 0.2	19 4.2	101 22.5	327 73.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	87 4.1	182 8.6	602 28.6	1237 58.7
	取得していない	4028 100.0	37 0.9	191 4.7	848 21.1	2952 73.3
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	5 0.4	33 2.5	298 23.0	962 74.1
	不明	204 100.0	5 2.5	4 2.0	55 27.0	140 68.6
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	16 2.5	44 7.0	167 26.6	402 63.9
	1か月程度	661 100.0	23 3.5	56 8.5	174 26.3	408 61.7
	2か月程度	287 100.0	18 6.3	35 12.2	75 26.1	159 55.4
	3か月程度	177 100.0	13 7.3	19 10.7	56 31.6	89 50.3
	4~12か月未満	222 100.0	7 3.2	17 7.7	82 36.9	116 52.3
	1年以上	132 100.0	10 7.6	11 8.3	48 36.4	63 47.7
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	108 1.9	333 5.8	1307 22.8	3980 69.5
	契約社員	480 100.0	8 1.7	27 5.6	124 25.8	321 66.9
	パート・アルバイト	1016 100.0	8 0.8	35 3.4	260 25.6	713 70.2
	派遣社員	210 100.0	5 2.4	11 5.2	57 27.1	137 65.2

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。

1. 時差出勤制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	970 13.0	3336 44.9	3128 42.1
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	560 10.1	2410 43.4	2588 46.6
	女性	1876 100.0	410 21.9	926 49.4	540 28.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	19 16.7	49 43.0	46 40.4
	30代	477 100.0	71 14.9	240 50.3	166 34.8
	40代	1647 100.0	249 15.1	780 47.4	618 37.5
	50代	3287 100.0	421 12.8	1453 44.2	1413 43.0
	60代	1909 100.0	210 11.0	814 42.6	885 46.4
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	4 11.1	20 55.6	12 33.3
	男性 30代	230 100.0	29 12.6	109 47.4	92 40.0
	男性 40代	1063 100.0	129 12.1	485 45.6	449 42.2
	男性 50代	2542 100.0	230 9.0	1096 43.1	1216 47.8
	男性 60代	1687 100.0	168 10.0	700 41.5	819 48.5
	女性 20代以下	78 100.0	15 19.2	29 37.2	34 43.6
	女性 30代	247 100.0	42 17.0	131 53.0	74 30.0
	女性 40代	584 100.0	120 20.5	295 50.5	169 28.9
	女性 50代	745 100.0	191 25.6	357 47.9	197 26.4
	女性 60代	222 100.0	42 18.9	114 51.4	66 29.7
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	207 14.8	616 44.2	572 41.0
	脳血管疾患	489 100.0	61 12.5	196 40.1	232 47.4
	心疾患	1235 100.0	129 10.4	543 44.0	563 45.6
	肝炎	436 100.0	68 15.6	198 45.4	170 39.0
	糖尿病	2479 100.0	303 12.2	1098 44.3	1078 43.5
	難病	1400 100.0	202 14.4	685 48.9	513 36.6
	不明	1400 100.0	202 14.4	685 48.9	513 36.6
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	52 15.0	148 42.8	146 42.2
	I期	490 100.0	69 14.1	229 46.7	192 39.2
	II期	254 100.0	45 17.7	103 40.6	106 41.7
	III期	154 100.0	20 13.0	75 48.7	59 38.3
	IV期	106 100.0	14 13.2	45 42.5	47 44.3
	不明	204 100.0	33 16.2	90 44.1	81 39.7
	不明	204 100.0	33 16.2	90 44.1	81 39.7
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	34 16.3	95 45.7	79 38.0
	週1回程度	391 100.0	51 13.0	188 48.1	152 38.9
	月に1回程度	3831 100.0	484 12.6	1791 46.8	1556 40.6
	3か月に1回程度	2154 100.0	285 13.2	909 42.2	960 44.6
	半年に1回程度	402 100.0	49 12.2	165 41.0	188 46.8
	1年に1回程度	448 100.0	67 15.0	188 42.0	193 43.1
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	267 12.7	872 41.4	969 46.0
	取得していない	4028 100.0	473 11.7	1680 41.7	1875 46.5
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	230 17.7	784 60.4	284 21.9
	取得した	2108 100.0	267 12.7	872 41.4	969 46.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	85 13.5	258 41.0	286 45.5
	1か月程度	661 100.0	74 11.2	292 44.2	295 44.6
	2か月程度	287 100.0	32 11.1	114 39.7	141 49.1
	3か月程度	177 100.0	28 15.8	72 40.7	77 43.5
	4~12か月未満	222 100.0	25 11.3	88 39.6	109 49.1
	1年以上	132 100.0	23 17.4	48 36.4	61 46.2
	1年以上	132 100.0	23 17.4	48 36.4	61 46.2
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	539 9.4	2482 43.3	2707 47.3
	契約社員	480 100.0	83 17.3	219 45.6	178 37.1
	パート・アルバイト	1016 100.0	300 29.5	526 51.8	190 18.7
	派遣社員	210 100.0	48 22.9	109 51.9	53 25.2

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。
2. 所定内労働時間を短縮する制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	1512 20.3	3139 42.2	2783 37.4
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	959 17.3	2378 42.8	2221 40.0
	女性	1876 100.0	553 29.5	761 40.6	562 30.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	24 21.1	43 37.7	47 41.2
	30代	477 100.0	108 22.6	200 41.9	169 35.4
	40代	1647 100.0	366 22.2	709 43.0	572 34.7
	50代	3287 100.0	665 20.2	1393 42.4	1229 37.4
	60代	1909 100.0	349 18.3	794 41.6	766 40.1
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	4 11.1	16 44.4	16 44.4
	男性 30代	230 100.0	42 18.3	108 47.0	80 34.8
	男性 40代	1063 100.0	195 18.3	466 43.8	402 37.8
	男性 50代	2542 100.0	433 17.0	1089 42.8	1020 40.1
	男性 60代	1687 100.0	285 16.9	699 41.4	703 41.7
	女性 20代以下	78 100.0	20 25.6	27 34.6	31 39.7
	女性 30代	247 100.0	66 26.7	92 37.2	89 36.0
	女性 40代	584 100.0	171 29.3	243 41.6	170 29.1
	女性 50代	745 100.0	232 31.1	304 40.8	209 28.1
	女性 60代	222 100.0	64 28.8	95 42.8	63 28.4
Q1 (会社 在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	293 21.0	558 40.0	544 39.0
	脳血管疾患	489 100.0	111 22.7	183 37.4	195 39.9
	心疾患	1235 100.0	221 17.9	502 40.6	512 41.5
	肝炎	436 100.0	95 21.8	185 42.4	156 35.8
	糖尿病	2479 100.0	490 19.8	1107 44.7	882 35.6
	難病	1400 100.0	302 21.6	604 43.1	494 35.3
	不明	204 100.0	56 27.5	70 34.3	78 38.2
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	71 20.5	137 39.6	138 39.9
	I期	490 100.0	96 19.6	204 41.6	190 38.8
	II期	254 100.0	57 22.4	97 38.2	100 39.4
	III期	154 100.0	32 20.8	78 50.6	44 28.6
	IV期	106 100.0	17 16.0	45 42.5	44 41.5
	不明	204 100.0	56 27.5	70 34.3	78 38.2
	不明	204 100.0	56 27.5	70 34.3	78 38.2
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	37 17.8	98 47.1	73 35.1
	週1回程度	391 100.0	84 21.5	170 43.5	137 35.0
	月に1回程度	3831 100.0	764 19.9	1694 44.2	1373 35.8
	3か月に1回程度	2154 100.0	449 20.8	844 39.2	861 40.0
	半年に1回程度	402 100.0	79 19.7	158 39.3	165 41.0
	1年に1回程度	448 100.0	99 22.1	175 39.1	174 38.8
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	399 18.9	809 38.4	900 42.7
	取得していない	4028 100.0	792 19.7	1562 38.8	1674 41.6
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	321 24.7	768 59.2	209 16.1
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	113 18.0	251 39.9	265 42.1
	1か月程度	661 100.0	124 18.8	266 40.2	271 41.0
	2か月程度	287 100.0	49 17.1	109 38.0	129 44.9
	3か月程度	177 100.0	38 21.5	62 35.0	77 43.5
	4～12か月未満	222 100.0	41 18.5	77 34.7	104 46.8
	1年以上	132 100.0	34 25.8	44 33.3	54 40.9
	不明	222 100.0	41 18.5	77 34.7	104 46.8
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	953 16.6	2427 42.4	2348 41.0
	契約社員	480 100.0	122 25.4	203 42.3	155 32.3
	パート・アルバイト	1016 100.0	373 36.7	405 39.9	238 23.4
	派遣社員	210 100.0	64 30.5	104 49.5	42 20.0

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。
3. 時間単位の休暇制度・半日休暇制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	945 12.7	1946 26.2	4543 61.1
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	525 9.4	1379 24.8	3654 65.7
	女性	1876 100.0	420 22.4	567 30.2	889 47.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	10 8.8	37 32.5	67 58.8
	30代	477 100.0	82 17.2	149 31.2	246 51.6
	40代	1647 100.0	275 16.7	452 27.4	920 55.9
	50代	3287 100.0	395 12.0	866 26.3	2026 61.6
	60代	1909 100.0	183 9.6	442 23.2	1284 67.3
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	0 0.0	16 44.4	20 55.6
	男性 30代	230 100.0	32 13.9	72 31.3	126 54.8
	男性 40代	1063 100.0	131 12.3	289 27.2	643 60.5
	男性 50代	2542 100.0	222 8.7	636 25.0	1684 66.2
	男性 60代	1687 100.0	140 8.3	366 21.7	1181 70.0
	女性 20代以下	78 100.0	10 12.8	21 26.9	47 60.3
	女性 30代	247 100.0	50 20.2	77 31.2	120 48.6
	女性 40代	584 100.0	144 24.7	163 27.9	277 47.4
	女性 50代	745 100.0	173 23.2	230 30.9	342 45.9
	女性 60代	222 100.0	43 19.4	76 34.2	103 46.4
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	188 13.5	362 25.9	845 60.6
	脳血管疾患	489 100.0	66 13.5	125 25.6	298 60.9
	心疾患	1235 100.0	127 10.3	294 23.8	814 65.9
	肝炎	436 100.0	67 15.4	110 25.2	259 59.4
	糖尿病	2479 100.0	288 11.6	632 25.5	1559 62.9
	難病	1400 100.0	209 14.9	423 30.2	768 54.9
	不明	204 100.0	31 15.2	47 23.0	126 61.8
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	52 15.0	91 26.3	203 58.7
	I期	490 100.0	61 12.4	134 27.3	295 60.2
	II期	254 100.0	36 14.2	54 21.3	164 64.6
	III期	154 100.0	25 16.2	54 35.1	75 48.7
	IV期	106 100.0	14 13.2	28 26.4	64 60.4
	不明	204 100.0	31 15.2	47 23.0	126 61.8
	Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	28 13.5	68 32.7
週1回程度		391 100.0	58 14.8	117 29.9	216 55.2
月に1回程度		3831 100.0	467 12.2	1039 27.1	2325 60.7
3か月に1回程度		2154 100.0	270 12.5	501 23.3	1383 64.2
半年に1回程度		402 100.0	49 12.2	109 27.1	244 60.7
1年に1回程度		448 100.0	73 16.3	112 25.0	263 58.7
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	227 10.8	488 23.1	1393 66.1
	取得していない	4028 100.0	428 10.6	830 20.6	2770 68.8
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	290 22.3	628 48.4	380 29.3
	2週間程度	629 100.0	64 10.2	139 22.1	426 67.7
Q21S1 (休職 期間) SA	1か月程度	661 100.0	66 10.0	166 25.1	429 64.9
	2か月程度	287 100.0	33 11.5	69 24.0	185 64.5
	3か月程度	177 100.0	20 11.3	37 20.9	120 67.8
	4～12か月未満	222 100.0	23 10.4	54 24.3	145 65.3
	1年以上	132 100.0	21 15.9	23 17.4	88 66.7
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	492 8.6	1357 23.7
契約社員		480 100.0	68 14.2	123 25.6	289 60.2
パート・アルバイト		1016 100.0	334 32.9	371 36.5	311 30.6
派遣社員		210 100.0	51 24.3	95 45.2	64 30.5

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。

4. 治療目的の病気休暇制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	1698 22.8	2658 35.8	3078 41.4
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1084 19.5	1983 35.7	2491 44.8
	女性	1876 100.0	614 32.7	675 36.0	587 31.3
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	29 25.4	37 32.5	48 42.1
	30代	477 100.0	130 27.3	175 36.7	172 36.1
	40代	1647 100.0	426 25.9	618 37.5	603 36.6
	50代	3287 100.0	762 23.2	1168 35.5	1357 41.3
	60代	1909 100.0	351 18.4	660 34.6	898 47.0
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	5 13.9	19 52.8	12 33.3
	男性 30代	230 100.0	49 21.3	88 38.3	93 40.4
	男性 40代	1063 100.0	233 21.9	409 38.5	421 39.6
	男性 50代	2542 100.0	506 19.9	886 34.9	1150 45.2
	男性 60代	1687 100.0	291 17.2	581 34.4	815 48.3
	女性 20代以下	78 100.0	24 30.8	18 23.1	36 46.2
	女性 30代	247 100.0	81 32.8	87 35.2	79 32.0
	女性 40代	584 100.0	193 33.0	209 35.8	182 31.2
	女性 50代	745 100.0	256 34.4	282 37.9	207 27.8
	女性 60代	222 100.0	60 27.0	79 35.6	83 37.4
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	1395 100.0	291 20.9	469 33.6	635 45.5
	脳血管疾患	489 100.0	117 23.9	173 35.4	199 40.7
	心疾患	1235 100.0	242 19.6	421 34.1	572 46.3
	肝炎	436 100.0	117 26.8	148 33.9	171 39.2
	糖尿病	2479 100.0	580 23.4	892 36.0	1007 40.6
	難病	1400 100.0	351 25.1	555 39.6	494 35.3
	不明	1400 100.0	351 25.1	555 39.6	494 35.3
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	89 25.7	110 31.8	147 42.5
	I期	490 100.0	94 19.2	168 34.3	228 46.5
	II期	254 100.0	61 24.0	73 28.7	120 47.2
	III期	154 100.0	21 13.6	60 39.0	73 47.4
	IV期	106 100.0	17 16.0	39 36.8	50 47.2
	不明	204 100.0	56 27.5	68 33.3	80 39.2
	不明	204 100.0	56 27.5	68 33.3	80 39.2
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	41 19.7	77 37.0	90 43.3
	週1回程度	391 100.0	70 17.9	146 37.3	175 44.8
	月に1回程度	3831 100.0	861 22.5	1423 37.1	1547 40.4
	3か月に1回程度	2154 100.0	506 23.5	732 34.0	916 42.5
	半年に1回程度	402 100.0	94 23.4	134 33.3	174 43.3
	1年に1回程度	448 100.0	126 28.1	146 32.6	176 39.3
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	381 18.1	667 31.6	1060 50.3
	取得していない	4028 100.0	940 23.3	1267 31.5	1821 45.2
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	377 29.0	724 55.8	197 15.2
	不明	1298 100.0	377 29.0	724 55.8	197 15.2
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	111 17.6	192 30.5	326 51.8
	1か月程度	661 100.0	126 19.1	220 33.3	315 47.7
	2か月程度	287 100.0	45 15.7	100 34.8	142 49.5
	3か月程度	177 100.0	39 22.0	46 26.0	92 52.0
	4～12か月未満	222 100.0	34 15.3	70 31.5	118 53.2
	1年以上	132 100.0	26 19.7	39 29.5	67 50.8
	不明	132 100.0	26 19.7	39 29.5	67 50.8
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1049 18.3	2011 35.1	2668 46.6
	契約社員	480 100.0	132 27.5	177 36.9	171 35.6
	パート・アルバイト	1016 100.0	429 42.2	380 37.4	207 20.4
	派遣社員	210 100.0	88 41.9	90 42.9	32 15.2

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。
5. 失効年休有給休暇の積立制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	1733 23.3	3665 49.3	2036 27.4
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1094 19.7	2721 49.0	1743 31.4
	女性	1876 100.0	639 34.1	944 50.3	293 15.6
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	40 35.1	48 42.1	26 22.8
	30代	477 100.0	147 30.8	226 47.4	104 21.8
	40代	1647 100.0	454 27.6	845 51.3	348 21.1
	50代	3287 100.0	728 22.1	1650 50.2	909 27.7
	60代	1909 100.0	364 19.1	896 46.9	649 34.0
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	10 27.8	17 47.2	9 25.0
	男性 30代	230 100.0	51 22.2	111 48.3	68 29.6
	男性 40代	1063 100.0	247 23.2	551 51.8	265 24.9
	男性 50代	2542 100.0	485 19.1	1258 49.5	799 31.4
	男性 60代	1687 100.0	301 17.8	784 46.5	602 35.7
	女性 20代以下	78 100.0	30 38.5	31 39.7	17 21.8
	女性 30代	247 100.0	96 38.9	115 46.6	36 14.6
	女性 40代	584 100.0	207 35.4	294 50.3	83 14.2
	女性 50代	745 100.0	243 32.6	392 52.6	110 14.8
	女性 60代	222 100.0	63 28.4	112 50.5	47 21.2
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	330 23.7	684 49.0	381 27.3
	脳血管疾患	489 100.0	120 24.5	224 45.8	145 29.7
	心疾患	1235 100.0	250 20.2	594 48.1	391 31.7
	肝炎	436 100.0	109 25.0	217 49.8	110 25.2
	糖尿病	2479 100.0	544 21.9	1236 49.9	699 28.2
	難病	1400 100.0	380 27.1	710 50.7	310 22.1
	不明	204 100.0	62 30.4	89 43.6	53 26.0
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	98 28.3	152 43.9	96 27.7
	I期	490 100.0	112 22.9	241 49.2	137 28.0
	II期	254 100.0	62 24.4	129 50.8	63 24.8
	III期	154 100.0	30 19.5	80 51.9	44 28.6
	IV期	106 100.0	16 15.1	65 61.3	25 23.6
	不明	204 100.0	62 30.4	89 43.6	53 26.0
	不明	204 100.0	62 30.4	89 43.6	53 26.0
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	49 23.6	101 48.6	58 27.9
	週1回程度	391 100.0	88 22.5	213 54.5	90 23.0
	月に1回程度	3831 100.0	862 22.5	1955 51.0	1014 26.5
	3か月に1回程度	2154 100.0	522 24.2	994 46.1	638 29.6
	半年に1回程度	402 100.0	101 25.1	198 49.3	103 25.6
	1年に1回程度	448 100.0	111 24.8	204 45.5	133 29.7
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	465 22.1	975 46.3	668 31.7
	取得していない	4028 100.0	910 22.6	1877 46.6	1241 30.8
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	358 27.6	813 62.6	127 9.8
	2週間程度	629 100.0	128 20.3	292 46.4	209 33.2
Q21S1 (休職 期間) SA	1か月程度	661 100.0	151 22.8	315 47.7	195 29.5
	2か月程度	287 100.0	60 20.9	133 46.3	94 32.8
	3か月程度	177 100.0	39 22.0	83 46.9	55 31.1
	4～12か月未満	222 100.0	54 24.3	97 43.7	71 32.0
	1年以上	132 100.0	33 25.0	55 41.7	44 33.3
	不明	222 100.0	54 24.3	97 43.7	71 32.0
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1086 19.0	2840 49.6	1802 31.5
	契約社員	480 100.0	134 27.9	232 48.3	114 23.8
	パート・アルバイト	1016 100.0	430 42.3	480 47.2	106 10.4
	派遣社員	210 100.0	83 39.5	113 53.8	14 6.7

■クロス集計表(n%表)

O16-1.疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。

6.フレックスタイム制度

SA

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	976 13.1	3909 52.6	2549 34.3
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	493 8.9	2842 51.1	2223 40.0
	女性	1876 100.0	483 25.7	1067 56.9	326 17.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	19 16.7	56 49.1	39 34.2
	30代	477 100.0	95 19.9	260 54.5	122 25.6
	40代	1647 100.0	270 16.4	922 56.0	455 27.6
	50代	3287 100.0	378 11.5	1724 52.4	1185 36.1
	60代	1909 100.0	214 11.2	947 49.6	748 39.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	1 2.8	18 50.0	17 47.2
	男性 30代	230 100.0	30 13.0	124 53.9	76 33.0
	男性 40代	1063 100.0	117 11.0	583 54.8	363 34.1
	男性 50代	2542 100.0	193 7.6	1290 50.7	1059 41.7
	男性 60代	1687 100.0	152 9.0	827 49.0	708 42.0
	女性 20代以下	78 100.0	18 23.1	38 48.7	22 28.2
	女性 30代	247 100.0	65 26.3	136 55.1	46 18.6
	女性 40代	584 100.0	153 26.2	339 58.0	92 15.8
	女性 50代	745 100.0	185 24.8	434 58.3	126 16.9
女性 60代	222 100.0	62 27.9	120 54.1	40 18.0	
Q1 (会社 在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	213 15.3	726 52.0	456 32.7
	脳血管疾患	489 100.0	61 12.5	244 49.9	184 37.6
	心疾患	1235 100.0	125 10.1	651 52.7	459 37.2
	肝炎	436 100.0	63 14.4	227 52.1	146 33.5
	糖尿病	2479 100.0	280 11.3	1283 51.8	916 37.0
	難病	1400 100.0	234 16.7	778 55.6	388 27.7
	SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	63 18.2	169 48.8
I期		490 100.0	70 14.3	265 54.1	155 31.6
II期		254 100.0	38 15.0	140 55.1	76 29.9
III期		154 100.0	20 13.0	81 52.6	53 34.4
IV期		106 100.0	14 13.2	50 47.2	42 39.6
不明		204 100.0	39 19.1	105 51.5	60 29.4
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA		週2回以上	208 100.0	31 14.9	117 56.3
	週1回程度	391 100.0	46 11.8	207 52.9	138 35.3
	月に1回程度	3831 100.0	481 12.6	2071 54.1	1279 33.4
	3か月に1回程度	2154 100.0	295 13.7	1082 50.2	777 36.1
	半年に1回程度	402 100.0	52 12.9	216 53.7	134 33.3
	1年に1回程度	448 100.0	71 15.8	216 48.2	161 35.9
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	263 12.5	1059 50.2	786 37.3
	取得していない	4028 100.0	457 11.3	2001 49.7	1570 39.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	256 19.7	849 65.4	193 14.9
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	71 11.3	315 50.1	243 38.6
	1か月程度	661 100.0	89 13.5	334 50.5	238 36.0
	2か月程度	287 100.0	26 9.1	149 51.9	112 39.0
	3か月程度	177 100.0	22 12.4	91 51.4	64 36.2
	4～12か月未満	222 100.0	36 16.2	104 46.8	82 36.9
	1年以上	132 100.0	19 14.4	66 50.0	47 35.6
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	489 8.5	2962 51.7	2277 39.8
	契約社員	480 100.0	88 18.3	265 55.2	127 26.5
	パート・アルバイト	1016 100.0	349 34.4	558 54.9	109 10.7
	派遣社員	210 100.0	50 23.8	124 59.0	36 17.1

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。
7.在宅勤務（テレワーク）制度

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	538 7.2	4201 56.5	2695 36.3
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	331 6.0	2869 51.6	2358 42.4
	女性	1876 100.0	207 11.0	1332 71.0	337 18.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	9 7.9	58 50.9	47 41.2
	30代	477 100.0	48 10.1	283 59.3	146 30.6
	40代	1647 100.0	131 8.0	998 60.6	518 31.5
	50代	3287 100.0	226 6.9	1813 55.2	1248 38.0
	60代	1909 100.0	124 6.5	1049 55.0	736 38.6
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	1 2.8	12 33.3	23 63.9
	男性 30代	230 100.0	15 6.5	116 50.4	99 43.0
	男性 40代	1063 100.0	71 6.7	580 54.6	412 38.8
	男性 50代	2542 100.0	145 5.7	1270 50.0	1127 44.3
	男性 60代	1687 100.0	99 5.9	891 52.8	697 41.3
	女性 20代以下	78 100.0	8 10.3	46 59.0	24 30.8
	女性 30代	247 100.0	33 13.4	167 67.6	47 19.0
	女性 40代	584 100.0	60 10.3	418 71.6	106 18.2
	女性 50代	745 100.0	81 10.9	543 72.9	121 16.2
	女性 60代	222 100.0	25 11.3	158 71.2	39 17.6
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	121 8.7	776 55.6	498 35.7
	脳血管疾患	489 100.0	47 9.6	272 55.6	170 34.8
	心疾患	1235 100.0	62 5.0	681 55.1	492 39.8
	肝炎	436 100.0	37 8.5	252 57.8	147 33.7
	糖尿病	2479 100.0	156 6.3	1347 54.3	976 39.4
	難病	1400 100.0	115 8.2	873 62.4	412 29.4
	不明	204 100.0	21 10.3	116 56.9	67 32.8
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	346 100.0	37 10.7	187 54.0	122 35.3
	I期	490 100.0	36 7.3	267 54.5	187 38.2
	II期	254 100.0	20 7.9	142 55.9	92 36.2
	III期	154 100.0	11 7.1	99 64.3	44 28.6
	IV期	106 100.0	7 6.6	60 56.6	39 36.8
	不明	204 100.0	21 10.3	116 56.9	67 32.8
	不明	204 100.0	21 10.3	116 56.9	67 32.8
Q5 (疾患 罹患 時の通 院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	14 6.7	122 58.7	72 34.6
	週1回程度	391 100.0	32 8.2	235 60.1	124 31.7
	月に1回程度	3831 100.0	262 6.8	2237 58.4	1332 34.8
	3か月に1回程度	2154 100.0	159 7.4	1157 53.7	838 38.9
	半年に1回程度	402 100.0	29 7.2	223 55.5	150 37.3
	1年に1回程度	448 100.0	42 9.4	227 50.7	179 40.0
Q21 (治療・療 養の連 続2週間 以上の 休み) SA	取得した	2108 100.0	143 6.8	1175 55.7	790 37.5
	取得していない	4028 100.0	239 5.9	2099 52.1	1690 42.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	156 12.0	927 71.4	215 16.6
	2週間程度	629 100.0	35 5.6	336 53.4	258 41.0
Q21S1 (休職 期間) SA	1か月程度	661 100.0	47 7.1	383 57.9	231 34.9
	2か月程度	287 100.0	21 7.3	153 53.3	113 39.4
	3か月程度	177 100.0	14 7.9	106 59.9	57 32.2
	4～12か月未満	222 100.0	15 6.8	122 55.0	85 38.3
	1年以上	132 100.0	11 8.3	75 56.8	46 34.8
	正社員	5728 100.0	315 5.5	2992 52.2	2421 42.3
	SC10 (疾患 時の就 労形態) SA	契約社員	480 100.0	49 10.2	275 57.3
パート・アルバイト		1016 100.0	143 14.1	795 78.2	78 7.7
派遣社員		210 100.0	31 14.8	139 66.2	40 19.0

■クロス集計表(n%表)

Q16-1. 疾患罹患時、あなたの勤め先には、以下の制度がありましたか。

8. 試し(慣らし)出勤制度(リハビリ勤務)

		n	わ か ら な い	な い	あ る
全体		7434 100.0	1894 25.5	3852 51.8	1688 22.7
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1325 23.8	2820 50.7	1413 25.4
	女性	1876 100.0	569 30.3	1032 55.0	275 14.7
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	33 28.9	53 46.5	28 24.6
	30代	477 100.0	142 29.8	254 53.2	81 17.0
	40代	1647 100.0	448 27.2	861 52.3	338 20.5
	50代	3287 100.0	819 24.9	1690 51.4	778 23.7
	60代	1909 100.0	452 23.7	994 52.1	463 24.3
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	8 22.2	14 38.9	14 38.9
	男性 30代	230 100.0	62 27.0	126 54.8	42 18.3
	男性 40代	1063 100.0	268 25.2	541 50.9	254 23.9
	男性 50代	2542 100.0	597 23.5	1272 50.0	673 26.5
	男性 60代	1687 100.0	390 23.1	867 51.4	430 25.5
	女性 20代以下	78 100.0	25 32.1	39 50.0	14 17.9
	女性 30代	247 100.0	80 32.4	128 51.8	39 15.8
	女性 40代	584 100.0	180 30.8	320 54.8	84 14.4
	女性 50代	745 100.0	222 29.8	418 56.1	105 14.1
	女性 60代	222 100.0	62 27.9	127 57.2	33 14.9
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	1395 100.0	332 23.8	723 51.8	340 24.4
	脳血管疾患	489 100.0	120 24.5	233 47.6	136 27.8
	心疾患	1235 100.0	277 22.4	648 52.5	310 25.1
	肝炎	436 100.0	111 25.5	218 50.0	107 24.5
	糖尿病	2479 100.0	655 26.4	1281 51.7	543 21.9
	難病	1400 100.0	399 28.5	749 53.5	252 18.0
	不明	204 100.0	67 32.8	89 43.6	48 23.5
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	346 100.0	92 26.6	175 50.6	79 22.8
	I期	490 100.0	105 21.4	260 53.1	125 25.5
	II期	254 100.0	53 20.9	143 56.3	58 22.8
	III期	154 100.0	35 22.7	79 51.3	40 26.0
	IV期	106 100.0	17 16.0	53 50.0	36 34.0
	不明	204 100.0	67 32.8	89 43.6	48 23.5
	不明	204 100.0	67 32.8	89 43.6	48 23.5
Q5 (疾患 罹患時の 通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	46 22.1	115 55.3	47 22.6
	週1回程度	391 100.0	78 19.9	211 54.0	102 26.1
	月に1回程度	3831 100.0	951 24.8	2037 53.2	843 22.0
	3か月に1回程度	2154 100.0	575 26.7	1077 50.0	502 23.3
	半年に1回程度	402 100.0	97 24.1	214 53.2	91 22.6
	1年に1回程度	448 100.0	147 32.8	198 44.2	103 23.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	452 21.4	1028 48.8	628 29.8
	取得していない	4028 100.0	1124 27.9	1932 48.0	972 24.1
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	318 24.5	892 68.7	88 6.8
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	136 21.6	323 51.4	170 27.0
	1か月程度	661 100.0	155 23.4	328 49.6	178 26.9
	2か月程度	287 100.0	54 18.8	137 47.7	96 33.4
	3か月程度	177 100.0	36 20.3	80 45.2	61 34.5
	4~12か月未満	222 100.0	44 19.8	106 47.7	72 32.4
	1年以上	132 100.0	27 20.5	54 40.9	51 38.6
	不明	204 100.0	67 32.8	89 43.6	48 23.5
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1317 23.0	2919 51.0	1492 26.0
	契約社員	480 100.0	144 30.0	252 52.5	84 17.5
	パート・アルバイト	1016 100.0	364 35.8	558 54.9	94 9.3
	派遣社員	210 100.0	69 32.9	123 58.6	18 8.6

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。

1.時差出勤制度

		n	利用した	利用しなかつた
全体		3128 100.0	1037 33.2	2091 66.8
SC1 (性別) SA	男性	2588 100.0	847 32.7	1741 67.3
	女性	540 100.0	190 35.2	350 64.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	46 100.0	17 37.0	29 63.0
	30代	166 100.0	57 34.3	109 65.7
	40代	618 100.0	216 35.0	402 65.0
	50代	1413 100.0	467 33.1	946 66.9
	60代	885 100.0	280 31.6	605 68.4
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	12 100.0	5 41.7	7 58.3
	男性 30代	92 100.0	31 33.7	61 66.3
	男性 40代	449 100.0	153 34.1	296 65.9
	男性 50代	1216 100.0	400 32.9	816 67.1
	男性 60代	819 100.0	258 31.5	561 68.5
	女性 20代以下	34 100.0	12 35.3	22 64.7
	女性 30代	74 100.0	26 35.1	48 64.9
	女性 40代	169 100.0	63 37.3	106 62.7
	女性 50代	197 100.0	67 34.0	130 66.0
	女性 60代	66 100.0	22 33.3	44 66.7
Q1 (会社在籍時の疾患) SA	がん	572 100.0	217 37.9	355 62.1
	脳血管疾患	232 100.0	104 44.8	128 55.2
	心疾患	563 100.0	180 32.0	383 68.0
	肝炎	170 100.0	53 31.2	117 68.8
	糖尿病	1078 100.0	285 26.4	793 73.6
	難病	513 100.0	198 38.6	315 61.4
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	146 100.0	47 32.2
I期	192 100.0	79 41.1	113 58.9	
II期	106 100.0	46 43.4	60 56.6	
III期	59 100.0	25 42.4	34 57.6	
IV期	47 100.0	21 44.7	26 55.3	
不明	81 100.0	25 30.9	56 69.1	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	79 100.0	38 48.1	41 51.9
	週1回程度	152 100.0	82 53.9	70 46.1
	月に1回程度	1556 100.0	510 32.8	1046 67.2
	3か月に1回程度	960 100.0	302 31.5	658 68.5
	半年に1回程度	188 100.0	58 30.9	130 69.1
	1年に1回程度	193 100.0	47 24.4	146 75.6
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	969 100.0	436 45.0	533 55.0
	取得していない	1875 100.0	513 27.4	1362 72.6
	そもそも休職制度がない・適用されない	284 100.0	88 31.0	196 69.0
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	286 100.0	120 42.0	166 58.0
	1か月程度	295 100.0	117 39.7	178 60.3
	2か月程度	141 100.0	71 50.4	70 49.6
	3か月程度	77 100.0	40 51.9	37 48.1
	4～12か月未満	109 100.0	54 49.5	55 50.5
	1年以上	61 100.0	34 55.7	27 44.3
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	2707 100.0	905 33.4	1802 66.6
	契約社員	178 100.0	58 32.6	120 67.4
	パート・アルバイト	190 100.0	58 30.5	132 69.5
	派遣社員	53 100.0	16 30.2	37 69.8

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。

2.所定内労働時間を短縮する制度

SA

		n	利用した	利用しなかつた
全体		2783 100.0	586 21.1	2197 78.9
SC1 (性別) SA	男性	2221 100.0	412 18.6	1809 81.4
	女性	562 100.0	174 31.0	388 69.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	47 100.0	19 40.4	28 59.6
	30代	169 100.0	42 24.9	127 75.1
	40代	572 100.0	156 27.3	416 72.7
	50代	1229 100.0	228 18.6	1001 81.4
	60代	766 100.0	141 18.4	625 81.6
	SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	16 100.0	7 43.8
	男性 30代	80 100.0	18 22.5	62 77.5
	男性 40代	402 100.0	95 23.6	307 76.4
	男性 50代	1020 100.0	165 16.2	855 83.8
	男性 60代	703 100.0	127 18.1	576 81.9
	女性 20代以下	31 100.0	12 38.7	19 61.3
	女性 30代	89 100.0	24 27.0	65 73.0
	女性 40代	170 100.0	61 35.9	109 64.1
	女性 50代	209 100.0	63 30.1	146 69.9
	女性 60代	63 100.0	14 22.2	49 77.8
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	544 100.0	160 29.4	384 70.6
	脳血管疾患	195 100.0	67 34.4	128 65.6
	心疾患	512 100.0	99 19.3	413 80.7
	肝炎	156 100.0	24 15.4	132 84.6
	糖尿病	882 100.0	113 12.8	769 87.2
	難病	494 100.0	123 24.9	371 75.1
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	138 100.0	34 24.6
	I期	190 100.0	54 28.4	136 71.6
	II期	100 100.0	41 41.0	59 59.0
	III期	44 100.0	18 40.9	26 59.1
	IV期	44 100.0	15 34.1	29 65.9
	不明	78 100.0	20 25.6	58 74.4
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	73 100.0	32 43.8	41 56.2
	週1回程度	137 100.0	67 48.9	70 51.1
	月に1回程度	1373 100.0	289 21.0	1084 79.0
	3か月に1回程度	861 100.0	150 17.4	711 82.6
	半年に1回程度	165 100.0	24 14.5	141 85.5
	1年に1回程度	174 100.0	24 13.8	150 86.2
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	900 100.0	319 35.4	581 64.6
	取得していない	1674 100.0	229 13.7	1445 86.3
	そもそも休職制度がない・適用されない	209 100.0	38 18.2	171 81.8
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	265 100.0	64 24.2	201 75.8
	1か月程度	271 100.0	79 29.2	192 70.8
	2か月程度	129 100.0	52 40.3	77 59.7
	3か月程度	77 100.0	37 48.1	40 51.9
	4~12か月未満	104 100.0	52 50.0	52 50.0
	1年以上	54 100.0	35 64.8	19 35.2
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	2348 100.0	450 19.2
契約社員		155 100.0	37 23.9	118 76.1
パート・アルバイト		238 100.0	89 37.4	149 62.6
派遣社員		42 100.0	10 23.8	32 76.2

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。
3.時間単位の休暇制度・半日休暇制度

		n	利用した	利用しなかつた
全体		4543 100.0	2426 53.4	2117 46.6
SC1 (性別) SA	男性	3654 100.0	1966 53.8	1688 46.2
	女性	889 100.0	460 51.7	429 48.3
SC2 (年齢) SA	20代以下	67 100.0	34 50.7	33 49.3
	30代	246 100.0	134 54.5	112 45.5
	40代	920 100.0	500 54.3	420 45.7
	50代	2026 100.0	1075 53.1	951 46.9
	60代	1284 100.0	683 53.2	601 46.8
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	20 100.0	8 40.0	12 60.0
	男性 30代	126 100.0	68 54.0	58 46.0
	男性 40代	643 100.0	354 55.1	289 44.9
	男性 50代	1684 100.0	902 53.6	782 46.4
	男性 60代	1181 100.0	634 53.7	547 46.3
	女性 20代以下	47 100.0	26 55.3	21 44.7
	女性 30代	120 100.0	66 55.0	54 45.0
	女性 40代	277 100.0	146 52.7	131 47.3
	女性 50代	342 100.0	173 50.6	169 49.4
女性 60代	103 100.0	49 47.6	54 52.4	
Q1 (会社在籍時の疾患) SA	がん	845 100.0	511 60.5	334 39.5
	脳血管疾患	298 100.0	167 56.0	131 44.0
	心疾患	814 100.0	458 56.3	356 43.7
	肝炎	259 100.0	131 50.6	128 49.4
	糖尿病	1559 100.0	722 46.3	837 53.7
	難病	768 100.0	437 56.9	331 43.1
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	203 100.0	104 51.2
I期	295 100.0	180 61.0	115 39.0	
II期	164 100.0	104 63.4	60 36.6	
III期	75 100.0	55 73.3	20 26.7	
IV期	64 100.0	48 75.0	16 25.0	
不明	126 100.0	71 56.3	55 43.7	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	112 100.0	66 58.9	46 41.1
	週1回程度	216 100.0	153 70.8	63 29.2
	月に1回程度	2325 100.0	1257 54.1	1068 45.9
	3か月に1回程度	1383 100.0	724 52.3	659 47.7
	半年に1回程度	244 100.0	117 48.0	127 52.0
	1年に1回程度	263 100.0	109 41.4	154 58.6
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	1393 100.0	904 64.9	489 35.1
	取得していない	2770 100.0	1375 49.6	1395 50.4
	そもそも休職制度がない・適用されない	380 100.0	147 38.7	233 61.3
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	426 100.0	273 64.1	153 35.9
	1か月程度	429 100.0	260 60.6	169 39.4
	2か月程度	185 100.0	129 69.7	56 30.3
	3か月程度	120 100.0	87 72.5	33 27.5
	4~12か月未満	145 100.0	94 64.8	51 35.2
	1年以上	88 100.0	61 69.3	27 30.7
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	3879 100.0	2123 54.7
契約社員		289 100.0	148 51.2	141 48.8
パート・アルバイト		311 100.0	128 41.2	183 58.8
派遣社員		64 100.0	27 42.2	37 57.8

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。

4.治療目的の病気休暇制度

SA

		n	利用した	利用しなかつた
全体		3078 100.0	1260 40.9	1818 59.1
SC1 (性別) SA	男性	2491 100.0	976 39.2	1515 60.8
	女性	587 100.0	284 48.4	303 51.6
SC2 (年齢) SA	20代以下	48 100.0	29 60.4	19 39.6
	30代	172 100.0	69 40.1	103 59.9
	40代	603 100.0	262 43.4	341 56.6
	50代	1357 100.0	551 40.6	806 59.4
	60代	898 100.0	349 38.9	549 61.1
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	12 100.0	7 58.3	5 41.7
	男性 30代	93 100.0	26 28.0	67 72.0
	男性 40代	421 100.0	175 41.6	246 58.4
	男性 50代	1150 100.0	450 39.1	700 60.9
	男性 60代	815 100.0	318 39.0	497 61.0
	女性 20代以下	36 100.0	22 61.1	14 38.9
	女性 30代	79 100.0	43 54.4	36 45.6
	女性 40代	182 100.0	87 47.8	95 52.2
	女性 50代	207 100.0	101 48.8	106 51.2
	女性 60代	83 100.0	31 37.3	52 62.7
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	635 100.0	367 57.8	268 42.2
	脳血管疾患	199 100.0	109 54.8	90 45.2
	心疾患	572 100.0	233 40.7	339 59.3
	肝炎	171 100.0	61 35.7	110 64.3
	糖尿病	1007 100.0	273 27.1	734 72.9
	難病	494 100.0	217 43.9	277 56.1
SC8 (がんの進行度) SA	0期	147 100.0	65 44.2	82 55.8
	I期	228 100.0	126 55.3	102 44.7
	II期	120 100.0	85 70.8	35 29.2
	III期	73 100.0	49 67.1	24 32.9
	IV期	50 100.0	30 60.0	20 40.0
	不明	80 100.0	44 55.0	36 45.0
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	90 100.0	56 62.2	34 37.8
	週1回程度	175 100.0	119 68.0	56 32.0
	月に1回程度	1547 100.0	629 40.7	918 59.3
	3か月に1回程度	916 100.0	344 37.6	572 62.4
	半年に1回程度	174 100.0	62 35.6	112 64.4
	1年に1回程度	176 100.0	50 28.4	126 71.6
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	1060 100.0	718 67.7	342 32.3
	取得していない	1821 100.0	501 27.5	1320 72.5
	そもそも休職制度がない・適用されない	197 100.0	41 20.8	156 79.2
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	326 100.0	180 55.2	146 44.8
	1か月程度	315 100.0	213 67.6	102 32.4
	2か月程度	142 100.0	107 75.4	35 24.6
	3か月程度	92 100.0	76 82.6	16 17.4
	4～12か月未満	118 100.0	89 75.4	29 24.6
	1年以上	67 100.0	53 79.1	14 20.9
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	2668 100.0	1080 40.5	1588 59.5
	契約社員	171 100.0	75 43.9	96 56.1
	パート・アルバイト	207 100.0	93 44.9	114 55.1
	派遣社員	32 100.0	12 37.5	20 62.5

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。
5.失効年休有給休暇の積立制度

		n	利用した	利用しなかつた
全体		2036 100.0	850 41.7	1186 58.3
SC1 (性別) SA	男性	1743 100.0	737 42.3	1006 57.7
	女性	293 100.0	113 38.6	180 61.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	26 100.0	11 42.3	15 57.7
	30代	104 100.0	42 40.4	62 59.6
	40代	348 100.0	140 40.2	208 59.8
	50代	909 100.0	389 42.8	520 57.2
	60代	649 100.0	268 41.3	381 58.7
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	9 100.0	6 66.7	3 33.3
	男性 30代	68 100.0	28 41.2	40 58.8
	男性 40代	265 100.0	109 41.1	156 58.9
	男性 50代	799 100.0	343 42.9	456 57.1
	男性 60代	602 100.0	251 41.7	351 58.3
	女性 20代以下	17 100.0	5 29.4	12 70.6
	女性 30代	36 100.0	14 38.9	22 61.1
	女性 40代	83 100.0	31 37.3	52 62.7
	女性 50代	110 100.0	46 41.8	64 58.2
	女性 60代	47 100.0	17 36.2	30 63.8
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	381 100.0	190 49.9	191 50.1
	脳血管疾患	145 100.0	74 51.0	71 49.0
	心疾患	391 100.0	167 42.7	224 57.3
	肝炎	110 100.0	37 33.6	73 66.4
	糖尿病	699 100.0	249 35.6	450 64.4
	難病	310 100.0	133 42.9	177 57.1
	不明	96 100.0	36 37.5	60 62.5
SC8 (がんの進行度) SA	0期	96 100.0	36 37.5	60 62.5
	I期	137 100.0	64 46.7	73 53.3
	II期	63 100.0	37 58.7	26 41.3
	III期	44 100.0	30 68.2	14 31.8
	IV期	25 100.0	18 72.0	7 28.0
	不明	53 100.0	26 49.1	27 50.9
	Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	58 100.0	30 51.7
週1回程度		90 100.0	53 58.9	37 41.1
月に1回程度		1014 100.0	430 42.4	584 57.6
3か月に1回程度		638 100.0	257 40.3	381 59.7
半年に1回程度		103 100.0	31 30.1	72 69.9
1年に1回程度		133 100.0	49 36.8	84 63.2
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	668 100.0	398 59.6	270 40.4
	取得していない	1241 100.0	428 34.5	813 65.5
	そもそも休職制度がない・適用されない	127 100.0	24 18.9	103 81.1
	2週間程度	209 100.0	112 53.6	97 46.4
Q21S1 (休職期間) SA	1か月程度	195 100.0	111 56.9	84 43.1
	2か月程度	94 100.0	61 64.9	33 35.1
	3か月程度	55 100.0	41 74.5	14 25.5
	4～12か月未満	71 100.0	45 63.4	26 36.6
	1年以上	44 100.0	28 63.6	16 36.4
	不明	44 100.0	28 63.6	16 36.4
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	1802 100.0	754 41.8	1048 58.2
	契約社員	114 100.0	50 43.9	64 56.1
	パート・アルバイト	106 100.0	39 36.8	67 63.2
	派遣社員	14 100.0	7 50.0	7 50.0

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。
6.フレックスタイム制度

		n	利用した	利用しなかつた
全体		2549 100.0	1184 46.4	1365 53.6
SC1 (性別) SA	男性	2223 100.0	1044 47.0	1179 53.0
	女性	326 100.0	140 42.9	186 57.1
SC2 (年齢) SA	20代以下	39 100.0	18 46.2	21 53.8
	30代	122 100.0	62 50.8	60 49.2
	40代	455 100.0	220 48.4	235 51.6
	50代	1185 100.0	548 46.2	637 53.8
	60代	748 100.0	336 44.9	412 55.1
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	9 52.9	8 47.1
	男性 30代	76 100.0	41 53.9	35 46.1
	男性 40代	363 100.0	172 47.4	191 52.6
	男性 50代	1059 100.0	495 46.7	564 53.3
	男性 60代	708 100.0	327 46.2	381 53.8
	女性 20代以下	22 100.0	9 40.9	13 59.1
	女性 30代	46 100.0	21 45.7	25 54.3
	女性 40代	92 100.0	48 52.2	44 47.8
	女性 50代	126 100.0	53 42.1	73 57.9
	女性 60代	40 100.0	9 22.5	31 77.5
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	456 100.0	230 50.4	226 49.6
	脳血管疾患	184 100.0	102 55.4	82 44.6
	心疾患	459 100.0	216 47.1	243 52.9
	肝炎	146 100.0	56 38.4	90 61.6
	糖尿病	916 100.0	367 40.1	549 59.9
	難病	388 100.0	213 54.9	175 45.1
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	114 100.0	54 47.4
I期	155 100.0	76 49.0	79 51.0	
II期	76 100.0	43 56.6	33 43.4	
III期	53 100.0	28 52.8	25 47.2	
IV期	42 100.0	25 59.5	17 40.5	
不明	60 100.0	30 50.0	30 50.0	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	60 100.0	41 68.3	19 31.7
	週1回程度	138 100.0	91 65.9	47 34.1
	月に1回程度	1279 100.0	583 45.6	696 54.4
	3か月に1回程度	777 100.0	346 44.5	431 55.5
	半年に1回程度	134 100.0	61 45.5	73 54.5
	1年に1回程度	161 100.0	62 38.5	99 61.5
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	786 100.0	445 56.6	341 43.4
	取得していない	1570 100.0	661 42.1	909 57.9
	そもそも休職制度がない・適用されない	193 100.0	78 40.4	115 59.6
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	243 100.0	128 52.7	115 47.3
	1か月程度	238 100.0	132 55.5	106 44.5
	2か月程度	112 100.0	73 65.2	39 34.8
	3か月程度	64 100.0	38 59.4	26 40.6
	4～12か月未満	82 100.0	48 58.5	34 41.5
	1年以上	47 100.0	26 55.3	21 44.7
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	2277 100.0	1085 47.7
契約社員	127 100.0	56 44.1	71 55.9	
パート・アルバイト	109 100.0	34 31.2	75 68.8	
派遣社員	36 100.0	9 25.0	27 75.0	

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。
7.在宅勤務（テレワーク）制度

		n	利用した	利用しなかつた
全体		2695 100.0	1350 50.1	1345 49.9
SC1（性別） SA	男性	2358 100.0	1182 50.1	1176 49.9
	女性	337 100.0	168 49.9	169 50.1
SC2（年齢） SA	20代以下	47 100.0	30 63.8	17 36.2
	30代	146 100.0	83 56.8	63 43.2
	40代	518 100.0	264 51.0	254 49.0
	50代	1248 100.0	613 49.1	635 50.9
	60代	736 100.0	360 48.9	376 51.1
SC1・SC2（性・年齢）SA	男性 20代以下	23 100.0	13 56.5	10 43.5
	男性 30代	99 100.0	58 58.6	41 41.4
	男性 40代	412 100.0	207 50.2	205 49.8
	男性 50代	1127 100.0	558 49.5	569 50.5
	男性 60代	697 100.0	346 49.6	351 50.4
	女性 20代以下	24 100.0	17 70.8	7 29.2
	女性 30代	47 100.0	25 53.2	22 46.8
	女性 40代	106 100.0	57 53.8	49 46.2
	女性 50代	121 100.0	55 45.5	66 54.5
	女性 60代	39 100.0	14 35.9	25 64.1
Q1（会社在籍時の疾患）SA	がん	498 100.0	264 53.0	234 47.0
	脳血管疾患	170 100.0	107 62.9	63 37.1
	心疾患	492 100.0	249 50.6	243 49.4
	肝炎	147 100.0	56 38.1	91 61.9
	糖尿病	976 100.0	438 44.9	538 55.1
	難病	412 100.0	236 57.3	176 42.7
	不明	67 100.0	26 38.8	41 61.2
SC8（がんの進行度）SA	0期	122 100.0	60 49.2	62 50.8
	I期	187 100.0	105 56.1	82 43.9
	II期	92 100.0	58 63.0	34 37.0
	III期	44 100.0	26 59.1	18 40.9
	IV期	39 100.0	22 56.4	17 43.6
	不明	67 100.0	26 38.8	41 61.2
	不明	67 100.0	26 38.8	41 61.2
Q5（疾患罹患時の通院頻度）SA	週2回以上	72 100.0	50 69.4	22 30.6
	週1回程度	124 100.0	84 67.7	40 32.3
	月に1回程度	1332 100.0	665 49.9	667 50.1
	3か月に1回程度	838 100.0	409 48.8	429 51.2
	半年に1回程度	150 100.0	76 50.7	74 49.3
	1年に1回程度	179 100.0	66 36.9	113 63.1
Q21（治療・療養の連続2週間以上の休み）SA	取得した	790 100.0	457 57.8	333 42.2
	取得していない	1690 100.0	794 47.0	896 53.0
	そもそも休職制度がない・適用されない	215 100.0	99 46.0	116 54.0
Q21S1（休職期間）SA	2週間程度	258 100.0	135 52.3	123 47.7
	1か月程度	231 100.0	128 55.4	103 44.6
	2か月程度	113 100.0	79 69.9	34 30.1
	3か月程度	57 100.0	36 63.2	21 36.8
	4～12か月未満	85 100.0	51 60.0	34 40.0
	1年以上	46 100.0	28 60.9	18 39.1
	不明	46 100.0	28 60.9	18 39.1
SC10（疾患時の就労形態）SA	正社員	2421 100.0	1216 50.2	1205 49.8
	契約社員	156 100.0	79 50.6	77 49.4
	パート・アルバイト	78 100.0	35 44.9	43 55.1
	派遣社員	40 100.0	20 50.0	20 50.0

■クロス集計表(n%表)

Q16-2.ある場合、疾患に罹患したことによりそれらの制度を利用しましたか。
8. 試し(慣らし)出勤制度(リハビリ勤務)

		n	利用した	利用しなかつた
全体		1688 100.0	450 26.7	1238 73.3
SC1 (性別) SA	男性	1413 100.0	334 23.6	1079 76.4
	女性	275 100.0	116 42.2	159 57.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	28 100.0	10 35.7	18 64.3
	30代	81 100.0	33 40.7	48 59.3
	40代	338 100.0	113 33.4	225 66.6
	50代	778 100.0	187 24.0	591 76.0
	60代	463 100.0	107 23.1	356 76.9
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	5 35.7	9 64.3
	男性 30代	42 100.0	12 28.6	30 71.4
	男性 40代	254 100.0	71 28.0	183 72.0
	男性 50代	673 100.0	148 22.0	525 78.0
	男性 60代	430 100.0	98 22.8	332 77.2
	女性 20代以下	14 100.0	5 35.7	9 64.3
	女性 30代	39 100.0	21 53.8	18 46.2
	女性 40代	84 100.0	42 50.0	42 50.0
	女性 50代	105 100.0	39 37.1	66 62.9
	女性 60代	33 100.0	9 27.3	24 72.7
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	340 100.0	127 37.4	213 62.6
	脳血管疾患	136 100.0	67 49.3	69 50.7
	心疾患	310 100.0	77 24.8	233 75.2
	肝炎	107 100.0	19 17.8	88 82.2
	糖尿病	543 100.0	79 14.5	464 85.5
	難病	252 100.0	81 32.1	171 67.9
	不明	79 100.0	19 24.1	60 75.9
SC8 (がんの進行度) SA	0期	125 100.0	53 42.4	72 57.6
	I期	58 100.0	28 48.3	30 51.7
	II期	40 100.0	16 40.0	24 60.0
	III期	36 100.0	16 44.4	20 55.6
	IV期	48 100.0	16 33.3	32 66.7
	不明	47 100.0	24 51.1	23 48.9
	Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	102 100.0	58 56.9
週1回程度		843 100.0	224 26.6	619 73.4
月に1回程度		502 100.0	116 23.1	386 76.9
3か月に1回程度		91 100.0	16 17.6	75 82.4
半年に1回程度		103 100.0	12 11.7	91 88.3
1年に1回程度		628 100.0	312 49.7	316 50.3
取得していない		972 100.0	117 12.0	855 88.0
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	88 100.0	21 23.9	67 76.1
	そもそも休職制度がない・適用されない	170 100.0	56 32.9	114 67.1
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	178 100.0	78 43.8	100 56.2
	1か月程度	96 100.0	51 53.1	45 46.9
	2か月程度	61 100.0	39 63.9	22 36.1
	3か月程度	72 100.0	52 72.2	20 27.8
	4~12か月未満	51 100.0	36 70.6	15 29.4
	1年以上	1492 100.0	374 25.1	1118 74.9
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	84 100.0	24 28.6
契約社員		94 100.0	46 48.9	48 51.1
パート・アルバイト		18 100.0	6 33.3	12 66.7
派遣社員				

■クロス集計表(n%表)

O17.治療期間中に、(1)あなたが、勤め先に希望した配慮事項は何ですか。また、(2)その勤め先で働いている間に、配慮が適用されたことがありますか。

1.配慮希望

MA		n	縮所 定内 務働 時間 の短	く残 業・休 日 労働 をな	暇し 入 院・期 治 療の 休等 に 対 応	暇通 院取 得治 療の ため の休	置職 転換 内 での 柔軟 な配	更仕 事内 容の 柔軟 な変	ワ柔 軟な 働 き 方 (テレ	業務 量の 削減	役職 を解 く	ト更 業 態 (正社 員か ら パート 等へ の 転換)	職疾 場の 治療 につ いて の	その他	用し な し 段 段 の 配 慮 の 希 望 な い	特 段 の 配 慮 の 希 望 な い
全体		7434 100.0	606 8.2	671 9.0	1312 17.6	1712 23.0	505 6.8	788 10.6	605 8.1	642 8.6	161 2.2	74 1.0	677 9.1	58 0.8	3933 52.9	
SC1 (性別)	男性	5558 100.0	407 7.3	509 9.2	838 15.1	1185 21.3	371 6.7	537 9.7	456 8.2	462 8.3	125 2.2	44 0.8	414 7.4	41 0.7	3062 55.1	
	女性	1876 100.0	199 10.6	162 8.6	474 25.3	527 28.1	134 7.1	251 13.4	149 7.9	180 9.6	36 1.9	30 1.6	263 14.0	17 0.9	871 46.4	
SC2 (年齢)	20代以下	114 100.0	16 14.0	22 19.3	23 20.2	36 31.6	29 25.4	31 27.2	14 12.3	14 12.3	6 5.3	3 2.6	10 8.8	2 1.8	25 21.9	
	30代	477 100.0	59 12.4	86 18.0	112 23.5	137 28.7	62 13.0	86 18.0	70 14.7	72 15.1	19 4.0	12 2.5	63 13.2	3 0.6	182 38.2	
	40代	1647 100.0	188 11.4	158 9.6	336 20.4	427 25.9	129 7.8	206 12.5	148 9.0	189 11.5	31 1.9	22 1.3	197 12.0	14 0.9	776 47.1	
	50代	3287 100.0	234 7.1	272 8.3	558 17.0	716 21.8	210 6.4	313 9.5	241 7.3	247 7.5	75 2.3	24 0.7	296 9.0	24 0.7	1821 55.4	
	60代	1909 100.0	109 5.7	133 7.0	283 14.8	396 20.7	75 3.9	152 8.0	132 6.9	120 6.3	30 1.6	13 0.7	111 5.8	15 0.8	1129 59.1	
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	5 13.9	9 25.0	8 22.2	8 22.2	13 36.1	12 33.3	7 19.4	5 13.9	2 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 13.9	
	男性 30代	230 100.0	29 12.6	46 20.0	43 18.7	56 24.3	33 14.3	38 16.5	35 15.2	35 15.2	8 3.5	7 3.0	25 10.9	2 0.9	82 35.7	
	男性 40代	1063 100.0	121 11.4	113 10.6	174 16.4	250 23.5	92 8.7	127 11.9	100 9.4	131 12.3	23 2.2	10 0.9	108 10.2	10 0.9	507 47.7	
	男性 50代	2542 100.0	158 6.2	217 8.5	373 14.7	526 20.7	167 6.6	227 8.9	188 7.4	185 7.3	64 2.5	15 0.6	191 7.5	17 0.7	1459 57.4	
	男性 60代	1687 100.0	94 5.6	124 7.4	240 14.2	345 20.5	66 3.9	133 7.9	126 7.5	106 6.3	28 1.7	12 0.7	90 5.3	12 0.7	1009 59.8	
	女性 20代以下	78 100.0	11 14.1	13 16.7	15 19.2	28 35.9	16 20.5	19 24.4	7 9.0	9 11.5	4 5.1	3 3.8	10 12.8	2 2.6	20 25.6	
	女性 30代	247 100.0	30 12.1	40 16.2	69 27.9	81 32.8	29 11.7	48 19.4	35 14.2	37 15.0	11 4.5	5 2.0	38 15.4	1 0.4	100 40.5	
	女性 40代	584 100.0	67 11.5	45 7.7	162 27.7	177 30.3	37 6.3	79 13.5	48 8.2	58 9.9	8 1.4	12 2.1	89 15.2	4 0.7	269 46.1	
	女性 50代	745 100.0	76 10.2	55 7.4	185 24.8	190 25.5	43 5.8	86 11.5	53 7.1	62 8.3	11 1.5	9 1.2	105 14.1	7 0.9	362 48.6	
	女性 60代	222 100.0	15 6.8	9 4.1	43 19.4	51 23.0	9 4.1	19 8.6	6 2.7	14 6.3	2 0.9	1 0.5	21 9.5	1 1.4	120 54.1	
Q1 (会社で在籍時の疾患) SA	がん	1395 100.0	154 11.0	128 9.2	479 34.3	492 35.3	125 9.0	187 13.4	155 11.1	178 12.8	42 3.0	14 1.0	188 13.5	6 0.4	495 35.5	
	脳血管疾患	489 100.0	68 13.9	77 15.7	110 22.5	116 23.7	54 11.0	89 18.2	50 10.2	72 14.7	14 2.9	11 2.2	48 9.8	10 2.0	195 39.9	
	心疾患	1235 100.0	99 8.0	122 9.9	227 18.4	280 22.7	77 6.2	140 11.3	115 9.3	109 8.8	31 2.5	8 0.6	106 8.6	10 0.8	598 48.4	
	肝炎	436 100.0	38 8.7	49 11.2	53 12.2	87 20.0	27 6.2	43 9.9	27 6.2	28 6.4	7 1.6	5 1.1	33 7.6	2 0.5	249 57.1	
	糖尿病	2479 100.0	106 4.3	148 6.0	172 6.9	357 14.4	107 4.3	146 5.9	127 5.1	121 4.9	35 1.4	12 0.5	112 4.5	18 0.7	1744 70.4	
	難病	1400 100.0	141 10.1	147 10.5	271 19.4	380 27.1	115 8.2	183 13.1	131 9.4	134 9.6	32 2.3	24 1.7	190 13.6	12 0.9	652 46.6	
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	29 8.4	31 9.0	80 23.1	90 26.0	25 7.2	41 11.8	27 7.8	37 10.7	9 2.6	2 0.6	31 9.0	2 0.6	167 48.3
I期	490 100.0	65 13.3	55 11.2	161 32.9	172 35.1	48 9.8	62 12.7	57 11.6	69 14.1	14 2.9	5 1.0	63 12.9	5 0.2	162 33.1		
II期	254 100.0	37 14.6	24 9.4	119 46.9	104 40.9	30 11.8	47 18.5	31 12.2	33 13.0	10 3.9	3 1.2	42 16.5	2 0.8	60 23.6		
III期	154 100.0	11 7.1	10 6.5	64 41.6	71 46.1	16 10.4	24 15.6	20 13.0	13 8.4	6 3.9	4 2.6	24 15.6	1 0.6	43 27.9		
IV期	106 100.0	17 16.0	18 17.0	40 37.7	39 36.8	14 13.2	19 17.9	20 18.9	21 19.8	2 1.9	1 0.9	20 18.9	0 0.0	33 31.1		
不明	204 100.0	23 11.3	14 6.9	64 31.4	63 30.9	13 6.4	26 12.7	19 9.3	25 12.3	7 3.4	2 1.0	27 13.2	2 1.0	85 41.7		
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	40 19.2	31 14.9	75 36.1	64 30.8	29 13.9	41 19.7	32 15.4	25 12.0	10 4.8	10 4.8	32 15.4	3 1.4	56 26.9	
	週1回程度	391 100.0	73 18.7	77 19.7	138 35.3	136 34.8	59 15.1	75 19.2	54 13.8	61 15.6	16 4.1	8 2.0	65 16.6	7 1.8	92 23.5	
	月に1回程度	3831 100.0	307 8.0	358 9.3	662 17.3	887 23.2	256 6.7	423 11.0	309 8.1	349 9.1	86 2.2	30 0.8	362 9.4	30 0.8	2056 53.7	
	3か月に1回程度	2154 100.0	145 6.7	159 7.4	344 16.0	489 22.7	119 5.5	172 8.0	162 7.5	159 7.4	36 1.7	18 0.8	175 8.1	14 0.6	1199 55.7	
	半年に1回程度	402 100.0	22 5.5	23 5.7	50 12.4	76 18.9	18 4.5	34 8.5	28 7.0	20 5.0	6 1.5	4 1.0	25 6.2	1 0.2	229 57.0	
	1年に1回程度	448 100.0	19 4.2	23 5.1	43 9.6	60 13.4	24 5.4	43 9.6	20 4.5	28 6.3	7 1.6	4 0.9	18 4.0	3 0.7	301 67.2	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	320 15.2	315 14.9	827 39.2	789 37.4	243 11.5	381 18.1	253 12.0	298 14.1	85 4.0	38 1.8	342 16.2	22 1.0	575 27.3	
	取得していない	4028 100.0	219 5.4	292 7.2	381 9.5	775 19.2	212 5.3	318 7.9	307 7.6	265 6.6	59 1.5	26 0.6	254 6.3	27 0.7	2444 60.7	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	67 5.2	64 4.9	104 8.0	148 11.4	50 3.9	89 6.9	45 3.5	79 6.1	17 1.3	10 0.8	81 6.2	9 0.7	914 70.4	
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	84 13.4	73 11.6	212 33.7	211 33.5	45 7.2	87 13.8	60 9.5	66 10.5	14 2.2	7 1.1	85 13.5	5 0.8	215 34.2	
	1ヵ月程度	661 100.0	79 12.0	84 12.7	251 38.0	233 35.2	68 10.3	106 16.0	65 9.8	70 10.6	14 2.1	11 1.7	90 13.6	7 1.1	212 32.1	
	2ヵ月程度	287 100.0	48 16.7	52 18.1	118 41.1	116 40.4	37 12.9	60 20.9	35 12.2	57 19.9	19 6.6	5 1.7	52 18.1	3 1.0	51 17.8	
	3ヵ月程度	177 100.0	32 18.1	38 21.5	75 42.4	74 41.8	27 15.3	37 20.9	30 16.9	32 18.1	15 8.5	3 1.7	33 18.6	0 0.0	36 20.3	
	4～12ヵ月未満	222 100.0	42 18.9	39 17.6	102 45.9	92 41.4	39 17.6	58 26.1	38 17.1	47 21.2	13 5.9	7 3.2	47 21.2	2 0.9	42 18.9	
	1年以上	132 100.0	35 26.5	29 22.0	69 52.3	63 47.7	27 20.5	33 25.0	25 18.9	26 19.7	10 7.6	5 3.8	35 26.5	5 3.8	19 14.4	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	445 7.8	575 10.0	983 17.2	1342 23.4	409 7.1	612 10.7	501 8.7	520 9.1	144 2.5	56 1.0	510 8.9	42 0.7	3010 52.5	
	契約社員	480 100.0	38 7.9	31 6.5	91 19.0	120 25.0	21 4.4	47 9.8	46 9.6	36 7.5	8 1.7	5 1.0	44 9.2	7 1.5	247 51.5	
	パート・アルバイト	1016 100.0	105 10.3	49 4.8	197 19.4	206 20.3	65 6.4	114 11.2	41 4.0	75 7.4	8 0.8	12 1.2	103 10.1	7 0.7	556 54.7	
	派遣社員	210 100.0	18 8.6	16 7.6	41 19.5	44 21.0	10 4.8	15 7.1	17 8.1	11 5.2	1 0.5	1 0.5	20 9.5	2 1.0	120 57.1	

■クロス集計表(n%表)

O17.治療期間中に、(1)あなたが、勤め先に希望した配慮事項は何ですか。また、(2)その勤め先で働いている間に、配慮が適用されたことがありますか。

2.配慮の適用

MA		n	縮小 所定 内労働 時間の 短縮	残業 ・休日 労働を なくす こと	入院 ・長期 治療 の休職 ・対応	入院 治療 のため の休職	通院 のため の休職	職場 環境 での 柔軟な 配慮	職場 内容 の柔軟 な変更	柔軟 な働き 方(テレ ワーク の活用)	業務 量の 削減	役職 を解 く	就業 形態 (正社 員か パート ・アルバイト の変 換)	就業 場の 理解 につ いて	その他	用い ない 段 階 の 希 望 な い	特 段 の 希 望 な い
全体		7434 100.0	501 6.7	515 6.9	1116 15.0	1454 19.6	382 5.1	617 8.3	476 6.4	455 6.1	141 1.9	78 1.0	465 6.3	48 0.6	4273 57.5		
SC1 (性別)	男性	5558 100.0	322 5.8	389 7.0	722 13.0	1003 18.0	287 5.2	441 7.9	368 6.6	327 5.9	115 2.1	54 1.0	292 5.3	30 0.5	3307 59.5		
SA	女性	1876 100.0	179 9.5	126 6.7	394 21.0	451 24.0	95 5.1	176 9.4	108 5.8	128 6.8	26 1.4	24 1.3	173 9.2	18 1.0	966 51.5		
SC2 (年齢)	20代以下	114 100.0	11 9.6	19 16.7	19 16.7	27 23.7	20 17.5	17 14.9	9 7.9	13 11.4	8 7.0	9 7.9	5 4.4	2 1.8	33 28.9		
SA	30代	477 100.0	41 8.6	63 13.2	82 17.2	115 24.1	42 8.8	54 11.3	56 11.7	52 10.9	14 2.9	9 1.9	46 9.6	3 0.6	196 41.1		
	40代	1647 100.0	145 8.8	135 8.2	275 16.7	345 20.9	87 5.3	164 10.0	114 6.9	132 8.0	28 1.7	25 1.5	125 7.6	14 0.9	868 52.7		
	50代	3287 100.0	193 5.9	191 5.8	485 14.8	611 18.6	164 5.0	268 8.2	179 5.4	164 5.0	60 1.8	20 0.6	203 6.2	19 0.6	1993 60.6		
	60代	1909 100.0	111 5.8	107 5.6	255 13.4	356 18.6	69 3.6	114 6.0	118 6.2	94 4.9	31 1.6	15 0.8	86 4.5	10 0.5	1183 62.0		
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	3 8.3	7 19.4	10 27.8	7 19.4	9 25.0	9 25.0	6 16.7	6 16.7	3 8.3	3 16.7	0 0.0	0 0.0	5 13.9		
	男性 30代	230 100.0	18 7.8	34 14.8	30 13.0	45 19.6	24 10.4	29 12.6	27 11.7	28 12.2	11 4.8	5 2.2	21 9.1	2 0.9	83 36.1		
	男性 40代	1063 100.0	78 7.3	91 8.6	135 12.7	198 18.6	59 5.6	105 9.9	76 7.1	85 8.0	21 2.0	18 1.7	70 6.6	11 0.9	572 53.8		
	男性 50代	2542 100.0	128 5.0	157 6.2	328 12.9	440 17.3	133 5.2	198 7.8	144 5.7	126 5.0	52 2.0	12 0.5	131 5.2	11 0.4	1593 62.7		
	男性 60代	1687 100.0	95 5.6	100 5.9	219 13.0	313 18.6	62 3.7	100 5.9	115 6.8	82 4.9	28 1.7	13 0.8	70 4.1	7 0.4	1054 62.5		
	女性 20代以下	78 100.0	8 10.3	12 15.4	9 11.5	20 25.6	11 14.1	8 10.3	3 3.8	7 9.0	5 6.4	3 3.8	5 6.4	2 2.6	28 35.9		
	女性 30代	247 100.0	23 9.3	29 11.7	52 21.1	70 28.3	18 7.3	25 10.1	29 11.7	24 9.7	3 1.2	4 1.6	25 10.1	1 0.4	113 45.7		
	女性 40代	584 100.0	67 11.5	44 7.5	140 24.0	147 25.2	28 4.8	59 10.1	38 6.5	47 8.0	7 1.2	7 1.2	55 9.4	4 0.7	296 50.7		
	女性 50代	745 100.0	65 8.7	34 4.6	157 21.1	171 23.0	31 4.2	70 9.4	35 4.7	38 5.1	8 1.1	8 1.1	72 9.7	8 1.1	400 53.7		
	女性 60代	222 100.0	16 7.2	7 3.2	36 16.2	43 19.4	7 3.2	14 6.3	3 1.4	12 5.4	3 1.4	2 0.9	16 7.2	3 1.4	129 58.1		
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	136 9.7	118 8.5	422 30.3	428 30.7	102 7.3	144 10.3	122 8.7	141 10.1	38 2.7	24 1.7	131 9.4	8 0.6	546 39.1		
	脳血管疾患	489 100.0	64 13.1	66 13.5	98 20.0	102 20.9	48 9.8	80 16.4	40 8.2	55 11.2	13 2.7	7 1.4	39 8.0	1.6 0.6	206 42.1		
	心疾患	1235 100.0	78 6.3	97 7.9	189 15.3	245 19.8	61 4.9	110 8.9	92 7.4	91 7.4	27 2.2	11 0.9	72 5.8	6 0.5	655 53.0		
	肝炎	436 100.0	29 6.7	31 7.1	49 11.2	76 17.4	17 3.9	35 8.0	24 5.5	25 5.7	8 1.8	6 1.4	26 6.0	1 0.2	257 58.9		
	糖尿病	2479 100.0	77 3.1	93 3.8	145 5.8	288 11.6	64 2.6	104 4.2	93 3.8	68 2.7	29 1.2	8 0.3	76 3.1	12 0.5	1866 75.3		
	難病	1400 100.0	117 8.4	110 7.9	213 15.2	315 22.5	90 6.4	144 10.3	105 7.5	75 5.4	26 1.9	22 1.6	121 8.6	13 0.9	743 53.1		
SC8 (がん の進行 度) SA	0期	346 100.0	24 6.9	23 6.6	74 21.4	83 24.0	21 6.1	23 6.6	28 8.1	28 8.1	6 1.7	5 1.4	16 4.6	1 0.3	182 52.6		
	I期	490 100.0	49 10.0	49 10.0	147 30.0	154 31.4	34 6.9	55 11.2	49 10.0	46 9.4	13 2.7	10 2.0	50 10.2	1 0.2	176 35.9		
	II期	254 100.0	39 15.4	33 13.0	102 40.2	87 34.3	31 12.2	42 16.5	34 13.4	33 13.0	15 5.9	5 2.0	34 13.4	2 0.8	64 25.2		
	III期	154 100.0	12 7.8	10 6.5	52 33.8	59 38.3	12 7.8	22 14.3	12 7.8	19 12.3	4 2.6	7 4.5	17 11.0	1 0.6	51 33.1		
	IV期	106 100.0	17 16.0	15 14.2	37 34.9	32 30.2	11 10.4	17 16.0	15 14.2	20 18.9	3 2.8	2 1.9	13 12.3	0 0.0	36 34.0		
	不明	204 100.0	18 8.8	12 5.9	50 24.5	55 27.0	11 5.4	13 6.4	10 4.9	14 6.9	5 2.5	1 0.5	18 8.8	3 1.5	98 48.0		
Q5 (疾患 罹患 時の通 院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	25 12.0	24 11.5	63 30.3	54 26.0	19 9.1	32 15.4	23 11.1	26 12.5	11 5.3	10 4.8	21 10.1	3 1.4	64 30.8		
	週1回程度	391 100.0	59 15.1	73 18.7	112 28.6	133 34.0	50 12.8	55 14.1	37 9.5	47 12.0	12 3.1	5 1.3	46 11.8	9 2.3	105 26.9		
	月に1回程度	3831 100.0	244 6.4	256 6.7	559 14.6	742 19.4	180 4.7	337 8.8	255 6.7	217 5.7	75 2.0	31 0.8	253 6.6	27 0.7	2245 58.6		
	3か月に1回程度	2154 100.0	133 6.2	124 5.8	301 14.0	429 19.9	96 4.5	146 6.8	127 5.9	135 6.3	30 1.4	21 1.0	122 5.7	6 0.3	1285 59.7		
	半年に1回程度	402 100.0	24 6.0	23 5.7	47 11.7	55 13.7	16 4.0	20 5.0	23 5.7	13 3.2	6 1.5	7 3.5	14 5.2	1 0.2	249 61.9		
	1年に1回程度	448 100.0	16 3.6	15 3.3	34 7.6	41 9.2	21 4.7	27 6.0	11 2.5	17 3.8	7 1.6	4 0.9	9 2.0	2 0.4	325 72.5		
Q21 (治療・療 養の連 続2週間 以上の 休み) SA	取得した	2108 100.0	280 13.3	272 12.9	739 35.1	695 33.0	196 9.3	318 15.1	195 9.3	238 11.3	83 3.9	42 2.0	243 11.5	16 0.8	659 31.3		
	取得していない	4028 100.0	160 4.0	203 5.0	301 7.5	657 16.3	148 3.7	241 6.0	253 6.3	184 4.6	50 1.2	26 0.6	176 4.4	23 0.6	2623 65.1		
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	61 4.7	40 3.1	76 5.9	102 7.9	38 2.9	58 4.5	28 2.2	33 2.5	8 0.6	10 0.8	46 3.5	9 0.7	991 76.3		
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	74 11.8	64 10.2	191 30.4	191 30.4	35 6.6	69 11.0	55 8.7	41 6.5	13 2.1	6 1.0	52 8.3	4 0.6	244 38.8		
	1か月程度	661 100.0	67 10.1	65 9.8	226 34.2	204 30.9	53 9.5	85 12.9	53 8.0	60 9.1	14 2.1	14 2.1	71 10.7	5 0.8	234 35.4		
	2か月程度	287 100.0	42 14.6	45 15.7	100 34.8	99 34.5	26 9.1	44 15.3	28 9.8	47 16.4	19 6.6	6 2.1	38 13.2	2 0.7	62 21.6		
	3か月程度	177 100.0	28 15.8	35 19.8	62 35.0	69 39.0	25 14.1	34 19.2	16 9.0	32 18.1	14 7.9	1 0.6	24 13.6	0 0.0	41 23.2		
	4～12か月未満	222 100.0	39 17.6	39 17.6	97 43.7	82 36.9	29 13.1	55 24.8	30 13.5	37 16.7	13 5.9	8 3.6	31 14.0	2 0.9	50 22.5		
	1年以上	132 100.0	30 22.7	24 18.2	63 47.7	50 37.9	18 13.6	31 23.5	13 9.8	21 15.9	10 7.6	7 5.3	27 20.5	3 2.3	28 21.2		
SC10 (疾患 時の就 業形態) SA	正社員	5728 100.0	359 6.3	444 7.8	833 14.5	1149 20.1	311 5.4	474 8.3	397 6.9	362 6.3	124 2.2	56 1.0	345 6.0	36 0.6	3274 57.2		
	契約社員	480 100.0	29 6.0	29 6.0	88 18.3	95 19.8	14 2.9	38 7.9	37 7.7	29 6.0	5 1.0	4 0.8	31 6.5	5 1.0	268 55.8		
	パート・アルバイト	1016 100.0	100 9.8	35 3.4	162 15.9	176 17.3	51 5.0	94 9.3	32 3.1	62 6.1	10 1.0	16 1.6	71 7.0	6 0.6	597 58.8		
	派遣社員	210 100.0	13 6.2	7 3.3	33 15.7	34 16.2	6 2.9	11 5.2	10 4.8	2 1.0	2 1.0	2 1.0	18 8.6	1 0.5	134 63.8		

■クロス集計表(n%表)

Q18.治療期間中、あなたは、勤め先において、周囲の同僚等に対して、配慮に関する理解を得ようと試みましたか。
SA

		n	自配の疾 慮事情や 接項を通 説に含院 明つめ・ して、療	明の配 しみ慮 た、事 自項 らに 直関 接し て	を間上 図接司 つ的等 たなを 職通 場じ 周て、	い等特 なに段 いは、 何周 も周 伝の え同 て僚
全体		7434 100.0	1532 20.6	782 10.5	766 10.3	4354 58.6
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1060 19.1	589 10.6	576 10.4	3333 60.0
	女性	1876 100.0	472 25.2	193 10.3	190 10.1	1021 54.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	37 32.5	31 27.2	14 12.3	32 28.1
	30代	477 100.0	93 19.5	79 16.6	69 14.5	236 49.5
	40代	1647 100.0	368 22.3	222 13.5	188 11.4	869 52.8
	50代	3287 100.0	669 20.4	297 9.0	321 9.8	2000 60.8
	60代	1909 100.0	365 19.1	153 8.0	174 9.1	1217 63.8
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	13 36.1	15 41.7	4 11.1	4 11.1
	男性 30代	230 100.0	41 17.8	49 21.3	43 18.7	97 42.2
	男性 40代	1063 100.0	219 20.6	164 15.4	125 11.8	555 52.2
	男性 50代	2542 100.0	476 18.7	229 9.0	244 9.6	1593 62.7
	男性 60代	1687 100.0	311 18.4	132 7.8	160 9.5	1084 64.3
	女性 20代以下	78 100.0	24 30.8	16 20.5	10 12.8	28 35.9
	女性 30代	247 100.0	52 21.1	30 12.1	26 10.5	139 56.3
	女性 40代	584 100.0	149 25.5	58 9.9	63 10.8	314 53.8
	女性 50代	745 100.0	193 25.9	68 9.1	77 10.3	407 54.6
	女性 60代	222 100.0	54 24.3	21 9.5	14 6.3	133 59.9
Q1 (会社在籍 時の疾患) SA	がん	1395 100.0	460 33.0	191 13.7	189 13.5	555 39.8
	脳血管疾患	489 100.0	127 26.0	73 14.9	92 18.8	197 40.3
	心疾患	1235 100.0	293 23.7	142 11.5	153 12.4	647 52.4
	肝炎	436 100.0	76 17.4	35 8.0	34 7.8	291 66.7
	糖尿病	2479 100.0	259 10.4	178 7.2	143 5.8	1899 76.6
	難病	1400 100.0	317 22.6	163 11.6	155 11.1	765 54.6
	SC8 (がんの進 行度) SA	0期	346 100.0	87 25.1	33 9.5	42 12.1
I期		490 100.0	157 32.0	88 18.0	70 14.3	175 35.7
II期		254 100.0	94 37.0	52 20.5	31 12.2	77 30.3
III期		154 100.0	58 37.7	19 12.3	25 16.2	52 33.8
IV期		106 100.0	40 37.7	10 9.4	21 19.8	35 33.0
不明		204 100.0	62 30.4	27 13.2	24 11.8	91 44.6
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA		週2回以上	208 100.0	82 39.4	36 17.3	31 14.9
	週1回程度	391 100.0	152 38.9	63 16.1	59 15.1	117 29.9
	月に1回程度	3831 100.0	756 19.7	419 10.9	376 9.8	2280 59.5
	3か月に1回程度	2154 100.0	425 19.7	205 9.5	218 10.1	1306 60.6
	半年に1回程度	402 100.0	73 18.2	28 7.0	46 11.4	255 63.4
	1年に1回程度	448 100.0	44 9.8	31 6.9	36 8.0	337 75.2
	Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	760 36.1	300 14.2	365 17.3
取得していない		4028 100.0	621 15.4	410 10.2	315 7.8	2682 66.6
そもそも休職制度がない・適用 されない		1298 100.0	151 11.6	72 5.5	86 6.6	989 76.2
Q21S1 (休職 期間) SA		2週間程度	629 100.0	203 32.3	87 13.8	96 15.3
	1ヵ月程度	661 100.0	235 35.6	100 15.1	96 14.5	230 34.8
	2ヵ月程度	287 100.0	109 38.0	46 16.0	49 17.1	83 28.9
	3ヵ月程度	177 100.0	70 39.5	23 13.0	35 19.8	49 27.7
	4～12ヵ月未満	222 100.0	83 37.4	31 14.0	59 26.6	49 22.1
	1年以上	132 100.0	60 45.5	13 9.8	30 22.7	29 22.0
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1156 20.2	627 10.9	635 11.1
契約社員		480 100.0	104 21.7	41 8.5	41 8.5	294 61.3
パート・アルバイト		1016 100.0	237 23.3	99 9.7	76 7.5	604 59.4
派遣社員		210 100.0	35 16.7	15 7.1	14 6.7	146 69.5

■クロス集計表(n%表)

Q19.あなたの週当たりの実労働時間（残業時間を含みます）はどのくらいですか。疾患罹患前、疾患罹患後の治療時点（休職期間を除く）について、お教えてください。

1.疾患罹患前

SA		n	2 0 時 間 未 満	未 2 満 0 時 間	未 3 満 0 時 間	未 4 満 0 時 間	未 5 満 0 時 間	未 6 満 0 時 間	8 0 時 間 以 上	職い疾 なて患 （罹 い）患 後、 （退 働
全体		7434 100.0	1003 13.5	661 8.9	1418 19.1	2600 35.0	1010 13.6	437 5.9	305 4.1	0 0.0
SC1（性別） SA	男性	5558 100.0	566 10.2	338 6.1	998 18.0	2119 38.1	888 16.0	385 6.9	264 4.7	0 0.0
	女性	1876 100.0	437 23.3	323 17.2	420 22.4	481 25.6	122 6.5	52 2.8	41 2.2	0 0.0
SC2（年齢） SA	20代以下	114 100.0	21 18.4	22 19.3	21 18.4	32 28.1	11 9.6	3 2.6	4 3.5	0 0.0
	30代	477 100.0	78 16.4	49 10.3	102 21.4	148 31.0	59 12.4	18 3.8	23 4.8	0 0.0
	40代	1647 100.0	235 14.3	187 11.4	311 18.9	499 30.3	216 13.1	113 6.9	86 5.2	0 0.0
	50代	3287 100.0	438 13.3	275 8.4	549 16.7	1189 36.2	493 15.0	204 6.2	139 4.2	0 0.0
	60代	1909 100.0	231 12.1	128 6.7	435 22.8	732 38.3	231 12.1	99 5.2	53 2.8	0 0.0
	SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	36 100.0	3 8.3	7 19.4	8 22.2	14 38.9	1 2.8	1 5.6	2 0.0
	男性 30代	230 100.0	29 12.6	21 9.1	45 19.6	78 33.9	33 14.3	12 5.2	12 5.2	0 0.0
	男性 40代	1063 100.0	114 10.7	78 7.3	165 15.5	354 33.3	189 17.8	93 8.7	70 6.6	0 0.0
	男性 50代	2542 100.0	251 9.9	145 5.7	396 15.6	989 38.9	446 17.5	186 7.3	129 5.1	0 0.0
	男性 60代	1687 100.0	169 10.0	87 5.2	384 22.8	684 40.5	219 13.0	93 5.5	51 3.0	0 0.0
	女性 20代以下	78 100.0	18 23.1	15 19.2	13 16.7	18 23.1	10 12.8	2 2.6	2 2.6	0 0.0
	女性 30代	247 100.0	49 19.8	28 11.3	57 23.1	70 28.3	26 10.5	6 2.4	11 4.5	0 0.0
	女性 40代	584 100.0	121 20.7	109 18.7	146 25.0	145 24.8	27 4.6	20 3.4	16 2.7	0 0.0
	女性 50代	745 100.0	187 25.1	130 17.4	153 20.5	200 26.8	47 6.3	18 2.4	10 1.3	0 0.0
	女性 60代	222 100.0	62 27.9	41 18.5	51 23.0	48 21.6	12 5.4	6 2.7	2 0.9	0 0.0
Q1（会社で在籍 時の疾患）SA	がん	1395 100.0	213 15.3	161 11.5	300 21.5	464 33.3	161 11.5	67 4.8	29 2.1	0 0.0
	脳血管疾患	489 100.0	62 12.7	44 9.0	89 18.2	161 32.9	77 15.7	32 6.5	24 4.9	0 0.0
	心疾患	1235 100.0	148 12.0	101 8.2	244 19.8	418 33.8	187 15.1	80 6.5	57 4.6	0 0.0
	肝炎	436 100.0	55 12.6	42 9.6	80 18.3	137 31.4	65 14.9	33 7.6	24 5.5	0 0.0
	糖尿病	2479 100.0	305 12.3	156 6.3	440 17.7	962 38.8	355 14.3	153 6.2	108 4.4	0 0.0
	難病	1400 100.0	220 15.7	157 11.2	265 18.9	458 32.7	165 11.8	72 5.1	63 4.5	0 0.0
	SC8（がんの進 行度）SA	0期	346 100.0	60 17.3	35 10.1	74 21.4	109 31.5	51 14.7	11 3.2	6 1.7
	I期	490 100.0	81 16.5	53 10.8	120 24.5	151 30.8	51 10.4	27 5.5	7 1.4	0 0.0
	II期	254 100.0	35 13.8	37 14.6	52 20.5	81 31.9	36 14.2	9 3.5	4 1.6	0 0.0
	III期	154 100.0	19 12.3	14 9.1	28 18.2	74 48.1	12 7.8	6 3.9	1 0.6	0 0.0
	IV期	106 100.0	15 14.2	11 10.4	18 17.0	41 38.7	9 8.5	7 6.6	5 4.7	0 0.0
	不明	204 100.0	26 12.7	18 8.8	46 22.5	68 33.3	24 11.8	12 5.9	10 4.9	0 0.0
Q5（疾患罹患 時の通院頻度） SA	週2回以上	208 100.0	25 12.0	26 12.5	43 20.7	57 27.4	33 15.9	12 5.8	12 5.8	0 0.0
	週1回程度	391 100.0	45 11.5	49 12.5	79 20.2	135 34.5	43 11.0	26 6.6	14 3.6	0 0.0
	月に1回程度	3831 100.0	496 12.9	333 8.7	688 18.0	1373 35.8	534 13.9	238 6.2	169 4.4	0 0.0
	3か月に1回程度	2154 100.0	294 13.6	189 8.8	436 20.2	741 34.4	306 14.2	113 5.2	75 3.5	0 0.0
	半年に1回程度	402 100.0	54 13.4	38 9.5	87 21.6	136 33.8	44 10.9	29 7.2	14 3.5	0 0.0
	1年に1回程度	448 100.0	89 19.9	26 5.8	85 19.0	158 35.3	50 11.2	19 4.2	21 4.7	0 0.0
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	2108 100.0	234 11.1	196 9.3	391 18.5	743 35.2	340 16.1	120 5.7	84 4.0	0 0.0
	取得していない	4028 100.0	493 12.2	308 7.6	826 20.5	1499 37.2	542 13.5	234 5.8	126 3.1	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	276 21.3	157 12.1	201 15.5	358 27.6	128 9.9	83 6.4	95 7.3	0 0.0
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	629 100.0	74 11.8	44 7.0	122 19.4	241 38.3	99 15.7	25 4.0	24 3.8	0 0.0
	1か月程度	661 100.0	70 10.6	69 10.4	125 18.9	226 34.2	105 15.9	42 6.4	24 3.6	0 0.0
	2か月程度	287 100.0	35 12.2	39 13.6	61 21.3	98 34.1	38 13.2	8 2.8	8 2.8	0 0.0
	3か月程度	177 100.0	15 8.5	21 11.9	25 14.1	62 35.0	28 15.8	15 8.5	11 6.2	0 0.0
	4～12か月未満	222 100.0	23 10.4	16 7.2	41 18.5	65 29.3	48 21.6	20 9.0	9 4.1	0 0.0
	1年以上	132 100.0	17 12.9	7 5.3	17 12.9	51 38.6	22 16.7	10 7.6	8 6.1	0 0.0
	SC10（疾患時 の就労形態）SA	正社員	5728 100.0	562 9.8	318 5.6	1034 18.1	2222 38.8	926 16.2	399 7.0	267 4.7
	契約社員	480 100.0	68 14.2	30 6.3	148 30.8	176 36.7	33 6.9	17 3.5	8 1.7	0 0.0
	パート・アルバイト	1016 100.0	338 33.3	287 28.2	189 18.6	129 12.7	31 3.1	15 1.5	27 2.7	0 0.0
	派遣社員	210 100.0	35 16.7	26 12.4	47 22.4	73 34.8	20 9.5	6 2.9	3 1.4	0 0.0

■クロス集計表(n%表)

Q19.あなたの週当たりの実労働時間（残業時間を含みます）はどのくらいですか。疾患罹患前、疾患罹患後の治療時点（休職期間を除く）について、お教えてください。

2.疾患罹患後（治療中）

SA		n	2 0 時 間 未 満	未2 満 0 時 間	未3 満 0 時 間	未4 満 0 時 間	未5 満 0 時 間	未6 満 0 時 間	8 0 時 間 以 上	職い な て 患 罹 後 、 （ 退 働	
全体		7434 100.0	1366 18.4	733 9.9	1537 20.7	2433 32.7	731 9.8	285 3.8	183 2.5	166 2.2	
SC1（性別） SA	男性	5558 100.0	820 14.8	407 7.3	1150 20.7	2042 36.7	654 11.8	245 4.4	156 2.8	84 1.5	
	女性	1876 100.0	546 29.1	326 17.4	387 20.6	391 20.8	77 4.1	40 2.1	27 1.4	82 4.4	
SC2（年齢） SA	20代以下	114 100.0	25 21.9	26 22.8	28 24.6	19 16.7	10 8.8	2 1.8	3 2.6	1 0.9	
	30代	477 100.0	109 22.9	66 13.8	92 19.3	130 27.3	39 8.2	17 3.6	13 2.7	11 2.3	
	40代	1647 100.0	318 19.3	216 13.1	322 19.6	467 28.4	151 9.2	71 4.3	52 3.2	50 3.0	
	50代	3287 100.0	608 18.5	276 8.4	605 18.4	1137 34.6	370 11.3	138 4.2	82 2.5	71 2.2	
	60代	1909 100.0	306 16.0	149 7.8	490 25.7	680 35.6	161 8.4	57 3.0	33 1.7	33 1.7	
	SC1・SC2（性・年齢）SA	男性 20代以下	36 100.0	5 13.9	8 22.2	12 33.3	7 19.4	2 5.6	1 2.8	1 2.8	0 0.0
	男性 30代	230 100.0	44 19.1	32 13.9	41 17.8	69 30.0	24 10.4	11 4.8	6 2.6	3 1.3	
	男性 40代	1063 100.0	161 15.1	107 10.1	197 18.5	341 32.1	134 12.6	56 5.3	44 4.1	23 2.2	
	男性 50代	2542 100.0	378 14.9	153 6.0	456 17.9	983 38.7	338 13.3	123 4.8	74 2.9	37 1.5	
	男性 60代	1687 100.0	232 13.8	107 6.3	444 26.3	642 38.1	156 9.2	54 3.2	31 1.8	21 1.2	
	女性 20代以下	78 100.0	20 25.6	18 23.1	16 20.5	12 15.4	8 10.3	1 1.3	2 2.6	1 1.3	
	女性 30代	247 100.0	65 26.3	34 13.8	51 20.6	61 24.7	15 6.1	6 2.4	7 2.8	8 3.2	
	女性 40代	584 100.0	157 26.9	109 18.7	125 21.4	126 21.6	17 2.9	15 2.6	8 1.4	27 4.6	
	女性 50代	745 100.0	230 30.9	123 16.5	149 20.0	154 20.7	32 4.3	15 2.0	8 1.1	34 4.6	
	女性 60代	222 100.0	74 33.3	42 18.9	46 20.7	38 17.1	5 2.3	3 1.4	2 0.9	12 5.4	
Q1（会社で在籍時の疾患）SA	がん	1395 100.0	310 22.2	199 14.3	309 22.2	359 25.7	103 7.4	35 2.5	16 1.1	64 4.6	
	脳血管疾患	489 100.0	127 26.0	43 8.8	101 20.7	136 27.8	44 9.0	10 2.0	9 1.8	19 3.9	
	心疾患	1235 100.0	209 16.9	102 8.3	282 22.8	422 34.2	120 9.7	50 4.0	27 2.2	23 1.9	
	肝炎	436 100.0	74 17.0	43 9.9	92 21.1	129 29.6	51 11.7	23 5.3	19 4.4	5 1.1	
	糖尿病	2479 100.0	358 14.4	176 7.1	466 18.8	969 39.1	293 11.8	119 4.8	76 3.1	22 0.9	
	難病	1400 100.0	288 20.6	170 12.1	287 20.5	418 29.9	120 8.6	48 3.4	36 2.6	33 2.4	
	SC8（がんの進行度）SA	0期	346 100.0	82 23.7	41 11.8	73 21.1	96 27.7	35 10.1	13 3.8	2 0.6	4 1.2
		I期	490 100.0	116 23.7	69 14.1	129 26.3	103 21.0	38 7.8	9 1.8	8 1.6	18 3.7
	II期	254 100.0	59 23.2	47 18.5	46 18.1	71 28.0	17 6.7	4 1.6	0 0.0	10 3.9	
	III期	154 100.0	33 21.4	17 11.0	39 25.3	46 29.9	7 4.5	0 0.0	0 0.0	12 7.8	
	IV期	106 100.0	24 22.6	18 17.0	17 16.0	25 23.6	3 2.8	4 3.8	3 2.8	12 11.3	
	不明	204 100.0	32 15.7	28 13.7	45 22.1	62 30.4	12 5.9	8 3.9	5 2.5	12 5.9	
Q5（疾患罹患時の通院頻度）SA	週2回以上	208 100.0	47 22.6	31 14.9	47 22.6	39 18.8	10 4.8	7 3.4	6 2.9	21 10.1	
	週1回程度	391 100.0	86 22.0	59 15.1	95 24.3	87 22.3	30 7.7	8 2.0	8 2.0	18 4.6	
	月に1回程度	3831 100.0	679 17.7	363 9.5	757 19.8	1314 34.3	377 9.8	163 4.3	101 2.6	77 2.0	
	3か月に1回程度	2154 100.0	381 17.7	207 9.6	457 21.2	721 33.5	233 10.8	76 3.5	46 2.1	33 1.5	
	半年に1回程度	402 100.0	77 19.2	45 11.2	89 22.1	121 30.1	38 9.5	17 4.2	10 2.5	5 1.2	
	1年に1回程度	448 100.0	96 21.4	28 6.3	92 20.5	151 33.7	43 9.6	14 3.1	12 2.7	12 2.7	
Q21（治療・療養の連続2週間以上の休み）SA	取得した	2108 100.0	453 21.5	237 11.2	477 22.6	616 29.2	162 7.7	52 2.5	42 2.0	69 3.3	
	取得していない	4028 100.0	605 15.0	350 8.7	866 21.5	1486 36.9	448 11.1	165 4.1	82 2.0	26 0.6	
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	308 23.7	146 11.2	194 14.9	331 25.5	121 9.3	68 5.2	59 4.5	71 5.5	
Q21S1（休職期間）SA	2週間程度	629 100.0	116 18.4	63 10.0	145 23.1	205 32.6	66 10.5	13 2.1	16 2.5	5 0.8	
	1か月程度	661 100.0	127 19.2	82 12.4	156 23.6	196 29.7	50 7.6	27 4.1	10 1.5	13 2.0	
	2か月程度	287 100.0	76 26.5	40 13.9	70 24.4	74 25.8	14 4.9	4 1.4	3 1.0	6 2.1	
	3か月程度	177 100.0	45 25.4	18 10.2	32 18.1	55 31.1	12 6.8	5 2.8	3 1.7	7 4.0	
	4～12か月未満	222 100.0	57 25.7	22 9.9	49 22.1	58 26.1	15 6.8	2 0.9	5 2.3	14 6.3	
	1年以上	132 100.0	32 24.2	12 9.1	25 18.9	28 21.2	5 3.8	1 0.8	5 3.8	24 18.2	
	SC10（疾患時の就労形態）SA	正社員	5728 100.0	827 14.4	415 7.2	1192 20.8	2124 37.1	665 11.6	264 4.6	159 2.8	82 1.4
	契約社員	480 100.0	84 17.5	47 9.8	144 30.0	151 31.5	28 5.8	9 1.9	7 1.5	10 2.1	
	パート・アルバイト	1016 100.0	414 40.7	247 24.3	154 15.2	98 9.6	22 2.2	9 0.9	14 1.4	58 5.7	
	派遣社員	210 100.0	41 19.5	24 11.4	47 22.4	60 28.6	16 7.6	3 1.4	3 1.4	16 7.6	

■クロス集計表(n%表)

O20.疾患罹患後、治療継続や家計を維持するために行ったことはありましたか。(いくつでも)

		n	貯蓄を切り崩した	家族が増えたり、家族が失業したりした	減額など	学断念や(子どもの教育費の削減)	子どもの進路の変更	生活水準を落としたり	その他	特に何もしない
全体		7434 100.0	1333 17.9	242 3.3	112 1.5	869 11.7	56 0.8	5410 72.8		
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	897 16.1	193 3.5	87 1.6	627 11.3	32 0.6	4158 74.8		
	女性	1876 100.0	436 23.2	49 2.6	25 1.3	242 12.9	24 1.3	1252 66.7		
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	36 31.6	20 17.5	22 19.3	12 10.5	2 1.8	45 39.5		
	30代	477 100.0	130 27.3	37 7.8	19 4.0	72 15.1	4 0.8	270 56.6		
	40代	1647 100.0	374 22.7	76 4.6	36 2.2	227 13.8	19 1.2	1093 66.4		
	50代	3287 100.0	551 16.8	82 2.5	25 0.8	395 12.0	17 0.5	2456 74.7		
	60代	1909 100.0	242 12.7	27 1.4	10 0.5	163 8.5	14 0.7	1546 81.0		
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	17 47.2	11 30.6	13 36.1	2 5.6	0 0.0	7 19.4		
	男性 30代	230 100.0	64 27.8	25 10.9	16 7.0	40 17.4	1 0.4	118 51.3		
	男性 40代	1063 100.0	206 19.4	64 6.0	31 2.9	155 14.6	12 1.1	721 67.8		
	男性 50代	2542 100.0	400 15.7	68 2.7	19 0.7	294 11.6	8 0.3	1938 76.2		
	男性 60代	1687 100.0	210 12.4	25 1.5	8 0.5	136 8.1	11 0.7	1374 81.4		
	女性 20代以下	78 100.0	19 24.4	9 11.5	9 11.5	10 12.8	2 2.6	38 48.7		
	女性 30代	247 100.0	66 26.7	12 4.9	3 1.2	32 13.0	3 1.2	152 61.5		
	女性 40代	584 100.0	168 28.8	12 2.1	5 0.9	72 12.3	7 1.2	372 63.7		
	女性 50代	745 100.0	151 20.3	14 1.9	6 0.8	101 13.6	9 1.2	518 69.5		
	女性 60代	222 100.0	32 14.4	2 0.9	2 0.9	27 12.2	3 1.4	172 77.5		
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	357 25.6	64 4.6	52 3.7	147 10.5	22 1.6	876 62.8		
	脳血管疾患	489 100.0	138 28.2	25 5.1	5 1.0	89 18.2	5 1.0	295 60.3		
	心疾患	1235 100.0	225 18.2	38 3.1	14 1.1	158 12.8	7 0.6	897 72.6		
	肝炎	436 100.0	66 15.1	10 2.3	7 1.6	38 8.7	1 0.2	339 77.8		
	糖尿病	2479 100.0	252 10.2	49 2.0	10 0.4	241 9.7	10 0.4	2050 82.7		
	難病	1400 100.0	295 21.1	56 4.0	24 1.7	196 14.0	11 0.8	953 68.1		
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	69 19.9	5 1.4	12 3.5	31 9.0	2 0.6	247 71.4	
I期		490 100.0	109 22.2	29 5.9	19 3.9	53 10.8	8 1.6	318 64.9		
II期		254 100.0	81 31.9	19 7.5	15 5.9	37 14.6	3 1.2	133 52.4		
III期		154 100.0	55 35.7	8 5.2	8 5.2	18 11.7	1 0.6	79 51.3		
IV期		106 100.0	42 39.6	11 10.4	4 3.8	17 16.0	6 5.7	50 47.2		
不明		204 100.0	54 26.5	3 1.5	3 1.5	24 11.8	2 1.0	135 66.2		
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA		週2回以上	208 100.0	83 39.9	18 8.7	9 4.3	33 15.9	1 0.5	93 44.7	
	週1回程度	391 100.0	148 37.9	43 11.0	22 5.6	70 17.9	5 1.3	178 45.5		
	月に1回程度	3831 100.0	733 19.1	126 3.3	49 1.3	530 13.8	39 1.0	2705 70.6		
	3か月に1回程度	2154 100.0	291 13.5	44 2.0	21 1.0	187 8.7	8 0.4	1711 79.4		
	半年に1回程度	402 100.0	41 10.2	6 1.5	9 2.2	24 6.0	2 0.5	333 82.8		
	1年に1回程度	448 100.0	37 8.3	5 1.1	2 0.4	25 5.6	1 0.2	390 87.1		
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	678 32.2	128 6.1	53 2.5	320 15.2	22 1.0	1216 57.7		
	取得していない	4028 100.0	449 11.1	90 2.2	54 1.3	349 8.7	19 0.5	3230 80.2		
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	206 15.9	24 1.8	5 0.4	200 15.4	15 1.2	964 74.3		
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	169 26.9	22 3.5	5 0.8	77 12.2	5 0.8	418 66.5		
	1か月程度	661 100.0	169 25.6	36 5.4	15 2.3	82 12.4	7 1.1	434 65.7		
	2か月程度	287 100.0	90 31.4	20 7.0	12 4.2	37 12.9	3 1.0	158 55.1		
	3か月程度	177 100.0	71 40.1	22 12.4	8 4.5	32 18.1	1 0.6	78 44.1		
	4~12か月未満	222 100.0	105 47.3	14 6.3	6 2.7	51 23.0	4 1.8	88 39.6		
	1年以上	132 100.0	74 56.1	14 10.6	7 5.3	41 31.1	2 1.5	40 30.3		
	SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	950 16.6	203 3.5	93 1.6	590 10.3	28 0.5	4282 74.8	
契約社員		480 100.0	104 21.7	10 2.1	5 1.0	67 14.0	6 1.3	331 69.0		
パート・アルバイト		1016 100.0	231 22.7	26 2.6	12 1.2	169 16.6	16 1.6	667 65.6		
派遣社員		210 100.0	48 22.9	3 1.4	2 1.0	43 20.5	6 2.9	130 61.9		

■クロス集計表(n%表)

Q21.最初に疾患に罹患した時に、治療・療養のために連続2週間以上の休み（休暇又は休職。以下「休職期間」と略します）を取得しましたか。
SA

		n	取得した	取得していない	がない・もいない・も適用され度
全体		7434 100.0	2108 28.4	4028 54.2	1298 17.5
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	1535 27.6	3175 57.1	848 15.3
	女性	1876 100.0	573 30.5	853 45.5	450 24.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	42 36.8	57 50.0	15 13.2
	30代	477 100.0	148 31.0	244 51.2	85 17.8
	40代	1647 100.0	515 31.3	806 48.9	326 19.8
	50代	3287 100.0	888 27.0	1820 55.4	579 17.6
	60代	1909 100.0	515 27.0	1101 57.7	293 15.3
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	17 47.2	16 44.4	3 8.3
	男性 30代	230 100.0	66 28.7	126 54.8	38 16.5
	男性 40代	1063 100.0	334 31.4	548 51.6	181 17.0
	男性 50代	2542 100.0	661 26.0	1483 58.3	398 15.7
	男性 60代	1687 100.0	457 27.1	1002 59.4	228 13.5
	女性 20代以下	78 100.0	25 32.1	41 52.6	12 15.4
	女性 30代	247 100.0	82 33.2	118 47.8	47 19.0
	女性 40代	584 100.0	181 31.0	258 44.2	145 24.8
	女性 50代	745 100.0	227 30.5	337 45.2	181 24.3
	女性 60代	222 100.0	58 26.1	99 44.6	65 29.3
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1395 100.0	700 50.2	518 37.1	177 12.7
	脳血管疾患	489 100.0	268 54.8	150 30.7	71 14.5
	心疾患	1235 100.0	360 29.1	716 58.0	159 12.9
	肝炎	436 100.0	111 25.5	240 55.0	85 19.5
	糖尿病	2479 100.0	285 11.5	1655 66.8	539 21.7
	難病	1400 100.0	384 27.4	749 53.5	267 19.1
	不明	204 100.0	94 46.1	84 41.2	26 12.7
SC8 (がんの進行度) SA	0期	346 100.0	114 32.9	182 52.6	50 14.5
	I期	490 100.0	241 49.2	179 36.5	70 14.3
	II期	254 100.0	163 64.2	72 28.3	19 7.5
	III期	154 100.0	95 61.7	39 25.3	20 13.0
	IV期	106 100.0	67 63.2	26 24.5	13 12.3
	不明	204 100.0	94 46.1	84 41.2	26 12.7
	不明	204 100.0	94 46.1	84 41.2	26 12.7
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	208 100.0	123 59.1	55 26.4	30 14.4
	週1回程度	391 100.0	203 51.9	134 34.3	54 13.8
	月に1回程度	3831 100.0	1047 27.3	2106 55.0	678 17.7
	3か月に1回程度	2154 100.0	577 26.8	1228 57.0	349 16.2
	半年に1回程度	402 100.0	98 24.4	236 58.7	68 16.9
	1年に1回程度	448 100.0	60 13.4	269 60.0	119 26.6
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	2108 100.0	0 0.0	0 0.0
	取得していない	4028 100.0	0 0.0	4028 100.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	0 0.0	0 0.0	1298 100.0
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	629 100.0	0 0.0	0 0.0
	1か月程度	661 100.0	661 100.0	0 0.0	0 0.0
	2か月程度	287 100.0	287 100.0	0 0.0	0 0.0
	3か月程度	177 100.0	177 100.0	0 0.0	0 0.0
	4～12か月未満	222 100.0	222 100.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上	132 100.0	132 100.0	0 0.0	0 0.0
	不明	204 100.0	94 46.1	84 41.2	26 12.7
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	1691 29.5	3262 56.9	775 13.5
	契約社員	480 100.0	124 25.8	254 52.9	102 21.3
	パート・アルバイト	1016 100.0	246 24.2	420 41.3	350 34.4
	派遣社員	210 100.0	47 22.4	92 43.8	71 33.8

■クロス集計表(n%表)

Q21-1.取得した休職期間はどのくらいの期間ですか（複数回答取得した場合、実際に休職した期間を適宜でお答えください）。もっとも近いもの1つ選択してください。※休職期間満了や復職前に離職した場合は、休職開始から満了・離職までの期間を選択してください。現在、休職中の方は休職開始から調査時点までの期間を選択してください。

SA		n	2週 間程 度	1カ 月程 度	2カ 月程 度	3カ 月程 度	4カ 月程 度	5カ 月程 度	6カ 月程 度	7カ 月程 度	1年 程度	1年 以上 程度	それ 以上 (具 体)
全体		2108 100.0	629 29.8	661 31.4	287 13.6	177 8.4	150 7.1	72 3.4	41 1.9	77 3.7	14 0.7		
SC1 (性別) SA	男性	1535 100.0	467 30.4	476 31.0	208 13.6	137 8.9	105 6.8	47 3.1	27 1.8	59 3.8	9 0.6		
	女性	573 100.0	162 28.3	185 32.3	79 13.8	40 7.0	45 7.9	25 4.4	14 2.4	18 3.1	5 0.9		
SC2 (年齢) SA	20代以下	42 100.0	10 23.8	17 40.5	4 9.5	8 19.0	1 2.4	2 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	30代	148 100.0	36 24.3	47 31.8	25 16.9	14 9.5	13 8.8	7 4.7	4 2.7	2 1.4	0 0.0		
	40代	515 100.0	147 28.5	154 29.9	72 14.0	43 8.3	43 8.3	18 3.5	13 2.5	22 4.3	3 0.6		
	50代	888 100.0	266 30.0	281 31.6	114 12.8	76 8.6	56 6.3	30 3.4	20 2.3	37 4.2	8 0.9		
	60代	515 100.0	170 33.0	162 31.5	72 14.0	36 7.0	37 7.2	15 2.9	4 0.8	16 3.1	3 0.6		
	SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	3 17.6	6 35.3	2 11.8	5 29.4	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	男性 30代	66 100.0	14 21.2	23 34.8	11 16.7	9 13.6	5 7.6	1 1.5	1 1.5	2 3.0	0 0.0		
	男性 40代	334 100.0	96 28.7	98 29.3	49 14.7	28 8.4	25 7.5	10 3.0	11 3.3	15 4.5	2 0.6		
	男性 50代	661 100.0	206 31.2	203 30.7	85 12.9	62 9.4	41 6.2	21 3.2	11 1.7	27 4.1	5 0.8		
	男性 60代	457 100.0	148 32.4	146 31.9	61 13.3	33 7.2	34 7.4	14 3.1	4 0.9	15 3.3	2 0.4		
	女性 20代以下	25 100.0	7 28.0	11 44.0	2 8.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性 30代	82 100.0	22 26.8	24 29.3	14 17.1	5 6.1	8 9.8	6 7.3	3 3.7	0 0.0	0 0.0		
	女性 40代	181 100.0	51 28.2	56 30.9	23 12.7	15 8.3	18 9.9	8 4.4	2 1.1	7 3.9	1 0.6		
	女性 50代	227 100.0	60 26.4	78 34.4	29 12.8	14 6.2	15 6.6	9 4.0	9 4.0	10 4.4	3 1.3		
	女性 60代	58 100.0	22 37.9	16 27.6	11 19.0	3 5.2	3 5.2	1 1.7	0 0.0	1 1.7	1 1.7		
Q1 (会社で在籍 時の疾患) SA	がん	700 100.0	186 26.6	217 31.0	84 12.0	64 9.1	56 8.0	31 4.4	20 2.9	35 5.0	7 1.0		
	脳血管疾患	268 100.0	57 21.3	69 25.7	47 17.5	23 8.6	34 12.7	12 4.5	7 2.6	17 6.3	2 0.7		
	心疾患	360 100.0	127 35.3	135 37.5	46 12.8	28 7.8	10 2.8	4 1.1	2 0.6	7 1.9	1 0.3		
	肝炎	111 100.0	38 34.2	37 33.3	15 13.5	12 10.8	5 4.5	2 1.8	1 0.9	1 0.9	0 0.0		
	糖尿病	285 100.0	129 45.3	83 29.1	28 9.8	16 5.6	14 4.9	4 1.4	2 0.7	6 2.1	3 1.1		
	難病	384 100.0	92 24.0	120 31.3	67 17.4	34 8.9	31 8.1	19 4.9	9 2.3	11 2.9	1 0.3		
	SC8 (がんの進 行度) SA	0期	114 100.0	40 35.1	44 38.6	14 12.3	5 4.4	6 5.3	3 2.6	0 0.0	1 0.9	1 0.9	
	I期	241 100.0	78 32.4	77 32.0	37 15.4	22 9.1	16 6.6	7 2.9	0 0.0	3 1.2	1 0.4		
II期	163 100.0	38 23.3	48 29.4	25 15.3	16 9.8	13 8.0	8 4.9	9 5.5	6 3.7	0 0.0			
III期	95 100.0	15 15.8	27 28.4	13 13.7	12 12.6	7 7.4	6 6.3	7 7.4	8 8.4	0 0.0			
IV期	67 100.0	8 11.9	15 22.4	2 3.0	9 13.4	17 25.4	4 6.0	3 4.5	6 9.0	3 4.5			
不明	94 100.0	24 25.5	29 30.9	5 5.3	8 8.5	4 4.3	6 6.4	3 3.2	12 12.8	3 3.2			
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	123 100.0	37 30.1	14 11.4	19 15.4	9 7.3	16 13.0	10 8.1	6 4.9	11 8.9	1 0.8		
	週1回程度	203 100.0	43 21.2	60 29.6	30 14.8	23 11.3	10 4.9	10 4.9	9 4.4	13 6.4	5 2.5		
	月に1回程度	1047 100.0	305 29.1	340 32.5	128 12.2	89 8.5	84 8.0	35 3.3	19 1.8	42 4.0	5 0.5		
	3か月に1回程度	577 100.0	188 32.6	195 33.8	86 14.9	43 7.5	32 5.5	15 2.6	6 1.0	9 1.6	3 0.5		
	半年に1回程度	98 100.0	33 33.7	35 35.7	13 13.3	11 11.2	4 4.1	1 1.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0		
	1年に1回程度	60 100.0	23 38.3	17 28.3	11 18.3	2 3.3	4 6.7	1 1.7	1 1.7	1 1.7	0 0.0		
	Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	629 29.8	661 31.4	287 13.6	177 8.4	150 7.1	72 3.4	41 1.9	77 3.7	14 0.7	
取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	1か月程度	661 100.0	0 0.0	661 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	2か月程度	287 100.0	0 0.0	0 0.0	287 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	3か月程度	177 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	177 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	4～12か月未満	222 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	150 67.6	72 32.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	1年以上	132 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	41 31.1	77 58.3	14 10.6		
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1691 100.0	501 29.6	518 30.6	225 13.3	152 9.0	120 7.1	63 3.7	34 2.0	69 4.1	9 0.5	
契約社員	124 100.0	42 33.9	39 31.5	18 14.5	9 7.3	7 5.6	3 2.4	2 1.6	2 1.6	2 1.6			
パート・アルバイト	246 100.0	69 28.0	84 34.1	40 16.3	13 5.3	22 8.9	6 2.4	4 1.6	5 2.0	3 1.2			
派遣社員	47 100.0	17 36.2	20 42.6	4 8.5	3 6.4	1 2.1	0 0.0	1 2.1	1 2.1	0 0.0			

■クロス集計表(n%表)

Q21-2.取得した休職期間のうち、入院期間はどのくらいですか（複数回入院した場合、実際に入院した期間を通常でお答えください）。もっとも近いもの1つ選択してください。

		n	治療のみ （自宅療養、 通院等）	1週 入院はし なかつた 程度	2週 入院はし なかつた 程度	1カ 月程度	2カ 月程度	3カ 月程度	4 〜 6 カ 月程度	7 〜 1 2 カ 月未 満	1 年 程度	1 年 超 〜 1 年 6 カ 月	それ 以上 （具 体的 に）
全体		2108 100.0	178 8.4	401 19.0	747 35.4	410 19.4	160 7.6	96 4.6	80 3.8	23 1.1	3 0.1	9 0.4	1 0.0
SC1 (性別) SA	男性	1535 100.0	127 8.3	234 15.2	562 36.6	314 20.5	121 7.9	73 4.8	72 4.7	20 1.3	3 0.2	8 0.5	1 0.1
	女性	573 100.0	51 8.9	167 29.1	185 32.3	96 16.8	39 6.8	23 4.0	8 1.4	3 0.5	0 0.0	1 0.2	0 0.0
SC2 (年齢) SA	20代以下	42 100.0	6 14.3	16 38.1	8 19.0	6 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	148 100.0	19 12.8	33 22.3	42 28.4	32 21.6	11 7.4	8 5.4	1 0.7	0 0.0	1 0.7	1 0.7	0 0.0
	40代	515 100.0	56 10.9	106 20.6	174 33.8	84 16.3	38 7.4	26 5.0	20 3.9	5 1.0	1 0.2	5 1.0	0 0.0
	50代	888 100.0	62 7.0	168 18.9	327 36.8	181 20.4	58 6.5	38 4.3	40 4.5	11 1.2	1 0.1	2 0.2	0 0.0
	60代	515 100.0	35 6.8	78 15.1	196 38.1	107 20.8	47 9.1	24 4.7	19 3.7	7 1.4	0 0.0	1 0.2	1 0.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	3 17.6	7 41.2	1 5.9	2 11.8	4 23.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性 30代	66 100.0	8 12.1	16 24.2	21 31.8	12 18.2	3 4.5	4 6.1	0 0.0	0 0.0	1 1.5	1 1.5	0 0.0
	男性 40代	334 100.0	40 12.0	52 15.6	114 34.1	61 18.3	25 7.5	18 5.4	15 4.5	4 1.2	1 0.3	4 1.2	0 0.0
	男性 50代	661 100.0	43 6.5	103 15.6	245 37.1	146 22.1	47 7.1	27 4.1	38 5.7	9 1.4	1 0.2	2 0.3	0 0.0
	男性 60代	457 100.0	33 7.2	56 12.3	181 39.6	93 20.4	42 9.2	24 5.3	19 4.2	7 1.5	0 0.0	1 0.2	1 0.2
	女性 20代以下	25 100.0	3 12.0	9 36.0	7 28.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性 30代	82 100.0	11 13.4	17 20.7	21 25.6	20 24.4	8 9.8	4 4.9	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性 40代	181 100.0	16 8.8	54 29.8	60 33.1	23 12.7	13 7.2	8 4.4	5 2.8	1 0.6	0 0.0	1 0.6	0 0.0
	女性 50代	227 100.0	19 8.4	65 28.6	82 36.1	35 15.4	11 4.8	11 4.8	2 0.9	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性 60代	58 100.0	2 3.4	22 37.9	15 25.9	14 24.1	5 8.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	700 100.0	29 4.1	192 27.4	269 38.4	90 12.9	51 7.3	26 3.7	26 3.7	9 1.3	1 0.1	7 1.0	0 0.0
	脳血管疾患	268 100.0	7 2.6	22 8.2	95 35.4	51 19.0	33 12.3	23 8.6	27 10.1	7 2.6	1 0.4	2 0.7	0 0.0
	心疾患	360 100.0	20 5.6	94 26.1	133 36.9	81 22.5	21 5.8	5 1.4	6 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	肝炎	111 100.0	15 13.5	17 15.3	30 27.0	33 29.7	8 7.2	3 2.7	5 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	糖尿病	285 100.0	49 17.2	35 12.3	121 42.5	56 19.6	13 4.6	6 2.1	3 1.1	1 0.4	0 0.0	0 0.0	1 0.4
	難病	384 100.0	58 15.1	41 10.7	99 25.8	99 25.8	34 8.9	33 8.6	13 3.4	6 1.6	1 0.3	0 0.0	0 0.0
	不明	94 100.0	9 9.6	18 42.1	29 31.6	12 7.0	5 6.1	3 0.0	9 2.6	2 0.9	2 0.0	5 0.0	0 0.0
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	114 100.0	11 9.6	48 42.1	36 31.6	8 7.0	7 6.1	0 0.0	3 2.6	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	I期	241 100.0	7 2.9	87 36.1	94 39.0	33 13.7	12 5.0	4 1.7	3 1.2	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	II期	163 100.0	3 1.8	40 24.5	73 44.8	24 14.7	10 6.1	8 4.9	4 2.5	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	III期	95 100.0	2 2.1	15 15.8	33 34.7	21 22.1	15 15.8	4 4.2	3 3.2	1 1.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0
	IV期	67 100.0	0 0.0	3 4.5	25 37.3	10 14.9	8 11.9	9 13.4	7 10.4	4 6.0	0 0.0	1 1.5	0 0.0
	不明	94 100.0	9 9.6	18 19.1	29 30.9	12 12.8	5 5.3	3 3.2	9 9.6	2 2.1	2 2.1	5 5.3	0 0.0
	不明	94 100.0	9 9.6	18 19.1	29 30.9	12 12.8	5 5.3	3 3.2	9 9.6	2 2.1	2 2.1	5 5.3	0 0.0
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	123 100.0	9 7.3	19 15.4	31 25.2	16 13.0	17 13.8	11 8.9	8 6.5	8 6.5	1 0.8	3 2.4	0 0.0
	週1回程度	203 100.0	23 11.3	52 25.6	58 28.6	35 17.2	15 7.4	9 4.4	6 3.0	2 1.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0
	月に1回程度	1047 100.0	86 8.2	156 14.9	394 37.6	219 20.9	79 7.5	51 4.9	49 4.7	9 0.9	0 0.0	3 0.3	1 0.1
	3か月に1回程度	577 100.0	44 7.6	132 22.9	205 35.5	118 20.5	39 6.8	20 3.5	13 2.3	4 0.7	0 0.0	2 0.3	0 0.0
	半年に1回程度	98 100.0	11 11.2	26 26.5	34 34.7	16 16.3	6 6.1	3 3.1	2 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年に1回程度	60 100.0	5 8.3	16 26.7	25 41.7	6 10.0	4 6.7	2 3.3	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明	60 100.0	5 8.3	16 26.7	25 41.7	6 10.0	4 6.7	2 3.3	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	178 8.4	401 19.0	747 35.4	410 19.4	160 7.6	96 4.6	80 3.8	23 1.1	3 0.1	9 0.4	1 0.0
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	86 13.7	200 31.8	343 54.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1か月程度	661 100.0	32 4.8	129 19.5	262 39.6	238 36.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2か月程度	287 100.0	15 5.2	37 12.9	72 25.1	79 27.5	84 29.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3か月程度	177 100.0	21 11.9	12 6.8	26 14.7	43 24.3	35 19.8	40 22.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	4〜12か月未満	222 100.0	12 5.4	12 5.4	30 13.5	31 14.0	34 15.3	41 18.5	54 24.3	8 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上	132 100.0	12 9.1	11 8.3	14 10.6	19 14.4	7 5.3	15 11.4	26 19.7	15 11.4	3 2.3	9 6.8	1 0.8
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1691 100.0	135 8.0	284 16.8	605 35.8	345 20.4	132 7.8	83 4.9	75 4.4	22 1.3	2 0.1	8 0.5	0 0.0
	契約社員	124 100.0	9 7.3	28 22.6	48 38.7	19 15.3	12 9.7	4 3.2	3 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8
	パート・アルバイト	246 100.0	28 11.4	77 31.3	80 32.5	34 13.8	14 5.7	8 3.3	2 0.8	1 0.4	1 0.4	1 0.4	0 0.0
	派遣社員	47 100.0	6 12.8	12 25.5	14 29.8	12 25.5	2 4.3	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■クロス集計表(n%表)

Q21-3. ■前問で、入院経験のある方にお聞きします ■退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を受けましたか。
SA

		n	受 け た	受 け な か つ た
全体		1930 100.0	698 36.2	1232 63.8
SC1 (性別) SA	男性	1408 100.0	544 38.6	864 61.4
	女性	522 100.0	154 29.5	368 70.5
SC2 (年齢) SA	20代以下	36 100.0	27 75.0	9 25.0
	30代	129 100.0	67 51.9	62 48.1
	40代	459 100.0	168 36.6	291 63.4
	50代	826 100.0	277 33.5	549 66.5
	60代	480 100.0	159 33.1	321 66.9
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	13 92.9	1 7.1
	男性 30代	58 100.0	34 58.6	24 41.4
	男性 40代	294 100.0	121 41.2	173 58.8
	男性 50代	618 100.0	230 37.2	388 62.8
	男性 60代	424 100.0	146 34.4	278 65.6
	女性 20代以下	22 100.0	14 63.6	8 36.4
	女性 30代	71 100.0	33 46.5	38 53.5
	女性 40代	165 100.0	47 28.5	118 71.5
	女性 50代	208 100.0	47 22.6	161 77.4
	女性 60代	56 100.0	13 23.2	43 76.8
Q1 (会社在籍 時の疾患) SA	がん	671 100.0	225 33.5	446 66.5
	脳血管疾患	261 100.0	118 45.2	143 54.8
	心疾患	340 100.0	138 40.6	202 59.4
	肝炎	96 100.0	23 24.0	73 76.0
	糖尿病	236 100.0	82 34.7	154 65.3
	難病	326 100.0	112 34.4	214 65.6
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	103 100.0	36 35.0	67 65.0
	I期	234 100.0	82 35.0	152 65.0
	II期	160 100.0	55 34.4	105 65.6
	III期	93 100.0	26 28.0	67 72.0
	IV期	67 100.0	30 44.8	37 55.2
	不明	85 100.0	21 24.7	64 75.3
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	114 100.0	56 49.1	58 50.9
	週1回程度	180 100.0	78 43.3	102 56.7
	月に1回程度	961 100.0	343 35.7	618 64.3
	3か月に1回程度	533 100.0	191 35.8	342 64.2
	半年に1回程度	87 100.0	17 19.5	70 80.5
	1年に1回程度	55 100.0	13 23.6	42 76.4
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	1930 100.0	698 36.2	1232 63.8
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	543 100.0	146 26.9	397 73.1
	1か月程度	629 100.0	221 35.1	408 64.9
	2か月程度	272 100.0	110 40.4	162 59.6
	3か月程度	156 100.0	70 44.9	86 55.1
	4～12か月未満	210 100.0	99 47.1	111 52.9
	1年以上	120 100.0	52 43.3	68 56.7
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1556 100.0	593 38.1	963 61.9
	契約社員	115 100.0	33 28.7	82 71.3
	パート・アルバイト	218 100.0	61 28.0	157 72.0
	派遣社員	41 100.0	11 26.8	30 73.2

■クロス集計表(n%表)

Q21-4. ■前問で退院時に病院側（主治医や医療ソーシャルワーカー等）から、職場復帰に関する相談・助言を「受けた」方にお聞きします ■退院時の病院側の職場復帰に関する相談・助言は、職場復帰をする上で有効でしたか。

SA		n	有効 だった	た や 有 効 だ っ た	は あ ま り か つ 有 効 で な い	か 有 効 で な い
全体		698 100.0	249 35.7	352 50.4	84 12.0	13 1.9
SC1（性別） SA	男性	544 100.0	202 37.1	264 48.5	67 12.3	11 2.0
	女性	154 100.0	47 30.5	88 57.1	17 11.0	2 1.3
SC2（年齢） SA	20代以下	27 100.0	13 48.1	11 40.7	3 11.1	0 0.0
	30代	67 100.0	19 28.4	40 59.7	8 11.9	0 0.0
	40代	168 100.0	57 33.9	90 53.6	18 10.7	3 1.8
	50代	277 100.0	95 34.3	139 50.2	35 12.6	8 2.9
	60代	159 100.0	65 40.9	72 45.3	20 12.6	2 1.3
SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	13 100.0	7 53.8	4 30.8	2 15.4	0 0.0
	男性 30代	34 100.0	8 23.5	22 64.7	4 11.8	0 0.0
	男性 40代	121 100.0	41 33.9	65 53.7	12 9.9	3 2.5
	男性 50代	230 100.0	83 36.1	112 48.7	29 12.6	6 2.6
	男性 60代	146 100.0	63 43.2	61 41.8	20 13.7	2 1.4
	女性 20代以下	14 100.0	6 42.9	7 50.0	1 7.1	0 0.0
	女性 30代	33 100.0	11 33.3	18 54.5	4 12.1	0 0.0
	女性 40代	47 100.0	16 34.0	25 53.2	6 12.8	0 0.0
	女性 50代	47 100.0	12 25.5	27 57.4	6 12.8	2 4.3
	女性 60代	13 100.0	2 15.4	11 84.6	0 0.0	0 0.0
Q1（会社 在籍時の 疾患）SA	がん	225 100.0	86 38.2	106 47.1	30 13.3	3 1.3
	脳血管疾患	118 100.0	39 33.1	55 46.6	17 14.4	7 5.9
	心疾患	138 100.0	57 41.3	64 46.4	16 11.6	1 0.7
	肝炎	23 100.0	8 34.8	12 52.2	2 8.7	1 4.3
	糖尿病	82 100.0	27 32.9	44 53.7	10 12.2	1 1.2
	難病	112 100.0	32 28.6	71 63.4	9 8.0	0 0.0
	不明	36 100.0	14 38.9	18 50.0	3 8.3	1 2.8
SC8（がんの 進行度）SA	0期	82 100.0	32 39.0	39 47.6	11 13.4	0 0.0
	I期	55 100.0	22 40.0	24 43.6	7 12.7	2 3.6
	II期	26 100.0	12 46.2	12 46.2	2 7.7	0 0.0
	III期	30 100.0	12 40.0	12 40.0	6 20.0	0 0.0
	IV期	21 100.0	8 38.1	8 38.1	4 19.0	1 4.8
	不明	56 100.0	27 48.2	23 41.1	4 7.1	2 3.6
Q5（疾患 罹患時の 通院頻度） SA	週2回以上	78 100.0	28 35.9	41 52.6	8 10.3	1 1.3
	週1回程度	343 100.0	115 33.5	177 51.6	45 13.1	6 1.7
	月に1回程度	191 100.0	65 34.0	99 51.8	24 12.6	3 1.6
	3か月に1回程度	17 100.0	8 47.1	7 41.2	2 11.8	0 0.0
	半年に1回程度	13 100.0	6 46.2	5 38.5	1 7.7	1 7.7
	1年に1回程度	146 100.0	50 34.2	76 52.1	18 12.3	2 1.4
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	221 100.0	83 37.6	111 50.2	24 10.9	3 1.4
	1か月程度	110 100.0	38 34.5	62 56.4	10 9.1	0 0.0
	2か月程度	70 100.0	23 32.9	39 55.7	6 8.6	2 2.9
	3か月程度	99 100.0	40 40.4	41 41.4	14 14.1	4 4.0
	4～12か月未満	52 100.0	15 28.8	23 44.2	12 23.1	2 3.8
	1年以上	593 100.0	213 35.9	297 50.1	70 11.8	13 2.2
SC10（疾患 時の就 業形態）SA	正社員	33 100.0	9 27.3	17 51.5	7 21.2	0 0.0
	契約社員	61 100.0	24 39.3	31 50.8	6 9.8	0 0.0
	パート・アルバイト	11 100.0	3 27.3	7 63.6	1 9.1	0 0.0
	派遣社員	11 100.0	3 27.3	7 63.6	1 9.1	0 0.0

■クロス集計表(n%表)

Q21-5. 休職開始時で、休職期間中の収入（傷病手当金等の支給含む）は、月単位でみて、休職前と比べてどの程度でしたか。
SA

		n	い 休 職 前 と 変 わ ら な	休 職 前 の 8 割 程 度	休 職 前 の 6 割 程 度	休 職 前 の 5 割 以 下	ほ と ん ど 無 収 入
全体		2108 100.0	1056 50.1	396 18.8	402 19.1	100 4.7	154 7.3
SC1 (性別) SA	男性	1535 100.0	850 55.4	301 19.6	266 17.3	56 3.6	62 4.0
	女性	573 100.0	206 36.0	95 16.6	136 23.7	44 7.7	92 16.1
SC2 (年齢) SA	20代以下	42 100.0	9 21.4	14 33.3	13 31.0	3 7.1	3 7.1
	30代	148 100.0	53 35.8	36 24.3	39 26.4	9 6.1	11 7.4
	40代	515 100.0	222 43.1	103 20.0	121 23.5	27 5.2	42 8.2
	50代	888 100.0	461 51.9	160 18.0	155 17.5	41 4.6	71 8.0
	60代	515 100.0	311 60.4	83 16.1	74 14.4	20 3.9	27 5.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	4 23.5	7 41.2	4 23.5	2 11.8	0 0.0
	男性 30代	66 100.0	23 34.8	18 27.3	17 25.8	2 3.0	6 9.1
	男性 40代	334 100.0	152 45.5	75 22.5	79 23.7	14 4.2	14 4.2
	男性 50代	661 100.0	383 57.9	124 18.8	103 15.6	22 3.3	29 4.4
	男性 60代	457 100.0	288 63.0	77 16.8	63 13.8	16 3.5	13 2.8
	女性 20代以下	25 100.0	5 20.0	7 28.0	9 36.0	1 4.0	3 12.0
	女性 30代	82 100.0	30 36.6	18 22.0	22 26.8	7 8.5	5 6.1
	女性 40代	181 100.0	70 38.7	28 15.5	42 23.2	13 7.2	28 15.5
	女性 50代	227 100.0	78 34.4	36 15.9	52 22.9	19 8.4	42 18.5
	女性 60代	58 100.0	23 39.7	6 10.3	11 19.0	4 6.9	14 24.1
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	700 100.0	326 46.6	136 19.4	139 19.9	36 5.1	63 9.0
	脳血管疾患	268 100.0	124 46.3	56 20.9	55 20.5	9 3.4	24 9.0
	心疾患	360 100.0	201 55.8	67 18.6	53 14.7	17 4.7	22 6.1
	肝炎	111 100.0	65 58.6	27 24.3	11 9.9	4 3.6	4 3.6
	糖尿病	285 100.0	168 58.9	45 15.8	56 19.6	7 2.5	9 3.2
	難病	384 100.0	172 44.8	65 16.9	88 22.9	27 7.0	32 8.3
	不明	94 100.0	40 42.6	20 21.3	18 19.1	5 5.3	11 11.7
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	114 100.0	64 56.1	22 19.3	16 14.0	4 3.5	8 7.0
	I期	241 100.0	122 50.6	43 17.8	44 18.3	9 3.7	23 9.5
	II期	163 100.0	64 39.3	41 25.2	37 22.7	13 8.0	8 4.9
	III期	95 100.0	38 40.0	13 13.7	23 24.2	9 9.5	12 12.6
	IV期	67 100.0	24 35.8	13 19.4	20 29.9	3 4.5	7 10.4
	不明	94 100.0	40 42.6	20 21.3	18 19.1	5 5.3	11 11.7
Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	週2回以上	123 100.0	46 37.4	34 27.6	24 19.5	8 6.5	11 8.9
	週1回程度	203 100.0	69 34.0	58 28.6	48 23.6	15 7.4	13 6.4
	月に1回程度	1047 100.0	520 49.7	188 18.0	211 20.2	48 4.6	80 7.6
	3か月に1回程度	577 100.0	330 57.2	96 16.6	91 15.8	27 4.7	33 5.7
	半年に1回程度	98 100.0	61 62.2	8 8.2	19 19.4	1 1.0	9 9.2
	1年に1回程度	60 100.0	30 50.0	12 20.0	9 15.0	1 1.7	8 13.3
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1056 50.1	396 18.8	402 19.1	100 4.7	154 7.3
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	447 71.1	79 12.6	55 8.7	21 3.3	27 4.3
	1ヵ月程度	661 100.0	361 54.6	121 18.3	101 15.3	26 3.9	52 7.9
	2ヵ月程度	287 100.0	124 43.2	63 22.0	65 22.6	11 3.8	24 8.4
	3ヵ月程度	177 100.0	61 34.5	44 24.9	52 29.4	10 5.6	10 5.6
	4～12ヵ月未満	222 100.0	46 20.7	58 26.1	72 32.4	18 8.1	28 12.6
	1年以上	132 100.0	17 12.9	31 23.5	57 43.2	14 10.6	13 9.8
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1691 100.0	927 54.8	327 19.3	313 18.5	68 4.0	56 3.3
	契約社員	124 100.0	54 43.5	21 16.9	30 24.2	8 6.5	11 8.9
	パート・アルバイト	246 100.0	65 26.4	36 14.6	47 19.1	19 7.7	79 32.1
	派遣社員	47 100.0	10 21.3	12 25.5	12 25.5	5 10.6	8 17.0

■クロス集計表(n%表)

Q21-6. 休職期間中から職場復帰するまでに、次のような職場の対応がありましたか。(いくつでも) ※現在休職中の者については、休職開始から調査時点。

		n	上 司 と の 面 談	人 事 と の 面 談	産 業 医 と の 面 談	成 業 に あ ら な い 作 業	復 職 に あ ら な い 他	そ の 他	か つ た 何 も な い
全体		2108 100.0	1022 48.5	363 17.2	384 18.2	109 5.2	15 0.7	826 39.2	
SC1 (性別)	男性	1535 100.0	772 50.3	301 19.6	335 21.8	85 5.5	8 0.5	550 35.8	
	女性	573 100.0	250 43.6	62 10.8	49 8.6	24 4.2	7 1.2	276 48.2	
SC2 (年齢)	20代以下	42 100.0	27 64.3	17 40.5	11 26.2	4 9.5	1 2.4	5 11.9	
	30代	148 100.0	83 56.1	35 23.6	17 11.5	9 6.1	1 0.7	39 26.4	
	40代	515 100.0	270 52.4	103 20.0	92 17.9	27 5.2	2 0.4	182 35.3	
	50代	888 100.0	420 47.3	152 17.1	165 18.6	42 4.7	9 1.0	365 41.1	
	60代	515 100.0	222 43.1	56 10.9	99 19.2	27 5.2	2 0.4	235 45.6	
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	11 64.7	9 52.9	6 35.3	1 5.9	0 0.0	1 5.9	
	男性 30代	66 100.0	38 57.6	26 39.4	10 15.2	4 6.1	0 0.0	11 16.7	
	男性 40代	334 100.0	187 56.0	83 24.9	76 22.8	21 6.3	1 0.3	95 28.4	
	男性 50代	661 100.0	332 50.2	129 19.5	149 22.5	33 5.0	6 0.9	242 36.6	
	男性 60代	457 100.0	204 44.6	54 11.8	94 20.6	26 5.7	1 0.2	201 44.0	
	女性 20代以下	25 100.0	16 64.0	8 32.0	5 20.0	3 12.0	1 4.0	4 16.0	
	女性 30代	82 100.0	45 54.9	9 11.0	7 8.5	5 6.1	1 1.2	28 34.1	
	女性 40代	181 100.0	83 45.9	20 11.0	16 8.8	6 3.3	1 0.6	87 48.1	
	女性 50代	227 100.0	88 38.8	23 10.1	16 7.0	9 4.0	3 1.3	123 54.2	
女性 60代	58 100.0	18 31.0	2 3.4	5 8.6	1 1.7	1 1.7	34 58.6		
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	700 100.0	325 46.4	101 14.4	95 13.6	33 4.7	7 1.0	299 42.7	
	脳血管疾患	268 100.0	151 56.3	55 20.5	64 23.9	15 5.6	5 1.9	76 28.4	
	心疾患	360 100.0	177 49.2	68 18.9	67 18.6	21 5.8	1 0.3	131 36.4	
	肝炎	111 100.0	56 50.5	19 17.1	23 20.7	6 5.4	0 0.0	45 40.5	
	糖尿病	285 100.0	113 39.6	41 14.4	62 21.8	12 4.2	0 0.0	130 45.6	
	難病	384 100.0	200 52.1	79 20.6	73 19.0	22 5.7	2 0.5	145 37.8	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
SC8 (がんの進行度) SA	0期	114 100.0	48 42.1	15 13.2	20 17.5	8 7.0	0 0.0	53 46.5	
	I期	241 100.0	111 46.1	37 15.4	22 9.1	11 4.6	3 1.2	104 43.2	
	II期	163 100.0	80 49.1	33 20.2	28 17.2	12 7.4	0 0.0	56 34.4	
	III期	95 100.0	45 47.4	19 20.0	12 12.6	4 4.2	1 1.1	39 41.1	
	IV期	67 100.0	41 61.2	9 13.4	17 25.4	4 6.0	1 1.5	21 31.3	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	123 100.0	76 61.8	28 22.8	22 17.9	8 6.5	2 1.6	30 24.4	
	週1回程度	203 100.0	123 60.6	65 32.0	48 23.6	21 10.3	2 1.0	47 23.2	
	月に1回程度	1047 100.0	492 47.0	168 16.0	189 18.1	56 5.3	7 0.7	433 41.4	
	3か月に1回程度	577 100.0	266 46.1	77 13.3	96 16.6	18 3.1	3 0.5	245 42.5	
	半年に1回程度	98 100.0	43 43.9	14 14.3	17 17.3	4 4.1	1 1.0	44 44.9	
	1年に1回程度	60 100.0	22 36.7	11 18.3	12 20.0	2 3.3	0 0.0	27 45.0	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1022 48.5	363 17.2	384 18.2	109 5.2	15 0.7	826 39.2	
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	そもそも休職制度がない・適用されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	629 100.0	253 40.2	59 9.4	66 10.5	12 1.9	1 0.2	333 52.9	
	1か月程度	661 100.0	283 42.8	97 14.7	97 14.7	30 4.5	3 0.5	294 44.5	
	2か月程度	287 100.0	154 53.7	60 20.9	72 25.1	20 7.0	2 0.7	79 27.5	
	3か月程度	177 100.0	104 58.8	47 26.6	42 23.7	14 7.9	3 1.7	45 25.4	
	4~12か月未満	222 100.0	143 64.4	58 26.1	64 28.8	18 8.1	5 2.3	46 20.7	
	1年以上	132 100.0	85 64.4	42 31.8	43 32.6	15 11.4	1 0.8	29 22.0	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	1691 100.0	878 51.9	330 19.5	355 21.0	95 5.6	12 0.7	592 35.0	
	契約社員	124 100.0	47 37.9	15 12.1	17 13.7	6 4.8	0 0.0	59 47.6	
	パート・アルバイト	246 100.0	86 35.0	17 6.9	11 4.5	7 2.8	3 1.2	140 56.9	
	派遣社員	47 100.0	11 23.4	1 2.1	1 2.1	1 2.1	0 0.0	35 74.5	
	不明	94 100.0	39 41.5	8 8.5	18 19.1	2 2.1	2 2.1	48 51.1	

■クロス集計表(n%表)

Q21-7.休職期間を経て復職しましたか。
SA

		n	復職した	（む） （休職中を 含む）	復職しなかつた
全体		2108 100.0	1948 92.4	160 7.6	
SC1 (性別) SA	男性	1535 100.0	1439 93.7	96 6.3	
	女性	573 100.0	509 88.8	64 11.2	
SC2 (年齢) SA	20代以下	42 100.0	37 88.1	5 11.9	
	30代	148 100.0	128 86.5	20 13.5	
	40代	515 100.0	475 92.2	40 7.8	
	50代	888 100.0	817 92.0	71 8.0	
	60代	515 100.0	491 95.3	24 4.7	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	17 100.0	16 94.1	1 5.9	
	男性 30代	66 100.0	59 89.4	7 10.6	
	男性 40代	334 100.0	311 93.1	23 6.9	
	男性 50代	661 100.0	615 93.0	46 7.0	
	男性 60代	457 100.0	438 95.8	19 4.2	
	女性 20代以下	25 100.0	21 84.0	4 16.0	
	女性 30代	82 100.0	69 84.1	13 15.9	
	女性 40代	181 100.0	164 90.6	17 9.4	
	女性 50代	227 100.0	202 89.0	25 11.0	
	女性 60代	58 100.0	53 91.4	5 8.6	
Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	700 100.0	654 93.4	46 6.6	
	脳血管疾患	268 100.0	245 91.4	23 8.6	
	心疾患	360 100.0	337 93.6	23 6.4	
	肝炎	111 100.0	103 92.8	8 7.2	
	糖尿病	285 100.0	263 92.3	22 7.7	
	難病	384 100.0	346 90.1	38 9.9	
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	114 100.0	108 94.7	6 5.3	
	I期	241 100.0	231 95.9	10 4.1	
	II期	163 100.0	146 89.6	17 10.4	
	III期	95 100.0	83 87.4	12 12.6	
	IV期	67 100.0	58 86.6	9 13.4	
	不明	94 100.0	91 96.8	3 3.2	
Q5 (疾患 罹患時の 通院頻度) SA	週2回以上	123 100.0	109 88.6	14 11.4	
	週1回程度	203 100.0	175 86.2	28 13.8	
	月に1回程度	1047 100.0	978 93.4	69 6.6	
	3か月に1回程度	577 100.0	543 94.1	34 5.9	
	半年に1回程度	98 100.0	91 92.9	7 7.1	
	1年に1回程度	60 100.0	52 86.7	8 13.3	
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1948 92.4	160 7.6	
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	603 95.9	26 4.1	
	1か月程度	661 100.0	628 95.0	33 5.0	
	2か月程度	287 100.0	271 94.4	16 5.6	
	3か月程度	177 100.0	163 92.1	14 7.9	
	4～12か月未満	222 100.0	188 84.7	34 15.3	
	1年以上	132 100.0	95 72.0	37 28.0	
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1691 100.0	1588 93.9	103 6.1	
	契約社員	124 100.0	110 88.7	14 11.3	
	パート・アルバイト	246 100.0	209 85.0	37 15.0	
	派遣社員	47 100.0	41 87.2	6 12.8	

■クロス集計表(n%表)

O21-8.復職後、勤め先はあなたの仕事内容、業務量、勤務時間などの働き方を見直しましたか。(いくつでも)

		n	縮小 所定 内労働 時間の 短	限 業 ・ 禁 止 休 日 労働 の 制	残 業 ・ 休 日 労働 の 制	属 部 署 の 変 更 し た (所 属 部 署 の 変 更 等)	置 を 変 更 し た (所 属 部 署 の 変 更 等)	る (軽 微 な 作 業 に 就 け た 等)	仕 事 内 容 を 変 更 し た (軽 微 な 作 業 に 就 け た 等)	業務 量 の 削 減	付 職 を 解 く 等 (役 職 を 解 く 等)	等 (正 社 員 か ら パ ー ト に 転 換)	就 業 形 態 を 変 更 し た (正 社 員 か ら パ ー ト に 転 換)	職 場 の 治 療 に つ い て の 促 進	そ の 他	な か つ た の 変 更 は 一 切
全体		1948 100.0	322 16.5	276 14.2	188 9.7	248 12.7	340 17.5	84 4.3	40 2.1	178 9.1	28 1.4	1031 52.9				
SC1 (性別) SA	男性	1439 100.0	220 15.3	221 15.4	156 10.8	180 12.5	254 17.7	72 5.0	20 1.4	124 8.6	16 1.1	765 53.2				
	女性	509 100.0	102 20.0	55 10.8	32 6.3	68 13.4	86 16.9	12 2.4	39 7.8	54 10.6	12 2.4	266 52.3				
SC2 (年齢) SA	20代以下	37 100.0	11 29.7	11 29.7	8 21.6	10 27.0	13 35.1	5 13.5	6 16.2	2 5.4	1 2.7	6 16.2				
	30代	128 100.0	30 23.4	22 17.2	21 16.4	24 18.8	24 18.8	10 7.8	6 4.7	14 10.9	2 1.6	42 32.8				
	40代	475 100.0	94 19.8	78 16.4	49 10.3	74 15.6	95 20.0	14 2.9	9 1.9	51 10.7	4 0.8	237 49.9				
	50代	817 100.0	115 14.1	94 11.5	72 8.8	88 10.8	129 15.8	29 3.5	16 2.0	77 9.4	16 2.0	469 57.4				
	60代	491 100.0	72 14.7	71 14.5	38 7.7	52 10.6	79 16.1	26 5.3	3 0.6	34 6.9	5 1.0	277 56.4				
	SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	16 100.0	5 31.3	8 50.0	2 12.5	5 31.3	9 56.3	3 18.8	2 12.5	0 0.0	0 0.0	1 6.3			
	男性 30代	59 100.0	17 28.8	11 18.6	14 23.7	10 16.9	10 16.9	8 13.6	4 6.8	4 6.8	1 1.7	17 28.8				
	男性 40代	311 100.0	59 19.0	61 19.6	39 12.5	49 15.8	63 20.3	10 3.2	4 1.3	38 12.2	1 0.3	147 47.3				
	男性 50代	615 100.0	77 12.5	76 12.4	65 10.6	66 10.7	100 16.3	27 4.4	7 1.1	52 8.5	9 1.5	353 57.4				
	男性 60代	438 100.0	62 14.2	65 14.8	36 8.2	50 11.4	72 16.4	24 5.5	3 0.7	30 6.8	5 1.1	247 56.4				
	女性 20代以下	21 100.0	6 28.6	3 14.3	6 28.6	5 23.8	4 19.0	2 9.5	4 19.0	2 9.5	1 4.8	5 23.8				
	女性 30代	69 100.0	13 18.8	11 15.9	7 10.1	14 20.3	14 20.3	2 2.9	2 2.9	10 14.5	1 1.4	25 36.2				
	女性 40代	164 100.0	35 21.3	17 10.4	10 6.1	25 15.2	32 19.5	4 2.4	5 3.0	13 7.9	3 1.8	90 54.9				
	女性 50代	202 100.0	38 18.8	18 8.9	7 3.5	22 10.9	29 14.4	2 1.0	9 4.5	25 12.4	7 3.5	116 57.4				
	女性 60代	53 100.0	10 18.9	6 11.3	2 3.8	2 3.8	7 13.2	2 3.8	0 0.0	4 7.5	0 0.0	30 56.6				
Q1 (会社 在籍 時の 疾患) SA	がん	654 100.0	110 16.8	82 12.5	55 8.4	90 13.8	115 17.6	27 4.1	18 2.8	59 9.0	8 1.2	350 53.5				
	脳血管疾患	245 100.0	58 23.7	48 19.6	39 15.9	44 18.0	56 22.9	14 5.7	6 2.4	22 9.0	3 1.2	106 43.3				
	心疾患	337 100.0	47 13.9	46 13.6	29 8.6	42 12.5	65 19.3	15 4.5	4 1.2	29 8.6	2 0.6	178 52.8				
	肝炎	103 100.0	17 16.5	16 15.5	6 5.8	13 12.6	16 15.5	2 1.9	0 0.0	5 4.9	0 0.0	63 61.2				
	糖尿病	263 100.0	29 11.0	27 10.3	17 6.5	22 8.4	31 11.8	7 2.7	1 0.4	18 6.8	6 2.3	167 63.5				
	難病	346 100.0	61 17.6	57 16.5	42 12.1	37 10.7	57 16.5	19 5.5	11 3.2	45 13.0	9 2.6	167 48.3				
	SC8 (がんの 進行度) SA	0期	108 100.0	18 16.7	12 11.1	4 3.7	20 18.5	13 12.0	2 1.9	0 0.0	6 5.6	1 0.9	64 59.3			
	I期	231 100.0	41 17.7	28 12.1	21 9.1	21 9.1	45 19.5	8 3.5	8 3.5	20 8.7	3 1.3	125 54.1				
II期	146 100.0	26 17.8	24 16.4	18 12.3	21 14.4	20 13.7	9 6.2	6 4.1	11 7.5	1 0.7	72 49.3					
III期	83 100.0	18 21.7	8 9.6	7 8.4	12 14.5	19 22.9	6 7.2	6 7.2	10 12.0	0 0.0	40 48.2					
IV期	58 100.0	11 19.0	13 22.4	9 15.5	21 36.2	19 32.8	2 3.4	0 0.0	8 13.8	3 5.2	20 34.5					
不明	91 100.0	11 12.1	7 7.7	6 6.6	8 8.8	14 15.4	5 5.5	0 0.0	8 8.8	2 2.2	56 61.5					
Q5 (疾患 罹患 時の 通院 頻度) SA	週2回以上	109 100.0	34 31.2	22 20.2	16 14.7	23 21.1	28 25.7	10 9.2	6 5.5	11 10.1	2 1.8	38 34.9				
	週1回程度	175 100.0	53 30.3	43 24.6	36 20.6	34 19.4	39 22.3	10 5.7	9 5.1	16 9.1	4 2.3	60 34.3				
	月に1回程度	978 100.0	149 15.2	135 13.8	85 8.7	128 13.1	182 18.6	48 4.9	15 1.5	107 10.9	15 1.5	501 51.2				
	3か月に1回程度	543 100.0	71 13.1	63 11.6	45 8.3	52 9.6	81 14.9	15 2.8	7 1.3	37 6.8	6 1.1	330 60.8				
	半年に1回程度	91 100.0	12 13.2	12 13.2	2 2.2	7 7.7	8 8.8	0 0.0	3 3.3	6 6.6	0 0.0	61 67.0				
	1年に1回程度	52 100.0	3 5.8	1 1.9	4 7.7	4 7.7	2 3.8	1 1.9	0 0.0	1 1.9	1 1.9	41 78.8				
	Q21 (治療・療 養の 連続 2週間 以上の 休み) SA	取得した	1948 100.0	322 16.5	276 14.2	188 9.7	248 12.7	340 17.5	84 4.3	40 2.1	178 9.1	28 1.4	1031 52.9			
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
そもそも 休職 制度 がない・ 適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0				
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	603 100.0	68 11.3	45 7.5	30 5.0	44 7.3	67 11.1	13 2.2	7 1.2	36 6.0	8 1.3	409 67.8				
	1か月程度	628 100.0	90 14.3	76 12.1	44 7.0	69 11.0	85 13.5	20 3.2	8 1.3	46 7.3	6 1.0	378 60.2				
	2か月程度	271 100.0	56 20.7	56 20.7	36 13.3	35 12.9	64 23.6	14 5.2	6 2.2	24 8.9	2 0.7	102 37.6				
	3か月程度	163 100.0	32 19.6	26 16.0	17 10.4	20 12.3	40 24.5	12 7.4	7 4.3	22 13.5	1 0.6	65 39.9				
	4~12か月未満	188 100.0	46 24.5	46 24.5	37 19.7	57 30.3	48 25.5	16 8.5	7 3.7	29 15.4	5 2.7	53 28.2				
	1年以上	95 100.0	30 31.6	27 28.4	24 25.3	23 24.2	36 37.9	9 9.5	5 5.3	21 22.1	6 6.3	24 25.3				
	SC10 (疾患 時の 就業 形態) SA	正社員	1588 100.0	253 15.9	256 16.1	178 11.2	206 13.0	285 17.9	78 4.9	31 2.0	145 9.1	24 1.5	822 51.8			
契約社員	110 100.0	13 11.8	8 7.3	5 4.5	11 10.0	15 13.6	2 1.8	1 0.9	8 7.3	0 0.0	69 62.7					
パート・ アルバイト	209 100.0	49 23.4	9 4.3	5 2.4	27 12.9	34 16.3	3 1.4	7 3.3	21 10.0	3 1.4	115 55.0					
派遣社員	41 100.0	7 17.1	3 7.3	0 0.0	4 9.8	6 14.6	1 2.4	1 2.4	4 9.8	1 2.4	25 61.0					

■クロス集計表(n%表)

Q21-9. 復職で困難と感じた事由はありますか。(いくつでも)

		n	1948 100.0	206 10.6	181 9.3	190 9.8	155 8.0	195 10.0	178 9.1	218 11.2	242 12.4	39 2.0	124 6.4	116 6.0	86 4.4	84 4.3	116 6.0	331 17.0	23 1.2	1047 53.7					
				整備 のため の制 度 が 未 立 ち な い	治 療 と 仕 事 の 両 立 が 難 し い	勤 務 時 間 が 長 い	就 業 機 会 が 少 ない	軟 性 な 職 種 が 多 い	転 職 が 難 し い	残 業 が あ る こ と	治 療 の た め の 休 暇 が 少 ない	仕 事 内 容 の 変 更 が 多 い	仕 事 の 責 任 	換 り の 機 会 	希 望 す る 就 	職 場 に 病 気 	職 場 の 上 司 と の 協 力 が 得 ら れ な い	職 場 の 同 僚 と の 協 力 が 得 ら れ な い	手 復 職 が 難 し い	人 事 評 価 が 不 公 に 思 え る	治 療 と 仕 事 の 両 立 が 難 し い	あ ら な い 休 暇 の 体 制 が あ ら な い	職 前 の 体 力 が 衰 え て い る	そ の 他	特 に 困 難 は な い
全体		1948 100.0	206 10.6	181 9.3	190 9.8	155 8.0	195 10.0	178 9.1	218 11.2	242 12.4	39 2.0	124 6.4	116 6.0	86 4.4	84 4.3	116 6.0	331 17.0	23 1.2	1047 53.7						
SC1 (性別) SA	男性	1439 100.0	162 11.3	122 8.5	136 9.5	109 7.6	147 10.2	126 8.8	153 10.6	175 12.2	30 2.1	84 5.8	86 6.0	65 4.5	51 3.5	88 6.1	224 15.6	12 0.8	791 55.0						
	女性	509 100.0	44 8.6	59 11.6	54 10.6	46 9.0	48 9.4	52 10.2	65 12.8	67 13.2	9 1.8	40 7.9	30 5.9	21 4.1	6.5	28 5.5	107 21.0	11 2.2	256 50.3						
SC2 (年齢) SA	20代以下	37 100.0	5 13.5	12 32.4	9 24.3	7 18.9	8 21.6	11 29.7	5 13.5	3 8.1	5 13.5	5 13.5	2 5.4	2 5.4	3 8.1	2 5.4	2 5.4	1 2.7	1 2.7	6 16.2					
	30代	128 100.0	28 21.9	25 19.5	21 16.4	13 10.2	26 20.3	21 16.4	20 15.6	25 19.5	3 2.3	21 16.4	15 11.7	12 9.4	16 12.5	8 6.3	28 21.9	8 1.6	27 21.1						
	40代	475 100.0	63 13.3	50 10.5	61 12.8	54 11.4	57 12.0	56 11.8	70 14.7	76 16.0	15 3.2	38 8.0	39 8.2	30 6.3	25 5.3	43 9.1	91 19.2	9 1.9	220 46.3						
	50代	817 100.0	73 8.9	61 7.5	58 7.1	54 6.6	73 8.9	70 8.7	85 10.4	92 11.3	12 1.5	45 5.5	43 5.3	32 3.9	31 3.8	49 6.0	142 17.4	9 1.1	468 57.3						
	60代	491 100.0	37 7.5	33 6.7	41 8.4	27 5.5	31 6.3	30 6.1	38 7.7	46 9.4	4 0.8	15 3.1	17 3.5	10 2.0	9 1.8	14 2.9	69 14.1	2 0.4	326 66.4						
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	16 100.0	2 12.5	3 18.8	3 18.8	3 18.8	5 31.3	6 37.5	4 25.0	1 6.3	2 12.5	3 18.8	1 6.3	2 12.5	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5						
	男性 30代	59 100.0	13 22.0	10 16.9	6 10.2	6 10.2	14 23.7	9 15.3	10 16.9	12 20.3	1 1.7	9 15.3	8 13.6	7 11.9	5 8.5	3 5.1	9 15.3	1 1.7	10 16.9						
	男性 40代	311 100.0	52 16.7	36 11.6	46 14.8	37 11.9	43 13.8	40 12.9	46 14.8	54 17.4	12 3.9	26 8.4	27 8.7	21 6.8	15 4.8	33 10.6	56 18.0	5 1.6	136 43.7						
	男性 50代	615 100.0	60 9.8	46 7.5	44 7.2	41 6.7	57 9.3	43 7.0	59 9.6	68 11.1	11 1.8	31 5.0	35 5.7	26 4.2	21 3.4	38 6.2	103 16.7	5 0.8	351 57.1						
	男性 60代	438 100.0	35 8.0	27 6.2	37 8.4	24 5.5	28 6.4	28 6.4	34 7.8	40 9.1	4 0.9	15 3.4	15 3.4	9 2.1	9 2.1	14 3.2	56 12.8	1 0.2	292 66.7						
	女性 20代以下	21 100.0	3 14.3	9 42.9	6 28.6	6 28.6	3 14.3	5 23.8	5 23.8	2 9.5	3 14.3	2 9.5	2 9.5	1 4.8	0 0.0	2 9.5	2 9.5	1 4.8	4 19.0						
	女性 30代	69 100.0	15 21.7	15 21.7	15 21.7	7 10.1	12 17.4	12 17.4	10 14.5	13 18.8	2 2.9	12 17.4	12 17.4	7 10.1	5 7.2	11 15.9	5 7.2	19 27.5	1 1.4	17 24.6					
	女性 40代	164 100.0	11 6.7	14 8.5	15 9.1	17 10.4	14 8.5	16 9.8	24 14.6	22 13.4	3 1.8	12 7.3	12 7.3	9 5.5	10 6.1	10 6.1	35 21.3	4 2.4	84 51.2						
	女性 50代	202 100.0	13 6.4	15 7.4	14 6.9	13 6.4	16 7.9	17 8.4	26 12.9	24 11.9	1 0.5	14 6.9	8 4.0	6 3.0	10 5.0	11 5.4	39 19.3	4 2.0	117 57.9						
	女性 60代	53 100.0	2 3.8	6 11.3	4 7.5	3 5.7	3 5.7	2 3.8	4 7.5	6 11.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.8	1 1.9	0 0.0	13 24.5	1 1.9	34 64.2						
Q1 (会社内 在職時の疾患) SA	がん	654 100.0	59 9.0	63 9.6	59 9.0	39 6.0	53 8.1	57 8.7	67 10.2	79 12.1	14 2.1	41 6.3	32 4.9	17 2.6	27 4.1	37 5.7	128 19.6	4 0.6	347 53.1						
	脳血管疾患	245 100.0	24 9.8	24 9.8	23 9.4	25 10.2	26 10.6	19 7.8	31 12.7	35 14.3	3 1.2	16 6.5	18 7.3	13 5.3	15 6.1	14 5.7	51 20.8	9 3.7	131 53.5						
	心疾患	337 100.0	39 11.6	27 8.0	35 10.4	23 6.8	33 9.8	33 9.8	32 9.5	38 11.3	9 2.7	12 3.6	11 3.3	10 3.0	14 4.2	8 2.4	38 11.3	1 0.3	190 56.4						
	肝炎	103 100.0	14 13.6	7 6.8	10 9.7	8 7.8	11 10.7	10 9.7	8 7.8	12 11.7	1 1.0	6 5.8	11 10.7	9 8.7	3 2.9	12 11.7	9 0.0	63 61.2							
	糖尿病	263 100.0	26 9.9	24 9.1	29 11.0	21 8.0	30 11.4	22 8.4	35 13.3	29 11.0	4 1.5	16 6.1	16 6.1	10 3.8	8 3.0	14 5.3	31 11.8	3 1.1	155 58.9						
	難病	346 100.0	44 12.7	36 10.4	34 9.8	39 11.3	42 12.1	41 11.8	45 13.0	49 14.2	8 2.3	33 9.5	28 8.1	27 7.8	17 4.9	31 9.0	74 21.4	6 1.7	161 46.5						
	不明	91 100.0	5 5.5	4 4.4	7 7.7	7 7.7	4 4.4	6 6.6	8 8.8	10 11.0	2 2.2	4 4.4	4 4.4	2 2.2	2 2.2	8 8.8	23 25.3	2 2.2	47 51.6						
Q5 (疾患罹 患時の通院頻度) SA	週2回以上	109 100.0	14 12.8	16 14.7	14 12.8	11 10.1	9 8.3	12 11.0	13 11.9	16 14.7	2 1.8	6 5.5	10 9.2	4 3.7	9 8.3	11 10.1	26 23.9	3 2.8	37 33.9						
	週1回程度	175 100.0	32 18.3	31 17.7	29 16.6	25 14.3	25 14.3	21 12.0	27 15.4	27 15.4	7 4.0	20 11.4	9 5.1	8 4.6	14 10.3	18 21.1	37 21.1	3 1.7	62 35.4						
	月に1回程度	978 100.0	103 10.5	87 8.9	90 9.2	75 7.7	107 10.9	104 10.6	104 10.6	118 12.1	16 1.6	71 7.3	64 6.5	49 5.0	38 3.9	68 7.0	190 19.4	13 1.3	507 51.8						
	3か月に1回程度	543 100.0	44 8.1	37 6.8	47 8.7	34 6.3	44 8.1	30 5.5	62 11.4	62 11.4	13 2.4	21 3.9	22 4.1	19 3.5	20 3.7	14 2.6	65 12.0	4 0.7	352 64.8						
	半年に1回程度	91 100.0	7 7.7	5 5.5	5 5.5	5 5.5	4 4.4	6 6.6	5 5.5	10 11.0	1 1.1	3 3.3	5 5.5	2 2.2	1 1.1	2 2.2	10 11.0	0 0.0	58 63.7						
	1年に1回程度	52 100.0	6 11.5	5 9.6	5 9.6	5 9.6	5 11.5	6 9.6	5 13.5	9 17.3	0 0.0	3 5.8	6 11.5	4 7.7	2 3.8	3 5.8	3 0.0	31 59.6							
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	1948 100.0	206 10.6	181 9.3	190 9.8	155 8.0	195 10.0	178 9.1	218 11.2	242 12.4	39 2.0	124 6.4	116 6.0	86 4.4	84 4.3	116 6.0	331 17.0	23 1.2	1047 53.7						
	取得していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
	そもそも休職制度がない・適用 されない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	603 100.0	67 11.1	49 8.1	52 8.6	34 5.6	45 7.5	48 8.0	62 10.3	67 11.1	9 1.5	33 5.5	29 4.8	18 3.0	20 3.3	27 4.5	61 10.1	2 0.3	372 61.7						
	1ヵ月程度	628 100.0	52 8.3	59 9.4	59 9.4	40 6.4	55 8.8	56 8.9	62 9.9	71 11.3	8 1.3	28 4.5	29 4.6	21 3.3	18 2.9	23 3.7	90 14.3	6 1.0	373 59.4						
	2ヵ月程度	271 100.0	27 10.0	26 9.6	24 8.9	25 9.2	28 10.3	22 8.1	32 11.8	35 12.9	5 1.8	17 6.3	19 7.0	18 6.6	16 5.9	23 8.5	43 15.9	4 1.5	131 48.3						
	3ヵ月程度	163 100.0	25 15.3	18 11.0	23 14.1	18 11.0	25 15.3	14 8.6	24 14.7	24 14.7	5 3.1	14 8.6	15 9.2	10 6.1	12 7.4	13 8.0	38 23.3	2 1.2	65 39.9						
	4~12ヵ月未満	188 100.0	20 10.6	19 10.1	20 10.6	25 13.3	25 13.3	23 12.2	27 14.4	32 17.0	6 3.2	18 9.6	14 7.4	12 6.4	13 6.9	14 7.4	63 33.5	2 1.1	73 38.8						
	1年以上	95 100.0	15 15.8	10 10.5	12 12.6	13 13.7	17 17.9	15 15.8	11 11.6	13 13.7	6 6.3	14 14.7	10 10.5	7 7.4	5 5.3	16 16.8	36 37.9	7 7.4	33 34.7						
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1588 100.0	187 11.8	159 10.0	170 10.7	135 8.5	181 11.4	155 9.8	183 11.5	219 13.8	36 2.3	114 7.2	107 6.7	78 4.9	75 4.7	111 7.0	282 17.8	16 1.0	814 51.3						
	契約社員	110 100.0	9 8.2	6 5.5	6 5.5	5 4.5	6 5.5	6 5.5	10 9.1	9 8.2	1 0.9	3 2.7	3 2.7	1 0.9	2 1.8	18 16.4	1 0.9	67 60.9							
	パート・アルバイト	209 100.0	6 2.9	13 6.2	11 5.3	11 5.3	5 2.4	13 6.2	19 9.1	19 9.1	2 1.0	6 2.9	3 1.4	3 2.4	5 3.3	7 1.0	28 13.4	6 2.9	139 66.5						
	派遣社員	41 100.0	4 9.8	3 7.3	3 																				

■クロス集計表(n%表)

Q22. 疾患罹患後、疾患を罹患した際の勤め先を退職しましたか。
SA

		n	続 け て い る 勤 務 を 勤 め 先 で も 動 く 理 由 に な ら な い	退 職 し た 理 由 に な る	由 疾 で 病 退 職 外 し た 理 由
全体		7434 100.0	5548 74.6	565 7.6	1321 17.8
SC1 (性別) SA	男性	5558 100.0	4283 77.1	363 6.5	912 16.4
	女性	1876 100.0	1265 67.4	202 10.8	409 21.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	114 100.0	78 68.4	22 19.3	14 12.3
	30代	477 100.0	311 65.2	72 15.1	94 19.7
	40代	1647 100.0	1192 72.4	175 10.6	280 17.0
	50代	3287 100.0	2564 78.0	209 6.4	514 15.6
	60代	1909 100.0	1403 73.5	87 4.6	419 21.9
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	36 100.0	24 66.7	10 27.8	2 5.6
	男性 30代	230 100.0	156 67.8	38 16.5	36 15.7
	男性 40代	1063 100.0	798 75.1	109 10.3	156 14.7
	男性 50代	2542 100.0	2045 80.4	144 5.7	353 13.9
	男性 60代	1687 100.0	1260 74.7	62 3.7	365 21.6
	女性 20代以下	78 100.0	54 69.2	12 15.4	12 15.4
	女性 30代	247 100.0	155 62.8	34 13.8	58 23.5
	女性 40代	584 100.0	394 67.5	66 11.3	124 21.2
	女性 50代	745 100.0	519 69.7	65 8.7	161 21.6
	女性 60代	222 100.0	143 64.4	25 11.3	54 24.3
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	1395 100.0	1067 76.5	121 8.7	207 14.8
	脳血管疾患	489 100.0	349 71.4	69 14.1	71 14.5
	心疾患	1235 100.0	958 77.6	92 7.4	185 15.0
	肝炎	436 100.0	306 70.2	22 5.0	108 24.8
	糖尿病	2479 100.0	1908 77.0	77 3.1	494 19.9
	難病	1400 100.0	960 68.6	184 13.1	256 18.3
	不明	204 100.0	154 75.5	17 8.3	33 16.2
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	346 100.0	265 76.6	19 5.5	62 17.9
	I期	490 100.0	387 79.0	34 6.9	69 14.1
	II期	254 100.0	196 77.2	28 11.0	30 11.8
	III期	154 100.0	107 69.5	25 16.2	22 14.3
	IV期	106 100.0	72 67.9	20 18.9	14 13.2
	不明	204 100.0	154 75.5	17 8.3	33 16.2
	不明	204 100.0	154 75.5	17 8.3	33 16.2
Q5 (疾患 罹患時 の通院 頻度) SA	週2回以上	208 100.0	133 63.9	42 20.2	33 15.9
	週1回程度	391 100.0	254 65.0	70 17.9	67 17.1
	月に1回程度	3831 100.0	2815 73.5	300 7.8	716 18.7
	3か月に1回程度	2154 100.0	1686 78.3	114 5.3	354 16.4
	半年に1回程度	402 100.0	312 77.6	20 5.0	70 17.4
	1年に1回程度	448 100.0	348 77.7	19 4.2	81 18.1
	不明	204 100.0	154 75.5	17 8.3	33 16.2
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	2108 100.0	1617 76.7	205 9.7	286 13.6
	取得していない	4028 100.0	3147 78.1	211 5.2	670 16.6
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1298 100.0	784 60.4	149 11.5	365 28.1
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	629 100.0	509 80.9	37 5.9	83 13.2
	1か月程度	661 100.0	513 77.6	53 8.0	95 14.4
	2か月程度	287 100.0	218 76.0	37 12.9	32 11.1
	3か月程度	177 100.0	120 67.8	23 13.0	34 19.2
	4~12か月未満	222 100.0	168 75.7	24 10.8	30 13.5
	1年以上	132 100.0	89 67.4	31 23.5	12 9.1
	不明	204 100.0	154 75.5	17 8.3	33 16.2
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	5728 100.0	4462 77.9	356 6.2	910 15.9
	契約社員	480 100.0	340 70.8	43 9.0	97 20.2
	パート・アルバイト	1016 100.0	652 64.2	130 12.8	234 23.0
	派遣社員	210 100.0	94 44.8	36 17.1	80 38.1

■クロス集計表(n%表)

Q22-1. ■前問で、「現在も同じ勤め先で勤務を続けている」方にお聞きします ■治療と仕事の両立に向けて、あなたの就労意欲の理由は何ですか。(いくつでも)

		n	だ 働 か か る こ と が 生 き が い	持 社 会 や 人 と の 接 点 を	た 自 分 の 能 力 を 活 か し	ら 必 要 と さ れ て い る 分 か	ら 必 要 と さ れ て い る 分 か	慮 が あ る か ら 先 立 て で は 配	現 在 の 勤 め 先 で は 配	転 職 が た ん 離 職 す る と	生 活 を 維 持 す る た め	治 療 費 を 稼 ぐ た め	国 民 の 義 務 だ か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	
全体		5548 100.0	735 13.2	899 16.2	800 14.4	984 17.7	936 16.9	1601 28.9	3443 62.1	1034 18.6	154 2.8	37 0.7	961 17.3			
SC1 (性別) SA	男性	4283 100.0	555 13.0	609 14.2	628 14.7	788 18.4	662 15.5	1169 27.3	2608 60.9	714 16.7	126 2.9	19 0.4	822 19.2			
	女性	1265 100.0	180 14.2	290 22.9	172 13.6	196 15.5	274 21.7	432 34.2	835 66.0	320 25.3	28 2.2	18 1.4	139 11.0			
SC2 (年齢) SA	20代以下	78 100.0	18 23.1	15 19.2	16 20.5	17 21.8	19 24.4	17 21.8	35 44.9	13 16.7	3 3.8	1 1.3	10 12.8			
	30代	311 100.0	44 14.1	65 20.9	55 17.7	53 17.0	63 20.3	85 27.3	189 60.8	78 25.1	10 3.2	2 0.6	41 13.2			
	40代	1192 100.0	175 14.7	185 15.5	153 12.8	177 14.8	195 16.4	387 32.5	767 64.3	256 21.5	38 3.2	9 0.8	175 14.7			
	50代	2564 100.0	303 11.8	380 14.8	346 13.5	433 16.9	444 17.3	801 31.2	1594 62.2	491 19.1	78 3.0	16 0.6	487 19.0			
	60代	1403 100.0	195 13.9	254 18.1	230 16.4	304 21.7	215 15.3	311 22.2	858 61.2	196 14.0	25 1.8	9 0.6	248 17.7			
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	24 100.0	6 25.0	4 16.7	11 45.8	8 33.3	4 16.7	5 20.8	9 37.5	4 16.7	1 4.2	0 0.0	2 8.3			
	男性 30代	156 100.0	24 15.4	26 16.7	28 17.9	23 14.7	23 14.7	36 23.1	85 54.5	30 19.2	5 3.2	0 0.0	24 15.4			
	男性 40代	798 100.0	121 15.2	113 14.2	106 13.3	124 15.5	106 13.3	240 30.1	499 62.5	151 18.9	27 3.4	4 0.5	139 17.4			
	男性 50代	2045 100.0	233 11.4	254 12.4	271 13.3	353 17.3	337 16.5	615 30.1	1244 60.8	357 17.5	69 3.4	9 0.4	427 20.9			
	男性 60代	1260 100.0	171 13.6	212 16.8	212 16.8	280 22.2	192 15.2	273 21.7	771 61.2	172 13.7	24 1.9	6 0.5	230 18.3			
	女性 20代以下	54 100.0	12 22.2	11 20.4	5 9.3	9 16.7	15 27.8	12 22.2	26 48.1	9 16.7	2 3.7	1 1.9	8 14.8			
	女性 30代	155 100.0	20 12.9	39 25.2	27 17.4	30 19.4	40 25.8	49 31.6	104 67.1	48 31.0	5 3.2	2 1.3	17 11.0			
	女性 40代	394 100.0	54 13.7	72 18.3	47 11.9	53 13.5	89 22.6	147 37.3	268 68.0	105 26.6	11 2.8	5 1.3	36 9.1			
	女性 50代	519 100.0	70 13.5	126 24.3	75 14.5	80 15.4	107 20.6	186 35.8	350 67.4	134 25.8	9 1.7	7 1.3	60 11.6			
	女性 60代	143 100.0	24 16.8	42 29.4	18 12.6	24 16.8	23 16.1	38 26.6	87 60.8	24 16.8	1 0.7	3 2.1	18 12.6			
Q1 (会社 在籍 時の 疾患) SA	がん	1067 100.0	168 15.7	236 22.1	174 16.3	213 20.0	262 24.6	343 32.1	688 64.5	220 20.6	28 2.6	12 1.1	128 12.0			
	脳血管疾患	349 100.0	44 12.6	65 18.6	43 12.3	65 18.6	54 15.5	106 30.4	204 58.5	63 18.1	4 1.1	2 0.6	58 16.6			
	心疾患	958 100.0	133 13.9	156 16.3	155 16.2	203 21.2	156 16.3	262 27.3	605 63.2	146 15.2	30 3.1	7 0.7	147 15.3			
	肝炎	306 100.0	44 14.4	49 16.0	43 14.1	53 17.3	50 16.3	87 28.4	189 61.8	48 15.7	12 3.9	0 0.0	46 15.0			
	糖尿病	1908 100.0	212 11.1	233 12.2	249 13.1	298 15.6	243 12.7	501 26.3	1138 59.6	329 17.2	47 2.5	6 0.3	443 23.2			
	難病	960 100.0	134 14.0	160 16.7	136 14.2	152 15.8	171 17.8	302 31.5	619 64.5	228 23.8	33 3.4	10 1.0	139 14.5			
	SC8 (がんの 進行度) SA	0期	265 100.0	34 12.8	46 17.4	27 10.2	41 15.5	42 15.8	69 26.0	159 60.0	38 14.3	10 3.8	2 0.8	47 17.7		
I期		387 100.0	67 17.3	98 25.3	79 20.4	80 20.7	100 25.8	112 28.9	247 63.8	61 15.8	11 2.8	2 0.5	42 10.9			
II期		196 100.0	38 19.4	46 23.5	35 17.9	49 25.0	57 29.1	66 33.7	134 68.4	50 25.5	1 0.5	3 1.5	16 8.2			
III期		107 100.0	25 23.4	25 23.4	20 18.7	26 24.3	30 28.0	41 38.3	69 64.5	32 29.9	3 2.8	2 1.9	6 5.6			
IV期		72 100.0	13 18.1	17 23.6	14 19.4	16 22.2	26 36.1	26 36.1	50 69.4	31 43.1	2 2.8	0 0.0	10 13.9			
不明		154 100.0	17 11.0	32 20.8	16 10.4	23 14.9	23 16.9	60 39.0	104 67.5	38 24.7	4 2.6	3 1.9	23 14.9			
Q5 (疾患 罹患 時の 通院 頻度) SA		週2回以上	133 100.0	31 23.3	30 22.6	29 21.8	32 24.1	29 21.8	35 26.3	80 60.2	28 21.1	6 4.5	0 0.0	8 6.0		
	週1回程度	254 100.0	53 20.9	58 22.8	45 17.7	51 20.1	60 23.6	98 38.6	164 64.6	80 31.5	13 5.1	4 1.6	18 7.1			
	月に1回程度	2815 100.0	324 11.5	433 15.4	396 14.1	477 16.9	472 16.8	831 29.5	1783 63.3	580 20.6	74 2.6	20 0.7	496 17.6			
	3か月に1回程度	1686 100.0	239 14.2	282 16.7	251 14.9	325 19.3	289 17.1	473 28.1	1041 61.7	296 17.6	47 2.8	10 0.6	295 17.5			
	半年に1回程度	312 100.0	43 13.8	40 12.8	31 9.9	46 14.7	43 13.8	74 23.7	178 57.1	23 7.4	4 1.3	0 0.0	64 20.5			
	1年に1回程度	348 100.0	45 12.9	56 16.1	48 13.8	53 15.2	43 12.4	90 25.9	197 56.6	27 7.8	10 2.9	3 0.9	80 23.0			
Q21 (治療・療 養の 連続 2週間 以上の 休み) SA	取得した	1617 100.0	284 17.6	341 21.1	280 17.3	323 20.0	376 23.3	540 33.4	1083 67.0	389 24.1	58 3.6	8 0.5	162 10.0			
	取得していない	3147 100.0	379 12.0	475 15.1	450 14.3	581 18.5	500 15.9	865 27.5	1952 62.0	524 16.7	78 2.5	23 0.7	573 18.2			
	そもそも休職制度がない・適用 されない	784 100.0	72 9.2	83 10.6	70 8.9	80 10.2	60 7.7	196 25.0	408 52.0	121 15.4	18 2.3	6 0.8	226 28.8			
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	509 100.0	83 16.3	104 20.4	87 17.1	102 20.0	109 21.4	159 31.2	343 67.4	115 22.6	13 2.6	1 0.2	54 10.6			
	1か月程度	513 100.0	89 17.3	93 18.1	90 17.5	92 17.9	110 21.4	162 31.6	335 65.3	107 20.9	27 5.3	1 0.2	66 12.9			
	2か月程度	218 100.0	41 18.8	56 25.7	39 17.9	47 21.6	56 25.7	68 31.2	137 62.8	50 22.9	6 2.8	1 0.5	17 7.8			
	3か月程度	120 100.0	31 25.8	25 20.8	24 20.0	31 25.8	33 27.5	47 39.2	81 67.5	33 27.5	3 2.5	0 0.0	9 7.5			
	4~12か月未満	168 100.0	26 15.5	42 25.0	27 16.1	39 23.2	46 27.4	65 38.7	117 69.6	54 32.1	7 4.2	4 2.4	8 4.8			
	1年以上	89 100.0	14 15.7	21 23.6	13 14.6	12 13.5	22 24.7	39 43.8	70 78.7	30 33.7	2 2.2	1 1.1	8 9.0			
	SC10 (疾患 時の 就労 形態) SA	正社員	4462 100.0	597 13.4	684 15.3	673 15.1	819 18.4	755 16.9	1268 28.4	2765 62.0	779 17.5	140 3.1	22 0.5	794 17.8		
契約社員		340 100.0	39 11.5	52 15.3	43 12.6	57 16.8	40 11.8	107 31.5	216 63.5	86 25.3	5 1.5	2 0.6	66 19.4			
パート・アルバイト		652 100.0	90 13.8	148 22.7	70 10.7	90 13.8	90 13.8	124 19.0	191 29.3	402 61.7	144 22.1	6 0.9	12 1.8	88 13.5		
派遣社員		94 100.0	9 9.6	15 16.0	14 14.9	18 19.1	18 18.1	17 37.2	35 63.8	60 26.6	3 3.2	1 1.1	13 13.8			

■クロス集計表(n%表)

Q22-2. ■前問で、「疾病を理由に退職した」と回答された方（疾病を理由に勤め先を退職した方）にお聞きします ■退職した時期は以下の治療段階のなかでいつですか。
SA

		n	診 断 確 定 時	の 診 断 治 療 か ら ま ら で 最 初	最 初 の 治 療 中	ら 治 療 結 束 後 か	復 職 後	再 発 後
全体		565 100.0	68 12.0	75 13.3	176 31.2	62 11.0	125 22.1	59 10.4
SC1 (性別) SA	男性	363 100.0	35 9.6	46 12.7	106 29.2	47 12.9	90 24.8	39 10.7
	女性	202 100.0	33 16.3	29 14.4	70 34.7	15 7.4	35 17.3	20 9.9
SC2 (年齢) SA	20代以下	22 100.0	2 9.1	9 40.9	7 31.8	0 0.0	2 9.1	2 9.1
	30代	72 100.0	7 9.7	12 16.7	27 37.5	11 15.3	9 12.5	6 8.3
	40代	175 100.0	20 11.4	23 13.1	55 31.4	18 10.3	37 21.1	22 12.6
	50代	209 100.0	27 12.9	22 10.5	62 29.7	23 11.0	59 28.2	16 7.7
	60代	87 100.0	12 13.8	9 10.3	25 28.7	10 11.5	18 20.7	13 14.9
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	10 100.0	0 0.0	3 30.0	4 40.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0
	男性 30代	38 100.0	2 5.3	8 21.1	14 36.8	6 15.8	6 15.8	2 5.3
	男性 40代	109 100.0	6 5.5	15 13.8	33 30.3	16 14.7	25 22.9	14 12.8
	男性 50代	144 100.0	17 11.8	15 10.4	38 26.4	17 11.8	45 31.3	12 8.3
	男性 60代	62 100.0	10 16.1	5 8.1	17 27.4	8 12.9	13 21.0	9 14.5
	女性 20代以下	12 100.0	2 16.7	6 50.0	3 25.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0
	女性 30代	34 100.0	5 14.7	4 11.8	13 38.2	5 14.7	3 8.8	4 11.8
	女性 40代	66 100.0	14 21.2	8 12.1	22 33.3	2 3.0	12 18.2	8 12.1
	女性 50代	65 100.0	10 15.4	7 10.8	24 36.9	6 9.2	14 21.5	4 6.2
女性 60代	25 100.0	2 8.0	4 16.0	8 32.0	2 8.0	5 20.0	4 16.0	
Q1 (会社 在籍時 の疾患) SA	がん	121 100.0	17 14.0	26 21.5	33 27.3	13 10.7	21 17.4	11 9.1
	脳血管疾患	69 100.0	10 14.5	10 14.5	13 18.8	11 15.9	24 34.8	1 1.4
	心疾患	92 100.0	8 8.7	10 10.9	22 23.9	13 14.1	30 32.6	9 9.8
	肝炎	22 100.0	1 4.5	3 13.6	8 36.4	4 18.2	5 22.7	1 4.5
	糖尿病	77 100.0	10 13.0	7 9.1	27 35.1	7 9.1	14 18.2	12 15.6
	難病	184 100.0	22 12.0	19 10.3	73 39.7	14 7.6	31 16.8	25 13.6
SC8 (がんの 進行度) SA	0期	19 100.0	4 21.1	2 10.5	5 26.3	3 15.8	4 21.1	1 5.3
	I期	34 100.0	5 14.7	9 26.5	7 20.6	1 2.9	9 26.5	3 8.8
	II期	28 100.0	3 10.7	5 17.9	14 50.0	3 10.7	2 7.1	1 3.6
	III期	25 100.0	3 12.0	5 20.0	7 28.0	2 8.0	4 16.0	4 16.0
	IV期	20 100.0	3 15.0	6 30.0	1 5.0	6 30.0	1 5.0	3 15.0
	不明	17 100.0	4 23.5	4 23.5	5 29.4	0 0.0	4 23.5	0 0.0
Q5 (疾患罹 患時 の通院 頻度) SA	週2回以上	42 100.0	7 16.7	5 11.9	13 31.0	11 26.2	5 11.9	1 2.4
	週1回程度	70 100.0	7 10.0	13 18.6	18 25.7	6 8.6	17 24.3	9 12.9
	月に1回程度	300 100.0	33 11.0	37 12.3	98 32.7	27 9.0	69 23.0	36 12.0
	3か月に1回程度	114 100.0	18 15.8	12 10.5	37 32.5	11 9.6	26 22.8	10 8.8
	半年に1回程度	20 100.0	1 5.0	5 25.0	5 25.0	4 20.0	5 25.0	0 0.0
	1年に1回程度	19 100.0	2 10.5	3 15.8	5 26.3	3 15.8	3 15.8	3 15.8
Q21 (治療・療 養の連 続2週間 以上の 休み) SA	取得した	205 100.0	16 7.8	23 11.2	48 23.4	24 11.7	64 31.2	30 14.6
	取得していない	211 100.0	26 12.3	35 16.6	82 38.9	19 9.0	35 16.6	14 6.6
	そもそも休職制度がない・適用 されない	149 100.0	26 17.4	17 11.4	46 30.9	19 12.8	26 17.4	15 10.1
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	37 100.0	2 5.4	1 2.7	7 18.9	4 10.8	17 45.9	6 16.2
	1か月程度	53 100.0	5 9.4	8 15.1	10 18.9	7 13.2	18 34.0	5 9.4
	2か月程度	37 100.0	3 8.1	8 21.6	10 27.0	0 0.0	11 29.7	5 13.5
	3か月程度	23 100.0	1 4.3	2 8.7	5 21.7	1 4.3	9 39.1	5 21.7
	4~12か月未満	24 100.0	2 8.3	1 4.2	9 37.5	6 25.0	3 12.5	3 12.5
	1年以上	31 100.0	3 9.7	3 9.7	7 22.6	6 19.4	6 19.4	6 19.4
SC10 (疾患時 の就労 形態) SA	正社員	356 100.0	32 9.0	49 13.8	107 30.1	36 10.1	91 25.6	41 11.5
	契約社員	43 100.0	3 7.0	6 14.0	21 48.8	2 4.7	9 20.9	2 4.7
	パート・アルバイト	130 100.0	28 21.5	13 10.0	36 27.7	19 14.6	19 14.6	15 11.5
	派遣社員	36 100.0	5 13.9	7 19.4	12 33.3	5 13.9	6 16.7	1 2.8

■クロス集計表(n%表)

Q22-3.疾患により退職した理由は何ですか。(いくつでも)
MA

		n	る治療のため	がめなく仕事を続けたい	症状や副作業を続ける等	けると思つた迷惑を	係の人や同僚、仕事仲間	会社や関係の迷惑を	残業が多い職場だ	がなかつた	治療と仕事を両立	しつと静かに必要	治療や静養に必要	職場から勧められた	家族から勧められた	退職期間満了により	な業務がなかつた	治療と仕事を両立	たせざるを得なく	その他	特にな
全体		565 100.0	158 28.0	173 30.6	143 25.3	104 18.4	150 26.5	105 18.6	66 11.7	48 8.5	45 8.0	99 17.5	74 13.1	43 7.6	25 4.4						
SC1 (性別) SA	男性	363 100.0	91 25.1	95 26.2	82 22.6	75 20.7	100 27.5	62 17.1	45 12.4	25 6.9	32 8.8	64 17.6	53 14.6	26 7.2	16 4.4						
	女性	202 100.0	67 33.2	78 38.6	61 30.2	29 14.4	50 24.8	43 21.3	21 10.4	23 11.4	13 6.4	35 17.3	21 10.4	17 8.4	9 4.5						
SC2 (年齢) SA	20代以下	22 100.0	6 27.3	4 18.2	7 31.8	5 22.7	6 27.3	7 31.8	1 4.5	2 9.1	3 13.6	3 13.6	1 4.5	1 4.5	1 4.5						
	30代	72 100.0	20 27.8	23 31.9	18 25.0	21 29.2	22 30.6	16 22.2	8 11.1	7 9.7	6 8.3	13 18.1	5 6.9	2 2.8	4 5.6						
	40代	175 100.0	48 27.4	52 29.7	48 27.4	33 18.9	58 33.1	38 21.7	20 11.4	18 10.3	15 8.6	28 16.0	26 14.9	10 5.7	4 2.3						
	50代	209 100.0	63 30.1	72 34.4	50 23.9	33 15.8	44 21.1	35 16.7	27 12.9	15 7.2	15 7.2	37 17.7	34 16.3	23 11.0	9 4.3						
	60代	87 100.0	21 24.1	22 25.3	20 23.0	12 13.8	20 23.0	9 10.3	10 11.5	6 6.9	6 6.9	18 20.7	8 9.2	7 8.0	7 8.0						
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	10 100.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0						
	男性 30代	38 100.0	11 28.9	12 31.6	8 21.1	10 26.3	10 26.3	6 15.8	4 10.5	2 5.3	4 10.5	9 23.7	4 10.5	1 2.6	1 2.6						
	男性 40代	109 100.0	20 18.3	22 20.2	22 20.2	29 26.6	40 36.7	25 22.9	16 14.7	13 11.9	11 10.1	17 15.6	16 14.7	6 5.5	3 2.8						
	男性 50代	144 100.0	43 29.9	46 31.9	36 25.0	25 17.4	34 23.6	23 16.0	18 12.5	6 4.2	11 7.6	25 17.4	27 18.8	14 9.7	6 4.2						
	男性 60代	62 100.0	15 24.2	13 21.0	12 19.4	9 14.5	13 21.0	6 9.7	7 11.3	3 4.8	5 8.1	12 19.4	6 9.7	5 8.1	6 9.7						
	女性 20代以下	12 100.0	4 33.3	2 16.7	3 25.0	3 25.0	3 25.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3						
	女性 30代	34 100.0	9 26.5	11 32.4	10 29.4	11 32.4	12 35.3	10 29.4	4 11.8	5 14.7	2 5.9	4 11.8	1 2.9	2 5.9	3 8.8						
	女性 40代	66 100.0	28 42.4	30 45.5	26 39.4	4 6.1	18 27.3	13 19.7	4 6.1	5 7.6	4 6.1	11 16.7	10 15.2	4 6.1	1 1.5						
	女性 50代	65 100.0	20 30.8	26 40.0	14 21.5	8 12.3	10 15.4	12 18.5	9 13.8	9 13.8	4 6.2	12 18.5	7 10.8	9 13.8	3 4.6						
女性 60代	25 100.0	6 24.0	9 36.0	8 32.0	3 12.0	7 28.0	3 12.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0	1 4.0							
Q1 (会社籍 時の疾患) SA	がん	121 100.0	41 33.9	30 24.8	33 27.3	18 14.9	32 26.4	20 16.5	9 7.4	12 9.9	9 7.4	14 11.6	17 14.0	6 5.0	3 2.5						
	脳血管疾患	69 100.0	14 20.3	19 27.5	18 26.1	12 17.4	12 17.4	10 14.5	11 15.9	6 8.7	8 11.6	7 10.1	6 8.7	8 11.6	2 2.9						
	心疾患	92 100.0	23 25.0	23 25.0	20 21.7	16 17.4	27 29.3	15 16.3	11 12.0	8 8.7	6 6.5	6 21.7	16 17.4	6 6.5	6 6.5						
	肝炎	22 100.0	7 31.8	5 22.7	5 22.7	7 31.8	6 27.3	5 22.7	3 13.6	1 4.5	3 13.6	8 36.4	5 22.7	1 4.5	0 0.0						
	糖尿病	77 100.0	20 26.0	18 23.4	17 22.1	16 20.8	21 27.3	15 19.5	8 10.4	6 7.8	7 9.1	16 20.8	8 10.4	6 7.8	6 7.8						
	難病	184 100.0	53 28.8	78 42.4	50 27.2	35 19.0	52 28.3	40 21.7	24 13.0	15 8.2	12 6.5	34 18.5	22 12.0	16 8.7	8 4.3						
	不明	17 100.0	9 52.9	3 17.6	4 23.5	1 5.9	4 23.5	6 35.3	2 11.8	1 5.9	1 5.9	5 29.4	1 5.9	1 5.9	1 5.9						
SC8 (がんの進 行度) SA	0期	19 100.0	3 15.8	4 21.1	3 15.8	4 21.1	3 15.8	3 15.8	1 5.3	2 10.5	2 10.5	2 10.5	0 0.0	1 5.3							
	I期	34 100.0	12 35.3	10 29.4	9 26.5	4 11.8	6 17.6	5 14.7	1 2.9	4 11.8	1 2.9	6 17.6	3 8.8	2 5.9	0 0.0						
	II期	28 100.0	9 32.1	5 17.9	10 35.7	5 17.9	10 35.7	7 25.0	2 7.1	4 14.3	4 14.3	6 21.4	2 7.1	1 3.6	0 0.0						
	III期	25 100.0	10 40.0	9 36.0	7 28.0	2 8.0	6 24.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	3 12.0	0 0.0						
	IV期	20 100.0	6 30.0	4 20.0	4 20.0	5 25.0	6 30.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	4 20.0	0 0.0	1 5.0						
	不明	17 100.0	9 52.9	3 17.6	4 23.5	1 5.9	4 23.5	6 35.3	2 11.8	1 5.9	1 5.9	5 29.4	1 5.9	1 5.9	1 5.9						
	Q5 (疾患罹患 時の通院頻度) SA	42 100.0	17 40.5	11 26.2	14 33.3	9 21.4	9 21.4	7 16.7	7 16.7	4 9.5	4 9.5	6 14.3	3 7.1	6 14.3	2 4.8	0 0.0					
週1回程度	70 100.0	25 35.7	20 28.6	23 32.9	13 18.6	18 25.7	14 20.0	7 10.0	3 4.3	7 10.0	14 20.0	10 14.3	7 10.0	3 4.3							
月に1回程度	300 100.0	77 25.7	103 34.3	77 25.7	60 20.0	84 28.0	61 20.3	35 11.7	24 8.0	17 5.7	61 20.3	44 14.7	24 8.0	14 4.7							
3か月に1回程度	114 100.0	33 28.9	29 25.4	21 18.4	16 14.0	29 25.4	19 16.7	14 12.3	15 13.2	9 7.9	15 13.2	10 8.8	8 7.0	7 6.1							
半年に1回程度	20 100.0	3 15.0	4 20.0	2 10.0	3 15.0	2 10.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	6 30.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0							
1年に1回程度	19 100.0	3 15.8	6 31.6	6 31.6	3 15.8	8 42.1	3 15.8	3 15.8	1 5.3	1 5.3	0 0.0	3 15.8	3 15.8	1 5.3							
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA	取得した	205 100.0	68 33.2	72 35.1	55 26.8	38 18.5	52 25.4	30 14.6	34 16.6	24 11.7	34 16.6	17 8.3	15 7.3	2 1.0							
	取得していない	211 100.0	40 19.0	55 26.1	53 25.1	48 22.7	59 28.0	35 16.6	16 7.6	14 6.6	11 5.2	33 15.6	16 7.6	13 6.2	15 7.1						
	そもそも休職制度がない・適用 されない	149 100.0	50 33.6	46 30.9	35 23.5	18 12.1	39 26.2	40 26.8	16 10.7	10 6.7	0 0.0	29 19.5	41 27.5	15 10.1	8 5.4						
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	37 100.0	13 35.1	12 32.4	11 29.7	6 16.2	9 24.3	8 21.6	5 13.5	4 10.8	1 2.7	5 13.5	6 16.2	3 8.1	0 0.0						
	1か月程度	53 100.0	16 30.2	16 30.2	14 26.4	13 24.5	13 24.5	11 20.8	13 24.5	7 13.2	5 9.4	11 20.8	4 7.5	3 5.7	1 1.9						
	2か月程度	37 100.0	9 24.3	7 18.9	11 29.7	6 16.2	11 29.7	2 5.4	3 8.1	5 13.5	7 18.9	9 24.3	2 5.4	4 10.8	1 2.7						
	3か月程度	23 100.0	9 39.1	10 43.5	5 21.7	4 17.4	4 17.4	1 4.3	2 8.7	1 4.3	1 26.1	3 13.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0						
	4~12か月未満	24 100.0	9 37.5	11 45.8	5 20.8	6 25.0	7 29.2	4 16.7	4 8.3	2 4.2	1 16.7	4 16.7	2 8.3	1 4.2	0 0.0						
	1年以上	31 100.0	12 38.7	16 51.6	9 29.0	3 9.7	8 25.8	4 12.9	9 29.0	4 19.4	6 35.5	11 16.1	3 9.7	3 9.7	0 0.0						
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	356 100.0	82 23.0	107 30.1	92 25.8	80 22.5	106 29.8	72 20.2	41 11.5	26 7.3	34 9.6	65 18.3	39 11.0	25 7.0	15 4.2					
契約社員		43 100.0	12 27.9	13 30.2	10 23.3	5 11.6	8 18.6	4 9.3	9 20.9	3 7.0	4 9.3	8 18.6	6 14.0	1 2.3	2 4.7						
パート・アルバイト		130 100.0	53 40.8	44 33.8	33 25.4	14 10.8	27 20.8	20 15.4	12 9.2	17 13.1	6 4.6	20 15.4	20 15.4	11 8.5	5 3.8						
派遣社員		36 100.0	11 30.6	9 25.0	8 22.2	5 13.9	9 25.0	9 25.0	4 11.1	2 5.6	1 2.8	6 16.7	9 25.0	6 16.7	3 8.3						

■クロス集計表(n%表)

Q22-4. ■前問で「治療や静養に必要な休みをとることが難しかった」を選択した方にお聞きします ■治療のための休暇又は休業について、どの程度の期間の休暇又は休業が認められていれば満足したかと思えますか。ご自身の経験を踏まえ、お答え下さい。
SA

		n	5日未満	5日程度	1程1日	3程1日	6程1日	9日超	
全体		105 100.0	9 8.6	9 8.6	19 18.1	16 15.2	10 9.5	42 40.0	
SC1 (性別) SA	男性	62 100.0	5 8.1	5 8.1	10 16.1	7 11.3	6 9.7	29 46.8	
	女性	43 100.0	4 9.3	4 9.3	9 20.9	9 20.9	4 9.3	13 30.2	
SC2 (年齢) SA	20代以下	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	
	30代	16 100.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5	2 12.5	1 6.3	6 37.5	
	40代	38 100.0	2 5.3	3 7.9	8 21.1	7 18.4	3 7.9	15 39.5	
	50代	35 100.0	2 5.7	3 8.6	5 14.3	6 17.1	3 8.6	16 45.7	
	60代	9 100.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	4 44.4	
	SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	男性 30代	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	
	男性 40代	25 100.0	2 8.0	2 8.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0	11 44.0	
	男性 50代	23 100.0	1 4.3	2 8.7	2 8.7	3 13.0	2 8.7	13 56.5	
	男性 60代	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	
	女性 20代以下	5 100.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	
	女性 30代	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	5 50.0	
	女性 40代	13 100.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	5 38.5	1 7.7	4 30.8	
	女性 50代	12 100.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	3 25.0	1 8.3	3 25.0	
	女性 60代	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	
Q1 (会社で在籍時の疾患) SA	がん	20 100.0	1 5.0	2 10.0	5 25.0	4 20.0	1 5.0	7 35.0	
	脳血管疾患	10 100.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	5 50.0	
	心疾患	15 100.0	1 6.7	1 6.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	7 46.7	
	肝炎	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	
	糖尿病	15 100.0	2 13.3	1 6.7	4 26.7	3 20.0	3 20.0	2 13.3	
	難病	40 100.0	4 10.0	4 10.0	5 12.5	5 12.5	3 7.5	19 47.5	
	SC8 (がんの進行度) SA	0期	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		I期	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
	II期	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	
	III期	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	IV期	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
	不明	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	4 66.7	
Q5 (疾患罹患時の通院頻度) SA	週2回以上	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	3 42.9	
	週1回程度	14 100.0	2 14.3	0 0.0	2 14.3	3 21.4	2 14.3	5 35.7	
	月に1回程度	61 100.0	4 6.6	5 8.2	14 23.0	10 16.4	7 11.5	21 34.4	
	3か月に1回程度	19 100.0	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	0 0.0	11 57.9	
	半年に1回程度	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
	1年に1回程度	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	
	Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	30 100.0	0 0.0	5 16.7	1 3.3	3 10.0	4 13.3	17 56.7
	取得していない	35 100.0	5 14.3	2 5.7	12 34.3	6 17.1	4 11.4	6 17.1	
Q21S1 (休職期間) SA	そもそも休職制度がない・適用されない	40 100.0	4 10.0	2 5.0	6 15.0	7 17.5	2 5.0	19 47.5	
	2週間程度	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	4 50.0	
	1か月程度	11 100.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	3 27.3	1 9.1	4 36.4	
	2か月程度	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	
	3か月程度	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
	4～12か月未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	
	1年以上	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	72 100.0	3 4.2	4 5.6	18 25.0	9 12.5	7 9.7	31 43.1	
	契約社員	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	
	パート・アルバイト	20 100.0	4 20.0	3 15.0	1 5.0	4 20.0	1 5.0	7 35.0	
	派遣社員	9 100.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	3 33.3	1 11.1	3 33.3	

■クロス集計表(n%表)

■求職活動についておきします。

Q23. 勤め先を退職された方にお聞きします。あなたは、退職後、求職活動をしたことがありますか。ここでの求職活動とは、正社員やパートや契約社員、派遣社員などで仕事を探したことです。求職活動には、知人の紹介・縁故採用、退職者の再雇用制度（※）の活用なども含まれます。※退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します。

		n	た こ 職 と 活 が あ を る し	た こ 職 と 活 は 動 な を い し	
全体		1886 100.0	1418 75.2	468 24.8	
SC1 (性別) SA	男性	1275 100.0	916 71.8	359 28.2	
	女性	611 100.0	502 82.2	109 17.8	
SC2 (年齢) SA	20代以下	36 100.0	30 83.3	6 16.7	
	30代	166 100.0	132 79.5	34 20.5	
	40代	455 100.0	352 77.4	103 22.6	
	50代	723 100.0	558 77.2	165 22.8	
	60代	506 100.0	346 68.4	160 31.6	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	12 100.0	8 66.7	4 33.3	
	男性 30代	74 100.0	55 74.3	19 25.7	
	男性 40代	265 100.0	203 76.6	62 23.4	
	男性 50代	497 100.0	367 73.8	130 26.2	
	男性 60代	427 100.0	283 66.3	144 33.7	
	女性 20代以下	24 100.0	22 91.7	2 8.3	
	女性 30代	92 100.0	77 83.7	15 16.3	
	女性 40代	190 100.0	149 78.4	41 21.6	
	女性 50代	226 100.0	191 84.5	35 15.5	
	女性 60代	79 100.0	63 79.7	16 20.3	
	Q1 (会社 在籍時の 疾患) SA	がん	328 100.0	242 73.8	86 26.2
		脳血管疾患	140 100.0	104 74.3	36 25.7
心疾患		277 100.0	207 74.7	70 25.3	
肝炎		130 100.0	100 76.9	30 23.1	
糖尿病		571 100.0	421 73.7	150 26.3	
難病		440 100.0	344 78.2	96 21.8	
SC8 (がんの 進行度) SA		0期	81 100.0	57 70.4	24 29.6
	I期	103 100.0	81 78.6	22 21.4	
	II期	58 100.0	50 86.2	8 13.8	
	III期	47 100.0	33 70.2	14 29.8	
	IV期	34 100.0	19 55.9	15 44.1	
	不明	50 100.0	37 74.0	13 26.0	
	Q5 (疾患 罹患時の 通院頻度) SA	週2回以上	75 100.0	60 80.0	15 20.0
週1回程度		137 100.0	102 74.5	35 25.5	
月に1回程度		1016 100.0	772 76.0	244 24.0	
3か月に1回程度		468 100.0	350 74.8	118 25.2	
半年に1回程度		90 100.0	69 76.7	21 23.3	
1年に1回程度		100 100.0	65 65.0	35 35.0	
Q21 (治療・療 養の連続2週間 以上の休み) SA		取得した	491 100.0	385 78.4	106 21.6
	取得していない	881 100.0	675 76.6	206 23.4	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	514 100.0	358 69.6	156 30.4	
Q21S1 (休職 期間) SA	2週間程度	120 100.0	90 75.0	30 25.0	
	1ヵ月程度	148 100.0	118 79.7	30 20.3	
	2ヵ月程度	69 100.0	59 85.5	10 14.5	
	3ヵ月程度	57 100.0	45 78.9	12 21.1	
	4～12ヵ月未満	54 100.0	42 77.8	12 22.2	
	1年以上	43 100.0	31 72.1	12 27.9	
	SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	1266 100.0	933 73.7	333 26.3
契約社員		140 100.0	112 80.0	28 20.0	
パート・アルバイト		364 100.0	281 77.2	83 22.8	
派遣社員		116 100.0	92 79.3	24 20.7	

■クロス集計表(n%表)

Q24.求職活動の際に治療（経過観察・治療終了を含む）していた疾患は主に何ですか。複数の疾患を治療していた場合は、主なるものを1つ選んでください。

		n	がん	脳血管疾患	心疾患	肝炎	糖尿病	難病	
全体		1984 100.0	309 15.6	138 7.0	273 13.8	147 7.4	599 30.2	518 26.1	
SC1 (性別) SA	男性	1280 100.0	128 10.0	105 8.2	220 17.2	104 8.1	484 37.8	239 18.7	
	女性	704 100.0	181 25.7	33 4.7	53 7.5	43 6.1	115 16.3	279 39.6	
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	14 27.5	3 5.9	4 7.8	1 2.0	6 11.8	23 45.1	
	30代	196 100.0	36 18.4	7 3.6	14 7.1	12 6.1	38 19.4	89 45.4	
	40代	511 100.0	90 17.6	37 7.2	49 9.6	55 10.8	108 21.1	172 33.7	
	50代	769 100.0	115 15.0	58 7.5	115 15.0	50 6.5	257 33.4	174 22.6	
	60代	457 100.0	54 11.8	33 7.2	91 19.9	29 6.3	190 41.6	60 13.1	
	SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	7 50.0	1 7.1	2 14.3	0 0.0	1 7.1	3 21.4
	男性 30代	77 100.0	7 9.1	5 6.5	6 7.8	8 10.4	19 24.7	32 41.6	
	男性 40代	292 100.0	33 11.3	26 8.9	36 12.3	40 13.7	78 26.7	79 27.1	
	男性 50代	517 100.0	46 8.9	48 9.3	93 18.0	36 7.0	209 40.4	85 16.4	
	男性 60代	380 100.0	35 9.2	25 6.6	83 21.8	20 5.3	177 46.6	40 10.5	
	女性 20代以下	37 100.0	7 18.9	2 5.4	2 5.4	1 2.7	5 13.5	20 54.1	
	女性 30代	119 100.0	29 24.4	2 1.7	8 6.7	4 3.4	19 16.0	57 47.9	
	女性 40代	219 100.0	57 26.0	11 5.0	13 5.9	15 6.8	30 13.7	93 42.5	
	女性 50代	252 100.0	69 27.4	10 4.0	22 8.7	14 5.6	48 19.0	89 35.3	
	女性 60代	77 100.0	19 24.7	8 10.4	8 10.4	9 11.7	13 16.9	20 26.0	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	933 100.0	131 14.0	68 7.3	152 16.3	65 7.0	304 32.6	213 22.8	
	契約社員	112 100.0	21 18.8	8 7.1	17 15.2	4 3.6	34 30.4	28 25.0	
	パート・アルバイト	281 100.0	66 23.5	16 5.7	30 10.7	24 8.5	51 18.1	94 33.5	
	派遣社員	92 100.0	15 16.3	11 12.0	13 14.1	9 9.8	27 29.3	17 18.5	
	経営者・役員	44 100.0	8 18.2	5 11.4	4 9.1	1 2.3	16 36.4	10 22.7	
	自営業主・家族従業者	136 100.0	17 12.5	9 6.6	24 17.6	8 5.9	53 39.0	25 18.4	
	自由業	60 100.0	5 8.3	7 11.7	10 16.7	1 1.7	25 41.7	12 20.0	
	専業主婦(主夫)	54 100.0	19 35.2	2 3.7	1 1.9	4 7.4	9 16.7	19 35.2	
	学生	112 100.0	3 2.7	3 2.7	6 5.4	18 16.1	23 20.5	59 52.7	
	その他	24 100.0	2 8.3	1 4.2	5 20.8	2 8.3	5 20.8	9 37.5	
		無職・働いていなかった	136 100.0	22 16.2	8 5.9	11 8.1	11 8.1	52 38.2	32 23.5
		Q24 (求職活動時の疾患) SA	309 100.0	309 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		脳血管疾患	138 100.0	0 0.0	138 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	心疾患	273 100.0	0 0.0	0 0.0	273 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	肝炎	147 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	147 100.0	0 0.0	0 0.0	
	糖尿病	599 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	599 100.0	0 0.0	
	難病	518 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	518 100.0	
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA	通院治療中	1197 100.0	71 5.9	67 5.6	160 13.4	42 3.5	513 42.9	344 28.7	
	経過観察中	577 100.0	165 28.6	46 8.0	83 14.4	65 11.3	71 12.3	147 25.5	
	治療が終了した	210 100.0	73 34.8	25 11.9	30 14.3	40 19.0	15 7.1	27 12.9	
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	1030 100.0	176 17.1	53 5.1	120 11.7	99 9.6	348 33.8	234 22.7	
	伝えた	954 100.0	133 13.9	85 8.9	153 16.0	48 5.0	251 26.3	284 29.8	
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	679 100.0	71 10.5	47 6.9	96 14.1	62 9.1	214 31.5	189 27.8	
	契約社員	243 100.0	30 12.3	16 6.6	46 18.9	20 8.2	82 33.7	49 20.2	
	パート・アルバイト	463 100.0	86 18.6	25 5.4	52 11.2	32 6.9	117 25.3	151 32.6	
	派遣社員	119 100.0	30 25.2	9 7.6	10 8.4	7 5.9	38 31.9	25 21.0	
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	38 12.5	26 8.6	51 16.8	22 7.2	66 21.7	101 33.2	
	一部について配慮の適用があった	267 100.0	35 13.1	23 8.6	38 14.2	17 6.4	74 27.7	80 30.0	
	配慮の適用はなかった	889 100.0	137 15.4	45 5.1	110 12.4	81 9.1	298 33.5	218 24.5	
	その他	44 100.0	7 15.9	3 6.8	5 11.4	1 2.3	13 29.5	15 34.1	

■クロス集計表(n%表)

■以下では、求職活動期間中に、治療（経過観察・治療終了を含む）していた主な疾患についてお聞きします。
Q24-1.求職活動開始時、罹患した疾病の治療状況はどうでしたか。

SA

		n	通院治療中	経過観察中	治療が終了した
全体		1984 100.0	1197 60.3	577 29.1	210 10.6
SC1 (性別) SA	男性	1280 100.0	795 62.1	348 27.2	137 10.7
	女性	704 100.0	402 57.1	229 32.5	73 10.4
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	27 52.9	19 37.3	5 9.8
	30代	196 100.0	102 52.0	64 32.7	30 15.3
	40代	511 100.0	280 54.8	174 34.1	57 11.2
	50代	769 100.0	481 62.5	221 28.7	67 8.7
	60代	457 100.0	307 67.2	99 21.7	51 11.2
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	4 28.6	7 50.0	3 21.4
	男性 30代	77 100.0	40 51.9	24 31.2	13 16.9
	男性 40代	292 100.0	163 55.8	93 31.8	36 12.3
	男性 50代	517 100.0	323 62.5	148 28.6	46 8.9
	男性 60代	380 100.0	265 69.7	76 20.0	39 10.3
	女性 20代以下	37 100.0	23 62.2	12 32.4	2 5.4
	女性 30代	119 100.0	62 52.1	40 33.6	17 14.3
	女性 40代	219 100.0	117 53.4	81 37.0	21 9.6
	女性 50代	252 100.0	158 62.7	73 29.0	21 8.3
	女性 60代	77 100.0	42 54.5	23 29.9	12 15.6
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	933 100.0	562 60.2	259 27.8	112 12.0
	契約社員	112 100.0	62 55.4	40 35.7	10 8.9
	パート・アルバイト	281 100.0	155 55.2	92 32.7	34 12.1
	派遣社員	92 100.0	55 59.8	24 26.1	13 14.1
	経営者・役員	44 100.0	23 52.3	16 36.4	5 11.4
	自営業主・家族従業者	136 100.0	89 65.4	36 26.5	11 8.1
	自由業	60 100.0	41 68.3	16 26.7	3 5.0
	専業主婦(主夫)	54 100.0	30 55.6	17 31.5	7 13.0
	学生	112 100.0	72 64.3	35 31.3	5 4.5
	その他	24 100.0	13 54.2	11 45.8	0 0.0
Q24 (求職活動時の疾患) SA	がん	309 100.0	71 23.0	165 53.4	73 23.6
	脳血管疾患	138 100.0	67 48.6	46 33.3	25 18.1
	心疾患	273 100.0	160 58.6	83 30.4	30 11.0
	肝炎	147 100.0	42 28.6	65 44.2	40 27.2
	糖尿病	599 100.0	513 85.6	71 11.9	15 2.5
	難病	518 100.0	344 66.4	147 28.4	27 5.2
	その他	136 100.0	95 69.9	31 22.8	10 7.4
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA	通院治療中	1197 100.0	1197 100.0	0 0.0	0 0.0
	経過観察中	577 100.0	0 0.0	577 100.0	0 0.0
	治療が終了した	210 100.0	0 0.0	0 0.0	210 100.0
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	1030 100.0	569 55.2	328 31.8	133 12.9
	伝えた	954 100.0	628 65.8	249 26.1	77 8.1
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	679 100.0	396 58.3	202 29.7	81 11.9
	契約社員	243 100.0	150 61.7	62 25.5	31 12.8
	パート・アルバイト	463 100.0	289 62.4	131 28.3	43 9.3
	派遣社員	119 100.0	71 59.7	32 26.9	16 13.4
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	204 67.1	71 23.4	29 9.5
	一部について配慮の適用があった	267 100.0	171 64.0	80 30.0	16 6.0
	配慮の適用はなかった	889 100.0	507 57.0	263 29.6	119 13.4
	その他	44 100.0	24 54.5	13 29.5	7 15.9

■クロス集計表(n%表)

Q24-2. 求職活動を始めた理由は何ですか。(いくつでも)

MA

	n	が働く いから だこと が生き	点か を会 ら持 つて いた	社を や つ て の 接	か し た の 能 力 を 活	自 分 の 能 力 を 活	て い る 必 要 か ら と さ れ	分 会 社 や 職 場 と 自 ら	う ち に な っ た か ら	疾 患 の 治 療 が 落	た ま に 生 活 を 維 持 す る	め 治 療 費 を 稼 ぐ た	ら 国 民 の 義 務 だ か	そ の 他	特 に 理 由 は な い
全体	1984 100.0	194 9.8	319 16.1	307 15.5	101 5.1	182 9.2	1503 75.8	454 22.9	78 3.9	42 2.1	148 7.5				
SC1 (性別) SA															
男性	1280 100.0	123 9.6	168 13.1	222 17.3	79 6.2	93 7.3	960 75.0	276 21.6	62 4.8	22 1.7	109 8.5				
女性	704 100.0	71 10.1	151 21.4	85 12.1	22 3.1	89 12.6	543 77.1	178 25.3	16 2.3	20 2.8	39 5.5				
SC2 (年齢) SA															
20代以下	51 100.0	7 13.7	8 15.7	7 13.7	9 17.6	8 15.7	27 52.9	18 35.3	2 3.9	0 0.0	3 5.9				
30代	196 100.0	18 9.2	36 18.4	29 14.8	13 6.6	21 10.7	148 75.5	54 27.6	7 3.6	5 2.6	6 3.1				
40代	511 100.0	50 9.8	74 14.5	78 15.3	22 4.3	59 11.5	379 74.2	136 26.6	20 3.9	13 2.5	48 9.4				
50代	769 100.0	78 10.1	116 15.1	114 14.8	30 3.9	58 7.5	599 77.9	168 21.8	31 4.0	15 2.0	57 7.4				
60代	457 100.0	41 9.0	85 18.6	79 17.3	27 5.9	36 7.9	350 76.6	78 17.1	18 3.9	9 2.0	34 7.4				
SC1・SC2 (性・年齢) SA															
男性 20代以下	14 100.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4	5 35.7	5 35.7	4 28.6	1 7.1	0 0.0	1 7.1				
男性 30代	77 100.0	8 10.4	12 15.6	15 19.5	10 13.0	10 13.0	53 68.8	20 26.0	3 3.9	0 0.0	2 2.6				
男性 40代	292 100.0	28 9.6	31 10.6	56 19.2	15 5.1	26 8.9	210 71.9	80 27.4	15 5.1	6 2.1	33 11.3				
男性 50代	517 100.0	55 10.6	61 11.8	78 15.1	25 4.8	30 5.8	399 77.2	111 21.5	27 5.2	8 1.5	46 8.9				
男性 60代	380 100.0	32 8.4	63 16.6	72 18.9	26 6.8	22 5.8	293 77.1	61 16.1	16 4.2	8 2.1	27 7.1				
女性 20代以下	37 100.0	7 18.9	7 18.9	6 16.2	6 16.2	3 8.1	22 59.5	14 37.8	1 2.7	0 0.0	2 5.4				
女性 30代	119 100.0	10 8.4	24 20.2	14 11.8	3 2.5	11 9.2	95 79.8	34 28.6	4 3.4	5 4.2	4 3.4				
女性 40代	219 100.0	22 10.0	43 19.6	22 10.0	7 3.2	33 15.1	169 77.2	56 25.6	5 2.3	7 3.2	15 6.8				
女性 50代	252 100.0	23 9.1	55 21.8	36 14.3	5 2.0	28 11.1	200 79.4	57 22.6	4 1.6	7 2.8	11 4.4				
女性 60代	77 100.0	9 11.7	22 28.6	7 9.1	1 1.3	14 18.2	57 74.0	17 22.1	2 2.6	1 1.3	7 9.1				
SC10 (疾患時の就労形態) SA															
正社員	933 100.0	96 10.3	153 16.4	172 18.4	65 7.0	68 7.3	700 75.0	209 22.4	37 4.0	21 2.3	70 7.5				
契約社員	112 100.0	5 4.5	15 13.4	10 8.9	6 5.4	14 12.5	85 75.9	24 21.4	5 4.5	2 1.8	11 9.8				
パート・アルバイト	281 100.0	27 9.6	50 17.8	26 9.3	4 1.4	34 12.1	227 80.8	74 26.3	7 2.5	6 2.1	15 5.3				
派遣社員	92 100.0	7 7.6	14 15.2	7 7.6	1 1.1	6 6.5	73 79.3	29 31.5	2 2.2	0 0.0	6 6.5				
経営者・役員	44 100.0	6 13.6	10 22.7	14 31.8	8 18.2	8 18.2	27 61.4	5 11.4	2 4.5	2 4.5	0 0.0				
自営業主・家族従業者	136 100.0	16 11.8	11 8.1	27 19.9	7 5.1	10 7.4	103 75.7	33 24.3	4 2.9	2 1.5	11 8.1				
自由業	60 100.0	10 16.7	9 15.0	12 20.0	2 3.3	7 11.7	46 76.7	20 33.3	2 3.3	0 0.0	5 8.3				
専業主婦(主夫)	54 100.0	4 7.4	16 29.6	3 5.6	2 3.7	9 16.7	31 57.4	7 13.0	0 0.0	2 3.7	5 9.3				
学生	112 100.0	9 8.0	16 14.3	21 18.8	3 2.7	7 6.3	93 83.0	29 25.9	14 12.5	3 2.7	6 5.4				
その他	24 100.0	1 4.2	3 12.5	6 25.0	1 4.2	0 0.0	21 87.5	3 12.5	2 8.3	1 4.2	1 4.2				
無職・働いていなかった	136 100.0	13 9.6	22 16.2	9 6.6	2 1.5	19 14.0	97 71.3	21 15.4	3 2.2	3 2.2	18 13.2				
Q24 (求職活動時の疾患) SA															
がん	309 100.0	31 10.0	60 19.4	46 14.9	19 6.1	48 15.5	211 68.3	54 17.5	6 1.9	8 2.6	19 6.1				
脳血管疾患	138 100.0	21 15.2	28 20.3	20 14.5	6 4.3	14 10.1	104 75.4	28 20.3	5 3.6	2 1.4	10 7.2				
心疾患	273 100.0	27 9.9	41 15.0	44 16.1	19 7.0	22 8.1	209 76.6	60 22.0	14 5.1	5 1.8	22 8.1				
肝炎	147 100.0	15 10.2	20 13.6	19 12.9	4 2.7	8 5.4	115 78.2	23 15.6	6 4.1	2 1.4	15 10.2				
糖尿病	599 100.0	50 8.3	81 13.5	101 16.9	31 5.2	26 4.3	464 77.5	145 24.2	25 4.2	9 1.5	55 9.2				
難病	518 100.0	50 9.7	89 17.2	77 14.9	22 4.2	64 12.4	400 77.2	144 27.8	22 4.2	16 3.1	27 5.2				
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA															
通院治療中	1197 100.0	104 8.7	180 15.0	182 15.2	58 4.8	101 8.4	942 78.7	341 28.5	53 4.4	24 2.0	75 6.3				
経過観察中	577 100.0	65 11.3	105 18.2	94 16.3	33 5.7	68 11.8	417 72.3	96 16.6	20 3.5	16 2.8	43 7.5				
治療が終了した	210 100.0	25 11.9	34 16.2	31 14.8	10 4.8	13 6.2	144 68.6	17 8.1	5 2.4	2 1.0	30 14.3				
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA															
全く伝えなかった	1030 100.0	100 9.7	152 14.8	153 14.9	47 4.6	81 7.9	763 74.1	206 20.0	31 3.0	20 1.9	87 8.4				
伝えた	954 100.0	94 9.9	167 17.5	154 16.1	54 5.7	101 10.6	740 77.6	248 26.0	47 4.9	22 2.3	61 6.4				
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA															
正社員	679 100.0	78 11.5	100 14.7	137 20.2	41 6.0	47 6.9	515 75.8	130 19.1	32 4.7	12 1.8	52 7.7				
契約社員	243 100.0	22 9.1	43 17.7	35 14.4	17 7.0	21 8.6	191 78.6	55 22.6	10 4.1	5 2.1	20 8.2				
パート・アルバイト	463 100.0	47 10.2	96 20.7	50 10.8	4 0.9	57 12.3	370 79.9	100 21.6	11 2.4	15 3.2	21 4.5				
派遣社員	119 100.0	9 7.6	18 15.1	7 5.9	2 1.7	13 10.9	104 87.4	35 29.4	4 3.4	2 1.7	4 3.4				
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA															
十分な配慮の適用があった	304 100.0	41 13.5	55 18.1	56 18.4	13 4.3	41 13.5	224 73.7	63 20.7	13 4.3	6 2.0	18 5.9				
一部について配慮の適用があった	267 100.0	24 9.0	51 19.1	44 16.5	16 6.0	29 10.9	211 79.0	76 28.5	11 4.1	6 2.2	8 3.0				
配慮の適用はなかった	889 100.0	86 9.7	146 16.4	123 13.8	34 3.8	63 7.1	713 80.2	175 19.7	32 3.6	21 2.4	67 7.5				
その他	44 100.0	5 11.4	5 11.4	6 13.6	1 2.3	5 11.4	32 72.7	6 13.6	1 2.3	1 2.3	4 9.1				

■クロス集計表(n%表)

Q24-3.この求職活動では、自身の疾患の状況について、就職を希望する会社に伝えましたか。
SA

		n	た 全 く 伝 え な か つ	伝 え た
全体		1984 100.0	1030 51.9	954 48.1
SC1 (性別) SA	男性	1280 100.0	630 49.2	650 50.8
	女性	704 100.0	400 56.8	304 43.2
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	24 47.1	27 52.9
	30代	196 100.0	84 42.9	112 57.1
	40代	511 100.0	279 54.6	232 45.4
	50代	769 100.0	401 52.1	368 47.9
	60代	457 100.0	242 53.0	215 47.0
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	6 42.9	8 57.1
	男性 30代	77 100.0	28 36.4	49 63.6
	男性 40代	292 100.0	149 51.0	143 49.0
	男性 50代	517 100.0	259 50.1	258 49.9
	男性 60代	380 100.0	188 49.5	192 50.5
	女性 20代以下	37 100.0	18 48.6	19 51.4
	女性 30代	119 100.0	56 47.1	63 52.9
	女性 40代	219 100.0	130 59.4	89 40.6
	女性 50代	252 100.0	142 56.3	110 43.7
	女性 60代	77 100.0	54 70.1	23 29.9
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	933 100.0	479 51.3	454 48.7
	契約社員	112 100.0	63 56.3	49 43.8
	パート・アルバイト	281 100.0	155 55.2	126 44.8
	派遣社員	92 100.0	53 57.6	39 42.4
	経営者・役員	44 100.0	27 61.4	17 38.6
	自営業主・家族従業者	136 100.0	67 49.3	69 50.7
	自由業	60 100.0	28 46.7	32 53.3
	専業主婦 (主夫)	54 100.0	37 68.5	17 31.5
	学生	112 100.0	48 42.9	64 57.1
	その他	24 100.0	10 41.7	14 58.3
	無職・働いていなかった	136 100.0	63 46.3	73 53.7
Q24 (求職活動時の疾患) SA	がん	309 100.0	176 57.0	133 43.0
	脳血管疾患	138 100.0	53 38.4	85 61.6
	心疾患	273 100.0	120 44.0	153 56.0
	肝炎	147 100.0	99 67.3	48 32.7
	糖尿病	599 100.0	348 58.1	251 41.9
	難病	518 100.0	234 45.2	284 54.8
	その他	112 100.0	48 42.9	64 57.1
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA	通院治療中	1197 100.0	569 47.5	628 52.5
	経過観察中	577 100.0	328 56.8	249 43.2
	治療が終了した	210 100.0	133 63.3	77 36.7
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	1030 100.0	1030 100.0	0 0.0
	伝えた	954 100.0	0 0.0	954 100.0
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	679 100.0	333 49.0	346 51.0
	契約社員	243 100.0	120 49.4	123 50.6
	パート・アルバイト	463 100.0	251 54.2	212 45.8
	派遣社員	119 100.0	64 53.8	55 46.2
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	69 22.7	235 77.3
	一部について配慮の適用があった	267 100.0	69 25.8	198 74.2
	配慮の適用はなかった	889 100.0	597 67.2	292 32.8
	その他	44 100.0	33 75.0	11 25.0

■クロス集計表(n%表)

Q24-4.自身の疾患の状況について、どの程度伝えましたか。

		n	伝 え た が あ る 旨 を ず	持 病 名 に あ は る 触 れ ず	希 望 す は 配 慮 の ず	病 名 の み 伝 え た	な 病 名 を も 告 げ な い と す べ き	そ の 他
全体		954 100.0	114 11.9	52 5.5	348 36.5	432 45.3	8 0.8	
SC1 (性別) SA	男性	650 100.0	68 10.5	29 4.5	246 37.8	303 46.6	4 0.6	
	女性	304 100.0	46 15.1	23 7.6	102 33.6	129 42.4	4 1.3	
SC2 (年齢) SA	20代以下	27 100.0	5 18.5	4 14.8	5 18.5	12 44.4	1 3.7	
	30代	112 100.0	17 15.2	7 6.3	44 39.3	44 39.3	0 0.0	
	40代	232 100.0	28 12.1	15 6.5	79 34.1	107 46.1	3 1.3	
	50代	368 100.0	45 12.2	18 4.9	127 34.5	175 47.6	3 0.8	
	60代	215 100.0	19 8.8	8 3.7	93 43.3	94 43.7	1 0.5	
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5	
	男性 30代	49 100.0	7 14.3	4 8.2	19 38.8	19 38.8	0 0.0	
	男性 40代	143 100.0	13 9.1	9 6.3	48 33.6	72 50.3	1 0.7	
	男性 50代	258 100.0	32 12.4	9 3.5	91 35.3	124 48.1	2 0.8	
	男性 60代	192 100.0	15 7.8	6 3.1	87 45.3	84 43.8	0 0.0	
	女性 20代以下	19 100.0	4 21.1	3 15.8	4 21.1	8 42.1	0 0.0	
	女性 30代	63 100.0	10 15.9	3 4.8	25 39.7	25 39.7	0 0.0	
	女性 40代	89 100.0	15 16.9	6 6.7	31 34.8	35 39.3	2 2.2	
	女性 50代	110 100.0	13 11.8	9 8.2	36 32.7	51 46.4	1 0.9	
	女性 60代	23 100.0	4 17.4	2 8.7	6 26.1	10 43.5	1 4.3	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	454 100.0	46 10.1	21 4.6	189 41.6	194 42.7	4 0.9	
	契約社員	49 100.0	9 18.4	4 8.2	14 28.6	21 42.9	1 2.0	
	パート・アルバイト	126 100.0	18 14.3	6 4.8	45 35.7	55 43.7	2 1.6	
	派遣社員	39 100.0	7 17.9	5 12.8	13 33.3	14 35.9	0 0.0	
	経営者・役員	17 100.0	3 17.6	1 5.9	5 29.4	8 47.1	0 0.0	
	自営業主・家族従業者	69 100.0	10 14.5	3 4.3	19 27.5	37 53.6	0 0.0	
	自由業	32 100.0	3 9.4	1 3.1	11 34.4	17 53.1	0 0.0	
	専業主婦(主夫)	17 100.0	2 11.8	1 5.9	5 29.4	9 52.9	0 0.0	
	学生	64 100.0	4 6.3	4 6.3	20 31.3	35 54.7	1 1.6	
	その他	14 100.0	2 14.3	1 7.1	6 42.9	5 35.7	0 0.0	
Q24 (求職活動時の疾患) SA	がん	133 100.0	13 9.8	14 10.5	49 36.8	56 42.1	1 0.8	
	脳血管疾患	85 100.0	12 14.1	2 2.4	30 35.3	38 44.7	3 3.5	
	心疾患	153 100.0	19 12.4	5 3.3	50 32.7	78 51.0	1 0.7	
	肝炎	48 100.0	5 10.4	6 12.5	14 29.2	23 47.9	0 0.0	
	糖尿病	251 100.0	33 13.1	6 2.4	117 46.6	95 37.8	0 0.0	
	難病	284 100.0	32 11.3	19 6.7	88 31.0	142 50.0	3 1.1	
	その他	73 100.0	10 13.7	5 6.8	21 28.8	37 50.7	0 0.0	
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA	通院治療中	628 100.0	72 11.5	29 4.6	218 34.7	305 48.6	4 0.6	
	経過観察中	249 100.0	32 12.9	18 7.2	96 38.6	100 40.2	3 1.2	
	治療が終了した	77 100.0	10 13.0	5 6.5	34 44.2	27 35.1	1 1.3	
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	伝えた	954 100.0	114 11.9	52 5.5	348 36.5	432 45.3	8 0.8	
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	346 100.0	41 11.8	17 4.9	132 38.2	154 44.5	2 0.6	
	契約社員	123 100.0	11 8.9	1 0.8	46 37.4	62 50.4	3 2.4	
	パート・アルバイト	212 100.0	26 12.3	11 5.2	78 36.8	95 44.8	2 0.9	
	派遣社員	55 100.0	10 18.2	3 5.5	22 40.0	20 36.4	0 0.0	
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	235 100.0	26 11.1	11 4.7	46 19.6	149 63.4	3 1.3	
	一部について配慮の適用があった	198 100.0	21 10.6	11 5.6	59 29.8	106 53.5	1 0.5	
	配慮の適用はなかった	292 100.0	37 12.7	10 3.4	169 57.9	73 25.0	3 1.0	
	その他	11 100.0	4 36.4	0 0.0	4 36.4	3 27.3	0 0.0	

■クロス集計表(n%表)

Q24-5. 求職活動を経て、就職・再就職できましたか。

SA

		n	職 就 で き ・ た 再 就	か 職 つ つ で 職 た き ・ な 再 就	活 現 在 、 中 、 求 職
全体		1984 100.0	1504 75.8	229 11.5	251 12.7
SC1 (性別) SA	男性	1280 100.0	937 73.2	177 13.8	166 13.0
	女性	704 100.0	567 80.5	52 7.4	85 12.1
SC2 (年齢) SA	20代以下	51 100.0	30 58.8	13 25.5	8 15.7
	30代	196 100.0	140 71.4	23 11.7	33 16.8
	40代	511 100.0	397 77.7	57 11.2	57 11.2
	50代	769 100.0	579 75.3	86 11.2	104 13.5
	60代	457 100.0	358 78.3	50 10.9	49 10.7
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	14 100.0	7 50.0	5 35.7	2 14.3
	男性 30代	77 100.0	52 67.5	11 14.3	14 18.2
	男性 40代	292 100.0	218 74.7	40 13.7	34 11.6
	男性 50代	517 100.0	366 70.8	76 14.7	75 14.5
	男性 60代	380 100.0	294 77.4	45 11.8	41 10.8
	女性 20代以下	37 100.0	23 62.2	8 21.6	6 16.2
	女性 30代	119 100.0	88 73.9	12 10.1	19 16.0
	女性 40代	219 100.0	179 81.7	17 7.8	23 10.5
	女性 50代	252 100.0	213 84.5	10 4.0	29 11.5
	女性 60代	77 100.0	64 83.1	5 6.5	8 10.4
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	933 100.0	742 79.5	100 10.7	91 9.8
	契約社員	112 100.0	94 83.9	10 8.9	8 7.1
	パート・アルバイト	281 100.0	216 76.9	23 8.2	42 14.9
	派遣社員	92 100.0	72 78.3	6 6.5	14 15.2
	経営者・役員	44 100.0	21 47.7	14 31.8	9 20.5
	自営業主・家族従業者	136 100.0	74 54.4	37 27.2	25 18.4
	自由業	60 100.0	33 55.0	8 13.3	19 31.7
	専業主婦 (主夫)	54 100.0	43 79.6	2 3.7	9 16.7
	学生	112 100.0	106 94.6	4 3.6	2 1.8
	その他	24 100.0	18 75.0	2 8.3	4 16.7
	無職・働いていなかった	136 100.0	85 62.5	23 16.9	28 20.6
Q24 (求職活動 時の疾患) SA	がん	309 100.0	217 70.2	47 15.2	45 14.6
	脳血管疾患	138 100.0	97 70.3	22 15.9	19 13.8
	心疾患	273 100.0	204 74.7	28 10.3	41 15.0
	肝炎	147 100.0	121 82.3	9 6.1	17 11.6
	糖尿病	599 100.0	451 75.3	66 11.0	82 13.7
	難病	518 100.0	414 79.9	57 11.0	47 9.1
	通院治療中	1197 100.0	906 75.7	144 12.0	147 12.3
Q24S1 (求職 時の疾患の治療 状況) SA	経過観察中	577 100.0	427 74.0	73 12.7	77 13.3
	治療が終了した	210 100.0	171 81.4	12 5.7	27 12.9
	全く伝えなかった	1030 100.0	768 74.6	121 11.7	141 13.7
Q24S3 (求職 時の疾患の申告 状況) SA	伝えた	954 100.0	736 77.1	108 11.3	110 11.5
	正社員	679 100.0	679 100.0	0 0.0	0 0.0
Q24S7 (就職・ 再就職できた就 職先の就業形 態) SA	契約社員	243 100.0	243 100.0	0 0.0	0 0.0
	パート・アルバイト	463 100.0	463 100.0	0 0.0	0 0.0
	派遣社員	119 100.0	119 100.0	0 0.0	0 0.0
	十分な配慮の適用があった	304 100.0	304 100.0	0 0.0	0 0.0
Q24S8 (就職 後の会社からの 配慮) SA	一部について配慮の適用が	267 100.0	267 100.0	0 0.0	0 0.0
	配慮の適用はなかった	889 100.0	889 100.0	0 0.0	0 0.0
	その他	44 100.0	44 100.0	0 0.0	0 0.0

■クロス集計表(n%表)

Q24-6. ■前問で「就職・再就職できた」と回答した方にお聞きます（以下では、就職・再就職できた勤務先を「就職先」と表記します） ■退職者の再雇用制度（※）を活用した再就職ですか。（※）退職者の再雇用制度とは、本調査では、育児や介護、私傷病等のやむをえない事情による退職など、企業が定める退職理由による退職者への再雇用制度を指します。

		n	活用した	雇った慣れた再	制が活用した	か活はあつた	制が活用した
全体		1124 100.0	74 6.6	58 5.2	260 23.1	732 65.1	
SC1 (性別) SA	男性	716 100.0	53 7.4	45 6.3	178 24.9	440 61.5	
	女性	408 100.0	21 5.1	13 3.2	82 20.1	292 71.6	
SC2 (年齢) SA	20代以下	17 100.0	1 5.9	3 17.6	3 17.6	10 58.8	
	30代	88 100.0	8 9.1	4 4.5	16 18.2	60 68.2	
	40代	285 100.0	15 5.3	13 4.6	49 17.2	208 73.0	
	50代	444 100.0	23 5.2	25 5.6	99 22.3	297 66.9	
	60代	290 100.0	27 9.3	13 4.5	93 32.1	157 54.1	
SC1・SC2 (性・年齢) SA	男性 20代以下	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	
	男性 30代	34 100.0	4 11.8	2 5.9	7 20.6	21 61.8	
	男性 40代	161 100.0	10 6.2	10 6.2	29 18.0	112 69.6	
	男性 50代	279 100.0	13 4.7	19 6.8	63 22.6	184 65.9	
	男性 60代	238 100.0	25 10.5	13 5.5	78 32.8	122 51.3	
	女性 20代以下	13 100.0	0 0.0	2 15.4	2 15.4	9 69.2	
	女性 30代	54 100.0	4 7.4	2 3.7	9 16.7	39 72.2	
	女性 40代	124 100.0	5 4.0	3 2.4	20 16.1	96 77.4	
	女性 50代	165 100.0	10 6.1	6 3.6	36 21.8	113 68.5	
	女性 60代	52 100.0	2 3.8	0 0.0	15 28.8	35 67.3	
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	742 100.0	54 7.3	38 5.1	196 26.4	454 61.2	
	契約社員	94 100.0	6 6.4	9 9.6	13 13.8	66 70.2	
	パート・アルバイト	216 100.0	13 6.0	10 4.6	42 19.4	151 69.9	
	派遣社員	72 100.0	1 1.4	1 1.4	9 12.5	61 84.7	
	経営者・役員	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	自営業主・家族従業者	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	自由業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	専業主婦（主夫）	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無職・働いていなかった	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
Q24 (求職活動時の疾患) SA	がん	169 100.0	13 7.7	14 8.3	43 25.4	99 58.6	
	脳血管疾患	75 100.0	4 5.3	5 6.7	16 21.3	50 66.7	
	心疾患	171 100.0	8 4.7	9 5.3	44 25.7	110 64.3	
	肝炎	86 100.0	7 8.1	2 2.3	20 23.3	57 66.3	
	糖尿病	334 100.0	25 7.5	15 4.5	82 24.6	212 63.5	
	難病	289 100.0	17 5.9	13 4.5	55 19.0	204 70.6	
	Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA	通院治療中	670 100.0	41 6.1	31 4.6	149 22.2	449 67.0
経過観察中	315 100.0	18 5.7	21 6.7	74 23.5	202 64.1		
治療が終了した	139 100.0	15 10.8	6 4.3	37 26.6	81 58.3		
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	584 100.0	32 5.5	21 3.6	140 24.0	391 67.0	
	伝えた	540 100.0	42 7.8	37 6.9	120 22.2	341 63.1	
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	492 100.0	36 7.3	34 6.9	127 25.8	295 60.0	
	契約社員	199 100.0	15 7.5	10 5.0	38 19.1	136 68.3	
	パート・アルバイト	340 100.0	19 5.6	13 3.8	80 23.5	228 67.1	
	派遣社員	93 100.0	4 4.3	1 1.1	15 16.1	73 78.5	
Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	193 100.0	19 9.8	16 8.3	54 28.0	104 53.9	
	一部について配慮の適用があった	187 100.0	14 7.5	21 11.2	35 18.7	117 62.6	
	配慮の適用はなかった	715 100.0	41 5.7	21 2.9	160 22.4	493 69.0	
	その他	29 100.0	0 0.0	0 0.0	11 37.9	18 62.1	

■クロス集計表(n%表)

Q24-7. ■以下では、就職・再就職できた勤務先を「就職先」と表記します ■就職先の就業形態は、次のうちどれですか。

		n	正社員	契約社員	パート・アルバイト	派遣社員	
全体		1504 100.0	679 45.1	243 16.2	463 30.8	119 7.9	
SC1 (性別) SA	男性	937 100.0	522 55.7	185 19.7	170 18.1	60 6.4	
	女性	567 100.0	157 27.7	58 10.2	293 51.7	59 10.4	
SC2 (年齢) SA	20代以下	30 100.0	21 70.0	2 6.7	4 13.3	3 10.0	
	30代	140 100.0	72 51.4	13 9.3	45 32.1	10 7.1	
	40代	397 100.0	196 49.4	42 10.6	125 31.5	34 8.6	
	50代	579 100.0	264 45.6	77 13.3	179 30.9	59 10.2	
	60代	358 100.0	126 35.2	109 30.4	110 30.7	13 3.6	
	SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	7 100.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	1 14.3
	男性 30代	52 100.0	41 78.8	6 11.5	4 7.7	1 1.9	
	男性 40代	218 100.0	146 67.0	24 11.0	34 15.6	14 6.4	
	男性 50代	366 100.0	214 58.5	54 14.8	65 17.8	33 9.0	
	男性 60代	294 100.0	115 39.1	101 34.4	67 22.8	11 3.7	
	女性 20代以下	23 100.0	15 65.2	2 8.7	4 17.4	2 8.7	
	女性 30代	88 100.0	31 35.2	7 8.0	41 46.6	9 10.2	
	女性 40代	179 100.0	50 27.9	18 10.1	91 50.8	20 11.2	
	女性 50代	213 100.0	50 23.5	23 10.8	114 53.5	26 12.2	
	女性 60代	64 100.0	11 17.2	8 12.5	43 67.2	2 3.1	
SC10 (疾患時の就業形態) SA	正社員	742 100.0	450 60.6	127 17.1	128 17.3	37 5.0	
	契約社員	94 100.0	22 23.4	47 50.0	20 21.3	5 5.3	
	パート・アルバイト	216 100.0	13 6.0	12 5.6	182 84.3	9 4.2	
	派遣社員	72 100.0	7 9.7	13 18.1	10 13.9	42 58.3	
	経営者・役員	21 100.0	17 81.0	1 4.8	1 4.8	2 9.5	
	自営業主・家族従業者	74 100.0	31 41.9	19 25.7	17 23.0	7 9.5	
	自由業	33 100.0	13 39.4	4 12.1	12 36.4	4 12.1	
	専業主婦(主夫)	43 100.0	10 23.3	2 4.7	27 62.8	4 9.3	
	学生	106 100.0	83 78.3	5 4.7	16 15.1	2 1.9	
	その他	18 100.0	10 55.6	2 11.1	6 33.3	0 0.0	
		無職・働いていなかった	85 100.0	23 27.1	11 12.9	44 51.8	7 8.2
	Q24 (求職活動時の疾患) SA	がん	217 100.0	71 32.7	30 13.8	86 39.6	30 13.8
		脳血管疾患	97 100.0	47 48.5	16 16.5	25 25.8	9 9.3
心疾患		204 100.0	96 47.1	46 22.5	52 25.5	10 4.9	
肝炎		121 100.0	62 51.2	20 16.5	32 26.4	7 5.8	
糖尿病		451 100.0	214 47.5	82 18.2	117 25.9	38 8.4	
難病		414 100.0	189 45.7	49 11.8	151 36.5	25 6.0	
Q24S1 (求職時の疾患の治療状況) SA		通院治療中	906 100.0	396 43.7	150 16.6	289 31.9	71 7.8
		経過観察中	427 100.0	202 47.3	62 14.5	131 30.7	32 7.5
	治療が終了した	171 100.0	81 47.4	31 18.1	43 25.1	16 9.4	
Q24S3 (求職時の疾患の申告状況) SA	全く伝えなかった	768 100.0	333 43.4	120 15.6	251 32.7	64 8.3	
	伝えた	736 100.0	346 47.0	123 16.7	212 28.8	55 7.5	
Q24S7 (就職・再就職できた就職先の就業形態) SA	正社員	679 100.0	679 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	契約社員	243 100.0	0 0.0	243 100.0	0 0.0	0 0.0	
	パート・アルバイト	463 100.0	0 0.0	0 0.0	463 100.0	0 0.0	
	派遣社員	119 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	119 100.0	
	Q24S8 (就職後の会社からの配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	160 52.6	46 15.1	81 26.6	17 5.6
	一部について配慮の適用があった	267 100.0	138 51.7	33 12.4	83 31.1	13 4.9	
	配慮の適用はなかった	889 100.0	364 40.9	161 18.1	278 31.3	86 9.7	
	その他	44 100.0	17 38.6	3 6.8	21 47.7	3 6.8	

■クロス集計表(n%表)

Q24-8. 就職後、あなたが治療と仕事を両立するうえで、会社から何かしらの配慮の適用がありましたか。
SA

		n	用 が 分 あ な つ た 處 の 適	た の 部 に 用 が い あ て つ 配	か 配 つ た の 適 用 は な	そ の 他
全体		1504 100.0	304 20.2	267 17.8	889 59.1	44 2.9
SC1 (性別) SA	男性	937 100.0	195 20.8	173 18.5	552 58.9	17 1.8
	女性	567 100.0	109 19.2	94 16.6	337 59.4	27 4.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	30 100.0	11 36.7	7 23.3	12 40.0	0 0.0
	30代	140 100.0	35 25.0	33 23.6	68 48.6	4 2.9
	40代	397 100.0	86 21.7	81 20.4	217 54.7	13 3.3
	50代	579 100.0	107 18.5	101 17.4	357 61.7	14 2.4
	60代	358 100.0	65 18.2	45 12.6	235 65.6	13 3.6
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	0 0.0
	男性 30代	52 100.0	13 25.0	15 28.8	23 44.2	1 1.9
	男性 40代	218 100.0	54 24.8	53 24.3	109 50.0	2 0.9
	男性 50代	366 100.0	70 19.1	69 18.9	222 60.7	5 1.4
	男性 60代	294 100.0	56 19.0	33 11.2	196 66.7	9 3.1
	女性 20代以下	23 100.0	9 39.1	4 17.4	10 43.5	0 0.0
	女性 30代	88 100.0	22 25.0	18 20.5	45 51.1	3 3.4
	女性 40代	179 100.0	32 17.9	28 15.6	108 60.3	11 6.1
	女性 50代	213 100.0	37 17.4	32 15.0	135 63.4	9 4.2
	女性 60代	64 100.0	9 14.1	12 18.8	39 60.9	4 6.3
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	742 100.0	149 20.1	127 17.1	452 60.9	14 1.9
	契約社員	94 100.0	10 10.6	15 16.0	66 70.2	3 3.2
	パート・アルバイト	216 100.0	28 13.0	36 16.7	142 65.7	10 4.6
	派遣社員	72 100.0	6 8.3	9 12.5	55 76.4	2 2.8
	経営者・役員	21 100.0	5 23.8	3 14.3	10 47.6	3 14.3
	自営業主・家族従業者	74 100.0	23 31.1	13 17.6	36 48.6	2 2.7
	自由業	33 100.0	11 33.3	4 12.1	18 54.5	0 0.0
	専業主婦(主夫)	43 100.0	12 27.9	7 16.3	20 46.5	4 9.3
	学生	106 100.0	31 29.2	31 29.2	43 40.6	1 0.9
	その他	18 100.0	4 22.2	2 11.1	11 61.1	1 5.6
	無職・働いていなかった	85 100.0	25 29.4	20 23.5	36 42.4	4 4.7
Q24 (求職活動 時の疾患) SA	がん	217 100.0	38 17.5	35 16.1	137 63.1	7 3.2
	脳血管疾患	97 100.0	26 26.8	23 23.7	45 46.4	3 3.1
	心疾患	204 100.0	51 25.0	38 18.6	110 53.9	5 2.5
	肝炎	121 100.0	22 18.2	17 14.0	81 66.9	1 0.8
	糖尿病	451 100.0	66 14.6	74 16.4	298 66.1	13 2.9
	難病	414 100.0	101 24.4	80 19.3	218 52.7	15 3.6
	通院治療中	906 100.0	204 22.5	171 18.9	507 56.0	24 2.6
Q24S1 (求職 時の疾患の治療 状況) SA	経過観察中	427 100.0	71 16.6	80 18.7	263 61.6	13 3.0
	治療が終了した	171 100.0	29 17.0	16 9.4	119 69.6	7 4.1
	全く伝えなかった	768 100.0	69 9.0	69 9.0	597 77.7	33 4.3
Q24S3 (求職 時の疾患の申告 状況) SA	伝えた	736 100.0	235 31.9	198 26.9	292 39.7	11 1.5
	正社員	679 100.0	160 23.6	138 20.3	364 53.6	17 2.5
Q24S7 (就職・ 再就職できた就 職先の就業形 態) SA	契約社員	243 100.0	46 18.9	33 13.6	161 66.3	3 1.2
	パート・アルバイト	463 100.0	81 17.5	83 17.9	278 60.0	21 4.5
	派遣社員	119 100.0	17 14.3	13 10.9	86 72.3	3 2.5
	十分な配慮の適用があった	304 100.0	304 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
Q24S8 (就職 後の会社からの 配慮) SA	一部について配慮の適用が	267 100.0	0 0.0	267 100.0	0 0.0	0 0.0
	配慮の適用はなかった	889 100.0	0 0.0	0 0.0	889 100.0	0 0.0
	その他	44 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 100.0

■クロス集計表(n%表)

Q24-9.前職と比較して、あなたが治療と仕事を両立するうえで、あなたの治療の負担感及び、就職後の職務遂行における負担感はどうなりましたか。

1.治療の負担感

SA

		n	が非常 増した 負担感	増や した 負担 感が	変 わ ら な い	減 や つ た 負 担 感	が非常 減つ た負 担感	
全体		1504 100.0	63 4.2	163 10.8	1043 69.3	133 8.8	102 6.8	
SC1 (性別) SA	男性	937 100.0	34 3.6	114 12.2	653 69.7	74 7.9	62 6.6	
	女性	567 100.0	29 5.1	49 8.6	390 68.8	59 10.4	40 7.1	
SC2 (年齢) SA	20代以下	30 100.0	1 3.3	4 13.3	21 70.0	3 10.0	1 3.3	
	30代	140 100.0	12 8.6	12 8.6	95 67.9	11 7.9	10 7.1	
	40代	397 100.0	21 5.3	37 9.3	273 68.8	39 9.8	27 6.8	
	50代	579 100.0	20 3.5	71 12.3	406 70.1	43 7.4	39 6.7	
	60代	358 100.0	9 2.5	39 10.9	248 69.3	37 10.3	25 7.0	
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	7 100.0	0 0.0	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0	
	男性 30代	52 100.0	4 7.7	7 13.5	34 65.4	3 5.8	4 7.7	
	男性 40代	218 100.0	12 5.5	23 10.6	146 67.0	22 10.1	15 6.9	
	男性 50代	366 100.0	12 3.3	53 14.5	257 70.2	21 5.7	23 6.3	
	男性 60代	294 100.0	6 2.0	29 9.9	212 72.1	27 9.2	20 6.8	
	女性 20代以下	23 100.0	1 4.3	2 8.7	17 73.9	2 8.7	1 4.3	
	女性 30代	88 100.0	8 9.1	5 5.7	61 69.3	8 9.1	6 6.8	
	女性 40代	179 100.0	9 5.0	14 7.8	127 70.9	17 9.5	12 6.7	
	女性 50代	213 100.0	8 3.8	18 8.5	149 70.0	22 10.3	16 7.5	
	女性 60代	64 100.0	3 4.7	10 15.6	36 56.3	10 15.6	5 7.8	
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	742 100.0	24 3.2	75 10.1	500 67.4	79 10.6	64 8.6	
	契約社員	94 100.0	1 1.1	11 11.7	66 70.2	11 11.7	5 5.3	
	パート・アルバイト	216 100.0	10 4.6	15 6.9	157 72.7	21 9.7	13 6.0	
	派遣社員	72 100.0	1 1.4	10 13.9	54 75.0	4 5.6	3 4.2	
	経営者・役員	21 100.0	0 0.0	5 23.8	14 66.7	0 0.0	2 9.5	
	自営業主・家族従業者	74 100.0	8 10.8	14 18.9	46 62.2	3 4.1	3 4.1	
	自由業	33 100.0	2 6.1	4 12.1	24 72.7	2 6.1	1 3.0	
	専業主婦(主夫)	43 100.0	4 9.3	2 4.7	35 81.4	0 0.0	2 4.7	
	学生	106 100.0	11 10.4	13 12.3	73 68.9	7 6.6	2 1.9	
	その他	18 100.0	0 0.0	1 5.6	15 83.3	1 5.6	1 5.6	
Q24 (求職活動 時の疾患) SA	がん	217 100.0	8 3.7	25 11.5	152 70.0	12 5.5	20 9.2	
	脳血管疾患	97 100.0	5 5.2	11 11.3	59 60.8	12 12.4	10 10.3	
	心疾患	204 100.0	7 3.4	23 11.3	134 65.7	23 11.3	17 8.3	
	肝炎	121 100.0	3 2.5	14 11.6	89 73.6	11 9.1	4 3.3	
	糖尿病	451 100.0	22 4.9	47 10.4	325 72.1	38 8.4	19 4.2	
	難病	414 100.0	18 4.3	43 10.4	284 68.6	37 8.9	32 7.7	
	Q24S1 (求職 時の疾患の治療 状況) SA	通院治療中	906 100.0	42 4.6	106 11.7	614 67.8	84 9.3	60 6.6
	経過観察中	427 100.0	15 3.5	46 10.8	305 71.4	37 8.7	24 5.6	
治療が終了した	171 100.0	6 3.5	11 6.4	124 72.5	12 7.0	18 10.5		
Q24S3 (求職 時の疾患の申告 状況) SA	全く伝えなかった	768 100.0	28 3.6	82 10.7	557 72.5	63 8.2	38 4.9	
	伝えた	736 100.0	35 4.8	81 11.0	486 66.0	70 9.5	64 8.7	
Q24S7 (就職・ 再就職できた就 職先の就業形 態) SA	正社員	679 100.0	35 5.2	87 12.8	466 68.6	51 7.5	40 5.9	
	契約社員	243 100.0	7 2.9	32 13.2	157 64.6	31 12.8	16 6.6	
	パート・アルバイト	463 100.0	18 3.9	36 7.8	327 70.6	45 9.7	37 8.0	
	派遣社員	119 100.0	3 2.5	8 6.7	93 78.2	6 5.0	9 7.6	
Q24S8 (就職 後の会社からの 配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	15 4.9	32 10.5	175 57.6	34 11.2	48 15.8	
	一部について配慮の適用が	267 100.0	10 3.7	45 16.9	172 64.4	30 11.2	10 3.7	
	配慮の適用はなかった	889 100.0	36 4.0	84 9.4	664 74.7	67 7.5	38 4.3	
	その他	44 100.0	2 4.5	2 4.5	32 72.7	2 4.5	6 13.6	

■クロス集計表(n%表)

Q24-9.前職と比較して、あなたが治療と仕事を両立するうえで、あなたの治療の負担感及び、就職後の職務遂行における負担感はどうなりましたか。

2.職務遂行における負担感

SA

		n	が非常 増した 負担感	増や した負 担感が	変 わら ない	減 つた 負 担感	が非常 減った 負担感
全体		1504 100.0	55 3.7	170 11.3	1023 68.0	138 9.2	118 7.8
SC1 (性別) SA	男性	937 100.0	30 3.2	104 11.1	652 69.6	83 8.9	68 7.3
	女性	567 100.0	25 4.4	66 11.6	371 65.4	55 9.7	50 8.8
SC2 (年齢) SA	20代以下	30 100.0	0 0.0	4 13.3	20 66.7	5 16.7	1 3.3
	30代	140 100.0	7 5.0	18 12.9	92 65.7	11 7.9	12 8.6
	40代	397 100.0	23 5.8	45 11.3	268 67.5	33 8.3	28 7.1
	50代	579 100.0	16 2.8	67 11.6	398 68.7	54 9.3	44 7.6
	60代	358 100.0	9 2.5	36 10.1	245 68.4	35 9.8	33 9.2
SC1・SC2 (性・ 年齢) SA	男性 20代以下	7 100.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	0 0.0
	男性 30代	52 100.0	2 3.8	8 15.4	34 65.4	4 7.7	4 7.7
	男性 40代	218 100.0	12 5.5	21 9.6	146 67.0	23 10.6	16 7.3
	男性 50代	366 100.0	10 2.7	46 12.6	257 70.2	30 8.2	23 6.3
	男性 60代	294 100.0	6 2.0	26 8.8	212 72.1	25 8.5	25 8.5
	女性 20代以下	23 100.0	0 0.0	1 4.3	17 73.9	4 17.4	1 4.3
	女性 30代	88 100.0	5 5.7	10 11.4	58 65.9	7 8.0	8 9.1
	女性 40代	179 100.0	11 6.1	24 13.4	122 68.2	10 5.6	12 6.7
	女性 50代	213 100.0	6 2.8	21 9.9	141 66.2	24 11.3	21 9.9
	女性 60代	64 100.0	3 4.7	10 15.6	33 51.6	10 15.6	8 12.5
SC10 (疾患時 の就労形態) SA	正社員	742 100.0	22 3.0	65 8.8	488 65.8	89 12.0	78 10.5
	契約社員	94 100.0	4 4.3	11 11.7	61 64.9	10 10.6	8 8.5
	パート・アルバイト	216 100.0	6 2.8	17 7.9	161 74.5	15 6.9	17 7.9
	派遣社員	72 100.0	1 1.4	8 11.1	55 76.4	8 11.1	0 0.0
	経営者・役員	21 100.0	1 4.8	4 19.0	12 57.1	2 9.5	2 9.5
	自営業主・家族従業者	74 100.0	4 5.4	18 24.3	46 62.2	5 6.8	1 1.4
	自由業	33 100.0	1 3.0	4 12.1	27 81.8	0 0.0	1 3.0
	専業主婦 (主夫)	43 100.0	3 7.0	5 11.6	32 74.4	1 2.3	2 4.7
	学生	106 100.0	9 8.5	20 18.9	72 67.9	3 2.8	2 1.9
	その他	18 100.0	0 0.0	1 5.6	14 77.8	1 5.6	2 11.1
	無職・働いていなかった	85 100.0	4 4.7	17 20.0	55 64.7	4 4.7	5 5.9
Q24 (求職活動 時の疾患) SA	がん	217 100.0	7 3.2	25 11.5	149 68.7	17 7.8	19 8.8
	脳血管疾患	97 100.0	5 5.2	9 9.3	63 64.9	11 11.3	9 9.3
	心疾患	204 100.0	8 3.9	27 13.2	124 60.8	24 11.8	21 10.3
	肝炎	121 100.0	2 1.7	12 9.9	94 77.7	9 7.4	4 3.3
	糖尿病	451 100.0	16 3.5	37 8.2	339 75.2	37 8.2	22 4.9
	難病	414 100.0	17 4.1	60 14.5	254 61.4	40 9.7	43 10.4
	Q24S1 (求職 時の疾患の治療 状況) SA	通院治療中	906 100.0	36 4.0	111 12.3	603 66.6	87 9.6
経過観察中	427 100.0	13 3.0	49 11.5	298 69.8	35 8.2	32 7.5	
治療が終了した	171 100.0	6 3.5	10 5.8	122 71.3	16 9.4	17 9.9	
Q24S3 (求職 時の疾患の申告 状況) SA	全く伝えなかった	768 100.0	23 3.0	80 10.4	564 73.4	55 7.2	46 6.0
	伝えた	736 100.0	32 4.3	90 12.2	459 62.4	83 11.3	72 9.8
Q24S7 (就職・ 再就職できた就 職先の就業形 態) SA	正社員	679 100.0	32 4.7	88 13.0	462 68.0	56 8.2	41 6.0
	契約社員	243 100.0	7 2.9	33 13.6	156 64.2	29 11.9	18 7.4
	パート・アルバイト	463 100.0	15 3.2	44 9.5	318 68.7	42 9.1	44 9.5
	派遣社員	119 100.0	1 0.8	5 4.2	87 73.1	11 9.2	15 12.6
Q24S8 (就職 後の会社からの 配慮) SA	十分な配慮の適用があった	304 100.0	9 3.0	36 11.8	165 54.3	41 13.5	53 17.4
	一部について配慮の適用が	267 100.0	13 4.9	47 17.6	161 60.3	37 13.9	9 3.4
	配慮の適用はなかった	889 100.0	32 3.6	83 9.3	665 74.8	59 6.6	50 5.6
	その他	44 100.0	1 2.3	4 9.1	32 72.7	1 2.3	6 13.6

■クロス集計表(n%表)

■以下の設問は、新型コロナウイルス感染症の発生、感染拡大期（2020年1月～調査時点）における、あなたの疾患の治療状況についてお聞かせします。
Q26.新型コロナウイルスの感染拡大は、あなたの疾患の治療において、以下のような影響がありましたか。（いくつでも）

	n	通院困難	治療内容の変更をせざるを得なかった	通院頻度が減った（コロナ	手術等の治療が延期された	病状が悪化した	会病院（主治医）への相談機会が減少した	オンライン医療（遠隔治療）が増えた	オンライン処方等により、服薬した	オンライン処方等により、服薬が忘れられた（処方	主治医等からの服薬指導が減少したため、服薬コンプライアンスが低下した	その他	とくに影響はない	新型コロナウイルス発生拡大期に治療が終了してしまっている
全体	8000 100.0	541 6.8	208 2.6	592 7.4	166 2.1	168 2.1	236 3.0	124 1.6	77 1.0	40 0.5	74 0.9	6077 76.0	404 5.1	
SC1 (性別) SA														
男性	5922 100.0	413 7.0	160 2.7	434 7.3	126 2.1	122 2.1	174 2.9	84 1.4	60 1.0	30 0.5	48 0.8	4514 76.2	290 4.9	
女性	2078 100.0	128 6.2	48 2.3	158 7.6	40 1.9	46 2.2	62 3.0	40 1.9	17 0.8	10 0.5	26 1.3	1563 75.2	114 5.5	
SC2 (年齢) SA														
20代以下	135 100.0	20 14.8	12 8.9	26 19.3	16 11.9	12 8.9	13 9.6	10 7.4	10 7.4	6 4.4	2 1.5	59 43.7	2 1.5	
30代	541 100.0	59 10.9	30 5.5	62 11.5	26 4.8	29 5.4	39 7.2	25 4.6	15 2.8	6 1.1	4 0.7	328 60.6	34 6.3	
40代	1806 100.0	149 8.3	60 3.3	152 8.4	43 2.4	46 2.5	55 3.0	34 1.9	16 0.9	12 0.7	25 1.4	1297 71.8	106 5.9	
50代	3498 100.0	212 6.1	63 1.8	227 6.5	47 1.3	57 1.6	89 2.5	37 1.1	22 0.6	9 0.3	26 0.7	2765 79.0	164 4.7	
60代	2020 100.0	101 5.0	43 2.1	125 6.2	34 1.7	24 1.2	40 2.0	18 0.9	14 0.7	7 0.3	17 0.8	1628 80.6	98 4.9	
SC1・SC2 (性別・年齢) SA														
男性 20代以下	42 100.0	7 16.7	5 11.9	11 26.2	8 19.0	6 14.3	6 14.3	5 11.9	6 14.3	3 7.1	0 0.0	8 19.0	1 2.4	
男性 30代	252 100.0	29 11.5	19 7.5	35 13.9	15 6.0	16 6.3	23 9.1	14 5.6	9 3.6	4 1.6	3 1.2	132 52.4	20 7.9	
男性 40代	1152 100.0	105 9.1	46 4.0	99 8.6	36 3.1	36 3.1	42 3.7	26 2.3	14 1.2	10 0.9	13 1.1	813 70.6	64 5.6	
男性 50代	2692 100.0	179 6.6	50 1.9	182 6.8	36 1.3	42 1.6	70 2.6	24 0.9	18 0.7	7 0.3	19 0.7	2109 78.3	131 4.9	
男性 60代	1784 100.0	93 5.2	40 2.2	107 6.0	31 1.7	22 1.2	32 1.8	15 0.8	13 0.7	6 0.3	13 0.7	1452 81.4	74 4.1	
女性 20代以下	93 100.0	13 14.0	7 7.5	15 16.1	8 8.6	6 6.5	7 7.5	5 5.4	4 4.3	3 3.2	2 2.2	51 54.8	1 1.1	
女性 30代	289 100.0	30 10.4	11 3.8	27 9.3	11 3.8	13 4.5	16 5.5	11 3.8	6 2.1	2 0.7	1 0.3	196 67.8	14 4.8	
女性 40代	654 100.0	44 6.7	14 2.1	53 8.1	7 1.1	10 1.5	12 1.8	8 1.2	2 0.3	2 0.3	2 1.8	484 74.0	42 6.4	
女性 50代	806 100.0	33 4.1	13 1.6	45 5.6	11 1.4	15 1.9	19 2.4	13 1.6	4 0.5	2 0.2	7 0.9	656 81.4	33 4.1	
女性 60代	236 100.0	8 3.4	3 1.3	18 7.6	3 1.3	2 0.8	8 3.4	3 1.3	1 0.4	1 0.4	1 1.7	176 74.6	24 10.2	
Q1 (会社在职時の疾患) SA														
がん	1395 100.0	95 6.8	54 3.9	89 6.4	66 4.7	37 2.7	50 3.6	33 2.4	22 1.6	8 0.6	23 1.6	983 70.5	101 7.2	
脳血管疾患	489 100.0	30 6.1	17 3.5	36 7.4	11 2.2	10 2.0	17 3.5	7 1.4	3 0.6	5 1.0	6 1.2	370 75.7	25 5.1	
心疾患	1235 100.0	84 6.8	34 2.8	107 8.7	27 2.2	24 1.9	43 3.5	21 1.7	19 1.5	7 0.6	12 1.0	921 74.6	67 5.4	
肝炎	436 100.0	36 8.3	10 2.3	38 8.7	2 0.5	7 1.6	10 2.3	7 1.6	5 1.1	2 0.5	3 0.7	303 69.5	48 11.0	
糖尿病	2479 100.0	129 5.2	33 1.3	144 5.8	19 0.8	30 1.2	50 2.0	17 0.7	9 0.4	7 0.3	12 0.5	2056 82.9	98 4.0	
難病	1400 100.0	112 8.0	45 3.2	120 8.6	29 2.1	44 3.1	45 3.2	28 2.0	15 1.1	7 0.5	10 0.7	1022 73.0	57 4.1	
SC8 (がんの進行度) SA														
0期	361 100.0	22 6.1	9 2.5	24 6.6	18 5.0	2 0.6	14 3.9	6 1.7	6 1.7	3 0.8	4 1.1	248 68.7	41 11.4	
I期	516 100.0	43 8.3	23 4.5	42 8.1	22 4.3	18 3.5	19 3.7	13 2.5	11 2.1	2 0.4	10 1.9	361 70.0	25 4.8	
II期	268 100.0	20 7.5	20 7.5	25 9.3	17 6.3	14 5.2	11 4.1	13 4.9	5 1.9	5 1.9	4 1.5	185 69.0	8 3.0	
III期	169 100.0	13 7.7	6 3.6	15 8.9	9 5.3	5 3.0	8 4.7	5 3.0	2 1.2	0 0.0	5 3.0	115 68.0	7 4.1	
IV期	111 100.0	10 9.0	6 5.4	9 8.1	4 3.6	4 3.6	3 2.7	3 2.7	0 0.0	1 0.9	2 1.8	73 65.8	11 9.9	
不明	216 100.0	15 6.9	1 0.5	8 3.7	9 4.2	2 0.9	4 1.9	2 0.9	2 0.9	2 0.9	2 0.9	166 76.9	17 7.9	
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA														
取得した	2108 100.0	183 8.7	109 5.2	201 9.5	70 3.3	62 2.9	98 4.6	50 2.4	27 1.3	15 0.7	32 1.5	1477 70.1	107 5.1	
取得していない	4028 100.0	209 5.2	64 1.6	253 6.3	68 1.7	69 1.7	88 2.2	48 1.2	34 0.8	14 0.3	24 0.6	3199 79.4	183 4.5	
そもそも休職制度がない・適用されない	1298 100.0	94 7.2	20 1.5	80 6.2	16 1.2	21 1.6	29 2.2	15 1.2	7 0.9	7 0.5	10 0.8	979 75.4	106 8.2	
Q21S1 (休職期間) SA														
2週間程度	629 100.0	56 8.9	25 4.0	52 8.3	14 2.2	14 2.2	22 3.5	10 1.6	5 0.8	3 0.5	10 1.6	459 73.0	32 5.1	
1か月程度	661 100.0	60 9.1	32 4.8	56 8.5	20 3.0	17 2.6	29 3.9	14 2.1	7 1.1	4 0.6	6 0.9	475 71.9	36 5.4	
2か月程度	287 100.0	18 6.3	24 8.4	33 11.5	15 5.2	12 4.2	15 5.2	7 2.4	5 1.7	3 1.0	4 1.4	197 68.6	7 2.4	
3か月程度	177 100.0	17 9.6	6 3.4	18 10.2	5 2.8	9 5.1	12 6.8	4 5.6	3 2.3	3 1.7	2 1.1	114 64.4	11 6.2	
4～12か月未満	222 100.0	16 7.2	10 4.5	26 11.7	11 5.0	7 3.2	16 7.2	5 2.3	3 1.4	2 0.9	6 2.7	147 66.2	12 5.4	
1年以上	132 100.0	16 12.1	12 9.1	16 12.1	5 3.8	3 2.3	7 5.3	4 3.0	3 2.3	0 0.0	4 3.0	85 64.4	9 6.8	
SC10 (疾患時の就労形態) SA														
正社員	5728 100.0	384 6.7	165 2.9	433 7.6	121 2.1	114 2.0	180 3.1	94 1.6	54 0.9	30 0.5	47 0.8	4322 75.5	313 5.5	
契約社員	480 100.0	29 6.0	7 1.5	26 5.4	11 2.3	9 1.9	15 3.1	5 1.0	8 1.7	1 0.2	5 1.0	380 79.2	20 4.2	
パート・アルバイト	1016 100.0	60 5.9	14 1.4	63 6.2	17 1.7	24 2.4	16 1.6	12 1.2	7 0.7	2 0.2	13 1.3	795 78.2	48 4.7	
派遣社員	210 100.0	13 6.2	7 3.3	12 5.7	5 2.4	5 2.4	4 1.9	2 1.0	4 1.9	3 1.4	1 0.5	158 75.2	15 7.1	
経営者・役員	44 100.0	5 11.4	2 4.5	3 6.8	2 4.5	1 2.3	3 6.8	1 2.3	2 4.5	1 2.3	1 2.3	29 65.9	0 0.0	
自営業主・家族従業者	136 100.0	20 14.7	7 5.1	19 14.0	6 4.4	4 2.9	7 5.1	4 2.9	2 1.5	2 1.5	3 2.2	89 65.4	3 2.2	
自由業	60 100.0	6 10.0	3 5.0	8 13.3	1 1.7	5 8.3	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	42 70.0	1 1.7	
専業主婦（主夫）	54 100.0	2 3.7	1 1.9	3 5.6	0 0.0	1 1.9	0 0.0	1 1.9	0 0.0	1 1.9	0 0.0	45 83.3	1 1.9	
学生	112 100.0	9 8.0	1 0.9	13 11.6	0 0.0	2 1.8	5 4.5	4 3.6	0 0.0	0 0.0	1 0.9	86 76.8	2 1.8	
その他	24 100.0	1 4.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	21 87.5	0 0.0	
無職・働いていなかった	136 100.0	12 8.8	1 0.7	10 7.4	3 2.2	3 2.2	3 3.7	1 0.7	0 0.0	0 0.0	3 2.2	110 80.9	1 0.7	

■クロス集計表(n%表)

O26-1.新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月より前、「コロナ前」）に比べて、勤め先における自身の両立支援について、以下の項目において影響はありましたか。

1.在宅勤務（テレワーク）の頻度

		n	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	該当事項がない
全体		7596 100.0	1183 15.6	579 7.6	1832 24.1	72 0.9	75 1.0	3855 50.8
SC1（性別） SA	男性	5632 100.0	1015 18.0	491 8.7	1456 25.9	52 0.9	60 1.1	2558 45.4
	女性	1964 100.0	168 8.6	88 4.5	376 19.1	20 1.0	15 0.8	1297 66.0
SC2（年齢） SA	20代以下	133 100.0	18 13.5	24 18.0	33 24.8	6 4.5	5 3.8	47 35.3
	30代	507 100.0	76 15.0	44 8.7	117 23.1	17 3.4	2 0.4	251 49.5
	40代	1700 100.0	218 12.8	132 7.8	410 24.1	16 0.9	14 0.8	910 53.5
	50代	3334 100.0	522 15.7	251 7.5	794 23.8	24 0.7	39 1.2	1704 51.1
	60代	1922 100.0	349 18.2	128 6.7	478 24.9	9 0.5	15 0.8	943 49.1
SC1・SC2（性・年齢）SA	男性 20代以下	41 100.0	4 9.8	10 24.4	14 34.1	2 4.9	3 7.3	8 19.5
	男性 30代	232 100.0	41 17.7	29 12.5	67 28.9	11 4.7	1 0.4	83 35.8
	男性 40代	1088 100.0	166 15.3	108 9.9	283 26.0	10 0.9	12 1.1	509 46.8
	男性 50代	2561 100.0	471 18.4	219 8.6	657 25.7	21 0.8	30 1.2	1163 45.4
	男性 60代	1710 100.0	333 19.5	125 7.3	435 25.4	8 0.5	14 0.8	795 46.5
	女性 20代以下	92 100.0	14 15.2	14 15.2	19 20.7	4 4.3	2 2.2	39 42.4
	女性 30代	275 100.0	35 12.7	15 5.5	50 18.2	6 2.2	1 0.4	168 61.1
	女性 40代	612 100.0	52 8.5	24 3.9	127 20.8	6 1.0	2 0.3	401 65.5
	女性 50代	773 100.0	51 6.6	32 4.1	137 17.7	3 0.4	9 1.2	541 70.0
	女性 60代	212 100.0	16 7.5	3 1.4	43 20.3	1 0.5	1 0.5	148 69.8
Q1（会社在职時の疾患）SA	がん	1294 100.0	210 16.2	112 8.7	291 22.5	25 1.9	10 0.8	646 49.9
	脳血管疾患	464 100.0	86 18.5	31 6.7	111 23.9	1 0.2	7 1.5	228 49.1
	心疾患	1168 100.0	203 17.4	103 8.8	292 25.0	13 1.1	12 1.0	545 46.7
	肝炎	388 100.0	68 17.5	25 6.4	105 27.1	3 0.8	3 0.8	184 47.4
	糖尿病	2381 100.0	373 15.7	171 7.2	560 23.5	12 0.5	25 1.0	1240 52.1
	難病	1343 100.0	189 14.1	93 6.9	313 23.3	11 0.8	12 0.9	725 54.0
	不明	199 100.0	34 17.1	13 6.5	46 23.1	2 1.0	1 0.5	103 51.8
SC8（がんの進行度）SA	0期	320 100.0	44 13.8	28 8.8	80 25.0	9 2.8	5 1.6	154 48.1
	I期	491 100.0	83 16.9	49 10.0	101 20.6	6 1.2	4 0.8	248 50.5
	II期	260 100.0	39 15.0	21 8.1	66 25.4	6 2.3	2 0.8	126 48.5
	III期	162 100.0	21 13.0	11 6.8	36 22.2	7 4.3	2 1.2	85 52.5
	IV期	100 100.0	25 25.0	11 11.0	18 18.0	2 2.0	0 0.0	44 44.0
	不明	199 100.0	34 17.1	13 6.5	46 23.1	2 1.0	1 0.5	103 51.8
	Q21（治療・療養の連続2週間以上の休み）SA	取得した	2001 100.0	384 19.2	178 8.9	461 23.0	13 0.6	23 1.1
取得していない	3845 100.0	672 17.5	313 8.1	970 25.2	38 1.0	40 1.0	1812 47.1	
そもそも休職制度がない・適用されない	1192 100.0	73 6.1	44 3.7	241 20.2	14 1.2	6 0.5	814 68.3	
Q21S1（休職期間）SA	2週間程度	597 100.0	115 19.3	49 8.2	155 26.0	1 0.2	4 0.7	273 45.7
	1か月程度	625 100.0	106 17.0	50 8.0	146 23.4	5 0.8	9 1.4	309 49.4
	2か月程度	280 100.0	53 18.9	34 12.1	64 22.9	5 1.8	4 1.4	120 42.9
	3か月程度	166 100.0	37 22.3	16 9.6	35 21.1	0 0.0	2 1.2	76 45.8
	4～12か月未満	210 100.0	48 22.9	18 8.6	40 19.0	2 1.0	2 1.0	100 47.6
	1年以上	123 100.0	25 20.3	11 8.9	21 17.1	0 0.0	2 1.6	64 52.0
	SC10（疾患時の就労形態）SA	正社員	5415 100.0	1000 18.5	490 9.0	1382 25.5	54 1.0	59 1.1
契約社員	460 100.0	72 15.7	21 4.6	100 21.7	2 0.4	4 0.9	261 56.7	
パート・アルバイト	968 100.0	28 2.9	20 2.1	153 15.8	7 0.7	6 0.6	754 77.9	
派遣社員	195 100.0	29 14.9	4 2.1	37 19.0	2 1.0	0 0.0	123 63.1	
経営者・役員	44 100.0	4 9.1	8 18.2	14 31.8	0 0.0	2 4.5	16 36.4	
自営業主・家族従業者	133 100.0	16 12.0	14 10.5	43 32.3	1 0.8	1 0.8	58 43.6	
自由業	59 100.0	8 13.6	5 8.5	24 40.7	4 6.8	1 1.7	17 28.8	
専業主婦（主夫）	53 100.0	1 1.9	2 3.8	15 28.3	0 0.0	1 1.9	34 64.2	
学生	110 100.0	12 10.9	10 9.1	30 27.3	0 0.0	1 0.9	57 51.8	
その他	24 100.0	2 8.3	2 8.3	5 20.8	0 0.0	0 0.0	15 62.5	
無職・働いていなかった	135 100.0	11 8.1	3 2.2	29 21.5	2 1.5	0 0.0	90 66.7	

■クロス集計表(n%表)

O26-1.新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月以前。「コロナ前」）に比べて、勤め先における自身の両立支援について、以下の項目において影響はありましたか。
 2.勤め先での相談機会

SA		n	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	該当事項がない
全体		7596 100.0	108 1.4	315 4.1	3245 42.7	166 2.2	196 2.6	3566 46.9
SC1 (性別) SA	男性	5632 100.0	79 1.4	251 4.5	2579 45.8	141 2.5	150 2.7	2432 43.2
	女性	1964 100.0	29 1.5	64 3.3	666 33.9	25 1.3	46 2.3	1134 57.7
SC2 (年齢) SA	20代以下	132 100.0	13 9.8	30 22.7	44 33.3	3 2.3	3 2.3	39 29.5
	30代	507 100.0	14 2.8	38 7.5	198 39.1	18 3.6	13 2.6	226 44.6
	40代	1700 100.0	30 1.8	87 5.1	685 40.3	36 2.1	52 3.1	810 47.6
	50代	3334 100.0	39 1.2	110 3.3	1450 43.5	82 2.5	79 2.4	1574 47.2
	60代	1922 100.0	12 0.6	49 2.5	868 45.2	27 1.4	49 2.5	917 47.7
SC1・SC2 (性別・年齢) SA	男性 20代以下	40 100.0	5 12.5	15 37.5	13 32.5	1 2.5	0 0.0	6 15.0
	男性 30代	232 100.0	9 3.9	27 11.6	103 44.4	12 5.2	5 2.2	76 32.8
	男性 40代	1088 100.0	22 2.0	75 6.9	472 43.4	30 2.8	34 3.1	455 41.8
	男性 50代	2561 100.0	31 1.2	87 3.4	1193 46.6	71 2.8	64 2.5	1115 43.5
	男性 60代	1710 100.0	12 0.7	46 2.7	798 46.7	27 1.6	47 2.7	780 45.6
	女性 20代以下	92 100.0	8 8.7	15 16.3	31 33.7	2 2.2	3 3.3	33 35.9
	女性 30代	275 100.0	5 1.8	11 4.0	95 34.5	6 2.2	8 2.9	150 54.5
	女性 40代	612 100.0	8 1.3	12 2.0	213 34.8	6 1.0	18 2.9	355 58.0
	女性 50代	773 100.0	8 1.0	23 3.0	257 33.2	11 1.4	15 1.9	459 59.4
	女性 60代	212 100.0	0 0.0	3 1.4	70 33.0	0 0.0	2 0.9	137 64.6
Q1 (会社在职時の疾患) SA	がん	1294 100.0	27 2.1	97 7.5	550 42.5	26 2.0	28 2.2	566 43.7
	脳血管疾患	464 100.0	10 2.2	22 4.7	208 44.8	11 2.4	20 4.3	193 41.6
	心疾患	1168 100.0	19 1.6	57 4.9	554 47.4	31 2.7	31 2.7	476 40.8
	肝炎	388 100.0	5 1.3	15 3.9	162 41.8	3 0.8	16 4.1	187 48.2
	糖尿病	2381 100.0	19 0.8	49 2.1	996 41.8	59 2.5	46 1.9	1212 50.9
	難病	1343 100.0	18 1.3	51 3.8	560 41.7	28 2.1	34 2.5	652 48.5
	不明	199 100.0	3 1.5	10 5.0	86 43.2	4 2.0	4 2.0	92 46.2
SC8 (がんの進行度) SA	0期	320 100.0	10 3.1	19 5.9	133 41.6	7 2.2	8 2.5	143 44.7
	I期	491 100.0	10 2.0	38 7.7	209 42.6	13 2.6	12 2.4	209 42.6
	II期	260 100.0	3 1.2	25 9.6	111 42.7	3 1.2	9 3.5	109 41.9
	III期	162 100.0	8 4.9	8 4.9	59 36.4	3 1.9	5 3.1	79 48.8
	IV期	100 100.0	3 3.0	11 11.0	41 41.0	2 2.0	4 4.0	39 39.0
	不明	199 100.0	3 1.5	10 5.0	86 43.2	4 2.0	4 2.0	92 46.2
Q21 (治療・療養の連続2週間以上の休み) SA	取得した	2001 100.0	61 3.0	142 7.1	910 45.5	51 2.5	70 3.5	767 38.3
	取得していない	3845 100.0	34 0.9	130 3.4	1779 46.3	96 2.5	81 2.1	1725 44.9
	そもそも休職制度がない・適用されない	1192 100.0	3 0.3	19 1.6	341 28.6	11 0.9	24 2.0	794 66.6
Q21S1 (休職期間) SA	2週間程度	597 100.0	14 2.3	26 4.4	278 46.6	14 2.3	15 2.5	250 41.9
	1ヵ月程度	625 100.0	16 2.6	45 7.2	277 44.3	13 2.1	24 3.8	250 40.0
	2ヵ月程度	280 100.0	9 3.2	30 10.7	142 50.7	7 2.5	6 2.1	86 30.7
	3ヵ月程度	166 100.0	7 4.2	17 10.2	78 47.0	6 3.6	5 3.0	53 31.9
	4～12ヵ月未満	210 100.0	8 3.8	14 6.7	84 40.0	8 3.8	15 7.1	81 38.6
	1年以上	123 100.0	7 5.7	10 8.1	51 41.5	3 2.4	5 4.1	47 38.2
SC10 (疾患時の就労形態) SA	正社員	5415 100.0	86 1.6	242 4.5	2480 45.8	137 2.5	144 2.7	2326 43.0
	契約社員	460 100.0	3 0.7	20 4.3	192 41.7	7 1.5	12 2.6	226 49.1
	パート・アルバイト	968 100.0	6 0.6	23 2.4	289 29.9	10 1.0	14 1.4	626 64.7
	派遣社員	195 100.0	3 1.5	6 3.1	69 35.4	4 2.1	5 2.6	108 55.4
	経営者・役員	44 100.0	1 2.3	5 11.4	19 43.2	2 4.5	2 4.5	15 34.1
	自営業主・家族従業者	133 100.0	3 2.3	9 6.8	53 39.8	3 2.3	4 3.0	61 45.9
	自由業	59 100.0	1 1.7	2 3.4	25 42.4	1 1.7	6 10.2	24 40.7
	専業主婦(主夫)	53 100.0	1 1.9	1 1.9	16 30.2	0 0.0	1 1.9	34 64.2
	学生	110 100.0	2 1.8	5 4.5	47 42.7	0 0.0	4 3.6	52 47.3
	その他	24 100.0	0 0.0	0 0.0	11 45.8	0 0.0	0 0.0	13 54.2
	無職・働いていなかった	135 100.0	2 1.5	2 1.5	44 32.6	2 1.5	4 3.0	81 60.0

■クロス集計表(n%表)

Q26-2.新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月より前。「コロナ前」）に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大により、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

1. 治療の負担感

		n	増 し た 負 担 感	し や た 負 担 感 が 増	変 わ ら な い	減 や つ た 負 担 感	減 非 つ た に 負 担 感	い で （ 等 ） 勤 め 先 が な い	該 項 が な い	
全体		7596 100.0	314 4.1	919 12.1	6100 80.3	132 1.7	131 1.7	0	0.0	
SC1（性別） SA	男性	5632 100.0	221 3.9	706 12.5	4512 80.1	101 1.8	92 1.6	0	0.0	
	女性	1964 100.0	93 4.7	213 10.8	1588 80.9	31 1.6	39 2.0	0	0.0	
SC2（年齢） SA	20代以下	133 100.0	11 8.3	36 27.1	74 55.6	9 6.8	3 2.3	0	0.0	
	30代	507 100.0	36 7.1	92 18.1	349 68.8	11 2.2	19 3.7	0	0.0	
	40代	1700 100.0	70 4.1	219 12.9	1347 79.2	29 1.7	35 2.1	0	0.0	
	50代	3334 100.0	150 4.5	369 11.1	2714 81.4	59 1.8	42 1.3	0	0.0	
	60代	1922 100.0	47 2.4	203 10.6	1616 84.1	24 1.2	32 1.7	0	0.0	
	SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	41 100.0	5 12.2	14 34.1	17 41.5	4 9.8	1 2.4	0	0.0
	男性 30代	232 100.0	23 9.9	47 20.3	145 62.5	7 3.0	10 4.3	0	0.0	
	男性 40代	1088 100.0	41 3.8	161 14.8	840 77.2	24 2.2	22 2.0	0	0.0	
	男性 50代	2561 100.0	111 4.3	298 11.6	2076 81.1	46 1.8	30 1.2	0	0.0	
	男性 60代	1710 100.0	41 2.4	186 10.9	1434 83.9	20 1.2	29 1.7	0	0.0	
	女性 20代以下	92 100.0	6 6.5	22 23.9	57 62.0	5 5.4	2 2.2	0	0.0	
	女性 30代	275 100.0	13 4.7	45 16.4	204 74.2	4 1.5	9 3.3	0	0.0	
	女性 40代	612 100.0	29 4.7	58 9.5	507 82.8	5 0.8	13 2.1	0	0.0	
	女性 50代	773 100.0	39 5.0	71 9.2	638 82.5	13 1.7	12 1.6	0	0.0	
	女性 60代	212 100.0	6 2.8	17 8.0	182 85.8	4 1.9	3 1.4	0	0.0	
Q1（会社 在籍時の疾患）SA	がん	1294 100.0	68 5.3	175 13.5	997 77.0	28 2.2	26 2.0	0	0.0	
	脳血管疾患	464 100.0	16 3.4	53 11.4	366 78.9	15 3.2	14 3.0	0	0.0	
	心疾患	1168 100.0	43 3.7	166 14.2	915 78.3	27 2.3	17 1.5	0	0.0	
	肝炎	388 100.0	12 3.1	37 9.5	326 84.0	4 1.0	9 2.3	0	0.0	
	糖尿病	2381 100.0	84 3.5	239 10.0	2000 84.0	28 1.2	30 1.3	0	0.0	
	難病	1343 100.0	51 3.8	164 12.2	1078 80.3	22 1.6	28 2.1	0	0.0	
	SC8（がんの進 行度）SA	0期	320 100.0	10 3.1	33 10.3	263 82.2	4 1.3	10 3.1	0	0.0
		I期	491 100.0	24 4.9	73 14.9	372 75.8	16 3.3	6 1.2	0	0.0
	II期	260 100.0	15 5.8	49 18.8	190 73.1	3 1.2	3 1.2	0	0.0	
	III期	162 100.0	14 8.6	24 14.8	117 72.2	2 1.2	5 3.1	0	0.0	
	IV期	100 100.0	13 13.0	21 21.0	59 59.0	6 6.0	1 1.0	0	0.0	
	不明	199 100.0	8 4.0	20 10.1	164 82.4	1 0.5	6 3.0	0	0.0	
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA	取得した	2001 100.0	119 5.9	310 15.5	1515 75.7	36 1.8	21 1.0	0	0.0	
	取得していない	3845 100.0	96 2.5	400 10.4	3237 84.2	61 1.6	51 1.3	0	0.0	
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1192 100.0	59 4.9	124 10.4	930 78.0	27 2.3	52 4.4	0	0.0	
Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	597 100.0	31 5.2	90 15.1	465 77.9	4 0.7	7 1.2	0	0.0	
	1か月程度	625 100.0	31 5.0	90 14.4	486 77.8	10 1.6	8 1.3	0	0.0	
	2か月程度	280 100.0	14 5.0	53 18.9	199 71.1	10 3.6	4 1.4	0	0.0	
	3か月程度	166 100.0	11 6.6	19 11.4	129 77.7	5 3.0	2 1.2	0	0.0	
	4～12か月未満	210 100.0	21 10.0	38 18.1	147 70.0	4 1.9	0 0.0	0	0.0	
	1年以上	123 100.0	11 8.9	20 16.3	89 72.4	3 2.4	0 0.0	0	0.0	
	SC10（疾患時 の就労形態）SA	正社員	5415 100.0	199 3.7	649 12.0	4387 81.0	96 1.8	84 1.6	0	0.0
契約社員		460 100.0	21 4.6	61 13.3	359 78.0	6 1.3	13 2.8	0	0.0	
パート・アルバイト		968 100.0	45 4.6	98 10.1	785 81.1	17 1.8	23 2.4	0	0.0	
派遣社員		195 100.0	9 4.6	26 13.3	151 77.4	5 2.6	4 2.1	0	0.0	
経営者・役員		44 100.0	4 9.1	12 27.3	27 61.4	1 2.3	0 0.0	0	0.0	
自営業主・家族従業者		133 100.0	13 9.8	25 18.8	94 70.7	0 0.0	1 0.8	0	0.0	
自由業		59 100.0	10 16.9	9 15.3	39 66.1	1 1.7	0 0.0	0	0.0	
専業主婦（主夫）		53 100.0	3 5.7	5 9.4	42 79.2	2 3.8	1 1.9	0	0.0	
学生		110 100.0	5 4.5	17 15.5	86 78.2	2 1.8	0 0.0	0	0.0	
その他		24 100.0	0 0.0	1 4.2	22 91.7	1 4.2	0 0.0	0	0.0	
無職・働いていなかった		135 100.0	5 3.7	16 11.9	108 80.0	1 0.7	5 3.7	0	0.0	

■クロス集計表(n%表)

Q26-2.新型コロナウイルス感染症の発生前（2019年12月より前。「コロナ前」）に比べて、新型コロナウイルスの感染拡大により、あなたの治療の負担感及び勤め先での職務遂行における負担感はどうなりましたか。

2.勤め先での職務遂行における負担感 SA

		n	増 し た に 負 担 感 が	し や た 負 担 感 が 増	変 わ ら な い	減 や つ た 負 担 感 が	減 つ た に 負 担 感 が	い て も 勤 め 先 が な い	（ 該 項 に 無 い ）	
全体		7596 100.0	304 4.0	815 10.7	5913 77.8	230 3.0	86 1.1	248 3.3		
SC1（性別） SA	男性	5632 100.0	207 3.7	598 10.6	4420 78.5	179 3.2	65 1.2	163 2.9		
	女性	1964 100.0	97 4.9	217 11.0	1493 76.0	51 2.6	21 1.1	85 4.3		
SC2（年齢） SA	20代以下	133 100.0	11 8.3	32 24.1	75 56.4	10 7.5	3 2.3	2 1.5		
	30代	507 100.0	40 7.9	71 14.0	338 66.7	17 3.4	10 2.0	31 6.1		
	40代	1700 100.0	85 5.0	202 11.9	1287 75.7	58 3.4	14 0.8	54 3.2		
	50代	3334 100.0	128 3.8	343 10.3	2625 78.7	97 2.9	33 1.0	108 3.2		
	60代	1922 100.0	40 2.1	167 8.7	1588 82.6	48 2.5	26 1.4	53 2.8		
	SC1・SC2（性・ 年齢）SA	男性 20代以下	41 100.0	5 12.2	14 34.1	17 41.5	5 12.2	0 0.0	0 0.0	
男性 30代		232 100.0	22 9.5	41 17.7	145 62.5	10 4.3	5 2.2	9 3.9		
男性 40代		1088 100.0	50 4.6	145 13.3	807 74.2	42 3.9	10 0.9	34 3.1		
男性 50代		2561 100.0	96 3.7	251 9.8	2034 79.4	77 3.0	26 1.0	77 3.0		
男性 60代		1710 100.0	34 2.0	147 8.6	1417 82.9	45 2.6	24 1.4	43 2.5		
女性 20代以下		92 100.0	6 6.5	18 19.6	58 63.0	5 5.4	3 3.3	2 2.2		
女性 30代		275 100.0	18 6.5	30 10.9	193 70.2	7 2.5	5 1.8	22 8.0		
女性 40代		612 100.0	35 5.7	57 9.3	480 78.4	16 2.6	4 0.7	20 3.3		
女性 50代		773 100.0	32 4.1	92 11.9	591 76.5	20 2.6	7 0.9	31 4.0		
女性 60代		212 100.0	6 2.8	20 9.4	171 80.7	3 1.4	2 0.9	10 4.7		
Q1（会社 在籍時の疾患）SA		がん	1294 100.0	67 5.2	157 12.1	964 74.5	55 4.3	18 1.4	33 2.6	
		脳血管疾患	464 100.0	23 5.0	58 12.5	335 72.2	22 4.7	7 1.5	19 4.1	
	心疾患	1168 100.0	40 3.4	161 13.8	885 75.8	39 3.3	18 1.5	25 2.1		
	肝炎	388 100.0	13 3.4	39 10.1	306 78.9	13 3.4	4 1.0	13 3.4		
	糖尿病	2381 100.0	74 3.1	185 7.8	1996 83.8	48 2.0	13 0.5	65 2.7		
	難病	1343 100.0	59 4.4	144 10.7	1030 76.7	46 3.4	20 1.5	44 3.3		
	SC8（がんの進 行度）SA	0期	320 100.0	17 5.3	27 8.4	256 80.0	6 1.9	4 1.3	10 3.1	
		I期	491 100.0	22 4.5	70 14.3	354 72.1	23 4.7	12 2.4	10 2.0	
II期		260 100.0	18 6.9	36 13.8	189 72.7	9 3.5	4 1.5	4 1.5		
III期		162 100.0	9 5.6	22 13.6	114 70.4	6 3.7	3 1.9	8 4.9		
IV期		100 100.0	8 8.0	18 18.0	58 58.0	9 9.0	2 2.0	5 5.0		
不明		199 100.0	6 3.0	22 11.1	156 78.4	7 3.5	2 1.0	6 3.0		
Q21（治療・療 養の連続2週間 以上の休み）SA		取得した	2001 100.0	124 6.2	311 15.5	1418 70.9	80 4.0	26 1.3	42 2.1	
	取得していない	3845 100.0	94 2.4	335 8.7	3198 83.2	110 2.9	41 1.1	67 1.7		
	そもそも休職制度がない・適用 されない	1192 100.0	58 4.9	98 8.2	900 75.5	33 2.8	13 1.1	90 7.6		
	Q21S1（休職 期間）SA	2週間程度	597 100.0	25 4.2	89 14.9	448 75.0	17 2.8	4 0.7	14 2.3	
1か月程度		625 100.0	39 6.2	86 13.8	455 72.8	26 4.2	9 1.4	10 1.6		
2か月程度		280 100.0	13 4.6	54 19.3	190 67.9	15 5.4	4 1.4	4 1.4		
3か月程度		166 100.0	14 8.4	28 16.9	113 68.1	5 3.0	3 1.8	3 1.8		
4～12か月未満		210 100.0	22 10.5	37 17.6	134 63.8	12 5.7	1 0.5	4 1.9		
1年以上		123 100.0	11 8.9	17 13.8	78 63.4	5 4.1	5 4.1	7 5.7		
SC10（疾患時 の就労形態）SA		正社員	5415 100.0	220 4.1	573 10.6	4272 78.9	170 3.1	62 1.1	118 2.2	
	契約社員	460 100.0	15 3.3	54 11.7	352 76.5	16 3.5	7 1.5	16 3.5		
	パート・アルバイト	968 100.0	37 3.8	100 10.3	740 76.4	30 3.1	9 0.9	52 5.4		
	派遣社員	195 100.0	4 2.1	17 8.7	152 77.9	7 3.6	2 1.0	13 6.7		
	経営者・役員	44 100.0	4 9.1	9 20.5	28 63.6	0 0.0	1 2.3	2 4.5		
	自営業主・家族従業者	133 100.0	10 7.5	14 10.5	99 74.4	1 0.8	1 0.8	8 6.0		
	自由業	59 100.0	3 5.1	8 13.6	41 69.5	0 0.0	2 3.4	5 8.5		
	専業主婦（主夫）	53 100.0	2 3.8	4 7.5	40 75.5	1 1.9	0 0.0	6 11.3		
	学生	110 100.0	5 4.5	13 11.8	86 78.2	3 2.7	0 0.0	3 2.7		
	その他	24 100.0	0 0.0	3 12.5	18 75.0	0 0.0	1 4.2	2 8.3		
	無職・働いていなかった	135 100.0	4 3.0	20 14.8	85 63.0	2 1.5	1 0.7	23 17.0		

JILPT 調査シリーズ No.241
治療と仕事の両立に関する実態調査（患者 WEB 調査）

発行年月日 2024年3月26日
編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構
〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104